

6. 生 物

6. 生物

6.1 評価の進め方

6.1.1 評価方針

ダム管理フォローアップ制度は、適切なダム管理を行っていく重要性を鑑み、事業の効果や環境への影響等を分析、評価し、必要に応じて改善措置を講じる取り組みである。

各ダムで5年ごとに過去の調査結果の分析・評価を行い、定期報告書を作成する。

ここでは、猿谷ダムの「河川水辺の国勢調査」の結果を活用し、生物に関する評価としてダム湖及びその周辺の環境特性の把握を行い、生物の生育・生息状況に変化が生じているかどうかを整理した。

検証、評価する項目は以下のとおりである。

- (1) 生物の生息・生育状況の変化の検証
- (2) 生物の生息・生育状況の変化の評価
- (3) 環境保全対策の効果の評価

6.1.2 評価手順

生物に関する評価の手順を図 6.1.2-1 に示す。

収集した資料をもとに、基礎情報としてダム湖及びその周辺の環境の把握を行った。

生物の生息・生育状況の変化の状況やダムの特性(立地条件、経年変化、既往調査結果等)を踏まえ、ダムの存在やダムの運用・管理に伴う影響を把握するために必要と考えられる分析対象種を選定した。

次に、選定した分析対象種が影響を受けると考えられる環境エリア毎に、生物の生息・生育環境条件の状況と生物の生息・生育状況を経年的に比較検討した。生物の生息・生育状況に変化が見られた場合は、その変化がダムの存在やダムの運用・管理に伴う影響か、それ以外による影響かの観点から変化の要因を検討し、ダムとの関連を検証した。その結果について評価の視点を定め、分析対象種を生物群毎に評価した。

また、重要な種(以下「重要種」という。)、国外外来種(以下「外来種」という。)は、経年的な確認状況だけでなく、個体数などの基本情報を整理し、生態的な特徴から、ダムの存在やダムの運用・管理に伴う影響の有無や程度を分析し、今後の環境保全対策等の必要性や方向性を検討した。

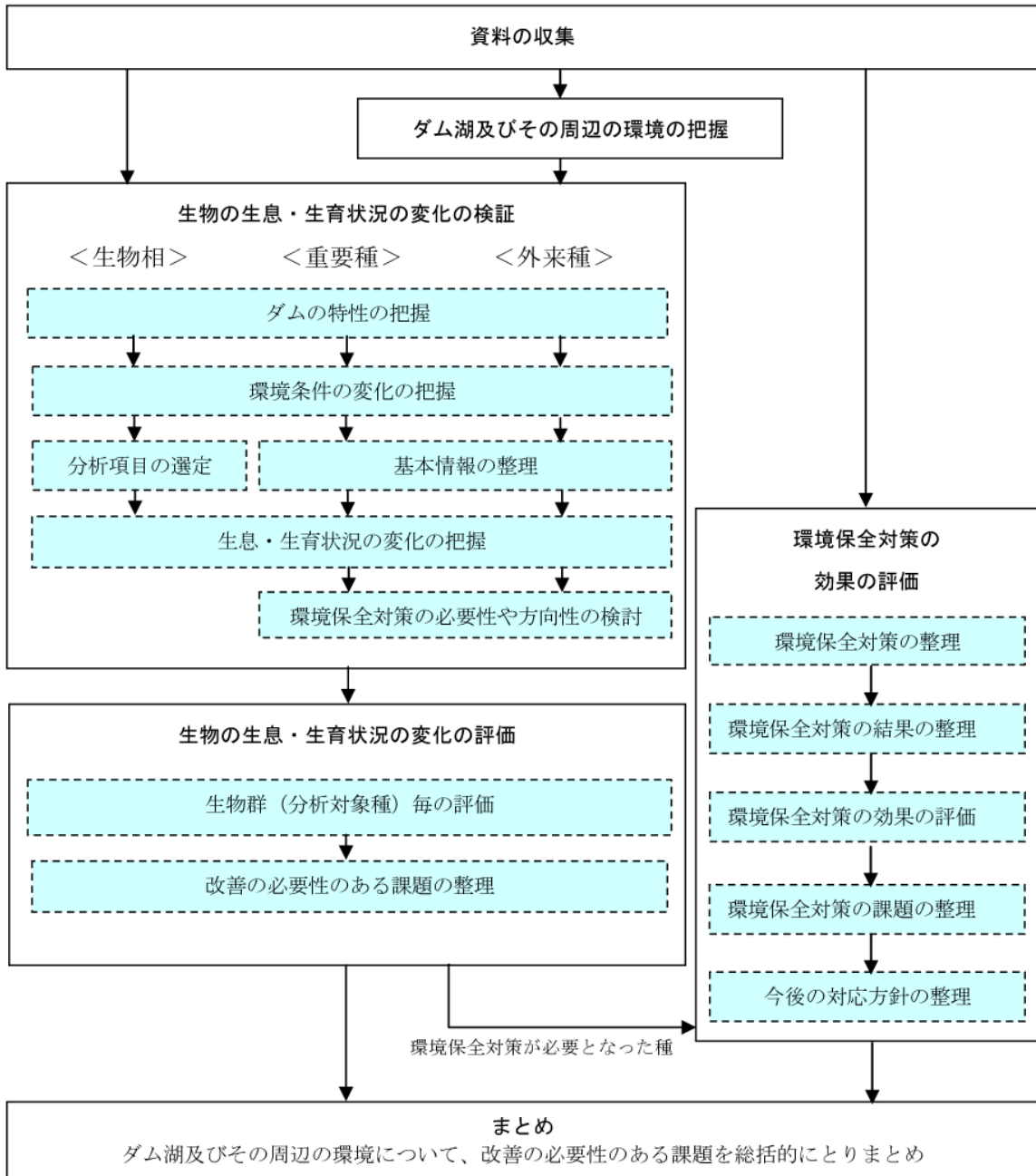


図 6.1.2-1 猿谷ダムの生物に関する定期報告書の検討手順

6.1.3 調査実施状況の整理

(1) 資料の収集

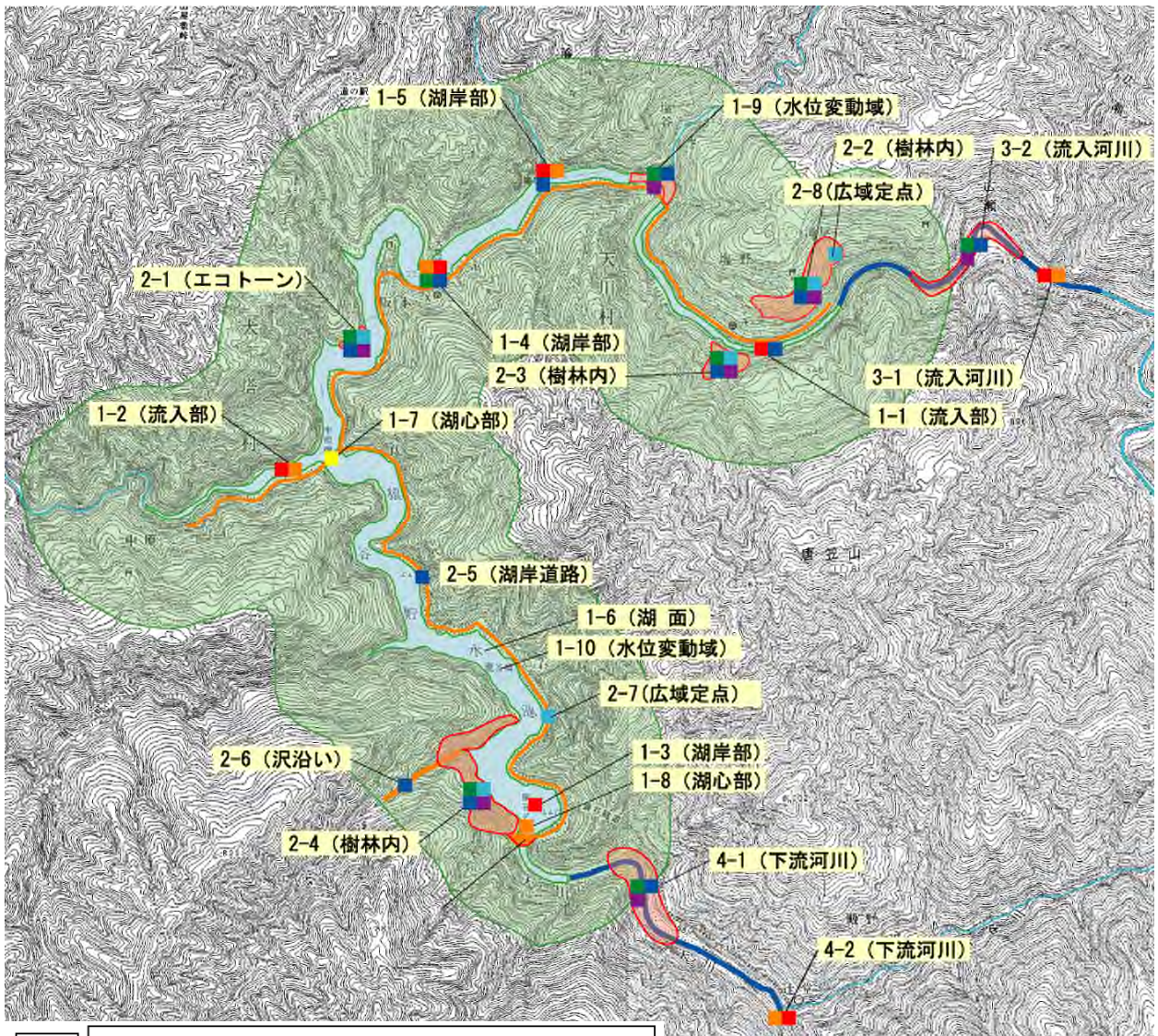
猿谷ダムにおいて生物に関する資料収集の対象を表 6.1.3-1 に示す。調査対象範囲を表 6.1.3-2、図 6.1.3-1 に、調査実施状況を表 6.1.3-3 に示す。

表 6.1.3-1 生物に関する資料収集の対象

区分	資料	備考
水国調査	猿谷ダム周辺で実施された生物等に関する河川水辺の国勢調査(ダム湖版)結果	全国統一の調査手法によるダム湛水後の生物の生息・生育状況の把握に使用する。
水質・底質等調査	猿谷ダム湖内で実施された水質に関する定期採水調査結果	ダム湖内における植物プランクトンの生育状況の把握に使用する。
その他	上記以外の猿谷ダム周辺で実施された生物等に関する環境調査結果	ダム湛水後の生物の生息・生育状況の把握に使用する。

表 6.1.3-2 調査の対象範囲

環境区分	調査の対象範囲	設定根拠
ダム湖内	ダム湖内(平常時最高貯水位より内側の貯水池)	湛水域として直接冠水する範囲である。
流入河川	ダム湖平常時最高貯水位より上流の天の川本川(広瀬地点)及び中原川	各生物調査の地点が設定されており、検証が可能である。 これより上流には、調査地点が設定されていない。
下流河川	猿谷ダム堤体より下流(堂平橋地点)	各生物調査の地点が設定されており、検証が可能である。 猿谷ダム下流において、堤体に最も近い地点であり、ダムの影響の検証を行うのに適している。
ダム湖周辺	ダム湖の湛水面から概ね500mの範囲内(ダム湖内を除く) 上記のダム湖内、流入河川、下流河川とした区域以外の陸域	河川水辺の国勢調査(植物)の調査対象範囲となっており、植生図が作成されている。 この範囲内で陸上動植物の調査が実施されている。



凡 例 (調査地区)

- | | |
|---------------|---------------|
| ■ : 魚 類 | ■ : 鳥 類 |
| ■ : 底生動物 | ■ : 両生・爬虫・哺乳類 |
| ■ : 動植物プランクトン | ■ : 陸上昆虫類等 |
| ■ : 植 物 | |

※鳥類についてはダム湖全域を対象とした移動定点調査
および流入河川、下流河川を対象としたスポットセン
サス調査を実施する。

図 6.1.3-1 調査対象範囲の環境区分

表 6.1.3-3 年度別調査実施状況の整理（自然環境調査）（1/2）

年度	調査件名	調査区分	調査目的	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類・爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類
平成4年度	猿谷ダム自然環境調査作業	水国調査	生息・生育実態の把握				○	○	○	○
平成5年度	猿谷ダム自然環境調査作業	水国調査	生息・生育実態の把握				○	○	○	○
平成6年度	猿谷ダム自然環境調査作業	水国調査	生息・生育実態の把握				○		○	○
	猿谷ダム貯水池内淡水生物調査作業	水国調査	生息概要の把握	○	○	○				
平成7年度	猿谷ダム自然環境調査作業	水国調査	生息実態の把握							○
	猿谷ダム動植物プランクトン分析作業	水国調査	動植物プランクトンの分析			○				
平成8年度	猿谷ダム自然環境調査作業	水国調査	生息実態の把握					○		
平成9年度	猿谷ダム自然環境調査作業	水国調査	生育実態の把握				○			
平成10年	猿谷ダム環境調査業務	水国調査	生息実態の把握						○	
平成11年度	猿谷ダム自然環境調査業務(魚介類)	水国調査	生息実態の把握	○						
	猿谷ダム自然環境調査業務(底生動物)	水国調査	生息実態の把握		○					
	猿谷ダム自然環境調査業務(動植物プランクトン)	水国調査	生息実態の把握			○				
平成12年	陸上昆虫類自然環境調査	水国調査	生息実態の把握							○
平成13年	鳥類自然環境調査業務	水国調査	生息実態の把握					○		
平成14年度	植物自然環境調査業務	水国調査	生育実態の把握				○			
	熊野川上流猛禽類調査業務	その他の調査	クマタカの営巣状況や行動圏等の把握					○		
平成15年	猿谷ダム自然環境調査業務	水国調査	生息実態の把握						○	
平成16年	猿谷ダム魚類等自然環境調査業務	水国調査	生息実態の把握	○	○	○				
平成17年	猿谷ダム自然環境調査業務	水国調査	生息実態の把握							○

表 6.1.3-3 年度別調査実施状況の整理（自然環境調査）（2/2）

年度	調査件名	調査区分	調査目的	魚類	底生動物	動植物プランクトン	植物	鳥類	両生類 爬虫類・哺乳類	陸上昆虫類
平成18年度	猿谷ダム魚類自然環境調査他業務	水国調査	生息実態の把握	○						
平成19年度	猿谷ダム自然環境調査業務	水国調査	生息実態の把握		○	○				
平成20年度	猿谷ダム自然環境調査業務	水国調査	生息実態の把握					○		
平成21年度	猿谷ダム自然環境調査他業務	水国調査	生育実態の把握				○			
平成22年度	猿谷ダム環境基図作成業務	水国調査	生育実態の把握				○			
平成23年度	猿谷ダム水辺現地調査（魚類）業務	水国調査	生息実態の把握	○						
平成24年度	猿谷ダム自然環境調査（底生動物・動植物プランクトン）業務	水国調査	生息実態の把握		○	○				
平成25年度	紀の川ダム統管内モニタリング調査業務 【猿谷ダム河川水辺の国勢調査（両生類・爬虫類・哺乳類）編】	水国調査	生息実態の把握						○	
平成26年度	大滝ダムモニタリング調査他業務 【猿谷ダム河川水辺の国勢調査】（陸上昆虫類等調査）編	水国調査	生息実態の把握							○
平成26年度	大滝ダムモニタリング調査他業務 【猿谷ダム河川水辺の国勢調査】（植物調査）編	水国調査	生育実態の把握				○			
平成27年度	紀の川ダム統管内河川水辺の国勢調査他業務 【猿谷ダム河川水辺の国勢調査（ダム湖環境基図作成調査）編】	水国調査	生育実態の把握				○			
平成28年度	猿谷ダム水辺現地調査（魚類）業務	水国調査	生息実態の把握	○						

: 今回報告内容（以下同じ）

(2) 調査地区の変更等

猿谷ダムにおける生物調査の実施状況を表 6.1.3-4 に示す。

平成4年度から河川水辺の国勢調査が始まり、「平成6年度版 河川水辺の国勢調査マニュアル(案)(ダム湖版 生物調査編)」に則った調査が行われるようになった。平成18年度に調査マニュアルの改定があり、調査地区の見直しを行った。

なお、調査地点の考え方については、平成13年度から、陸域調査(植物、鳥類、両生類、爬虫類、哺乳類、陸上昆虫類等)の調査地点の設定の考え方が改定されている。

表 6.1.3-4 猿谷ダムにおける生物調査の実施状況

調査項目	水国1 巡目					水国2 巡目					水国3 巡目					水国4 巡目					水国5 巡目					備考			
	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度				
河川水辺の国勢調査	魚類			●						●					●						●					●	平成13年度以前は魚介類		
	底生動物			●						●					●							●							
	動植物プランクトン			●	▲					●					●														
	植物	植物相	●	●				●						●									●						
		基因			●			●						●									●						
	鳥類	●	●			●				●												●							
	両生類・爬虫類・哺乳類	●	●	●				●						●												●			
陸上昆虫類等	●	●	●	●					●					●										●					
独自調査																													
	猛禽類																												

● : 河川水辺の国勢調査、▲ : その他の調査
 ■ : 今回報告内容

※魚類調査については平成13年以前は魚介類調査として実施されていた。

- 1) 平成4年度 猿谷ダム河川水辺の国勢調査開始(猿谷ダム管理開始後23年目)
- 2) 平成6年度～「河川水辺の国勢調査マニュアル(案)(ダム湖版)」(平成6年度版)に則る。
- 3) 平成13年度～陸域調査(植物、鳥類、両・爬・哺、陸上昆虫類等)の調査地区の設定の考え方が改定されている。
 - 群落面積の大きい順(3位まで)の各群落内と、特徴的な群落内に調査地区を設置
 - 群落以外では「林縁部」と「河畔」に調査地点を設置
- 4) 平成18年度～「河川水辺の国勢調査マニュアル(案)(ダム湖版)」(平成18年度版)に改定。(調査頻度、調査地点等の設定について改定。)
 - 水系全体で同じ項目を同じ年に実施
 - 魚類と底生動物、植物と陸上昆虫類等、生態学的な関連性から、調査地区の調査時期の見直し。
 - ダム湖環境エリア区分(ダム湖、ダム湖周辺、流入河川、下流河川、その他(エコトーン・地形改変箇所・環境創出箇所))毎に調査地区、調査ルート等の見直し。
 - 植物(植物相)、鳥類、両・爬・哺、陸上昆虫類等は、調査を5年に1度から10年に1度に変更
- 5) 平成23年度～「河川水辺の国勢調査マニュアル(案)(ダム湖版)」(平成18年度版)を一部改定
 - 文献調査の簡素化
- 6) 平成28年度～「河川水辺の国勢調査マニュアル(案)(ダム湖版)」(平成28年度版)に改定
 - 動植物プランクトン調査の調査手法・頻度等の見直し、アドバイザー制度の廃止、定期水質調査との連携
 - ダム湖周辺(樹林内)調査地区の見直し(陸域調査地区廃止検討の手続き)
 - 底生動物調査の定性調査における調査対象環境区分の統合

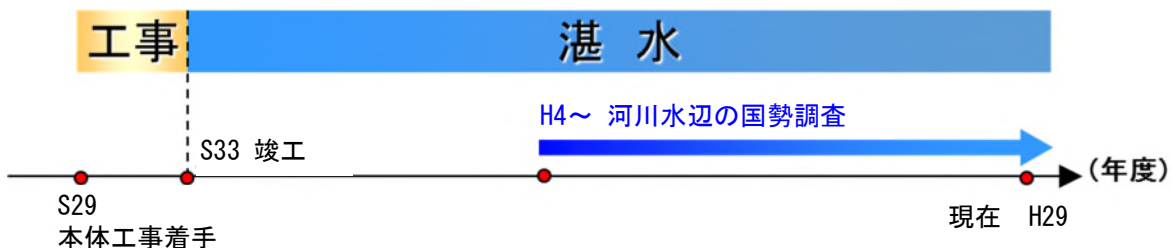


図 6.1.3-2 調査期間概要

6.1.4 各生物の調査実施状況

(1) 魚類調査実施状況

魚類に関わる調査について、調査実施内容を表 6.1.4-1 に、調査位置図を図 6.1.4-1 に示す。

表 6.1.4-1 魚類調査内容一覧（自然環境調査）

年度	調査件名	調査地点		調査時期				調査方法
				春	夏	秋	冬	
平成 6 年度	河川水辺の国勢調査による魚介類調査	湖内	No. 2, 6, 7, 8, 9	5 月	7 月			湖内：三枚網、刺網、手網、もんどり、プラビン 流入部：三枚網、袖網 流入河川、下流河川：刺網、手網、投網
		流入部	No. 10, 11, 12					
		流入河川	No. S0					
		下流河川	No. 0					
平成 11 年度	河川水辺の国勢調査による魚介類調査	湖内	No. 2, 6, 7, 8, 9	5 ・ 6 月		11 月		湖内：タモ網・セルビン・その他 流入部：投網・タモ網・その他 流入河川、下流河川：投網、タモ網、その他
		流入部	No. 10, 11, 12					
		流入河川	No. S0					
		下流河川	No. 0					
平成 16 年度	河川水辺の国勢調査による魚介類調査	湖内	網場、阪本取水口、大塔橋、簾橋、塩野橋	5 月		11 月		湖内：刺網・セルビン 流入部：刺網・投網・タモ網・セルビン・その他 流入河川、下流河川：刺網・投網・タモ網・その他
		流入部	黒河谷、中原川、塩野					
		流入河川	広瀬					
		下流河川	堂平橋					
平成 18 年度	河川水辺の国勢調査による魚介類調査	湖内	網場、大塔橋、簾橋	6 月		10 月		湖内：投網・タモ網・刺網・セルビン 流入部：投網・タモ網・刺網・セルビン・その他 流入河川、下流河川：投網、タモ網・刺網・その他
		流入部	中原川、塩野					
		流入河川	広瀬					
		下流河川	堂平橋					
平成 23 年度	河川水辺の国勢調査による魚介類調査	湖内	網場、大塔橋、簾橋	6 月				湖内：投網・タモ網・刺網・セルビン 流入部：投網・タモ網・刺網・セルビン 流入河川、下流河川：投網、タモ網・刺網・その他
		流入部	中原川、塩野					
		流入河川	広瀬					
		下流河川	堂平橋					
平成 28 年度	河川水辺の国勢調査による魚介類調査	湖内	網場、大塔橋、簾橋	6 月		10 月		湖内、流入部：投網・タモ網・刺網・はえなわ・セルビン・電撃捕獲器 流入河川、下流河川：投網・タモ網・刺網・はえなわ・セルビン・電撃捕獲器
		流入部	中原川、塩野					
		流入河川	広瀬橋上流					
		下流河川	旧堂平橋					

※H23 は台風 12 号 (H23. 9) による出水前の調査結果である

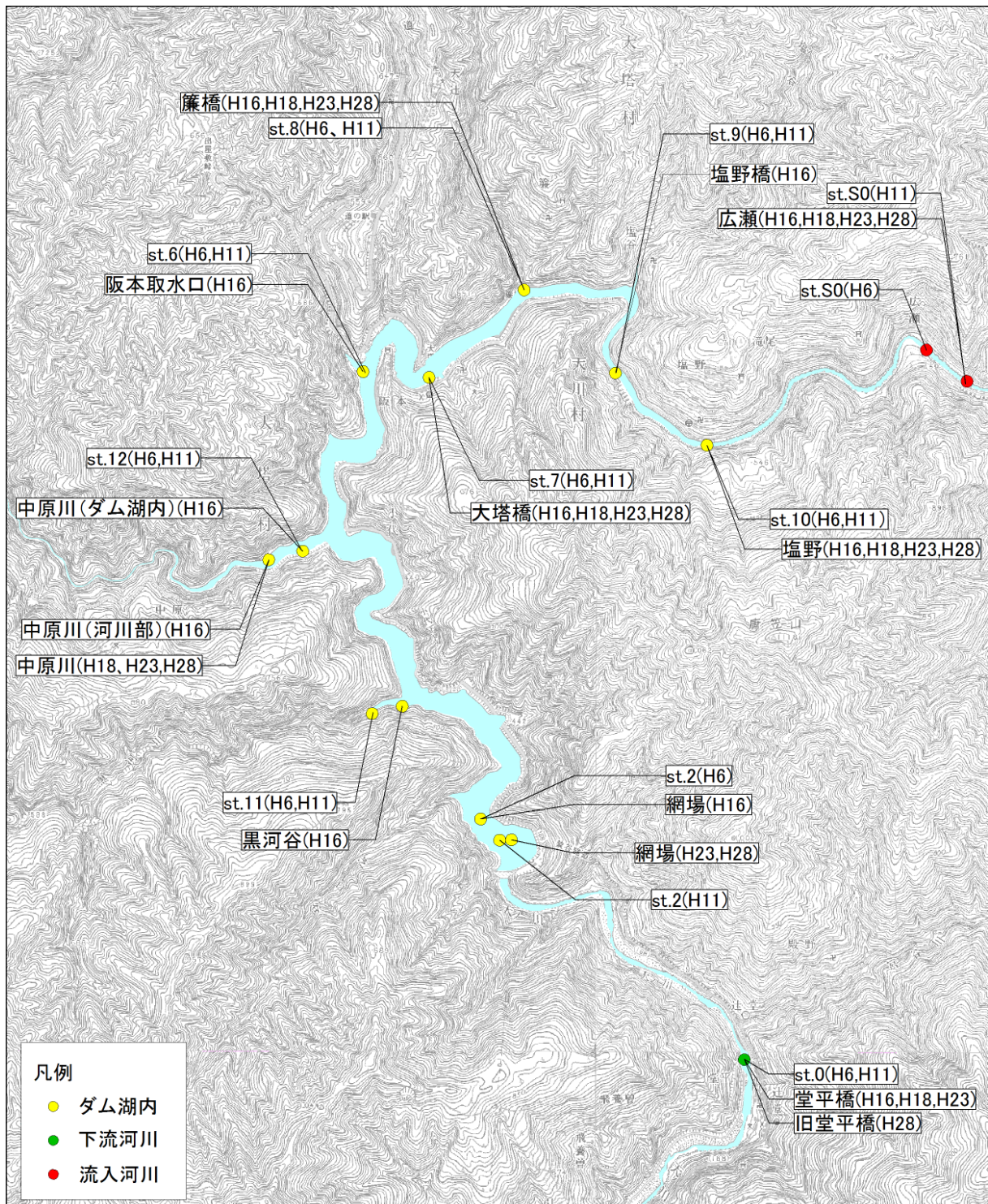


図 6.1.4-1 魚類調査位置図（自然環境調査）

※H23 は台風 12 号 (H23.9) による出水前の調査結果である

(2) 底生動物調査実施状況

底生動物に関わる調査について、調査実施内容を表 6.1.4-2 に、調査位置図を図 6.1.4-2 に示す。

表 6.1.4-2 底生動物調査内容一覧（自然環境調査）

年度	調査件名	調査地点		調査時期				調査方法
				春	夏	秋	冬	
平成6年度	河川水辺の国勢調査による底生動物調査	湖内	No. 2, 4, 5, 8	6月			9月	湖内：エクマン・バージ式採泥器(採泥面積15cm×15cm) 流入河川、下流河川：平方枠(25cm×25cm)
		流入部	No. 12					
		流入河川	No. S0					
		下流河川	No. 0					
平成11年度	河川水辺の国勢調査による底生動物調査	湖内	No. 1, 2, 3, 6, 7, 8	5・6月			1月	湖内：エクマン・バージ式採泥器(採泥面積15cm×15cm) 流入部：エクマン・バージ式採泥器(採泥面積15cm×15cm) 流入河川、下流河川：平方枠(25cm×25cm)
		流入部	No. 4, 5					
		流入河川	No. S0, 12					
		下流河川	No. 0					
平成16年度	河川水辺の国勢調査による底生動物調査	湖内	ダムサイト、網場、湖枝、阪本取水口、大塔橋、簾橋	5月			9月 11月	湖内：エクマン・バージ式採泥器(採泥面積15cm×15cm) 流入部：エクマン・バージ式採泥器(採泥面積15cm×15cm) 流入河川、下流河川：平方枠(33cm×33cm)
		流入部	黒河川流入点、中原橋					
		流入河川	中原川、広瀬					
		下流河川	堂平橋					
平成19年度	河川水辺の国勢調査による底生動物調査	湖内	ダムサイト、大塔橋、簾橋				8・9月	1月 湖内：エクマン・バージ式採泥器(採泥面積15cm×15cm)、ハンドネット(網目1mm) 流入部：エクマン・バージ式採泥器(採泥面積15cm×15cm)、ハンドネット(網目1mm) 流入河川、下流河川：平方枠(33cm×33cm)、ハンドネット(網目1mm)、サーバーネット(25cm×25cm)
		流入部	中原川					
		流入河川	広瀬					
		下流河川	堂平橋					
平成24年度	河川水辺の国勢調査による底生動物調査	ダム湖流入部	中原川				8月	1月 ダム湖流入部、ダム湖湖岸部：Dフレームネット(目合い0.5mm) ダム湖湖心部：エクマン・バージ式採泥器(採泥面積15cm×15cm) 流入河川、下流河川：サーバーネット(25cm×25cm)、Dフレームネット(目合い0.5mm)
		ダム湖湖岸部	大塔橋、簾橋					
		ダム湖湖心部	ダムサイト					
		流入河川	広瀬					
		下流河川	堂平橋					

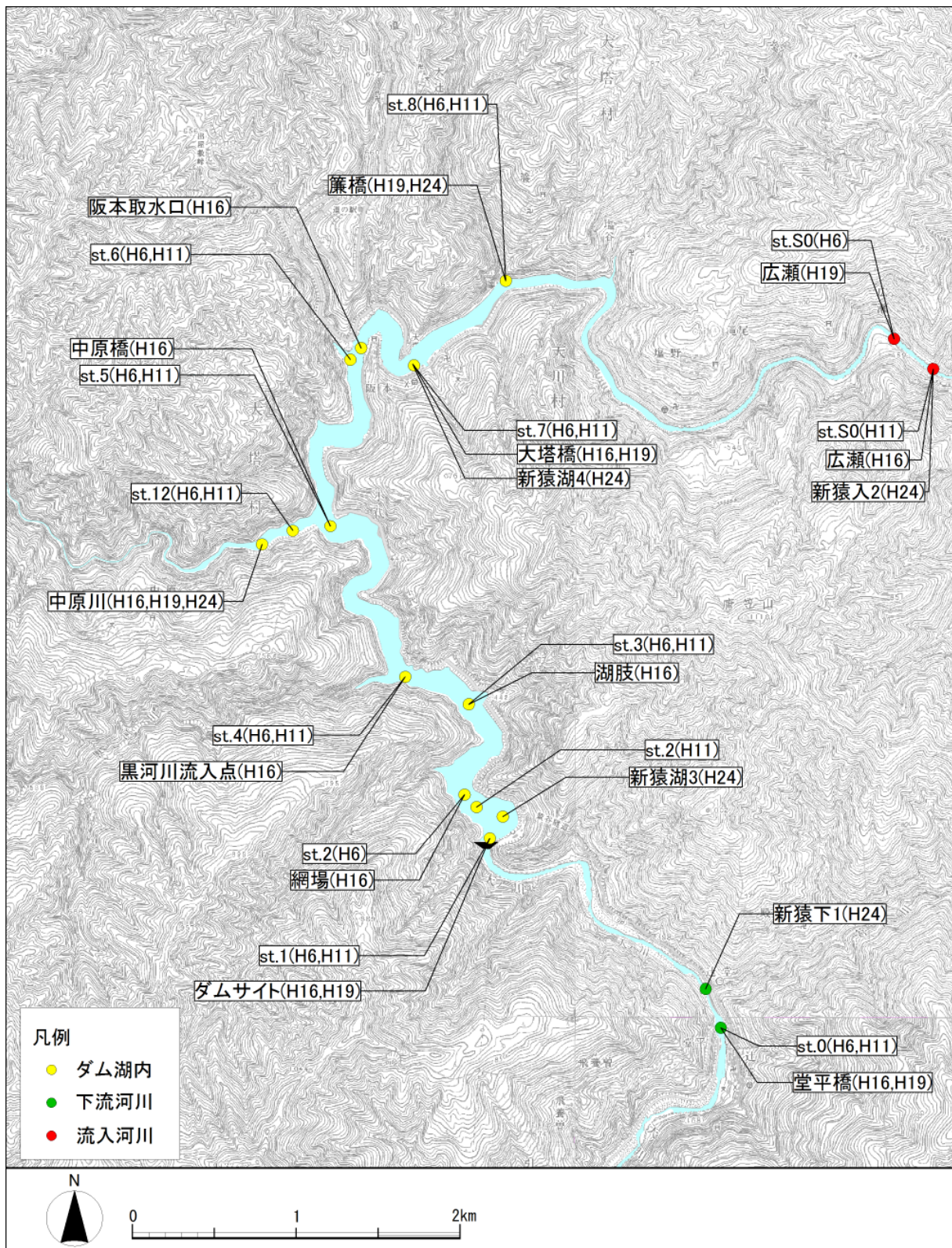


図 6.1.4-2 底生動物調査位置図（自然環境調査）

(3) 動植物プランクトン調査実施状況

動植物プランクトンに関わる調査について、調査実施内容を表 6.1.4-3 に、調査位置図を図 6.1.4-3 に示す。

表 6.1.4-3 動植物プランクトン調査内容一覧（自然環境調査）

年度	調査件名	調査地点		調査時期				調査方法
				春	夏	秋	冬	
平成6年度	河川水辺の国勢調査による動植物プランクトン調査	ダム湖内	St. 1~11	5月	7月	9月	1月	植物プランクトン ：採水法 動物プランクトン ：ネット法
		流入部	St. 12					
		流入河川	St. S0					
		下流河川	St. 0					
平成7年度	猿谷ダム動植物プランクトン分析作業	ダム湖内	ダムサイト、猿谷ダム湖中央	5月	8月	11月	2月	植物プランクトン ：採水法 動物プランクトン ：採水法
		流入河川	広瀬					
平成11年度	河川水辺の国勢調査による動植物プランクトン調査	ダム湖内	St. 2, 5	6月	8月	11月	1月	植物プランクトン ：採水法 動物プランクトン ：採水法、ネット法
平成16年度	河川水辺の国勢調査による動植物プランクトン調査	ダム湖内	網場, 中原橋	5月	9月	11月	2月	植物プランクトン ：採水法 動物プランクトン ：採水法、ネット法
平成19年度	河川水辺の国勢調査による動植物プランクトン調査	ダム湖内	中原橋, 中原川合流点	5月	9月	11月	1月	植物プランクトン ：採水法 動物プランクトン ：採水法、ネット法
平成24年度	河川水辺の国勢調査による動植物プランクトン調査	ダム湖内	中原橋		8月	12月	2月	植物プランクトン ：採水法 動物プランクトン ：採水法、ネット法

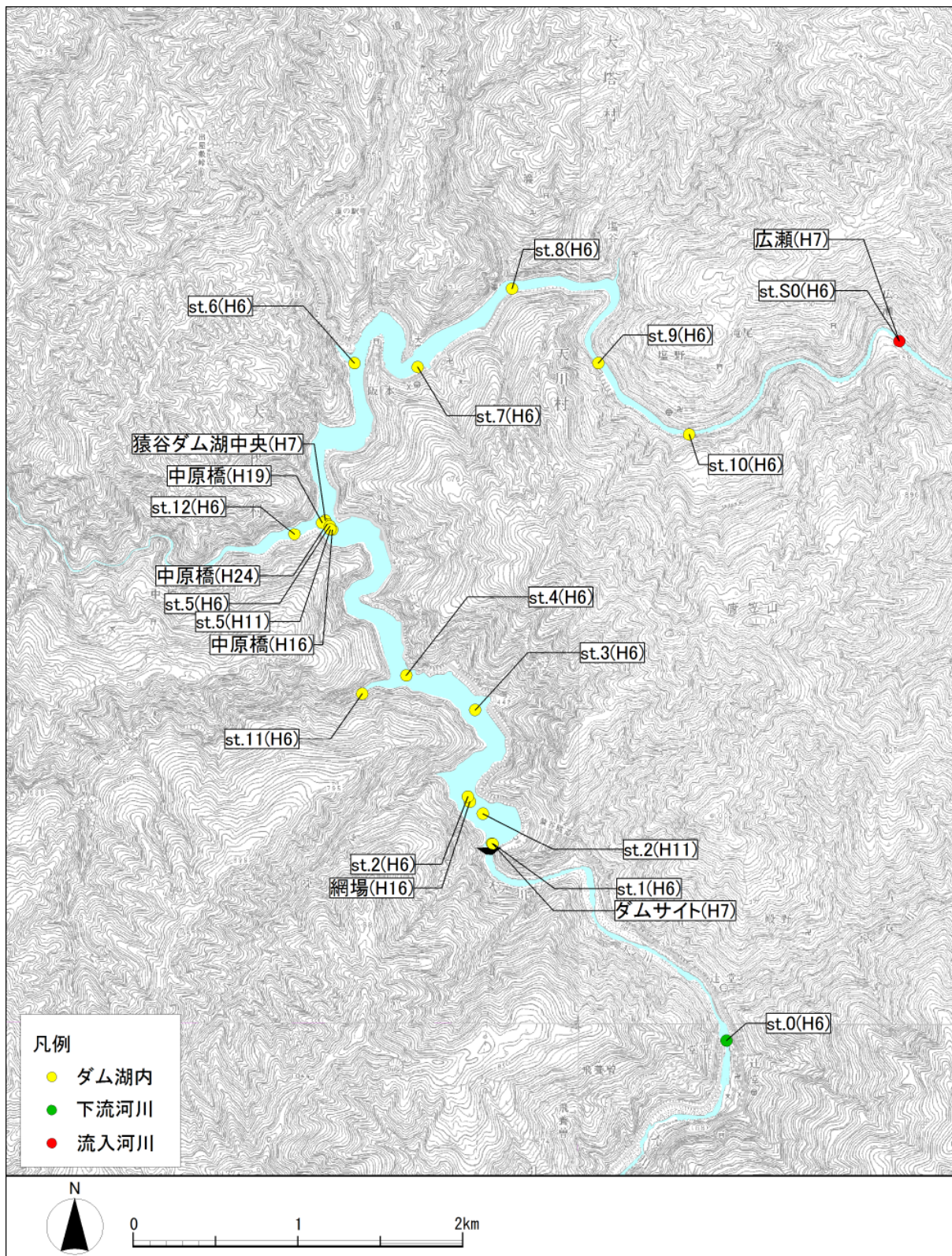


図 6.1.4-3 動植物プランクトン調査位置図（自然環境調査）

(4) 植物調査実施状況

1) 植物

植物に関わる調査について、調査実施内容を表 6.1.4-4 に、調査位置図を図 6.1.4-4 に示す。

表 6.1.4-4 植物調査内容一覧（自然環境調査）

年度	調査件名	調査地点	調査時期				調査方法
			春	夏	秋	冬	
平成4年度	河川水辺の国勢調査による植物調査	ダム湖周辺			11月		植物相調査
平成5年度	河川水辺の国勢調査による植物調査	ダム湖周辺		6月			植物相調査 陸上植物
				8月			大型水生植物
平成6年度	河川水辺の国勢調査による植物調査	ダム湖周辺		8月			植生分布調査
				8月	9月		群落調査
平成9年度	河川水辺の国勢調査による植物調査	ダム湖周辺		8月	10月		植生分布調査
				8月	9月		群落組成調査
			6月		10月		植物相調査
平成14年度	河川水辺の国勢調査による植物調査	ダム湖周辺		8月	10月		植生分布調査
				8月			群落組成調査
		流入河川、下流河川、ダム湖周辺	4月		10月		植物相調査
平成21年度	河川水辺の国勢調査による植物調査	ダム湖内、流入河川、下流河川、ダム湖周辺	5月	7月	10月		植物相調査
平成26年度	河川水辺の国勢調査による植物調査	ダム湖、ダム湖周辺、流入河川、下流河川	5月	7月	10月		植物相調査

2) 環境基図

環境基図調査の実施内容を表 6.1.4-5 に、調査位置図を図 6.1.4-4 に示す。

表 6.1.4-5 環境基図調査内容一覧（自然環境調査）

年度	調査件名	調査地点	調査時期				調査方法
			春	夏	秋	冬	
平成22年度	河川水辺の国勢調査によるダム湖環境基図作成調査	ダム湖周辺			11月		植生図作成調査
							群落組成調査
							植生断面調査
平成27年度	河川水辺の国勢調査によるダム湖環境基図作成調査	ダム湖周辺			11月		植生図作成調査
							群落組成調査
							植生断面調査

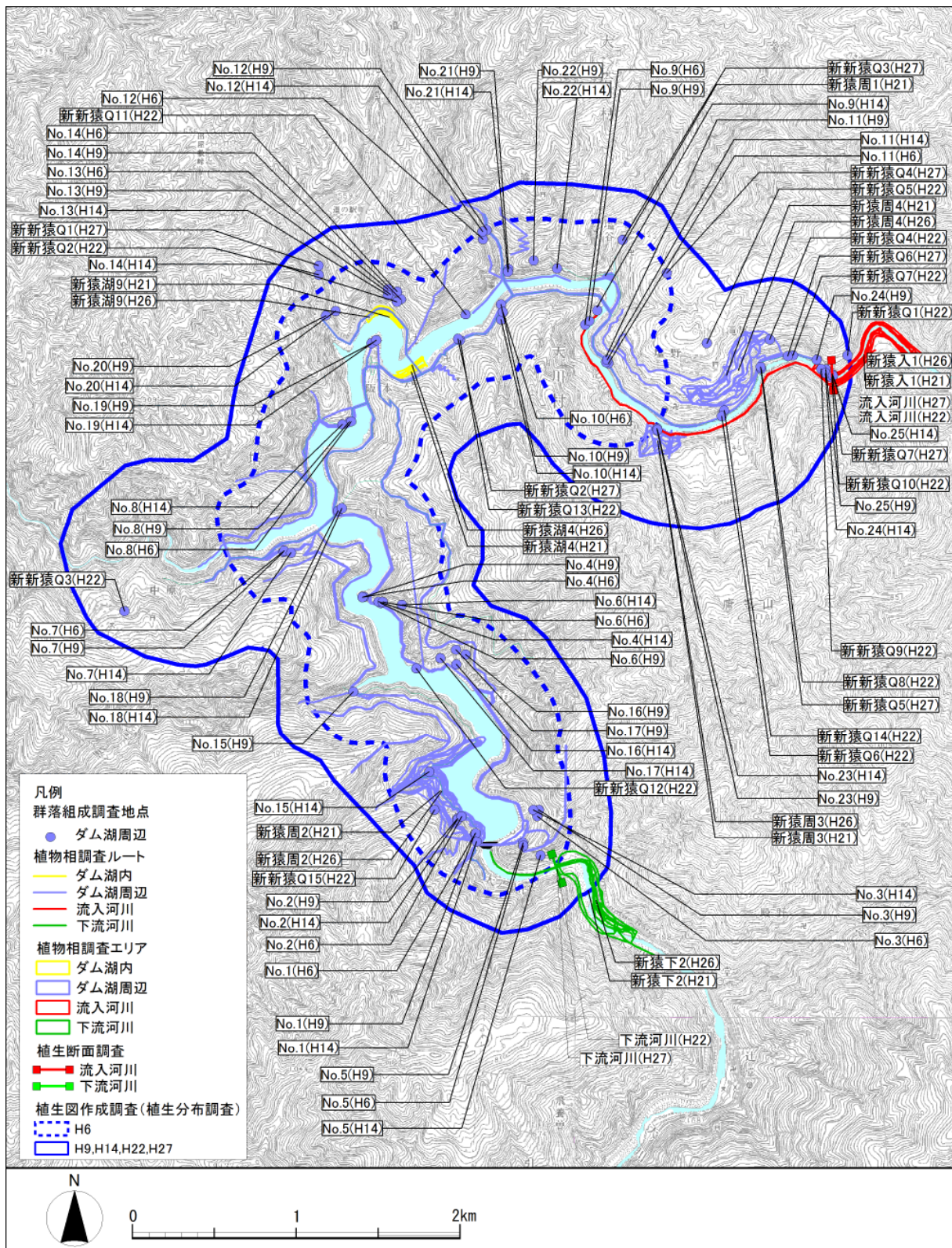


図 6.1.4-4 植物調査位置図 (自然環境調査)

(5) 鳥類調査実施状況

鳥類に関わる調査について、調査実施内容を表 6.1.4-6 に、調査位置図を図 6.1.4-5 に示す。

表 6.1.4-6 鳥類相調査内容一覧（自然環境調査）

年度	調査件名	調査地点	調査時期				調査方法
			春 渡 期	繁 殖 期	秋 渡 期	越 冬 期	
平成4年	河川水辺の国勢調査による鳥類調査	ダム湖周辺			11 月	2 月	ラインセンサス法 定位記録法 夜間調査
平成5年	河川水辺の国勢調査による鳥類調査	ダム湖周辺		6 ・ 8 月			ラインセンサス法 定位記録法
平成8年	河川水辺の国勢調査による鳥類調査	ダム湖周辺	5 月	8 月	10 月	2 月	ラインセンサス法 定位記録法 任意観察法 夜間調査
平成13年	河川水辺の国勢調査による鳥類調査	ダム湖周辺	5 月	7 月	10 月	2 月	ラインセンサス法 定位記録法 任意観察法 夜間調査
平成14年	猛禽類調査	ダム湖周辺	10月～3月				植生類型区分調査 生息分布調査 内部構造調査
平成20年	河川水辺の国勢調査による鳥類調査	ダム湖, ダム湖周辺, 流入河川, 下流河川		6 月	10 月	2 月	ラインセンサス法 定点センサス法 スポットセンサス法 船上センサス法 夜間調査

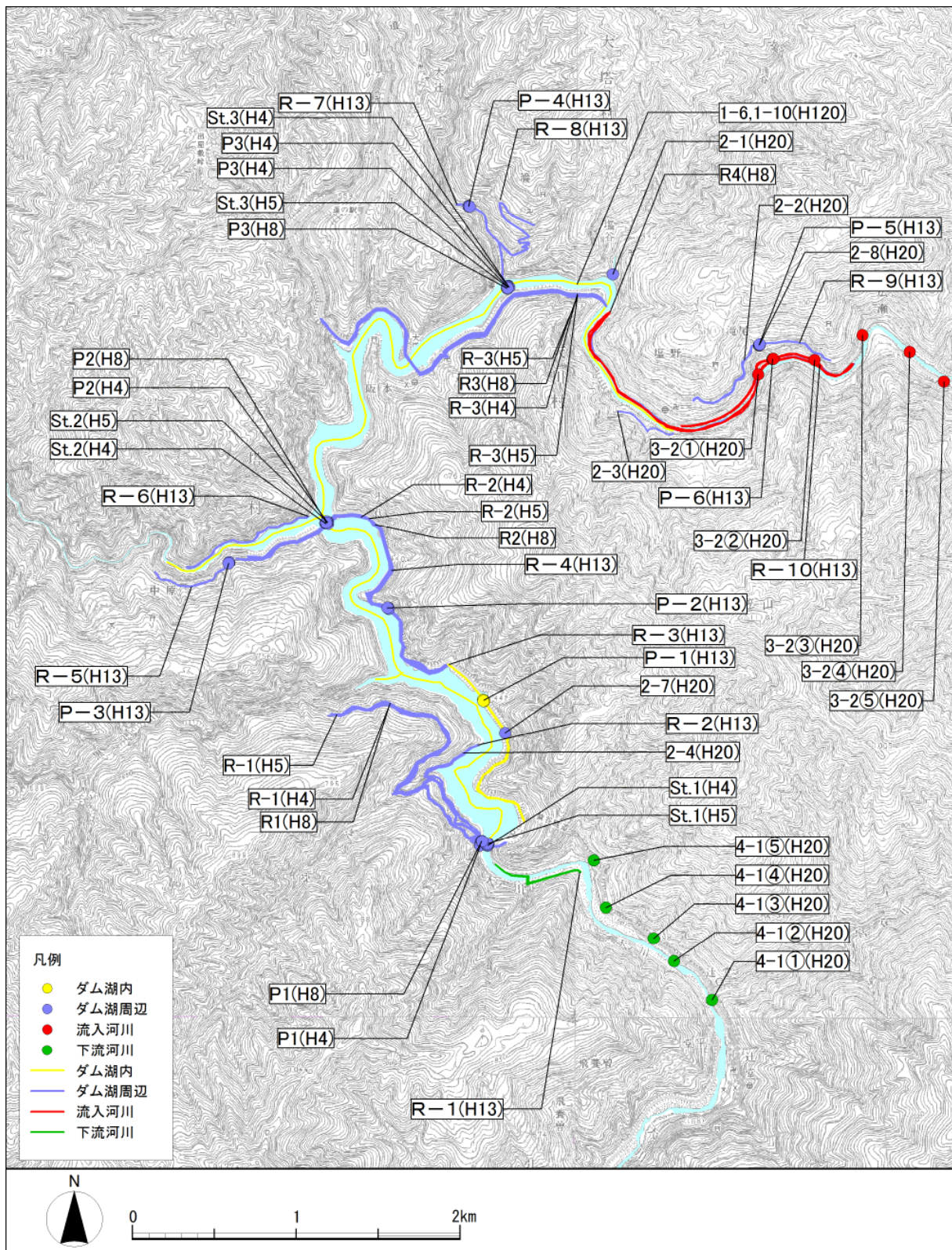


図 6.1.4-5 鳥類相調査位置図（自然環境調査）

(6) 両生類・爬虫類・哺乳類調査実施状況

両生類・爬虫類・哺乳類に関わる調査について、調査実施内容を表 6.1.4-7、表 6.1.4-8 に、調査位置図を図 6.1.4-6 に示す。

なお、本定期報告書での報告対象期間(平成 19～23 年度)には調査は実施されていない。

表 6.1.4-7 両生類・爬虫類相調査内容一覧（自然環境調査）

年度	調査件名	調査地点	調査時期				調査方法
			春	夏	秋	冬	
平成4年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖周辺				2月	捕獲・目撃・鳴き声等
平成5年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖周辺	6月	8月			捕獲・目撃・鳴き声等
平成6年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖周辺			10月		トラップ法
平成10年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖周辺	5月	7月	10月	1・3月	捕獲・目撃・鳴き声等
平成15年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖周辺 流入河川 下流河川		8月	10月	3月	捕獲・目撃・鳴き声等
平成25年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖 ダム湖周辺 流入河川 下流河川	5月	7月	10月	1月	目撃法・フィールドサイン法・トラップ法

表 6.1.4-8 哺乳類相調査内容一覧（自然環境調査）

年度	調査件名	調査地点	調査時期				調査方法
			春	夏	秋	冬	
平成4年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖周辺				2月	目撃法・フィールドサイン法・トラップ法
平成5年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖周辺	6月	8月	10月		目撃法・フィールドサイン法・トラップ法・自動撮影法
平成10年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖周辺	5月	7月	10月	3月	目撃法・フィールドサイン法・トラップ法
平成15年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖周辺 流入河川 下流河川		8月	10月	2月	目撃法・フィールドサイン法・トラップ法
平成25年度	河川水辺の国勢調査による両生類・爬虫類・哺乳類調査	ダム湖 ダム湖周辺 流入河川 下流河川	5月	7月	10月	1月	目撃法・フィールドサイン法・トラップ法

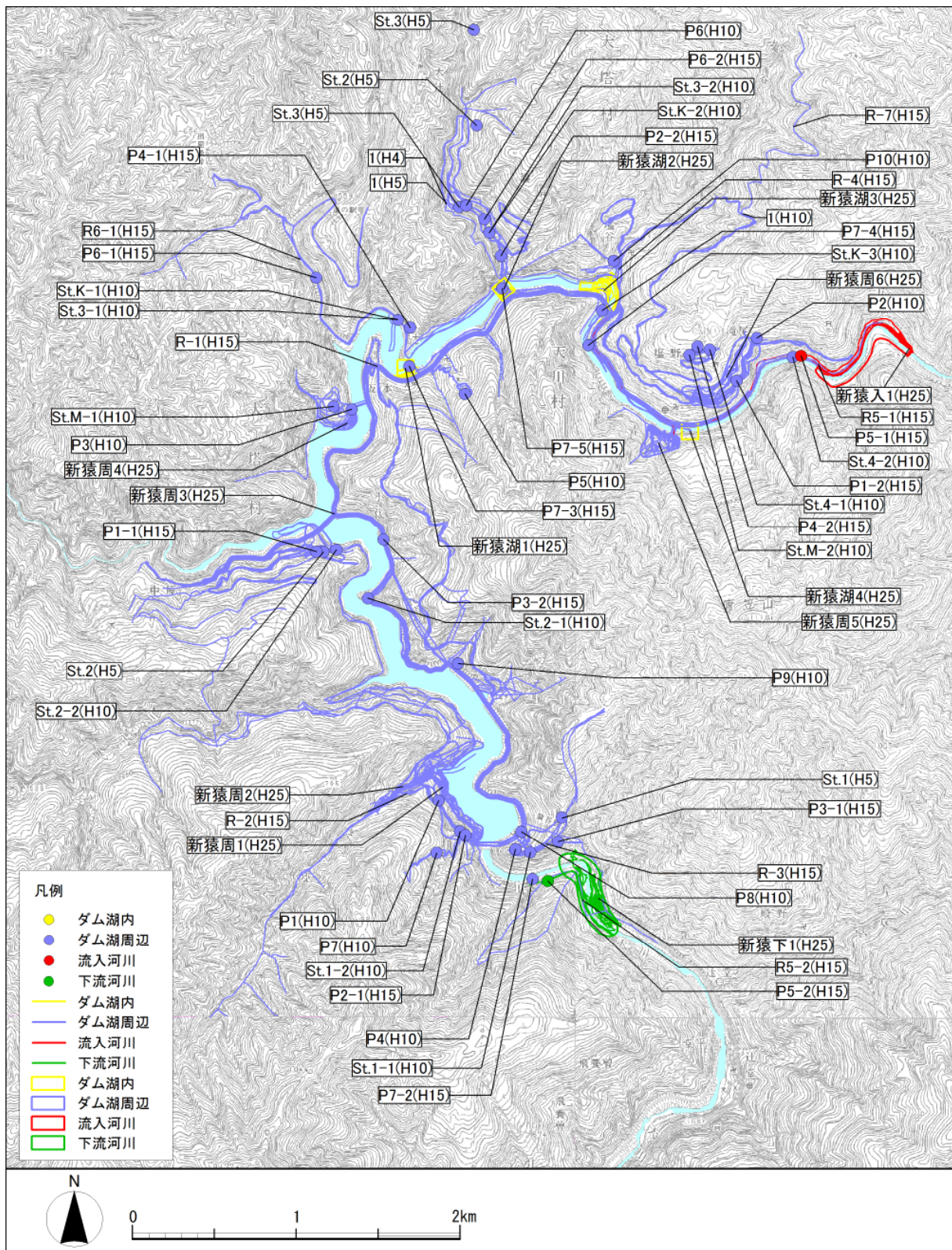


図 6.1.4-6 両生類・爬虫類・哺乳類相調査位置図（自然環境調査）

(7) 陸上昆虫類等調査実施状況

陸上昆虫類等に関わる調査について、調査実施内容を表 6.1.4-9 に、調査位置図を図 6.1.4-7 に示す。

なお、本定期報告書での報告対象期間(平成 19～23 年度)には調査は実施されていない。

表 6.1.4-9 陸上昆虫類等相調査内容一覧(自然環境調査)

年度	調査件名	調査地点	調査時期				調査方法
			春	夏	秋	冬	
平成4年度	河川水辺の国勢調査による陸上昆虫類等調査	ダム湖周辺			11月		任意採集法 目撃法
平成5年度	河川水辺の国勢調査による陸上昆虫類等調査	ダム湖周辺		6・8月			任意採集法(スウィーピング、 ビーティング) 目撃法
平成6年度	河川水辺の国勢調査による陸上昆虫類等調査	ダム湖周辺		8月	10月		任意採集法 目撃法 ライトトラップ法 ピットフォールトラップ法
平成7年度	河川水辺の国勢調査による陸上昆虫類等調査	ダム湖周辺	5月				任意採集法 目撃法 ライトトラップ法 ピットフォールトラップ法
平成12年度	河川水辺の国勢調査による陸上昆虫類等調査	ダム湖周辺	5月	6・7月	10月		任意採集法 ライトトラップ法 ピットフォールトラップ法
平成17年度	河川水辺の国勢調査による陸上昆虫類等調査	ダム湖周辺 流入河川 下流河川		7月	10月		任意採集法 ライトトラップ法 ピットフォールトラップ法
	河川水辺の国勢調査による陸上昆虫類等調査(ホタル調査)			7月			目撃法
平成26年度	河川水辺の国勢調査による陸上昆虫類等調査	ダム湖周辺 流入河川 下流河川	5月	7月	10月		任意採集法 目撃法 ライトトラップ法 ピットフォールトラップ法

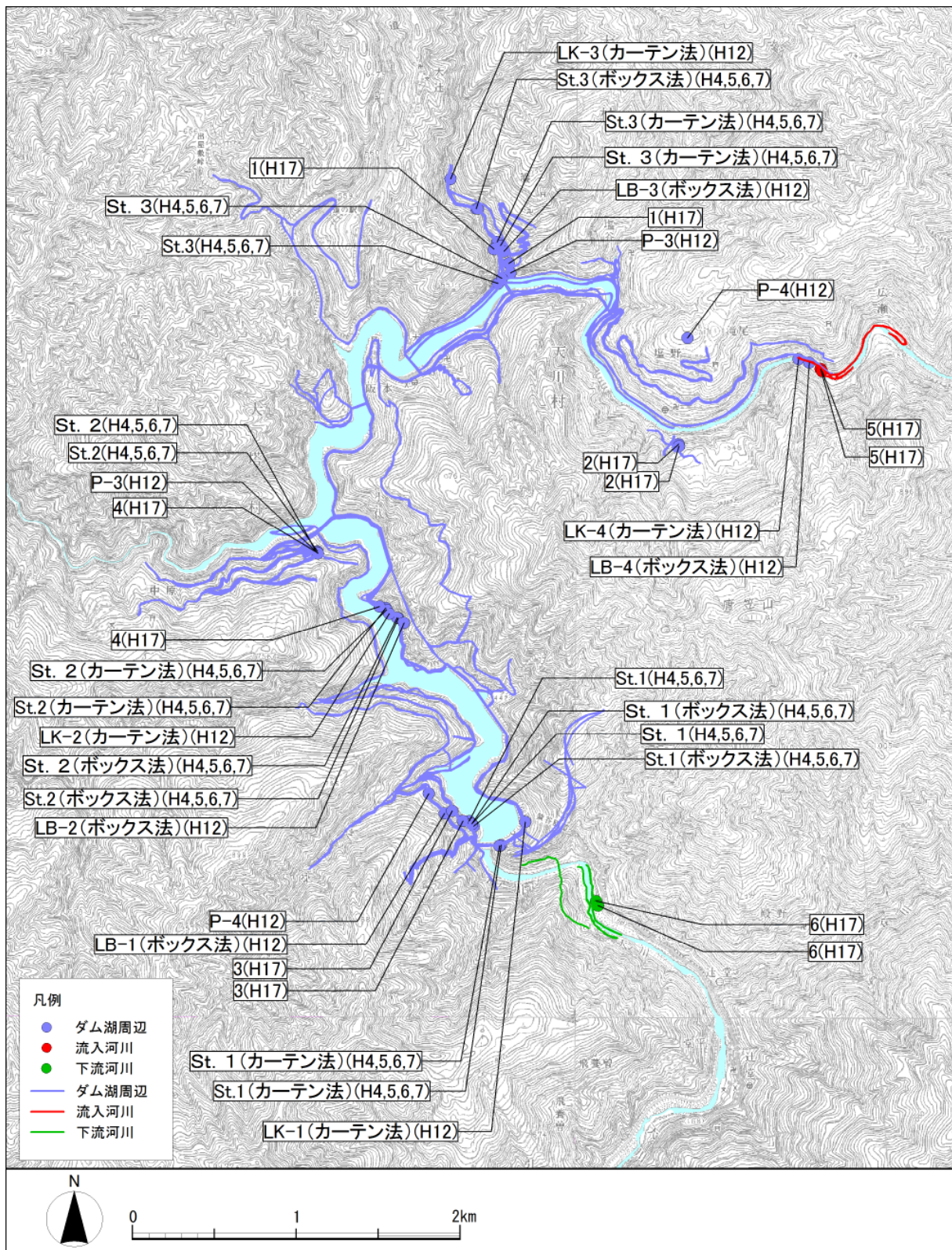


図 6.1.4-7 陸上昆虫類等相調査位置図 (自然環境調査)

6.2 ダム湖及びその周辺の環境の把握

6.2.1 熊野川流域の環境の概況

熊野川は大峰山系の山上ヶ岳・稲村ヶ岳・大普賢岳の間に水源を発して西流し（天ノ川）、十津川溪谷を南に流れ（十津川）、大台ヶ原を水源とする北山川と合流して熊野灘に注ぐ、幹川流路延長 183km の一級河川である。流域は奈良・和歌山・三重の 3 県にまたがっており、流域面積 2,360km² で、近畿管内の河川の中では淀川、九頭竜川に次いで 3 番目となっている。

その流域の大部分（97.6%）は山林となっており、平地は僅か 0.6% である。山林のうち、上流の水源地帯にはトウヒ、コメツガ等の針葉樹、ブナ、ミズナラ等の広葉樹を主とする天然樹林が広がり、中流から下流にかけてはスギ、ヒノキ等の植林が多く見られる。特にスギは熊野杉と呼ばれ、銘木の一つに数えられている。

流域の自然環境は、熊野川本川下流から北山川にかけての広い範囲が吉野熊野国立公園に指定され、美しい自然景観を誇るとともに、地史的、気候的特徴から変化に富んだものとなっており、国の特別天然記念物のカモシカ、同じく国の天然記念物であるイヌワシ、三重県の天然記念物であるオオダイガハラサンショウウオ、奈良県の天然記念物であるイワナ（キリクチ）など貴重な生物が生息している。

また、流域内には猿谷ダム、風屋ダム、池原ダムなど 11 のダムが造られ、豊富な水量を生かした水力発電等が行われているが、ダム下流においては濁水の長期化や瀬切れなどの問題も生じている。

さらに、平成 16 年 7 月、「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録され、中でも熊野川下流域の熊野本宮大社から熊野速玉大社の間は、世界に類を見ない世界遺産「川の参詣道」となり、観光資源としても注目されている。

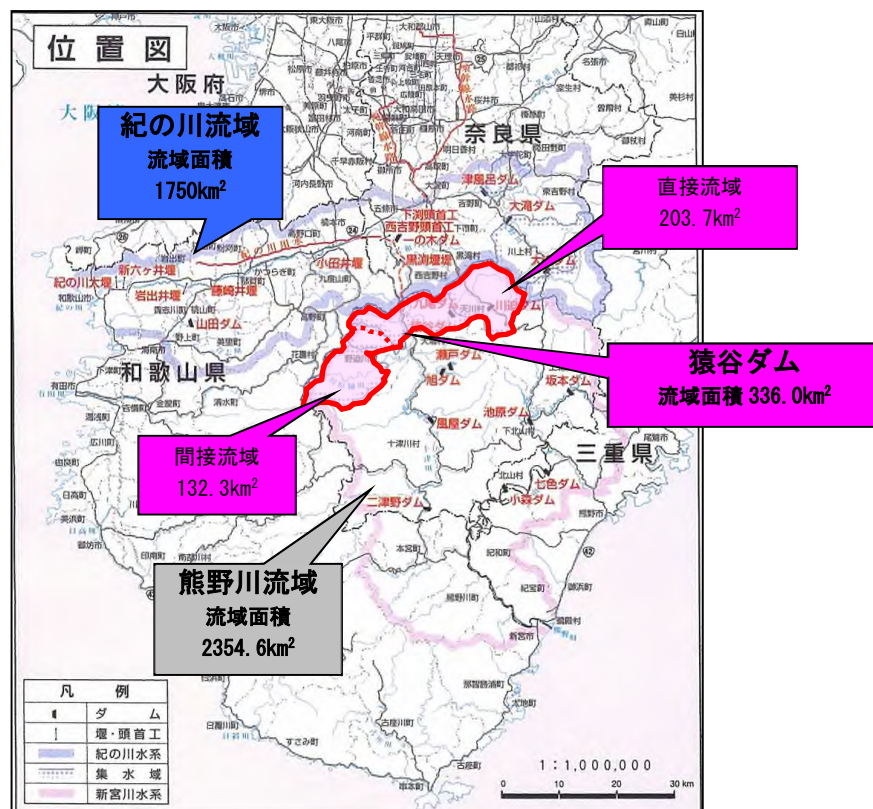


図 6.2.1-1 熊野川流域図

6.2.2 ダム湖及びその周辺の環境の概況

猿谷ダムは、熊野川河口より約 100km の奈良県五條市に位置し、標高は 436m で周辺の地形は全般に急峻であり大部分が森林である。植生としては、スギーヒノキ植林およびケヤキ群落、アラカシ群落が優占している。ダム湖右岸側を中心に流入河川や沢が分布し、また地形的な変化に富むことから、熊野川周辺の急傾斜地の植生を特徴づけると考えられるウバメガシ群落も見られているなど、立地に応じて多様な植生がみられる。

(1) ダム湖内の環境の概況

ダム湖内は、流れの緩やかな環境を好むコイ、フナ類やダム湖と河川を行き来するウグイ等の他、特定外来魚であるオオクチバスも生息している。また、ダム湖面はオシドリ、カワウ等の鳥類、ニホンイシガメ等の爬虫類等が利用している。

(2) 流入河川の環境の概況

河川の水際や川岸には、ユキヤナギ、カワラハンノキ等の植物、カワガラス等の鳥類、河川内ではカルガモ等の鳥類、カジカガエル等の両生類、カワヨシノボリ等の魚類、カゲロウ類、カワゲラ類等の水生昆虫等が生息・生育している。

(3) 下流河川の環境の概況

礫河原にユキヤナギ等の植物、アオサギ、カワガラス等の鳥類、河川内ではオシドリ等の鳥類、カジカガエル等の両生類、カワヨシノボリ、サツキマス等の魚類、カゲロウ類、カワゲラ類等の水生昆虫等が生息・生育している。

(4) ダム湖周辺の環境の概況

ダム湖周辺は、スギーヒノキ植林が広く分布し、ケヤキ群落、アラカシ群落等の広葉樹林もみられる。樹林内ではホンドジカ、ニホンイノシシ等の哺乳類、ホオジロ、アオゲラ等の鳥類、ムラサキシジミ、ゴホンダイコクコガネ等の昆虫類等が生息・生育している。

(5) ダム湖及びその周辺に生息・生育する重要種の概況

ダム湖及びその周辺に生息・生育する重要種は、魚類 6 種、底生動物 12 種、植物 92 種、鳥類 36 種、両生類 9 種、爬虫類 10 種、哺乳類 5 種、陸上昆虫類等 42 種が確認されている。

(6) ダム湖及びその周辺に生息・生育する外来種の概況

ダム湖及びその周辺に生息・生育する外来種は、魚類 17 種、底生動物 1 種、植物 108 種、鳥類 2 種、両生類、爬虫類、哺乳類ともに各 1 種、陸上昆虫類等 24 種が確認されている。

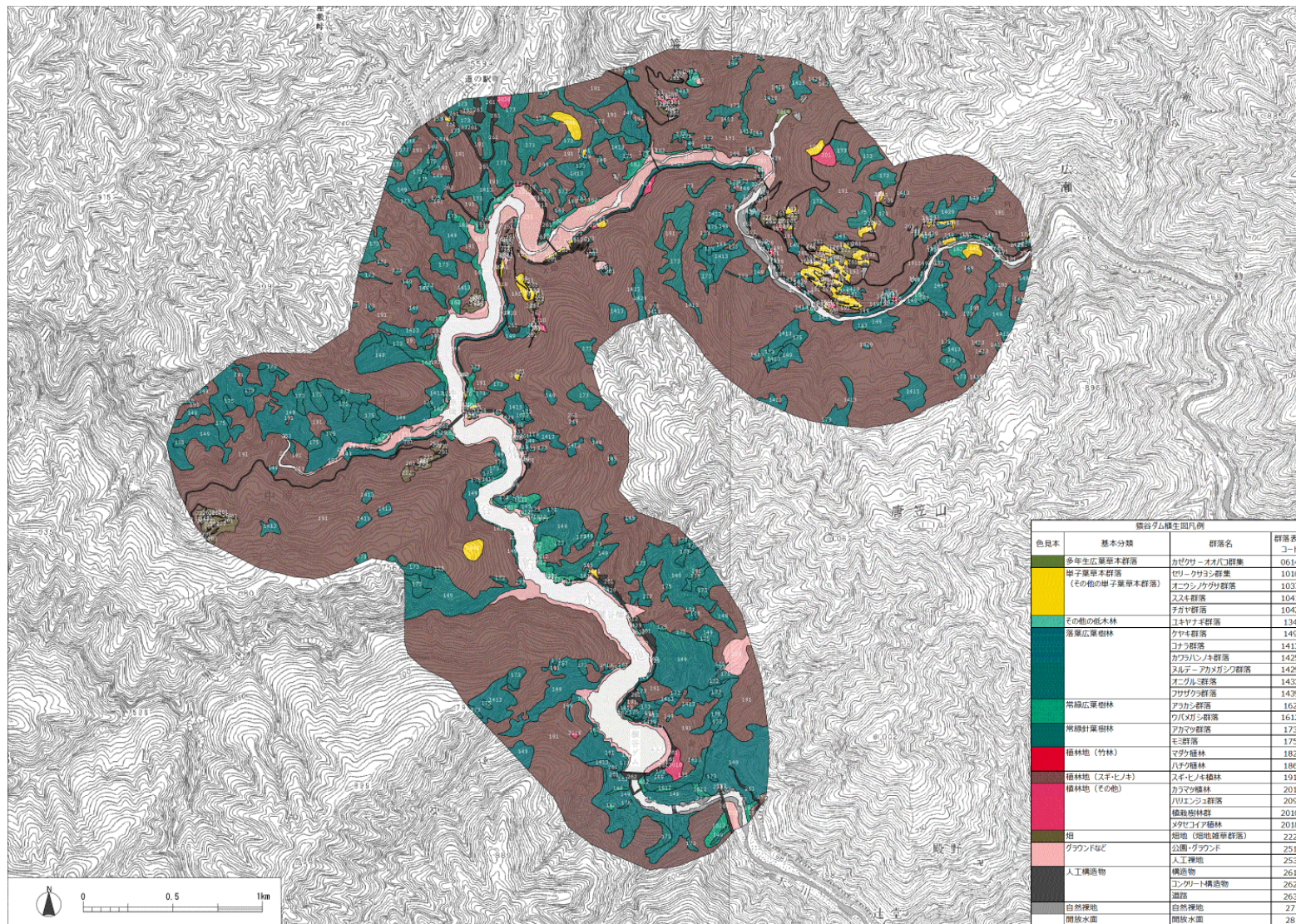


図 6.2.2-1 猿谷ダム周辺の植生 (平成 27 年度作成)

6.2.3 河川水辺の国勢調査等における確認種の概況

猿谷ダム周辺において確認された種を以下に示す。また、重要種と外来種については、それぞれ別表としてまとめた。

(1) 魚類

1) 確認種

魚類の確認種一覧を表 6.2.3-1 に示す。

河川水辺の国勢調査は平成6年度から平成28年度にかけて実施されている。経年的な確認状況をみると、コイ、ギンブナ、オイカワ、ウグイ、カマツカ等、9種が平成6年度から継続して確認されている。また、平成28年度において、コウライニゴイが新たに確認されている。一方、ニゴロブナ、ハス等の10種が平成23年度まで確認されていたが、平成28年度では確認されていない。

表 6.2.3-1 魚類の確認種一覧

No.	目名	科名	種名	河川水辺の国勢調査						
				H06	H11	H16	H18	H23	H28	
1	コイ目	コイ科	コイ	○	○	○	○	○	○	
2			ゲンゴロウブナ		○			○	○	
3			ニゴロブナ		○					
4			ギンブナ		○	○	○	○	○	
			フナ属		○		○			○
5			ハス		○		○	○	○	
6			オイカワ		○	○	○	○	○	○
7			カワムツ			○	○	○	○	○
8			アブラハヤ		○		○			
9			タカハヤ			○	○	○	○	○
10			ウグイ		○	○	○	○	○	○
11			モツゴ		○	○				
12			ビワヒガイ			○				
13			ホンモロコ			○	○	○	○	
14			ゼゼラ				○	○	○	
15			カマツカ		○	○	○	○	○	○
16			コウライニゴイ							○
17			ニゴイ		○	○	○	○	○	○
			ニゴイ属							○
18			イトモロコ			○	○			
19			スゴモロコ			○	○	○		○
20	コウライモロコ		○	○	○	○		○		
	スゴモロコ類							○		
	スゴモロコ属						○			
21	ドジョウ科		オオガタスジシマドジョウ				○	○	○	
22			ナミスジシマドジョウ			○				
			スジシマドジョウ種群		○					
23	ナマズ目	ギギ科	ギギ	○	○	○	○	○		
24		アカザ科	アカザ		○	○	○	○		
25	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ		○	○	○		○	
26		アユ科	アユ	○	○	○	○	○	○	
27		サケ科	イワナ属		○				○	
28			ニジマス			○				
29			サツキマス (アマゴ)		○	○	○	○	○	○
30	スズキ目	サンフィッシュ科	ブルーギル					○	○	
31			オオクチバス		○	○	○	○	○	
32		ハゼ科	ウキゴリ		○		○		○	
33			カワヨシノボリ		○	○	○	○	○	
34			旧トウヨシノボリ類				○	○	○	
			ヨシノボリ属		○					
35			ヌマチチブ			○	○	○		○
計	4目	9科	35種	15種	26種	25種	24種	22種	25種	

※H23 は台風 12 号 (H23.9) による出水前の調査結果である

2) 重要種

魚類の重要種確認状況一覧を表 6. 2. 3-2 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された魚類の重要種は、平成 6 年度で 3 種、平成 11 年度で 5 種、平成 16 年度で 5 種、平成 18 年度で 4 種、平成 23 年度で 3 種、平成 28 年度で 4 種、合計で 5 科 6 種である。

表 6. 2. 3-2 魚類の重要種確認状況一覧

No.	科名	種名	調査実施年度						重要種区分					
			河川水辺の国勢調査						天然記念物	種の保存法	奈良県保護条例	環境省 RL	奈良県 RDB	
			H06	H11	H16	H18	H23	H28						
1	コイ科	アブラハヤ	○		○									希少種
2		イトモロコ		○	○									希少種
3	ギギ科	ギギ	○	○	○	○	○	○						希少種
4	アカザ科	アカザ		○	○	○	○	○						絶滅危惧II類
5	サケ科	サツキマス (アマゴ)	○	○	○	○	○	○						絶滅危惧種
6	ハゼ科	ウキゴリ		○		○		○						準絶滅危惧
計	5科	6種	3種	5種	5種	4種	3種	4種	0種	0種	0種	2種	5種	

重要種選定基準

天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種

種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種

奈良県保護条例：奈良県希少野生動植物の保護に関する条例 (平成21年3月奈良県条例第50号) による指定種

環境省RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種

奈良県RDB：「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

※H23 は台風 12 号 (H23. 9) による出水前の調査結果である

3) 外来種

魚類の外来種確認状況一覧を表 6. 2. 3-3 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された魚類の外来種は、平成 6 年度で 4 種、平成 11 年度で 11 種、平成 16 年度で 10 種、平成 18 年度で 9 種、平成 23 年度で 8 種、平成 28 年度で 9 種、合計で 6 科 17 種である。

表 6. 2. 3-3 魚類の外来種確認状況一覧

No.	科名	種名	調査実施年度						区別	外来種区分
			河川水辺の国勢調査							
			H06	H11	H16	H18	H23	H28		
1	コイ科	ゲンゴロウブナ		○			○	○	国内	その他
2		ニゴロブナ		○					国内	その他
3		ハス	○		○	○	○		国内	その他
4		モツゴ	○	○					国内	その他
5		ビワヒガイ		○					国内	その他
6		ホンモロコ		○	○	○	○		国内	その他
7		ゼゼラ			○	○	○		国内	その他
8		スゴモロコ		○	○	○		○	国内	その他
9		コウライモロコ	○	○	○	○	○	○	国内	その他
		スゴモロコ類						○	国内	その他
10	ドジョウ科	オオガタスジシマドジョウ				○	○	○	国内	その他
11		ナミスジシマドジョウ			○				国内	その他
12	キュウリウオ科	ワカサギ		○	○	○		○	国内	その他
13	アユ科	アユ	○	○	○	○	○	○	国内	その他
14	サケ科	イワナ属		○				○	国内	その他
15		ニジマス			○				国外	環境省BL、その他
16	サンフィッシュ科	ブルーギル					○	○	国外	特定、環境省BL
17		オオクチバス		○	○	○	○	○	国外	特定、環境省BL
計	6科	17種	4種	11種	10種	9種	8種	9種		

外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」

環境省BL：「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」の掲載種

その他：「外来種ハンドブック」掲載種、及び本地域に本来生息しない(国内移入)と過年度報告書に記載のある種

※H23 は台風 12 号 (H23. 9) による出水前の調査結果である

(2) 底生動物

1) 確認種

底生動物の確認種一覧を表 6. 2. 3-4 に示す。

表 6. 2. 3-4 底生動物の確認種一覧 (1/4)

No.	目名	科名	種名	学名	河川水辺の国勢調査						
					H6	H11	H16	H19	H24		
1	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	ナミウズムシ	<i>Dugesia japonica</i>	○	○	○	○	○		
2	盤足目	カワニナ科	カワニナ	TRICLADIDA		○	○	○	○		
3	基眼目	カワコザラガイ科	カワコザラガイ	<i>Semisulcospira libertina</i>	○	○	○	○	○		
4		モノアラガイ科	ハブタエモノアラガイ	<i>Laevapex nipponica</i>				○	○		
5		ヒラマキガイ科	ヒラマキミズマイ	<i>Pseudosuccinea columella</i>				○	○		
6	オヨギミズ目	オヨギミズ科	オヨギミズ属	<i>Gyraulus chinensis spirillus</i>				○	○		
7			オヨギミズ科	オヨギミズ科	<i>Lumbriculus sp.</i>			○			
8	イトミミズ目	ミズミズ科	ヒメミズ科	Lumbriculidae				○			
9			エラミズ	<i>Enchytraeidae</i>				○			
10			モトムラユリミズ	<i>Branchiura sowerbii</i>				○			
11			ユリミズ	<i>Limnodrilus claparedianus</i>				○			
12			ユリミズ属	<i>Limnodrilus hoffmeisteri</i>	○	○	○	○	○	○	
13			ハリミズミズ	<i>Limnodrilus sp.</i>		○					
14			ミツゲミズミズ	<i>Nais barbata</i>				○			
15			ナミミズミズ	<i>Nais bretscheri</i>				○			
16			ミズミズ属	<i>Nais communis</i>				○			
17			ミズミズ	<i>Nais variabilis</i>				○			
18			ミズミズ属	<i>Nais sp.</i>			○	○	○	○	
19			クロオビミズミズ	<i>Ophidonais serpentina</i>				○	○	○	
20			イトミズ	<i>Tubifex tubifex</i>	○			○	○	○	
21			ミズミズ科	Naididae				○	○	○	
22			ツリミズ目	ヒモミズ科	ヒモミズ科	Criodrilidae		○			
23			ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	LUMBRICIDA					
24	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
25	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
26	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
27	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
28	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
29	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
30	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
31	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
32	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
33	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
34	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
35	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
36	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
37	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
38	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
39	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
40	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
41	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
42	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
43	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
44	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
45	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
46	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
47	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
48	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
49	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
50	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
51	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
52	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
53	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
54	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
55	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
56	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
57	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
58	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
59	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
60	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
61	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
62	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
63	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
64	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
65	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
66	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
67	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
68	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
69	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
70	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
71	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
72	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
73	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
74	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
75	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
76	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
77	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							
78	ツリミズ目	ツリミズ目	ツリミズ目	OLIGOCHAETA							

表 6.2.3-4 底生動物の確認種一覧 (2/4)

No.	目名	科名	種名	学名	河川水辺の国勢調査					
					H6	H11	H16	H19	H24	
79	カゲロウ目 (蜉蝣目)	マダラカゲロウ科	ツノマダラカゲロウ	<i>Ephemera cornuta</i>		○	○			
80			イマニシマダラカゲロウ	<i>Ephemera imanishii</i>	○					
81			クシゲマダラカゲロウ	<i>Ephemera setigera</i>	○	○		○	○	
			マダラカゲロウ属	<i>Ephemera</i> sp.				○		
82			エラブタマダラカゲロウ	<i>Torleya japonica</i>	○	○	○	○	○	
83			チノマダラカゲロウ	<i>Uracanthella chinoi</i>	○					
84			アカマダラカゲロウ	<i>Uracanthella punctisetae</i>	○	○	○	○	○	
85			ヒメシロカゲロウ科	ヒメシロカゲロウ属	<i>Caenis</i> sp.	○		○	○	
86			トンボ目 (蜻蛉目)	イトトンボ科	アオモンイトトンボ属	<i>Ischnura</i> sp.				○
87				カワトンボ科	ミヤマカワトンボ	<i>Calopteryx cornelia</i>				○
88	ニホンカワトンボ	<i>Mnais costalis</i>				○				
89	アサヒナカワトンボ	<i>Mnais pruinosa</i>						○		
90	ムカシトンボ科	ムカシトンボ		<i>Epiphlebia superstes</i>			○			
91		ヤンマ科		ミルンヤンマ	<i>Planaeschna milnei milnei</i>				○	
92	サナエトンボ科	ミヤマサナエ		<i>Anisogomphus maacki</i>				○		
93		ヤマサナエ		<i>Asiagomphus melaenops</i>			○	○		
94		クロサナエ		<i>Davidius fujiama</i>		○				
95		ダビドサナエ		<i>Davidius nanus</i>	○	○	○			
		ダビドサナエ属		<i>Davidius</i> sp.			○	○		
96		コオニヤンマ		<i>Sieboldius albardae</i>	○	○	○	○		
97		ヒメサナエ		<i>Sinogomphus flavolimbatus</i>			○			
98		オジロサナエ		<i>Stylogomphus suzukii</i>		○				
99	オニヤンマ科	オニヤンマ		<i>Anotogaster sieboldii</i>	○					
100	エゾトンボ科	コヤマトンボ		<i>Macromia amphigena amphigena</i>	○	○	○	○		
101	カワゲラ目 (セキ翅目)	クロカワゲラ科		クロカワゲラ科	Capniidae			○	○	
102				ホソカワゲラ科	ホソカワゲラ科	Leuctridae		○		○
103				オナシカワゲラ科	フサオナシカワゲラ属	<i>Amphinemura</i> sp.	○	○	○	○
104			インドオナシカワゲラ属		<i>Indonemoura</i> sp.				○	
105			オナシカワゲラ属		<i>Nemoura</i> sp.	○		○	○	
106			ユビオナシカワゲラ属		<i>Protonemura</i> sp.				○	
			オナシカワゲラ科	Nemouridae					○	
107			ヒロムネカワゲラ科	ノギカワゲラ	<i>Cryptoperla japonica</i>				○	
108				ヒメノギカワゲラ	<i>Microperla brevicauda</i>			○		
109				ミヤマノギカワゲラ	<i>Yoraperla uenoii</i>				○	
110			シタカワゲラ科	ミジカオカワゲラ属	<i>Taenionema</i> sp.	○				
				シタカワゲラ科	Taeniopterygidae				○	
111			ミドリカワゲラ科	ミドリカワゲラ科	Chloroperlidae		○	○	○	
112			カワゲラ科	ジョウクリカワゲラ	<i>Xanthoneuria joukii</i>	○				
113				モンカワゲラ	<i>Calineuria stigmatica</i>	○				
114				エダオカワゲラ	<i>Caroperla pacifica</i>		○			
115				ヒメナガカワゲラ属	<i>Gibosia</i> sp.			○		
116				カミムラカワゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	○	○	○	○	
117				ウエノカワゲラ	<i>Kamimuria uenoii</i>			○	○	
				カミムラカワゲラ属	<i>Kamimuria</i> sp.		○	○	○	
118				ナガカワゲラ属	<i>Kiotina</i> sp.		○		○	
119				ヤマトフタツメカワゲラ	<i>Neoperla niponensis</i>	○				
				フタツメカワゲラ属	<i>Neoperla</i> sp.	○	○	○	○	
120				ヤマトカワゲラ	<i>Niponiella limbatella</i>			○		
121				オオヤマカワゲラ	<i>Oyamia lugubris</i>	○				
				オオヤマカワゲラ属	<i>Oyamia</i> sp.		○	○	○	
122				スズキクラカケカワゲラ	<i>Paragnetina suzukii</i>				○	
123				オオクラカケカワゲラ	<i>Paragnetina tinctipennis</i>	○				
				クラカケカワゲラ属	<i>Paragnetina</i> sp.		○	○	○	
124				キベリトウゴウカワゲラ	<i>Togoperla limbata</i>			○		
	トウゴウカワゲラ属	<i>Togoperla</i> sp.				○				
	カワゲラ科	Perlidae		○						
125	アミメカワゲラ科	クサカワゲラ属	<i>Isoperla</i> sp.	○	○	○	○			
126		フライソニアミメカワゲラ	<i>Perlodes frisonanus</i>	○	○					
127		ヒロバネアミメカワゲラ	<i>Pseudomegarcys japonica</i>				○			
128		ヒメカワゲラ属	<i>Stavsolus</i> sp.		○		○			
129		コウノアミメカワゲラ	<i>Tadamus kohonnis</i>				○			
	アミメカワゲラ科	Perlodidae		○						
130	カメムシ目 (半翅目)	アメンボ科	オオアメンボ	<i>Aquarius elongatus</i>			○	○		
131			アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>	○		○			
132			シマアメンボ	<i>Metrocoris histrio</i>				○		
133		カタビロアメンボ科	ナガラカタビロアメンボ	<i>Pseudovelgia tibialis</i>			○	○		
134		ミズギワカメムシ科	タニガワミズギワカメムシ	<i>Macrosaldula miyamotoi</i>				○		
135		ナベブタムシ科	ナベブタムシ	<i>Aphelecheirus vittatus</i>		○	○	○		
136		マツモムシ科	マツモムシ	<i>Notonecta triguttata</i>		○				
137	ヘビトンボ目	ヘビトンボ科	ダイリククロスジヘビトンボ	<i>Parachauliodes continentalis</i>			○	○		
138			ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	○	○	○	○		
			ヘビトンボ科	Corydalidae				○		
139	センブリ科	センブリ属	<i>Sialis</i> sp.				○			
140	トビケラ目 (毛翅目)	シマトビケラ科	コガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineata</i>	○					
141			ガロアシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche galloisi</i>				○		
142			ナミコガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche infascia</i>				○		
			コガタシマトビケラ属	<i>Cheumatopsyche</i> sp.		○		○		
143			DBミヤマシマトビケラ	<i>Diplectrona</i> sp. DB			○			
144			DCミヤマシマトビケラ	<i>Diplectrona</i> sp. DC			○			
145			オオヤマシマトビケラ	<i>Hydropsyche dilatata</i>		○	○	○		
146			ギフシマトビケラ	<i>Hydropsyche gifuana</i>		○				
147			ウルマーシマトビケラ	<i>Hydropsyche orientalis</i>	○	○	○	○		
148			ナカハラシマトビケラ	<i>Hydropsyche setensis</i>		○		○		
			シマトビケラ属	<i>Hydropsyche</i> sp.		○				
149			オオシマトビケラ	<i>Macrostemum radiatum</i>		○				
150			エチゴシマトビケラ	<i>Potamvia chinensis</i>	○					
			シマトビケラ科	Hydropsychidae		○				
151			カワトビケラ科	DBタニガワトビケラ	<i>Dolophilodes</i> sp. DB		○		○	
152				DCタニガワトビケラ	<i>Dolophilodes</i> sp. DC				○	
153	イワトビケラ科	PAミヤマイワトビケラ	<i>Plectrocnemia</i> sp. PA	○	○					
		ミヤマイワトビケラ属	<i>Plectrocnemia</i> sp.				○			
154	クダトビケラ科	クダトビケラ属	<i>Psychomyia</i> sp.				○			
155	ヒゲナガカワトビケラ科	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	○	○	○	○			
156		チャバネヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche sauteri</i>	○	○	○	○			
	ヒゲナガカワトビケラ属	<i>Stenopsyche</i> sp.		○						

表 6.2.3-4 底生動物の確認種一覧 (3/4)

No.	目名	科名	種名	学名	河川水辺の国勢調査						
					H6	H11	H16	H19	H24		
157	トビケラ目 (毛翅目)	ヤマトビケラ科	コヤマトビケラ属	<i>Agapetus</i> sp.		○					
158			ヤマトビケラ属	<i>Glossosoma</i> sp.	○	○	○	○	○		
			ヤマトビケラ科	Glossosomatidae	○						
159			カワリナガレトビケラ科	ツメナガレトビケラ	<i>Apsilochorema sutshanum</i>			○	○	○	
160			ヒメトビケラ科	ヒメトビケラ属	<i>Hydroptila</i> sp.			○	○	○	
161			ナガレトビケラ科	ヒロアタマナガレトビケラ	<i>Rhyacophila brevicephala</i>	○	○	○	○	○	
162				クレメンスナガレトビケラ	<i>Rhyacophila clemens</i>					○	
163				タシタナガレトビケラ	<i>Rhyacophila impar</i>					○	
164				カワムラナガレトビケラ	<i>Rhyacophila kawamurae</i>				○	○	
165				キノナガレトビケラ	<i>Rhyacophila kisoensis</i>				○		
166				レゼイナガレトビケラ	<i>Rhyacophila lezei</i>					○	
167				ムナグロナガレトビケラ	<i>Rhyacophila nigrocephala</i>	○	○	○	○	○	
168				ニッポンナガレトビケラ	<i>Rhyacophila nipponica</i>					○	
169				ニワナガレトビケラ	<i>Rhyacophila niwae</i>			○			
170				シコツナガレトビケラ	<i>Rhyacophila shikotsuensis</i>				○		
171	トワダナガレトビケラ	<i>Rhyacophila towadensis</i>		○							
172	トランスカイラナガレトビケラ	<i>Rhyacophila tranquilla</i>					○				
173	ヤマナカナガレトビケラ	<i>Rhyacophila yamanakensis</i>		○	○		○	○			
174	<i>Rhyacophila</i> sp. RC	<i>Rhyacophila</i> sp. RC						○			
175	<i>Rhyacophila</i> sp. RK	<i>Rhyacophila</i> sp. RK					○				
176	ナガレトビケラ属	<i>Rhyacophila</i> sp.	○								
177	コエグリトビケラ科	コエグリトビケラ属	<i>Apatania</i> sp.			○		○			
178	カクスイトビケラ科	ハナセマルツツトビケラ	<i>Micrasema hanasense</i>				○	○			
178		マルツツトビケラ	<i>Micrasema quadriloba</i>			○					
179	マルツツトビケラ属	<i>Micrasema</i> sp.		○							
179	アシエダトビケラ科	コバントビケラ属	<i>Anisocentropus</i> sp.				○				
180	ニンギョウトビケラ科	ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>	○	○	○	○	○			
181	カクツツトビケラ科	オオカクツツトビケラ	<i>Lepidostoma crassicorne</i>			○					
182		コカクツツトビケラ	<i>Lepidostoma japonicum</i>	○	○						
183	カクツツトビケラ属	<i>Lepidostoma</i> sp.		○	○	○	○				
183	ヒゲナガトビケラ科	タテヒゲナガトビケラ属	<i>Ceraclea</i> sp.			○	○	○			
184		ヒゲナガトビケラ属	<i>Leptoceris</i> sp.				○	○			
185		アオヒゲナガトビケラ属	<i>Mystacides</i> sp.	○		○	○	○			
186		クサツミトビケラ属	<i>Oecetis</i> sp.	○	○		○	○			
187		ヒメセトトビケラ	<i>Trichosetodes japonicus</i>				○				
187		ヒゲナガトビケラ科	Leptoceridae				○				
188		エグリトビケラ科	トビモンエグリトビケラ	<i>Hydatophylax festivus</i>	○						
189	NAホタルトビケラ	<i>Nothopsyche</i> sp. NA				○					
190	キタガミトビケラ科	キタガミトビケラ	<i>Limnacentropus insolitus</i>			○					
191	フトヒゲトビケラ科	ヨツメトビケラ	<i>Perissoneura paradoxa</i>			○					
192	マルバネトビケラ科	マルバネトビケラ属	<i>Phryganopsyche</i> sp.				○				
193	ケトビケラ科	<i>Gumaga orientalis</i>				○	○				
194	クロツツトビケラ科	クロツツトビケラ	<i>Uenoa tokunagai</i>		○	○		○			
195	ハエ目 (双翅目)	ガガンボ科	<i>Antocha bifida</i>	<i>Antocha bifida</i>	○	○					
196			ウスバガガンボ属	<i>Antocha</i> sp.	○		○	○	○		
197			Dicranota属	<i>Dicranota</i> sp.				○	○		
198			Erioptera属	<i>Erioptera</i> sp.				○			
199			ヒゲナガガガンボ属	<i>Hexatoma</i> sp.	○	○	○	○	○		
200			ガガンボ属	<i>Tipula</i> sp.		○	○	○	○		
201			アミカ科	トゲコマドアミカ	<i>Agathon longispinus</i>			○			
202				クロバアミカ	<i>Bibiocphala infusata infusata</i>			○		○	
203				オオメナミアミカ	<i>Blepharicera esakii</i>			○		○	
204			ユミアシヒメフタマタアミカ	<i>Philorus vividis</i>					○		
204			チョウバエ科	ナガレチョウバエ属	<i>Pericoma</i> sp.				○		
205			コシボソガガンボ科	コシボソガガンボ属	<i>Ptychoptera</i> sp.				○		
206			ヌカカ科	ヌカカ科	Ceratopogonidae				○	○	
207			ユスリカ科	<i>Ablabesmyia moniliformis</i>	<i>Ablabesmyia moniliformis</i>	<i>Ablabesmyia moniliformis</i>	○				
208					ダンダラヒメユスリカ属	<i>Ablabesmyia</i> sp.			○	○	○
209	ケブカエリユスリカ属	<i>Brillia</i> sp.			○	○	○	○	○		
210	ハダカユスリカ属	<i>Cardiocladius</i> sp.			○	○		○	○		
211	フチグロユスリカ	<i>Chironomus circumdatus</i>			○	○					
212	ユスリカ属	<i>Chironomus</i> sp.					○	○	○		
213	エダゲヒゲユスリカ属	<i>Cladotanytarsus</i> sp.						○			
214	トラフユスリカ属	<i>Conchapelopia</i> sp.				○					
215	コナユスリカ属	<i>Corvnoneura</i> sp.				○					
216	ツヤユスリカ属	<i>Cricotopus</i> sp.					○	○	○		
217	カマガタユスリカ属	<i>Cryptochironomus</i> sp.					○		○		
218	ヤマユスリカ属	<i>Diamesa</i> sp.			○			○	○		
219	ホソミユスリカ属	<i>Dicrotendipes</i> sp.						○			
220	エラノリユスリカ属	<i>Epicoccladius</i> sp.				○					
221	テンマクエリユスリカ属	<i>Eukiefferiella</i> sp.				○		○	○		
222	セボリユスリカ属	<i>Glyptotendipes</i> sp.					○		○		
223	コブナシユスリカ属	<i>Harnischia</i> sp.						○			
224	フユスリカ属	<i>Hydrobaenus</i> sp.						○			
225	オオミドリユスリカ属	<i>Lipiniella</i> sp.					○				
226	コガタユスリカ属	<i>Microchironomus</i> sp.							○		
227	ナガタユスリカ属	<i>Micropsectra</i> sp.						○	○		
228	ツヤムネユスリカ属	<i>Microtendipes</i> sp.						○	○		
229	コガタエリユスリカ属	<i>Nanocladius</i> sp.						○	○		
230	モンヌマユスリカ属	<i>Natarsia</i> sp.					○	○	○		
231	ニイツマホソケブカエリユスリカ	<i>Neobrillia longistyla</i>							○		
232	コヒメユスリカ属	<i>Nilotanypus</i> sp.					○				
233	Oliveridia属	<i>Oliveridia</i> sp.				○					
234	エリユスリカ属	<i>Orthocladus</i> sp.			○	○	○	○	○		
235	オオユキユスリカ属	<i>Pagastia</i> sp.				○	○	○	○		
236	ニセトゲアシエリユスリカ属	<i>Parachaetocladus</i> sp.						○			
237	ケボシエリユスリカ属	<i>Parakiefferiella</i> sp.					○				
238	カワリユスリカ属	<i>Paratendipes</i> sp.	○		○						
239	クロツヤエリユスリカ属	<i>Paratrichocladus</i> sp.		○							
240	ハモンユスリカ属	<i>Polypedilum</i> sp.	○	○	○	○	○				
241	カモヤマユスリカ	<i>Potthastia longimanus</i>				○					
242	サワユスリカ属	<i>Potthastia</i> sp.		○	○	○	○				
243	カユスリカ属	<i>Procladius</i> sp.	○	○	○	○	○				
244	Pseudorthocladus属	<i>Pseudorthocladus</i> sp.					○				
245	ナガレツヤユスリカ属	<i>Rheocricotopus</i> sp.		○		○					

表 6.2.3-4 底生動物の確認種一覧 (4/4)

No.	目名	科名	種名	学名	河川水辺の国勢調査						
					H6	H11	H16	H19	H24		
243	ハエ目 (双翅目)	ユスリカ科	ウスギヌヒメユスリカ属	<i>Rheopelopia</i> sp.			○	○	○		
244			ナガレユスリカ属	<i>Rheotanytarsus</i> sp.		○	○	○	○		
245			アシマダラユスリカ属	<i>Stictochironomus</i> sp.	○	○	○	○	○		
246			ハムグリユスリカ属	<i>Stenochironomus</i> sp.				○			
247			フサユキユスリカ属	<i>Sympotthastia</i> sp.				○	○		
248			カスリモンユスリカ属	<i>Tanytus</i> sp.			○	○			
249			ヒゲユスリカ属	<i>Tanytarsus</i> sp.	○		○	○	○		
250			ヌカユスリカ属	<i>Thienemanniella</i> sp.			○	○			
251			トクナガエリユスリカ属	<i>Tokunagaia</i> sp.					○		
252			ハヤセヒメユスリカ属	<i>Trissopelopia</i> sp.					○		
				ユスリカ科	Chironomidae	○		○	○	○	
253			カ科	ハマダラカ属	<i>Anopheles</i> sp.				○		
				カ科	Culicidae	○					
254			ホソカ科	ホソカ科	Dixidae	○					
255			ブユ科	キアシオオブユ	<i>Prosimulium yezoense</i>					○	
256				キアシツメトグブユ	<i>Simulium bidentatum</i>		○				
257				アシマダラブユ	<i>Simulium japonicum</i>		○			○	
258				ニッポンヤマブユ	<i>Simulium nacojapi</i>					○	
259				ゴスジシラキブユ	<i>Simulium quinquestriatum</i>					○	
260				スズキアシマダラブユ	<i>Simulium suzukii</i>					○	
				アシマダラブユ属	<i>Simulium</i> sp.	○	○	○	○		
261				ナガラエブ科	クロモンナガラエブ	<i>Asuragina caerulescens</i>		○	○		
262			ハマダラナガラエブ		<i>Atherix ibis japonica</i>		○				
263			ヒメモンナガラエブ		<i>Atrichops fontinalis</i>	○					
264	コモンナガラエブ	<i>Atrichops morimotoi</i>				○	○				
265	アブ科	アブ属	<i>Tabanus</i> sp.					○			
266	アシナガバエ科	アシナガバエ科	Dolichopodidae				○				
267	コウチュウ目 (鞘翅目)	ゲンゴロウ科	キボシケシゲンゴロウ	<i>Allopachria flavomaculata</i>					○		
268			サワダマゲンゴロウ	<i>Platambus sawadai</i>			○				
269			ミズスマシ科	コオナガミズスマシ	<i>Orectochilus punctipennis</i>					○	
270				オナガミズスマシ	<i>Orectochilus regimbarti regimbarti</i>			○			
271			ガムシ科	シジミガムシ属	<i>Laccobius</i> sp.					○	
				ガムシ科	Hydrophilidae				○		
272			マルハナノミ科	チビマルハナノミ属	<i>Cyphon</i> sp.			○			
273				ケシマルハナノミ属	<i>Hydrocyphon</i> sp.				○		
274				トビイロマルハナノミ属	<i>Scirtes</i> sp.				○		
275			ドロムシ科	ドロムシ科	Dryopidae	○					
276			ヒメドロムシ科	ツヤナガアシドロムシ	<i>Grouvellinus nitidus</i>			○	○		
277				ツヤヒメドロムシ	<i>Optioservus nitidus</i>			○			
278				ゴトウミゾドロムシ	<i>Ordobrevia gotoi</i>			○	○	○	
279				アカモンミゾドロムシ	<i>Ordobrevia maculata</i>			○			
280				ツヤドロムシ	<i>Zaitzevia nitida</i>				○		
281				ミゾツヤドロムシ	<i>Zaitzevia rivalis</i>			○	○	○	
282				ホソヒメツヤドロムシ	<i>Zaitzeviaria gotoi</i>			○			
				ヒメドロムシ科	Elmidae	○	○	○	○		
283				ヒラタドロムシ科	チビヒゲナガハナノミ	<i>Ectopria opaca opaca</i>			○	○	
284					クシヒゲマルヒラタドロムシ	<i>Eubrianax granicollis</i>		○			
285			マルヒラタドロムシ		<i>Eubrianax ramicornis</i>			○			
			マルヒラタドロムシ属		<i>Eubrianax</i> sp.		○	○	○		
286			マダチチビヒラタドロムシ		<i>Malacopsephenoides japonicus</i>			○	○		
287			ヒラタドロムシ	<i>Mataeopsephus japonicus</i>	○	○	○	○			
288	ホタル科	ゲンジボタル	<i>Luciola cruciata</i>			○					
289	ハチ目 (膜翅目)	ヒメバチ科	ミズバチ	<i>Agriotypus gracilis</i>				○			
	21目	91科	289種		85種	125種	137種	171種	151種		

2) 重要種

底生動物の重要種確認状況一覧を表 6. 2. 3-5 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された底生動物の重要種は、平成 6 年度で 1 種、平成 11 年度で 4 種、平成 16 年度で 5 種、平成 19 年度で 1 種、合計で 5 目 7 科 7 種である。

表 6. 2. 3-5 底生動物の重要種確認状況一覧

No.	科名	種名	調査実施年度					重要種区分					
			河川水辺の国勢調査					天然記念物	種の保存法	奈良県保護条例	環境省 RL	奈良県 RDB	
			H6	H11	H16	H19	H24						
1	ヒラマキガイ科	ヒラマキミズマイマイ				○	○					情報不足	
2	ムカシトンボ科	ムカシトンボ		○	○								希少種
3	サナエトンボ科	ミヤマサナエ					○						希少種
4		ヒメサナエ			○		○						希少種
5	アミメカワゲラ科	フライソンアミメカワゲラ	○	○									準絶滅危惧
6	キタガミトビケラ科	キタガミトビケラ			○								希少種
7	クロツツトビケラ科	クロツツトビケラ		○	○		○						希少種
8	ナガレアブ科	ハマダラナガレアブ		○									絶滅危惧種
9	ゲンゴロウ科	キボシケンゲンゴロウ					○					情報不足	希少種
10	ミズスマシ科	コオナガミズスマシ					○					絶滅危惧Ⅱ類	注目種
11	ホタル科	ゲンジボタル			○								郷土種
12	ヒメバチ科	ミズバチ					○					情報不足	
計	11科	12種	1種	4種	5種	1種	7種	0種	0種	0種	5種	9種	

重要種選定基準

天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種

種の保存法：「絶滅のおそれのある野生動物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種

奈良県保護条例：奈良県希少野生動物植物の保護に関する条例(平成21年3月奈良県条例第50号)による指定種

環境省RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種

奈良県RDB：「大切にしたい奈良県の野生動物植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

3) 外来種

底生動物の外来種確認状況一覧を表 6. 2. 3-6 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された底生動物の外来種は、平成 6 年度、平成 11 年度、平成 16 年度で確認なし、平成 19 年度で 1 種、合計で 1 目 1 科 1 種である。

表 6. 2. 3-6 底生動物の外来種確認状況一覧

No.	科名	種名	調査実施年度					区別	外来種区分
			河川水辺の国勢調査						
			H6	H11	H16	H19	H24		
1	モノアラガイ科	ハブタエモノアラガイ				○		国外	環境省BL、その他
計	1科	1種	0種	0種	0種	1種	0種		

外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」

環境省BL：「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」の掲載種

その他：「外来種ハンドブック」掲載種、及び本地域に本来生息しない(国内移入)と過年度報告書に記載のある種

(3) 動植物プランクトン

1) 確認種

動植物プランクトンの確認種一覧を表 6.2.3-7、表 6.2.3-8 に示す。

表 6.2.3-7 動物プランクトンの確認種一覧 (1/2)

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	河川水辺の国勢調査						
						H6	H7	H11	H16	H19	H24	
1	肉質鞭毛虫門	葉状根足虫綱	アメーバ目	—	<i>Amoebida</i> sp.						○	
2			殻性真正葉状根足虫目	アルケラ科	<i>Arcella vulgaris</i>	○	○	○	○			
3			ディフルギア科	<i>Diffugia corona</i>	○		○	○		○	○	
4				<i>Diffugia globulosa</i>			○	○				
5				<i>Diffugia limnetica</i>						○	○	
				<i>Diffugia</i> sp.	○		○					
6		ケントロピキシス科	<i>Centropyxis aculeata</i>			○	○	○	○	○		
		<i>Centropyxis</i> sp.	○		○	○						
7		糸状根足虫綱	グロミア目	エウグリファ科	<i>Euglypha</i> sp.			○				
8	真正太陽虫綱	中心粒太陽虫目	—	<i>Acanthocystis</i> sp.					○			
9			—	<i>Raphidiophrys</i> sp.					○			
			—	<i>Heliozoa</i> sp.						○		
10	繊毛虫門	キネトフラグミノフォーラ綱	原口目	ホロフリア科	<i>Askenasia</i> sp.	○			○		○	
11					<i>Didinium balbiani</i>			○	○			
12				トラケリウス科	<i>Dileptus anser</i>			○	○	○		
					<i>Dileptus</i> sp.			○				
13					<i>Paradileptus</i> sp.				○		○	
14		吸管虫目	アキネタ科	<i>Staurophrya elegans</i>				○				
15		少膜綱	膜口目	バラムキウム科	<i>Leucophrydium putrinum</i>				○			
16				縁毛目	エビスティリス科	<i>Epistylis</i> sp.	○	○				
17			ボルテイケラ科		<i>Carchesium polypinum</i>				○			
					<i>Carchesium</i> sp.						○	
18	<i>Vorticella</i> sp.		○		○	○	○	○	○			
19	ウルクオリア科	<i>Trichodina</i> sp.			○							
	—	<i>Peritrichida</i> sp.							○			
20	多膜綱	異毛目	ブルサリア科	<i>Bursaria</i> sp.				○	○			
21			小毛目	ストロンビディウム科	<i>Strombidium gyrans</i>				○			
22		<i>Strombidium viride</i>						○	○	○		
24		スナカラムシ科		<i>Tintinnopsis fluviatile</i>				○	○	○		
23				<i>Tintinnopsis lacustris</i>	○	○		○	○	○		
				<i>Tintinnopsis</i> sp.	○	○		○		○		
		—	<i>Oligotrichida</i> sp.							○		
	—	—	—	<i>CILIOPHORA</i> sp.	○	○		○	○	○		
25	輪形動物門	単生殖葉綱	ブノイドトロカ目	ツボワムシ科	<i>Brachionus angularis</i>				○			
26					<i>Brachionus rubens</i>	○						
27					<i>Kellicottia longispina</i>	○		○	○	○		
28					<i>Keratella cochlearis</i>	○	○	○	○			
29					<i>Keratella cochlearis</i> f. <i>tecta</i>			○				
30					<i>Keratella quadrata</i>	○						
31				ハオリアムシ科	<i>Dipleuchlanis propatula</i>			○				
32					<i>Euchlanis dilatata</i>				○			
33					<i>Lepadella oblonga</i>				○	○		
34					<i>Trichotria tetractis</i>	○		○		○		
35				ツキガタワムシ科	<i>Lecane lunaris</i>			○	○			
36					<i>Lecane pygmaea</i>			○				
					<i>Lecane</i> sp.				○			
37				セナカワムシ科	<i>Cephalodella</i> sp.				○			
38				ネズミワムシ科	<i>Trichocerca stylata</i>	○			○	○	○	
					<i>Trichocerca</i> sp.				○	○	○	
39				ハラアシワムシ科	<i>Chromogaster ovalis</i>			○	○		○	
40				ヒゲワムシ科	<i>Ploesoma hudsoni</i>				○			○
41					<i>Ploesoma truncatum</i>	○	○	○	○	○	○	
42					<i>Polyarthra euryptera</i>				○			
43	<i>Polyarthra vulgaris</i>	○	○		○	○	○	○				
	<i>Polyarthra</i> sp.								○			
44	<i>Synchaeta stylata</i>	○	○		○	○						
	<i>Synchaeta</i> sp.							○				

表 6.2.3-7 動物プランクトンの確認種一覧 (2/2)

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	河川水辺の国勢調査							
						H6	H7	H11	H16	H19	H24		
45	輪形動物門	単生殖巣綱	プソイドトロカ目	フクロワムシ科	<i>Asplanchna priodonta</i>	○		○	○	○			
					<i>Asplanchna sp.</i>			○					
46				グネシオトロカ目	ミジンコワムシ科	<i>Hexarthra mira</i>	○	○	○		○		
47			ヒラタワムシ科			<i>Pompholyx complanata</i>			○				
48					<i>Pompholyx sulcata</i>			○					
49					<i>Testudinella patina</i>			○			○		
50			テマリワムシ科		<i>Conochiloides coenobass</i>		○	○			○		
					<i>Conochiloides sp.</i>	○	○						
51					<i>Conochilus unicornis</i>	○	○	○				○	
					<i>Conochilus sp.</i>	○	○				○		
52			ハナビワムシ科		<i>Collotheca ornata var. cornuta</i>	○	○	○	○	○	○		
					<i>Collotheca sp.</i>	○							
53			双生殖巣綱		ヒルガタワムシ目	ミズヒルガタワムシ科	<i>Philodina roseola</i>	○					
54							<i>Rotaria sp.</i>		○	○	○	○	○
55				ドロヒルガタワムシ科		<i>Habrotrocha sp.</i>				○			
56	腹毛動物門	腹毛綱	イタチムシ目	イタチムシ科	<i>Chaetonotidae sp.</i>					○			
57	環形動物	ミミズ綱	ナガミミズ目	—	<i>Haplotaxida sp.</i>				○				
58	節足動物門	顎脚綱	カラヌス目	—	<i>Calanoida sp.</i>	○		○					
59					ソコムジンコ目	—	<i>Harpacticoida sp.</i>				○		
60			キクロプス目	キクロプス科	<i>Cyclops kikuchii</i>	○		○	○	○			
61					<i>Macrocyclus sp.</i>				○				
62					<i>Thermocyclus crassus</i>		○	○	○	○	○		
63					<i>Thermocyclus taihokuensis</i>	○	○						
					—	<i>Cyclopoida sp.</i>	○	○	○	○	○	○	
			—	<i>Copepoda sp.</i>	○	○	○	○	○	○			
64			鯉脚綱	ミジンコ目	シダ科	<i>Diaphanosoma brachyurum</i>	○	○	○		○		
						<i>Diaphanosoma sp.</i>						○	
65					ミジンコ科	<i>Daphnia galeata</i>			○	○	○	○	
66						<i>Daphnia hyalina</i>			○				
67						<i>Daphnia longispina</i>	○						
						<i>Daphnia sp.</i>			○				
68					ゾウムジンコ科	<i>Bosmina longirostris</i>	○	○	○	○	○	○	
	<i>Bosmina sp.</i>							○					
69	<i>Bosminopsis deitersi</i>	○				○	○	○	○	○			
	<i>Bosminidae sp.</i>	○				○	○						
70	マルミジンコ科	<i>Alona guttata</i>				○							
71		<i>Alona quadrangularis</i>				○							
72	ノロ科	<i>Leptodora kindti</i>						○					
73	昆虫綱	ハエ目(双翅目)	ユスリカ科	<i>Chironomidae sp.</i>				○					
	7門	14綱	23目	48科	73種	29種	19種	51種	34種	33種	21種		

表 6.2.3-8 植物プランクトンの確認種一覧 (1/3)

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	河川水辺の国勢調査						
						H6	H7	H11	H16	H19	H24	
1	藍色植物門	藍藻綱	クロオコックス目	クロオコックス科	<i>Chroococcus dispersus</i>	○						
2					<i>Chroococcus</i> sp.	○						
3					<i>Coelosphaerium</i> sp.	○						
4					<i>Dactylococcopsis fascicularis</i>	○						
5					<i>Dactylococcopsis</i> sp.	○						
6				ネンジュモ目	ヒゲモ科	<i>Synechococcus tenuissima</i>		○				
7						<i>Homoeothrix janthina</i>				○		
8						ネンジュモ科	<i>Anabaena</i> sp.		○	○		○
9						ユレモ科	<i>Oscillatoria tenuis</i>			○		○
10	クリプト植物門	クリプト藻綱	クリプトモナス目	クリプトモナス科	<i>Phormidium</i> sp.			○		○		
11					<i>Chroomonas</i> sp.				○		○	
12					<i>Cryptomonas ovata</i>				○			
13					<i>Cryptomonas</i> sp.	○	○	○		○	○	
14	渦鞭毛植物門	渦鞭毛藻綱	ペリディニウム目	ギムノディニウム科	<i>Rhodomonas</i> sp.	○	○					
15					<i>Gymnodinium</i> sp.	○	○					
16				グレンディニウム科	<i>Glenodinium pulvisculus</i>			○				
17					<i>Glenodinium</i> sp.	○	○	○	○			
18				ケラティウム科	<i>Ceratium hirundinella</i>	○	○	○		○		
19					ペリディニウム科	<i>Peridinium bipes</i> f. <i>occultatum</i>	○	○	○	○		
20					<i>Peridinium cunningtonii</i>				○	○		
21					<i>Peridinium elpatiewskvi</i>	○	○					
22			<i>Peridinium</i> sp.	○	○	○	○	○				
23	不等毛植物門	黄緑色藻綱	ヒカリモ目	ヒカリモ科	<i>Chromulina</i> sp.	○						
24					オクロモナス目	ディノブリオン科	<i>Dinobryon bavaricum</i>	○				○
25							<i>Dinobryon divergens</i>	○				
26				<i>Dinobryon sertularia</i>				○				
27				<i>Dinobryon</i> sp.	○							
28				シヌラ科	<i>Mallomonas fastigata</i>	○	○					
29					<i>Mallomonas tonsurata</i>	○	○		○			
30		珪藻綱	中心目	タラシオシラ科	<i>Cyclotella meneghiniana</i>			○				
31					<i>Cyclotella</i> sp.	○		○	○	○		
32					<i>Discostella pseudostelligera</i>						○	
33					<i>Discostella stelligera</i>	○	○		○	○	○	
34					<i>Skeletonema subsalsum</i>				○			
35					<i>Stephanodiscus suzukii</i>	○	○					
36				メロシラ科	<i>Aulacoseira ambigua</i>				○		○	
37					<i>Aulacoseira distans</i>	○	○	○	○	○		
38					<i>Aulacoseira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>curvata</i>				○			
39					<i>Aulacoseira granulata</i> var. <i>angustissima</i> f. <i>spiralis</i>				○			
40					<i>Aulacoseira italica</i>	○		○				
41					<i>Aulacoseira japonica</i>					○		
42				<i>Melosira varians</i>	○	○	○	○	○	○		
43				リゾソレニア科	<i>Urosolenia longiseta</i>	○	○					
44				ビドルフィア科	<i>Acanthoceras zachariasii</i>	○	○	○	○	○		
45					<i>Asterionella formosa</i>	○	○	○	○	○		
46				羽状目	ディアトマ科	<i>Diatoma hyemalis</i>		○				
47						<i>Diatoma mesodon</i>				○	○	○
48		<i>Diatoma vulgare</i>	○				○	○	○	○		
49		<i>Fragilaria capitellata</i>								○		
50		<i>Fragilaria capucina</i>	○									
51		<i>Fragilaria crotonensis</i>					○	○	○			
52		<i>Fragilaria rumpens</i>	○				○	○	○			
53		<i>Fragilaria tenera</i>					○			○		
54		<i>Fragilaria vaucheriae</i>						○	○			
55		<i>Fragilaria</i> sp.					○	○	○	○		
56		<i>Hannaea arcus</i>	○					○				
57		<i>Hannaea arcus</i> var. <i>amphioxys</i>								○		
58		<i>Ulnaria acus</i>	○	○	○	○	○	○				
59		<i>Ulnaria inaequalis</i>					○	○				
60		<i>Ulnaria ulna</i>	○	○	○	○	○	○				
61		<i>Ulnaria ulna</i> var. <i>oxyrhynchus</i>	○	○	○							
62		ナビクラ科	<i>Amphora pediculus</i>						○			
63			<i>Cymbella tumida</i>	○		○	○	○				
64			<i>Cymbella turgidula</i>	○	○	○	○	○				
65			<i>Cymbella turgidula</i> var. <i>nipponica</i>						○			
66			<i>Cymbella</i> sp.	○					○			

表 6.2.3-8 植物プランクトンの確認種一覧 (2/3)

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	河川水辺の国勢調査							
						H6	H7	H11	H16	H19	H24		
59	不等毛植物門	珪藻綱	羽状目	ナビクラ科	<i>Diploneis boldtiana</i>						○		
60					<i>Diploneis sp.</i>					○	○		
61					<i>Encyonema minutum</i>	○	○	○	○	○			
62					<i>Gomphonema quadripunctatum</i>	○		○	○	○			
63					<i>Gomphonema acuminatum</i>			○					
64					<i>Gomphonema clevei</i>	○	○	○		○			
65					<i>Gomphonema parvulum</i>					○	○		
					<i>Gomphonema vibrio var. pumilum</i>					○			
					<i>Gomphonema sp.</i>	○	○	○	○	○			
66					<i>Gyrosigma sp.</i>					○			
67					<i>Navicula cryptocephala</i>			○			○		
68					<i>Navicula cryptotenella</i>						○		
69					<i>Navicula gregaria</i>						○		
70					<i>Navicula nipponica</i>					○			
71					<i>Navicula pseudacceptata</i>						○		
72					<i>Navicula radiosa</i>				○				
					<i>Navicula sp.</i>	○	○	○	○	○			
73					<i>Pinnularia sp.</i>					○			
74					<i>Reimeria sinuata</i>					○	○		
75					<i>Rhoicosphenia abbreviata</i>	○		○	○	○			
76					<i>Sellaphora pupula</i>	○							
77					アクナンテス科	<i>Achnanthes brevipes</i>	○						
						<i>Achnanthes sp.</i>	○	○	○	○			
78						<i>Achnantheidium japonicum</i>	○		○		○		
79						<i>Achnantheidium minutissimum</i>				○	○		
80						<i>Cocconeis pediculus</i>				○			
81						<i>Cocconeis placentula</i>	○	○	○	○	○		
82				<i>Cocconeis sp.</i>	○								
				<i>Planothidium lanceolatum</i>		○			○				
83				ニッチア科	<i>Nitzschia acicularis</i>	○		○	○				
84					<i>Nitzschia agnita</i>			○					
85					<i>Nitzschia clausii</i>	○							
86					<i>Nitzschia dissipata</i>			○	○	○			
87					<i>Nitzschia linearis</i>			○					
88					<i>Nitzschia littoralis</i>					○			
89					<i>Nitzschia palea</i>	○		○	○	○			
90					<i>Nitzschia paleacea</i>	○		○					
				<i>Nitzschia sp.</i>	○	○	○	○	○				
91				スリレラ科	<i>Surirella angusta</i>			○					
92					<i>Surirella linearis</i>			○	○				
93					<i>Surirella minuta</i>	○							
94					<i>Surirella splendida</i>			○					
				<i>Surirella sp.</i>	○			○					
95				ミドリムシ植物門	ミドリムシ藻綱	ミドリムシ目	ミドリムシ科	<i>Trachelomonas oblonga</i>				○	
								<i>Trachelomonas sp.</i>	○				
96				緑色植物門	緑藻綱	オオヒゲマワリ目	クラミドモナス科	<i>Chlamydomonas sp.</i>	○	○	○	○	○
97							オオヒゲマワリ科	<i>Eudorina elegans</i>	○		○	○	○
98						ヨツメモ目	ヨツメモ科	<i>Pandorina morum</i>				○	
99	<i>Tetraspora lacustris</i>	○											
100	クロロコックム目	バルメロブシス科	<i>Chlamydocapsa gigas</i>			○		○	○				
101		キヤラキウム科	<i>Ankyra ancora</i>					○					
102	クロロコックム科	<i>Planktosphaeria sp.</i>	○										
103	<i>Schroederia setigera</i>	○											
104	<i>Tetraedron minimum</i>					○							
105	バルメラ科	<i>Sphaerocystis schroeteri</i>						○					
106	オオキステイス科	<i>Ankistrodesmus falcatus</i>	○				○	○					
107	<i>Closteriopsis longissima</i>					○	○						
108	<i>Kirchneriella lunaris</i>	○											
109	<i>Monoraphidium dybowskii</i>						○						
110	<i>Nephrocystium agardhianum</i>					○							
111	<i>Oocystis sp.</i>	○											
112	<i>Quadrigula chodatii</i>		○										
113	ゴレンキニア科	<i>Golenkinia radiata</i>	○										
114	ディクティオスファエリウム科	<i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	○					○					
115	セネデスムス科	<i>Didymocystis planctonica</i>						○					
116	<i>Scenedesmus arcuatus</i>				○								
117	<i>Scenedesmus ecornis</i>			○	○								
	<i>Scenedesmus sp.</i>	○			○								
118	コッコミクサ科	<i>Elakatothrix gelatinosa</i>			○								

表 6.2.3-8 植物プランクトンの確認種一覧 (3/3)

No.	門名	綱名	目名	科名	種名	河川水辺の国勢調査					
						H6	H7	H11	H16	H19	H24
119	緑色植物門	緑藻綱	ヒビミドロ目	ヒビミドロ科	<i>Klebsormidium</i> sp.			○			
120					<i>Uronema</i> sp.				○		
121			カエトフォラ目	カエトフォラ科	<i>Cloniophora plumosa</i>			○			
122			サヤミドロ目	サヤミドロ科	<i>Oedogonium lemmermannii</i>				○		
					<i>Oedogonium</i> sp.			○			
123			ホシミドロ目	ホシミドロ科	<i>Mougeotia</i> sp.						○
124					<i>Spirogyra</i> sp.			○			
125			ツツミモ科	<i>Closterium aciculare</i>			○				
126				<i>Closterium littorale</i>						○	
127				<i>Cosmarium</i> sp.	○		○			○	
128				<i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>			○				
				<i>Staurastrum</i> sp.	○					○	
			8門	9綱	17目	40科	128種	62種	25種	64種	47種

注) 学名の標記、並び順は、河川水辺の国勢調査のための生物リスト平成26年度版※に従った。

※ (<http://mizukoku.nilim.go.jp/ksnkankyo/mizukokuweb/system/seibutsuListfile.htm>)

(4) 植物

1) 確認種

植物の確認種一覧を表 6.2.3-9 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された植物は、平成 4- 5 年度で 451 種、平成 9 年度で 505 種、平成 14 年度で 580 種、平成 21 年度で 558 種、平成 26 年で 763 種、合計で 137 科 1065 種である。

経年的な確認状況をみると、アラカシ、シラカシ、フサザクラ等、猿谷ダム周辺に典型的な植物の他、猿谷ダム周辺の植物相を特徴づける^{そはやま}襲早紀要素の植物であるズイナ、モチツツジ、テイショウソウ等、223 種が平成 4-5 年度から継続して確認されている。

また、平成 26 年度において、クモノシダ、イヌブナ、ベニバナヤマシヤクヤク等、143 種が新たに確認されている。

一方、クサアジサイ、ガンピ、タカノツメ、アキノタムラソウ、ミヤマガマズミ、イチゴツナギの 6 種が平成 4-5 年度から平成 21 年度まで継続して確認されていたが、平成 26 年度では確認されていない。確認されなかった種は全体の確認種数のうちごくわずかであり、偶然確認されなかった可能性がある。

植生分布と植生面積割合の経年変化は図 6.2.3-1、図 6.2.3-2 に示すとおりであり、ダム湖周辺では、木本群落は、スギ・ヒノキ植林が 60%程度と多く、その他にはコナラ、ケヤキ等の落葉広葉樹、アラカシ等の常緑広葉樹、アカマツ、モミ等の常緑針葉樹となっている。これらの木本類が植生のほとんどを占めており、草本類はわずかしかみられなかった。これらの状況に経年的な変化の傾向はみられない。

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (1/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査				
				H4-5	H9	H14	H21	H26
1	ヒカゲノカズラ科	ヒカゲノカズラ	<i>Lycopodium clavatum</i>	○		○	○	○
2		トウゲシバ	<i>Lycopodium serratum</i>	○	○	○	○	○
3	イワヒバ科	カタヒバ	<i>Selaginella involvens</i>			○	○	○
4		クラマゴケ	<i>Selaginella remotifolia</i>			○	○	○
5		イワヒバ	<i>Selaginella tamariscina</i>	○	○	○	○	○
6	トクサ科	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>	○	○	○	○	○
7		イヌトクサ	<i>Equisetum ramosissimum</i>					○
8	ハナヤスリ科	オオハナワラビ	<i>Botrychium japonicum</i>			○	○	○
9		フユノハナワラビ	<i>Botrychium ternatum</i>					○
10		ナツノハナワラビ	<i>Botrychium virginianum</i>					○
11	ゼンマイ科	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i>	○	○	○	○	○
12		ヤシヤゼンマイ	<i>Osmunda lancea</i>		○	○	○	○
13	キジノオシダ科	オオキジノオ	<i>Plagiogyria euphlebia</i>	○	○			
14		キジノオシダ	<i>Plagiogyria japonica</i>			○		
15	ウラジロ科	コシダ	<i>Dicranopteris linearis</i>	○	○			
16		ウラジロ	<i>Gleichenia japonica</i>	○			○	○
17	フサシダ科	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i>	○	○	○		○
18	コケシノブ科	ハイホラゴケ	<i>Crepidomanes birmanicum</i>			○		
19		アオホラゴケ	<i>Crepidomanes latealatum</i>			○	○	○
20		ウチワゴケ	<i>Crepidomanes minutum</i>			○	○	○
21		コハイホラゴケ	<i>Crepidomanes orientalis</i> var. <i>angustata</i>					○
22		コウヤコケシノブ	<i>Hymenophyllum barbatum</i>			○	○	○
23		ホソバコケシノブ	<i>Hymenophyllum polyanthos</i>			○	○	
24	コバノイシカグマ	イヌシダ	<i>Dennstaedtia hirsuta</i>		○	○	○	○
25		コバノイシカグマ	<i>Dennstaedtia scabra</i>				○	○
26		イワヒメワラビ	<i>Hypolepis punctata</i>			○	○	○
27		フモトシダ	<i>Microlepia marginata</i>	○	○	○	○	○
28		ワラビ	<i>Pteridium aquilinum</i> var. <i>latiusculum</i>	○	○	○	○	○
29	ホンゴウシダ科	ホランシダ	<i>Sphenomeris chinensis</i>	○	○			○
30	シノブ科	シノブ	<i>Davallia mariesii</i>			○	○	○
31	ツルシダ科	タマシダ	<i>Nephrolepis auriculata</i>			○	○	○
32	ミズワラビ科	ホウライシダ	<i>Adiantum capillusveneris</i>	○	○			
33		ハコネシダ	<i>Adiantum monochlamys</i>	○	○	○	○	○
34		クジャクシダ	<i>Adiantum pedatum</i>	○	○	○	○	○
35		イワガネゼンマイ	<i>Coniogramme intermedia</i>		○	○	○	○
36		イワガネソウ	<i>Coniogramme japonica</i>	○	○	○	○	○
37		イヌイワガネソウ	<i>Coniogramme x fauriei</i>					○
38		タチシノブ	<i>Onychium japonicum</i>	○		○	○	○
39		カラクサシダ	<i>Pleurosoriopsis makinoi</i>			○	○	○
40	シシラン科	タキミシダ	<i>Antrophyum obovatum</i>				○	
41	イノモトソウ科	オオバノイノモトソウ	<i>Pteris cretica</i>	○	○	○	○	○
42		オオバノハチジョウシダ	<i>Pteris excelsa</i>					○
43		イノモトソウ	<i>Pteris multifida</i>	○	○	○	○	○
44	チャセンシダ科	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i>		○	○	○	○
45		トキワトラノオ	<i>Asplenium pekinense</i>					○
46		オクタマシダ	<i>Asplenium pseudo-wilfordii</i>				○	
47		クモノスシダ	<i>Asplenium ruprechtii</i>					○
48		コバノヒノキシダ	<i>Asplenium sarelii</i>			○	○	○
49		コタニワタリ	<i>Asplenium scolopendrium</i>	○			○	○
50		イワトラノオ	<i>Asplenium tenuicaule</i>			○	○	○
51		チャセンシダ	<i>Asplenium trichomanes</i>		○	○	○	○
52		イヌチャセンシダ	<i>Asplenium tripteropus</i>				○	○
53		アオガネシダ	<i>Asplenium wilfordii</i>			○		
54	シシガシラ科	シシガシラ	<i>Struthiopteris niponica</i>	○	○	○	○	○
55	オンダ科	オオカナワラビ	<i>Arachniodes amabilis</i>		○	○	○	
56		カナワラビ	<i>Arachniodes amabilis</i> var. <i>fimbriata</i>	○				
57		ホソバナライシダ	<i>Arachniodes borealis</i>					○
58		ナンゴクナライシダ	<i>Arachniodes miqeliana</i>			○		
59		シノブカグマ	<i>Arachniodes mutica</i>		○			
60		ミドリカナワラビ	<i>Arachniodes nipponica</i>	○	○			
61		ハカタシダ	<i>Arachniodes simplicior</i>		○	○	○	○
62		リョウメンシダ	<i>Arachniodes standishii</i>	○	○	○	○	○
63		キヨスミヒメワラビ	<i>Ctenitis maximowicziana</i>	○	○	○		○
64		メヤブソテツ	<i>Cyrtomium carotideum</i>			○		
65		オニヤブソテツ	<i>Cyrtomium falcatum</i>	○	○	○		
66		ヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i>	○	○	○	○	○
67		テリハヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i> f. <i>laetevirens</i>					○
68		ヤマヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i> var. <i>clivicola</i>			○	○	○
69		ヒロハヤブソテツ	<i>Cyrtomium macrophyllum</i>			○	○	○
70		イワヘゴ	<i>Dryopteris atrata</i>					○
71		サイゴクベニシダ	<i>Dryopteris championii</i>			○		○
72		ミサキカグマ	<i>Dryopteris chinensis</i>					○
73		ベニシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i>	○	○	○	○	○
74		マルバベニシダ	<i>Dryopteris fuscipes</i>				○	
75		オオベニシダ	<i>Dryopteris hondoensis</i>					○
76		クマワラビ	<i>Dryopteris lacera</i>		○	○	○	○
77		トウゴクシダ	<i>Dryopteris nipponensis</i>			○		
78		ミヤマイタチシダ	<i>Dryopteris sabaei</i>	○				
79		オクマワラビ	<i>Dryopteris uniformis</i>	○	○	○	○	○
80		オオイタチシダ	<i>Dryopteris varia</i> var. <i>hikonensis</i>				○	○
81		ヒメイタチシダ	<i>Dryopteris varia</i> var. <i>sacrosancta</i>					○
82		イワイタチシダ	<i>Dryopteris varia</i> var. <i>saxifraga</i>					○
83		ヤマイタチシダ	<i>Dryopteris varia</i> var. <i>setosa</i>	○		○	○	○
84		ツルデンダ	<i>Polystichum craspedosorum</i>					○
85		カタイノデ	<i>Polystichum makinoi</i>			○	○	○

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (2/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査					
				H4-5	H9	H14	H21	H26	
86	オンシダ科	ツヤナシイノデ	<i>Polystichum ovatopaleaceum</i>			○	○	○	
87		イノデ	<i>Polystichum polyblepharum</i>	○	○	○	○	○	
88		サイヨクイノデ	<i>Polystichum pseudomakinoi</i>			○	○	○	
89		サカゲイノデ	<i>Polystichum retrosopaleaceum</i>					○	
90		イノデモドキ	<i>Polystichum tagawanum</i>			○	○	○	
91		ジュウモンジシダ	<i>Polystichum tripterum</i>	○	○	○	○	○	
92		ヒメカナワラビ	<i>Polystichum tsussimense</i>		○	○	○	○	
93		オオキヨスミシダ	<i>Polystichum tsussimense</i> var. <i>mayebarae</i>			○			
94		ヒメシダ科	ミゾシダ	<i>Stegnogramma pozoi</i> ssp. <i>mollissima</i>	○	○	○	○	○
95			ホシダ	<i>Thelypteris acuminata</i>					○
96	ゲジゲジシダ		<i>Thelypteris decursivelpinnata</i>	○	○	○	○	○	
97	イブキシダ		<i>Thelypteris esquirolii</i> var. <i>glabrata</i>				○	○	
98	ハシゴシダ		<i>Thelypteris glanduligera</i>	○	○			○	
99	ハリガネワラビ		<i>Thelypteris japonica</i>	○				○	
100	ヤワラシダ		<i>Thelypteris laxa</i>	○		○	○	○	
101	ヒメシダ		<i>Thelypteris palustris</i>					○	
102	ヒメワラビ		<i>Thelypteris torresiana</i> var. <i>calvata</i>			○	○	○	
103	ミドリヒメワラビ		<i>Thelypteris viridifrons</i>					○	
104	メシダ科	カラクサイヌワラビ	<i>Athyrium clivicola</i>					○	
105		ホソバイスワラビ	<i>Athyrium iseanum</i>			○		○	
106		イスワラビ	<i>Athyrium niponicum</i>	○	○	○	○	○	
107		ニシキシダ	<i>Athyrium niponicum</i> f. <i>metallicum</i>					○	
108		ヤマイスワラビ	<i>Athyrium vidalii</i>			○		○	
109		ヒロハイスワラビ	<i>Athyrium wardii</i>	○	○	○	○	○	
110		ヘビノネゴザ	<i>Athyrium yokoscense</i>			○		○	
111		シケチシダ	<i>Cornopteris decurrentialata</i>			○	○	○	
112		シケシダ	<i>Debaria japonica</i>	○	○	○	○	○	
113		オオヒメワラビ	<i>Debaria okuboana</i>			○	○	○	
114		ハクモウイノデ	<i>Debaria pycnosora</i> var. <i>albosquamata</i>					○	
115		オオヒメワラビモドキ	<i>Debaria unifurcata</i>					○	
116		オニヒカゲワラビ	<i>Diplazium nipponicum</i>					○	
117		キョクキシダ	<i>Diplazium squamigerum</i>			○	○	○	
118		ヘラシダ	<i>Diplazium subsinuatum</i>			○		○	
119		ノコギリシダ	<i>Diplazium wichurae</i>					○	
120	イヌガンソク	<i>Matteuccia orientalis</i>				○			
121	クサツテツ	<i>Matteuccia struthiopteris</i>				○	○		
122	イワデンダ	<i>Woodsia polystichoides</i>				○	○		
123	ウラボシ科	ミツデウラボシ	<i>Crypsinus hastatus</i>	○		○	○	○	
124		マメヅタ	<i>Lemmaphyllum microphyllum</i>	○	○	○	○	○	
125		ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i>	○	○	○	○	○	
126		ミヤマノキシノブ	<i>Lepisorus ussuriensis</i> var. <i>distans</i>			○			
127		サジラン	<i>Loxogramme duclouxii</i>			○	○	○	
128		ヒメサジラン	<i>Loxogramme graminoides</i>			○	○	○	
129		オシャグジデンダ	<i>Polypodium fauriei</i>			○	○	○	
130		アオネカズラ	<i>Polypodium niponicum</i>			○	○	○	
131		ピロードシダ	<i>Pyrrosia linearifolia</i>			○	○	○	
132		マツ科	モミ	<i>Abies firma</i>	○	○	○	○	○
133	ウラジロモミ		<i>Abies homolepis</i>					○	
134	アカマツ		<i>Pinus densiflora</i>	○	○	○	○	○	
135	クロマツ		<i>Pinus thunbergii</i>	○				○	
136	ツガ		<i>Tsuga sieboldii</i>	○	○	○	○	○	
137	スギ科	スギ	<i>Cryptomeria japonica</i>	○	○	○	○	○	
138		メタセコイヤ	<i>Metasequoia glyptostroboides</i>					○	
139		コウヤマキ	<i>Sciadopitys verticillata</i>		○			○	
140	ヒノキ科	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i>	○	○	○	○	○	
141		サワラ	<i>Chamaecyparis pisifera</i>	○					
142		イブキ	<i>Juniperus chinensis</i>		○				
143		ネズ	<i>Juniperus rigida</i>	○	○				
144	イヌガヤ科	イヌガヤ	<i>Cephalotaxus harringtonia</i>	○	○	○	○	○	
145	イチイ科	カヤ	<i>Torreya nucifera</i>	○	○	○	○	○	
146	クルミ科	オニグルミ	<i>Juglans ailanthifolia</i>		○	○	○	○	
147		サワグルミ	<i>Pterocarya rhoifolia</i>		○			○	
148	ヤナギ科	シダレヤナギ	<i>Salix babylonica</i> var. <i>lavalleyi</i>				○	○	
149		バコヤナギ	<i>Salix bakko</i>				○	○	
150		アカメヤナギ	<i>Salix chaenomeloides</i>		○			○	
151		カワヤナギ	<i>Salix gilgiana</i>	○	○				
152		ネコヤナギ	<i>Salix gracilistyla</i>	○	○	○	○	○	
153		シロヤナギ	<i>Salix jessoensis</i>					○	
154		キヌヤナギ	<i>Salix kinuyanagi</i>				○		
155		ヤマヤナギ	<i>Salix sieboldiana</i>					○	
156		タチヤナギ	<i>Salix subfragilis</i>		○			○	
157			ヨシノヤナギ	<i>Salix yoshinoi</i>	○				
158	カバノキ科	ヤシヤブシ	<i>Alnus firma</i>	○	○				
159		ミヤマヤシヤブシ	<i>Alnus firma</i> var. <i>hirtella</i>					○	
160		ハンノキ	<i>Alnus japonica</i>	○					
161		カワラハンノキ	<i>Alnus serrulataoides</i>			○	○	○	
162		オオバヤシヤブシ	<i>Alnus sieboldiana</i>					○	
163		ミズメ	<i>Betula grossa</i>			○			
164		サワシバ	<i>Carpinus cordata</i>					○	
165		クマシデ	<i>Carpinus japonica</i>	○	○	○	○	○	
166		アカシデ	<i>Carpinus laxiflora</i>			○	○	○	
167		イヌシデ	<i>Carpinus tschonoskii</i>	○	○	○	○	○	
168		ツノハシバミ		○			○		
169		アサダ	<i>Ostrya japonica</i>			○			
170	ブナ科	クリ	<i>Castanea crenata</i>	○	○	○	○	○	

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (3/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査					
				H4-5	H9	H14	H21	H26	
171	ブナ科	ブナ	<i>Fagus crenata</i>					○	
172		イヌブナ	<i>Fagus japonica</i>					○	
173		クヌギ	<i>Quercus acutissima</i>	○	○	○			
174		ナラガシワ	<i>Quercus aliena</i>	○					
175		ミズナラ	<i>Quercus crispula</i>	○	○			○	
176		イチイガシ	<i>Quercus gilva</i>	○					
177		アラカシ	<i>Quercus glauca</i>	○	○	○	○	○	
178		シラカシ	<i>Quercus myrsinaefolia</i>	○	○	○	○	○	
179		ウバメガシ	<i>Quercus phillyraeoides</i>	○	○	○	○	○	
180		ウラジロガシ	<i>Quercus salicina</i>	○	○	○	○	○	
181		コナラ	<i>Quercus serrata</i>	○	○	○	○	○	
182		ツクバネガシ	<i>Quercus sessilifolia</i>	○	○				
183		アベマキ	<i>Quercus variabilis</i>			○			
184	ニレ科	ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i>	○	○				
185		コバノチョウセンエノキ	<i>Celtis biondii</i>					○	
186		エゾエノキ	<i>Celtis jessoensis</i>			○	○	○	
187		エノキ	<i>Celtis sinensis</i> var. <i>japonica</i>	○	○	○	○	○	
188		ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i>	○	○	○	○	○	
189	クワ科	ヒメコウゾ	<i>Broussonetia kazinoki</i>	○					
190		コウゾ	<i>Broussonetia kazinoki</i> x <i>papyrifera</i>		○			○	
191		カジノキ	<i>Broussonetia papyrifera</i>			○			
192		クワクサ	<i>Fatoua villosa</i>			○	○	○	
193		イヌビワ	<i>Ficus erecta</i>	○	○			○	
194		イタビカズラ	<i>Ficus oxyphylla</i>	○	○	○	○	○	
195		ヒメイトビ	<i>Ficus thunbergii</i>		○				
196		カナムグラ	<i>Humulus japonicus</i>					○	
197		トウグワ	<i>Morus alba</i>				○	○	
198			ヤマグワ	<i>Morus australis</i>	○	○	○	○	○
199	イラクサ科	クサコアカソ	<i>Boehmeria gracilis</i>					○	
200		ヤブマオ	<i>Boehmeria japonica</i> var. <i>longispica</i>	○	○	○	○	○	
201		カラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> var. <i>concolor</i>	○	○	○	○	○	
202		メヤブマオ	<i>Boehmeria platanifolia</i>					○	
203		アカソ	<i>Boehmeria silvestrii</i>	○	○	○		○	
204		コアカソ	<i>Boehmeria spicata</i>	○	○	○	○	○	
205		ヤマトキホコリ	<i>Elatostema laetevirens</i>			○		○	
206		ウワバミソウ	<i>Elatostema umbellatum</i> var. <i>majus</i>	○	○	○	○	○	
207		ムカゴイラクサ	<i>Laportea bulbifera</i>		○			○	
208		ミヤマイラクサ	<i>Laportea macrostachya</i>					○	
209		カテンソウ	<i>Nanocnide japonica</i>		○	○	○	○	
210		ミズ	<i>Pilea hamaoi</i>	○	○	○	○	○	
211		ヤマミズ	<i>Pilea japonica</i>			○	○	○	
212		ミヤコミズ	<i>Pilea kiotensis</i>					○	
213		アオミズ	<i>Pilea pumila</i>		○	○	○	○	
214		イラクサ	<i>Urtica thunbergiana</i>	○		○	○	○	
215	ビャクダン科	ツクバネ	<i>Buckleya lanceolata</i>	○					
216		カナビキソウ	<i>Thesium chinense</i>					○	
217	タデ科	ミズヒキ	<i>Antenoron filiforme</i>	○	○	○	○	○	
218		ヤナギタデ	<i>Persicaria hydropiper</i>	○			○	○	
219		オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i>				○	○	
220		イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i>	○	○	○	○	○	
221		ヤノネグサ	<i>Persicaria nipponensis</i>				○		
222		イシミカワ	<i>Persicaria perfoliata</i>		○				
223		ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i>				○	○	
224		ボントクタデ	<i>Persicaria pubescens</i>	○					
225		サナエタデ	<i>Persicaria scabra</i>		○				
226		ママコノシリヌグイ	<i>Persicaria senticosa</i>		○			○	
227		アキノウナギツカミ	<i>Persicaria sieboldii</i>				○		
228		ミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i>	○	○	○	○	○	
229		ハルタデ	<i>Persicaria vulgaris</i>	○				○	
230		イタドリ	<i>Reynoutria japonica</i>	○	○	○	○	○	
231		オオイタドリ	<i>Reynoutria sachalinensis</i>	○					
232		スイバ	<i>Rumex acetosa</i>	○	○	○	○	○	
233		ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i>				○	○	
234		アレチギシギシ	<i>Rumex conglomeratus</i>	○				○	
235	ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i>			○	○	○		
236	ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i>	○	○			○		
237	エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>		○			○		
238	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>	○	○	○	○	○	
239		ヤマゴボウ	<i>Phytolacca esculenta</i>			○			
240		マルミノヤマゴボウ	<i>Phytolacca japonica</i>		○	○	○	○	
241	スベリヒユ科	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i>	○	○	○		○	
242	ナデシコ科	ノミノツツリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i>				○	○	
243		オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>				○	○	
244		ミミナグサ	<i>Cerastium holosteoides</i> var. <i>angustifolium</i>				○	○	
245		カワラナデシコ	<i>Dianthus superbus</i> var. <i>longicalycinus</i>	○					
246		スカイトナデシコ	<i>Gypsophila muralis</i>					○	
247		フシグロセンノウ	<i>Lychnis miqueliana</i>	○					
248			ツメクサ	<i>Sagina japonica</i>		○	○	○	○
249			ムシトリナデシコ	<i>Silene armeria</i>					○
250			ノミノフスマ	<i>Stellaria alsine</i> var. <i>undulata</i>		○	○	○	○
251			ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i>		○	○	○	○
252			サワハコベ	<i>Stellaria diversiflora</i>			○	○	○
253			コハコベ	<i>Stellaria media</i>	○	○	○	○	○
254			ミドリハコベ	<i>Stellaria neglecta</i>		○	○	○	○
255		ミヤマハコベ	<i>Stellaria sessiliflora</i>		○	○	○	○	

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (4/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査				
				H4-5	H9	H14	H21	H26
256	ナデシコ科	ヤマハコベ	<i>Stellaria uchiyamana</i>			○		
257	アカザ科	シロザ	<i>Chenopodium album</i>			○		○
258		アカザ	<i>Chenopodium album</i> var. <i>centrorubrum</i>		○	○		○
259		アリタソウ	<i>Chenopodium ambrosioides</i>					○
260	ヒユ科	ヒカゲイノコズチ	<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>japonica</i>	○	○	○	○	○
261		ヒナタイノコズチ	<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>tomentosa</i>	○		○	○	○
262		ホソバツルノゲイトウ	<i>Alternanthera nodiflora</i>				○	○
263		ヒユ	<i>Amaranthus mangostanus</i>	○				
264		ホナガイヌビユ	<i>Amaranthus viridis</i>	○				
265		ノゲイトウ	<i>Celosia argentea</i>			○		
266		ケイトウ	<i>Celosia cristata</i>			○		
267	モクレン科	ホオノキ	<i>Magnolia hypoleuca</i>	○	○	○	○	○
268		タムシバ	<i>Magnolia salicifolia</i>		○	○		
269	マツブサ科	サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i>	○	○	○		○
270		マツブサ	<i>Schisandra repanda</i>		○			
271	シキミ科	シキミ	<i>Illicium anisatum</i>			○	○	○
272	クスノキ科	カゴノキ	<i>Actinodaphne lancifolia</i>		○	○	○	○
273		バリバリノキ	<i>Actinodaphne longifolia</i>	○				
274		クスノキ	<i>Cinnamomum camphora</i>	○	○		○	○
275		ヤブニッケイ	<i>Cinnamomum japonicum</i>		○	○	○	○
276		カナクギノキ	<i>Lindera erythrocarpa</i>			○		○
277		ヤマコウバシ	<i>Lindera glauca</i>	○	○	○	○	○
278		ダンコウバイ	<i>Lindera obtusiloba</i>	○	○	○	○	○
279		ウスゲクロモジ	<i>Lindera sericea</i> var. <i>glabrata</i>			○		
280		クロモジ	<i>Lindera umbellata</i>	○	○		○	○
281		ヒメクロモジ	<i>Lindera umbellata</i> var. <i>lancea</i>			○	○	○
282		ホソバタブ	<i>Machilus japonica</i>	○				
283		タブノキ	<i>Machilus thunbergii</i>		○			
284		シロダモ	<i>Neolitsea sericea</i>	○	○	○	○	○
285		アブラチャン	<i>Parabenzoin praecox</i>		○	○	○	○
286	フサザクラ科	フサザクラ	<i>Euptelea polvandra</i>	○	○	○	○	○
287	キンボウゲ科	ニリンソウ	<i>Anemone flaccida</i>					○
288		ヒメウズ	<i>Aquilegia adoxoides</i>		○	○	○	○
289		ボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i>	○	○	○	○	○
290		コバノボタンヅル	<i>Clematis pierotii</i>					○
291		センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i>		○			○
292		シロバナハンショウヅル	<i>Clematis williamsii</i>					○
293		トウゴクサバノオ	<i>Dichocarpum trachyspermum</i>					○
294		ケキツネノボタン	<i>Ranunculus cantoniensis</i>		○			○
295		ウマノアシガタ	<i>Ranunculus japonicus</i>	○	○	○	○	○
296		キツネノボタン	<i>Ranunculus silerifolius</i>	○	○	○	○	○
297		アキカラマツ	<i>Thalictrum minus</i> var. <i>hypoleucum</i>		○			
298	メギ科	メギ	<i>Berberis thunbergii</i>			○	○	○
299		ナンテン	<i>Nandina domestica</i>	○	○	○	○	○
300	アケビ科	アケビ	<i>Akebia quinata</i>	○	○	○	○	○
301		ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i>			○	○	○
302		ゴヨウアケビ	<i>Akebia x pentaphylla</i>			○	○	○
303		ムベ	<i>Stauntonia hexaphylla</i>	○	○	○		
304	ツヅラフジ科	アオツヅラフジ	<i>Cocculus orbiculatus</i>	○	○	○	○	○
305		ツヅラフジ	<i>Sinomenium acutum</i>	○	○	○	○	○
306	ドクダミ科	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i>	○	○	○	○	○
307	センリョウ科	ヒトリシズカ	<i>Chloranthus japonicus</i>					○
308		フタリシズカ	<i>Chloranthus serratus</i>		○	○	○	○
309	ウマノスズクサ科	フタバアオイ	<i>Asarum caulescens</i>				○	
310		コウヤカンアオイ	<i>Heterotropa kooyana</i>		○			
311	ボタン科	ヤマシャクヤク	<i>Paeonia japonica</i>	○	○	○	○	○
312		ベニバナヤマシャクヤク	<i>Paeonia obovata</i>					○
		Paeonia属	<i>Paeonia</i> sp.					○
313	マタタビ科	サルナシ	<i>Actinidia arguta</i>		○	○	○	○
314		ウラジロマタタビ	<i>Actinidia hypoleuca</i>					○
315		マタタビ	<i>Actinidia polygama</i>	○	○	○	○	○
316	ツバキ科	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i>	○	○	○	○	○
317		サザンカ	<i>Camellia sasanqua</i>	○				
318		チャノキ	<i>Camellia sinensis</i>	○	○	○	○	○
319		サカキ	<i>Clevers japonica</i>	○	○	○	○	○
320		ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i>	○	○	○	○	○
321		ナツツバキ	<i>Stewartia pseudocamellia</i>					○
322	オトギリソウ科	トモエソウ	<i>Hypericum ascyron</i>		○			
323		オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i>	○	○	○	○	○
324		サワオトギリ	<i>Hypericum pseudopetiolatum</i>				○	
325		ナガサキオトギリ	<i>Hypericum pseudopetiolatum</i> var. <i>kiusianum</i>					○
326	ケシ科	クサノオウ	<i>Chelidonium majus</i> var. <i>asiaticum</i>		○	○	○	○
327		ジロボウエンゴサク	<i>Corydalis decumbens</i>		○			
328		キケマン	<i>Corydalis heterocarpa</i> var. <i>japonica</i>		○			
329		ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i>			○	○	○
330		フウロケマン	<i>Corydalis pallida</i>					○
331		ミヤマキケマン	<i>Corydalis pallida</i> var. <i>tenuis</i>			○		
332		タケニグサ	<i>Macleaya cordata</i>	○	○	○	○	○
333		ナガミヒナゲシ	<i>Papaver dubium</i>					○
334	アブラナ科	スズシロソウ	<i>Arabis flagellosa</i>			○	○	○
335		ヤマハタザオ	<i>Arabis hirsuta</i>					○
336		セイヨウカラシナ	<i>Brassica juncea</i>					○
337		セイヨウアブラナ	<i>Brassica napus</i>					○
338		ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> var. <i>triangularis</i>					○
339		タネツケバナ	<i>Cardamine flexuosa</i>	○	○	○	○	○
340		ジャニンジン	<i>Cardamine impatiens</i>					○

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (5/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査					
				H4-5	H9	H14	H21	H26	
341	アブラナ科	コンロンソウ	<i>Cardamine leucantha</i>			○			
342		オオバタネツケバナ	<i>Cardamine scutata</i>			○	○	○	
343		マルバコンロンソウ	<i>Cardamine tanakae</i>					○	
344		ワサビ	<i>Eutrema japonica</i>			○	○	○	
345		ユリワサビ	<i>Eutrema tenuis</i>				○	○	
346		マメグンバイナズナ	<i>Lepidium virginicum</i>					○	
347		オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i>		○			○	
348		シヨカツサイ	<i>Orychophragmus violaceus</i>			○			
349		イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i>		○	○	○	○	
350		スカシタゴボウ	<i>Rorippa islandica</i>					○	
351	マンサク科	イスノキ	<i>Distylium racemosum</i>		○				
352	ベンケイソウ科	コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i>	○	○	○	○	○	
353		オノマンネングサ	<i>Sedum lineare</i>					○	
354		マルバマンネングサ	<i>Sedum makinoi</i>			○	○	○	
355		メキシコマンネングサ	<i>Sedum mexicanum</i>					○	
356		ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i>			○	○	○	
357		ヒメレンゲ	<i>Sedum subtile</i>			○	○		
358	ユキノシタ科	アワモリショウマ	<i>Astilbe japonica</i>	○		○	○	○	
359		アカショウマ	<i>Astilbe thunbergii</i>			○	○	○	
360		クサアジサイ	<i>Cardiandra alternifolia</i>	○	○	○	○		
361		ネコノメソウ	<i>Chrysosplenium gravanum</i>		○			○	
362		ヤマネコノメソウ	<i>Chrysosplenium japonicum</i>			○	○		
363		イワボタン	<i>Chrysosplenium macrostemon</i>			○	○	○	
364		タチネコノメソウ	<i>Chrysosplenium tosaense</i>			○		○	
365		ギンバイソウ	<i>Deinathe bifida</i>	○			○	○	
366		ウツギ	<i>Deutzia crenata</i>	○	○	○	○	○	
367		ヒメウツギ	<i>Deutzia gracilis</i>				○	○	
368		ウラジロウツギ	<i>Deutzia maximowicziana</i>			○		○	
369		マルバウツギ	<i>Deutzia scabra</i>	○	○	○	○	○	
370		コアジサイ	<i>Hydrangea hirta</i>	○	○	○	○	○	
371		コガクウツギ	<i>Hydrangea luteovenosa</i>	○	○	○	○	○	
372		アジサイ	<i>Hydrangea macrophylla</i>					○	
373		ガクアジサイ	<i>Hydrangea macrophylla f. normalis</i>					○	
374		ノリウツギ	<i>Hydrangea paniculata</i>	○	○	○	○	○	
375		ゴトウヅル	<i>Hydrangea petiolaris</i>					○	
376		ガクウツギ	<i>Hydrangea scandens</i>	○	○	○	○	○	
377		ヤマアジサイ	<i>Hydrangea serrata</i>	○	○	○		○	
378		ヤハズアジサイ	<i>Hydrangea sikokiana</i>					○	
379		ズイナ	<i>Itea japonica</i>	○	○	○	○	○	
380		チャルメルソウ	<i>Mitella furusei var. subramosa</i>	○	○	○			
381		オオチャルメルソウ	<i>Mitella japonica</i>					○	
382		コチャルメルソウ	<i>Mitella pauciflora</i>				○	○	
383		バイカウツギ	<i>Philadelphus satsumi</i>					○	
384		ジンジソウ	<i>Saxifraga cortusaefolia</i>					○	
385		ダイモンジソウ	<i>Saxifraga fortunei var. incisulobata</i>	○	○	○	○	○	
386		ウチワダイモンジソウ	<i>Saxifraga fortunei var. obtusocuneata</i>					○	
387		ユキノシタ	<i>Saxifraga stolonifera</i>	○	○	○	○	○	
388		イワガラミ	<i>Schizophragma hydrangeoides</i>				○	○	
389		トベラ科	トベラ	<i>Pittosporum tobira</i>	○		○		
390		バラ科	キンミズヒキ	<i>Agrimonia japonica</i>		○	○	○	○
391			ザイフリボク	<i>Amelanchier asiatica</i>			○		○
392			ヘビイチゴ	<i>Duchesnea chrysantha</i>	○	○	○	○	○
393			ヤブヘビイチゴ	<i>Duchesnea indica</i>	○	○	○	○	○
394			ビワ	<i>Eriobotrya japonica</i>					○
395			ダイコンソウ	<i>Geum japonicum</i>	○	○	○	○	○
396	ヤマブキ		<i>Kerria japonica</i>	○	○	○	○	○	
397	カナメモチ		<i>Photinia glabra</i>	○	○				
398	キジムシロ		<i>Potentilla fragarioides var. major</i>	○					
399	ミツバツチグリ		<i>Potentilla freyniana</i>		○		○	○	
400	オヘビイチゴ		<i>Potentilla sundaica var. robusta</i>	○	○			○	
401	カマツカ		<i>Pourthiaea villosa var. laevis</i>	○	○	○	○	○	
402	ケカマツカ		<i>Pourthiaea villosa var. zollingeri</i>				○		
403	イヌザクラ		<i>Prunus buergeriana</i>	○	○	○	○	○	
404	ウワミズザクラ		<i>Prunus grayana</i>	○	○	○	○	○	
405	キンキマメザクラ		<i>Prunus incisa var. kinkiensis</i>			○			
406	ヤマザクラ		<i>Prunus jamasakura</i>	○	○	○	○	○	
407	ウメ		<i>Prunus mume</i>					○	
408	リンボク		<i>Prunus spinulosa</i>		○	○	○		
409	カスミザクラ		<i>Prunus verecunda</i>			○	○	○	
410	ソメイヨシノ		<i>Prunus x vedoensis</i>				○	○	
411	ノイバラ		<i>Rosa multiflora</i>	○	○	○	○	○	
412	ニオイバラ		<i>Rosa onoei</i>			○	○	○	
413	ミヤコイバラ		<i>Rosa paniculigera</i>					○	
414	テリハノイバラ		<i>Rosa wichuriana</i>	○					
415	フユイチゴ		<i>Rubus buergeri</i>	○	○	○	○	○	
416	ピロードイチゴ		<i>Rubus corchorifolius</i>	○	○				
417	クマイチゴ		<i>Rubus crataegifolius</i>	○		○	○	○	
418	ミヤマフユイチゴ		<i>Rubus hakonensis</i>				○	○	
419	クサイチゴ		<i>Rubus hirsutus</i>	○	○	○	○	○	
420	バライチゴ		<i>Rubus illecebrosus</i>	○					
421	ニガイチゴ		<i>Rubus microphyllus</i>	○	○	○	○	○	
422	ヒメバライチゴ		<i>Rubus minusculus</i>			○	○		
423	ナガバモミジイチゴ		<i>Rubus palmatus</i>	○	○	○	○	○	
424	ナワシロイチゴ		<i>Rubus parvifolius</i>	○	○	○	○	○	
425	エビガライチゴ	<i>Rubus phoenicolasius</i>	○						

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (6/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査					
				H4-5	H9	H14	H21	H26	
426	バラ科	コジキイチゴ	<i>Rubus sumatranus</i>	○					
427		ワレモコウ	<i>Sanguisorba officinalis</i>	○	○				
428		アズキナシ	<i>Sorbus alnifolia</i>	○	○				
429		オナナカマド	<i>Sorbus commixta</i>			○			
430		サビバナナカマド	<i>Sorbus commixta</i> var. <i>rufoferruginea</i>			○			
431		ウラジロノキ	<i>Sorbus japonica</i>	○	○	○	○	○	
432		ユキヤナギ	<i>Spiraea thunbergii</i>			○	○	○	
433		マメ科	クサネム	<i>Aeschynomene indica</i>	○				
434			ネムノキ	<i>Albizia julibrissin</i>	○	○	○	○	○
435			イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i>		○			
436			ヤブマメ	<i>Amphicarpaea edgeworthii</i> var. <i>japonica</i>	○	○	○	○	○
437	ホドイモ		<i>Apios fortunei</i>			○	○	○	
438	ゲンゲ		<i>Astragalus sinicus</i>				○		
439	ユクノキ		<i>Cladrastis sikokiana</i>				○		
440	フジカンゾウ		<i>Desmodium oldhamii</i>			○			
441	アレチヌスビトハギ		<i>Desmodium paniculatum</i>	○	○	○			
442	ケヤブハギ		<i>Desmodium podocarpum</i> ssp. <i>fallax</i>			○	○	○	
443	ヌスビトハギ		<i>Desmodium podocarpum</i> ssp. <i>oxyphyllum</i>	○	○	○	○	○	
444	ヤブハギ		<i>Desmodium podocarpum</i> ssp. <i>oxyphyllum</i> var. <i>mandshuricum</i>					○	
445	アメリカヌスビトハギ		<i>Desmodium rigidum</i>		○				
			Desmodium属	<i>Desmodium</i> sp.			○		
446	ノササゲ		<i>Dumasia truncata</i>	○	○	○	○	○	
447	コマツナギ		<i>Indigofera pseudotinctoria</i>			○	○	○	
448	ヤハズソウ		<i>Kummerowia striata</i>	○	○	○		○	
449	ヤマハギ		<i>Lespedeza bicolor</i>	○	○		○	○	
450	キハギ		<i>Lespedeza buergeri</i>	○	○	○	○	○	
451	メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i>	○	○		○	○		
452	マルバハギ	<i>Lespedeza cyrtobotrya</i>					○		
453	ツクシハギ	<i>Lespedeza homoloba</i>		○					
454	ネコハギ	<i>Lespedeza pilosa</i>	○	○	○	○	○		
455	マキエハギ	<i>Lespedeza virgata</i>	○						
456	イヌエンジュ	<i>Maackia amurensis</i> var. <i>buergeri</i>					○		
457	ハネミイヌエンジュ	<i>Maackia floribunda</i>	○			○			
458	ウマゴヤシ	<i>Medicago polymorpha</i>	○	○					
459	ナツフジ	<i>Millettia japonica</i>			○				
460	クズ	<i>Pueraria lobata</i>	○	○	○	○	○		
461	ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>	○	○	○		○		
462	クララ	<i>Sophora flavescens</i>			○				
463	コマツツメクサ	<i>Trifolium dubium</i>					○		
464	ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i>	○	○					
465	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>	○	○	○	○	○		
466	ヤハズエンドウ	<i>Vicia angustifolia</i>			○	○	○		
467	クサフジ	<i>Vicia cracca</i>	○						
468	スズメノエンドウ	<i>Vicia hirsuta</i>			○		○		
469	カスマグサ	<i>Vicia tetrasperma</i>		○	○	○	○		
470	ヤマフジ	<i>Wisteria brachybotrys</i>	○	○	○		○		
471	フジ	<i>Wisteria floribunda</i>	○	○	○	○	○		
472	カタバミ科	イモカタバミ	<i>Oxalis articulata</i>					○	
473		カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i>	○	○	○	○	○	
474		タチカタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> f. <i>erecta</i>			○			
475		アカカタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> f. <i>rubrifolia</i>					○	
476		ウスアカカタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> f. <i>tropaeoloides</i>			○	○	○	
477		ミヤマカタバミ	<i>Oxalis griffithii</i>		○	○	○	○	
478		オッタチカタバミ	<i>Oxalis stricta</i>				○	○	
479	フウロソウ科	アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i>		○	○		○	
480		ゲンノショウコ	<i>Geranium thunbergii</i>	○	○	○	○	○	
481	トウダイグサ科	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i>	○	○	○	○	○	
482		ノウルシ	<i>Euphorbia adenochlora</i>	○					
483		オオニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i>		○	○	○		
484		コニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i>			○	○	○	
485		アカメガシラ	<i>Mallotus japonicus</i>	○	○	○	○	○	
486		ヤマアイ	<i>Mercurialis leiocarpa</i>	○	○			○	
487		コバンノキ	<i>Phyllanthus flexuosus</i>	○	○	○	○	○	
488		シラキ	<i>Sapium japonicum</i>	○	○	○	○	○	
489		ユズリハ科	ユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i>	○				
490		ミカン科	マツカゼソウ	<i>Boenninghausenia japonica</i>	○	○	○	○	○
491	コクサギ		<i>Orixa japonica</i>	○	○	○	○	○	
492	ミヤマシキミ		<i>Skimmia japonica</i>	○					
493	カラスザンショウ		<i>Zanthoxylum ailanthoides</i>		○	○	○	○	
494	フユザンショウ		<i>Zanthoxylum armatum</i> var. <i>subtrifoliatum</i>			○		○	
495	サンショウ		<i>Zanthoxylum piperitum</i>	○	○	○	○	○	
496	アサクラザンショウ		<i>Zanthoxylum piperitum</i> f. <i>inerme</i>				○		
497	イヌザンショウ		<i>Zanthoxylum schinifolium</i>	○	○	○	○	○	
498	ニガキ科		シンジュ	<i>Ailanthus altissima</i>					○
499			ニガキ	<i>Picrasma quassioides</i>				○	○
500	センダン科	センダン	<i>Melia azedarach</i>		○			○	
501	ウルシ科	ツタウルシ	<i>Rhus ambigua</i>	○	○	○		○	
502		スルデ	<i>Rhus javanica</i> var. <i>chinensis</i>	○	○	○	○	○	
503		ハゼノキ	<i>Rhus succedanea</i>		○	○		○	
504		ヤマハゼ	<i>Rhus sylvestris</i>	○	○			○	
505		ヤマウルシ	<i>Rhus trichocarpa</i>	○	○	○	○	○	
506	カエデ科	チドリノキ	<i>Acer carpinifolium</i>	○	○				
507		ミツデカエデ	<i>Acer cissifolium</i>				○	○	
508		ウリカエデ	<i>Acer crataegifolium</i>	○	○	○	○	○	
509		コミネカエデ	<i>Acer micranthum</i>	○					
510			イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i>	○	○	○	○	○

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (7/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査					
				H4-5	H9	H14	H21	H26	
511	カエデ科	オオモミジ	<i>Acer palmatum</i> var. <i>amoenum</i>				○	○	
512		フカギレオオモミジ	<i>Acer palmatum</i> var. <i>amoenum</i> f. <i>palmatipartitum</i>		○	○	○		
513		ヤマモミジ	<i>Acer palmatum</i> var. <i>matumurae</i>	○		○			
514		イタヤカエデ (広義)	<i>Acer pictum</i>		○	○	○		
515		オニイタヤ	<i>Acer pictum</i> f. <i>ambiguum</i>				○	○	
516		ウラゲエンコウカエデ	<i>Acer pictum</i> f. <i>connivens</i>					○	
517		エンコウカエデ	<i>Acer pictum</i> f. <i>dissectum</i>	○		○		○	
518		ウリハダカエデ	<i>Acer rufinerve</i>	○	○			○	
519		ミネカエデ	<i>Acer tschonoskii</i>	○					
520		トチノキ科	トチノキ	<i>Aesculus turbinata</i>	○				○
521	アワブキ科	アワブキ	<i>Meliosma myriantha</i>	○	○	○	○	○	
522		ミヤマハハソ	<i>Meliosma tenuis</i>			○		○	
523	ツリフネソウ科	キツリフネ	<i>Impatiens nolitangere</i>					○	
524	モチノキ科	イヌツゲ	<i>Ilex crenata</i>	○	○	○	○	○	
525		タラヨウ	<i>Ilex latifolia</i>	○		○	○		
526		アオハダ	<i>Ilex macropoda</i>	○	○	○	○	○	
527		ソヨゴ	<i>Ilex pedunculosa</i>	○	○	○	○	○	
528		ウメモドキ	<i>Ilex serrata</i>		○	○		○	
529		クロソヨゴ	<i>Ilex sugerokii</i>		○	○		○	
530		ニシキギ科	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i>		○	○	○	○
531	オニツルウメモドキ		<i>Celastrus orbiculatus</i> var. <i>papillosus</i>				○		
532	オオツルウメモドキ		<i>Celastrus stephanotifolius</i>					○	
533	ニシキギ		<i>Euonymus alatus</i>	○				○	
534	コマユミ		<i>Euonymus alatus</i> f. <i>ciliatodentatus</i>	○	○	○	○	○	
535	ツルマサキ		<i>Euonymus fortunei</i> var. <i>radicans</i>	○		○		○	
536	マサキ		<i>Euonymus japonicus</i>		○	○		○	
537	サワダツ		<i>Euonymus melananthus</i>					○	
538	ツリバナ		<i>Euonymus oxyphyllus</i>	○	○	○	○	○	
539	マユミ		<i>Euonymus sieboldianus</i>	○				○	
540	ミツバウツギ科	ゴンズイ	<i>Euscaphis japonica</i>	○	○			○	
541		ミツバウツギ	<i>Staphylea bumalda</i>		○	○	○	○	
542	クロウメモドキ科	クマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i>			○	○	○	
543		オオクマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i> var. <i>magna</i>					○	
544		イソノキ	<i>Frangula crenata</i>		○				
545		ケンボナシ	<i>Hovenia dulcis</i>		○	○			
546		ケケンボナシ	<i>Hovenia trichocarpa</i>				○	○	
547	クロウメモドキ	<i>Rhamnus japonica</i> var. <i>decipiens</i>				○	○		
548	ブドウ科	テリハノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>hancei</i>		○				
549		ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i>	○	○	○	○	○	
550		キレバノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i> f. <i>citrulloides</i>					○	
551		ヤブガラシ	<i>Cavratia japonica</i>	○	○	○			
552		ウタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>	○	○	○	○	○	
553		ヤマブドウ	<i>Vitis coignetiae</i>	○	○				
554		エビヅル	<i>Vitis ficifolia</i> var. <i>lobata</i>			○			
555		サンカクヅル	<i>Vitis flexuosa</i>			○		○	
556		アマヅル	<i>Vitis saccharifera</i>			○		○	
557		シナノキ科	カラスノゴマ	<i>Corchoropsis tomentosa</i>			○		○
558	シナノキ		<i>Tilia japonica</i>					○	
559	ハラノキ		<i>Tilia kiusiana</i>				○	○	
560	アオイ科	ムクゲ	<i>Hibiscus syriacus</i>	○				○	
561	ジンチョウゲ科	コシヨウノキ	<i>Daphne kiusiana</i>					○	
562		ガンビ	<i>Diplomorpha sikokiana</i>	○	○	○	○		
563		キガンビ	<i>Diplomorpha trichotoma</i>	○					
564		ミツマタ	<i>Edgeworthia chrysantha</i>					○	
565	グミ科	ツルグミ	<i>Elaeagnus glabra</i>	○				○	
566		マメグミ	<i>Elaeagnus montana</i>	○	○				
567		ナワシログミ	<i>Elaeagnus pungens</i>	○	○	○	○	○	
568		アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i>				○	○	
569	スミレ科	ナガバノスミレサイシン	<i>Viola bissetii</i>			○			
570		タチツボスミレ	<i>Viola grypoceras</i>	○	○	○	○	○	
571		ケイリュウタチツボスミレ	<i>Viola grypoceras</i> var. <i>ripensis</i>					○	
572		アオイスミレ	<i>Viola hondoensis</i>	○	○		○	○	
573		スミレ	<i>Viola mandshurica</i>		○	○			
574		ナガバタチツボスミレ	<i>Viola ovatooblonga</i>		○	○	○	○	
575		ツボスミレ	<i>Viola verecunda</i>			○	○	○	
576		アギスミレ	<i>Viola verecunda</i> var. <i>semilunaris</i>		○				
577		シハイスミレ	<i>Viola violacea</i>			○	○	○	
578		ノジスミレ	<i>Viola vedoensis</i>			○			
579	キブシ科	キブシ	<i>Stachyurus praecox</i>	○	○	○	○	○	
580	ウリ科	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i>		○	○	○	○	
581		スズメウリ	<i>Melothria japonica</i>					○	
582		ミヤマニガウリ	<i>Schizopepon brvoniaefolius</i>					○	
583		アレチウリ	<i>Sicvos angulatus</i>		○		○		
584		カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i>		○	○	○	○	
585		モミジカラスウリ	<i>Trichosanthes multiloba</i>		○	○	○	○	
586		アカバナ科	ミズタマソウ	<i>Circaea mollis</i>				○	
587			アカバナ	<i>Epilobium pyrricholophum</i>				○	○
588	チョウジタデ		<i>Ludwigia epilobioides</i>					○	
589	メマツヨイグサ		<i>Oenothera biennis</i>			○	○	○	
590	オオマツヨイグサ		<i>Oenothera erythrosepala</i>	○					
591	コマツヨイグサ		<i>Oenothera laciniata</i>			○			
592	アリノトウグサ科	アリノトウグサ	<i>Haloragis micrantha</i>		○				
593	ウリノキ科	ウリノキ	<i>Alangium platanifolium</i> var. <i>trilobum</i>	○	○	○	○	○	
594	ミズキ科	アオキ	<i>Aucuba japonica</i>	○	○	○	○	○	
595		ヒメアオキ	<i>Aucuba japonica</i> var. <i>borealis</i>		○				

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (8/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査					
				H4-5	H9	H14	H21	H26	
596	ミズキ科	ヤマボウシ	<i>Benthamia japonica</i>	○	○			○	
597		ミズキ	<i>Cornus controversa</i>	○	○	○	○	○	
598		クマノミズキ	<i>Cornus macrophylla</i>	○	○	○	○	○	
599		ハナイカダ	<i>Helwingia japonica</i>	○	○	○	○	○	
600	ウコギ科	コシアブラ	<i>Acanthopanax sciadophylloides</i>	○	○	○		○	
601		ヤマウコギ	<i>Acanthopanax spinosus</i>		○				
602		ウド	<i>Aralia cordata</i>	○	○	○			
603		タラノキ	<i>Aralia elata</i>	○	○	○	○	○	
604		メダラ	<i>Aralia elata</i> var. <i>subinermis</i>				○		
605		タカノツメ	<i>Evodiopanax innovans</i>	○	○	○	○		
606		ヤツデ	<i>Fatsia japonica</i>		○				
607		キツタ	<i>Hedera rhombea</i>	○	○	○	○	○	
608		ハリギリ	<i>Kalopanax pictus</i>					○	
609		トチバニンジン	<i>Panax japonicus</i>			○	○		
610	セリ科	ノダケ	<i>Angelica decursiva</i>	○				○	
611		オオバセンキュウ	<i>Angelica genuflexa</i>	○					
612		シラネセンキュウ	<i>Angelica polymorpha</i>			○			
613		シシウド	<i>Angelica pubescens</i>	○	○	○	○	○	
614		イヌトウキ	<i>Angelica shikokiana</i>	○			○	○	
615		シャク	<i>Anthriscus sylvestris</i>	○				○	
616		ツボクサ	<i>Centella asiatica</i>			○			
617		セントウソウ	<i>Chamaele decumbens</i>	○	○				
618		ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i>	○	○	○	○	○	
619		オオバチドメ	<i>Hydrocotyle javanica</i>		○			○	
620		ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i>		○	○	○	○	
621		オオチドメ	<i>Hydrocotyle ramiflora</i>				○	○	
622		チドメグサ	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i>		○	○	○	○	
623		ヒメチドメ	<i>Hydrocotyle yabei</i>			○	○	○	
624		セリ	<i>Oenanthe javanica</i>	○	○	○	○	○	
625		ヤブニンジン	<i>Osmorhiza aristata</i>				○		
626		ウマノミツバ	<i>Sanicula chinensis</i>	○	○	○			
627		ヤブジラミ	<i>Torilis japonica</i>	○	○		○	○	
628	オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i>		○		○	○		
629	リョウブ科	リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i>	○	○	○	○	○	
630	イチヤクソウ科	イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i>	○	○	○	○	○	
631	ツツジ科	ネジキ	<i>Lyonia ovalifolia</i> var. <i>elliptica</i>	○	○	○	○	○	
632		アセビ	<i>Pieris japonica</i>	○	○	○	○	○	
633		ミツバツツジ	<i>Rhododendron dilatatum</i>	○	○	○	○	○	
634		サツキ	<i>Rhododendron indicum</i>	○	○	○	○	○	
635		モチツツジ	<i>Rhododendron macrosepalum</i>	○	○	○	○	○	
636		ダイセンミツバツツジ	<i>Rhododendron nudipes</i> ssp. <i>niphophilum</i> var. <i>lagopus</i>	○					
637		ヤマツツジ	<i>Rhododendron obtusum</i> var. <i>kaempferi</i>	○	○	○	○	○	
638		コバノミツバツツジ	<i>Rhododendron reticulatum</i>	○	○	○	○	○	
639		ウスノキ	<i>Vaccinium hirtum</i> var. <i>pubescens</i>	○		○			
640		アクシバ	<i>Vaccinium japonicum</i>		○		○		
641		ナツハゼ	<i>Vaccinium oldhamii</i>		○	○		○	
642		スノキ	<i>Vaccinium smallii</i> var. <i>glabrum</i>					○	
643		カンサイスノキ	<i>Vaccinium smallii</i> var. <i>versicolor</i>			○	○		
644		ヤブコウジ科	マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i>	○	○	○	○	○
645	ヤブコウジ		<i>Ardisia japonica</i>	○	○	○	○	○	
646	イズセンリョウ		<i>Maesa japonica</i>	○					
647	サクランソウ科	ミヤマタゴボウ	<i>Lysimachia acroadenia</i>				○	○	
648		オカトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i>			○	○		
649		コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> f. <i>subsessilis</i>			○	○	○	
650	カキノキ科	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i>	○	○	○		○	
651		ヤマガキ	<i>Diospyros kaki</i> var. <i>sylvestris</i>		○				
652	エゴノキ科	アサガラ	<i>Pterostyrax corymbosa</i>					○	
653		オオバアサガラ	<i>Pterostyrax hispida</i>			○			
654		エゴノキ	<i>Styrax japonica</i>			○	○	○	
655	ハイノキ科	タンナサワフタギ	<i>Symplocos coreana</i>	○	○	○	○	○	
656		サワフタギ	<i>Symplocos sawafutagi</i>	○				○	
657	モクセイ科	トネリコ	<i>Fraxinus japonica</i>		○				
658		アオダモ	<i>Fraxinus lanuginosa</i> f. <i>serrata</i>			○		○	
659		マルバアオダモ	<i>Fraxinus sieboldiana</i>	○	○	○	○	○	
660		ネズミモチ	<i>Ligustrum japonicum</i>	○	○	○			
661		イボタノキ	<i>Ligustrum obtusifolium</i>	○	○	○		○	
662		キンモクセイ	<i>Osmanthus fragrans</i> var. <i>aurantiacus</i>					○	
663		ヒイラギ	<i>Osmanthus heterophyllus</i>	○	○	○	○	○	
664	リンドウ科	リンドウ	<i>Gentiana scabra</i> var. <i>buergeri</i>		○	○	○	○	
665		フデリンドウ	<i>Gentiana zollingeri</i>					○	
666		アケボノソウ	<i>Swertia bimaculata</i>		○	○	○	○	
667		センブリ	<i>Swertia japonica</i>						
668		ツルリンドウ	<i>Tripterispermum japonicum</i>			○	○	○	
669	キョウチクトウ科	テイカカズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i> f. <i>intermedium</i>	○	○	○	○	○	
670	ガガイモ科	イヨカズラ	<i>Cynanchum japonicum</i>		○				
671		ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i>	○	○			○	
672	アカネ科	メリケンムグラ	<i>Diodia virginiana</i>	○		○	○	○	
673		キクムグラ	<i>Galium kikumugura</i>				○	○	
674		ヤمامムグラ	<i>Galium pogananthum</i>			○	○	○	
675		オオバノヤエムグラ	<i>Galium pseudoasprellum</i>					○	
676		ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> var. <i>echinospermon</i>	○	○	○	○	○	
677		ヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i>		○	○	○	○	
678		ホソバノヨツバムグラ	<i>Galium trifidum</i> var. <i>brevipedunculatum</i>					○	
679		オククルマムグラ	<i>Galium trifloriforme</i>					○	
680			クルマムグラ	<i>Galium trifloriforme</i> var. <i>nipponicum</i>				○	○

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (9/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査						
				H4-5	H9	H14	H21	H26		
681	アカネ科	カワラマツバ	<i>Galium verum</i> var. <i>asiaticum</i> f. <i>nikkoense</i>					○		
		Galium属	<i>Galium</i> sp.			○				
682		クチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i>		○					
683		フタバムグラ	<i>Hedyotis diffusa</i>	○	○			○		
684		ハシカグサ	<i>Hedyotis lindleyana</i> var. <i>hirsuta</i>			○		○		
685		ツルアリドオン	<i>Mitchella undulata</i>	○	○	○	○	○		
686		ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i>	○	○	○	○	○		
687		イナモリソウ	<i>Pseudopyxis depressa</i>		○					
688		アカネ	<i>Rubia argyi</i>	○	○	○	○	○		
689		ヒルガオ科	アサガオ	<i>Ipomoea nil</i>			○			
690	ムラサキ科	ハナイバナ	<i>Bothriospermum tenellum</i>	○	○	○		○		
691		オニルリソウ	<i>Cynoglossum asperrimum</i>				○	○		
692		ヤマルリソウ	<i>Omphalodes japonica</i>		○			○		
693		ミズタビラコ	<i>Trigonotis brevipes</i>			○	○	○		
694		キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i>	○	○	○	○	○		
695	クマツヅラ科	ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i>	○	○	○	○	○		
696		ヤブムラサキ	<i>Callicarpa mollis</i>	○	○	○	○	○		
697		クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i>	○	○	○	○	○		
698	アワゴケ科	アワゴケ	<i>Callitriche japonica</i>			○				
699	シソ科	カイジンドウ	<i>Ajuga ciliata</i> var. <i>villosior</i>	○						
700		キランソウ	<i>Ajuga decumbens</i>		○	○	○	○		
701		オウギカズラ	<i>Ajuga japonica</i>		○					
702		クルマバナ	<i>Clinopodium chinense</i> var. <i>parviflorum</i>			○	○	○		
703		ヤマクルマバナ	<i>Clinopodium chinense</i> var. <i>shibetchense</i>			○				
704		トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i>	○	○	○	○	○		
705		イヌトウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i>	○			○	○		
706		ヤマトウバナ	<i>Clinopodium multicaule</i>					○		
707		ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i>		○		○	○		
708		フトボナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia nipponica</i>	○						
709		カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> var. <i>grandis</i>	○	○	○	○	○		
710		ホトケノザ	<i>Lamium amplexicaule</i>	○		○				
711		ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i>			○		○		
712		メハジキ	<i>Leonurus japonicus</i>			○				
713		テンニンソウ	<i>Leucosceptrum japonicum</i>		○					
714		フジテンニンソウ	<i>Leucosceptrum japonicum</i> f. <i>barbinerve</i>				○			
715		ミカエリソウ	<i>Leucosceptrum stellipilum</i>	○		○				
716		シロネ	<i>Lycopus lucidus</i>		○		○			
717		マルバハッカ	<i>Mentha rotundifolia</i>					○		
718		ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i>		○			○		
719		イヌコウジュ	<i>Mosla punctulata</i>	○	○	○	○	○		
720		シソ	<i>Perilla frutescens</i> var. <i>acuta</i>			○		○		
721		チリメンジソ	<i>Perilla frutescens</i> var. <i>crispa</i>					○		
722		ウツボグサ	<i>Prunella vulgaris</i> ssp. <i>asiatica</i>	○		○	○	○		
723		ヤマハッカ	<i>Rabdosia inflexa</i>	○	○					
724		ヒキオコシ	<i>Rabdosia japonica</i>	○						
725		アキチヨウジ	<i>Rabdosia longituba</i>	○		○		○		
726		アキギリ	<i>Salvia glabrescens</i>				○			
727		アキノタムラソウ	<i>Salvia japonica</i>	○	○	○	○			
728		オカタツナミソウ	<i>Scutellaria brachyspica</i>	○			○			
729		タツナミソウ	<i>Scutellaria indica</i>		○					
730		ホナガタツナミソウ	<i>Scutellaria maekawae</i>		○					
731		ヤマタツナミソウ	<i>Scutellaria pekinensis</i> var. <i>transitra</i>					○		
732		ナミキノソウ	<i>Scutellaria strigillosa</i>		○					
733		ニガクサ	<i>Teucrium japonicum</i>			○				
734		ツルニガクサ	<i>Teucrium viscidum</i> var. <i>miquelianum</i>				○	○		
735		ナス科	クコ	<i>Lycium chinense</i>				○	○	
736			ヤマホオズキ	<i>Physalis chamaesarachoides</i>	○					
737			ハシリドコロ	<i>Scopolia japonica</i>					○	
738			テリミノイヌホオズキ	<i>Solanum americanum</i>		○				
739			ワルナスビ	<i>Solanum carolinense</i>	○	○				
740			ヤマホロシ	<i>Solanum japonense</i>					○	
741			ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i>		○	○	○	○	
742			ハダカホオズキ	<i>Tubocapsicum anomalum</i>			○	○	○	
743			ゴマノハグサ科	マツバウンラン	<i>Linaria canadensis</i>				○	
744				ホソバウンラン	<i>Linaria vulgaris</i>				○	
745		ウリクサ		<i>Lindernia crustacea</i>				○		
746		アメリカアゼナ		<i>Lindernia dubia</i> ssp. <i>major</i>				○	○	
747		アゼナ		<i>Lindernia procumbens</i>			○			
748		ムラサキサギゴケ		<i>Mazus miquelii</i>		○		○	○	
749	サギゴケ	<i>Mazus miquelii</i> f. <i>albiflorus</i>				○		○		
750	トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i>				○	○	○		
751	ミソホオズキ	<i>Mimulus nepalensis</i>					○	○		
752	ミソバヒメトラノオ	<i>Pseudolysimachion linariifolium</i>			○					
753	ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i>					○	○		
754	オオカワヂシャ	<i>Veronica anagallis-aquatica</i>					○	○		
755	タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i>			○	○	○	○		
756	ムシクサ	<i>Veronica peregrina</i>				○				
757	オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i>			○	○	○	○		
758	カワヂシャ	<i>Veronica undulata</i>	○							
759	ノウゼンカズラ科	キリ	<i>Paulownia tomentosa</i>		○	○	○	○		
760	キツネノマゴ科	キツネノマゴ	<i>Justicia procumbens</i>	○			○	○		
761	イワタバコ科	イワタバコ	<i>Conandron ramondioides</i>	○	○	○	○	○		
762	ハエドクソウ科	ハエドクソウ	<i>Phryma leptostachya</i> var. <i>asiatica</i>	○	○	○	○	○		
763		ナガバハエドクソウ	<i>Phryma leptostachya</i> var. <i>oblongifolia</i>				○	○		
764	オオバコ科	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i>	○	○	○	○	○		
765		ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i>			○		○		

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (10/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査					
				H4-5	H9	H14	H21	H26	
766	スイカズラ科	コツクバネウツギ	<i>Abelia serrata</i>	○	○	○	○	○	
767		ツクバネウツギ	<i>Abelia spathulata</i>	○	○	○	○	○	
768		オオツクバネウツギ	<i>Abelia tetrasepala</i>			○			
769		ヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i>			○			
770		ウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> var. <i>glabra</i>	○	○	○			
771		ミヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> var. <i>glandulosa</i>		○				
772		スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i>	○	○	○	○	○	
773		ソクズ	<i>Sambucus chinensis</i>			○		○	
774		ニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> ssp. <i>sieboldiana</i>	○	○	○	○	○	
775		ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i>	○	○	○	○	○	
776		コバノガマズミ	<i>Viburnum erosum</i> var. <i>punctatum</i>	○	○	○	○	○	
777		オオカメノキ	<i>Viburnum furcatum</i>	○					
778		コヤブデマリ	<i>Viburnum plicatum</i> var. <i>parvifolium</i>				○		
779		ヤブデマリ	<i>Viburnum plicatum</i> var. <i>tomentosum</i>		○			○	
780		ゴマギ	<i>Viburnum sieboldii</i>		○				
781		ミヤマガマズミ	<i>Viburnum wrightii</i>	○	○	○	○	○	
782		ヤブウツギ	<i>Weigela floribunda</i>		○		○	○	
783		タニウツギ	<i>Weigela hortensis</i>	○	○				
784		オミナエシ科	オミナエシ	<i>Patrinia scabiosaefolia</i>	○				
785			オトコエシ	<i>Patrinia villosa</i>	○		○		○
786			ツルカノコソウ	<i>Valeriana flaccidissima</i>			○	○	○
787		キキョウ科	ツリガネニンジン	<i>Adenophora triphylla</i> var. <i>japonica</i>		○	○	○	○
788			ホタルブクロ	<i>Campanula punctata</i>		○	○	○	○
789	ミゾカクシ		<i>Lobelia chinensis</i>	○	○			○	
790	キク科	タニギキョウ	<i>Peracarpa carnosae</i> var. <i>circaeoides</i>			○	○	○	
791		ノブキ	<i>Adenocaulon himalaicum</i>	○	○	○			
792		キッコウハグマ	<i>Ainsliaea apiculata</i>	○	○	○	○	○	
793		テイショウソウ	<i>Ainsliaea cordifolia</i>	○	○	○	○	○	
794		ブタクサ	<i>Ambrosia artemisiifolia</i> var. <i>elatior</i>	○	○				
795		カワラハハコ	<i>Anaphalis margaritacea</i> ssp. <i>vedoensis</i>			○			
796		クニンジン	<i>Artemisia annua</i>					○	
797		ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> var. <i>maximowiczii</i>	○	○	○	○	○	
798		イワヨモギ	<i>Artemisia iwayomogi</i>				○	○	
799		イヌヨモギ	<i>Artemisia keiskeana</i>	○					
800		イナカギク	<i>Aster ageratoides</i> ssp. <i>amplexifolius</i>	○			○	○	
801		シロヨメナ	<i>Aster ageratoides</i> ssp. <i>leiophyllus</i>			○		○	
802		ノコンギク	<i>Aster ageratoides</i> ssp. <i>ovatus</i>	○	○	○	○	○	
803		タニガワコンギク	<i>Aster ageratoides</i> ssp. <i>ripensis</i>					○	
804		シラヤマギク	<i>Aster scaber</i>	○			○	○	
805		ヒロハホウキギク	<i>Aster subulatus</i> var. <i>ligulatus</i>				○		
806		ホウキギク	<i>Aster subulatus</i> var. <i>sandwicensis</i>			○		○	
807		コバノセンダングサ	<i>Bidens bipinnata</i>				○		
808		センダングサ	<i>Bidens biternata</i>		○	○	○		
809		アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i>	○	○	○	○	○	
810		コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i>			○		○	
811		モミジガサ	<i>Cacalia delphinifolia</i>	○	○				
812		ヤブタバコ	<i>Carpesium abrotanoides</i>	○	○			○	
813		ガンクビソウ	<i>Carpesium divaricatum</i>	○				○	
814		サジガンクビソウ	<i>Carpesium glossophyllum</i>		○			○	
815		ヒメガンクビソウ	<i>Carpesium rosulatum</i>					○	
816		トキンソウ	<i>Centipeda minima</i>				○	○	
817		アワコガネギク	<i>Chrysanthemum boreale</i>		○		○	○	
818		シマカンギク	<i>Chrysanthemum indicum</i>			○			
819		フランスギク	<i>Chrysanthemum leucanthemum</i>			○			
820		モリアザミ	<i>Cirsium dipsacolepis</i>	○					
821		ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i>	○	○				
822		ヨシノアザミ	<i>Cirsium nipponicum</i> var. <i>yoshinoi</i>	○	○	○	○	○	
823		アレチノギク	<i>Conyza bonariensis</i>	○	○				
824		オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i>	○	○	○	○	○	
825	ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i>	○	○	○	○	○		
826	アメリカタカサブロウ	<i>Eclipta alba</i>				○	○		
827	タカサブロウ	<i>Eclipta prostrata</i>	○	○	○				
828	ダンドボロギク	<i>Erechtites hieracifolia</i>				○	○		
829	ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i>	○	○	○	○	○		
830	ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i>		○	○	○	○		
831	ケナシヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron pusillus</i>				○			
832	ヒヨドリバナ	<i>Eupatorium chinense</i> var. <i>oppositifolium</i>	○	○	○	○	○		
833	サワヒヨドリ	<i>Eupatorium lindleyanum</i>		○			○		
834	ハハコグサ	<i>Gnaphalium affine</i>		○	○	○	○		
835	タチチチコグサ	<i>Gnaphalium calviceps</i>				○			
836	チチコグサ	<i>Gnaphalium japonicum</i>		○	○	○	○		
837	ウラジロチチコグサ	<i>Gnaphalium spicatum</i>					○		
838	キツネアザミ	<i>Hemistepta lyrata</i>	○			○	○		
839	ヤナギタンポポ	<i>Hieracium umbellatum</i>	○						
840	オオヂシバリ	<i>Ixeris debilis</i>	○	○			○		
841	ニガナ	<i>Ixeris dentata</i>		○		○	○		
842	トロニガナ	<i>Ixeris dentata</i> ssp. <i>kitayamensis</i>					○		
843	イワニガナ	<i>Ixeris stolonifera</i>	○	○	○	○	○		
844	ヨメナ	<i>Kalimeris vomena</i>	○	○			○		
845	アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i>	○		○				
846	ムラサキニガナ	<i>Lactuca sororia</i>				○	○		
847	コオニタビラコ	<i>Lapsana apogonoides</i>			○		○		
848	ヤブタビラコ	<i>Lapsana humilis</i>				○	○		
849	センボンヤリ	<i>Leibnitzia anandria</i>		○	○	○	○		
850	カシワバハグマ	<i>Pertya robusta</i>		○					

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (11/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査					
				H4-5	H9	H14	H21	H26	
851	キク科	コウヤボウキ	<i>Pertva scandens</i>	○	○	○	○	○	
852		フキ	<i>Petasites japonicus</i>	○	○	○	○	○	
853		コウゾリナ	<i>Picris hieracioides</i> var. <i>glabrescens</i>				○	○	
854		シュウブソウ	<i>Rhynchospermum verticillatum</i>		○	○	○	○	
855		サワギク	<i>Senecio nikoensis</i>	○	○		○	○	
856		ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i>					○	
857		コメナモミ	<i>Siegesbeckia orientalis</i> ssp. <i>glabrescens</i>					○	
858		メナモミ	<i>Siegesbeckia orientalis</i> ssp. <i>pubescens</i>	○				○	
859		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>	○	○	○	○	○	
860		アキノキリンソウ	<i>Solidago virgaurea</i> var. <i>asiatica</i>	○	○	○	○	○	
861		オノノゲシ	<i>Sonchus asper</i>		○	○			
862		ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i>	○	○	○	○	○	
863		ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i>	○	○	○	○	○	
864		ヤブレガサ	<i>Syneilesis palmata</i>	○	○	○	○	○	
865		シロバナタンポポ	<i>Taraxacum albidum</i>			○			
866		カンサイタンポポ	<i>Taraxacum japonicum</i>						
867		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	○	○	○	○	○	
868		オオオナモミ	<i>Xanthium occidentale</i>	○	○	○	○	○	
869		ヤクシソウ	<i>Youngia denticulata</i>	○	○	○	○	○	
870		オニタビラコ	<i>Youngia japonica</i>			○	○	○	
			Compositae科	Compositae gen sp.			○		
871		ユリ科	ノギリラン	<i>Aletris luteoviridis</i>					○
872			ノビル	<i>Allium gravi</i>					○
873			ハラシ	<i>Aspidistra elatior</i>					○
874			シライトソウ	<i>Chionographis japonica</i>		○			
875			ホウチャクソウ	<i>Disporum sessile</i>	○				
876			チゴユリ	<i>Disporum smilacinum</i>	○	○	○	○	○
877	ショウジョウバカマ		<i>Helonias orientalis</i>		○			○	
878	ヤブカンゾウ		<i>Hemerocallis fulva</i> var. <i>kwanso</i>	○			○		
879	オオバギボウシ		<i>Hosta montana</i>		○		○		
880	コバギボウシ		<i>Hosta sieboldii</i> f. <i>lancifolia</i>					○	
			Hosta属	Hosta sp.			○		
881	ヤマユリ		<i>Lilium auratum</i>				○		
882	ウバユリ		<i>Lilium cordatum</i>		○	○	○	○	
883	ササユリ		<i>Lilium japonicum</i>	○	○	○			
884	オニユリ		<i>Lilium lancifolium</i>				○		
885	テッポウユリ		<i>Lilium longiflorum</i>				○		
			Lilium属	Lilium sp.			○		
886	ヒメヤブラン		<i>Lirione minor</i>				○	○	
887	ヤブラン		<i>Liriope muscari</i>	○	○	○	○	○	
888	ジャノヒゲ		<i>Ophiopogon japonicus</i>	○	○	○	○	○	
889	ナガバジャノヒゲ		<i>Ophiopogon ohwii</i>		○	○	○	○	
890	ナルコユリ		<i>Polygonatum falcatum</i>	○	○	○	○	○	
891	ミヤマナルコユリ		<i>Polygonatum lasianthum</i>					○	
892	アマドコロ		<i>Polygonatum odoratum</i> var. <i>pluriflorum</i>			○			
893	オモト		<i>Rohdea japonica</i>	○	○	○	○	○	
894	サルトリイバラ		<i>Smilax china</i>			○	○	○	
895	タチシオデ		<i>Smilax nipponica</i>					○	
896	シオデ		<i>Smilax riparia</i> var. <i>ussuriensis</i>	○	○		○	○	
897	ヤマカシュウ		<i>Smilax sieboldii</i>			○	○	○	
898	ヤマジノホトトギス		<i>Tricyrtis affinis</i>	○	○	○	○	○	
899	ヤマホトトギス		<i>Tricyrtis macropoda</i>		○				
900	シュロソウ		<i>Veratrum maackii</i> var. <i>reymondianum</i>		○	○			
901	ヒガンバナ科		ヒガンバナ	<i>Lycoris radiata</i>				○	○
902	ヤマノイモ科		ナガイモ	<i>Dioscorea batatas</i>					○
903		タチドコロ	<i>Dioscorea gracillima</i>		○			○	
904		ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i>	○	○	○	○	○	
905		カエデドコロ	<i>Dioscorea quinqueloba</i>	○	○		○	○	
906		キクバドコロ	<i>Dioscorea septemloba</i>	○	○			○	
907		オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i>	○	○	○	○	○	
908	アヤメ科	ヒオウギ	<i>Belamcanda chinensis</i>				○	○	
909		シャガ	<i>Iris japonica</i>	○	○	○	○	○	
910		キショウブ	<i>Iris pseudacorus</i>	○	○		○		
911		ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i>	○					
912		ヒメヒオウギズイセン	<i>Tritonia crocosmaeflora</i>		○		○	○	
913	イグサ科	イ	<i>Juncus effusus</i> var. <i>decipiens</i>	○	○		○	○	
914		コウガイゼキショウ	<i>Juncus leschenaultii</i>				○	○	
915		アオコウガイゼキショウ	<i>Juncus papillosus</i>				○		
916		クサイ	<i>Juncus tenuis</i>	○	○		○	○	
917		スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i>			○			
918		ヤマスズメノヒエ	<i>Luzula multiflora</i>				○	○	
919		ヌカボシソウ	<i>Luzula plumosa</i> var. <i>macrocarpa</i>				○	○	
920		ツユクサ科	ツユクサ	<i>Commelina communis</i>	○	○	○	○	○
921	イボクサ		<i>Murdannia keisak</i>	○				○	
922	ヤブミョウガ		<i>Pollia japonica</i>		○		○	○	
923	ノハカタカラクサ		<i>Tradescantia flumiensis</i>					○	
924	イネ科	アオカモジグサ	<i>Agropyron racemiferum</i>		○		○	○	
925		カモジグサ	<i>Agropyron tsukushiense</i> var. <i>transiens</i>	○	○		○	○	
926		コヌカグサ	<i>Agrostis alba</i>					○	
927		ヒメヌカボ	<i>Agrostis canina</i>				○		
928		ヌカボ	<i>Agrostis clavata</i> ssp. <i>matsumurae</i>				○	○	
929		メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i>	○		○	○	○	
930		コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i>	○	○	○	○	○	
931		トダシバ	<i>Arundinella hirta</i>				○	○	
932		アズマガヤ	<i>Asperella longearistata</i>					○	
933		ヤマカモジグサ	<i>Brachypodium sylvaticum</i>				○	○	
934		コバンソウ	<i>Briza maxima</i>		○				
935		イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i>			○		○	

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (12/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査						
				H4-5	H9	H14	H21	H26		
936	イネ科	スズメノチャヒキ	<i>Bromus japonicus</i>					○		
937		キツネガヤ	<i>Bromus pauciflorus</i>					○		
938		ノガリヤス	<i>Calamagrostis arundinacea</i> var. <i>brachytricha</i>	○	○	○	○	○		
939		ヒメノガリヤス	<i>Calamagrostis hakonensis</i>					○		
940		ギョウギシバ	<i>Cynodon dactylon</i>				○			
941		カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i>	○	○					
942		メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i>	○	○	○	○	○		
943		アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i>				○			
944		アブラススキ	<i>Eccoilopus cotulifer</i>			○	○	○		
945		イヌビエ	<i>Echinochloa crusgalli</i>	○		○				
946		ケイヌビエ	<i>Echinochloa crusgalli</i> var. <i>echinata</i>	○	○	○				
947		タイヌビエ	<i>Echinochloa crusgalli</i> var. <i>oryzicola</i>			○				
948		オヒシバ	<i>Eleusine indica</i>				○			
949		シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i>	○	○		○	○		
950		カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i>	○	○	○				
951		ニワホコリ	<i>Eragrostis multicaulis</i>	○				○		
952		オニウシノケグサ	<i>Festuca arundinacea</i>		○		○	○		
953		トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i>				○	○		
954		オオウシノケグサ	<i>Festuca rubra</i>					○		
955		ドジョウツナギ	<i>Glyceria ischyro-neura</i>					○		
956		シラゲガヤ	<i>Holcus lanatus</i>					○		
957		チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> var. <i>koenigii</i>		○					
958		チゴザサ	<i>Isachne globosa</i>					○		
959		サヤスガクサ	<i>Leersia sayanuka</i>					○		
960		ネズミムギ	<i>Lolium multiflorum</i>		○		○			
961		ミノボロ	<i>Lophochloa cristata</i>	○						
962		ササガヤ	<i>Microstegium japonicum</i>			○	○	○		
963		ミヤマササガヤ	<i>Microstegium nudum</i>			○				
964		ヒメアシボン	<i>Microstegium vimineum</i>					○		
965		アシボン	<i>Microstegium vimineum</i> var. <i>polystachyum</i>			○	○	○		
966		ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i>	○	○	○	○	○		
967		スマガヤ	<i>Moliniopsis japonica</i>	○						
968		ネズミガヤ	<i>Muhlenbergia japonica</i>			○				
969		ケチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i>		○	○	○	○		
970		コチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> var. <i>japonicus</i>	○	○	○	○	○		
971		ヌカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i>			○	○	○		
972		シマスズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i>			○				
973		キシウスズメノヒエ	<i>Paspalum distichum</i>		○		○			
974		スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i>	○						
975		チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> f. <i>purpurascens</i>	○		○	○	○		
976		クサヨシ	<i>Phalaris arundinacea</i>		○		○	○		
977		ヨシ	<i>Phragmites australis</i>	○						
978		ツルヨシ	<i>Phragmites japonica</i>	○	○	○	○	○		
979		ホテイチク	<i>Phyllostachys aurea</i>					○		
980		マダケ	<i>Phyllostachys bambusoides</i>	○	○		○	○		
981		ハチク	<i>Phyllostachys nigra</i> var. <i>henonis</i>		○	○	○			
982		モウソウチク	<i>Phyllostachys pubescens</i>				○	○		
983		ネザサ	<i>Pleioblastus chino</i> var. <i>viridis</i>	○	○	○	○	○		
984		メダケ	<i>Pleioblastus simonii</i>					○		
985		ミソイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i>			○		○		
986		スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i>	○	○	○	○	○		
987		ヤマミソイチゴツナギ	<i>Poa hisauchii</i>					○		
988		オオイチゴツナギ	<i>Poa nipponica</i>					○		
989		ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i>	○				○		
990		イチゴツナギ	<i>Poa sphondylodes</i>	○	○	○	○			
991		ミスジナガハグサ	<i>Poa subcaerulea</i>					○		
992		オオスズメノカタビラ	<i>Poa trivialis</i>					○		
993		ヒエガエリ	<i>Polypogon fugax</i>				○			
994		ヤダケ	<i>Pseudosasa japonica</i>			○	○	○		
995		ミヤコザサ	<i>Sasa nipponica</i>	○				○		
996		クマザサ	<i>Sasa veitchii</i>					○		
997		スズダケ	<i>Sasamorpha borealis</i>					○		
998		アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i>			○	○	○		
999		コツキンエノコロ	<i>Setaria pallidifusca</i>	○				○		
1000		キンエノコロ	<i>Setaria pumilla</i>			○	○	○		
1001		エノコログサ	<i>Setaria viridis</i>	○			○	○		
1002		ムラサキエノコロ	<i>Setaria viridis</i> f. <i>misera</i>					○		
1003		ネズミノオ	<i>Sporobolus fertilis</i>	○	○	○				
1004		カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i>	○		○	○	○		
1005		ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i>			○	○	○		
1006		シバ	<i>Zovsia japonica</i>	○		○	○	○		
1007		コウライシバ	<i>Zovsia tenuifolia</i>					○		
1008		ヤシ科	シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i>	○	○	○	○		
1009		サトイモ科	セキショウ	<i>Acorus gramineus</i>		○		○	○	
1010			クワズイモ	<i>Alocasia odora</i>	○					
1011			マムシグサ (狭義)	<i>Arisaema japonicum</i>			○	○		
1012			キシダマムシグサ	<i>Arisaema kishidae</i>		○	○			
1013			ユキモチソウ	<i>Arisaema sikokianum</i>					○	
1014			ムロウテンナンショウ	<i>Arisaema vamatense</i>		○	○	○	○	
1015			カラスビシャク	<i>Pinellia ternata</i>				○	○	
1016			ガマ科	ガマ	<i>Typha latifolia</i>	○			○	
1017			カヤツリグサ科	ベニイトスゲ	<i>Carex alterniflora</i> var. <i>rubrovaginata</i>				○	○
1018				エナシヒゴクサ	<i>Carex aphanolepis</i>				○	○
1019		オオナキリスゲ		<i>Carex autumnalis</i>					○	
1020		メアオスゲ		<i>Carex candolleana</i>					○	

表 6.2.3-9 植物の確認種一覧 (13/13)

No.	科名	和名	学名	河川水辺の国勢調査				
				H4-5	H9	H14	H21	H26
1021	カヤツリグサ科	ヒメカンスゲ	<i>Carex conica</i>	○	○			○
1022		ナルコスゲ	<i>Carex curvicolis</i>			○	○	○
1023		アゼナルコ	<i>Carex dimorpholepis</i>				○	○
1024		カサスゲ	<i>Carex dispalata</i>					○
1025		シラスゲ	<i>Carex doniana</i>					○
1026		オクノカンスゲ	<i>Carex foliosissima</i>					○
1027		マスクサ	<i>Carex gibba</i>				○	○
1028		ヤマアゼスゲ	<i>Carex heterolepis</i>			○		○
1029		カワラスゲ	<i>Carex incisa</i>		○	○		
1030		ジュズスゲ	<i>Carex ischnostachya</i>				○	
1031		ヒゴクサ	<i>Carex japonica</i>				○	○
1032		テキリスゲ	<i>Carex kiotensis</i>				○	○
1033		ヒカゲスゲ	<i>Carex lanceolata</i>	○	○			
1034		ナキリスゲ	<i>Carex lenta</i>	○	○	○	○	○
1035		アオスゲ	<i>Carex leucochlora</i>			○	○	○
1036		ゴウソ	<i>Carex maximowiczii</i>					○
1037		サワヒメスゲ	<i>Carex mira</i>				○	○
1038		カンスゲ	<i>Carex morrowii</i>	○	○	○	○	○
1039		ミヤマカンスゲ	<i>Carex multifolia</i>	○				
1040		ヒメスゲ	<i>Carex oxandra</i>			○		
1041		ヨカンスゲ	<i>Carex reinii</i>					○
1042		ヤブスゲ	<i>Carex rochebrunii</i>	○	○			
1043		クサスゲ	<i>Carex rugata</i>			○		
1044		タガネソウ	<i>Carex siderosticta</i>					○
1045		ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> var. <i>leirolepis</i>				○	○
1046		タマガヤツリ	<i>Cyperus difformis</i>					○
1047		ホソミキンガヤツリ	<i>Cyperus engelmannii</i>				○	
1048		メリケンガヤツリ	<i>Cyperus eragrostis</i>				○	
1049		アゼガヤツリ	<i>Cyperus globosus</i>				○	
1050		コゴメガヤツリ	<i>Cyperus iria</i>	○	○	○		
1051		カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i>	○		○		○
1052		ホタルイ	<i>Schoenoplectus hotarui</i>				○	○
1053		アブラガヤ	<i>Scirpus wichurae</i>					○
1054	ショウガ科	ハナミョウガ	<i>Alpinia japonica</i>			○		
1055		ミョウガ	<i>Zingiber mioga</i>				○	○
1056	ラン科	エビネ	<i>Calanthe discolor</i>					○
1057		ギンラン	<i>Cephalanthera erecta</i>			○		○
1058		ジュンラン	<i>Cymbidium goeringii</i>	○	○	○	○	○
1059		アケボノシュスラン	<i>Goodyera foliosa</i> var. <i>maximowicziana</i>					○
1060		ミヤマウズラ	<i>Goodyera schlechtendaliana</i>	○	○	○	○	○
1061		クモキリソウ	<i>Liparis kumokiri</i>			○		
1062		オオバノトンボソウ	<i>Platanthera minor</i>			○		
1063		カヤラン	<i>Sarcochilus japonicus</i>			○		○
1064		ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> var. <i>amoena</i>	○			○	○
1065		クモラン	<i>Taeniophyllum glandulosum</i>					○
		Orchidaceae科	<i>Orchidaceae</i> gen. sp.			○		
計	137科		1065種	451種	505種	580種	558種	763種

2) 重要種

植物の重要種確認状況一覧を表 6.2.3-10 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された植物の重要種は、平成 4-5 年度で 29 種、平成 9 年度で 29 種、平成 14 年度で 25 種、平成 21 年度で 29 種、平成 26 年で 47 種、合計で 44 科 92 種である。

表 6.2.3-10 植物の重要種確認状況一覧 (1/2)

No.	科名	和名	学名	調査実施年度					天然記念物	種の保存法	重要種区分			
				河川水辺の国勢調査							奈良県	環境省	近畿	奈良県
				H4-5	H9	H14	H21	H26	RL	RL	RDB	RDB		
1	ミズワラビ科	カラクサシダ	<i>Pleurosoriopsis makinoi</i>			●	●	●				準	危惧	
2	シシラン科	タキミシダ	<i>Antrophyum obovatum</i>				●				EN	A	寸前	
3	チャセンシダ科	オクタマシダ	<i>Asplenium pseudo-wilfordii</i>				●				VU	C	危惧	
4		コタニワタリ	<i>Asplenium scolopendrium</i>	●			●	●					希少	
5		アオガネシダ	<i>Asplenium wilfordii</i>			●							希少	
6	オンダ科	ホソバナライシダ	<i>Arachniodes borealis</i>					●					希少	
7		ミドリカナワラビ	<i>Arachniodes nipponica</i>	●	●							A	危惧	
8		メヤブソテツ	<i>Cyrtomium carvotideum</i>		●							準		
9		ヒロハヤブソテツ	<i>Cyrtomium macrophyllum</i>			●	●	●					危惧	
10		イワイタチシダ	<i>Dryopteris varia var. saxifraga</i>					●				準	危惧	
11	メシダ科	オオヒメワラビモドキ	<i>Deparia unifurcata</i>			●							希少	
12		イワデンダ	<i>Woodsia polystichoides</i>			●		●					希少	
13	ウラボシ科	オシヤクジデンド	<i>Polypodium fauriei</i>			●	●	●					希少	
14		アオネカズラ	<i>Polypodium nipponicum</i>				●	●				C	希少	
15	ヒノキ科	イブキ	<i>Juniperus chinensis</i>		●								寸前	
16	カバノキ科	アサダ	<i>Ostrya japonica</i>			●						準		
17	ニレ科	コバノチョウセンエノ	<i>Celtis biondii</i>					●				C		
18	イラクサ科	ミヤマイラクサ	<i>Laportea macrostachya</i>				●	●					希少	
19		ミヤコミズ	<i>Pilea kiotensis</i>					●				準	注目	
20	ビャクダン科	ツクバネ	<i>Buckleya lanceolata</i>	●									寸前	
21	ヤマゴボウ科	ヤマゴボウ	<i>Phytolacca esculenta</i>			●							希少	
22	ナデシコ科	ヤマハコベ	<i>Stellaria uchiyamana</i>			●						C	準	
23	キンボウゲ科	シロバナハンショウヅ	<i>Clematis williamsii</i>					●				準	希少	
24	ウマノスズクサ科	コウヤカンアオイ	<i>Heterotropa kooyana</i>		●						EN	C		
25	ボタン科	ヤマシヤクヤク	<i>Paeonia japonica</i>	●	●		●				NT	C	希少	
26		ベニバナヤマシヤクヤ	<i>Paeonia obovata</i>					●			VU	A	寸前	
		Paeonia属	<i>Paeonia sp.</i>					●			NT	C	希少	
27	オトギリソウ科	トモエソウ	<i>Hypericum ascyron</i>		●								危惧	
28		サワオトギリ	<i>Hypericum pseudopetiolatum</i>				●	●					注目	
29	アブラナ科	ワサビ	<i>Eutrema japonica</i>			●		●					希少	
30		ユリワサビ	<i>Eutrema tenuis</i>				●	●					希少	
31	ユキノシタ科	ギンバイソウ	<i>Deinranthe bifida</i>	●			●	●					危惧	
32		オオチャルメルソウ	<i>Mitella japonica</i>			●	●	●					希少	
33		ダイモンジソウ	<i>Saxifraga fortunei var. incisoloba</i>	●	●	●	●	●					希少	
34		ウチワダイモンジソウ	<i>Saxifraga fortunei var. obtusocuneata</i>				●	●					希少	
35	バラ科	ヒワ	<i>Eriobotrya japonica</i>	●				●					不足	
36		キンキマメザクラ	<i>Prunus incisa var. kinkiensis</i>			●							不足	
37		アズキナシ	<i>Sorbus alnifolia</i>	●	●								希少	
38		ユキヤナギ	<i>Spiraea thunbergii</i>			●	●	●				準		
39	マメ科	マキエハギ	<i>Lespedeza virgata</i>	●								C	危惧	
40	トウダイグサ科	ノルシ	<i>Euphorbia adenochlora</i>	●							NT	C		
41	カエデ科	ミツデカエデ	<i>Acer cissifolium</i>				●	●					希少	
42	ニシキギ科	サワダツ	<i>Euonymus melananthus</i>					●					希少	
43	ブドウ科	ヤマブドウ	<i>Vitis coignetiae</i>	●	●								希少	
44	シナノキ科	ヘラノキ	<i>Tilia kiusiana</i>				●	●	県天			C		
45	ジンチョウゲ科	コショウノキ	<i>Daphne kiusiana</i>					●					希少	
46	グミ科	マダグミ	<i>Elaeagnus montana</i>	●	●								危惧	
47	スマイレ科	ナガバノスマイレサイシ	<i>Viola bissetii</i>		●								寸前	
48	セリ科	イヌトウキ	<i>Angelica shikokiana</i>	●			●	●			VU		希少	
49	イチヤクソウ科	イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i>	●	●		●	●					希少	
50	リンドウ科	フヂリンドウ	<i>Gentiana zollingeri</i>					●					危惧	
51	アカネ科	イチモリソウ	<i>Pseudopyxis depressa</i>	●									希少	
52	シソ科	カイジンドウ	<i>Ajuga ciliata var. villosior</i>	●							VU			
53		オウギカズラ	<i>Ajuga japonica</i>		●							準	希少	
54		メハジキ	<i>Leonurus japonicus</i>			●							希少	
55		シロネ	<i>Lycopus lucidus</i>		●		●						不足	
56		ヤマタツナミソウ	<i>Scutellaria pekinensis var. transitra</i>					●				A	寸前	
57		ナミキツウ	<i>Scutellaria strigillosa</i>		●							A		
58	ナス科	ヤマホオズキ	<i>Physalis chamaesarachoides</i>	●							EN	A	危惧	
59		ヤマホロシ	<i>Solanum japonense</i>					●					希少	
60	ゴマノハグサ科	ホソバヒメトラノオ	<i>Pseudolysimachion linariifolium</i>		●						EN	A		
61		カワヂシャ	<i>Veronica undulata</i>	●							NT	準	希少	
62	スイカズラ科	ゴマギ	<i>Viburnum sieboldii</i>										希少	
63	キク科	テイショウソウ	<i>Ainsliaea cordifolia</i>	●	●	●	●	●					希少	
64		カワラハハコ	<i>Anaphalis margaritacea ssp. vedoensis</i>			●						B	寸前	
65		イウヨモギ	<i>Artemisia iwayomogi</i>				●	●			VU			
66		イヌヨモギ	<i>Artemisia keiskeana</i>	●									危惧	
67		モミジガサ	<i>Cacalia delphinifolia</i>	●	●								希少	
68		アヲコガネギク	<i>Chrysanthemum boreale</i>		●		●	●			NT		希少	
69		モリアザミ	<i>Chrysanthemum boreale</i>	●								B	絶滅	
70		ヤナギタンボ	<i>Hieracium umbellatum</i>	●								B	絶滅	
71		ドロニガナ	<i>Ixeris dentata ssp. kitayamensis</i>					●			VU	C	希少	
72		ヤブレガサ	<i>Syneilesis palmata</i>	●	●	●	●	●					希少	
73	ユリ科	ヤマユリ	<i>Lilium auratum</i>					●				A	希少	
74		オサユリ	<i>Lilium japonicum</i>	●	●	●							希少	
75		ヤマボトトギス	<i>Tricyrtis macropoda</i>		●								希少	
76	アヤメ科	ヒオウギ	<i>Belamcanda chinensis</i>				●	●					希少	
77	イネ科	ミノボロ	<i>Lophochloa cristata</i>	●								C	危惧	
78		ヌマガヤ	<i>Moliniopsis japonica</i>	●									危惧	
79	サトイモ科	ユキモチソウ	<i>Arisaema sikokianum</i>					●			VU	C	寸前	
80	カヤツリグサ科	オオナキリスゲ	<i>Carex autumnalis</i>					●				準	希少	

表 6.2.3-10 植物の重要種確認状況一覧 (2/2)

No.	科名	和名	学名	調査実施年度					重要種区分									
				河川水辺の国勢調査					天然記念物	種の保存法	奈良県条例	環境省RL	近畿RDB	奈良県RDB				
				H4-5	H9	H14	H21	H26										
81	カヤツリグサ科	サワヒメスゲ	<i>Carex mira</i>				●	●							準	希少		
82		ヒメスゲ	<i>Carex oxyandra</i>			●										希少		
83		ヤブスゲ	<i>Carex rochebrunii</i>	●	●											A	希少	
84	ラン科	エビネ	<i>Calanthe discolor</i>					●					NT				危惧	
85		ギンラン	<i>Cephalanthera erecta</i>			●		●									希少	
86		シュンラン	<i>Cymbidium goeringii</i>	●	●		●	●										危惧
87		アケボノシユスラン	<i>Goodyera foliosa var. maximowicziana</i>					●										危惧
88		ミヤマウズラ	<i>Goodyera schlechtendaliana</i>	●	●	●	●	●										希少
89		クモキリソウ	<i>Liparis kumokiri</i>		●													希少
90		オオバノトンボソウ	<i>Platanthera minor</i>		●													希少
91		カヤラン	<i>Sarcophilus japonicus</i>		●				●									希少
92		クモラン	<i>Taeniophyllum glandulosum</i>						●									希少
計	44科		92種	29種	29種	25種	29種	47種	1種	0種	0種	17種	37種	80種				

重要種選定基準

天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種

種の保存法：「絶滅のおそれのある野生動物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種

奈良県条例：[奈良県希少野生動物植物の保護に関する条例] (平成21年奈良県条例第五十号)に基づく指定種

環境省RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種

近畿RDB：「改訂・近畿地方の保護上重要な植物—レッドデータブック近畿2001—」(平成13年)の掲載種

奈良県RDB：「大切にしたい奈良県の野生動物植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

3) 外来種

植物の外来種確認状況一覧を表 6.2.3-11 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された植物の外来種は、平成 4-5 年度で 32 種、平成 9 年度で 44 種、平成 14 年度で 45 種、平成 21 年度で 50 種、平成 26 年度で 70 種、合計で 30 科 108 種である。

表 6.2.3-11 植物の外来種確認状況一覧 (1/2)

No.	科名	和名	学名	調査実施年度					区別	外来種区分		
				河川水辺の国勢調査								
				H4-5	H9	H14	H21	H26				
1	ミズワラビ科	ホウライシダ	<i>Adiantum capillusveneris</i>	●	●				国外	その他		
2	タデ科	ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i>				●	●	国外	環境省BL、その他		
3		アレチギシギシ	<i>Rumex conglomeratus</i>	●				●	国外	その他		
4		ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i>			●	●	●	国外	環境省BL、その他		
5		ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i>	●	●			●	国内	環境省BL		
6		エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>		●			●	国外	環境省BL、その他		
7	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>		●	●	●	●	国外	その他		
8		ヤマゴボウ	<i>Phytolacca esculenta</i>		●	●			国外	その他		
9	ナデシコ科	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>		●	●	●	●	国外	その他		
10		ヌカイトナデシコ	<i>Gypsophila muralis</i>					●	国外	その他		
11		ムシトリナデシコ	<i>Silene armeria</i>					●	国外	環境省BL、その他		
12		コハコベ	<i>Stellaria media</i>	●	●	●	●	●	国外	その他		
13	アカザ科	アカザ	<i>Chenopodium album</i> var. <i>centrorubrum</i>		●	●		●	国外	その他		
14		アリタソウ	<i>Chenopodium ambrosioides</i>					●	国外	その他		
15	ヒユ科	ホソバツルノゲイトウ	<i>Alternanthera nodiflora</i>				●	●	国外	その他		
16		ホナガイヌビユ	<i>Amaranthus viridis</i>					●	国外	その他		
17		ノゲイトウ	<i>Celosia argentea</i>			●			国外	その他		
18	ケシ科	ナガミヒナゲシ	<i>Papaver dubium</i>					●	国外	その他		
19	アブラナ科	セイヨウカラシナ	<i>Brassica juncea</i>			●		●	国外	環境省BL		
20		セイヨウアブラナ	<i>Brassica napus</i>			●			国外	その他		
21		マメグンバイナズナ	<i>Lepidium virginicum</i>					●	国外	その他		
22		オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i>		●				●	国外	環境省BL、その他	
23	ベンケイソウ科	メキシコマンネングサ	<i>Sedum mexicanum</i>					●	国外	その他		
24		ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i>			●	●		国外	その他		
25	バラ科	ビワ	<i>Eriobotrya japonica</i>	●				●	国外	環境省BL		
26	マメ科	イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i>		●				国外	環境省BL、その他		
27		アレチヌスビトハギ	<i>Desmodium paniculatum</i>	●	●	●			国外	環境省BL、その他		
28		アメリカヌスビトハギ	<i>Desmodium rigidum</i>		●				国外	その他		
29		ウマゴヤシ	<i>Medicago polymorpha</i>	●	●				●	国外	その他	
30		ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>	●	●	●		●	国外	環境省BL、その他		
31		コマツツメクサ	<i>Trifolium dubium</i>						●	国外	その他	
32		ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i>	●	●				●	国外	その他	
33	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>	●	●	●	●		●	国外	その他		
34	カタバミ科	イモカタバミ	<i>Oxalis articulata</i>					●	国外	その他		
35		オウツチカタバミ	<i>Oxalis stricta</i>			●	●	●	●	国外	その他	
36	フウロソウ科	アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i>		●	●	●	●	国外	その他		
37	トウダイグサ科	オオニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i>		●	●	●	●	国外	その他		
38		コニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i>			●	●		●	国外	その他	
39	ニガキ科	シンジュ	<i>Ailanthus altissima</i>					●	国外	環境省BL、その他		
40	アオイ科	ムクゲ	<i>Hibiscus syriacus</i>	●	●				国外	その他		
41	カリ科	アレチウリ	<i>Siccos angulatus</i>		●		●		国外	特定、環境省BL、その他		
42	アカバナ科	メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i>			●	●	●	●	国外	その他	
43		オオマツヨイグサ	<i>Oenothera erythrosepala</i>	●						国外	その他	
44		コマツヨイグサ	<i>Oenothera lacinata</i>			●				国外	環境省BL、その他	
45	アカネ科	メリカンムグラ	<i>Diodia virginiana</i>			●	●	●	●	国外	その他	
46	ヒルガオ科	アサガオ	<i>Ipomoea nil</i>			●	●		●	国外	その他	
47	シソ科	ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i>			●			●	国外	その他	
48		マルバハッカ	<i>Mentha rotundifolia</i>						●	国外	その他	
49	ナス科	テリミノイヌホオズキ	<i>Solanum americanum</i>			●			●	国外	その他	
50		ワルナスビ	<i>Solanum carolinense</i>	●	●					国外	その他	
51	ゴマノハグサ科	マツバウラン	<i>Linaria canadensis</i>					●	●	国外	その他	
52		ホソバウラン	<i>Linaria vulgaris</i>					●	●	国外	その他	
53		アメリカアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> ssp. <i>major</i>						●	●	国外	その他
54		ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i>					●	●	●	国外	その他
55		オオカワヂシャ	<i>Veronica anagallis-aquatica</i>				●	●	●	●	国外	特定、環境省BL、その他
56	タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i>		●	●	●	●		●	国外	その他	
57	オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i>		●	●	●	●		●	国外	その他	
58	オオバコ科	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i>	●	●	●	●	●	●	国内	環境省BL	
59		ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i>			●		●	●	国外	その他	
60	キク科	ブタクサ	<i>Ambrosia artemisiifolia</i> var. <i>elatic</i>	●	●					国外	その他	
61		クソニンジン	<i>Artemisia annua</i>						●	●	国外	その他
62		ヒロハホウキギク	<i>Aster subulatus</i> var. <i>ligulatus</i>					●			国外	その他
63		ホウキギク	<i>Aster subulatus</i> var. <i>sandwicensis</i>			●			●		国外	その他
64		コバノセンダングサ	<i>Bidens bipinnata</i>						●		国外	その他
65		アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i>	●	●	●	●	●	●	●	国外	環境省BL、その他
66		コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i>		●	●	●	●	●	●	国外	その他
67		アワコガネギク	<i>Chrysanthemum boreale</i>		●		●	●	●	●	国外	その他
68		フランスギク	<i>Chrysanthemum leucanthemum</i>			●					国外	環境省BL、その他
69		アレチノギク	<i>Conyza bonariensis</i>		●						国外	その他
70		オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i>		●		●	●	●	●	国外	その他
71		ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i>	●	●	●	●	●	●	●	国外	その他
72		アメリカカタカサブロウ	<i>Eclipta alba</i>						●	●	国外	その他
73		ダンドボロギク	<i>Erechtites hieracifolia</i>						●	●	国外	その他
74	ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i>	●	●	●	●	●	●	●	国外	その他	
75	ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i>	●	●	●	●	●	●	●	国外	その他	
76	ケナシヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron pusillus</i>						●	●	国外	環境省BL、その他	
77	タチチチコグサ	<i>Gnaphalium calvicans</i>						●		国外	その他	
78	ウラジロチチコグサ	<i>Gnaphalium spicatum</i>							●	●	国外	その他
79	ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i>							●	●	国外	その他
80		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>	●	●	●	●	●	●	●	国外	環境省BL、その他

表 6.2.3-11 植物の外来種確認状況一覧 (2/2)

No.	科名	和名	学名	調査実施年度					区別	外来種区分		
				河川水辺の国勢調査								
				H4-5	H9	H14	H21	H26				
81	キク科	オニノグシ	<i>Sonchus asper</i>		●	●			●	国外	その他	
82		ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i>	●	●	●	●	●	●	国外	環境省BL、その他	
83		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	●	●	●	●	●	●	国外	環境省BL	
84	アヤメ科	オオオナモミ	<i>Xanthium occidentale</i>	●	●	●	●	●	●	国外	環境省BL、その他	
85		キシヨウブ	<i>Iris pseudacorus</i>	●	●		●			国外	環境省BL、その他	
86		ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i>	●						国外	その他	
87	ツユクサ科	ヒメヒオウギズイセン	<i>Tritonia crocosmaeflora</i>		●		●	●	●	国外	環境省BL、その他	
88		ノハカタカラクサ	<i>Tradescantia flumiensis</i>					●	●	国外	環境省BL、その他	
89		イネ科	コヌカグサ	<i>Agrostis alba</i>					●	●	国外	環境省BL、その他
90	イネ科	ヒメヌカボ	<i>Agrostis canina</i>					●	●	国外	その他	
91		メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i>	●		●	●	●	●	国外	環境省BL、その他	
92		コバンソウ	<i>Briza maxima</i>		●					●	国外	その他
93		イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i>			●			●	●	国外	その他
94		カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i>	●	●					●	国外	環境省BL、その他
95		シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i>	●	●		●	●	●	●	国外	環境省BL、その他
96		オニウシノケグサ	<i>Festuca arundinacea</i>		●		●	●	●	●	国外	環境省BL、その他
97		シラガガヤ	<i>Holcus lanatus</i>						●	●	国外	その他
98		ネズミムギ	<i>Lolium multiflorum</i>		●		●			●	国外	環境省BL、その他
99		シマズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i>			●				●	国外	環境省BL、その他
100		キシウズズメノヒエ	<i>Paspalum distichum</i>		●		●			●	国外	環境省BL、その他
101		モウソウチク	<i>Phyllostachys pubescens</i>					●	●	●	国外	環境省BL、その他
102		ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i>	●					●	●	国外	その他
103		ミスジナガハグサ	<i>Poa subcaerulea</i>						●	●	国外	その他
104		オオズメノカタビラ	<i>Poa trivialis</i>						●	●	国外	その他
105	ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i>			●	●	●	●	●	国外	環境省BL、その他	
106	ヤシ科	シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i>	●	●	●	●	●	●	国内	環境省BL	
107	カヤツリグサ科	ホソミキンガヤツリ	<i>Cyperus engelmannii</i>				●	●	●	国外	その他	
108		メリケンガヤツリ	<i>Cyperus eragrostis</i>				●	●	●	国外	環境省BL、その他	
計	30科		108種	32種	44種	45種	50種	70種				

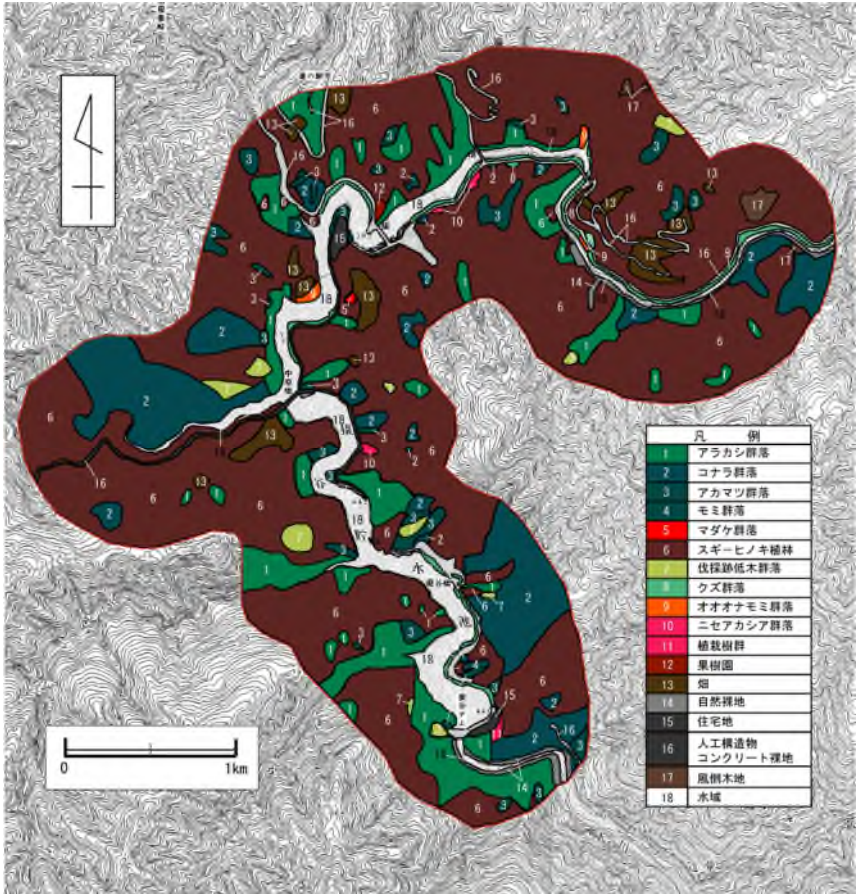
外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」

環境省BL：「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」の掲載種

その他：「外来種ハンドブック」掲載種

平成 14 年度



平成 22 年度

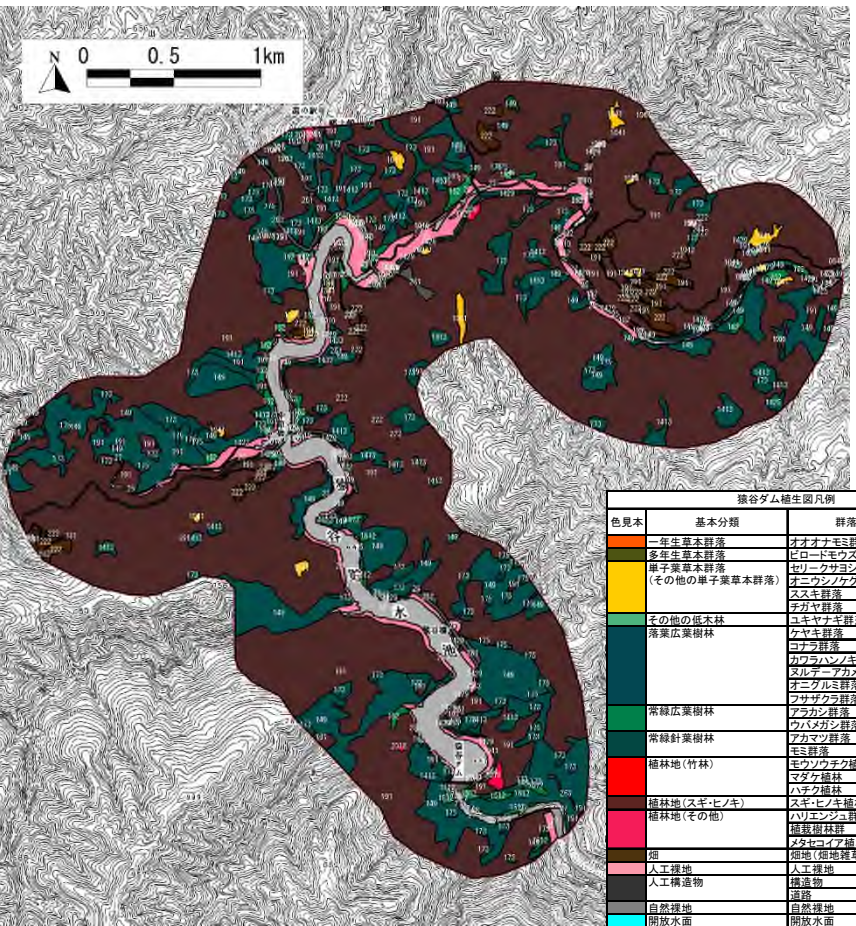
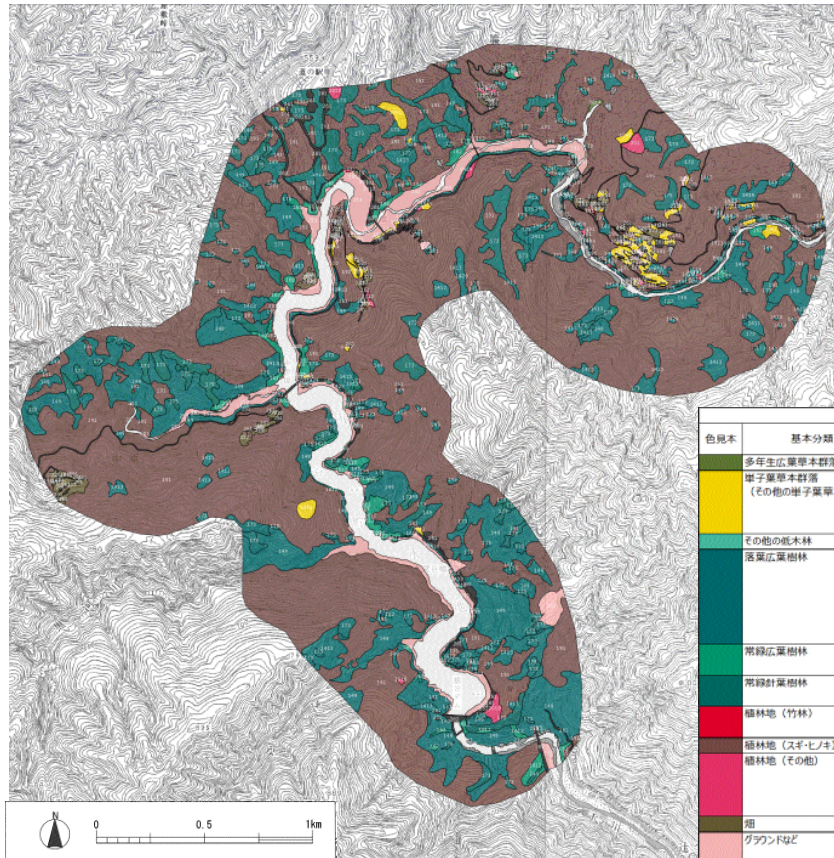


図 6.2.3-1(1) 猿谷ダム周辺の植生

平成 27 年度



色見本	基本分類	群落名	群落表示コード
■	多年生広葉草本群落	カゼクラー-オオノコ群落	0614
■	単子葉草本群落 (その他の単子葉草本群落)	ゼリークワソソ群落	1010
■		オウソシノクワソソ群落	1037
■		スズキ群落	1041
■		チガヤ群落	1042
■	その他の低木林	コキヤナギ群落	134
■	落葉広葉樹林	クヤシ群落	149
■		コナラ群落	1413
■		カワハシノキ群落	1425
■		スズク-アカメダシノキ群落	1429
■		カニクサ群落	1433
■		アサギ群落	1439
■	常緑広葉樹林	アカシ群落	162
■		クハメダシノキ群落	1612
■	常緑針葉樹林	アカマツ群落	173
■		ヒノキ群落	175
■	植林地 (竹林)	ミダケ植林	182
■		ハチク植林	186
■	植林地 (スギ・ヒノキ)	スギヒノキ植林	191
■	植林地 (その他)	カラマツ植林	201
■		アサヒノキ群落	209
■		雑木樹林群	2010
■		メダケコノハ植林	2018
■	畑	畑地 (畑地雑草群落)	222
■	グラウンドなど	公園・グラウンド	251
■		人工裸地	253
■	人工構造物	橋造物	261
■		コンクリート構造物	262
■		道路	263
■	自然裸地	自然裸地	27
■	開放水面	開放水面	28

図 6.2.3-1 (2) 猿谷ダム周辺の植生

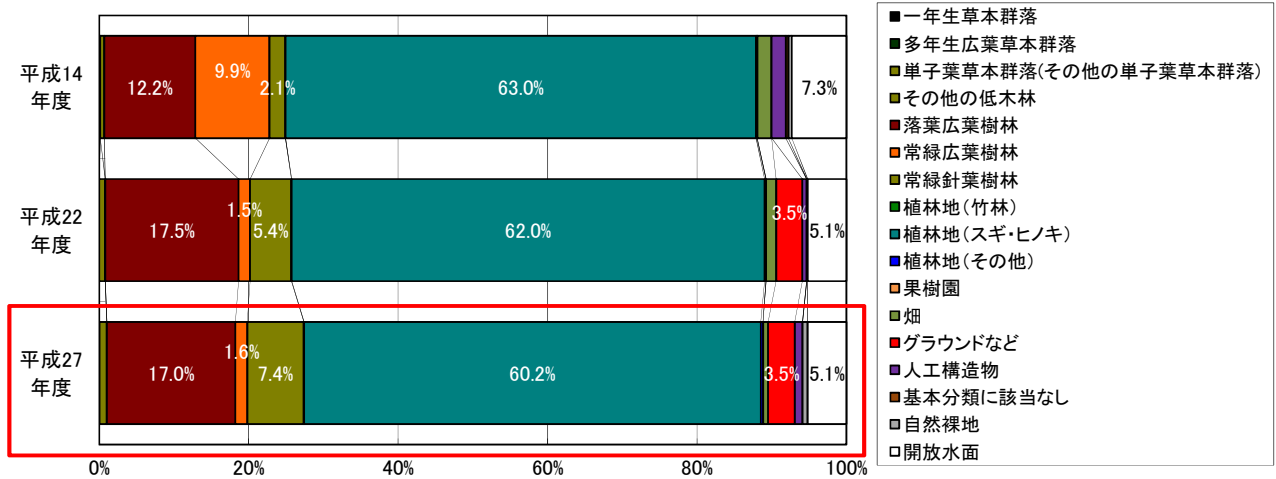


図 6.2.3-2 植生面積割合の経年変化

(5) 鳥類

1) 確認種

鳥類の確認種一覧を表 6.2.3-12 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された鳥類は、平成 4-5 年度で 56 種、平成 8 年度で 51 種、平成 13 年度で 57 種、平成 20 年度で 46 種、合計で 14 目 34 科 79 種である。

経年的な確認状況を見ると、アオサギ、オオルリ等、32 種が平成 4-5 年度から継続して確認されている。また、平成 20 年度において、アカショウビン、エゾビタキ等、5 種が新たに確認されている。これら 5 種のうち、アカショウビン及びエゾビタキの 2 種が重要種に該当する。アカショウビンは、近畿版レッドデータブックでランク 2（絶滅危惧）、奈良県版レッドデータブックで絶滅危惧種に、エゾビタキは、近畿版レッドデータブックでランク 3（準絶滅危惧）に指定されている。なお、アヒルを除く 4 種は、調査範囲を含む奈良県内における文献資料では生息・渡来等の記録が既にされており、生息個体数が少ないことや渡りの時期と調査時期の若干のずれにより、過去の調査では確認されなかったものと考えられる。ただし、アカショウビンについては、近年、奈良県における個体数が減少している（「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック 2016 改訂版，平成 27 年」）ことから、特筆される記録である。

一方、アオバト、ホトトギス、ヤマセミ、イワツバメ及びシロハラの 5 種が平成 4-6 年度から平成 13 年度まで継続して確認されていたが、平成 20 年度では確認されていない。確認されなかった種は全体の確認種数のうち少数であり、元々生息数が少ないため、偶然確認されなかった可能性がある。

表 6.2.3-12 鳥類の確認種一覧

No.	目名	科名	種名	学名	調査実施年度				
					H4-5	H8	H13	H20	
1	ペリカン目	ウ科	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>			○	○	
2	コウノトリ目	サギ科	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>		○	○	○	
3			コサギ	<i>Egretta garzetta</i>		○	○	○	
4			アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>		○	○	○	○
5	カモ目	カモ科	オシドリ	<i>Aix galericulata</i>	○	○	○	○	
6			アヒル	<i>Anas platyrhynchos var. domesticus</i>				○	
7			カルガモ	<i>Anas poecilorhyncha</i>			○	○	
8	タカ目	タカ科	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>			○	○	
9			トビ	<i>Milvus migrans</i>	○	○	○	○	
10			ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i>	○		○	○	
11			サシバ	<i>Butastur indicus</i>	○	○		○	
12			クマタカ	<i>Spizaetus nipalensis</i>				○	○
13			キジ目	キジ科	コジュケイ	<i>Bambusicola thoracica</i>	○	○	○
14	ヤマドリ	<i>Syrnaticus soemmerringii</i>			○	○			
15	キジ	<i>Phasianus colchicus</i>							○
16	ツル目	クイナ科	バン	<i>Gallinula chloropus</i>	○				
17	ハト目	ハト科	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	○	○	○	○	
18			アオバト	<i>Sphenurus sieboldii</i>	○	○	○	○	
19	カッコウ目	カッコウ科	ジュウイチ	<i>Cuculus fugax</i>	○				
20			ツツドリ	<i>Cuculus saturatus</i>		○	○	○	
21			ホトトギス	<i>Cuculus poliocephalus</i>	○	○	○	○	
22	フクロウ目	フクロウ科	コノハズク	<i>Otus scops</i>			○	○	
23			フクロウ	<i>Strix uralensis</i>			○		
24	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i>		○	○	○	
25	アマツバメ目	アマツバメ科	ヒメアマツバメ	<i>Apus affinis</i>	○				
26			アマツバメ	<i>Apus pacificus</i>			○	○	
27	ブッポウソウ目	カワセミ科	ヤマセミ	<i>Ceryle lugubris</i>	○	○	○		
28			アカショウビン	<i>Halcyon coromanda</i>					○
29			カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	○	○	○	○	
30	キツツキ目	キツツキ科	アオゲラ	<i>Picus awokera</i>	○	○	○	○	
31			アカゲラ	<i>Dendrocopos major</i>	○	○	○	○	
32			オオアカゲラ	<i>Dendrocopos leucotos</i>				○	○
33			コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>	○	○	○	○	
34	スズメ目	ツバメ科	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	○	○	○	○	
35			コシアカツバメ	<i>Hirundo daurica</i>	○	○	○	○	
36			イワツバメ	<i>Delichon urbica</i>	○	○	○		
37		セキレイ科	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>	○	○	○	○	
38			ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	○	○	○	○	
39			セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>	○	○	○	○	
40		サンショウクイ科	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i>	○				
41		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	○	○	○	○	
42		モズ科	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	○	○	○	○	
43		カワガラス科	カワガラス	<i>Cinclus pallasii</i>	○	○	○	○	
44		ミソサザイ科	ミソサザイ	<i>Troglodytes troglodytes</i>	○	○			
45		イワヒバリ科	カヤクグリ	<i>Prunella rubida</i>	○				
46		ツグミ科	ルリビタキ	<i>Tarsiger cyanurus</i>	○	○	○	○	
47			ジョウビタキ	<i>Phoenicurus aureus</i>	○	○	○	○	
48			イソヒヨドリ	<i>Monticola solitarius</i>					○
49	トラツグミ		<i>Zoothera dauma</i>			○	○		
50	シロハラ		<i>Turdus pallidus</i>	○	○	○	○		
51	ツグミ		<i>Turdus naumanni</i>	○				○	
52	チメドリ科	ソウシチョウ	<i>Leiothrix lutea</i>	○	○				
53	ウグイス科	ヤブサメ	<i>Urosphena squameiceps</i>	○	○	○	○		
54		ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	○	○	○	○		
55		センダイムシクイ	<i>Phylloscopus coronatus</i>				○		
56		メボソムシクイ上種	<i>Phylloscopus borealis sensu lato</i>	○					
57	ヒタキ科	キビタキ	<i>Ficedula narcissina</i>	○		○	○		
58		オオルリ	<i>Cyanoptila cyanomelana</i>	○	○	○	○		
59		エゾビタキ	<i>Muscicapa griseicticta</i>					○	
60	エナガ科	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>	○	○	○	○		
61	シジュウカラ科	コガラ	<i>Parus montanus</i>	○	○	○	○		
62		ヒガラ	<i>Parus ater</i>	○	○	○	○		
63		ヤマガラ	<i>Parus varius</i>	○	○	○	○		
64		シジュウカラ	<i>Parus major</i>	○	○	○	○		
65	キバシリ科	キバシリ	<i>Certhia familiaris</i>			○			
66	メジロ科	メジロ	<i>Zosterops japonicus</i>	○	○	○	○		
67	ホオジロ科	ホオジロ	<i>Emberiza cioides</i>	○	○	○	○		
68		カシラダカ	<i>Emberiza rustica</i>	○					
69		アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>	○	○	○	○		
70	アトリ科	カワラヒワ	<i>Carduelis sinica</i>	○	○	○	○		
71		マヒワ	<i>Carduelis spinus</i>	○		○	○		
72		ベニマシコ	<i>Uragus sibiricus</i>	○					
73		ウソ	<i>Pyrrhula pyrrhula</i>			○	○		
74		イカル	<i>Eophona personata</i>	○	○		○		
75	ハタオリドリ科	スズメ	<i>Passer montanus</i>			○	○		
76	ムクドリ科	ムクドリ	<i>Sturnus cineraceus</i>	○	○				
77	カラス科	カケス	<i>Garrulus glandarius</i>	○	○	○	○		
78		ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	○	○	○	○		
79		ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	○	○	○	○		
計	14目	34科		79種	56	51	57	46	

2) 重要種

鳥類の重要種確認状況一覧を表 6.2.3-13 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された鳥類の重要種は、平成4-5年度で23種、平成8年度で22種、平成13年度で27種、平成20年度で17種、合計で12目22科36種である。

表 6.2.3-13 鳥類の重要種確認状況一覧

No.	目名	科名	種名	調査実施年度				重要種区分						
				H4-5	H8	H13	H20	天然記念物	種の保存法	環境省RL	近畿版RDB	奈良県RDB		
1	コウノトリ目	サギ科	ゴイスギ		○	○							希少種 (繁殖個体群)	
2	カモ目	カモ科	オシドリ	○	○	○	○			情報不足	ランク3 (繁殖個体群)		郷土種 (大部分は越冬個体群、 一部は繁殖個体群)	
3	タカ目	タカ科	ミサゴ			○	○			準絶滅危惧	ランク2 (繁殖個体群)		希少種 (繁殖個体群)	
4			ハイタカ	○		○	○			準絶滅危惧	要注目種 (繁殖個体群)		希少種 (繁殖個体群)	
5			サシバ	○	○						絶滅危惧 II類	ランク2 (繁殖個体群)		絶滅危惧種 (繁殖個体群)
6			クマタカ			○	○			国内希少 野生動物種	絶滅危惧 I B類	ランク2 (繁殖個体群)		絶滅危惧種 (繁殖個体群)
7	キジ目	キジ科	ヤマドリ	○	○								希少種 (繁殖個体群)	
8	ハト目	ハト科	アオバト	○	○	○							希少種 (繁殖個体群)	
9	カッコウ目	カッコウ科	ジュウイチ	○								ランク2 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	
10			ツツドリ		○	○						ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
11			ホトトギス	○	○	○						ランク3 (繁殖個体群)		
12	フクロウ目	フクロウ科	コノハズク			○						ランク2 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	
13			フクロウ		○							ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
14	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ		○	○				準絶滅危惧	ランク2 (繁殖個体群)		絶滅危惧種 (繁殖個体群)	
15	アマツバメ目	アマツバメ科	ヒメアマツバメ	○									希少種 (繁殖個体群)	
16	ブッポウソウ目	カワセミ科	ヤマセミ	○	○	○						ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
17			アカショウビン				○					ランク2 (繁殖個体群)		絶滅危惧種 (繁殖個体群)
18			カワセミ	○	○	○	○					ランク3 (繁殖個体群)		
19	キツツキ目	キツツキ科	アオグラ	○	○	○	○					ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
20			アカグラ	○	○	○	○					ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
21			オオアカグラ			○						ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
22	スズメ目	サンショウクイ科	サンショウクイ	○							絶滅危惧 II類	ランク3 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	
23		カワガラス科	カワガラス	○	○	○	○					ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
24		ミソサザイ科	ミソサザイ	○	○							ランク3 (繁殖個体群)		
25		イワヒバリ科	カヤクグリ			○						ランク3 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	
26		ツグミ科	ルリビタキ	○	○	○	○					ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
27			トラツグミ		○	○						ランク2 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
28		ウグイス科	ヤブサメ	○	○	○	○						希少種 (繁殖個体群)	
29			センダイムシクイ	○		○						ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
30		ヒタキ科	キビタキ	○		○	○					ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	
31			オオルリ	○	○	○	○					ランク3 (繁殖個体群)		
32			エゾビタキ					○				ランク3 (通過個体群)		
33		シジュウカラ科	コガラ	○	○	○	○						希少種 (繁殖個体群)	
34		キバシリ科	キバシリ			○						ランク3 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	
35		ホオジロ科	アオジ	○	○	○	○					ランク3 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	
36	アトリ科	イカル	○	○	○	○						郷土種 (繁殖個体群)		
計	12目	22科	36種	23種	22種	27種	17種	0種	1種	7種	29種		31種	

重要種選定基準

天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種

種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種

環境省RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種

近畿版RDB：「近畿地区鳥類レッドデータブック」(平成15年)の掲載種

奈良県RDB：「大切にしたい奈良県の野生動物植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

3) 外来種

鳥類の外来種確認状況一覧を表 6.2.3-14 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された鳥類の外来種は、平成 4-5 年度で 1 種、平成 8 年度で 2 種、平成 13 年度で 1 種、平成 20 年度で 1 種、合計で 2 目 2 科 2 種である。

表 6.2.3-14 鳥類の外来種確認状況一覧

No.	目名	科名	種名	調査実施年度				区別	外来種区分
				H4-5	H8	H13	H20		
1	キジ目	キジ科	コジュケイ	○	○	○	○	国外	その他
2	スズメ目	チメドリ科	ソウシチョウ		○			国外	特定、環境省BL、その他
計	2目	2科	2種	1種	2種	1種	1種		

外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」

環境省BL：「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」の掲載種

その他：「外来種ハンドブック」掲載種、及び本地域に本来生息しない(国内移入)と過年度報告書に記載のある種

(6) 両生類・爬虫類・哺乳類

1) 確認種

河川水辺の国勢調査は平成5～6年度から平成25年度にかけて実施されている。

猿谷ダム周辺において確認された両生類は、平成5-6年度で8種、平成10年度で11種、平成15年度で6種、平成25年度で11種合計で2目6科13種である。猿谷ダム周辺において確認された爬虫類は、平成5-6年度で7種、平成10年度で9種、平成15年度で9種、平成25年度で12種、合計で2目7科14種である。猿谷ダム周辺において確認された哺乳類は、平成4-5年度で12種、平成10年度で16種、平成15年度で19種、平成25年度で18種、合計で7目13科23種である。

表 6.2.3-15(1) 両生類・爬虫類・哺乳類の確認種一覧

【両生類】				調査実施年度			
No.	目名	科名	種名	H5-6	H10	H15	H25
1	有尾目	サンショウウオ科	コガタブチサンショウウオ		○		○
2		イモリ科	アカハライモリ	○	○	○	○
3	無尾目	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル		○	○	○
4			ナガレヒキガエル		○		○
5		アマガエル科	ニホンアマガエル	○	○		○
6		アカガエル科	タゴガエル	○	○	○	○
7			ヤマアカガエル	○	○		○
8			トノサマガエル	○			○
9			ウシガエル			○	
10			ツチガエル	○	○	○	○
11			ヌマガエル		○		
12		アオガエル科	シュレーゲルアオガエル	○	○		○
13			カジカガエル	○	○	○	○
計	2目	6科	13種	8種	11種	6種	11種

【爬虫類】				調査実施年度			
No.	目名	科名	種名	H5-6	H10	H15	H25
1	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ				○
2			クサガメ			○	○
3		ヌマガメ科	ミシシッピアカミミガメ	○		○	
4	有鱗目	ヤモリ科	ニホンヤモリ				○
5		トカゲ科	トカゲ属	○	○	○	○
6			カナヘビ科	ニホンカナヘビ	○	○	○
7		ナミヘビ科	タカチホヘビ		○		
8			シマヘビ	○	○	○	○
9			アオダイショウ				○
10			ジムグリ		○	○	○
11			シロマダラ		○	○	○
12			ヒバカリ	○	○		○
13			ヤマカガシ	○	○	○	○
14		クサリヘビ科	ニホンマムシ	○	○	○	○
計	2目	7科	14種	7種	9種	9種	12種

表 6.2.3-15(2) 両生類・爬虫類・哺乳類の確認種一覧

【哺乳類】

No.	目名	科名	種名	調査実施年度			
				H4-5	H10	H15	H25
1	モグラ目 (食虫目)	トガリネズミ科	ジネズミ			○	
2			カワネズミ	○			
3		モグラ科	ヒミズ		○	○	○
4			アズマモグラ			○	
			モグラ属		○	○	○
5	コウモリ目 (翼手目)	キクガシラコウモリ科	コキクガシラコウモリ				○
6		ヒナコウモリ科	モモジロコウモリ			○	
			ヒナコウモリ科				○
		-	コウモリ目				○
7	サル目 (霊長目)	オナガザル科	ニホンザル	○	○	○	○
8	ウサギ目	ウサギ科	ノウサギ	○	○	○	○
9	ネズミ目 (齧歯目)	リス科	ニホンリス	○		○	○
10			ムササビ		○	○	○
			リス科			○	
11		ネズミ科	スミスネズミ		○		
12			アカネズミ	○	○	○	○
13			ヒメネズミ		○	○	○
14			カヤネズミ				○
15			ハツカネズミ			○	
		ネズミ科		○	○		
16	ネコ目 (食肉目)	イヌ科	タヌキ	○	○	○	○
17			キツネ	○	○	○	○
18		イタチ科	テン	○	○	○	○
19			イタチ属	○	○	○	○
20			アナグマ		○	○	○
21	ウシ目 (偶蹄目)	イノシシ科	イノシシ	○	○	○	○
22		シカ科	ホンドジカ	○	○	○	○
23		ウシ科	カモシカ	○	○	○	○
計	7目	13科	23種	12種	16種	19種	18種

2) 重要種

両生類・爬虫類・哺乳類の重要種確認状況一覧を表 6.2.3-16 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された両生類の重要種は、平成 5-6 年度で 6 種、平成 10 年度で 8 種、平成 15 年度で 4 種、平成 25 年度で 9 種、合計で 2 目 5 科 9 種である。猿谷ダム周辺において確認された爬虫類の重要種は、平成 5-6 年度で 3 種、平成 10 年度で 6 種、平成 15 年度で 5 種、平成 25 年度で 9 種、合計で 2 目 5 科 10 種である。猿谷ダム周辺において確認された哺乳類の重要種は、平成 4-5 年度で 1 種、平成 10 年度は確認なし、平成 15 年度で 1 種、平成 25 年度で 3 種、合計で 3 目 4 科 5 種である。

表 6.2.3-16 両生類・爬虫類・哺乳類の重要種確認状況一覧

【両生類】				調査実施年度				重要種区分				
No.	目名	科名	種名	H5-6	H10	H15	H25	天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB	
				1	有尾目	サンショウウオ科	コガタブチサンショウウオ					
2		イモリ科	アカハライモリ	○	○	○	○			準絶滅危惧	希少種	
3	無尾目	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル		○	○	○				絶滅危惧種	
4			ナガレヒキガエル		○		○				絶滅危惧種	
5		アカガエル科	ヤマアカガエル	○	○		○				希少種	
6			トノサマガエル	○			○			準絶滅危惧		
7			ツチガエル	○	○	○	○				希少種	
8		アオガエル科	シュレーゲルアオガエル	○	○		○				希少種	
9			カジカガエル	○	○	○	○				希少種	
計		2目	5科	9種	6種	8種	4種	9種	0種	0種	3種	8種
【爬虫類】				調査実施年度				重要種区分				
No.	目名	科名	種名	H5-6	H10	H15	H25	天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB	
				1	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ					
2		クサガメ			○		○					情報不足種
3	有鱗目	ヤモリ科	ニホンヤモリ				○				注目種	
4		タカチホヘビ科	タカチホヘビ		○						絶滅危惧種	
5		ナミヘビ科	アオダイショウ				○				希少種	
6			ジムグリ		○	○	○				希少種	
7			シロマダラ		○	○	○				絶滅危惧種	
8			ヒバカリ	○	○		○				希少種	
9			ヤマカガシ	○	○	○	○				希少種	
10		クサリヘビ科	ニホンナムシ	○	○	○	○				希少種	
計	2目	5科	10種	3種	6種	5種	9種	0種	0種	1種	10種	
【哺乳類】				調査実施年度				重要種区分				
No.	目名	科名	種名	H4-5	H10	H15	H25	天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB	
				1	モグラ目 (食虫目)	トガリネズミ科	カワネズミ					○
2	コウモリ目 (翼手目)	キクガシラコウモリ科	コキクガシラコウモリ				○				希少種	
3		ヒナコウモリ科	モモジロコウモリ			○					希少種	
4		-	コウモリ目					○				絶滅危惧II類
			ヤマコウモリ							絶滅危惧II類	絶滅寸前種	
	クビワコウモリ								絶滅危惧II類	絶滅危惧種		
ヒナコウモリ								絶滅危惧II類	絶滅危惧種			
5	ネズミ目 (齧歯目)	ネズミ科	カヤネズミ				○				希少種	
計	3目	4科	5種	1種	0種	1種	3種	0種	0種	1種	5種	

注：コウモリ目は、20khz の鳴き声により確認した記録であり、ヤマコウモリ・クビワコウモリ・ヒナコウモリ・オヒキコウモリの可能性があり、いずれも重要種に該当する。

重要種選定基準

天然記念物：「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)による指定種

種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)に基づく指定種

環境省 RL：「環境省レッドリスト 2017 の公表について」(環境省報道発表資料、平成 29 年 3 月 31 日)の掲載種

奈良県 RDB：「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック 2016 改訂版」(平成 27 年)の掲載種

3) 外来種

両生類・爬虫類・哺乳類の外来種確認状況一覧を表 6.2.3-17 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された両生類の外来種は、平成 5-6 年度は確認なし、平成 10 年度は確認なし、平成 15 年度で 1 種、平成 25 年度は確認なし、合計で 1 目 1 科 1 種である。猿谷ダム周辺において確認された爬虫類の外来種は、平成 5-6 年度はで 1 種、平成 10 年度は確認なし、平成 15 年度で 1 種、平成 25 年度は確認なし、合計で 1 目 1 科 1 種である。猿谷ダム周辺において確認された哺乳類の外来種は、平成 4-5 年度は確認なし、平成 10 年度は確認なし、平成 15 年度で 1 種、平成 25 年度は確認なし、合計で 1 目 1 科 1 種である。

表 6.2.3-17 両生類・爬虫類の外来種確認状況一覧

【両生類】									
No.	目名	科名	種名	調査実施年度				区別	外来種区分
				H5/6	H10	H15	H25		
1	無尾目	アカガエル科	ウシガエル			○		国外	特定、環境省BL、その他
計	1目	1科	1種	0種	0種	1種	0種		
【爬虫類】									
No.	目名	科名	種名	調査実施年度				区別	外来種区分
				H5/6	H10	H15	H25		
1	カメ目	ヌマガメ科	ミシシippiaカミミガメ	○		○		国外	特定、環境省BL、その他
計	1目	1科	1種	1種	0種	1種	0種		
【哺乳類】									
No.	目名	科名	種名	調査実施年度				区別	外来種区分
				H4/5	H10	H15	H25		
1	ネズミ目 (齧歯目)	ネズミ科	ハツカネズミ			○		国外	環境省BL、その他
計	1目	1科	1種	0種	0種	1種	0種		

重要種選定基準

天然記念物：「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)による指定種

種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)に基づく指定種

環境省 RL：「環境省レッドリスト 2017 の公表について」(環境省報道発表資料、平成 29 年 3 月 31 日)の掲載種

奈良県 RDB：「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック 2016 改訂版」(平成 27 年)の掲載種

(7) 陸上昆虫類等

1) 確認種

陸上昆虫類等の目別確認種一覧を表 6.2.3-18 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された陸上昆虫類等は、平成 4-7 年度で 769 種、平成 12 年度で 1536 種、平成 17 年度で 1448 種、平成 26 年度で 1142 種、合計で 2914 種である。なお、確認種リストは章末に示す。

表 6.2.3-18 陸上昆虫類等の目別確認種数一覧

目 名	調査実施年度			
	河川水辺の国勢調査			
	H4-7	H12	H17	H26
クモ目	0	62	105	111
カゲロウ目（蜉蝣目）	5	14	11	7
トンボ目（蜻蛉目）	14	11	8	6
ゴキブリ目（網翅目）	1	2	1	2
カマキリ目（蟻螂目）	4	5	4	2
ハサミムシ目（革翅目）	3	2	3	2
カワゲラ目（セキ翅目）	8	13	8	7
バッタ目（直翅目）	33	40	40	35
ナナフシ目（竹節虫目）	2	5	3	2
カメムシ目（半翅目）	81	153	195	156
ヘビトンボ目	1	2	2	2
アミメカゲロウ目（脈翅目）	5	4	3	3
シリアゲムシ目（長翅目）	2	3	1	3
トビケラ目（毛翅目）	11	24	25	16
チョウ目（鱗翅目）	354	638	459	130
ハエ目（双翅目）	42	75	52	45
コウチュウ目（鞘翅目）	157	404	455	535
ハチ目（膜翅目）	46	79	73	78
合計	769種	1536種	1448種	1142種

2) 重要種

陸上昆虫類等の重要種確認状況一覧を表 6.2.3-19 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された陸上昆虫類等の重要種は、平成 4-7 年度で 11 種、平成 12 年度で 22 種、平成 17 年度で 14 種、平成 26 年度で 10 種、合計で 9 目 35 科 42 種である。

表 6.2.3-19 陸上昆虫類等の重要種確認状況一覧

No.	目名	科名	種名	調査実施年度				天然記念物	種の保存法	重要種区分		
				H4-7	H12	H17	H26			奈良県	環境省 RL	奈良県 RDB
1	クモ目	コガネグモ科	コガネグモ									郷土種
2	トンボ目 (蜻蛉目)	ムカシトンボ科	ムカシトンボ	○								希少種
3		トンボ科	ミヤマアカネ		○							希少種
4	カマキリ目 (蜻蛉目)	カマキリ科	ヒナカマキリ		○							希少種
5	バッタ目 (直翅目)	キリギリス科	カヤキリ	○								希少種
6		クオロギ科	クチナガコオロギ		○							希少種
7		ヒバリモドキ科	カワラスズ		○	○						情報不足種
8		バッタ科	カワラバッタ		○							希少種
9		イナゴ科	キヅキバッタ	○								情報不足種
10	シリアゲムシ目 (長翅目)	シリアゲムシ科	フライヤシリアゲ		○							注目種
11	トビケラ目 (毛翅目)	トビケラ科	アミメトビケラ		○							希少種
12		クロツツトビケラ科	クロツツトビケラ		○	○						希少種
13	チョウ目 (鱗翅目)	シジミチョウ科	ウラナミアカシジミ			○						絶滅危惧種
14		クロシジミ									絶滅危惧10種	希少種
15		タテハチョウ科	メスグロヒョウモン	○								希少種
16			ウラギンヒョウモン		○							希少種
17			クモガタヒョウモン		○		○					希少種
18		アゲハチョウ科	ジャコウアゲハ本土亜種	○	○							注目種
19		ヤマモユガ科	オナガミスアオ	○								準絶滅危惧
20		ヒトリガ科	ヤネホソバ		○	○						準絶滅危惧
21		ヤガ科	シロシタバ			○	○					希少種
22			カギモンハナオイアツバ		○							準絶滅危惧
23	コウチュウ目 (鞘翅目)	オサムシ科	ヒョウゴマルガタゴミムシ		○							情報不足種
24			キノコゴミムシ		○	○						注目種
25			オオトックリゴミムシ				○					準絶滅危惧
26		ハンミョウ科	アイヌハンミョウ			○	○					準絶滅危惧
27		ゲンゴロウ科	シマゲンゴロウ	○								希少種
28			マルチビゲンゴロウ			○						準絶滅危惧
29		ナガヒラタムシ科	ヒメナガヒラタムシ				○					注目種
30		ガムシ科	シジミガムシ		○							絶滅危惧10種
31		センチコガネ科	オオセンチコガネ	○	○	○	○					郷土種
32		コガネムシ科	マルエンマコガネ		○	○						絶滅危惧種
33		ヒメドロムシ科	ヨコミソドロムシ				○					絶滅危惧10種
34		タマムシ科	タマムシ	○								郷土種
35		ホタル科	ゲンジボタル			○						郷土種
36		ジョウカイモドキ科	アトキクロヒメジョウカイモドキ			○						情報不足種
37		テントウムシ科	アイヌテントウ				○					注目種
38		カミキリムシ科	オニグルミノキモンカミキリ				○					希少種
39	ハチ目 (膜翅目)	ヤドリキバチ科	トサヤドリキバチ				○					情報不足
40		アリ科	ツノアカヤマアリ		○							情報不足
41		クモバチ科	スギハラクモバチ		○							情報不足
42		ミツバチ科	クロマルハナバチ	○	○	○						準絶滅危惧
計	9目	35科	42種	11種	22種	14種	10種	0種	0種	0種	14種	33種

重要種選定基準

天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種

種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種

奈良県条例：「奈良県希少野生動物植物の保護に関する条例 (奈良県条例第50号、平成21年3月27日)」に基づく指定種

環境省RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種

奈良県RDB：「大切にしたい奈良県の野生動物植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

3) 外来種

陸上昆虫類等の外来種確認状況一覧を表 6.2.3-20 に示す。

猿谷ダム周辺において確認された陸上昆虫類等の外来種は、平成 4-7 年度で 5 種、平成 12 年度で 11 種、平成 17 年度で 11 種、平成 26 年度で 4 種、合計で 6 目 19 科 24 種である。

なお、特定外来生物に該当する種は確認されていない。

表 6.2.3-20 陸上昆虫類等の外来種確認状況一覧

No.	目名	科名	種名	調査実施年度				区別	外来種区分
				河川水辺の国勢調査					
				H4-7	H12	H17	H26		
1	バッタ目 (直翅目)	マツムシ科	カンタン		○			国外	その他
2	カメムシ目 (半翅目)	サシガメ科	ヨコヅナサシガメ			○		国外	その他
3		グンバイムシ科	アワダチソウグンバイ				○	国外	その他
4	チョウ目 (鱗翅目)	イラガ科	ヒロヘリアオイラガ			○		国外	その他
5		シロチョウ科	モンシロチョウ	○	○	○	○	国外	その他
6		ツトガ科	シバツトガ			○		国外	その他
7		メイガ科	コメシママメイガ		○			国外	その他
8		ヤガ科	オオタバコガ		○			国外	その他
9	ハエ目 (双翅目)	ミズアブ科	アメリカミズアブ			○		国外	その他
10		ショウジョウバエ科	オナジショウジョウバエ				○	国外	その他
11	コウチュウ目 (鞘翅目)	コガネムシ科	シロテンハナムグリ	○	○			国外	その他
12		ナガシクイムシ科	チビタケナガシクイ	○				国外	その他
13			ナラヒラタキクイムシ			○		国外	その他
14		ケシキスイ科	クリイロデオキスイ			○		国外	その他
15			コメノケシキスイ				○	国外	その他
16		ホソヒラタムシ科	カドコボホソヒラタムシ		○			国外	その他
17			フタトゲホソヒラタムシ	○		○		国外	その他
18		カミキリムシ科	ツシマムナクボカミキリ			○		国外	その他
19			テツイロヒメカミキリ		○			国外	その他
20			ラミーカミキリ		○	○		国外	その他
21		ヒゲナガゾウムシ科	ワタミヒゲナガゾウムシ		○			国外	その他
22		オサゾウムシ科	シバオサゾウムシ	○				国外	その他
23	ハチ目 (膜翅目)	アナバチ科	アメリカジガバチ		○			国外	その他
24		ミツバチ科	セイヨウミツバチ		○	○		国外	その他
計	6目	19科	24種	5種	11種	11種	4種		

外来種選定基準

特定：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」指定の「特定外来生物」

環境省BL：「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」の掲載種

その他：「外来種ハンドブック」掲載種

6.3 生物の生息・生育状況の変化の検証

生物の生息・生育状況の変化の検証は、生物相(魚類、底生動物、動植物プランクトン、鳥類、両生類・爬虫類・哺乳類、陸上昆虫類等、植物)、及びそれらの重要種、外来種ごとに行うものとし、ダム運用・管理上、留意すべき事項の抽出を行う。

その際には、評価対象ダムの既往調査結果、立地条件、供用年数等の特徴を踏まえ、エリア区分および生物相を絞り、より適正な分析項目や分析手法(作図・作表等)により整理を行うものとする。主な整理・検討項目は次のとおりである。

- i) 当該ダムの立地条件の整理
- ii) 生物の生息・生育状況の変化の把握
- iii) 重要種の変化の把握
- iv) 外来種の変化の把握

6.3.1 立地条件の整理

(1) 想定される環境条件及び生物の変化

猿谷ダムの存在・供用により、ダム湖内、流入河川、下流河川、ダム湖周辺において環境の変化が起こり、そこに生息する様々な生物の生息・生育に影響を与えているものと想定される。猿谷ダムでは、ダム湖内、流入河川、下流河川、ダム湖周辺における環境の変化と生物への影響を図 6.3.1-1 のように想定し、その生物種の変遷から、想定されるダム湖内の変化について検証を実施した。検証は以下の手順で行った。対象地区の範囲は図 6.3.1-2 に示す。

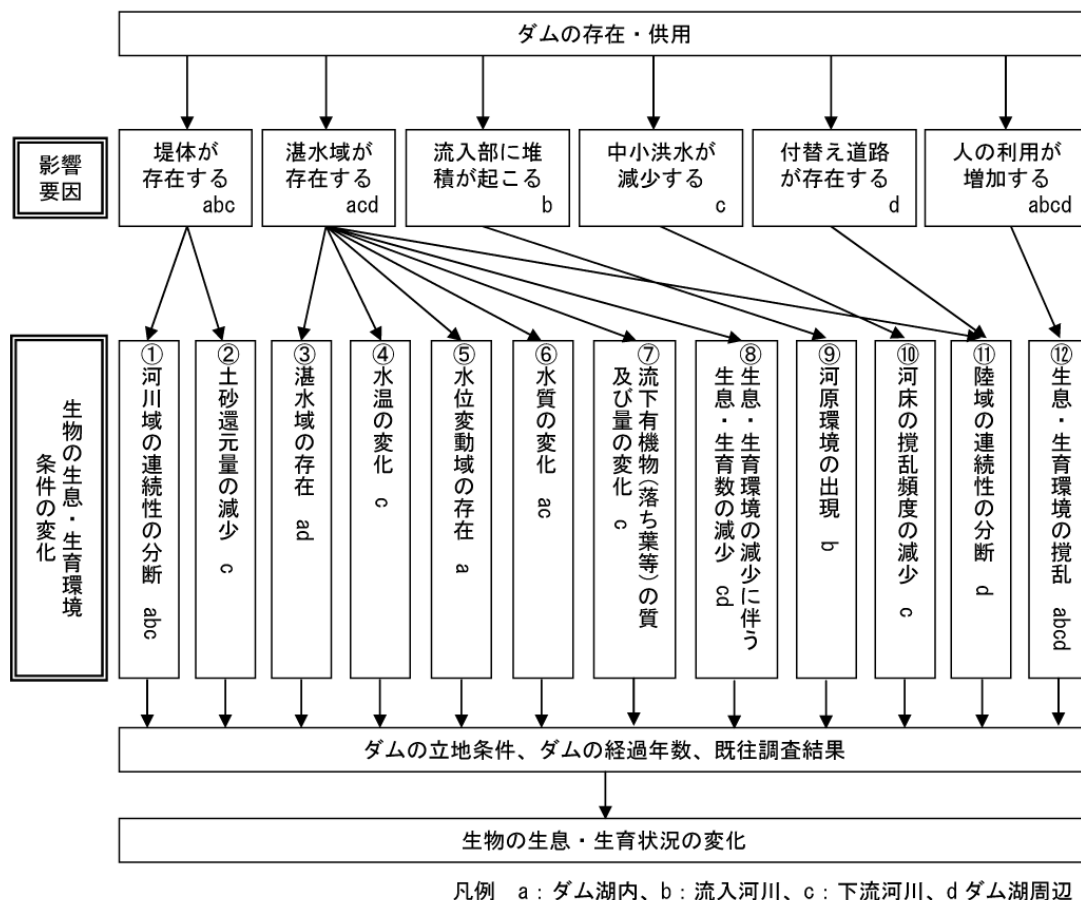


図 6.3.1-1 猿谷ダムで想定される環境への影響要因と生物の生息・生育環境の変化

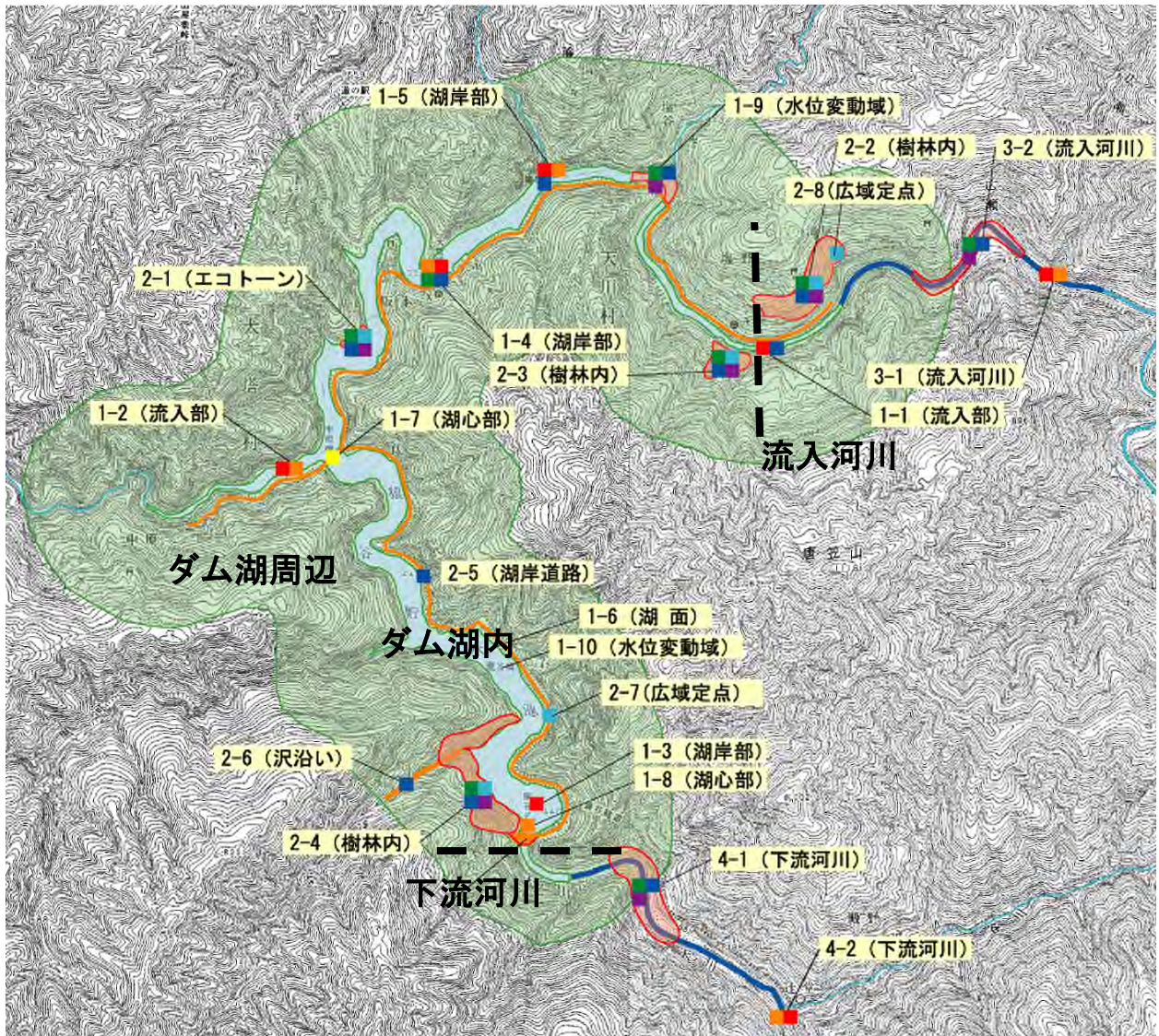


図 6.3.1-2 対象地区の範囲

(2) ダム特性の把握

1) 立地条件

猿谷ダムが位置する熊野川は、近畿地方の日本最大半島である紀伊半島のほぼ中央部を占め、本州最南端の位置にある。熊野川（十津川）は、大峰山脈の山上ヶ岳、稲村ヶ岳、大普賢岳の間に発し、大小の著しい蛇行を行いながら天川村で猿谷ダムに入り、多くの支川を併せて南に流れ、宮井地先にて大台ヶ原を水源とする北山川を合流する。その後さらに南流して新宮市で熊野灘に注ぐ幹川流路延長 182.6km の近畿地方屈指の一級河川で、吉野・熊野両地方の社会・経済基盤を成し、近畿圏における治水・利水について重要な位置を占めている。

熊野川の流域面積は2,354.6 km²、猿谷ダムの流域面積は336.0km²(直接流域面積203.7km²、間接流域面積 132.3km²) である。

2) 経過年数

猿谷ダムは、昭和 29 年 5 月に本体工事に着手し、昭和 33 年 3 月竣工、昭和 34 年 4 月から管理に移行しているダムであり、ダム完成から 58 年が経過している。

(3) 環境条件の変化の把握

1) 止水環境の存在

猿谷ダム貯水池の総貯水容量 (23, 300 千 m^3) に対して年間流入量は約 385 百万 m^3 (平成 23～28 年平均) であり、回転率は約 16.5 回/年である。

2) 貯水池流入量、水位の変動状況

至近 10 ヶ年 (平成 19 年から平成 28 年) の猿谷ダム貯水池への流入、貯水池水位の運用実績を図 6.3.1-3 に示す。貯水池への流入量は、平成 23 年秋季が最も多く、日平均で $1,000m^3/s$ を超える流入がみられたが、至近 5 ヶ年は、日平均流入量が $500m^3/s$ を超える地度の洪水が多く発生している。

猿谷ダムでの貯水池の季節変化を図 6.3.1-4 に示す。灌漑用水期間 (6/15～9/15) における用水確保のため、この期間の水位が高くなっている。

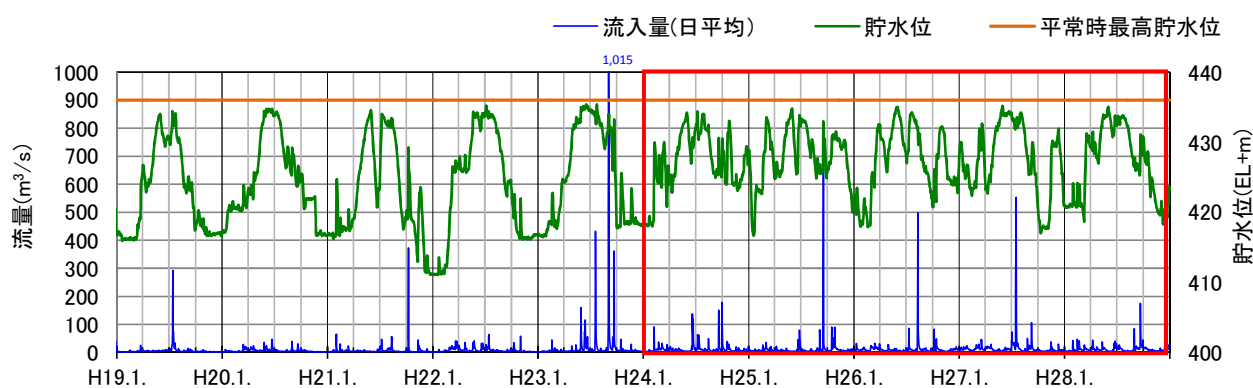


図 6.3.1-3 猿谷ダム貯水池流入量及び水位の推移 (平成 19 年～平成 28 年)

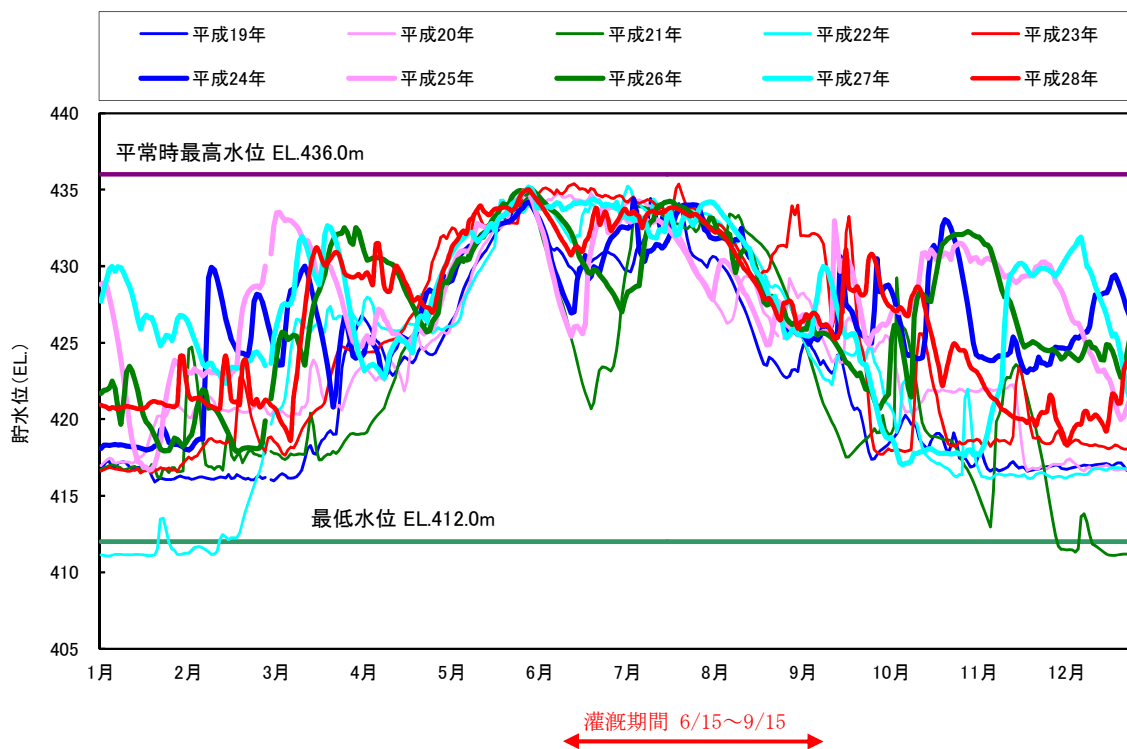


図 6.3.1-4 猿谷ダム水位の季節変化 (平成 19 年～平成 28 年)

3) ダム湖流入部における堆砂状況

猿谷ダムの堆砂量の経年変化を図 6.3.1-5 に示す。現在、管理開始から 58 年（平成 28 年時点）が経過し、総堆砂量は 3,928 千 m³ であり、堆砂率が 65.5% となっている。

平成 23 年は 743 千 m³ の土砂が堆積した。これは、年間の 60 千 m³ と比べ著しく多く、平成 23 年 9 月の台風 23 号の影響により多量の土砂が流入したと考えられ、その後は計画堆砂量をやや上回って推移している。

平成 24 年以降は、台風による出水はあったものの、平成 23 年のような堆砂はみられなかった。

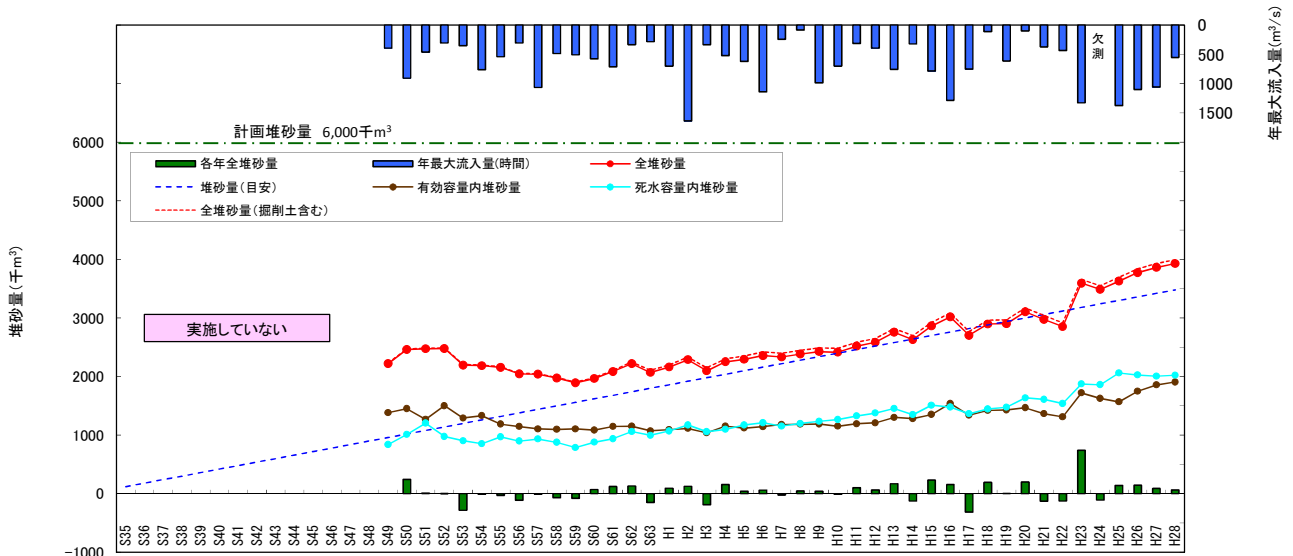


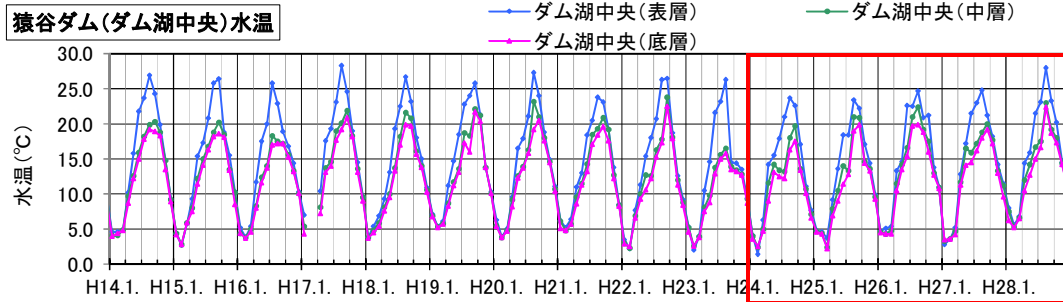
図 6.3.1-5 猿谷ダム貯水池堆砂量の経年変化

4) 貯水池の水温・水質

猿谷ダム(ダム湖中央)における水温・水質の経月変化を以下に示す。

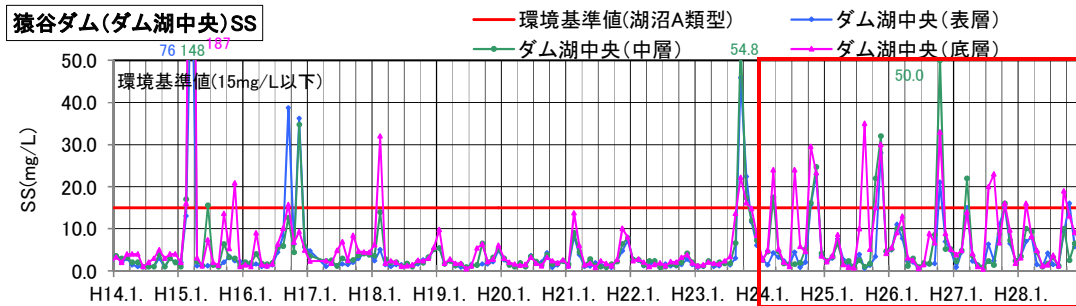
■水温

至近5ヶ年では各層とも大きな変化は見られない。



■SS

至近5ヶ年では各層とも高い傾向がみられ、大きな洪水が多いことが影響していると考えられる。



■COD

至近5ヶ年では各層とも大きな変化は見られない。

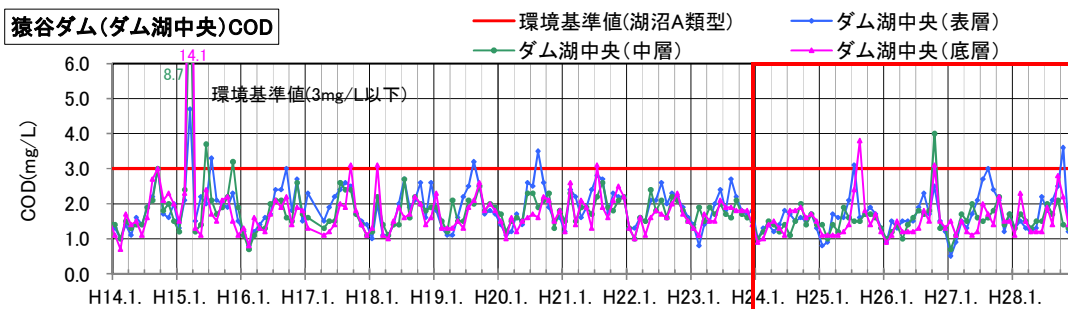
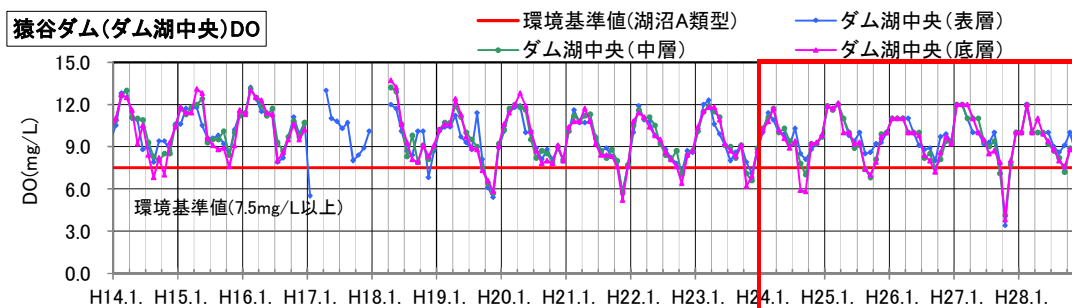


図 6.3.1-6(1) 猿谷ダム貯水池(ダム湖中央)における水質経月変化

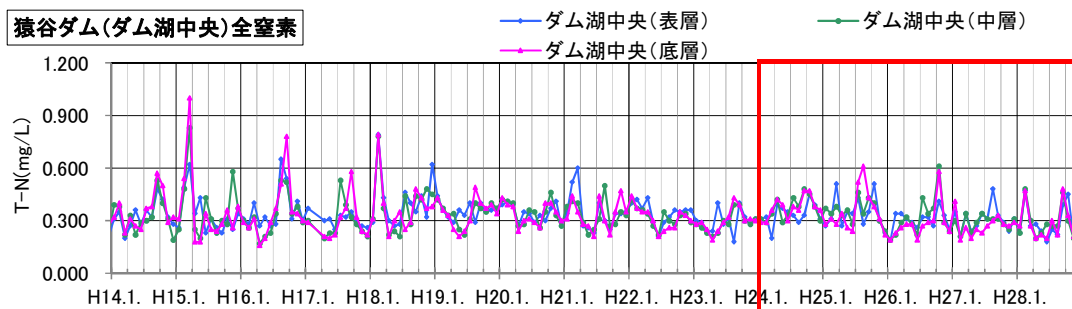
■DO

平成27年秋季に全層での低下が大きかったことを除けば、至近5ヶ年では各層とも大きな変化は見られない。



■全窒素(T-N)

至近5ヶ年では各層とも大きな変化は見られない。



■全リン(T-P)

至近5ヶ年では各層とも高い傾向がみられ、SSと同様に大きな洪水が多いことが影響していると考えられる。

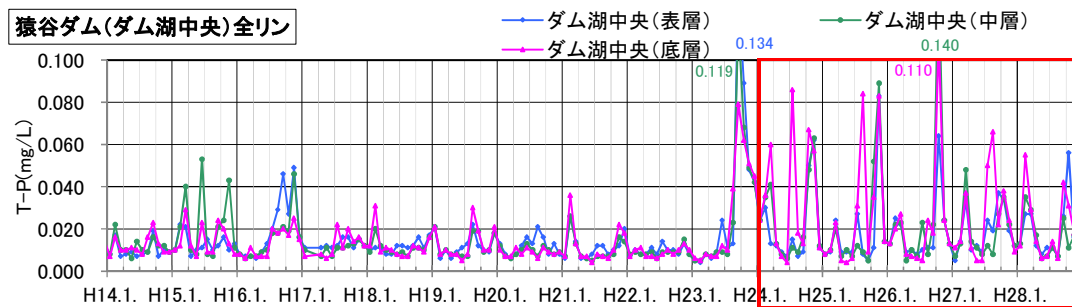


図 6.3.1-6(2) 猿谷ダム貯水池(ダム湖中央)における水質経月変化

5) ダム湖および周辺における魚類の放流実績等

猿谷ダムでは、ダム湖及び流入河川、下流河川で漁業協同組合による放流が行われている。

放流している種は、アユ、ニジマス、アマゴ、ウナギである。

平成 23 年の出水後は、上流河川でのみ放流を行っている。

至近 5 年間での魚類の斃死情報は無い。

(五條市漁業協同組合、天川村漁業協同海相への聞き取りの結果)

6.3.2 生物の生息・生育状況の変化の把握

(1) 分析項目の選定

生物相の変化を把握するため、ダムが存在するダム湖の運用・管理に伴い影響を受ける可能性がある生物群の分析項目を選定した。

ダム湖の特性(立地条件、経過年数、既往調査結果等)、環境条件の変化、既往の生物相の変化を踏まえ、生息・生育環境条件の変化により起きる、生物相の変化を把握するための視点を整理した(表 6.3.2-1)。

整理した視点をもとに、ダム湖の存在やダム湖の運用・管理に伴い、影響を受ける可能性がある生物群の分析項目を選定した。分析項目の選定の整理結果を表 6.3.2-2 に示す。

表 6.3.2-1 猿谷ダムにおける生物相の変化を把握する際の視点

	想定した生物の生息・生育環境条件の変化	<ul style="list-style-type: none"> ①河川域の連続性の分断 ②土砂供給量の減少 ③平水時の流量の減少 ④湛水域等の存在(水分量変化や分断を含む) ⑤水位変動域の存在 ⑥流下有機物(落ち葉等)の質および量の変化 ⑦水温の変化 ⑧水質の変化 ⑨生息地・生育地の減少 ⑩河床の攪乱頻度の減少 ⑪生息・生育環境の攪乱の増減 	整理データ年度
生物の生息・生育状況の変化	魚類	④ダム湖による止水域の影響により、魚類相や止水性魚類の個体数が変化しているか。	H6、H11、H16、H18、H23、H28
		①④河川域の連続性の分断、湛水域の存在により、回遊性魚類が陸封化されてダム湖内に生息しているか。	
		②③⑩土砂供給量の減少、攪乱頻度の減少等により、底質が変化し、産卵に浮石や礫底河床を必要とする種の個体数や底生魚の個体数が変化しているか。	
	底生動物	②③⑥⑩土砂供給量の減少、攪乱頻度の減少、流下有機物量の変化等により、底生動物の優占種および生活型がどのように変化しているか。	H6、H11、H16、H19、H24
		④⑥ダム貯水池の運用・管理により、底生動物の主要構成種がどのように変化しているか。	
	動植物プランクトン	④⑦⑧湛水域の存在、水温・水質の変化により、動植物プランクトンの総個体数、総細胞数および優占種が変化したか。	H6、H7、H11、H16、H19、H24
	植物	④⑤ダムの存在やダムの運用・管理により、水位変動域の植生やダム湖岸周辺・下流河川における外来種の分布状況がどのように変化しているか。	H6、H9、H14、H22、H27
	鳥類	④⑨湛水域の存在により、もともと河川や溪流に生息していた種の生息場所はどのように変化しているか。	H8、H13、H20
両生類・爬虫類・哺乳類	④⑨⑪生息地の減少やダム湖周辺の利用等により、溪流環境、山林および里山環境に生息する動物の生息状況が変化しているか。	H5-6(哺乳類H4-5)、H10、H15、H25	
陸上昆虫類等	②④⑤⑨⑩ダムの存在やダムの運用・管理により、ダム湖周辺及び流入河川、下流河川の陸上昆虫類等やその生息場所がどのように変化しているか。	H4-7、H12、H17、H26	

表 6.3.2-2(1) 猿谷ダムにおける分析項目の選定理由

分析項目	特性条件	検討対象環境区分				選定理由		
		ダム湖内	流入河川	下流河川	ダム湖周辺			
魚類	ダム湖内における止水性魚類の経年変化	立地条件 既往結果	●			●	・猿谷ダムでは、オオクチバスなどが継続して確認され、魚類相に変化を与えている要因があるため対象とする。	
	ダム湖内および流入河川における回遊性魚類の経年変化	立地条件 既往結果	●	●			●	・猿谷ダムでは、陸封型の回遊性魚類が生息しているため分析対象とする。
	下流河川における底生魚の経年変化	立地条件			●		●	・下流河川で土砂供給量の変化、流況の安定化等の環境変化により、魚類相が変化している可能性があるため分析対象とする。
底生動物	下流河川における優占種の経年変化	立地条件			●		●	・下流河川で土砂供給量の変化、流況の安定化等の環境変化により、底生動物相が変化している可能性があるため分析対象とする。
	下流河川における生活型別種数の経年変化	立地条件			●		●	・下流河川で土砂供給量の変化、流況の安定化等の環境変化により、底生動物相が変化している可能性があるため分析対象とする。 ・河川環境の指標であり、環境の評価にもつながることから、分析項目として設定する。
動植物プランクトン	ダム湖内における動植物プランクトンの優占種および分類群別種数の経年変化	立地条件	●					・ダム湖水質→植物プランクトン相→動物プランクトン相→魚類相という生態系の見地から近年変化している可能性があるため、分析項目として設定する。
植物	ダム湖岸における植生群落の経年変化	立地条件 経過年数				●		・ダムの存在・供用に伴い、ダム湖周辺では年間の水位変動が大きくなっており、それに伴い、水際に生育する群落が影響を受ける可能性があるため分析対象とする。
	ダム湖岸周辺・下流河川における外来種の分布状況の経年変化	経過年数			●	●		・ダム湖周辺及び下流河川で確認される外来種が、ダムの存在、供用により種類や分布状況が変化しているかを評価する。

表 6.3.2-2(2) 猿谷ダムにおける分析項目の選定理由

分析項目		特性条件	検討対象環境区分				選定理由
			ダム湖内	流入河川	下流河川	ダム湖周辺	
鳥類	ダム湖・河川・溪流に生息する鳥類の経年変化	既往結果 立地条件	●	●	●	●	・ダムの運用に伴いダム湖が形成されたことにより、ダム湖・河川・溪流に生息する鳥類の生息状況が変化する可能性があるため、分析の対象とする。
両生類 爬虫類 哺乳類	沢地形に生息する両生類・爬虫類の経年変化	立地条件 経過年数				●	・ダム湖の出現により、河川に流れ込んでいた小規模な沢が縮小、分断され、両生類・爬虫類相に変化を与える可能性があるため、分析の対象とする。
	広葉樹林を中心とした樹林環境に生息する哺乳類の経年変化	立地条件 経過年数				●	・ダム湖の出現により、山林環境が縮小、分断され、哺乳類相に変化を与える可能性があるため、分析の対象とする。
陸上昆虫類等	ダム湖周辺及び流入河川、下流河川における陸上昆虫類等の経年変化	既往結果 立地条件 経過年数		●	●	●	・ダムの運用が陸上昆虫類相に変化を与える可能性があるため、分析の対象とする。
	チョウ類、トンボ目の経年変化						・ダム湖の出現により、止水域、山林・河川・溪流環に生息する昆虫類が変化する可能性があるため、生態情報の豊富なチョウ、トンボ類を分析項目として設定する。

(2) 生物相の変化の把握

1) 魚類

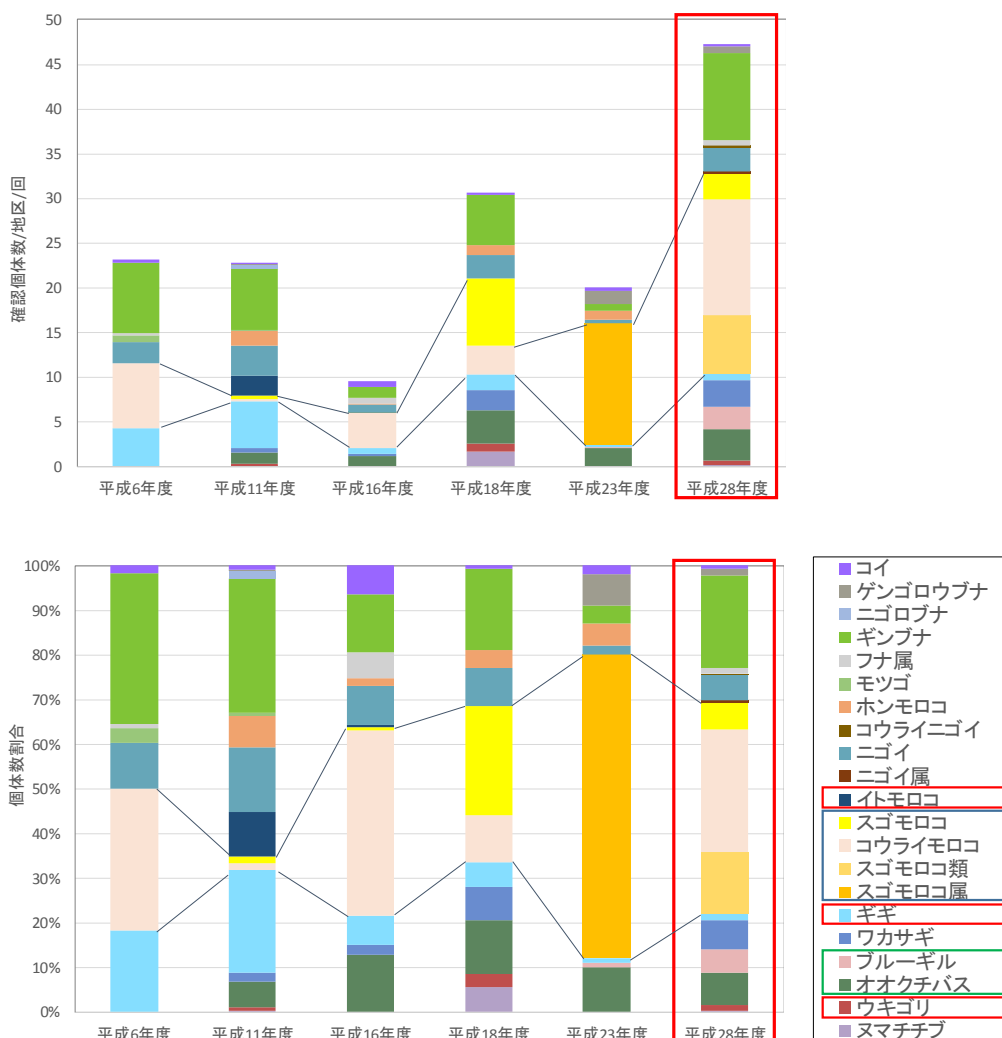
a. ダム湖における止水性魚類の経年変化

ダム湖内で確認された止水性魚類の確認状況を図 6.3.2-1 に示す。

ダム湖内における止水性魚類の個体数組成比をみると、ギンブナ等のフナ類やスゴモロコ属が多く、平成 23 年度の出水後の平成 28 年度も種組成に大きな変化はみられなかった（平成 23 年度は出水前の春季調査のみ実施）。

個体数は平成 28 年度に増加しているが、特定の種類ではなく、ギンブナ、コウライモロコ、ワカサギ、ブルーギル等の増加によるものである。

外来種は、平成 11 年以降オオクチバスが継続的に確認されているほか、平成 23 年にはブルーギルが新たに確認され、平成 28 年度にやや増加した。一方、重要種のギギが減少している。このほか、重要種としては、イトモロコとウキゴリが出現した年もあるが、個体数は少なかった。



□重要種、□外来種

□スゴモロコ属（スゴモロコ・コウライモロコは判別が困難であり、「スゴモロコ類」や「スゴモロコ属」とする場合がある）

注) 平成 23 年度は 9 月の台風 12 号に伴う紀伊半島大水害発生のため、春季のみの調査。他の年は春季及び夏季あるいは秋季の 2 季調査。

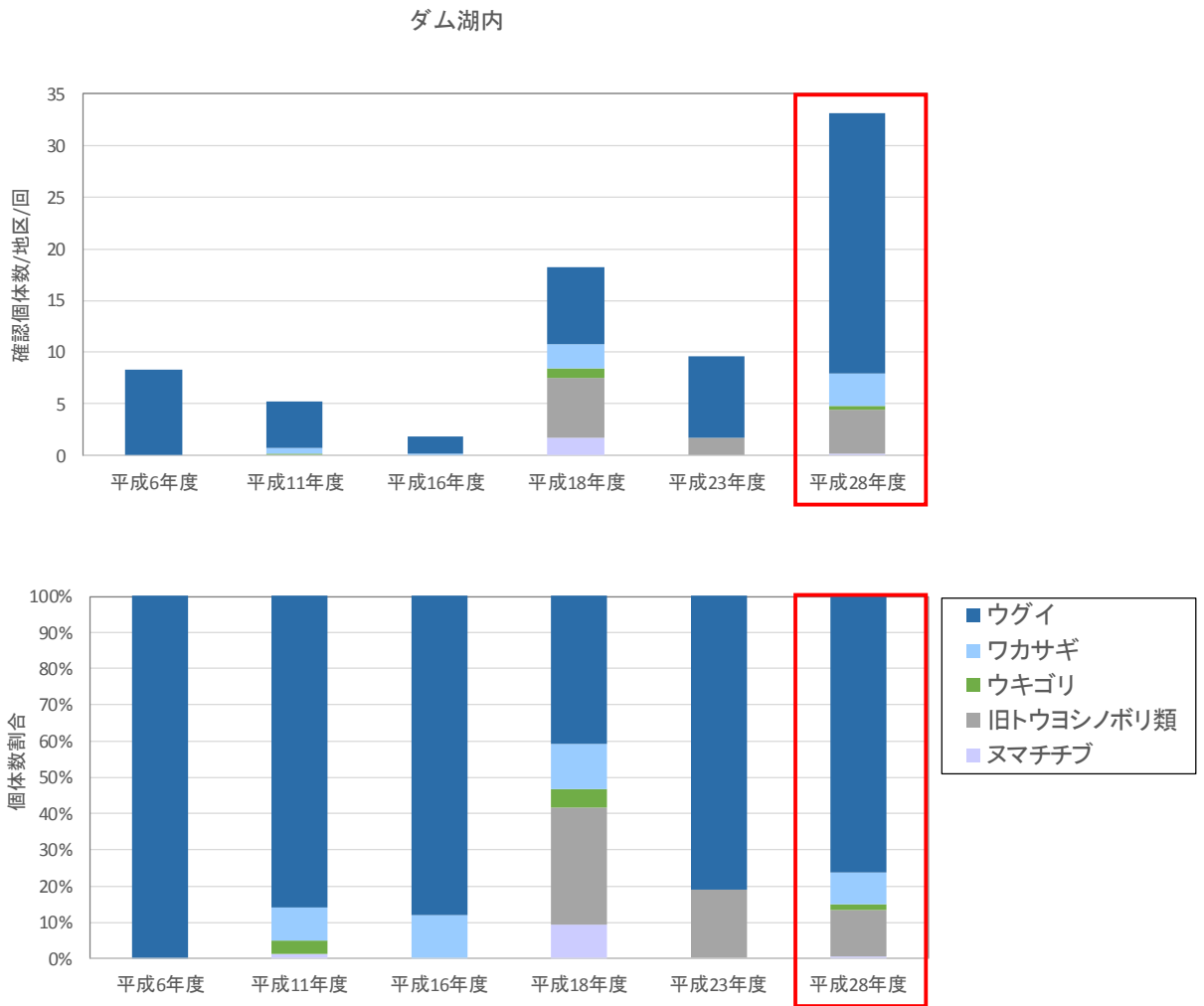
図 6.3.2-1 ダム湖内貯水池における止水性魚類の経年変化

b. ダム湖内および流入河川における回遊性魚類の経年変化

確認された回遊性魚類の確認状況を図 6.3.2-2 に示す。

ダム湖内の回遊性魚類は、ウグイが継続的に優占しており、平成 18 年度以降に旧トウヨシノボリ類が確認されている。個体数は、平成 28 年度にウグイが増加した。

ワカサギについては、過年度に放流されたものが定着したものと考えられる。

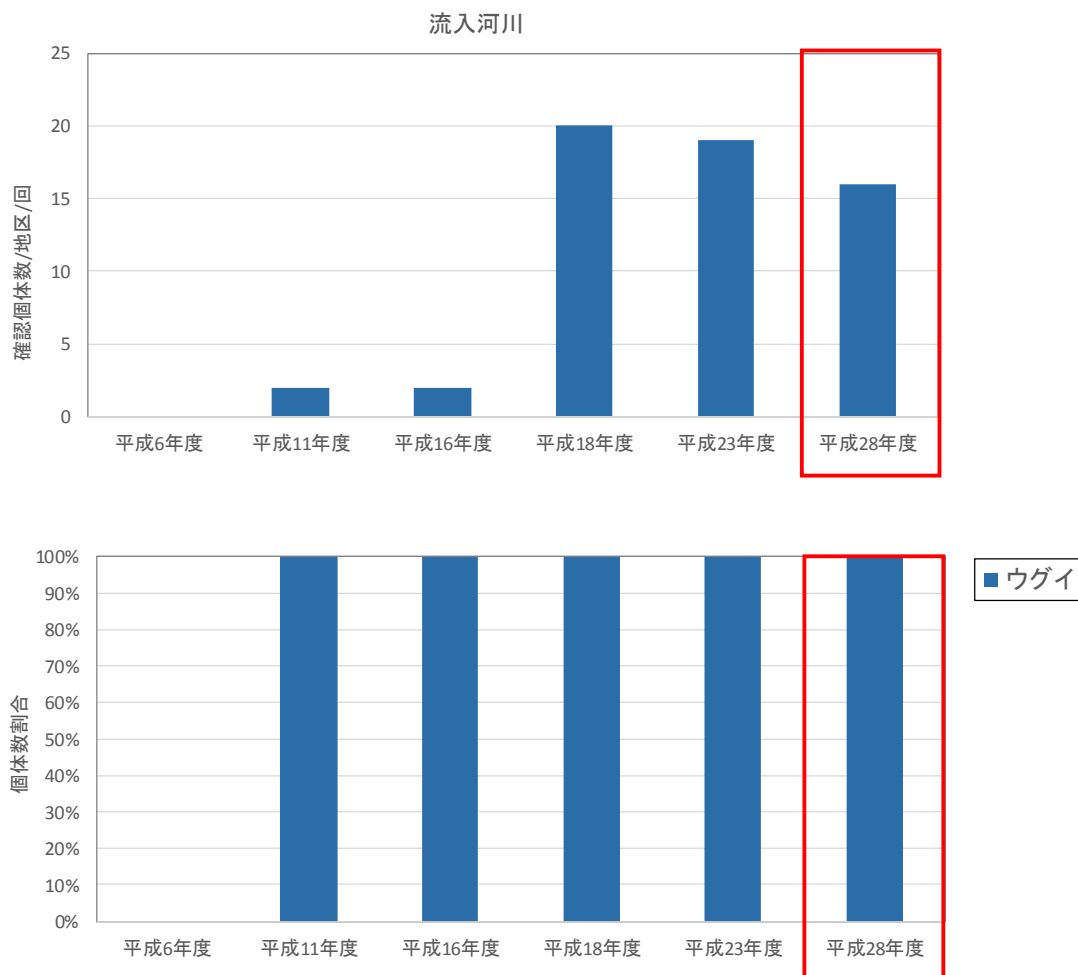


注) 平成23年度は9月の台風12号に伴う紀伊半島大水害の発生前のみ調査を実施している。
放流を行っているアユを除く。

図 6.3.2-2 ダム湖内における回遊性魚類の個体数の経年変化

流入河川での回遊性魚類の確認状況を図 6.3.2-3 に示す。

放流しているアユを除くと、回遊性魚類としてウグイが確認されている。ウグイはダム湖及び流入河川で再生産しているものと考えられる。



注) 平成23年度は9月の台風12号に伴う紀伊半島大水害の発生前のみ調査を実施している。
放流を行っているアユを除く。

図 6.3.2-3 流入河川における回遊性魚類の個体数の経年変化

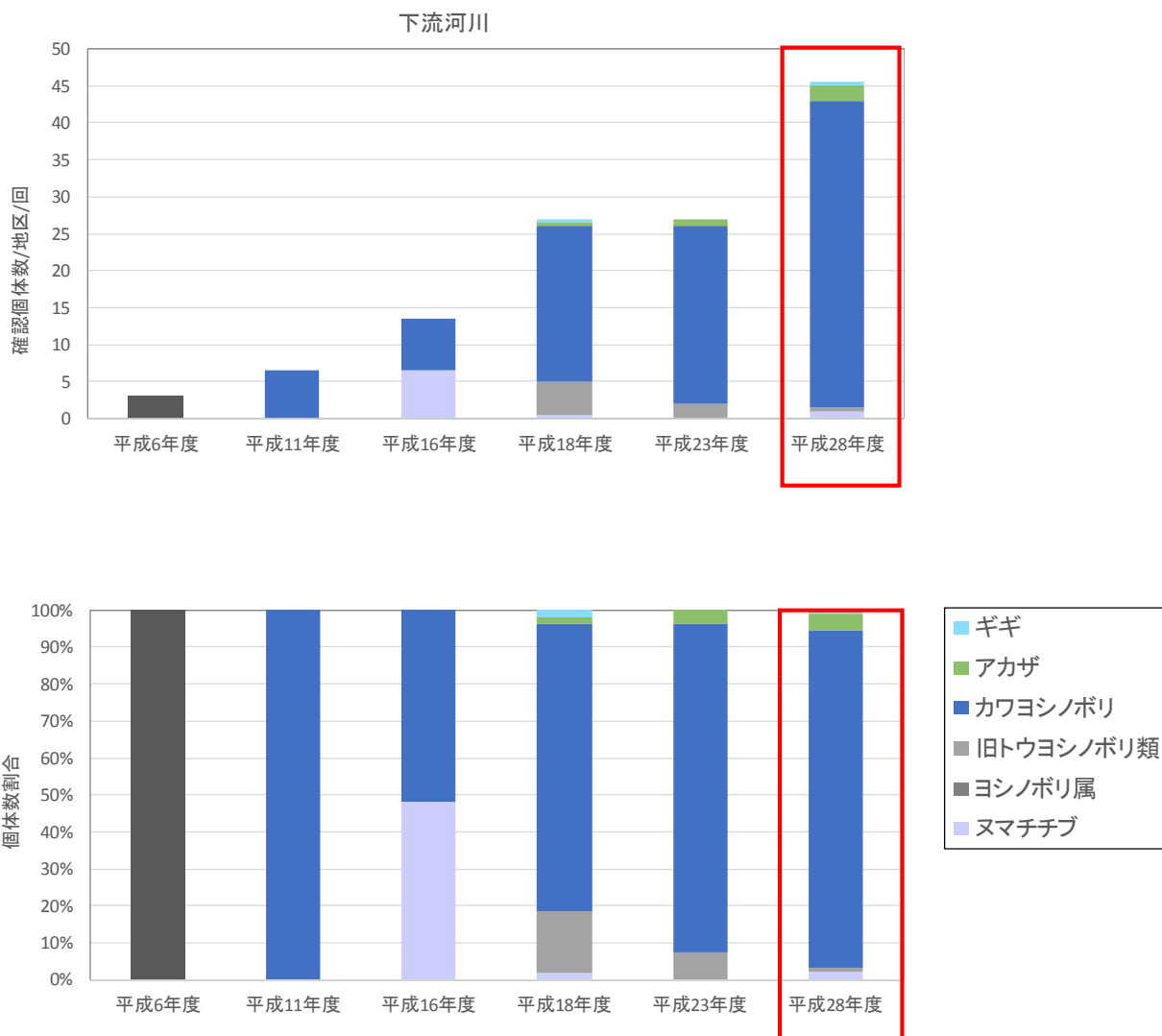
c. 下流河川における底生魚の経年変化

下流河川で確認された底生魚類の確認状況を図 6.3.2-4 及び図 6.3.2-5 に示す。

下流河川の底生魚類は、継続的にカワヨシノボリが優占している。個体数は増加傾向にある。

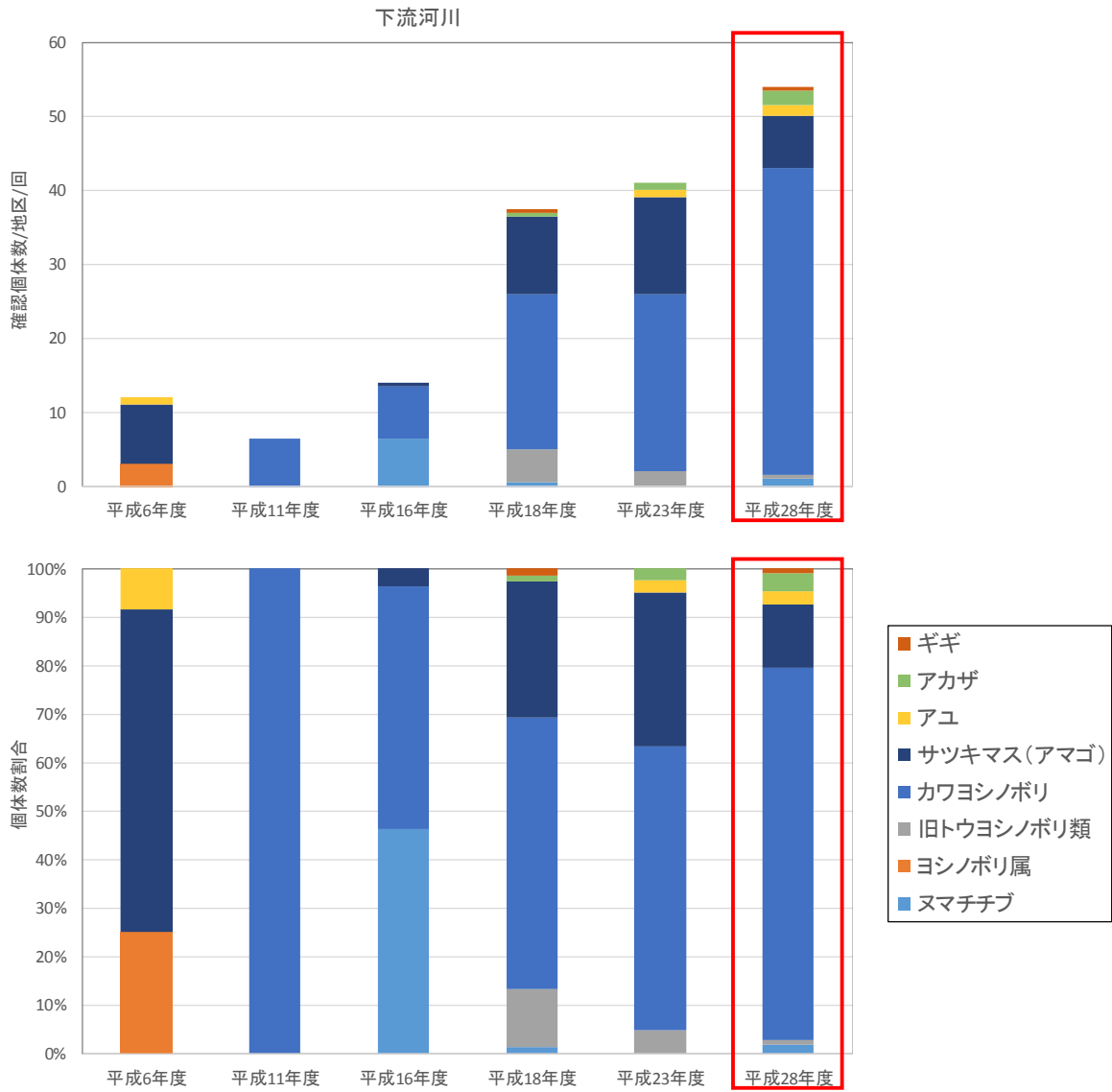
下流河川の浮石利用種について、個体数は調査方法、漁具、努力量の違いにより変動があるものの、継続的にカワヨシノボリが優占しているほか、アカザ、ギギ等その他の種も継続的に確認されている。

平成 23 年度の台風 12 号に伴う紀伊半島大水害やその後の工事を経て、猿谷ダム下流河川は瀬が淵に変化したりツルヨシ群落が流出する等の大きな地形の変化があったが（図 6.3.2-6）、底生魚類や浮石利用種の生息状況に大きな変化はみられていない。



注) 平成23年度は9月の台風12号に伴う紀伊半島大水害の発生前のみ調査を実施している。

図 6.3.2-4 下流河川における底生魚の経年変化



注) 平成 23 年度は 9 月の台風 12 号に伴う紀伊半島大水害発生のため、春季のみの調査。他の年は春季及び夏季あるいは秋季の 2 季調査。

図 6.3.2-5 下流河川における浮石等利用種の経年変化



図 6.3.2-6 平成 23 年度台風 12 号の出水前後での下流河川（ダム下流 2.3k の堂平橋）の地形変化

2) 底生動物

a. 下流河川における確認状況の経年変化

平成 23 年度の台風 12 号に伴う紀伊半島大水害やその後の工事を経て、平成 19 年度調査箇所の「瀬」が「淵」になったことや、ツルヨシ群落の流失がみられ、出水の地形に対する攪乱が大きかったと考えられる（図 6.3.2-6）ことから、出水後の調査点は支川合流部の「瀬」に移動して調査を行っている。

下流河川における底生動物の分類群別個体数、生活型個体数の経年変化を図 6.3.2-7、図 6.3.2-8 に示す。

平成 16 年度に少なく、平成 19 年度に多く変動が大きかった。平成 16 年度は出水が多い年であったが、出水前の春季調査においても少なかった。変動の大きい原因として、年によって底生動物の採集面積が $0.0625\text{m}^2 \sim 0.98\text{m}^2$ と大幅に異なることも影響していると考えられる。

そのため、個体数の割合に着目してみると、分類群別ではハエ目、トビケラ目、カワゲラ目、カゲロウ目、生活型では匍匐型、遊泳型、造網型、掘潜型等が優占する傾向がみられるが、年による変動も大きい。

出水による河床材の攪乱が大きければ、造網型は減少することが考えられるが、平成 19 年度と比べて個体数割合は減少しているものの過年度の変動の範囲内であった。また、出水による細粒分の流出を想定すると減少すると考えられる掘潜型の個体数割合についても、過年度の変動の範囲内であった。

定性調査の結果も併せて種の変化に着目すると、出水後に確認されなくなった種として（表 6.3.2-3）、過年度の 4 回の調査のうち 3 回以上確認されたが平成 24 年度調査では確認されなかった種をみると、ヨシ帯や砂底に依存する種が含まれていた。これらの種は出水によってヨシ帯や砂分が流出したことの影響が考えられる。

一方で新しく確認された種に着目すると（表 6.3.2-4）、平成 23 年の出水後に新たに確認された種のうちの多くは、上流河川でも確認されている種であった。その他の 9 種（同定精度の違いで、過年度は確認されなかった可能性がある種は除く）のうちアサヒナカワトンボ、ヒメサナエ、インドオオナシカワゲラ属、アブ属、キボシケシゲンゴロウ、ミズバチの 6 種は、溪流や支川の環境に生息する種であった。

以上のように、生活型から出水の影響をみると、過年度の変動の範囲内と考えられるが、この結果については支川合流部で調査を行った結果、支川の影響を強く受けた結果と考えられる。下流河川の底生動物相は支川の生物の影響も受けて維持されているものと考えられる。

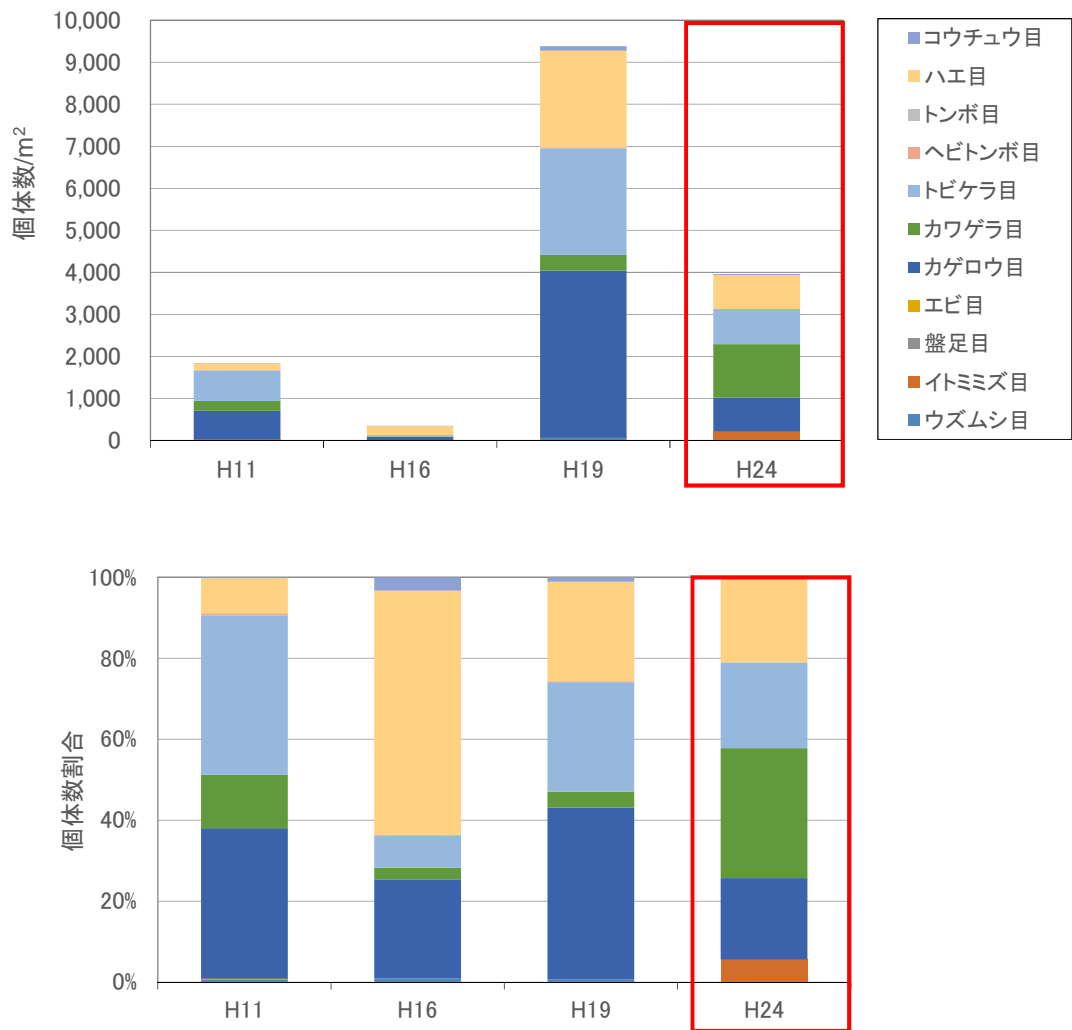
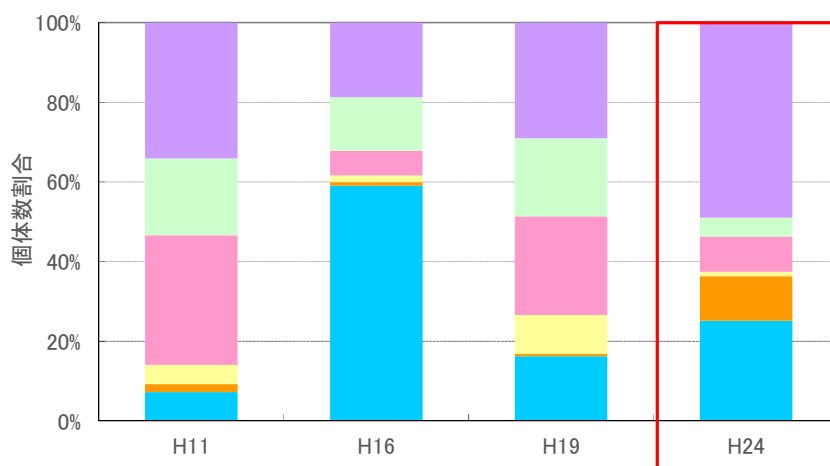
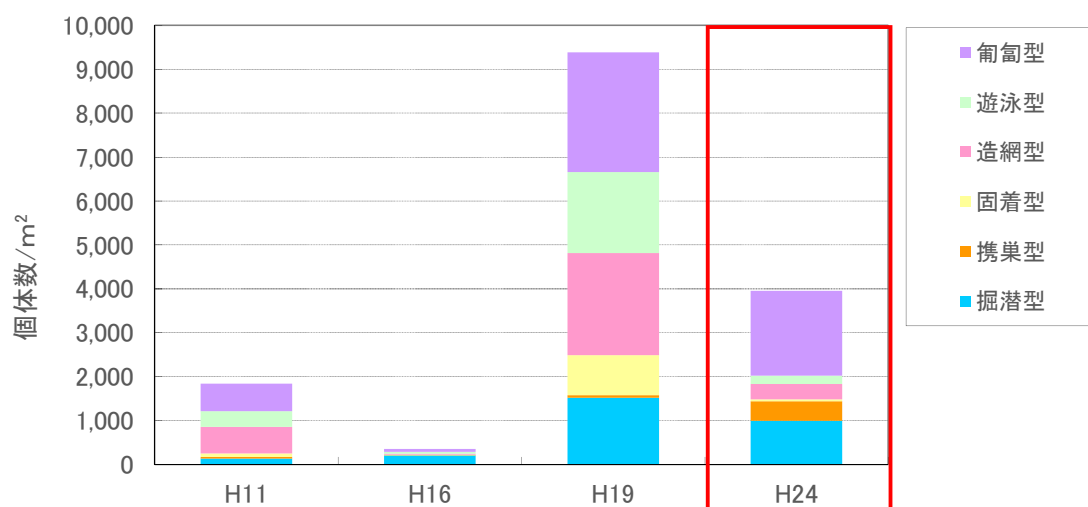


図 6.3.2-7 下流河川における底生動物分類群別個体数の経年変化



注) 各生活型の分類は「津田松苗 (1964) 汚水生物学, 258pp., 北隆館, 東京」を中心に参照。

図 6.3.2-8 下流河川における各生活型の底生動物の経年変化

表 6.3.2-3 下流河川での底生動物出現状況（平成24年度未出現種）

目名	科名	和名	生活型	下流河川での出現状況				
				H6	H11	H16	H19	確認回数 ^{※1}
三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	ナミウズムシ	匍匐	○		○	○	3
カゲロウ目	コカゲロウ科	サホコカゲロウ	遊泳	○	○	○	○	4
カゲロウ目	コカゲロウ科	コカゲロウ属	遊泳	○	○		○	3
トンボ目	エゾトンボ科	コヤマトンボ	匍匐	○	○	○	○	4
トビケラ目	ヤマトビケラ科	ヤマトビケラ属	携巢	○	○	○	○	4
	ヒゲナガトビケラ科	アオヒゲナガトビケラ属	携巢	○		○	○	3
	ヒゲナガトビケラ科	クサツミトビケラ属	携巢	○	○		○	3
ハエ目	ユスリカ科	ハダカユスリカ属	掘潜	○	○		○	3
	ユスリカ科	ナガレユスリカ属	掘潜		○	○	○	3
	ブユ科	アシマダラブユ属	固着	○	○	○	○	4
コウチュウ目	ヒメドロムシ科	ヒメドロムシ科	匍匐	○		○	○	3

注)1.H23出水後調査では確認されていないが、過年度の確認回数が3回以上の種を整理した。

- 砂底に生息する種
- ヨシ帯に生息する種

表 6.3.2-4 下流河川での底生動物出現状況（平成24年度の新出現種）

門名	目名	科名	和名	生活型	H24	
					下流河川 ^{※1}	流入河川 ^{※2}
環形動物門	吻無蛭目	ナガレビル科	キバビル	匍匐	○	
節足動物門	カゲロウ目	ヒメフタオカゲロウ科	ヒメフタオカゲロウ属	遊泳	○	○
		コカゲロウ科	クロフトヒゲコカゲロウ	遊泳	○	○
		ヒラタカゲロウ科	キョウトキハダヒラタカゲロウ	匍匐	○	○
	トンボ目	カワトンボ科	アサヒナカワトンボ	匍匐	○	
		サナエトンボ科	ヒメサナエ	掘潜	○	
	カワゲラ目	オナシカワゲラ科	インドオナシカワゲラ属	匍匐	○	
		カワゲラ科	トウゴウカワゲラ属	匍匐	○	○
	カメムシ目	ミズギワカメムシ科	タニガワミズギワカメムシ	水表	○	○
	ヘビトンボ目	ヘビトンボ科	タイリククロスジヘビトンボ	匍匐	○	
	トビケラ目	シマトビケラ科	ナミコガタシマトビケラ	造網	○	
			ナガレトビケラ科	クレメンズナガレトビケラ	匍匐	○
			レゼイナガレトビケラ	匍匐	○	○
			Rhyacophila sp. RC	匍匐	○	
		クロツツトビケラ科	クロツツトビケラ	携巢	○	○
	ハエ目	アミカ科	クロバアミカ	固着	○	○
		ユスリカ科	コガタユスリカ属	掘潜	○	○
			ナガスネユスリカ属	匍匐	○	○
			ニイツマホソケブカエリユスリカ	匍匐・掘潜	○	
			Pseudorthocladius属	匍匐	○	○
		ブユ科	キアシオオブユ	固着	○	○
アシマダラブユ			固着	○	○	
ゴズジシラキブユ	固着		○			
スズキアシマダラブユ	固着		○	○		
アブ科	アブ属	匍匐・掘潜	○			
コウチュウ目	ゲンゴロウ科	キボシケンゲンゴロウ	遊泳	○		
ハチ目	ヒメバチ科	ミズバチ	寄生	○		

注)1.下流河川で過年度出現せず、H23出水後に始めて確認された種を整理

2.下流河川で始めて確認された種について、平成24年度調査での上流河川での出現状況を整理

■ 過年度未出現の理由として同定精度が関係している可能性がある種を整理

3) ダム湖内における動植物プランクトン

a. 動植物プランクトンの優占種の経年変化

確認された植物プランクトンの優占種の確認状況を表 6.3.2-5 に、動物プランクトンの確認状況を表 6.3.2-6 に示す。

植物プランクトンは、概ね珪藻綱、鞭毛藻類（クリプトモナス科等）、緑藻綱が優占している。

アオコを構成する藍藻綱が平成7年度に、赤潮を構成する鞭毛藻類（グレノディニウム科）が平成11年と平成16年に優占種となったものの、最優占種となることはなかった。

表 6.3.2-5 ダム湖内で確認された優占種の経年変化（植物プランクトン）

年度	優占順位1位	細胞数	優占順位2位	細胞数	優占順位3位	細胞数	優占順位4位	細胞数	優占順位5位	細胞数
H6	<i>Asterionella formosa</i> ディアトーム科	1,044 (60.5)	<i>Acanthoceras zachariasii</i> ビドルフィア科	255 (14.8)	<i>Discostella stelligera</i> タランシラ科	231 (13.4)	<i>Cryptomonas</i> sp. クリプトモナス科	34 (2.0)	<i>Ceratium hirundinella</i> ケラティウム科	19 (1.1)
H7	<i>Asterionella formosa</i> ディアトーム科	1,603 (61.8)	<i>Aulacoseira distans</i> メロシラ科	654 (25.2)	<i>Acanthoceras zachariasii</i> ビドルフィア科	170 (6.6)	<i>Discostella stelligera</i> タランシラ科	43 (1.7)	<i>Anabaena</i> sp. ネンジュモ科	30 (1.2)
H11	<i>Asterionella formosa</i> ディアトーム科	6,774 (94.2)	<i>Cryptomonas</i> sp. クリプトモナス科	102 (1.4)	<i>Cryptomonas ovata</i> クリプトモナス科	72 (1.0)	<i>Aulacoseira distans</i> メロシラ科	58 (0.8)	<i>Glenodinium pulvisculus</i> グレノディニウム科	47 (0.7)
H16	<i>Eudorina elegans</i> オオヒゲマワリ科	345.6 (73.3)	<i>Pandorina morum</i> オオヒゲマワリ科	43.2 (9.2)	<i>Chlamydomonas</i> sp. クラミドモナス科	24.8 (5.3)	<i>Glenodinium</i> sp. グレノディニウム科	8.7 (1.8)	<i>Nitzschia</i> sp. ニッチア科	8.65 (1.8)
H19	<i>Chroomonas</i> sp. クリプトモナス科	2,291.8 (64.6)	<i>Cryptomonas</i> sp. クリプトモナス科	589.6 (16.6)	<i>Asterionella formosa</i> ディアトーム科	257.5 (7.3)	<i>Aulacoseira japonica</i> メロシラ科	109.4 (3.1)	<i>Dinobryon sertularia</i> ディノブリオン科	99.6 (2.8)
H24	<i>Eudorina elegans</i> オオヒゲマワリ科	64.8 (38.9)	<i>Encyonema minutum</i> ナビクラ科	29.4 (17.7)	<i>Cryptomonas</i> sp. クリプトモナス科	16.2 (9.7)	<i>Discostella pseudostelligera</i> タランシラ科	14.4 (8.6)	<i>Achnanthydium japonicum</i> アクナンテス科	13.2 (7.9)

- 注) 1. 上段に細胞数/m l を、下段に括弧書きで細胞数割合 (%) を示す。
 2. 優占種はダム湖中央（表層）における採水試料の四季の合計個体数から抽出した。
 3. 珪藻綱 藍藻綱 緑藻綱 各鞭毛藻綱
 4. 赤字は赤潮構成種を示す。

動物プランクトンは、概ねワムシ類（ヒゲワムシ科）あるいは原生動物が優占し、節足動物のカイアシ亜綱やゾウミジンコ科等が優占種となることもあった。

平成24年度は、原生動物が優占種となった。

表 6.3.2-6 ダム湖内で確認された優占種の経年変化(動物プランクトン)

年度	優占順位1位	細胞数	優占順位2位	細胞数	優占順位3位	細胞数	優占順位4位	細胞数	優占順位5位	細胞数
H6										
H7	<i>Tintinnopsis</i> sp. スナカラムシ科	20,435 (21.4)	<i>Bosmina longirostris</i> ゾウミジンコ科	14,952 (15.7)	<i>Polyarthra vulgaris</i> ヒゲワムシ科	14,462 (15.2)	<i>Conochiloides coenobass</i> テマリワムシ科	9,999 (10.5)	<i>Copepoda</i> sp. カイアシ亜綱	6,935 (7.3)
H11	<i>Polyarthra vulgaris</i> ヒゲワムシ科	3,997,500 (71.6)	<i>Copepoda</i> sp. カイアシ亜綱	300,000 (5.4)	<i>Keratella cochlearis</i> ツボワムシ科	250,000 (4.5)	<i>Strombidium viride</i> ストロンビディウム科	177,500 (3.2)	<i>Trichocerca stylata</i> ネズミワムシ科	170,000 (3.0)
H16	<i>Polyarthra vulgaris</i> ヒゲワムシ科	934,000 (60.2)	<i>Tintinnopsis lacustris</i> スナカラムシ科	315,000 (20.3)	<i>Ploesoma truncatum</i> ヒゲワムシ科	257,500 (16.6)	<i>Bosmina longirostris</i> ゾウミジンコ科	14,500 (0.9)	<i>Strombidium viride</i> ストロンビディウム科	12,500 (0.8)
H19	<i>Polyarthra vulgaris</i> ヒゲワムシ科	4,359,000 (49.3)	<i>Tintinnopsis lacustris</i> スナカラムシ科	2,151,000 (24.3)	<i>Vorticella</i> sp. ボルティケラ科	700,000 (7.9)	<i>Strombidium viride</i> ストロンビディウム科	569,000 (6.4)	<i>Synchaeta</i> sp. ヒゲワムシ科	466,000 (5.3)
H24	<i>Diffugia corona</i> ディフルギア科	192,500 (30.5)	<i>Diffugia limnetica</i> ディフルギア科	145,500 (23.1)	<i>Heliozoa</i> sp. 真正太陽虫綱	116,000 (18.4)	<i>Carchesium</i> sp. ボルティケラ科	51,000 (8.1)	<i>Vorticella</i> sp. ボルティケラ科	38,000 (6.0)

注)1. 上段に個体数/m³を、下段に括弧書きで細胞数割合(%)を示す。

2. 優占種はダム湖中央(表層)における採水試料の四季の合計個体数から抽出した。H6は採集方法が異なるため除外した。

3. 原生動物 ワムシ類 節足動物 その他

b. ダム湖内における動植物プランクトンの分類群別種数の経年変化

ダム湖内で確認された植物プランクトンの分類群別種数の経年変化を図 6.3.2-9 に、動物プランクトンの分類群別種数の経年変化を図 6.3.2-10 に示す。

植物プランクトンでは、年によって種数の変動はあるが、珪藻類、緑藻類の種数が多く、藍藻類が少ない傾向に変化はみられない。

動物プランクトンも年によって種数の変動はあるが、原生動物、ワムシ類の種数が多い傾向に変化はみられない。

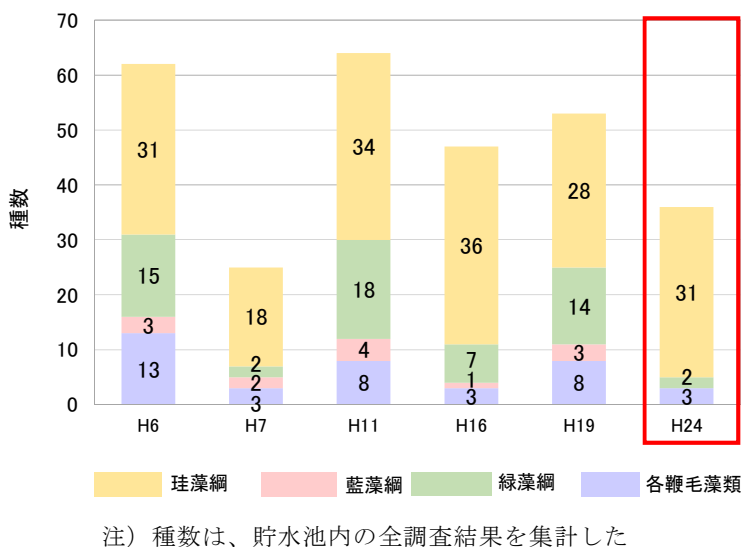


図 6.3.2-9 ダム湖内における植物プランクトンの分類群別種数の経年変化

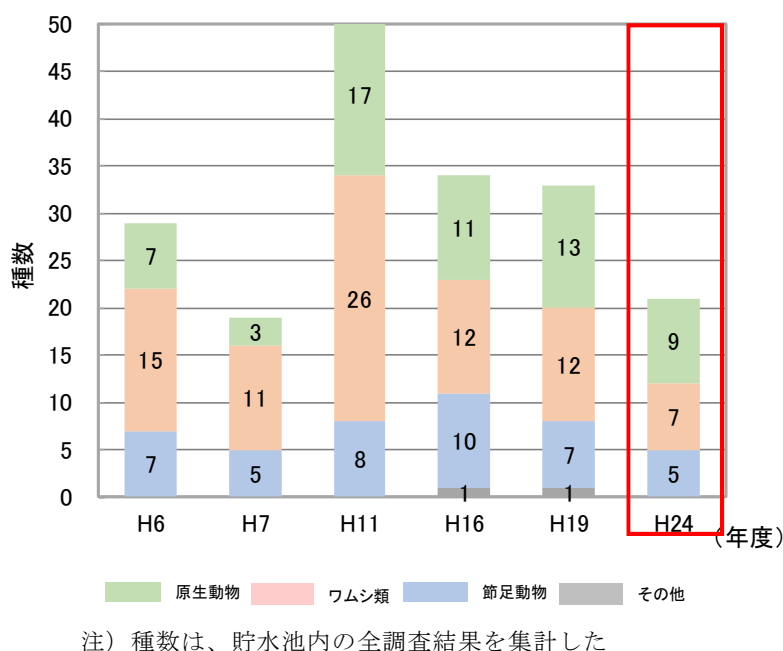


図 6.3.2-10 ダム湖内における動物プランクトンの分類群別種数の経年変化

4) 植物

a. ダム湖水位変動域における植生群落の経年変化

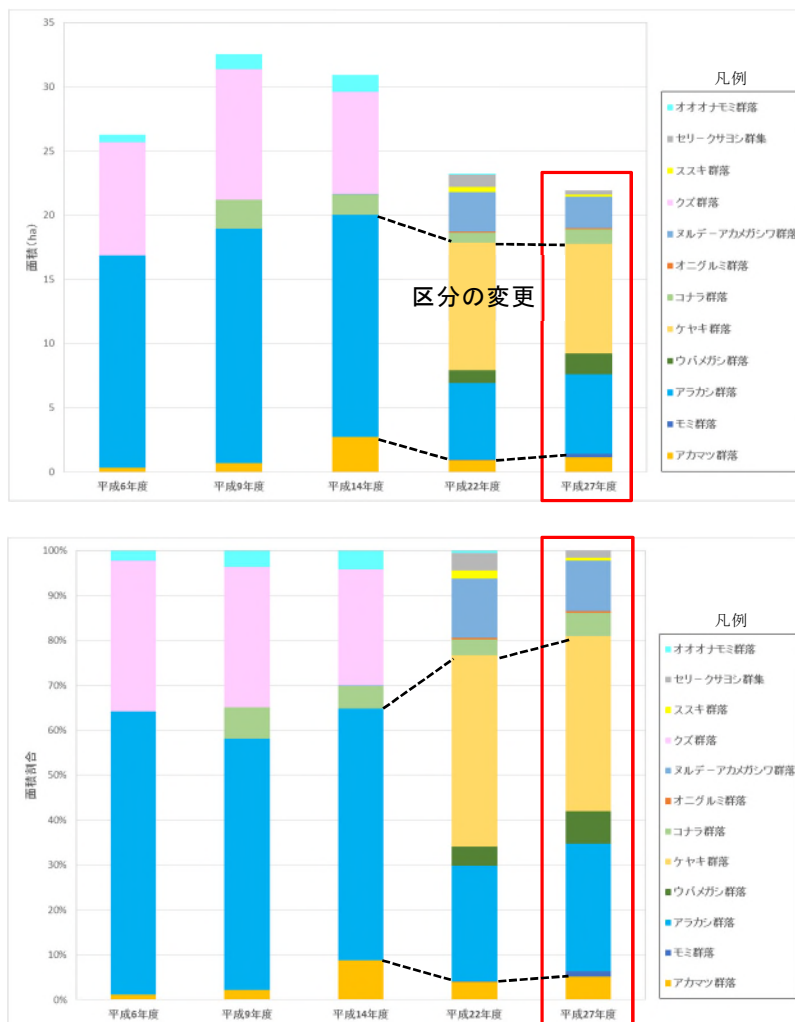
ダム湖岸の植生群落の経年推移を図 6.3.2-11 に示す。

各調査年度とも湖岸に沿って、アラカン群落、アカマツ群落が分布している。アラカン群落は平成 6 年度から平成 14 年度まで大きな面積を占めていたが、平成 22 年度以降減少していた。これは平成 22 年度以降、アラカン群落としていた箇所をケヤキ群落やウバメガシ群落、モミ群落等として区分したことによる。

クズ群落は平成 6 年度から平成 14 年度まで大きな面積を占めていたが、平成 22 年度以降、確認されていない。変わって、平成 22 年度以降、ヌルデ-アカメガシワ群落が出現しており、遷移が進んだ可能性がある。

オオオナモミ群落は、平成 6 年度から平成 14 年度まで一定の割合を占めていたが、平成 22 年度に減少し、平成 27 年度には確認されなかった。

平成 22 年度以降、湖岸にセリ-クサヨシ群落が出現している。



注 1) 面積は、平成 16 年度の湖水位から 50m 幅に分布する植生を対象に集計した。ただし、50m 内に道路等が横断するような範囲は、湖水位から道路までを水位変動域として扱った。

注 2) 50m 内に含まれる区分のうち、調査精度に伴い経年で植生が異なる可能性のある群落、主な分布が山腹斜面や尾根部にあたる植林、構造物等や人為裸地は除いて集計した。

図 6.3.2-11 ダム湖周辺における湖岸植生の経年変化

b. ダム湖水位変動域と下流河川での外来種一年草の関係

ダム湖周辺域と下流河川で確認された外来種の状況を表 6.3.2-7 に示す。

猿谷ダム湖周辺では、セイヨウカラシナ、アレチウリ、アメリカセンダングサ、シナダレスズメガヤといった外来種が経年的に確認された。確認種数及び外来種率は、平成4～5年度は32種7.1%、平成9年度は44種8.7%、平成14年度は45種7.7%、平成21年度は50種9.0%、平成26年度は70種9.2%であった。最新の調査では確認種数が増加しているが、外来種率はほぼ横這いであった。

また、下流河川においては平成21年度から平成26年度にかけて外来種の割合が減少していた。

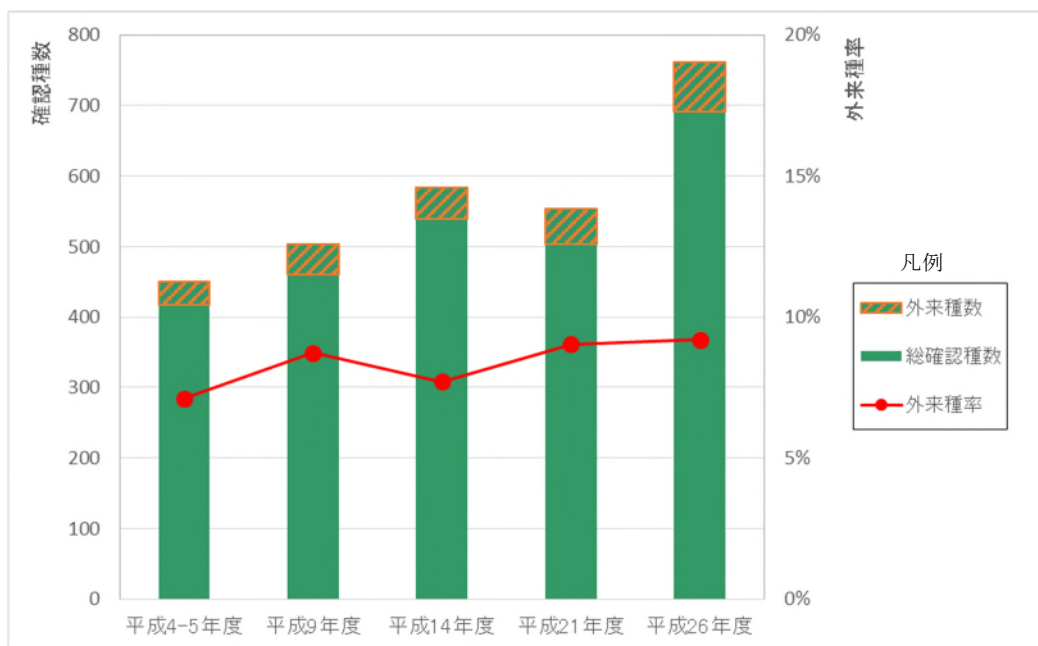
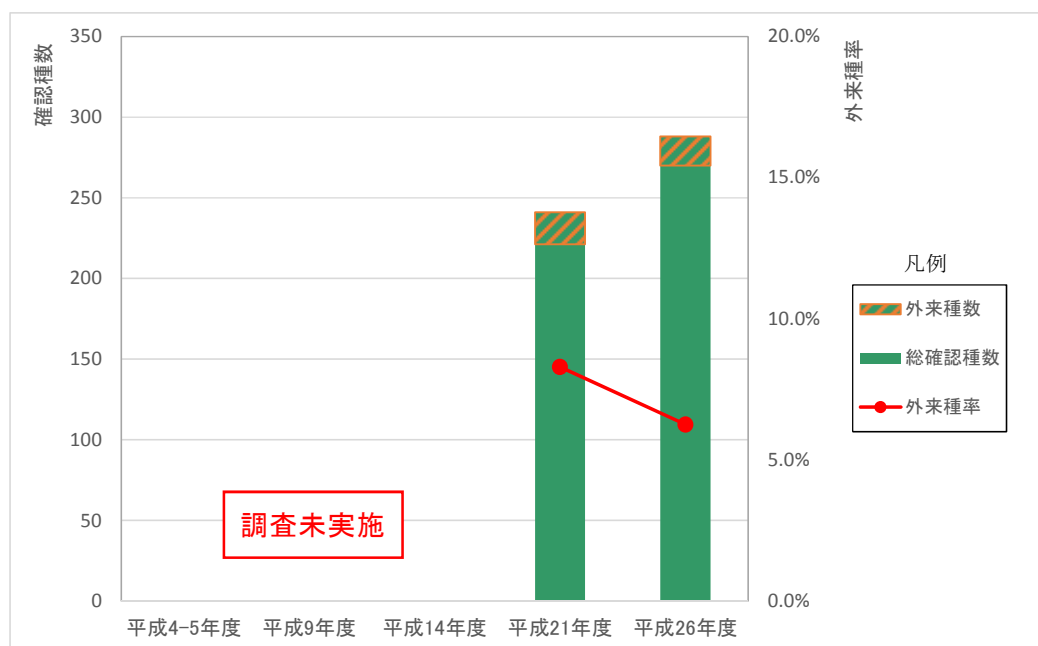


図 6.3.2-12 ダム湖周辺における外来種の種数・外来種率の経年変化



※下流河川では平成4～5年度,平成9年度,平成14年度に調査が実施されていない

図 6.3.2-13 下流河川における外来種の種数・外来種率の経年変化

表 6.3.2-7 ダム湖周辺における外来植物の確認状況

No.	科和名	和名	学名	河川水辺の国勢調査				
				H4-5	H9	H14	H21	H26
1	ミズワラビ科	ホウライシダ	<i>Adiantum capillusveneris</i>	○	○			
2	タデ科	ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i>				○	○
3		アレチギシギシ	<i>Rumex conglomeratus</i>	○				
4		ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i>			○	○	○
5		ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i>	○	○			
6		エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>					○
7	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>		○	○	○	○
8		ヤマゴボウ	<i>Phytolacca esculenta</i>			○		
9	ナデシコ科	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>		○	○	○	○
10		スカイトナデシコ	<i>Gnaphalium murale</i>					○
11		ムシトリナデシコ	<i>Silene almeria</i>					○
12		コハコベ	<i>Stellaria media</i>	○	○	○	○	○
13	アカザ科	アカザ	<i>Chenopodium album var. centrorubrum</i>		○	○	○	○
14		アリアソウ	<i>Chenopodium ambrosioides</i>					○
15	ヒユ科	ホソバツルノゲイトウ	<i>Alternanthera nodiflora</i>				○	○
16		ホナガイヌビユ	<i>Amaranthus viridis</i>	○				
17		ノゲイトウ	<i>Celosia argentea</i>				○	
18	ケシ科	ナガミヒナゲシ	<i>Papaver dubium</i>					○
19	アブラナ科	セイヨウカラシナ	<i>Brassica juncea</i>			○	○	○
20		セイヨウアブラナ	<i>Brassica napus</i>			○		
21		マメゲンバイオナズナ	<i>Lepidium virginicum</i>					○
22		オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i>		○			○
23	ベンケイソウ科	メキシコマンネングサ	<i>Sedum mexicanum</i>					○
24		ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i>			○	○	○
25	バラ科	ヒワ	<i>Eriobotrya japonica</i>	○				○
26	マメ科	イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i>		○	○		
27		アレチスビトハギ	<i>Desmodium paniculatum</i>	○	○	○		
28		アメリカスビトハギ	<i>Desmodium rigidum</i>		○			
29		ウマゴヤシ	<i>Medicago polymorpha</i>	○	○			
30		ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>	○	○	○		○
31		コメツブツメクサ	<i>Trifolium dubium</i>					○
32		ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i>	○	○			
33		シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>	○	○	○	○	○
34	カタバミ科	イモカタバミ	<i>Oxalis articulata</i>					○
35		オッタチカタバミ	<i>Oxalis stricta</i>			○	○	○
36	フウロソウ科	アメリカフウロ	<i>Geranium carolinianum</i>		○	○	○	○
37	トウダイグサ科	オオニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i>		○	○	○	○
38		コニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i>			○	○	○
39	ニガキ科	シンジュ	<i>Ailanthus altissima</i>					○
40	アオイ科	ムクゲ	<i>Hibiscus sriacus</i>	○				
41	ウリ科	アレチウリ	<i>Sicyos angulatus</i>		○			
42	アカバナ科	メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i>			○	○	○
43		オオマツヨイグサ	<i>Oenothera erythrosepala</i>	○				
44		コマツヨイグサ	<i>Oenothera lacinata</i>			○		
45	アカネ科	メリケンムグラ	<i>Diodia virginiana</i>	○		○	○	○
46	ヒルガオ科	アサガオ	<i>Ipomoea nil</i>			○		
47	シソ科	ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i>			○		○
48		マルバハッカ	<i>Mentha rotundifolia</i>					○
49	ナス科	テリミノイヌホオズキ	<i>Solanum americanum</i>		○			
50		ワルナスビ	<i>Solanum carolinense</i>	○	○			
51	ゴマノハグサ科	マツバウンラン	<i>Linaria canadensis</i>				○	
52		ホソバウンラン	<i>Linaria vulgaris</i>				○	
53		アメリカアゼナ	<i>Lindernia dubia ssp. major</i>					○
54		ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i>					○
55		オオカワヂシャ	<i>Veronica anguilliquatica</i>				○	○
56		タチヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i>		○	○	○	○
57		オオイスノフグリ	<i>Veronica persica</i>		○	○	○	○
58	オオバコ科	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i>	○	○	○	○	○
59		ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i>			○	○	○
60	キク科	ブタクサ	<i>Ambrosia artemisiifolia var. elatior</i>	○	○			
61		クソニンジン	<i>Artemisia annua</i>					○
62		ヒロハホウキギク	<i>Aster subulatus var. ligulatus</i>				○	○
63		ホウキギク	<i>Aster subulatus var. sandwicensis</i>				○	○
64		コバノセンダングサ	<i>Bidens bipinnata</i>				○	○
65		アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i>	○	○	○	○	○
66		コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i>			○	○	○
67		アワコガネギク	<i>Chrysanthemum boreale</i>			○	○	○
68		フランスギク	<i>Chrysanthemum leucanthemum</i>			○	○	○
69		アレチノギク	<i>Conyza bonariensis</i>		○	○		
70		オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i>		○	○	○	○
71		バニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i>		○	○	○	○
72		アメリカカササゴ	<i>Eclipta alba</i>					○
73		ダンドボロギク	<i>Erechtites hieracifolia</i>					○
74		ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i>	○	○	○	○	○
75		ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i>		○	○	○	○
76		ゲナシヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron pusillus</i>					○
77		タチチコグサ	<i>Gnaphalium calvicens</i>				○	
78		ウラジロチコグサ	<i>Gnaphalium spicatum</i>					○
79		ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i>					○
80		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>	○	○	○	○	○
81		オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i>					○
82		ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i>	○	○	○	○	○
83		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	○	○	○	○	○
84		オオオナモミ	<i>Xanthium occidentale</i>	○	○	○	○	○
85	アヤメ科	キショウブ	<i>Iris pseudacorus</i>	○	○	○	○	○
86		ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i>	○				
87		ヒメヒオウギズイセン	<i>Tritonia crocosmaeflora</i>		○			○
88	ツユクサ科	ノハカタカラクサ	<i>Tradescantia fluminensis</i>					○
89	イネ科	コヌカグサ	<i>Agrostis alba</i>					○
90		ヒメヌカボ	<i>Agrostis canina</i>					○
91		メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i>	○		○	○	○
92		コバンソウ	<i>Briza maxima</i>		○			
93		イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i>			○		
94		カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i>	○	○			
95		シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i>	○	○			○
96		オニウシノケグサ	<i>Festuca arundinacea</i>			○		
97		シラゲガヤ	<i>Holcus lanatus</i>					○
98		ネズミムギ	<i>Lolium multiflorum</i>			○		
99		シマズメノヒエ	<i>Paspalum dilatatum</i>			○		
100		キシウズメノヒエ	<i>Paspalum distichum</i>			○		
101		モウソウチク	<i>Phyllostachys pubescens</i>					○
102		ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i>	○				
103		ミスジナガハグサ	<i>Poa subcaerulea</i>					○
104		オオズメノカタビラ	<i>Poa trivialis</i>					○
105		ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i>				○	○
106	ギン科	シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i>	○	○	○	○	○
107	カヤツリグサ科	ホソミキンギヤツリ	<i>Cyperus engelmannii</i>					○
108		メリケンギヤツリ	<i>Cyperus eragrostis</i>					○
計	30科		108種	32種	44種	45種	50種	70種

表 6.3.2-8 下流河川における外来植物の確認状況

No.	科和名	和名	学名	河川水辺の国勢調査				
				H4-5	H9	H14	H21	H26
1	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>		○	○	○	○
2	ナデシコ科	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>		○	○	○	○
3		コハコベ	<i>Stellaria media</i>	○	○	○	○	○
4	マメ科	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>	○	○	○	○	○
5	カタバミ科	オッタチカタバミ	<i>Oxalis stricta</i>			○	○	○
6	トウダイグサ科	オオニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i>		○	○	○	○
7	ゴマノハグサ科	ホソバウシラン	<i>Linaria vulgaris</i>				○	
8		タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i>		○	○	○	○
9	キク科	アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i>	○	○	○	○	○
10		オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i>	○		○	○	○
11		ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i>	○	○	○	○	○
12		ダンドボロギク	<i>Erechtites hieracifolia</i>				○	○
13		ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i>	○	○	○	○	○
14		ケナシヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron pusillus</i>				○	
15		タチチチコグサ	<i>Gnaphalium calviceps</i>				○	
16		ウラジロチチコグサ	<i>Gnaphalium spicatum</i>					○
17		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>	○	○	○	○	○
18		ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i>	○	○	○	○	○
19	イネ科	メリケンカルカヤ	<i>Andropogon virginicus</i>	○		○	○	○
20		シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i>	○	○		○	○
21		シラガガヤ	<i>Holcus lanatus</i>					○
22	ヤシ科	シュロ	<i>Trachycarpus fortunei</i>	○	○	○	○	○
計	9科		22種	11種	13種	15種	20種	18種

5) 鳥類

a. 鳥類の経年変化

ダム湖周辺、ダム湖内、流入河川、下流河川における鳥類の目別確認種数の変化を図 6.3.2-14 に示す。

ダム湖周辺では、平成 4～5 年度から平成 20 年度まで継続的な調査が実施されている。ダム湖周辺における確認種数は、平成 13 年度及び平成 20 年度に減少しているが、平成 4～5 年度から平成 8 年度は、ダム湖周辺を主体に調査を実施したため、多くの種が確認されているものと考えられる。スズメ目の割合が高い等、種構成については、平成 4～5 年度から平成 20 年度まで大きな変化は認められない。

ダム湖内及び下流河川においては、平成 13 年度と平成 20 年度に調査が実施されている。

いずれの地区においても、調査期間を通じて、樹林に生息するスズメ目の割合が高く、カモ目等の水鳥の種類は少ない。

ダム湖内の確認種数は平成 20 年度に増加しているが、調査ルートが長くなったり、調査地点数が増えたりしたこと等の調査努力量の違いに起因するものと考えられる。

流入河川においては、平成 8 年度から平成 20 年度まで、確認種数に大きな変化はなかった。

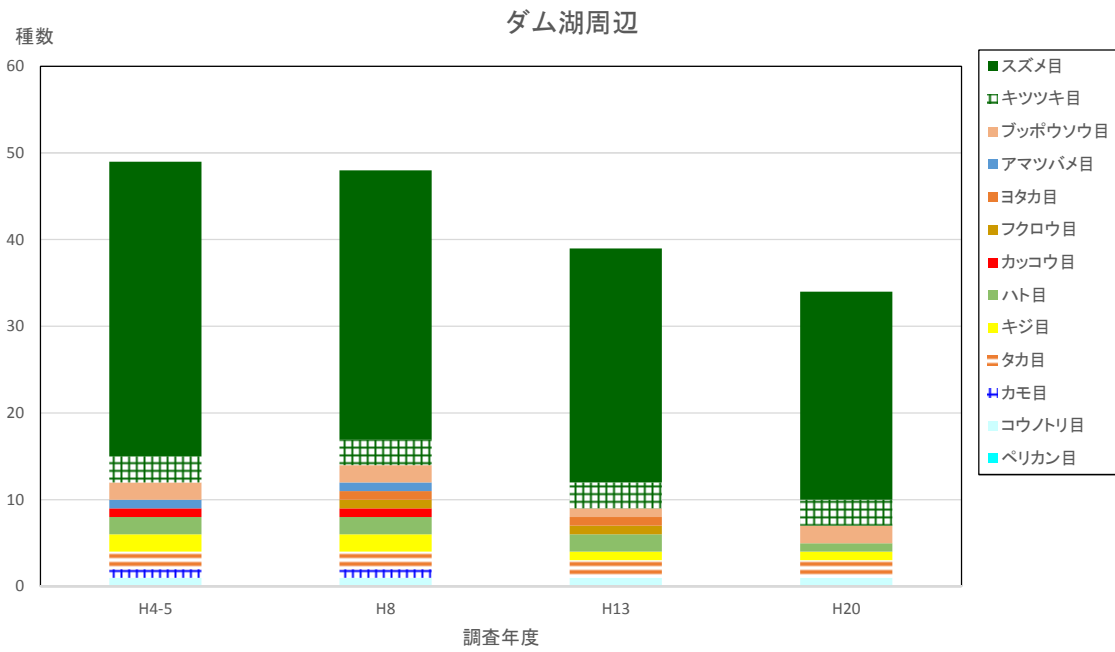


図 6.3.2-14(1) 鳥類の目別確認種数 (ダム湖周辺)

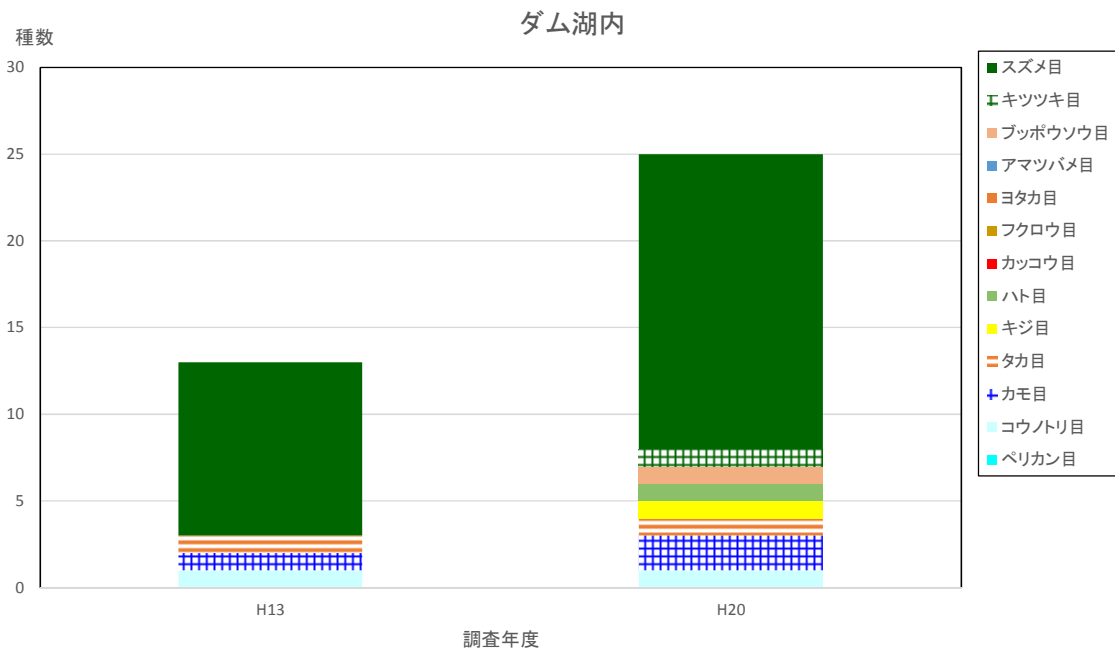


図 6.3.2-14(2) 鳥類の目別確認種数 (ダム湖内)

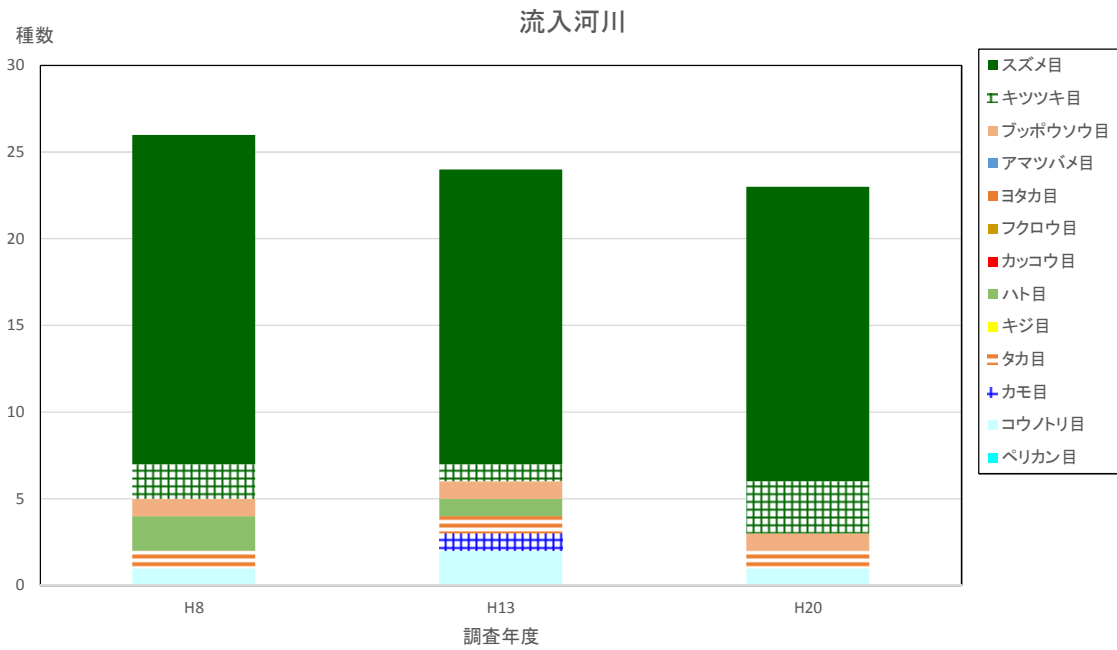


図 6.3.2-14(3) 鳥類の目別確認種数 (流入河川)

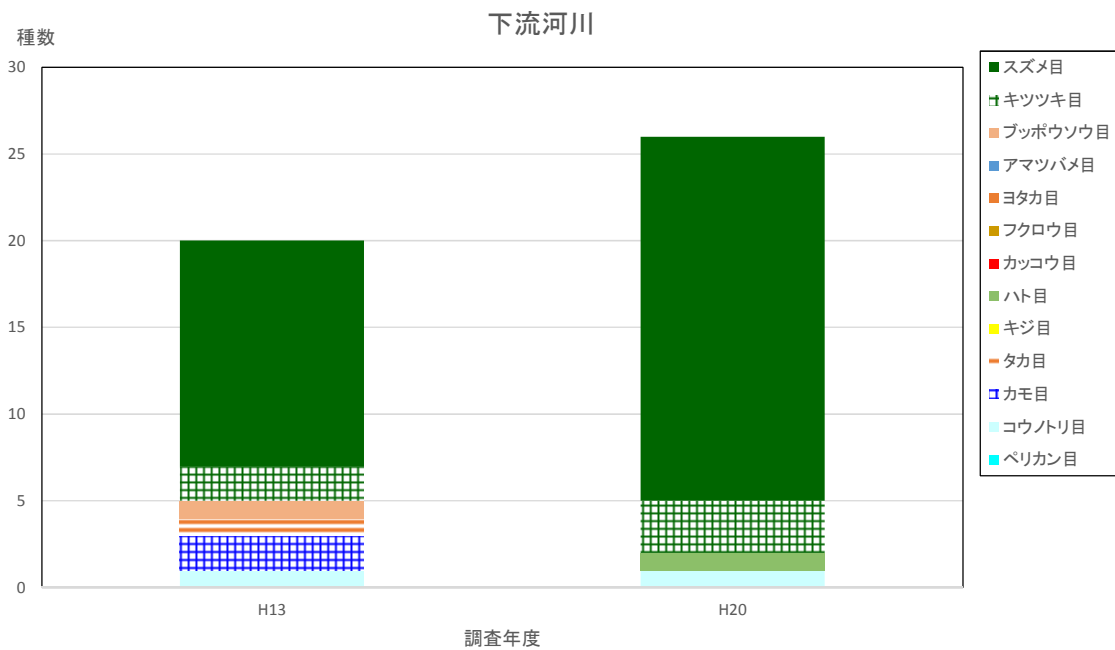


図 6.3.2-14(4) 鳥類の目別確認種数 (下流河川)

b. ダム湖内における水辺性鳥類の経年変化

ダム湖内を対象とした調査地点における水辺性鳥類を抽出し、表 6.3.2-9 に示すとともに個体数の経年変化を図 6.3.2-15 に示す。なお、ダム湖内の調査として、記録されているのは、平成 13 年度から平成 20 年度までである。

主にダム湖水面を利用する水鳥をみると、カワウ及びオシドリの 2 種があげられる。もともと種数及び個体数ともに少ないが、平成 20 年度には、平成 13 年度に確認されていなかった種としてカワウ、カワガラス、ハクセキレイ、カワセミの 4 種が確認された。

このうちカワガラスは、浅瀬で水生昆虫を捕食する陸鳥、カワセミは水面で魚類を捕食する陸鳥であり、良好な水辺環境を指標する種である。

また、浅瀬、水際を利用する水鳥としては、個体数は少ないものの、アオサギが平成 13 年度及び平成 20 年度に確認されている。

一方、カワウは全国的に分布域及び個体数が増加傾向にあり、各地でアユ等の内水面漁業への食害やコロニー・ねぐらにおける糞害等が社会問題となっている種であるため、今後の動向を注視する必要がある。

平成 20 年に確認されなくなった種はいない。

表 6.3.2-9 確認された水辺性鳥類

(個体数)

No.	目名	科名	種名	一般的な生息場所		代表的な採食生態		調査実施年度	
				ダム湖 や河川 を遊泳	ダム湖 や河川 を利用	採食場所	主な食性	H13	H20
1	ベリカン目	ウ科	カワウ	○		止水・流水	魚類等		17
2	コウノトリ目	サギ科	アオサギ		○	水辺	魚類等	11	4
3	カモ目	カモ科	オシドリ	○		水辺	広葉樹種子 等	2	2
4	ブッポウソウ目	カワセミ科	カワセミ		○	流水・止水	魚類等		1
5	スズメ目	セキレイ科	キセキレイ		○	水辺	昆虫類等	7	3
6			ハクセキレイ		○	水辺	昆虫類等		1
7			セグロセキレイ		○	水辺	昆虫類等	3	1
8		カワガラス科	カワガラス		○	流水	昆虫類等		1

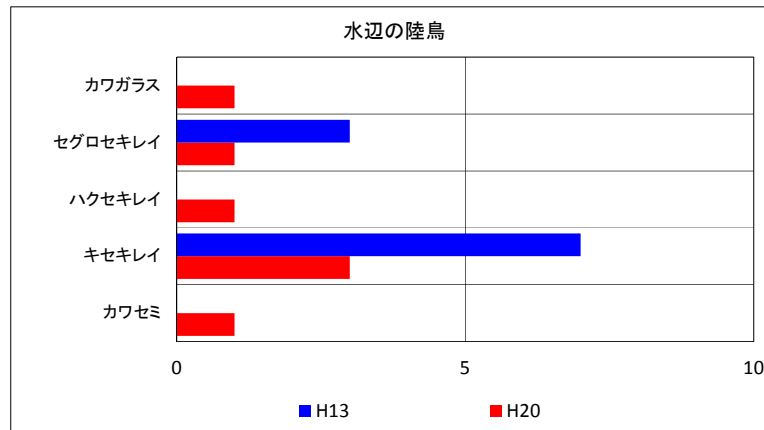
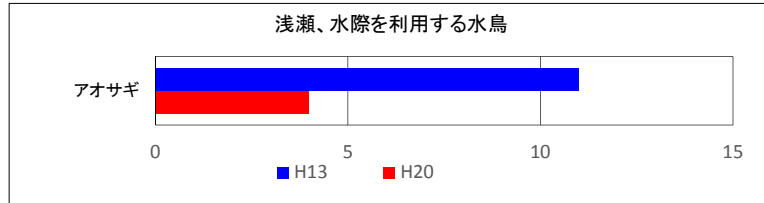
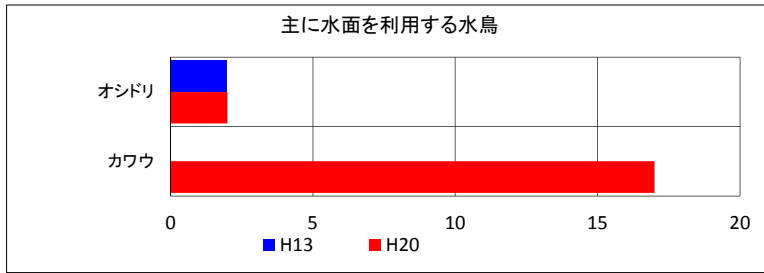


図 6.3.2-15 水辺性鳥類の個体数の経年変化

6) 両生類・爬虫類・哺乳類

a. 沢地形に生息する両生類・爬虫類の経年変化

ダム湖周辺での両生類、爬虫類の確認状況の経年変化を表 6.3.2-10～表 6.3.2-11に示す。

両生類・爬虫類とも確認種数に大きな変化はみられなかった。

主な確認種として、両生類はアカハライモリ、ニホンヒキガエル、タゴガエル、ツチガエル等がダム湖周辺で確認された。沢地形を好む種としては、タゴガエル、カジカガエル、コガタブチサンショウウオやナガレヒキガエルが、沢周辺の林床やその周辺で多く確認されている。

爬虫類では、平成 25 年度はニホンイシガメおよびクサガメが確認されており、良好な溪流環境が保たれていることが伺える。また、平成 5～6 年度、平成 15 年度には外来種であるミシシippアカミミガメが確認されているが、平成 25 年度には確認されなかった。爬虫類は調査時に確認ができないこともあるが、確認種数に大きな差異がなく、ダム湖周辺は長期間安定した環境が維持されているものと考えられる。

表 6.3.2-10 ダム湖周辺での両生類の確認状況の経年変化

No.	目名	科名	種名	調査実施年度				
				H5-H6	H10	H15	H25	
1	有尾目	サンショウウオ科	コガタブチサンショウウオ		○		○	
2		イモリ科	アカハライモリ	○	○	○	○	
3	無尾目	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル		○	○	○	
4			ナガレヒキガエル		○		○	
5		アマガエル科	ニホンアマガエル	○	○		○	
6		アカガエル科	タゴガエル	○	○	○	○	
7			ヤマアカガエル	○	○		○	
8			トノサマガエル	○			○	
9			ウシガエル			○		
10			ツチガエル	○	○	○	○	
11			ヌマガエル		○			
12			アオガエル科	シュレーゲルアオガエル	○	○		○
13			カジカガエル	○	○	○	○	
計		2目	6科	13種	8種	11種	6種	11種

注)1. は、溪流や湿潤な谷地形を好む種を示す。

2. 赤字は重要種を示す。

表 6.3.2-11 ダム湖周辺での爬虫類の確認状況の経年変化

No.	目名	科名	種名	調査実施年度				
				H5-H6	H10	H15	H25	
1	カメ目	イシガメ科	ニホンイシガメ				○	
2			クサガメ			○	○	
3		ヌマガメ科	ミシシippアカミミガメ	○		○		
4	有鱗目	ヤモリ科	ニホンヤモリ				○	
5		トカゲ科	トカゲ属	○	○	○	○	
6		カナヘビ科	ニホンカナヘビ	○	○	○	○	
7		ナミヘビ科	タカチホヘビ		○			
8			シマヘビ	○	○	○	○	
9			アオダイショウ				○	
10			ジムグリ		○	○	○	
11			シロマダラ		○	○	○	
12			ヒバカリ	○	○		○	
13			ヤマカガシ	○	○	○	○	
14			クサリヘビ科	ニホンナムシ	○	○	○	○
計		2目	7科	14種	7種	9種	9種	12種

注)1. は、溪流や湿潤な谷地形を好む種を示す。

2. 赤字は重要種を示す。

b. 広葉樹林を中心とした樹林環境に生息する哺乳類の経年変化

ダム湖周辺での哺乳類の確認状況の経年変化を表 6.3.2-12 に示す。

過年度に確認された、広葉樹を中心とした山林や里山の樹林地に生息するカモシカ、タヌキ、キツネ、テンは、平成 25 年度にも確認されている。

豊かな生態系を必要とする 20khz の声で鳴くコウモリ目（ヤマコウモリ・クビワコウモリ・ヒナコウモリ・オヒキコウモリ）は、平成 25 年度に確認されている。なお、流入河川の草地に生息していたカヤネズミは平成 25 年度のみの確認である。

ダム湖周辺の樹林地は移動能力の高い中・大型の哺乳類にとって、採餌、休息を行う場として重要であると考えられ、確認種数に大きな差異がないことから、ダム湖周辺は長期間安定した環境が維持されているものと考えられる。

表 6.3.2-12 ダム湖周辺での哺乳類の確認状況の経年変化

No.	目名	科名	種名	調査実施年度			
				H4-H5	H10	H15	H25
1	モグラ目 (食虫目)	トガリネズミ科	ジネズミ			○	
2			カワネズミ	○			
3		モグラ科	ヒミズ		○	○	○
4			アズマモグラ			○	
5	コウモリ目 (翼手目)	キクガシラコウモリ科	コキクガシラコウモリ				○
6		ヒナコウモリ科	モモジロコウモリ			○	
7		-	ヒナコウモリ科				○
7		-	コウモリ目				○
8	サル目 (霊長目)	オナガザル科	ニホンザル	○	○	○	○
9	ウサギ目	ウサギ科	ノウサギ	○	○	○	○
10	ネズミ目 (齧歯目)	リス科	ニホンリス	○		○	○
11			ムササビ		○	○	○
12			リス科		○		○
13		ネズミ科	スミスネズミ		○		
14			アカネズミ	○	○	○	○
15			ヒメネズミ		○	○	○
16			カヤネズミ				○
16			ハツカネズミ			○	
16		ネズミ科		○	○		
17	ネコ目 (食肉目)	イヌ科	タヌキ	○	○	○	○
18			キツネ	○	○	○	○
19		イタチ科	テン	○	○	○	○
20			イタチ属	○	○	○	○
21			アナグマ		○	○	
22	ウシ目 (偶蹄目)	イノシシ科	イノシシ	○	○	○	○
23		シカ科	ホンドジカ	○	○	○	○
24		ウシ科	カモシカ	○	○	○	○
計	7目	13科	24種	12種	16種	19種	19種

- 注) 1. は、広葉樹を中心とした樹林地に生息する種を示す。
 2. は、草地に生息する種を示す。
 3. 赤字は重要種を示す。
 4. コウモリ目は、20khz の鳴き声により確認した記録であり、ヤマコウモリ・クビワコウモリ・ヒナコウモリ・オヒキコウモリの可能性があり、いずれも重要種に該当する。

7) 陸上昆虫類等

a. ダム湖周辺及び流入河川、下流河川における陸上昆虫類等の経年変化

ダム湖周辺及び流入河川、下流河川で確認された陸上昆虫類等の確認種数の経年変化を表 6.3.2-13 に、直近の2か年である平成17年度調査と平成26年度調査の調査地区別確認状況の比較を図 6.3.2-16 に示す。なお、これらの調査はすべて河川水辺の国勢調査であるが、平成18年度以降「河川水辺の国勢調査基本調査マニュアル」が変更となり、調査対象となる分類群が変更されたため、最新の調査である平成26年度調査の調査対象について比較を行った。

陸上昆虫類等は、調査年度ごとに概ね800~1,500種ほど確認されている。平成26年度の確認種数は平成12年度、平成17年度を下回っているが、これは調査方法の違いによるところが大きいと考えられる。「河川水辺の国勢調査基本調査マニュアル」の改定により、平成18年度以降ライトトラップ法がカーテン法からボックス法に変更されており、平成17年度と平成26年度の目別種数を比較すると、この変更の影響を受ける考えられるチョウ目の確認種数及び種数割合がすべての調査地区で大きく減少している。ただし、クモ目やコウチュウ目、ハチ目の確認種数に増加傾向がみられる調査地区があるものの、チョウ目以外の分類群の確認種数に大きな変化はみられず、コウチュウ目、チョウ目、カメムシ目の確認種が多い傾向に変化はみられない。

表 6.3.2-13 陸上昆虫類等の確認種数の経年変化

調査年度	平成4-7年度	平成12年度	平成17年度	平成26年度
合計	769	1,536	1,448	1,142

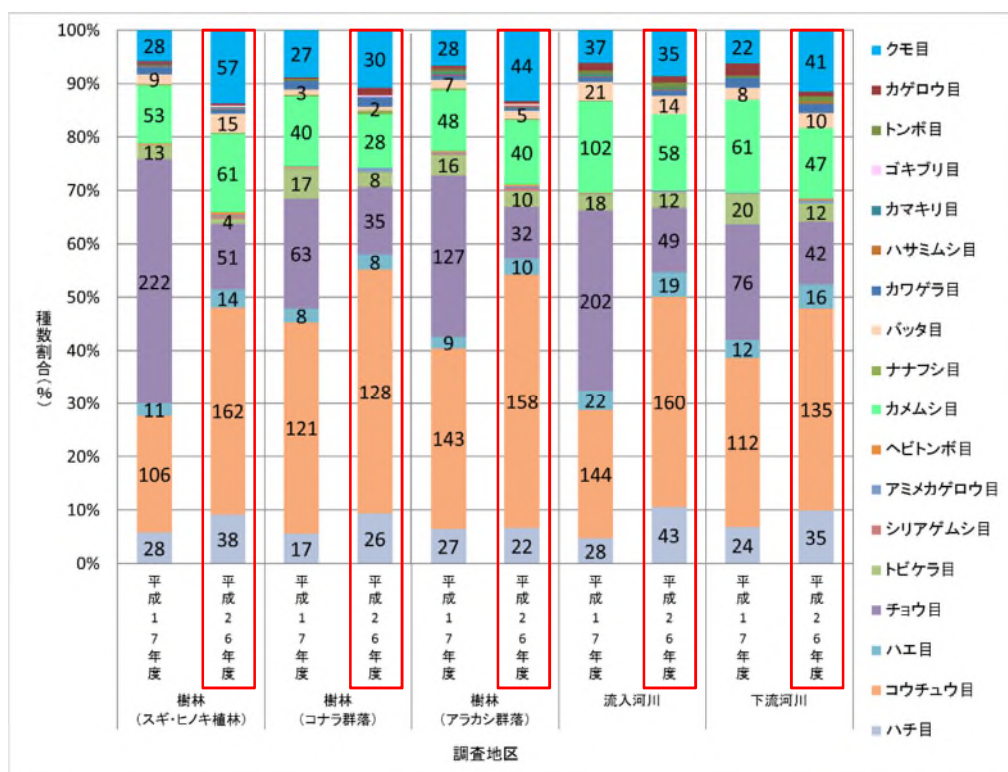


図 6.3.2-16 平成17年度調査と平成26年度調査の調査地区別確認状況の比較

b. チョウ類の経年変化（チョウ類の生息状況が変化しているか）

ダム湖周辺におけるチョウ類の確認状況を図 6.3.2-17 に示す。

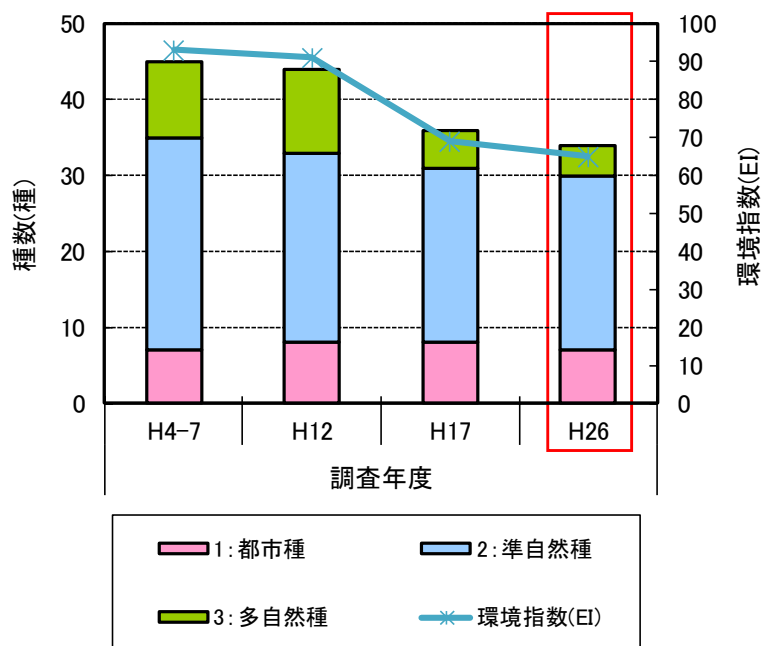
これまでの調査において、59 種のチョウ類が確認されている。動物群の中において最も種類数の多いと考えられている昆虫類は、生息環境等の生態情報が不明なものも多く存在している。そのため、ここでは昆虫類の中でも研究者や愛好家が最も多く存在しており、生態情報や分布情報が豊富であるチョウ類（アゲハチョウ上科とセセリチョウ上科）の生息状況について経年比較を行った。経年比較を行うにあたっては、確認種数、確認種の経年変化をみるとともに、巢瀬（平成 5 年）の日本産チョウ類の指数を用いた整理を行い、チョウ類からみた生息環境の変化について確認した。

各調査におけるチョウ類の確認種数については、平成 4～7 年（1992～95 年）度調査で 45 種、平成 12 年（2000 年）度調査で 44 種でありほぼ変化がなかったが、平成 17 年（2005 年）度調査では 36 種、平成 26 年（2014 年）度調査では 34 種であり、確認種数が減少している。科別にみると、セセリチョウ科、タテハチョウ科及びアゲハチョウ科のチョウ類の確認種数が減少している。

次に、巢瀬の日本産チョウ類の指数による分類結果からみると、各調査とも準自然種が最も多く確認されている。また、その変化についてみると、都市種、準自然種については種数に大きな変化はみられないが、多自然種に分類されるチョウ類の確認種数が、平成 12 年度から平成 17 年度に減少した。また、確認されたチョウ類の指数の和である環境指数（EI）をみると、平成 12 年度から平成 17 年度に低くなっている。

多自然種の生息環境の重要な要素として食草に着目し、最新（平成 26 年度）の河川水辺の国勢調査の植物調査結果に基づき、多自然種の食草の生育状況を整理した（表 6.3.2-14 参照）。その結果、多自然種の食草はすべて生育が確認されており、特にダム湖周辺で普通に生育していると考えられる種であり、食草の生育環境は維持されていると考えられる。近年確認されない種の中には、ヤマギマダラヒカゲ本土亜種、ヒメキマダラヒカゲ等の山地性の種もみられ、これらは猿谷ダム周辺では稀と考えられる種であること、また、チョウ類の調査結果は天候や調査時期も影響することから、多自然種の減少とダム周辺環境の変化との関係性を評価することは困難な状況である。

平成 17 年から平成 26 年には大きな変化はみられなかった。



※1～3は、巢瀬の日本産チョウ類の指数
 ※環境指数(EI)は、確認されたチョウ類の指数の和であり、
 数値が大きいほどチョウ類にとって環境が良好であることを意味する。

図 6.3.2-17 ダム湖周辺におけるチョウ類の確認状況

表 6.3.2-14 多自然種の食草生育状況

種名	調査実施年度 河川水辺の国勢調査				平成26年度植物調査結果に おける食草の生育状況	備考
	H4-7	H12	H17	H26		
ダイミョウセセリ	○			○	食草であるヤマノイモ、オニドコロが確認されている。	
コチャバネセセリ	○				食草であるホテイアオイ、モウソウチク（タケ類）が確認されている。	
スミナガシ本土亜種	○	○			食草であるアワブキ、ミヤマハハソが確認されている。	
ウラギンヒョウモン		○			食草であるタチツボスミレ、ナガバタチツボスミレ等が確認されている。	
クロヒカゲ本土亜種	○	○			食草であるホテイアオイ、モウソウチク（タケ類）が確認されている。	
クロノマチョウ	○	○	○	○	食草であるススキ、ミヤコザサ等が確認されている。	
ヒメジャノメ		○			食草であるススキ、エノコログサ等が確認されている。	
ヤマキマダラヒカゲ本土亜種	○				食草であるミヤコザサが確認されている。	北海道では平地から山地にかけて広く分布するが、本州では西南方に進むにしたがって山地性となる。
ミスジチョウ			○		食草であるイロハモミジ、チドリノキ等が確認されている。	
アサギマダラ	○	○	○		食草であるガガイモが確認されている。	
ヒメキマダラヒカゲ		○			食草であるミヤコザサが確認されている。	北海道では平地でも見られるが、本州以南では山地性。
カラスアゲハ本土亜種	○	○	○	○	食草であるコクサギ、カラスザンショウ等が確認されている。	
モンキアゲハ	○	○			食草であるカラスザンショウが確認されている。	
ミヤマカラスアゲハ		○	○		食草であるカラスザンショウが確認されている。	
オナガアゲハ	○	○		○	食草であるコクサギ、カラスザンショウ等が確認されている。	



都市種
(例:ベニシジミ)



都市種
(例:モンシロチョウ)



準自然種
(例:ウラナミアカシジミ)



準自然種
(例:ウラギンシジミ)



多自然種
(例:ミヤマカラスアゲハ)



多自然種
(例:クロコノマチョウ)

c. トンボ目の経年変化（トンボ目の生息状況が変化しているか）

水域を主要な生息環境とするダム湖周辺におけるトンボ目の確認状況を図 6.3.2-18 に示す。

これまでの調査において、流水性種が 10 種、止水性種が 9 種、合計で 19 種のトンボ目を確認されている。各調査におけるトンボ目の確認種数については、平成 4～7 年(1992～95 年)度調査で 12 種（流水性 6 種、止水性 6 種）、平成 12 年(2000 年)度調査で 11 種（流水性 4 種、止水性 7 種）でありほぼ変化がなかったが、平成 17 年(2005 年)度調査では 8 種（流水性 4 種、止水性 4 種）、平成 26 年(2014 年)度調査では 6 種（流水性 4 種、止水性 2 種）であり確認種数が減少している。生息環境別にみると、流水性種の確認種数は平成 12 年(2000 年)度調査以降変化がないが、止水性種の確認種数は平成 12 年(2000 年)度調査以降減少している。

流水性種の経年的な確認状況をみると、種数に大きな変化はみられなかった。確認種を詳細にみると、ミヤマカワトンボ、アサヒナカワトンボ（平成 4-7 年度から平成 17 年度まで確認されている Mnais 属は本種と考えられる）、ミルンヤンマの 3 種は平成 4-7 年度から継続して確認されている。これら以外の 6 種はいずれも 1 回の調査でしか確認されていないが、コオニヤンマとコヤマトンボは底生動物調査においてすべての調査回で確認されており、猿谷ダム周辺には安定して生息していると考えられる。ハグロトンボは平成 26 年度に初めて確認された種であり、新規調査地点である水位変動域で確認されたことから、従来から生息していた可能性が高い。ムカシトンボは、確認地点が近年調査範囲とされていない場所での確認であるため現在の生息状況は不明であるが、オニヤンマ、ミヤマアカネは成虫の移動性が強いことから、確認年度に偶然飛来した可能性が考えられる。

止水性種の経年的な確認状況をみると、種数が減少している。確認種を詳細にみると、ウスバキトンボ、アキアカネの 2 種は平成 4-7 年度から継続して確認されているが、コシアキトンボ、ノシメトンボの 2 種が平成 4-7 年度以降、オオアオイトトンボ、シオカラトンボ、ナツアカネの 3 種が平成 12 年度以降、オオシオカラトンボ、マユタテアカネの 2 種が平成 17 年度以降確認されていない。これらの種のうち、ノシメトンボやナツアカネ、マユタテアカネといった赤トンボ（トンボ科アカネ属）は移動性が強いことから、調査地区で繁殖しておらず、確認年度に偶然飛来したと考えられる。また、オオアオイトトンボやオオシオカラトンボ、コシアキトンボも未成熟成虫が羽化水域を離れた林内に移動することがあり、これらについても確認年度に偶然飛来した可能性が考えられる。参考として底生動物調査でのトンボ類の確認状況をみると（表 6.3.2-15）、流水性種は確認されているものの止水性種は過年度調査においても確認されていない。

以上のことから、流水性種は生息環境が安定しているものと考えられる。一方、止水性種は確認種数が減少しているが、移動性が強い種が多く、また、底生動物調査では止水性種のヤゴは過年度から確認されていないこと等から、近傍の生息地から偶然飛来したのことが多いと考えられる。

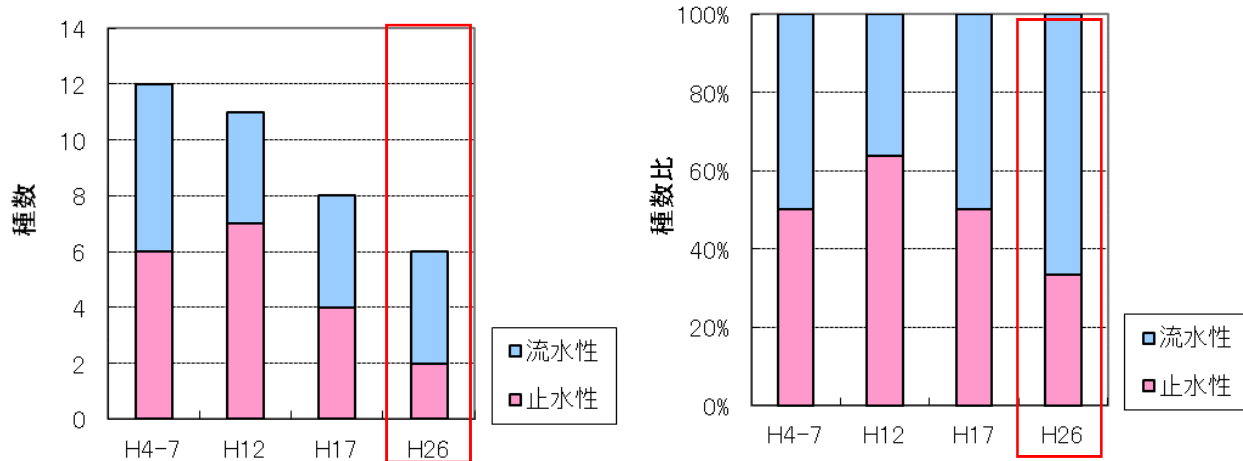


図 6.3.2-18 ダム湖周辺におけるトンボ類の確認状況



表 6.3.2-15 トンボ類の底生動物調査での確認状況

生態	科名	和名	河川水辺の国勢調査			
			H4-7	H12	H17	H26
止水性	アオイトトンボ科	オオアオイトトンボ		○		
	トンボ科	シオカラトンボ	○	○		
		オオシオカラトンボ		○	○	
		ウスバキトンボ	○	○	○	○
		コシアキトンボ	○			
		ナツアカネ	○	○		
		マユタテアカネ		○	○	
		アキアカネ	○	○	○	○
		ノシメトンボ	○			
流水性	カワトンボ科	ハグロトンボ				○
		ミヤマカワトンボ	○	○	○	○
		アサヒナカワトンボ				○
		Mnais 属の一種	○	○	○	
	ムカシトンボ科	ムカシトンボ	○			
	ヤンマ科	ミルンヤンマ	○	○	○	○
	サナエトンボ科	コオニヤンマ	○			
	オニヤンマ科	オニヤンマ	○			
	エゾトンボ科	コヤマトンボ			○	
	トンボ科	ミヤマアカネ		○		

注) 陸上昆虫調査で確認されたトンボ類のうち、底生動物調査 (H6、11、16、19、24) で出現した種はハッチングで示した。

6.3.3 生態系等の変化の把握

生物の生息・生育の基盤となるハビタットと生息、生育する生物を表 6.3.3-1 に整理した。

陸域ではその一部がダム湖により消滅したが、同様なハビタットが周辺に存在している。また、ダム湖の運用によって新たに水位変動域が形成されている。水域でも、河川環境の一部がダム湖により消滅し、流入河川と下流河川の連続性が分断される変化が生じている。また、新たにダム湖の止水環境が形成されている。

上記のとおり、ハビタットの消滅が生じているが全体から見ると一部である。猿谷ダムは運用開始後 58 年が経過したダムであり、ダム湖及びその周辺環境は安定していると考えられ、動植物が各ハビタットを継続して利用している状況が確認されている。下流河川との連続性は分断されているが、旧トウヨシノボリ類やウグイ等の回遊性魚類がダム湖で再生産しているものと考えられる。

新たに形成された環境については、止水環境は止水性魚類やカモ類、サギ類等の生息場として利用されているが、特定外来魚であるブルーギルやカワウが増加する傾向がみられ、今後の動向に注意が必要である。

平成 23 年には台風による大きな出水があり、下流河川では、「瀬」が大きな「淵」になる等、地形の攪乱が大きかったが、底生魚類や浮石を利用する魚類、底生動物に大きな変化はみられなかった。

表 6.3.3-1(1) ハビタットの整理 (陸域)

ハビタット		ハビタットの特徴	生息・生育基盤とハビタットの特徴	ハビタットを代表する生物	生物の主な利用状況
下流河川	礫河原	礫河原	下流河川の両岸に分布する。大礫が堆積した礫河原である。	【植物】ユキヤナギ、オオアレチノギク等 【鳥類】アオサギ、キセキレイ、セグロセキレイ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】ニホンイシガメ等 【陸上昆虫類等】ヒラタアオミズギワゴミムシ、アイヌハンミョウ等	鳥類の採餌場・休息場。小動物の生息場。礫河原を好む昆虫類の生息場。
ダム湖周辺	水位変動帯(草地)	セリークサヨシ群落	水位変動域の湖岸に成立する。	【植物】セリ、クサヨシ、オオオナモミ等 【鳥類】ホオジロ、カシラダカ、カワラヒワ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】ニホンアマガエル等 【陸上昆虫類等】ハラオカメコオロギ、オオハナアブ等	鳥類の採餌場・休息場。草地性昆虫類の生息場。
	斜面高木林	アラカシ群落、ケヤキ群落、コナラ群落、スギ・ヒノキ植林	ダム両岸の大部分を占める。特にスギ・ヒノキ植林が広い面積を占め、急斜面などにアラカシ群落、コナラ群落、ケヤキ群落が分布する。	【植物】アラカシ、ウラジロガシ、ケヤキ、イヌシデ、コナラ、スギ、ヒノキ等 【鳥類】アオゲラ、ヤマガラ、メジロ、オオルリ、カケス等 【両生類・爬虫類・哺乳類】ホンドジカ、ニホンイノシシ、タゴガエル等 【陸上昆虫類等】ムラサキシジミ、ゴホンダイコクコガネ等	森林性鳥類、昆虫類、両生類・爬虫類・哺乳類の生息場、繁殖場。
	斜面低木林	ヌルデ・アカメガシワ群落	水位変動域上部から上の急斜面にヌルデ・アカメガシワ群落が分布する。	【植物】ヌルデ、アカメガシワ、クサギ等 【鳥類】ウグイス、ホオジロ、アオジ等 【陸上昆虫類等】ヒメホシカメムシ、ヨツキボシカミキリ等	草地や低木林を好む鳥類の、採餌場・休息場。ヌルデ、アカメガシワ等を好む昆虫類の生息場、採餌場。
流入河川	露岩地、礫河原	裸地、ユキヤナギ群落	流入河川の両岸は露岩地や礫河原となっており、露岩地にユキヤナギ群落が見られる。	【植物】ユキヤナギ、イヌトウキ、ドロニガナ、サワヒメスゲ等 【鳥類】アオサギ、キセキレイ、セグロセキレイ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】アカハライモリ等 【陸上昆虫類等】アイヌハンミョウ、コモンシジミガムシ等	鳥類の採餌場・休息場。礫河原や露岩地の水たまり等を好む昆虫類の生息場。
	河畔林	カワラハンノキ群落	流入河川のごく一部には河畔林としてカワラハンノキ群落が分布する	【植物】カワラハンノキ、ネコヤナギ等 【鳥類】ウグイス、シジュウカラ、カワラヒワ等 【陸上昆虫類等】チャイロサルハムシ等	鳥類の採餌場・休息場。小動物の生息場。河畔林を好む昆虫類の生息場。

表 6.3.3-1 (2) ハビタットの整理 (水域)

ハビタット		ハビタットの特徴	生息・生育基盤とハビタットの特徴	ハビタットを代表する生物	生物の主な利用状況
下流河川	瀬	流速は早く、河床材料は礫や石からなる。	下流河川の多くを占める。	【魚類】オイカワ、カワヨシノボリ 【底生動物】オオシマトビケラ、ウルマーシマトビケラ、ナカハラシマトビケラ等 【鳥類】カワウ、カワガラス等 【両生類・爬虫類・哺乳類】カジカガエル等	水流のある場所を好む魚類、底生動物の棲息場。鳥類の採餌場。
	淵	非常に緩やかな流れである。	河川蛇行部等にみられる。	【魚類】カワムツ等 【底生動物】スジエビ等 【鳥類】カワウ、オシドリ、カワセミ等	緩流部を好む魚類、底生動物の生息場。鳥類の採餌場・休息場。
ダム湖	湖内・湖面	非常に緩やかな流れ、もしくは、止水の状態であり、年間を通じて解放水面が安定している。	ダム湛水域。	【魚類】ギンブナ、コウライモロコ等 【底生動物】ミミズ類、ユスリカ類、スジエビ等 【鳥類】カワウ、アオサギ、オシドリ、カワセミ等 【両生類・爬虫類・哺乳類】ニホンイシガメ等	緩流部を好む魚類、底生動物、鳥類、小動物等の生息場。
流入河川	瀬	流速は早く、河床材料は礫や石からなる。	流入河川の多くを占める。	【魚類】オイカワ、カワヨシノボリ等 【底生動物】ヒゲナガカワトビケラ類、コヤマトビケラ類等 【鳥類】カワウ、カワガラス等 【両生類・爬虫類・哺乳類】カジカガエル等	水流のある場所を好む魚類、底生動物の棲息場。鳥類の採餌場。
	淵	非常に緩やかな流れである。	河川蛇行部等にみられる。	【魚類】カワムツ等 【底生動物】カワニナ類等 【鳥類】カワウ、カルガモ等	緩流部を好む魚類、底生動物の生息場。鳥類の採餌場・休息場。

6.3.4 重要種の変化の把握

(1) ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定

猿谷ダムの存在・供用に伴う環境条件の変化、猿谷ダムの特性(立地条件、経過年数)及び既往定期報告書等から、重要種について、ダムの運用・管理に伴い、影響を受けるおそれのある生物種の選定を行った。ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定方針を以下に示す。

<選定方針>

○ 選定基準

- ・「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)、「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)等の法律に基づき指定されている動植物
- ・「環境省レッドリスト2017」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種
- ・「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種
- ・「改訂・近畿地方の保護上重要な植物-レッドデータブック近畿2001-」(レッドデータブック近畿研究会, H13)
- ・「近畿地区鳥類レッドデータブック 絶滅危惧種判定システムの開発」(山岸哲監修H14)

○ 猿谷ダムの存在や運用・管理に伴う影響

- ・河川域および陸域連続性の分断の影響を受ける可能性のある動植物種
- ・生息・生育範囲の減少に伴い影響を受ける可能性のある動植物種
- ・ダム湖水位変動に伴い影響を受ける可能性のある動植物種
- ・ダム湖の水温・水質の変化に伴い影響を受ける可能性のある動植物種

○ 猿谷ダムの存在や運用・管理以外の影響により、生息・生育環境条件が変化した種は、対象から除外する。

上記の選定方針を踏まえて一元化した重要種の具体的な抽出条件を表 6.3.4-1 に示す。

当該ダムで確認された重要種に対して、同表に示すように、

- 1) 指定ランクを満足すること
- 2) 「見方 1～3」のいずれかの場所で確認されたこと
- 3) 「見方 4～5」のどちらかの調査年で確認されたこと (但し、「見方 1～3」の場所での確認状況とする)
- 4) 当該種の主な生息場所がダム管理の場所であること

の4つの抽出条件を満足する種を選定した。

この抽出条件をもとに選定した、ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の経年確認状況を表 6.3.4-2～表 6.3.4-9 に示す。

表 6.3.4-1 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の具体的抽出条件

生物区分	指定ランク (重要種の指定ランク)	確認場所			確認履歴		生息環境 (当該種の主な生息場所)
		見方1	見方2	見方3	見方4	見方5	
魚類	情報不足(DD)以上 (ただし国内外来種は除く)	下流河川	ダム湖かつ 流入河川		直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川と湖沼に生息する種 放流による分布種は除く
底生動物	準絶滅危惧(NT) または希少種以上	下流河川	ダム湖 (浅い湖底)		直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川と湖沼に 生息する種
植物	準絶滅危惧(NT) または希少種以上	下流河川	ダム湖岸	周辺山林	直近の調査年	前々回の調査年	河原、河岸、湖岸、 山林(崩壊地)に生息する種
鳥類	情報不足(DD)以上	下流河川	ダム湖上 または湖岸	周辺溪流	直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川、湖上、湖岸、溪流に 生息する種
両生類 爬虫類	情報不足(DD)以上	下流河川	周辺溪流	ダム湖岸	直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川、溪流、湖岸に 生息する種
哺乳類	情報不足(DD)以上	下流河川	周辺山林	ダム湖岸	直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川、里山や山林、湖岸に 生息する種
陸上昆虫 類等	準絶滅危惧(NT) または希少種以上	下流河川	周辺溪流	周辺山林	直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川、溪流、湖岸、山林(崩壊 地)に生息する種

注1) 選定種は、指定ランクを満足すること、「見方1～3」のいずれかの場所で確認されたこと、「見方4～5」のどちらかの調査年で確認されたこと、当該種の主な生息場所がダム管理の場所であること、の4つの抽出条件が必要であることとした。

注2) 重要種の指定ランクは、各种群の確認種数、対象種の重要度を考慮して判断した。

表 6.3.4-2 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(魚類)

No.	種名	指定ランク				確認場所・確認履歴						生態的特徴	抽出条件						
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB	H06	H11	H16	H18	H23	H28		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	選定結果		
1	アブラハヤ				希少種	湖下		下						主に河川の上流域から中流域にかけてすむ。また、池沼にもすむが、岸近くで生活する。産卵場は主として淵や平瀬の砂泥底または砂礫底のところである。成魚は岩石や柳の下などに隠れ場を持ち、そこから淵の中層に出て、群れで摂餌する。落下昆虫、底生昆虫、付着藻類を食べる。	●	●	×	●	×
2	イトモロコ				希少種		湖	湖						川の中・下流域や、灌漑水路の流れのゆるやかな砂底・砂礫底に多く、常に底近くを群泳している。	●	×	●	×	×
3	ギギ				希少種	湖	湖	湖	湖下	湖	湖下			昼間は石の下やヨシ場にひそみ、主に夜間に活動し摂餌する。産卵期は5～8月で、雄が石の下やその隙間にナワバリを造って雌をさそって産卵する。	●	●	●	●	●
4	アカザ			絶滅危惧II類	絶滅危惧種		入	湖	湖下	下	湖下			水の比較きれいな川の中流から上流下部の瀬の石の下や間にすみ、石のすき間をかいぐるようにして泳ぐことが多い。産卵期は5～6月で、石の下に産みつけられた卵塊を雄が保護する。成魚は瀬の石の下に潜み、夜間に出て主に水生昆虫を食う。	●	●	●	●	●
5	サツキマス (アマゴ)			準絶滅危惧		下	入湖	入湖下	入湖下	下入	入湖下			河川の上流に生息。降海型はサツキマス。放流されており、確認された個体も放流魚の可能性はある。	●	●	●	●	●
6	ウキゴリ				希少種		湖		湖		湖下			河川や汽水域から中流域までの流れの緩やかな淵などに多い。石等の下面に産卵する。動物食で、底生動物、エビ、小魚を捕食している。	●	●	●	●	●

重要種指定

- 1.天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
- 2.種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
- 3.環境省RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種
- 4.奈良県RDB：「大切にしたい奈良県の野生動物植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

抽出条件は以下のとおり

- 指定ランク：情報不足、または情報不足種以上
 確認場所：下流河川、またはダム湖かつ流入河川
 確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている
 生息環境：主に河川と湖沼に生息する種(放流による分布種は除く)

表 6.3.4-3 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(底生動物)

種名	指定ランク				確認場所・確認履歴					生態的特徴	抽出条件				選定結果	
	天然記念物	種の保存法	環境省RL	奈良県RDB	H6	H11	H16	H19	H24		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境		
ミヤマサナエ				希少種						湖	河川中流域の砂泥底に生息	●	●	●	●	●
ヒメサナエ				希少種			湖			下	比較的流れの早い瀬の石下や隙間に潜んで生活	●	●	●	●	●
クロツツビケラ				希少種		入	入			入下	山地溪流に普通で、急流中の岩の表面に高密度に生息することも多い	●	●	●	●	●
キボシケンゲンゴロウ			情報不足	希少種						下	低山地から山地の清流に生息	●	●	●	●	●
コオナガミズスマシ			絶滅危惧II類	注目種						湖	湖や河川の緩流部に生息する。基本的に夜行性で、時に水面上を群生して遊泳	●	●	●	●	●

重要種指定

1. 天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
2. 種の保存法：「絶滅のおそれのある野生動物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
3. 環境省RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種
4. 奈良県RDB：「大切にしたい奈良県の野生動物植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：情報不足、または情報不足種以上

確認場所：下流河川、またはダム湖かつ流入河川

確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境：主に河川と湖沼に生息する種(放流による分布種は除く)

表 6.3.4-4 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(植物)

No.	和名	指定ランク					確認場所・確認履歴					生態的特長	抽出条件				選定結果
		天然記念物	種の保存法	環境省RL	近畿RDB	奈良県RDB	H4-5	H9	H14	H21	H26		指定ランク	確認場所	確認履歴	生育環境	
1	カラクサシダ				準絶滅危惧種	絶滅危惧種			周	周入	周入	山地-樹幹, 岩上	●	×	●	×	×
2	タキミシダ			絶滅危惧種IB類	絶滅危惧種A	絶滅寸前種						岩上	●	×	×	×	×
3	オクたまシダ			絶滅危惧種II類	絶滅危惧種C	絶滅危惧種				周		岩上	●	×	×	×	×
4	コタニワタリ					希少種	周			周	周	山地-陰湿地	●	×	●	×	×
5	ホソバナライシダ					希少種					周入	山地-林内陰地	●	×	●	×	×
6	ヒロハヤブソテツ					絶滅危惧種			周	周	周	山地	●	×	●	×	×
7	イワイタチシダ				準絶滅危惧種	絶滅危惧種					周	山地-岩壁	●	×	●	×	×
8	イワデンダ					希少種			周		周入	山地-岩上	●	×	●	×	×
9	オシヤグジデンダ					希少種			周	周	周	山地-樹上	●	×	●	×	×
10	アオネカズラ				絶滅危惧種C	希少種				周	周	山地-樹幹, 岩上	●	×	●	×	×
11	アサダ				準絶滅危惧種				周		周	山地-溪谷	●	×	●	×	×
12	コバノチョウセンエノキ				絶滅危惧種C						周	石灰岩地	●	×	●	×	×
13	ミヤマイラクサ					希少種				周	周	山地-林内陰地	●	×	●	×	×
14	ミヤコミス				準絶滅危惧種	注目種					周	山地-林内陰地	●	×	●	×	×
15	シロバナハンショウヅル				準絶滅危惧種	希少種					周下	石灰岩地	●	●	●	×	×
16	ヤマジャコウ			準絶滅危惧種	絶滅危惧種C	希少種	周	周		周		山地	●	×	●	×	×
17	ハニバナヤマジャコウ			絶滅危惧種II類	絶滅危惧種A	絶滅寸前種					周	山地	●	×	●	×	×
18	Paeonia属			準絶滅危惧種	絶滅危惧種C	希少種					周	山地	●	×	●	×	×
19	サワオトギリ					注目種					入下	山地-湿地	×	●	×	×	×
20	ワサビ					希少種			周		周入	山地-溪側	●	●	●	×	×
21	ユリワサビ					希少種					周	山地-溪側	●	×	●	×	×
22	ギンバイソウ					絶滅危惧種	周				周	山地-林内陰地	●	×	●	×	×
23	オオチャルメルソウ					希少種				周入下		低地~高山-湿性, 岩上	●	●	●	×	×
24	ダイヤモンドソウ					希少種	周	周		周入下		低地~高山-湿性, 岩上	●	●	●	×	×
25	ウチワダイヤモンドソウ					希少種					周	山地-流水辺	●	×	●	×	×
26	ビワ					情報不足種	周				入	低地	×	×	●	×	×
27	ユキヤナギ				準絶滅危惧種					周入下	入下	河岸の岩場	●	●	●	●	×
28	ミツデカエデ					希少種				周	周	山地	●	×	●	×	×
29	サワダツ					希少種					周	山地~亜高山	●	×	●	×	×
30	コショウノキ					希少種					周下	低地	●	●	●	×	×
31	イストウキ			絶滅危惧種II類		希少種	周				周入下	山地	●	●	●	×	×
32	イチヤクソウ					希少種	周	周	周	周	周	低地~山地-疎林内	●	×	●	×	×
33	フデリンドウ					絶滅危惧種					周	山地-草原	●	×	●	×	×
34	シロネ					情報不足種			周		周	低地-湿地	×	×	●	×	×
35	ヤマツツナミソウ				絶滅危惧種A	絶滅寸前種					周	山地	●	×	●	×	×
36	ヤマホロシ					希少種					周	山地	●	×	●	×	×
37	アインショウソウ					希少種	周	周		周	周	山地	●	×	●	×	×
38	イワヨモギ			絶滅危惧種II類						周	周	海岸~山地の岩場、北海道原産の国内移入種	●	×	●	×	×
39	アワコガネギク			準絶滅危惧種		希少種			周		周入	低地-草原	●	×	●	×	×
40	ドロニガナ			絶滅危惧種II類	絶滅危惧種C	希少種					入	河岸の岩場	●	×	●	●	×
41	ヤブレガサ					希少種	周	周	周	周	周	山地-林内	●	×	●	×	×
42	ヤマユリ				絶滅危惧種A	希少種					周	低地~山地-草原	●	×	×	×	×
43	ヒオウギ					希少種					周	山地-草原	●	×	●	×	×
44	ユキモチソウ			絶滅危惧種II類	絶滅危惧種C	絶滅寸前種					下	山地-林内	●	●	●	×	×
45	オオナキリスゲ				準絶滅危惧種	希少種					周	日当たり良い岩場や崖地、急斜面の林縁	●	×	●	×	×
46	エビネ				準絶滅危惧種	絶滅危惧種					周	低地-雑木林内	●	×	●	×	×
47	ギンラン					希少種			周			低地~山地	●	×	●	×	×
48	シュンラン					絶滅危惧種	周	周	周	周	入	低地~山地	●	×	●	×	×
49	アケボノシュスラン					絶滅危惧種					周	山地	●	×	●	×	×
50	ミヤマウスラ					希少種	周	周	周	周	周入	山地-林内	●	×	●	×	×
51	カヤラン					希少種			周			モミ林内(樹上着生)	●	●	●	×	×
52	クモラン					希少種					下	樹幹着生, 山地, モミ-カシ林域	●	●	●	×	×

重要種指定

1. 天然記念物: 「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
 2. 種の保存法: 「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
 3. 環境省RL: 「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種
 4. 近畿RDB: 「改訂・近畿地方の保護上重要な植物-レッドデータブック近畿2001-」(平成13年)の掲載種
 5. 奈良県RDB: 「大切にしたい奈良県の野生動物植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種
- 抽出条件は以下のとおり
- 指定ランク: 準絶滅危惧 (NT)または希少種以上
 確認場所: 下流河川、ダム湖岸、周辺山林のいずれか
 確認履歴: 直近の調査年で確認されている、または前回を含む二調査年以上で確認されている
 生育環境: 河原、河岸、湖岸、山林(崩壊地)に生育する種

表 6.3.4-5(1) ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(鳥類：その1)

No.	種名	指定ランク					確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	近畿版 RDB	奈良県 RDB	H4-5	H8	H13	H20		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	ゴイサギ					希少種 (繁殖個体群)		不明	入		沼沢地や水田の水辺・ヨシ原で採食する。昆虫、オタマジャクシやカエル、ドジョウやフナ、アメリカザリガニ等を食す。コサギ・アマサギ・ダイサギ等と混成して集団繁殖することが多く、マツ林、雑木林、竹林等の樹上に営巣する。	×	●	●	●	×
2	オシドリ			情報不足	ランク3 (繁殖個体群)	郷土種 (大部分は越冬個体群、一部は繁殖個体群)	周	周	湖下	湖	低地から亜高山帯にかけて広く見られる。繁殖期には、大木の多い広葉樹林内の河川・湖沼に、冬は山間の河川・ダム湖・湖沼などで見られる。主に植物食で、特に、シイ・カシ・ナラ類のどんぐりを好む。	●	●	●	●	●
3	ミサゴ			準絶滅危惧	ランク2 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)			不明	不明	海岸・大河川・湖等で魚類を採食する。岩棚や樹林地の大木の樹頂等に巣を造る。	●	×	●	●	×
4	ハイタカ			準絶滅危惧	要注目種 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周		不明	不明	低山帯の林に生息し、秋冬期には平地の農耕地や市街地に生息する。飛翔し、鳥類を捕らえることが多い。	●	×	●	×	×
5	サンバ			絶滅危惧II類	ランク2 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	周	周			低山から丘陵の森林に生息する。周辺の水田など開けた環境で狩りをし、へび、ネズミ、モグラ、小鳥、カエル、バッタなどを食べる。	●	×	●	×	×
6	クマタカ		国内希少野生動物種	絶滅危惧I類	ランク2 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)			周	周	低山帯から亜高山帯の針葉樹林、広葉樹林にすむ。とくに高木の多い原生林を好む。急峻な山腹のある、深い渓谷でよく見られる。哺乳類、鳥類、爬虫類などを捕らえる。	●	×	●	×	×
7	ヤマドリ					希少種 (繁殖個体群)	周	周			丘陵から標高1500m以下の山地のよく茂った林でみられ、沢沿いの暗い林に多い。林の中の木の根元や石の陰、草むらなどの地上に巣を作る。植物の芽、葉、種子や、昆虫類などを食べる。	×	×	●	×	×
8	アオバト					希少種 (繁殖個体群)	周	周入	周		山地帯の常緑広葉樹林、落葉樹林にすむ。樹木や草の実・果実・種子などを食べる。樹林に営巣する。	×	●	●	×	×
9	ジュウイチ				ランク2 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	周				主にオオルリ、コルリ、ルリビタキ、コマドリの巣に托卵する。昆虫を主食とし、樹上で鱗翅類の幼虫を好んで食べる。	●	×	×	×	×
10	ツツドリ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)		不明	不明		主にセンダイムシクイ、メボソムシクイなどのムシクイ類に托卵するため、低山帯の落葉広葉樹林や、亜高山帯の針葉樹林に生息する。	●	×	●	×	×
11	ホトトギス				ランク3 (繁殖個体群)		周	周	不明		托卵習性を持ち、主な仮親はウグイスである。低地から山地のササ藪のある林に生息する。昆虫を主食とし、樹上で鱗翅類の幼虫を好んで食べる。	●	×	●	×	×
12	コノハズク				ランク2 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)			周		標高500m以上の山地の発達した広葉樹林や針葉混交林に生息する。飛び立って、羽音も立てずにヒラヒラと飛び回り、飛んでいる昆虫、直し類、双し類などの昆虫を足でつかみとる。	●	×	×	×	×

重要種指定

1. 天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
2. 種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
3. 環境省 RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種
4. 近畿版 RDB：「近畿地区鳥類レッドデータブック」(平成15年)の掲載種
5. 奈良県 RDB：「大切にしたい奈良県の野生動物植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

抽出条件は以下のとおり

- 指定ランク：指定ランク：環境省 RDB の準絶滅危惧以上、近畿版 RDB のランク3以上、奈良県 RDB の絶滅危惧種以上
 確認場所：下流河川、ダム湖、流入河川のいずれか
 確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている
 生息環境：河川、湖上、湖岸、溪流に生息する種

表 6.3.4-5(2) ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(鳥類：その2)

No.	種名	指定ランク					確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果	
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	近畿版 RDB	奈良県 RDB	H4-5	H8	H13	H20		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境		
13	フクロウ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)		周				低地、低山帯から亜高山帯にかけて、いろいろなタイプの樹林にすみ、特に大きい樹木のある落葉広葉樹林や針広混交林を好む。主にノネズミを主食とする。	●	×	×	×	×
14	ヨタカ			準絶滅危惧	ランク2 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)		周	周			草原や灌木が散在する落葉広葉樹林やマツなどの針葉樹林で、地面が乾いた明るい林を好む。空中採食で、飛んでいるガなどの昆虫を捕食する。林縁の地上に、胴体が入る程度の浅いくぼみを作り、そこに直接産卵する。	●	×	●	×	×
15	ヒメアマツバメ					希少種 (繁殖個体群)	周					主に平野部の市街地やその周辺の丘陵部に生息する。上空を飛び回りながら、上昇気流に吹きあげられたカ、羽アリなどの飛翔性昆虫を食べる。	×	×	×	×	×
16	ヤマセミ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周	周	不明			山地の溪流や湖沼に生息する。河川では上流部の渓谷に棲み、中流以下はまれである。土質の崖に横穴を掘って営巣する。主に魚類を捕食する。	●	×	●	●	×
17	アカショウビン				ランク2 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)				周		低地や低山帯の常緑広葉樹林、落葉広葉樹林等にすみ、樹林内の小さい溪流沿い、あるいは小さい湖沼の縁で生活する。スズメ等を交えた山間の集落周辺でも繁殖する。小魚、沢ガニ、蛙、オタマジャクシ等を捕る。	●	×	●	×	×
18	カワセミ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周	周入	湖下入	周湖入		全国の標高900m位までの河川、湖沼、湿地、小川、用水等の水辺に生息する。餌は主に川魚で、3~7cmくらいのウグイ、オイカワを食べるが、ザリガニ、エビ、カエルなども食べる。水辺の土の崖に、くちばしを使って自力で50~100cmくらいの深さの巣穴を掘る。	●	●	●	●	●
19	アオグラ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周	周入	周下	周入下		常緑広葉樹林、モミ林、スギ林、ヒノキ林、マツ林、落葉広葉樹林、雑木林など様々な樹林に生息する。昆虫、甲虫の幼虫・成虫、クモ、ムカデなどを食べる。巣は主に下枝のない生木の樹幹に樹洞を掘ってつくる。	●	●	●	×	×
20	アカグラ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周	周	不明	周入下		低地、低山帯、亜高山帯の様々な樹林に生息し、落葉広葉樹林、アカマツ林など比較的に明るい林を好む。枯死材の中にある甲虫の幼虫、アリ類、果実などを食べる。枯れ枝や枯れた大枝に樹洞を掘って巣を作る。	●	●	●	×	×
21	オオアカグラ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)				周		大きい樹木の多い常緑広葉樹林、落葉広葉樹林、針広混交林で見られ、とくに巨大な枯死木や倒木のある林を好む。アリ類、甲虫の幼虫などを食べる。巣は枯死木に雌雄共同で掘る樹洞である。	●	×	×	×	×
22	サンショウクイ			絶滅危惧II類	ランク3 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	周					主に山地、丘陵、平地の高い木のある広葉樹林に多い。虫やクモを捕食する。高木の上部の枝の上に浅い碗型の巣を作る。	●	×	×	×	×
23	カワガラス				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周	周入	下入	周湖下入		低山帯から亜高山帯までの河川にすみ、川の上流部で、岩や大きい礫の間を清流がぬって流れるところを好む。水生昆虫、特にトビケラ類、カワガラス類、カゲロウ類の幼虫を捕らえる。巣は水辺近くの岩の割れ目やくぼみ、滝の裏側の岩のくぼみにつくり、最近では橋桁の下や水門の隙間などの人工物にもつくる。	●	●	●	●	●
24	ミノサザイ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周	周入				低山帯から亜高山帯のよく茂った薄暗い樹林に生息する。暗い樹林の林床で採食し、樹木の根元や岩に生えたコケの上をはねていきながら虫を探す。	●	●	●	×	×

重要種指定

1. 天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
2. 種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
3. 環境省 RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種
4. 近畿版 RDB：「近畿地区鳥類レッドデータブック」(平成15年)の掲載種
5. 奈良県 RDB：「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：指定ランク：環境省 RDB の準絶滅危惧以上、近畿版 RDB のランク 3 以上、奈良県 RDB の絶滅危惧種以上
 確認場所：下流河川、ダム湖、流入河川のいずれか
 確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前回を含む二調査年以上で確認されている
 生息環境：河川、湖上、湖岸、溪流に生息する種

表 6.3.4-5(3) ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(鳥類：その3)

No.	種名	指定ランク				確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果			
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	近畿版 RDB	奈良県 RDB	H4-5	H8	H13		H20	指定ランク	確認場所	確認履歴		生息環境		
25	カヤクグリ				ランク3 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)			周					●	×	×	×	×
26	ルリビタキ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周	周	周		下			●	●	●	×	×
27	トラツグミ				ランク2 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)		周入	不明					●	●	●	×	×
28	ヤブサメ					希少種 (繁殖個体群)	周	周入	周下	周湖入				×	●	●	×	×
29	センダイムシクイ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周			入				●	●	●	×	×
30	キビタキ				ランク3 (繁殖個体群)	希少種 (繁殖個体群)	周		不明		下			●	●	●	×	×
31	オオルリ				ランク3 (繁殖個体群)		周	周入	周下	周下入				●	●	●	×	×
32	エゾビタキ				ランク3 (通過個体群)						周			●	×	●	×	×
33	コガラ					希少種 (繁殖個体群)	周	周	周入		下			×	●	●	×	×
34	キバンリ				ランク3 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)			周					●	×	×	×	×
35	アオジ				ランク3 (繁殖個体群)	絶滅危惧種 (繁殖個体群)	周	周	周	周入				●	●	●	×	×
36	イカル					郷土種 (繁殖個体群)	周	周	周	周下入				×	●	●	×	×

重要種指定

1. 天然記念物：「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)による指定種
2. 種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)に基づく指定種
3. 環境省 RL：「環境省レッドリスト 2017 の公表について」(環境省報道発表資料、平成 29 年 3 月 31 日)の掲載種
4. 近畿版 RDB：「近畿地区鳥類レッドデータブック」(平成 15 年)の掲載種
5. 奈良県 RDB：「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック 2016 改訂版」(平成 27 年)の掲載種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：指定ランク：環境省 RDB の準絶滅危惧以上、近畿版 RDB のランク 3 以上、奈良県 RDB の絶滅危惧種以上
 確認場所：下流河川、ダム湖、流入河川のいずれか
 確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている
 生息環境：河川、湖上、湖岸、溪流に生息する種

表 6.3.4-6 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(両生類)

No.	種名	指定ランク				確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB	H5-6	H10	H15	H25		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	選定結果
1	コガタブチサンショウウオ			準絶滅危惧	絶滅危惧種		周		周	通常、標高300m以上の丘陵地から1000mの高地まで、河川源流域やその枝沢周辺の森林内の林床に生息する。溪流源流部の、地下の伏流水中で、地下の岩石に産みつける。	●	●	●	×	×
2	アカハライモリ			準絶滅危惧	希少種	周	周	周入	周入	水田や池、小川などに生息する。主にミミズ・昆虫・カエルの幼生などを食べる。	●	●	●	×	×
3	ニホンヒキガエル				絶滅危惧種		周	周入	湖入	海岸近くの低地から高山まで、幅広い環境に生息する。変態直後の幼体は、落ち葉の間でトビムシやササラダニ等人間の目にとまらないような微小動物を食べる。成長につれて大きな餌を食べようになる。成体は、オサムシなどの地表性昆虫、落下したセミ、ミミズ、カタツムリ、ヤスデ、サワガニなどをよく食べ、時には小さなヘビを食べることさえある。しかし、基本的にはアリなどの小型の餌を多量に食う傾向が強いようである。	●	●	●	×	×
4	ナガレヒキガエル				絶滅危惧種		周		周	標高50mから1700m近くの山地帯に生息する。繁殖は山地溪流でなされる。幼生は孵化後すぐに近くの岩石に付着し、成長すると流れの中で岩石の表面にへばりつき、藻類などを削りとって食べる。成体は、陸貝、ミミズ、ヤスデ、地表性の甲虫、直翅類、サワガニなどをよく食べる。	●	●	●	×	×
5	ヤマアカガエル				希少種	周	周		湖	標高100m以下の平地から2000m近い山地まで生息する。繁殖は、池や水田、また道ばたの浅い水たまりなどでも産卵する。幼生は、その年の初夏には変態を終え、上陸するが、標高の高い山地などでは晩秋まで幼生がみられる。非繁殖期には、主に森林周辺で昆虫・ミミズ・ナメクジなどを食べて生活している。	●	●	●	×	×
6	トノサマガエル			準絶滅危惧		周			周	水田と密接に結びついて分布しているが、非繁殖期には水辺からかなり離れた場所でも生活する。繁殖場所は水田が普通で、その他河川敷の水たまりなどの浅い止水に産卵が見られる。大きな餌も食べ、クモ類やほとんどあらゆる昆虫類の他に、同種の幼蛙・他種の蛙なども食べる。	●	●	●	×	×
7	ツチガエル				希少種	周	周	下	下入	都市部の人工池から水田、河川、山間の溪流、湿原までの水辺の近くに生息する。産卵場所は、池、水田、溝、沼などの水たまり、小川の流れの緩い場所などで、繁殖期末期に産卵され孵化した幼生は、そのまま越冬する。アリ・バッタなど小さな昆虫、クモなどを食べる。	●	●	●	×	×
8	シュレーゲルアオガエル				希少種	周	周		周入	丘陵地や平野の水辺に生息し、特に水田周辺に多い。水際の斜面の地中に巣穴を掘り、直径40～80mmの白い泡状の卵塊を産む。幼生は水中で成長する。大型草本や樹の上で生活し、小昆虫を捕食する。	●	●	●	×	×
9	カジカガエル				希少種	周	周	周下入	周湖下入	山地の開けた溪流沿いの森林に生息する。樹上や崖などで暮らし、小昆虫類を捕食する。卵は瀬の転石の下に産み付けられる。幼生は、瀬の石に生えた藻を食べる。7～8月に変態する。	●	●	●	●	●

重要種指定

1. 天然記念物：「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)による指定種
2. 種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)に基づく指定種
3. 環境省 RL：「環境省レッドリスト 2017 の公表について」(環境省報道発表資料、平成 29 年 3 月 31 日)の掲載種
4. 奈良県 RDB：「大切にしたい奈良県の野生動物植物 奈良県レッドデータブック 2016 改訂版」(平成 27 年)の掲載種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：情報不足、または情報不足種以上

確認場所：下流河川、周辺溪流またはダム湖岸

確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境：主に河川、溪流、湖沼に生息する種

表 6.3.4-7 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(爬虫類)

No.	種名	指定ランク				確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB	H5-6	H10	H15	H25		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	選定結果
1	ニホンイシガメ			絶滅 危惧	絶滅 危惧				湖下	山麓の池沼や水田、河川の上流から中流に生息する。産卵は、川であれば土手、池であれば付近の畑や畦などで行われる。雑食性で魚やザリガニなどの甲殻類、水生昆虫、水草などを食べる。	●	●	●	●	●
2	クサガメ				情報 不足				周 湖	生息域は主に平地の河川や池沼で、それに続く水田や水路などにも見られる。雑食性で魚、ザリガニなどの甲殻類や貝類、水生昆虫、水草なども食べる。	●	●	●	●	●
3	ニホンヤモリ				注目 種				周	民家や寺院などの建物でよく見かける。昼間は姿を隠しているが、夜間、灯火の周辺に出現し、集光性の昆虫やクモなどを食べる。壁の隙間、畳の下、岩の割れ目などで越冬する。	●	●	●	×	×
4	タカチホヘビ				絶滅 危惧				周	平地から山地まで見られる。地中性で、主に夜間活動するらしい。倒木の下や石の下で見つかることが多く、夜間は地表を這っているのが目撃される。主にミミズを食べている。	●	●	×	×	×
5	アオダイショウ				希少 種				周 湖	山地の森林から平野部の人家まで、さまざまな環境に生息する。地上よりも樹上で見つかることが多い。成蛇は主にネズミを食べる。鳥や鳥の卵も好むようである。幼蛇は食性が広く、カエルやトカゲなども食べ、水田などで見かけることも多い。	●	●	●	×	×
6	ジムグリ				希少 種				周 周 周	山地であれば耕作地や開けた場所にも見られるが、主に森林に生息する。もっぱら小型の哺乳類を捕食する。	●	●	●	×	×
7	シロマダラ				絶滅 危惧				周 周 周	山地から平地まで様々な環境に生息する。夜行性で、狭い隙間や石の下などに隠れている。トカゲや小型のヘビなどの爬虫類を主に捕食する。	●	●	●	×	×
8	ヒバカリ				希少 種				周 周 周	森林から草地、水田や畑まで幅広い環境に生息し、カエル・ミミズを食べるほか、水にもよく入り小魚を食べる。	●	●	●	×	×
9	ヤマカガシ				希少 種				周 周 周 周入	平地から山地まで生息し、特に水辺や水田地帯、湿地周辺などに多い。主にカエルを捕食する。	●	●	●	×	×
10	ニホンマムシ				希少 種				周 周 周 周	森林やその周辺の田畑などに多く見られる。水場周辺に多く出現し、山間部の水田や小さな川周辺で見かけることも多い。カエル・ネズミを中心に様々な小型の脊椎動物を食べる。	●	●	●	×	×

重要種指定

1. 天然記念物：「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)による指定種
2. 種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)に基づく指定種
3. 環境省 RL：「環境省レッドリスト 2017 の公表について」(環境省報道発表資料、平成 29 年 3 月 31 日)の掲載種
4. 奈良県 RDB：「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック 2016 改訂版」(平成 27 年)の掲載種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：情報不足、または情報不足種以上

確認場所：下流河川、周辺溪流またはダム湖岸

確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境：主に河川、溪流、湖沼に生息する種

表 6.3.4-8 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(哺乳類)

No.	種名	指定ランク				確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB	H4-5	H10	H15	H25		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	選定結果
1	カワネズミ				絶滅危惧種	周				山間の岩や倒木の多い溪流付近に生息する。一般に、水がきれい隠れ家となるような岸辺があり、植物が豊富な河川を好むようである。小魚、水生昆虫、ヒル、ミミズ、サワガニ、カワナなどを捕食する。	●	●	×	●	×
2	コキクガシラコウモリ				希少種				周	屋間は洞穴で、100頭を越える大きな集団で休息している。日没後に出洞して採餌を行い、日出前に帰洞する。河川では水面、小丘陵地帯では地表面スレスレの場所での採餌が観察されている。主に小型の飛翔昆虫を捕食する。	●	●	●	×	×
3	モモジロコウモリ				希少種				入	北海道から九州までの山地に幅広く生息する。屋間の隠れ家は洞穴である。放棄されたトンネルなどの人工物も隠れ家としてよく利用する。山間の川や湖で水面すれすれを飛んで採餌する姿がよく観察される。	●	×	×	×	×
4	コウモリ目														
	ヤマコウモリ			絶滅危惧II類	絶滅寸前種					屋間の隠れ家は樹洞で、日没頃に餌を求めてそこから飛び出す。一晩中、飛翔する昆虫類を捕食し、日の出前に隠れ家に帰る。	●	●	●	×	×
	クビワコウモリ			絶滅危惧II類					周湖入	屋間の隠れ家は樹洞であるが、家屋の壁板の下や天井裏で繁殖している例も知られている。日没後まだ明るいうちから飛び出して採餌し、1~2時間するとねぐらから数百m程離れた建物の軒下をナイトルースト(餌場近くの休憩所)として利用するのが観察されている。ナイトルーストの下から、小型のガ類の羽が見つかった。	●	●	●	×	×
	ヒナコウモリ				絶滅危惧種					大木の多い地域では1年中集団で樹洞を屋間の隠れ家にしており、家屋や海蝕洞なども繁殖の場所として利用する。冬眠場所についてはほとんど知られていない。甲虫類・ガ類などを捕食する。	●	●	●	×	×
	オヒキコウモリ				絶滅危惧II類					無人島や海岸における断崖急斜面の乾燥した岩盤の割れ目内や鉄筋コンクリート校舎の継ぎ目の隙間に数頭~数百頭の集団を形成する。糞からは昆虫の胴体のかけらやガの鱗粉が見られたことがある。	●	●	●	×	×
5	カヤネズミ				希少種				入	低地の草地、水田、畑、休耕地、沼沢地などのイネ科、カヤツリグサ科植物が密生し水気のあるところに多い。ススキ、チガヤ、エノコログサ、スゲ類などを用いて鳥が作るような球形の巣を作る。冬季には地表の堆積物や地下に坑道を掘る。	●	×	●	●	×

注：コウモリ目は、20khzの鳴き声により確認した記録であり、ヤマコウモリ・クビワコウモリ・ヒナコウモリ・オヒキコウモリの可能性があり、いずれも重要種に該当する。

重要種指定

1. 天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
2. 種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
3. 環境省 RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種
4. 奈良県 RDB：「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：情報不足、または情報不足種以上

確認場所：下流河川、周辺山林、ダム湖岸

確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境：主に河川、里山や山林、湖沼に生息する種

表 6.3.4-9(1) ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(陸上昆虫類等:その1)

No.	種名	指定ランク				確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB	H4-7	H12	H17	H26		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	コガネグモ				郷土種		周	周		郊外の民家周辺、樹林地の周辺、水田、河原、草原などの日当たりのよい樹間・草間に、X字状またはその省略形のかくれ帯をもつ50 cm～1 mの垂直円網を張って生活している。網は明け方早くに張り替える習性があり、曇った日には日中に張ることがある。雌は網上に扁平で木の葉状の卵のうをつくる。	×	●	●	×	×
2	ムカシトンボ				希少種		周			山間部の森林に囲まれた溪流に生息する。幼虫は流れの速い瀬の石と石の隙間に潜んで暮らしている。幼虫期間が極めて長く、5～8年を要する。羽化の1ヶ月ほど前より水から上がり、水際の浮き石や落ち葉の下などに潜んで羽化準備をすることが知られている。羽化は朝方川辺の草木や岩などで行われることが多いが、川から相当離れた場所での羽化もしばしば見られる。成虫出現期は3月下旬～6月上旬、5月頃に多い。産卵は雌が単独でフキなどやわらかい太い茎をもつ植物やコケ類に産み付けられることが多いが、シダ類への産卵も観察されている。	●	●	×	●	×
3	ミヤマアカネ				希少種		周			丘陵地や低山地の水田や里山の緩やかな流れのある場所に生息する。成虫は6月下旬頃～12月初旬頃まで見られる。未熟な個体は羽化水域に比較的近い草むらで見かけることが多いが、ときにはかなり遠隔の林縁や高い山の頂上付近で見られることもある。幼虫は淀みに沈積した植物片の陰や柔らかい泥の上でうずくまって生活している。	●	●	×	●	×
4	ヒナカマキリ				希少種		周			主に照葉樹林の林床に生息している。成虫は9～12月にかけてみられる。卵越冬で年1化。卵囊は地表に近い樹幹や石、倒木などに産付される。	●	●	×	×	×
5	カヤキリ				希少種		周			背丈の高いイネ科草地に生息する。かなり大きな連続音で「ジャー…」とけたたましく鳴く。移動性は少なく、高茎草原が消滅するといなくなる。ススキなどの高茎イネ科草本の葉鞘部に産卵する。成虫期は夏季で、鳴き声は盛夏のころに最盛期となる。	●	●	×	×	×
6	クチナガオオロギ				希少種		周			鳴き声は「フィー…」とやや柔らかい。丘陵部の疎林などでよく見つか。秋に成虫が出現する。	●	●	×	×	×
7	カワラスズ				情報不足種		周	下		礫の積み重なったところにすみ、河川の中流の河原や、鉄道の線路敷石の間に生息する。チリチリチリ…」と鳴く。秋に成虫が出現する。	×	●	●	●	×
8	カワラバッタ				希少種		周			中流域に氾濫原を残す河川に生息する。幼虫、成虫とも動物食の傾向がある。	●	●	×	●	×
9	キイフキバッタ				情報不足種		周			陰湿な林内や林縁に生息する。成虫は8月下旬～9月上旬に出現する。	×	●	×	×	×
10	ブライヤシリアゲ				注目種		周			ブナ帯の沢沿いや林床に生息する。成虫は南方では5～6月、北方では7～8月に出現する。	×	●	×	×	×
11	アミメトビケラ				希少種		周			幼虫は池沼などの止水に生息し、細く切った葉片や植物の茎などを螺旋状に配列した円筒形の巣をもつ。	●	●	×	●	×
12	クロツツトビケラ				希少種		周	周		山地溪流の急流中の岩の表面に生息している。1年1化性で、成虫は早春から晩春に出現する。卵期間については、わかっていないが、8月頃に幼虫が見られることがある。幼虫は、主に山地溪流に分布し、流れの速い瀬の比較的大きな石を好む傾向がある。幼虫は急流の大きな石の下面で、集団蛹化することが多い。主に藻類を食べる。羽化行動は、他のトビケラ類と異なり、水中で羽化して、羽化した成虫が水面まで泳いでいくことがわかっている。	●	●	●	●	●

表 6.3.4-9(2) ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(陸上昆虫類等：その2)

No.	種名	指定ランク				確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB	H4-7	H12	H17	H26		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
13	ウラナミアカシジミ				絶滅危惧種			周		幼虫の食樹は主にクスギとアベマキで、平地～低山地のクスギを主体とした雑木林が主な生息地である。成虫は6～7月に出現する。	●	●	×	×	×
14	クロシジミ				絶滅危惧1B類	希少種	周			成虫は年1回、6月下旬～9月に発生する。幼虫は若齢期にアブラムシやキジラミの分泌液を食し、その後、クロオオアリによってアリの巣に運ばれた後、アリから餌を給餌される。生息地はクスギ、コナラ、カンワなどの疎林、スキを主とした草地、マツ、カラマツなどの幼木がある草地など。	●	●	×	×	×
15	メスグロヒョウモン					希少種	周			発生初期は発生地である平地～山地の広葉樹林の周辺、林間の空地、疎らな樹林の草原を生息地とする。成虫は年1回の発生で、暖地では6月上旬から、福島市あたりでは6月下旬、さらに高地や寒冷地では7月に入ってから羽化する。♀は晩秋まで見られ、産卵行動をとる。幼虫はタチツボスミレを主としたスミレ科の植物を食草とする。	●	●	×	×	×
16	ウラギンヒョウモン					希少種		周		明るい草率的環境を好み、陽光のふりそそぐ草原の花のある所に多い。疎林の混じる草原ではより樹木の外側に見られる。年1回の発生で、関東地方あたりでは6月中旬ごろから出現し、秋季に産卵する。	●	●	×	×	×
17	クモガタヒョウモン					希少種		周	周	山地の林縁部に生育する。成虫は6月～7月頃現れ、ノアザミなどで吸蜜する。スミレ類を食草として、若齢幼虫で冬を越す。	●	●	●	×	×
18	ジャコウアゲハ本土亜種					注目種	周	周		食草のウマノスズクサ科ウマノスズクサが繁茂する田んぼの畔、池や川の土手に生息する。林縁部、伐採跡地、河川の堤防等の明るい環境を好み、低くゆるやかに飛ぶ。本州から九州では年2～3回発生し、4～9月に成虫が出現する。	×	●	×	×	×
19	オナガミズアオ				準絶滅危惧		周			年1～2化、成虫は5～8月に出現する。幼虫はハンノキ、ヤシバシなどのカバノキ科を食す。	●	●	×	●	×
20	ヤネホソバ				準絶滅危惧		周	周下		地衣類、苔類を寄主とし、藁葺き屋根、屋根瓦、板塀などに発生することがある。年3～4化で、成虫は4～9月に出現する。	●	●	●	×	×
21	シロシタバ					希少種		周	周	里山林に生息する。年1化で、7月中旬から出現し、10月下旬まで見られる。幼虫の食樹はウワミズサクラ等であり、成虫はクスギ等の樹液を吸う。	●	●	●	×	×
22	カギモンハナオイヤツバ				準絶滅危惧		周			年1～2化、成虫は5～7月に出現する。食草は未知。雑木林の林縁や河川敷などで発生をしている。	●	●	×	●	×
23	ヒョウゴマルガタゴミムシ				情報不足種		周			日本における記録は投下採集によるものが多く、生態的な知見情報に乏しい。おそらくは草地性種と思われる。	×	●	×	×	×
24	キノコゴミムシ					注目種		周	周	樹林環境に生息し、樹幹のキノコや樹液に集まる。主として夜行性で、オオキノコムシの幼虫などの小昆虫を捕食していると思われる。	×	●	●	×	×
25	オオトックリゴミムシ				準絶滅危惧			周		低地から丘陵地にかけて、溜池や砂防ダムの水際に生息する。夜行性で、昼間は池畔に堆積した濡れた落葉下に潜んでいる。驚くと潜水する。池畔の土中で成虫越冬する。	●	●	●	●	●
26	アイヌハンミョウ				準絶滅危惧				入 入	河川(中流)の砂地に生息しており、成虫は主に3～6月に活動する。成虫が見られる付近の砂地に幼虫も穴を掘って生息している。	●	×	●	●	×
27	シマゲンゴロウ				準絶滅危惧	希少種	周			平地から丘陵の水草の豊富な浅い池沼、湿地、水田などに生息する。5～8月に水草の茎や葉の表面に産卵し、幼虫は2週間程度で岸辺で蛹化する。成虫は灯火に飛来し、上陸して越冬するようである。	●	●	×	●	×
28	マルチビゲンゴロウ				準絶滅危惧	注目種			入	水生植物の豊富な池沼、湿地、ため池、水田、休耕田、放棄水田の浅い部分に生息する。	●	×	×	●	×

表 6.3.4-9(3) ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定(陸上昆虫類等：その3)

No.	種名	指定ランク				確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		天然記念物	種の保存法	環境省RL	奈良県RDB	H4-7	H12	H17	H26		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
29	ヒメナガヒラタムシ				注目種				周下	自然豊かな山地に生息し、奈良県では台高山脈など紀伊半島の自然度の高い山地の、主に標高600～700m以上でみられる。夜間に枯れ木上に現れるほか、灯りにも飛来する。	×	●	●	×	×
30	シジミガムシ			絶滅危惧IB類	情報不足種		周			比較的水深の深い(50cm～1m程度)、水生植物の豊富な池沼に生息する。	●	●	×	×	×
31	オオセンチコガネ				郷土種	周	周	周入下	周入	シカ・ウシ・サル・キツネ等、様々な動物の糞を摂食する。シカの糞粒などを後ずさりしながら引きずるように移動させ、土中に持ち込む習性をもつ。成虫は4～11月に出現する。	×	●	●	●	×
32	マルエンマコガネ				絶滅危惧種		周	周		河川敷や放牧場などのオープンランドから見つかることが多く、新鮮な牛糞を好み、犬、人、水牛などの糞にも集まり、腐敗動物質でも得られている。	●	●	●	×	×
33	ヨコミゾドロムシ			絶滅危惧II類	希少種				周入	平野部の河川や農業用水路などに生息し、流水やヨシなどにしがみついている。ため池に生息していることもあり、抽水植物の多く生育する場所に見られる。	●	●	●	●	●
34	タマムシ				郷土種	周				成虫は盛夏の日中によく活動し、エノキやレレなどに飛来し、葉を食べる。幼虫はエノキのほか、クスギ、サクラなどの枯れ木で育つ。	×	●	×	×	×
35	ゲンジボタル				郷土種		周	周		低地～標高1500m前後の高地の湧水源、用水路、河川を中心とした流水中に生息する。成虫は5～7月に出現する。交尾済みの♀は水辺のコケに産卵する。幼虫は主にカワニナ他の淡水巻貝を捕食する。水温、気温、緯度、標高、食物の質と量により、1～3年で羽化する。幼虫で越冬する。終齢幼虫は4月頃に上陸し、岸の泥中の蛹室で蛹化する。	×	●	×	●	×
36	アトキクロヒメジョウカイモドキ				情報不足種			周		肉食性で小昆虫を捕食すると思われるが、詳しい生態は不明。	×	●	×	×	×
37	アイヌテントウ				注目種				周入	大～中河川の上～中流域の河川敷(水辺付近)に生息する。	×	●	●	●	×
38	オニグルミノキモンカミキリ				希少種				周	成虫は5～8月に出現し、オニグルミの生葉の葉脈部を葉裏から後食し、またその伐採木に集まる。幼虫はサワグルミ、オニグルミ等の寄主植物の比較的細い枯れ枝の樹皮下を食べ、蛹化に際して辺材部に浅く食い込む。1世代1化のものが多い。	●	●	●	×	×
39	トサヤドリキバチ			情報不足					周	夏緑広葉樹林、いわゆる里山に生息する。林縁の広葉樹幹で観察され、薪炭材の集積場で発見される。成虫は6月～9月に出現し、低地では少なくとも年2回の発生があると考えられる。寄生性。木材腐朽の一定段階を選択し、嗜好すると思われる。甲虫類(タマムシ?)の幼虫に寄生するといわれるが、詳細は不明。	×	●	●	×	×
40	ツノアカヤマアリ			情報不足			周			生息域はよく整備された登山道に沿って広がる。普通単独で営巣するが、クロヤマアリやヤマクロヤマアリに一時的に寄生することがある。アブラムシやカイガラムシに集まる。	×	●	×	×	×
41	スギハラクモバチ			情報不足			周			アシダカグモやコアシダカグモなど大型の徘徊性クモを狩り、朽ちた切株や樹洞内の腐朽材に営巣する。	×	●	×	×	×
42	クロマルハナバチ			準絶滅危惧		周	周	周入下		やや山地性で、森林の地中のノネズミなどの穴に営巣する。成虫は4月下旬から11月初旬まで営巣する。サクラ類、リンゴ、オドリコソウ、ツツジ類、ナンテン、ミカン類、アベリヤ、クサフジなどに訪花する。	●	●	●	×	×

重要種指定

1. 天然記念物：「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)による指定種
2. 種の保存法：「絶滅のおそれのある野生生物の種の保存に関する法律」(平成4年法律第75号)に基づく指定種
3. 環境省RL：「環境省レッドリスト2017の公表について」(環境省報道発表資料、平成29年3月31日)の掲載種
4. 奈良県RDB：「大切にしたい奈良県の野生動植物 奈良県レッドデータブック2016改訂版」(平成27年)の掲載種

抽出条件は以下のとおり

- 指定ランク：純絶滅危惧または希少種以上
 確認場所：下流河川、周辺溪流、周辺山林のいずれか
 確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている
 生息環境：河川、溪流、湖岸、山林(崩壊地)に生息する種

重要種の選定結果をまとめると、以下のとおりである。

表 6.3.4-10 ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の選定結果

項目	確認された重要種数	選定した重要種数
魚類	6 種	4 種
底生動物	11 種	5 種
植物	52 種	0 種
鳥類	36 種	3 種
両生類	9 種	1 種
爬虫類	10 種	2 種
哺乳類	8 種	0 種
陸上昆虫類等	42 種	3 種

(2) 現状での課題や保全対策の必要性についての検討

ダム運用・管理とかかわりの深い重要種の確認状況や生態特性から、ダム運用・管理と関連した保全対策の必要性や方向性の検討を行った。

1) 魚類

重要種の確認状況を表 6.3.4-11 に確認位置及び確認個体数を図 6.3.4-1 に、環境保全対策の必要性と方向性の検討結果を表 6.3.4-12 に示す。

表 6.3.4-11 重要種の確認状況の経年変化(魚類)

No.	種名	指定区分				環境区分	調査実施年度					
		天然 記念物	種の 保存法	環境省 RL	奈良県 RDB		河川水辺の国勢調査					
							H06	H11	H16	H18	H23	H28
1	ギギ				希少種	ダム湖内 下流河川	68	79	11	17	1	7
2	アカザ			絶滅危惧 II類	絶滅危惧 種	流入河川 ダム湖内 下流河川		1	1	1		2
3	サツキマス (アマゴ)			準絶滅危 惧		流入河川 ダム湖内 下流河川		1	5	12	7	10
4	ウキゴリ				希少種	ダム湖内 下流河川	8	3	1	21	13	14
												5

表 6.3.4-12(1) 環境保全対策の必要性や方向性の検討

種名		ダムによる影響の検証
ギギ	生態特性	昼間は石の下やヨシ場にひそみ、主に夜間に活動し摂餌する。産卵期は5~8月で、雄が石の下やその隙間にナワバリを造って雌をさそって産卵する。
	影響要因	ダム湖内では捕食者の変化、下流河川では土砂還元量の減少、水温の変化、河床の攪乱頻度の減少によって、本種の生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	ダム湖内で継続的に確認されているほか、平成18、28年度には下流河川でも確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	肉食性で生態系のやや上位に位置するが、稚魚は外来魚等による食害を受けると考えられる。
	分析結果	ダム湖内で確認個体数が減少している。
	課題	オオクチバス等に食害を受けている可能性がある。
	保全対策の必要性	外来魚の防除を推進する。
アカザ	生態特性	水の比較的きれいな川の中流から上流下部の瀬の石の下や間にすみ、石のすき間をかいくぐるようにして泳ぐことが多い。産卵期は5~6月で、石の下に産みつけられた卵塊を雄が保護する。成魚は瀬の石の下に潜み、夜間に出て主に水生昆虫を食う。
	影響要因	流入河川では河床の変化や水温の変化、ダム湖内では捕食者の変化、下流河川では土砂還元量の減少、水温の変化、河床の攪乱頻度の減少によって、本種の生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	平成11年度に流入河川、平成16、18年度にダム湖内、平成18年度以降に下流河川で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	冷涼で浮石が多い河床材料の存在を代表している。
	分析結果	流入河川では平成11年以降確認されていないが、ダム湖内、下流河川では経年的に確認されており、大きな変化はないと考えられる。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も生息状況を把握していく。
サツキマス (アマゴ)	生態特性	河川の上流に生息。降海型はサツキマス。放流されており、確認された個体も放流魚の可能性はある。
	影響要因	流入河川では河床の変化や水温の変化、貯水池内では水質の変化、下流河川では土砂還元量の減少、水温の変化、河床の攪乱頻度の減少によって、本種の生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	流入河川、ダム湖内、下流河川の広い範囲で経年的に確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	冷涼で多様な河床材料(砂礫底)の存在を代表している。
	分析結果	流入河川、ダム湖内、下流河川で経年的に確認されており、大きな変化はないと考えられる。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も生息状況を把握していく。

表 6.3.4-12 (2) 環境保全対策の必要性や方向性の検討

種名		ダムによる影響の検証
ウキゴリ	生態特性	河川や汽水域から中流域までの流れの緩やかな淵などに多い。石等の下面に産卵する。動物食で、底生動物、エビ、小魚を捕食している。
	影響要因	ダム湖内では捕食者の変化によって、本種の生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	ダム湖内で平成 11、18、28 年度に確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	浮石等の存在やオオクチバス等による捕食、流入河川とダム湖の連続性確保と関連している。
	分析結果	ダム湖内で平成 11、平成 18、平成 28 年度に確認されており、大きな変化はないと考えられる。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も生息状況を把握していく。

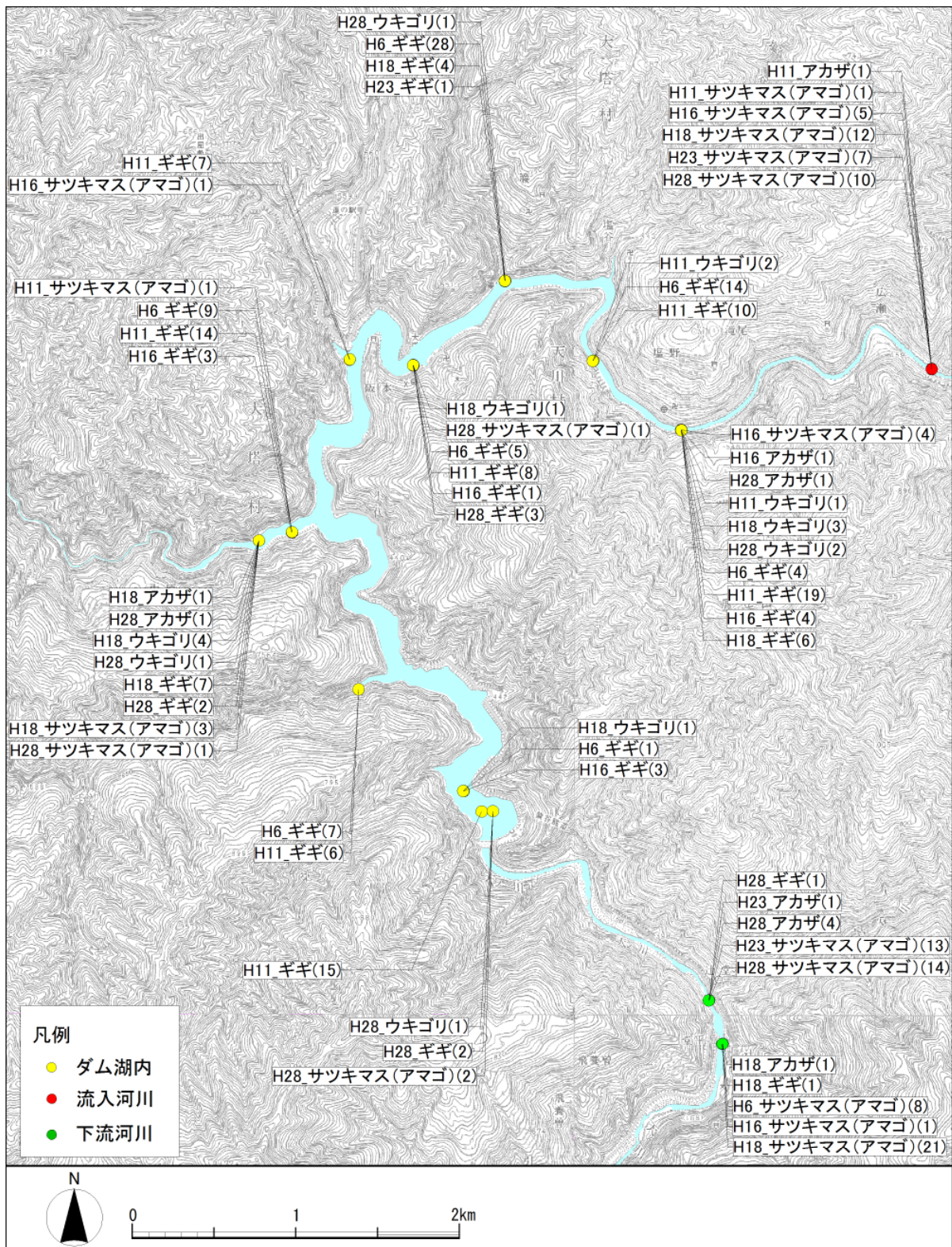


図 6.3.4-1 重要種の確認位置の経年変化(魚類)

2) 底生動物

重要種の確認状況を表 6.3.4-13 に確認位置及び確認個体数を図 6.3.4-2 に、環境保全対策の必要性と方向性の検討結果を表 6.3.4-14 に示す。

表 6.3.4-13 重要種の確認状況の経年変化(底生動物)

No.	種名	指定区分				環境区分	調査実施年度				
		天然 記念物	種の 保存法	環境省 RL	奈良県 RDB		河川水辺の国勢調査				
							H6	H11	H16	H19	H24
1	ミヤマサナエ				希少種	ダム湖内					1
2	ヒメサナエ				希少種	ダム湖内 下流河川			1		3
3	クロツツトビケラ				希少種	流入河川 下流河川		30	26		1 1
4	キボシケシゲンゴロウ			情報不足	希少種	下流河川					1
5	コオナガミズスマシ			絶滅危惧 II類	注目種	ダム湖内					1

表 6.3.4-14(1) 環境保全対策の必要性や方向性の検討(底生動物)

種名		ダムによる影響の検証
ミヤマサナエ	生態特性	成虫は6月中旬～9月中旬に見られ、未熟期を山頂付近や尾根筋で過ごし、成熟すると河川中流域に戻り生殖活動を行う。
	影響要因	ダム湖内での水位変動等によって、本種の生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	平成24年度にダム湖内で1個体確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	河川中流域の砂泥底に生息する。
	分析結果	確認個体数は少ないが、近年確認されていることから、生息環境が維持されていると考えられる。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	平成24年度のみの確認であり、今後も生息状況を把握していく。
ヒメサナエ	生態特性	産地は限られる。成虫は5月下旬から8月上旬に見られる。生殖活動は河川の上流域で行うが、羽化はそれより下流域で見られる。
	影響要因	下流河川への土砂還元量の減少や攪乱頻度の減少によって本種の生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	平成16年度にダム湖内で1個体、平成24年度に下流河川で3個体が確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	比較的流れの早い瀬の石下や隙間に潜んで生活している。
	分析結果	確認個体数は少ないが、近年確認されていることから、下流河川に生息環境が維持されていると考えられる。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も生息状況を把握していく。

表 6.3.4-14(2) 環境保全対策の必要性や方向性の検討（底生動物）

種名		ダムによる影響の検証
クロツツトビケラ	生態特性	小型のトビケラで、幼虫は細長く体長約 9mm で、絹糸で作った黒褐色の非常に細長い円筒巣をもつ。春から初夏にかけて集団で蛹化する。
	影響要因	下流河川への土砂還元量の減少や攪乱頻度の減少によって本種の生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	上流河川では過年度に多く確認されているが、平成 24 年度には、上流河川、下流河川で各 1 個体のみ確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	山地溪流に普通で、急流中の岩の表面に高密度に生息することも多い。
	分析結果	下流河川での確認個体数は少ないが、近年確認されていることから、生息環境が維持されていると考えられる。
	課題	特になし
	保全対策の必要性	今後も生息状況を把握していく
キボシゲンゴロウ	生態特性	流れが緩やかで、水面付近の草や枯れ枝が堆積しているような場所にみられる。
	影響要因	下流河川への土砂還元量の減少や攪乱頻度の減少によって本種の生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	下流河川で平成 24 年度に 1 個体確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	低山地から山地の清流に生息する
	分析結果	下流河川での確認個体数は少ないが、近年確認されていることから、生息環境が維持されていると考えられる。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	平成 24 年度のみの確認であり、今後も生息状況を把握していく。
コオナガミズスマシ	生態特性	基本的に夜行性で、時に水面上を群生して遊泳する。幼虫は水中で他の小動物を捕食する。
	影響要因	ダム湖内での水位変動等によって、本種の生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	ダム湖内で平成 24 年度に 1 個体確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	湖や河川の緩流部に生息する。
	分析結果	ダム湖内での確認個体数は少ないが、近年確認されていることから、生息環境が維持されていると考えられる。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	平成 24 年度のみの確認であり、今後も生息状況を把握していく。

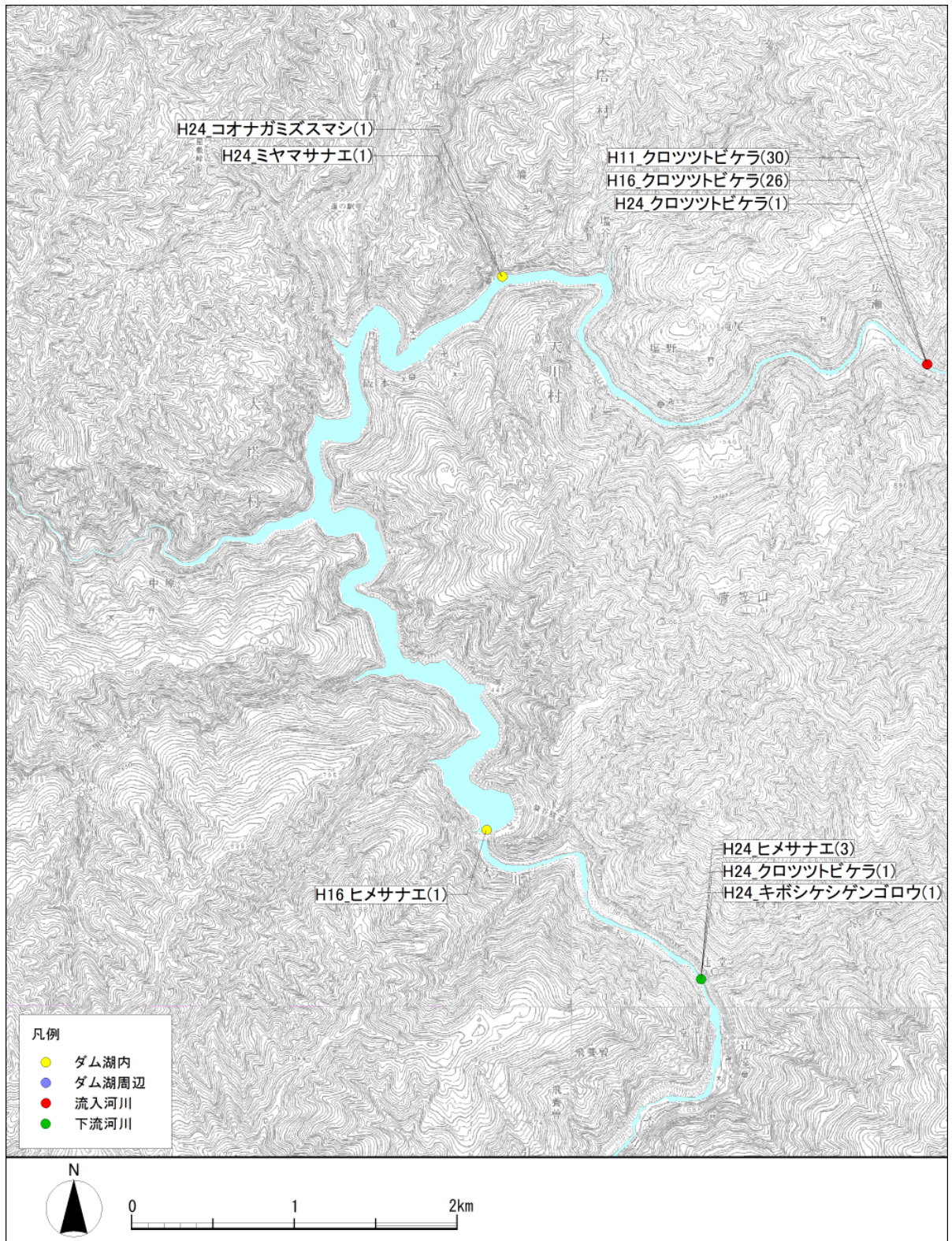


図 6.3.4-2 重要種の確認位置の経年変化(底生動物)

3) 鳥類

重要種の確認状況を表 6.3.4-15 に確認位置及び確認個体数を図 6.3.4-3 に、環境保全対策の必要性と方向性の検討結果を表 6.3.4-16 に示す。

表 6.3.4-15 重要種の確認状況の経年変化(鳥類)

No.	種名	天然記念物	種の保存法	環境省 RL	指定区分		環境区分	調査実施年度			
					近畿版 RDB	奈良県 RDB		河川水辺の国勢調査			
								H4-5	H8	H13	H20
1	オシドリ			情報不足	ランク3 (繁殖個体群)	郷土種 (大部分は越冬個体群、 一部は繁殖個体群)	ダム湖 ダム湖周辺 下流河川	7	1	4	33
2	カワセミ				ランク3 (繁殖個体群)		流入河川 ダム湖内 ダム湖周辺 下流河川	23	6	8	8 2 5 7
3	カワガラス				ランク3 (繁殖個体群)	希少種(繁殖個体群)	流入河川 ダム湖内 ダム湖周辺 下流河川	3	5	5	1 1 3 1

表 6.3.4-16 環境保全対策の必要性や方向性の検討

種名		ダムによる影響の検証
オシドリ	生態特性	繁殖期には大木の多い広葉樹林内の河川・湖沼に、冬は山間の河川・ダム湖・湖沼等で見られる。主に植物食で、特にシイ・カシ・ナラ類の堅果を採餌する。
	影響要因	ダム湖、ダム湖周辺の河川や湖岸等に生息することから、ダム運用・管理によって生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	ダム湖、ダム湖周辺及び下流河川で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	ダム湖等の水面を休息場所とし、主に広葉樹の堅果を採餌する種であり、ダム湖や湖岸の環境変化の影響を受けると考えられる。
	分析結果	継続的に確認されており、個体数も減少していない。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も引き続き生息状況を把握する。
カワセミ	生態特性	河川、湖沼、湿地、小川、用水等の水辺に生息する。餌は主に川魚で、ザリガニ、エビ、カエル等も食べる。水辺の土の崖に巣穴を掘る。
	影響要因	ダム湖、ダム湖周辺の河川や湖岸等に生息することから、ダム運用・管理によって生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	ダム湖、ダム湖周辺、流入河川及び下流河川で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	ダム湖等の水面を休息場所や採餌場所として利用し、主に魚類を捕食する種であり、ダム湖や湖岸の環境変化や魚類の生息状況の変化の影響を受けると考えられる。
	分析結果	継続的に確認されており、個体数も減少していない。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も引き続き生息状況を把握する。
カワガラス	生態特性	主に河川の上流部に生息する。水生昆虫類を捕食する。巣は水辺近くの岩の割れ目やくぼみ、滝の裏側の岩のくぼみ等につくる。
	影響要因	ダム湖周辺の河川等に生息することから、ダム運用・管理によって生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	ダム湖、ダム湖周辺、流入河川及び下流河川で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	溪流で底生動物を採餌する種であり、ダム湖周辺の河川の環境変化の影響を受けると考えられる。
	分析結果	ダム湖周辺、流入河川及び下流河川で継続的に確認されており、個体数も減少していない。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も引き続き生息状況を把握する。

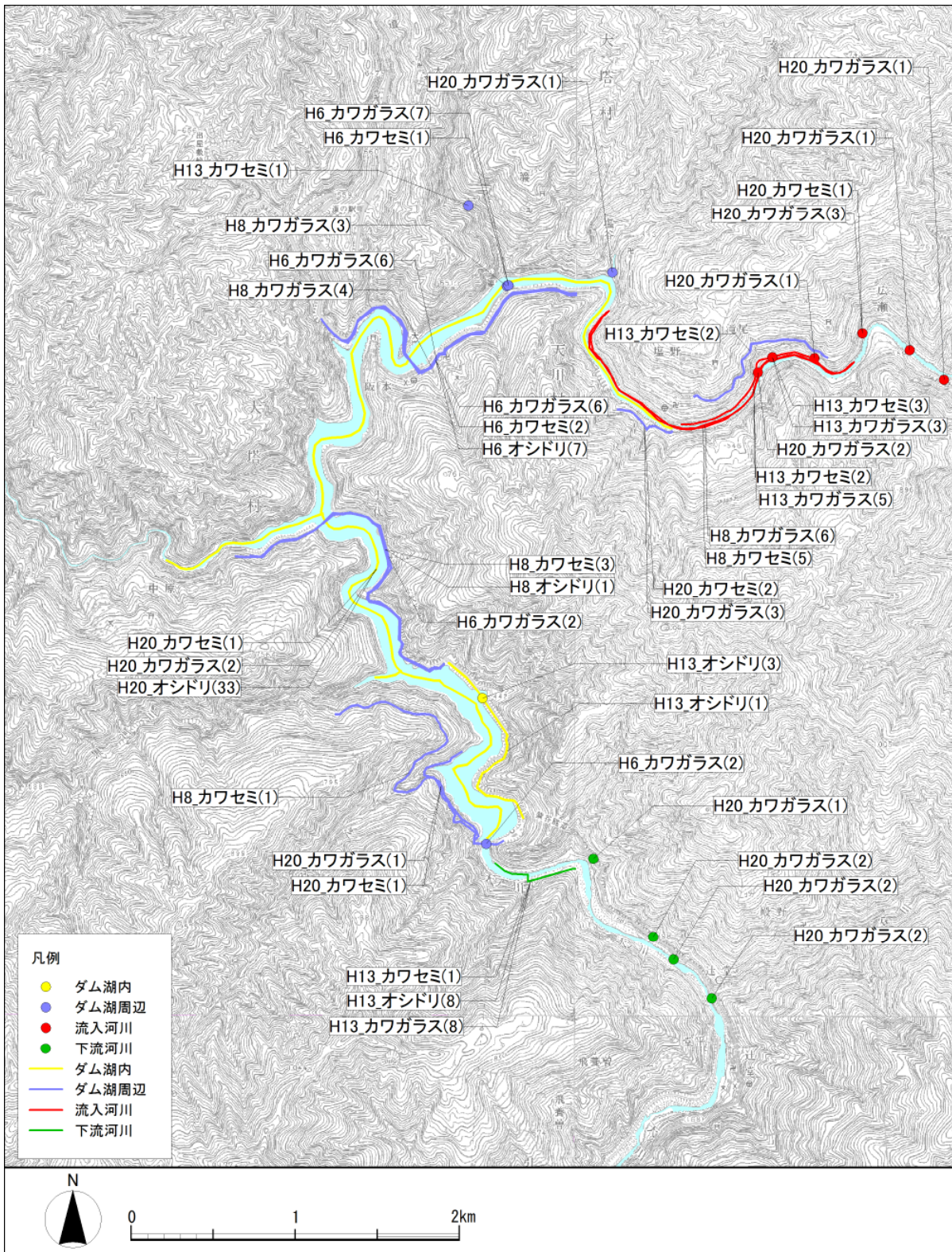


図 6.3.4-3 重要種の確認位置の経年変化(鳥類)

4) 両生類

重要種の確認状況を表 6.3.4-17 に確認位置及び確認個体数を図 6.3.4-4 に、環境保全対策の必要性と方向性の検討結果を表 6.3.4-18 に示す。

表 6.3.4-17 重要種の確認状況の経年変化(両生類)

No.	種名	指定区分				環境区分	調査実施年度							
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB		河川水辺の国勢調査							
							H5-6	H10	H15	H25				
1	カジカガエル				希少種	流入河川 ダム湖周辺 ダム湖内 下流河川	9	14	1	20	3	3	5	50

表 6.3.4-18 環境保全対策の必要性や方向性の検討(カジカガエル)

種名		ダムによる影響の検証
カジカガエル	生態特性	山地の開けた溪流沿いの森林に生息する。樹上や崖などで暮らし、小昆虫類を捕食する。卵は瀬の転石の下に産み付けられる。幼生は、瀬の石に生えた藻を食べる。
	影響要因	ダム湖周辺の森林に生息し、河川で産卵することから、ダム運用・管理によって生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	下流河川では平成 15 年度、平成 25 年度調査で確認されている。 ダム湖周辺では平成 5-6 年度、平成 10 年度、平成 15 年度、平成 25 年度調査で確認されている。 ダム湖内では平成 25 年度調査で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	森林環境および河川環境の存在と両者の連続性を代表している。
	分析結果	経年的に確認されており、大きな変化はないと考えられる。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も生息状況を把握していく。

注) 流入河川の確認地点は、ダム運用・管理との関連性が低いため省略する。

5) 爬虫類

重要種の確認状況を表 6.3.4-19 に確認位置及び確認個体数を図 6.3.4-4 に、環境保全対策の必要性と方向性の検討結果を表 6.3.4-20 に示す。

表 6.3.4-19 重要種の確認状況の経年変化(爬虫類)

No.	種名	指定区分				環境区分	調査実施年度			
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB		河川水辺の国勢調査			
							H5-6	H10	H15	H25
1	ニホンイシガメ			準絶滅危惧	絶滅危惧種	ダム湖内 下流河川				1 1
2	クサガメ				情報不足種	ダム湖内 ダム湖周辺			1	4

表 6.3.4-20 環境保全対策の必要性や方向性の検討

種名		ダムによる影響の検証
ニホンイシガメ	生態特性	山麓の池沼や水田、河川の上流から中流に生息する。産卵は、川であれば土手、池であれば付近の畑や畦などで行われる。雑食性で魚やザリガニなどの甲殻類、水生昆虫、水草などを食べる。
	影響要因	ダム湖の湖岸及びダム湖周辺の溪流、河川内に生息することから、ダム運用・管理によって生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	ダム湖内および下流河川で平成 25 年度調査で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	河川の水域および陸地環境と両者の連続性を代表している。
	分析結果	平成 26 年度に初めて確認された種であることから、生息環境の変化の有無を判断するのは困難である。
	課題	外来種（ミシシippアカガメ）による競合等により個体数が減少する可能性も考えられる。
	保全対策の必要性	外来種のミシシippアカミミガメと合わせて、生息状況を監視していく。
クサガメ	生態特性	生息域は主に平地の河川や池沼で、それに続く水田や水路などにも見られる。雑食性で魚、ザリガニなどの甲殻類や貝類、水生昆虫、水草なども食べる。
	影響要因	ダム湖の湖岸及びダム湖周辺の溪流、河川内に生息することから、ダム運用・管理によって生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	ダム湖内では平成 25 年度調査で確認されている。ダム湖周辺では平成 15 年度調査で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	河川の水域および陸地環境と両者の連続性を代表している。
	分析結果	平成 26 年度に初めて確認された種であることから、生息環境の変化の有無を判断するのは困難である。
	課題	外来種（ミシシippアカガメ）による競合等により個体数が減少する可能性も考えられる。
	保全対策の必要性	外来種のミシシippアカミミガメと合わせて、生息状況を監視していく。

6) 陸上昆虫類等

重要種の確認状況を表 6.3.4-21 に確認位置及び確認個体数を図 6.3.4-5 に、環境保全対策の必要性と方向性の検討結果を表 6.3.4-22 に示す。

表 6.3.4-21 重要種の確認状況の経年変化(陸上昆虫類等)

No.	種名	指定区分				環境区分	調査実施年度			
		天然記念物	種の保存法	環境省 RL	奈良県 RDB		河川水辺の国勢調査			
							H4-7	H12	H17	H26
1	クロツツトビケラ				希少種	ダム湖周辺		8	2	
2	オオトックリゴミムシ			準絶滅危惧		ダム湖周辺				4
3	ヨコミゾドロムシ			絶滅危惧 II 類	希少種	ダム湖周辺 流入河川				2 4

表 6.3.4-22(1) 環境保全対策の必要性や方向性の検討

種名		ダムによる影響の検証
クロツツトビケラ	生態特性	山地溪流の急流中の岩の表面に生息している。 1年1化性で、成虫は早春から晩春に出現する。卵期間については、わかっていないが、8月頃に幼虫が見られることがある。 幼虫は、主に山地溪流に分布し、流れの速い瀬の比較的大きな石を好む傾向がある。幼虫は急流の大きな石の下面で、集団蛹化することが多い。主に藻類を食べる。 羽化行動は、他のトビケラ類と異なり、水中で羽化して、羽化した成虫が水面まで泳いでいくことがわかっている。
	影響要因	ダム湖周辺の溪流に生息すると考えられることから、ダム湖での水位変動の影響等によって生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	平成12年度、平成17年度にダム湖周辺で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	ダム湖周辺の溪流を代表している。
	分析結果	確認例数が少なく、生息環境の変化の有無を判断するのは困難である。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も生息状況を把握していく。

表 6.3.4-22(2) 環境保全対策の必要性や方向性の検討

種名		ダムによる影響の検証
オオトックリゴミムシ	生態特性	低地から丘陵地にかけて、溜池や砂防ダムの水際に生息する。 夜行性で、昼間は池畔に堆積した濡れた落葉下に潜んでいる。驚くと潜水する。池畔の土中で成虫越冬する。
	影響要因	ダム湖周辺の水位変動域にみられる湿性裸地に生息していると考えられることから、ダム運用・管理によって生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	平成 26 年度にダム湖周辺で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	ダム湖周辺の湿性裸地を代表している。
	分析結果	確認された新猿湖 9（水位変動域）は、平成 26 年度から設定された地区であること、平成 26 年度に初めて確認された種であることから、生息環境の変化の有無を判断するのは困難である。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も生息状況を把握していく。
ヨコミゾドロムシ	生態特性	平野部の河川や農業用水路などに生息し、流木やヨシなどにしがみついている。 ため池に生息していることもあり、抽水植物の多く生育する場所に見られる。
	影響要因	ダム湖周辺の細流や流入部に生息していると考えられることから、ダム運用・管理によって生息環境が変化する可能性がある。
	確認状況	平成 26 年度にダム湖周辺、流入河川で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	ダム湖周辺の水辺環境を代表している。
	分析結果	平成 26 年度に初めて確認された種であることから、生息環境の変化の有無を判断するのは困難である。
	課題	特になし。
	保全対策の必要性	今後も生息状況を把握していく。

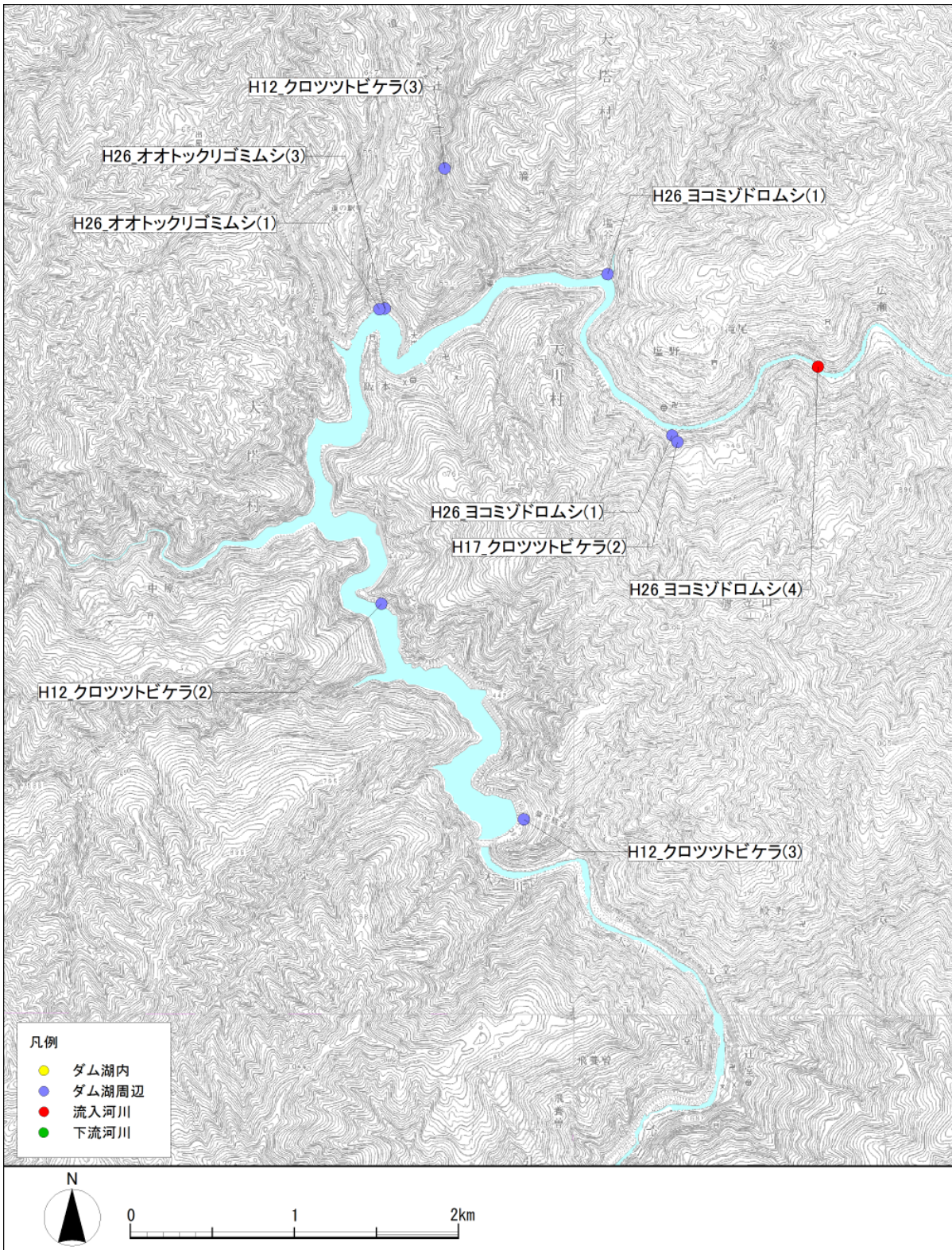


図 6.3.4-5 重要種の確認位置の経年変化(陸上昆虫類等)

6.3.5 外来種の変化の把握

(1) ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定

猿谷ダムの存在・供用に伴う環境条件の変化、猿谷ダムの特性(立地条件、経過年数)及び既往定期報告書等から、外来種について、ダムの運用・管理の面から、今後の動向について留意すべき生物種の選定を行った。

ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定方針を以下に示す。また、ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定方針を以下に示す。

<選定方針>

- 選定基準
 - ・「特定外来生物による生態系等に係わる被害の防止に関する法律」(平成16年6月法律第78号)等の法律に基づき指定されている動植物種
 - ・国内移入の動植物種 (生態系被害防止外来種リスト)
 - ・猿谷ダム周辺で増加が懸念される動植物種

- 猿谷ダムの存在や運用・管理に伴う影響
 - ・ダムの運用・管理に支障を及ぼす可能性のある動植物種

- 猿谷ダムの存在や運用・管理以外の影響により、生息・生育環境条件が変化した種は、対象から除外する。

この選定方針を踏まえて一元化した外来種の具体的な抽出条件を表 6.3.5-1 に示す。当該ダムで確認された外来種に対して、同表に示すように、

- 1) 法令等指定を満足すること
 - 2) 「見方 1~3」のいずれかの場所で確認されたこと
 - 3) 「見方 4~5」のどちらかの調査年で確認されたこと (但し、「見方 1~3」の場所での確認状況とする)
 - 4) 当該種の主な生息場所がダム管理の場所であること
- の 4 つの抽出条件を満足する種を選定した。

この抽出条件をもとに、ダムの運用・管理とかかわりの深い外来種の経年確認状況を表 6.3.5-2~表 6.3.5-9 に示す。

表 6.3.5-1 ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の具体的抽出条件

生物区分	法令等指定	確認場所			確認履歴		生息環境 (当該種の主な生息場所)
		見方1	見方2	見方3	見方4	見方5	
魚類	外来生物法特定 または、 生態系被害防止 外来種リスト かつ 外来種ハンドブック	下流河川	ダム湖		直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川と湖沼に生息する種 放流による分布種は除く
底生動物		下流河川	ダム湖 (浅い湖底)		直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川と湖沼に 生息する種
植物		下流河川	ダム湖岸		直近を含む 二調査年以上		河原、河岸、湖岸に 生息する種
鳥類		下流河川	ダム湖上 または湖岸	周辺溪流	直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川、湖上、湖岸、溪流に 生息する種
両生類 爬虫類		下流河川	ダム湖岸	周辺溪流	直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川、湖岸、溪流に 生息する種
哺乳類		下流河川	周辺山林	ダム湖岸	直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川、里山や山林、湖岸に 生息する種
陸上昆虫 類等		下流河川	周辺溪流	周辺山林	直近の調査年	前々回を含む 二調査年以上	河川、溪流、湖岸、山林(崩壊 地)に生息する種

注1) 外来種の法令等指定は、「外来生物法」による特定外来生物、「外来生物法」による我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リストかつ「外来種ハンドブック」の両者を満足する種、のいずれかに該当する条件を示す。

注2) 選定種は、指定ランクを満足すること、「見方1～3」のいずれかの場所で確認されたこと、「見方4～5」のどちらからの調査年で確認されたこと、当該種の主な生息場所がダム管理の場所であること、の4つの抽出条件が必要であることとした。

表 6.3.5-2(1) ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(魚類：その1)

No.	種名	外来種指定			確認場所・確認履歴						生態的特徴	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H06	H11	H16	H18	H23	H28		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	ゲンゴロウブナ			○		湖			湖	湖	河川や池沼、湖に生息する。琵琶湖の固有種。	×	●	●	●	×
2	ニゴロブナ			○		湖					琵琶湖固有亜種で、琵琶湖やそれに流入出する河川、用水路などに生息する。	×	●	×	●	×
3	ハス			○	湖		湖	湖	湖		主に河川の中流から下流や平野部の湖沼に生息する。自然分布は琵琶湖・淀川水系と福井県の三方五湖に限られる。	×	●	●	●	×
4	モツゴ			○	湖	湖					湖や池沼、それに続く細流や河川の下流域など、流れのゆるやかな場所に生息する。日本産のコイ科の魚には珍しく、ヨシの茎、竹、石、杭など、固いものの表面に卵を産みつけ、産卵後も雄が保護する。	×	●	×	●	×
5	ビワヒガイ			○		湖					琵琶湖の固有亜種で、常に水底近くを泳ぎ、水生昆虫などを食べる。二枚貝に産卵する。	×	●	×	●	×
6	ホンモロコ			○		湖	湖	湖	湖		琵琶湖の固有種。完全な湖沼型淡水魚で、琵琶湖では主に水深5m以深の沖合の中層を群泳している。	×	●	●	●	×
7	ゼゼラ			○			湖	湖	湖		川の下流域、平野部の湖や池など、流れのほとんどない淀みの砂泥底に生息する。ヨシやマコモなどの根元付近に雄がなわばりを張り、そこに雌を誘引して産卵する。	×	●	●	●	×
8	スゴモロコ			○		湖	湖	湖		湖	砂底や砂泥底の底近くで群れになって生活し、底生動物や小型の巻貝、ミジンコなどの浮遊動物やヨコエビなども食べる。琵琶湖では5～10m程の浅場に見られる。琵琶湖固有亜種。	×	●	●	●	×
9	コウライモロコ			○	湖	湖	湖	湖		湖	大きな川の中・下流域に生息し、イトモロコよりも下流側にかたよる。流れのゆるい砂底や砂礫底の底近くを群泳する。雑食性。	×	●	●	●	×
10	スゴモロコ類			○						湖	スゴモロコもしくはコウライモロコ。	×	●	●	●	×

外来種指定

1. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
2. 「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」
3. 「外来種ハンドブック」掲載種、及び本地域に本来生息しない(国内移入)と過年度報告書に記載のある種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：「外来生物法」における特定外来生物または「生態系被害防止外来種」かつ「外来種ハンドブック」掲載種

確認場所：下流河川、またはダム湖

確認履歴：最近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境：主に河川と湖沼に生息する種

表 6.3.5-2 (2) ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(魚類：その2)

No.	種名	外来種指定			確認場所・確認履歴						生態的特徴	抽出条件				選定結果	
		1	2	3	H06	H11	H16	H18	H23	H28		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境		
11	オオガタスジシマドジョウ			○					湖	湖	湖	琵琶湖固有種。主に琵琶湖や周辺の河川・水路に生息する。水路や小川に入り込んで、泥底に卵をばらまいて産卵する。	×	●	●	●	×
12	ナミスジシマドジョウ			○				湖				かつてのスジシマドジョウ中型種。中流～下流域の砂底に多い。用水路にもいる。	×	●	×	●	×
13	ワカサギ			○		湖	湖下	湖			湖	もともとは海の内湾、河口、汽水湖などに生息しているが、淡水湖でも繁殖できるため、各地の湖に放流されている。産卵期は冬で、湖岸などの底で群れで行う。	×	●	●	●	×
14	アユ			○	入湖下	入湖	入湖	入湖	入下	入湖下		回遊魚。秋に川で産卵し、海にくんだり、春に川にのぼってくる。岩に付着した藻類を食べる。	×	●	●	●	×
15	イワナ属			○		湖				入		紀伊半島にはキリクチが生息するが限定的であり、ここで確認されたイワナ属は放流された個体と考えられる。	×	●	●	●	×
16	ニジマス		産業管理	○				湖				北アメリカ原産。一般に速い流れを好むが、湖やダム湖などにも生息するほか、海に下り海洋生活期を経た後河川に遡上して産卵する個体群もあり、生活史は変異にとむ。	●	●	×	●	×
17	ブルーギル	特定	総合対策/緊急対策	○						湖	湖	北アメリカ原産の外来魚で、世界各地に持ち込まれて定着している。ほぼ全国に分布。湖やダム湖、溜め池などの特に水生植物の繁茂した場所にも多く見られる。平野部や止水状態の河川にも現れる。水底に産卵床を形成し、卵および稚魚は雄が保護する。動物食の強い雑食性。	●	●	●	●	●
18	オオクチバス	特定	総合対策/緊急対策	○		湖	湖	湖	湖	湖	湖	北アメリカ原産の外来種で、世界各地に持ち込まれて定着している。ほぼ全国に分布している。湖やダム湖、農業用のため池などに放たれている。止水状態になった平野部の河川に現れることもある。水底に産卵床を形成し、卵および稚魚は雄が保護する。動物食で水生昆虫や魚類、甲殻類を積極的に食べる。	●	●	●	●	●

外来種指定

1. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
2. 「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」
3. 「外来種ハンドブック」掲載種、及び本地域に本来生息しない(国内移入)と過年度報告書に記載のある種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：「外来生物法」における特定外来生物または「生態系被害防止外来種」かつ「外来種ハンドブック」掲載種

確認場所：下流河川、またはダム湖

確認履歴：最近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境：主に河川と湖沼に生息する種

表 6.3.5-3 ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(底生動物)

No.	種名	外来種指定			確認場所・確認履歴					生態的特徴	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H6	H11	H16	H19	H24		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	ハブタエモノアラガイ			国外				下		ため池や浅い水路などの水面付近に生息し、水草やコンクリート壁や杭などに付着し、かなり湿っていれば水面上でも活動する	●	●	×	●	×

外来種指定

1. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
2. 「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」
3. 「外来種ハンドブック」掲載種、及び本地域に本来生息しない(国内移入)と過年度報告書に記載のある種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：「外来生物法」における特定外来生物または「生態系被害防止外来種」かつ「外来種ハンドブック」掲載種

確認場所：下流河川、またはダム湖

確認履歴：最近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境：主に河川と湖沼に生息する種

表 6.3.5-4(1) ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(植物：その1)

No.	和名	外来種指定			確認場所・確認履歴					生態的特長	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H4-5	H9	H14	H21	H26		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	ホウライシダ			○	周	周				岩上	●	×	×	×	×
2	ヒメスイバ	総合対策	○					周	周	低地-草地, 荒地	●	×	●	×	×
3	アレチギンギシ		○	周					湖	低地-河辺, 路傍, 荒地	●	●	●	×	×
4	ナガバギンギシ	総合対策	○				周	湖	湖	低地-河辺	●	●	●	×	×
5	ギンギシ				周	周			湖	低地-河辺, 路傍	●	●	●	×	×
6	エゾノギンギシ	総合対策	○			周			湖	低地-河辺, 路傍, 畑地, 牧草地	●	●	●	×	×
7	ヨウシュヤマゴボウ		○			周	周	湖	湖	低地-荒地, 塵埃堆積地	●	●	●	×	×
8	ヤマゴボウ		○				周		湖	低地-荒地, 塵埃堆積地	●	×	×	×	×
9	オランダミミナグサ			○			周	湖	湖	低地-畑地, 荒地	●	●	●	×	×
10	ヌカイトナデシコ		○						入	低地-畑地, 荒地	●	×	●	×	×
11	ムシトリナデシコ	総合対策	○						入	低地-畑地, 荒地	●	×	●	×	×
12	コハコベ			○	周	周	周	湖	湖	低地-畑地	●	●	●	×	×
13	アカザ		○			周			湖	低地-畑地, 荒地	●	●	●	×	×
14	アリタソウ		○						入	低地-畑地, 荒地	●	×	●	×	×
15	ホソバツルノゲイトウ		○					湖	湖	低地-畑地, 荒地	●	●	●	×	×
16	ホナガイヌビユ		○	周					湖	低地-畑地, 荒地	●	×	×	×	×
17	ノゲイトウ		○				周			低地-畑地, 荒地	●	×	×	×	×
18	ナガミヒナゲシ		○						入	低地-畑地, 荒地	●	×	●	×	×
19	セイヨウカラシナ	総合対策							入	低地-河辺	●	×	●	×	×
20	セイヨウアブラナ		○			周				低地-河辺	●	×	×	×	×
21	マメゲンバイナズナ		○						湖	路傍	●	●	●	×	×
22	オランダガラシ	重点対策	○			周			湖	低地~山地-水辺	●	●	●	×	×
23	メキシコマンネングサ		○						湖	低地-路傍	●	●	●	×	×
24	ツルマンネングサ		○				周	湖	湖	低地-路傍	●	●	●	×	×
25	ピロ	産業管理			周				入	低地	●	×	●	×	×
26	イタチハギ	重点対策	○			周				低地~山地-河原	●	×	×	×	×
27	アレチヌスビトハギ	総合対策	○	周	周	周				低地-路傍	●	×	×	×	×
28	アメリカヌスビトハギ		○			周				低地-路傍	●	×	×	×	×
29	ウマゴヤシ		○	周	周					低地-路傍	●	×	×	×	×
30	ハリエンジュ	産業管理	○	周	周	周		湖	湖	市街地や海岸から低山地までの荒地、七手、野原	●	×	●	●	●
31	コメツツメクサ		○						入	低地-路傍	●	×	●	×	×
32	ムラサキツメクサ		○	周	周					低地-路傍, 草地, 放肥牧野	●	×	×	×	×
33	シロツメクサ		○	周	周		周	湖	湖	低地-路傍, 草地, 放肥牧野	●	●	●	×	×
34	イモカタバミ		○					湖	湖	低地-路傍, 草地, 放肥牧野	●	×	●	×	×
35	オッタチカタバミ		○				周	湖	湖	低地-路傍, 草地, 放肥牧野	●	●	●	×	×
36	アメリカフウロ		○			周	周		湖	低地-路傍, 草地, 放肥牧野	●	●	●	×	×
37	オオニシキソウ		○			周	周	下		低地-畑地	●	×	●	×	×
38	コニシキソウ		○				周	周	湖	低地-路傍	●	×	●	×	×
39	シンジュ	重点対策	○						周	低地~山地-河原, 路傍	●	×	●	×	×
40	ムクゲ		○	周						低地-河辺	●	×	×	×	×
41	アレチウリ	特定	緊急対策	○		周		湖		低地~山地-河原, 路傍	●	●	●	●	×
42	メマツヨイグサ		○				周	入	入	低地~山地-河原	●	×	●	×	×
43	オオマツヨイグサ		○	周						低地~山地-河原, 路傍	●	×	×	×	×
44	コマツヨイグサ	重点対策	○					入		低地-湿性池	●	×	×	×	×
45	メリケンムグラ		○	周				湖	湖	低地-湿性池	●	●	●	×	×

表 6.3.4-4(2) ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(植物：その2)

No.	和名	外来種指定			確認場所・確認履歴					生態的特長	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H4-5	H9	H14	H21	H26		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
46	アサガオ			○			周			低地-路傍	●	×	×	×	×
47	ヒメオドリコソウ			○			入		湖	低地-路傍	●	●	●	×	×
48	マルバハッカ			○					湖	低地-路傍, 空地, 富栄養立地	●	●	●	×	×
49	テリミノイヌホオズキ			○		周				低地-路傍, 草地, 放肥牧野	●	×	×	×	×
50	ウルナスピ			○	周	周				砂地	●	×	×	×	×
51	マツバウンラン			○				周		低地~山地-河原, 路傍	●	×	×	×	×
52	ホソバウンラン			○				下		低地-泥湿地	●	×	×	×	×
53	アメリカアゼナ			○				湖	周	低地-泥湿地	●	●	●	●	×
54	ピロードモウズイカ			○				周	周	低地-路傍, 草地, 放肥牧野	●	×	●	×	×
55	オオカワヂシャ	特定	緊急対策	○		周		湖	湖	低地-泥湿地	●	×	●	×	×
56	タチイヌノフグリ			○		周	周	湖	湖	低地-畑地, 路傍	●	●	●	×	×
57	オオイヌノフグリ			○		周	周	湖	湖	低地~山地-路傍	●	●	●	×	×
58	オオバコ				周	周	周	湖	湖	低地~山地-路傍	●	●	●	×	×
59	ヘラオオバコ			○			周		湖	低地-路傍, 空地	●	●	●	×	×
60	ブタクサ			○	周	周				低地-荒地, 畑地	●	×	×	×	×
61	クソニンジン			○					入	低地-路傍, 川辺	●	×	●	×	×
62	ヒロハホウキギク			○					湖	低地-路傍, 川辺	●	●	×	×	×
63	ホウキギク			○				入	湖	低地-荒地	●	●	●	×	×
64	コバノセンダングサ			○				周	周	低地-荒地, 河原	●	×	×	×	×
65	アメリカセンダングサ		総合対策	○	周	周	周	湖	湖	低地-草原	●	●	●	●	●
66	コセンダングサ			○		周	周		湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	●	×
67	アワコガネギク			○		周		周	周	低地-荒地	●	×	●	×	×
68	フランスギク		総合対策	○			周			低地-荒地, 畑地, 耕作放棄地	●	×	×	×	×
69	アレチノギク			○		周				低地-伐採地	●	×	×	×	×
70	オオアレチノギク			○	周		周	周	周	低地-荒地, 河原	●	×	●	×	×
71	ベニバナボロギク			○	周	周	周	周	湖	低地~山地-伐採地	●	●	●	●	×
72	アメリカカタカサブロウ			○				湖	湖	低地-荒地, 路傍	●	●	●	×	×
73	ダンドボロギク			○				湖	湖	低地-路傍	●	×	●	●	×
74	ヒメムカシヨモギ			○	周	周	周	湖	湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	×	×
75	ハルジオン			○		周	周	周	周	低地-荒地, 河原	●	×	●	×	×
76	ケナシヒメムカシヨモギ		総合対策	○				下		低地-荒地, 河原	●	×	×	×	×
77	ダチチチコグサ			○				下		低地-路傍, 畑地	●	×	×	×	×
78	ウラジロチチコグサ			○					周	低地-富栄養地	●	×	●	×	×
79	ノボロギク			○					湖	低地-路傍	●	×	●	×	×
80	セイタカアワダチソウ		重点対策	○	周	周	周	湖	湖	低地-荒地, 畑耕作放棄地, 路傍	●	●	●	●	×
81	オニノグシ			○		周	周			低地-路傍, 牧草地	●	×	×	×	×
82	ヒメジョオン		総合対策	○	周	周	周	湖	湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	×	×
83	セイヨウタンポポ		重点対策		周		周	湖	湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	×	×
84	オオオナモミ		総合対策	○	周	周	周	湖	湖	畑地、樹園地、牧草地、空地、河川敷、路傍等	●	●	●	●	●
85	キシヨウブ		重点対策	○	周	周		湖		低地-湿性	●	●	●	×	×

表 6.3.4-4(3) ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(植物：その3)

No.	和名	外来種指定			確認場所・確認履歴					生態的特長	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H4-5	H9	H14	H21	H26		指定ラング	確認場所	確認履歴	生息環境	
86	ニワゼキショウ			○	周					低地-湿性	●	×	×	×	×
87	ヒメヒオウギズイセン		総合対策	○		周			湖	低地-路傍	●	●	●	×	×
88	ノハカダカラクサ		重点対策	○					湖	荒地	●	×	●	×	×
89	コヌカグサ		産業管理	○					湖	低地-荒地, 河原	●	×	●	×	×
90	ヒメヌカボ			○				周	湖	低地-荒地, 河原	●	×	×	×	×
91	メリケンカルカヤ		総合対策	○	周		周	周	湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	●	×
92	コバンソウ			○		周			湖	低地-荒地, 河原	●	×	×	×	×
93	イズムギ			○				周	湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	×	×
94	カモガヤ		産業管理	○	周	周				低地-荒地, 河原	●	×	×	×	×
95	シナダレスズメガヤ		重点対策	○	周	周		周	湖	低地-荒地, 河原	●	×	●	●	×
96	オニウシノケグサ		産業管理	○		周		周	湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	●	×
97	シラゲガヤ			○					湖	海岸-湿地, 水辺	●	×	●	×	×
98	ネズミムギ		産業管理	○		周			湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	●	×
99	シマスズメノヒエ		総合対策	○			周			低地-山地	●	×	×	×	×
100	キシウスズメノヒエ		総合対策	○		周			湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	×	×
101	モウソウチク		産業管理	○				周	湖	低地-山地	●	×	●	×	×
102	ナガハグサ			○	周				湖	低地-荒地, 河原	●	●	●	×	×
103	ミスジナガハグサ			○					湖	低地-荒地, 河原	●	×	●	×	×
104	オオスズメノカタビラ			○					湖	低地-荒地, 河原	●	×	●	×	×
105	ナギナタガヤ		産業管理	○			周	湖	湖	低地-路傍, 河原	●	●	●	×	×
106	シュロ				周	周	周	周	湖	低地-山地	●	●	●	×	×
107	ホソミキンガヤツリ			○					湖	海岸-湿地, 水辺	●	●	×	×	×
108	メリケンガヤツリ		重点対策	○				周	湖	海岸-湿地, 水辺	●	×	×	×	×

表 6.3.5-5 ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(鳥類)

No.	種名	外来種指定			確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H4-5	H8	H13	H20		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	コジュケイ			○	周	周	周	湖	中国東南部原産の鳥で、日本では1919年頃に狩猟鳥として東京都と神奈川県に放鳥されたものが自然繁殖した。下草のよく茂った明るい雑木林、低木林、竹林、公園、ゴルフ場などに留鳥として年中生息する。	×	●	●	×	×
2	ソウシチョウ	特定	○	○		周			山地の下層植生の発達した林に生息し、冬季は平地の林、林縁にも生息する。雑食性で、果実や昆虫を採食する。	●	×	×	×	×

外来種指定

- 1: 「外来生物法」
- 2: 京都府外来生物リスト
- 3: 外来種ハンドブック

抽出条件は以下のとおり

指定ランク: 「外来生物法」における特定外来生物または生態系被害防止外来種

確認場所: 下流河川、ダム湖、流入河川のいずれか

確認履歴: 最近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている。

生息環境: 河川、湖上、湖岸、溪流に生息する種

表 6.3.5-6 ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(両生類)

No.	種名	外来種指定			確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H5-6	H10	H15	H25		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	ウシガエル	特定	総合対策/ 重点対策	○				周	平地から低山地の池やダム湖に定着している。比較的深い水深と広い水面を有し、水辺に草が茂る池沼や湖、河川の溜水部を好む。甲虫を主とした昆虫類やザリガニ、他のカエル、水鳥類の雛、ネズミなど多様な動物を食べる。	●	●	×	●	×

外来種指定

1. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
2. 「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」
3. 「外来種ハンドブック」掲載種、及び本地域に本来生息しない(国内移入)と過年度報告書に記載のある種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク: 「外来生物法」における特定外来生物または「生態系被害防止外来種」かつ「外来種ハンドブック」掲載種

確認場所: 下流河川、ダム湖岸、または周辺溪流

確認履歴: 最近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境: 主に河川、湖沼、溪流に生息する種

表 6.3.5-7 ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(爬虫類)

No.	種名	外来種指定			確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H5-6	H10	H15	H25		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	ミシシippアカミミガメ	旧要注意	総合対策/ 緊急対策	国外	周			周	河川の主に中～下流域のよどんだ水域や、平地の池沼に生息している。幼体は肉食傾向が強いが、成体では雑食となり何でも食べる。	●	●	●	●	●

外来種指定

1. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
2. 「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」
3. 「外来種ハンドブック」掲載種、及び本地域に本来生息しない(国内移入)と過年度報告書に記載のある種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク: 「外来生物法」における特定外来生物または「生態系被害防止外来種」かつ「外来種ハンドブック」掲載種

確認場所: 下流河川、ダム湖岸、または周辺溪流

確認履歴: 最近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境: 主に河川、湖沼、溪流に生息する種

表 6.3.5-8 ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(哺乳類)

No.	種名	外来種指定			確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H4/5	H10	H15	H25		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	ハツカネズミ		総合対策/ 重点対策	○				周	家屋、水田、畑、積みわら、土手、草地、河川敷、荒地、砂丘地などに生息する。野草、花、園芸野菜などを採食する。	●	●	×	×	×

外来種指定

1. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
2. 「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」
3. 「外来種ハンドブック」掲載種、及び本地域に本来生息しない(国内移入)と過年度報告書に記載のある種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：「外来生物法」における特定外来生物または「生態系被害防止外来種」かつ「外来種ハンドブック」掲載種

確認場所：下流河川、周辺山林、またはダム湖岸

確認履歴：最近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境：主に河川、里山や山林、湖沼に生息する種

表 6.3.5-9(1) ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(陸上昆虫類等：その1)

No.	種名	外来種指定			確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H4-7	H12	H17	H26		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
1	カンタン			○		周			林縁の低木上や草地に生息し、平地の河川敷にも生息している。秋に成虫が出現する。	×	●	×	×	×
2	ヨコヅナサシガメ			○				周	神社や公園などの人的な環境の、サクラやエノキの樹幹にすることが多い。ほかの昆虫やクモなどを捕食する。	×	●	×	×	×
3	アワダチソウグンバイ			○				周	中南米原産でセイタカアワダチソウを主要な発生源とし、キク科植物等を食害する。	×	●	●	×	×
4	ヒロヘリアオイラガ			○				周	カンヒザクラ、カキ、モモタマナ、マンゴー、フトモモなどの庭木・果樹に発生する。	×	●	×	×	×
5	モンシロチョウ			○	周	周	周入	入下	主に平地～丘陵地の農地やその周辺の荒地で発生する。アブラナ科を食害する。	×	●	●	×	×
6	シバツトガ			○				周入	4月から10月頃にかけて発生する。高温乾燥時に多く発生する。シバを食害するため、ゴルフ場などに多い。	×	●	×	×	×
7	コメシマメイガ			○				周	穀物貯蔵庫内などで穀粒やゴミ、糞を粗く綴り、その穀屑粉などを食害しているが大害はない。成虫は年2回発生。幼虫態で越冬し、翌春蛹化して成虫は6～7月、8～10月に羽化する。	×	●	×	×	×
8	オオタバコガ			○				周	幼虫は世界的な農業害虫で、トウモロコシの実やシコクビエ、キビの穂などを食害して被害を与える。広食性で各種野菜類、花卉類などの葉を食害するほか、新芽、花蕾、果実、茎の中などに潜り込んで加害する。瀬中は年2～3回発生する。老齢幼虫は土中浅く潜って蛹化し、蛹態で越冬する。	×	●	×	×	×
9	アメリカミズアブ			○				周	ゴミ捨て場や畜舎などで秋口によく見られる。幼虫は草や果実、動物の死体などの腐敗有機物を食べ、家庭用コンポストで大量発生することがある。アメリカ原産。	×	●	×	×	×
10	オナジショウジョウバエ			○				周	成虫が果実の表面に産卵し、幼虫が果実に食入加害する。ある程度人家から離れた場所に生息し、7月と9月に発生ピークがある。	×	●	●	×	×
11	シロテンハナムグリ			○	周	周			5～9月、樹液や樹下に集まり、花に来ることもある。	×	●	×	×	×
12	チビタケナガシクイ			○	周				竹材の害虫として恐れられている。かじる力が強く、プラスチック容器にも穴をあける。高温を好む。年1～2世代と考えられる。	×	●	×	×	×
13	ナラヒラタキイムシ			○				周	ナラ、カシワ等の枯材を食害する。	×	●	×	×	×
14	クリイロデオクスイ			○				下	日本を含むほぼ世界共通種。水分を多く含むトウモロコシ等から発見されている。	×	●	×	×	×
15	コメノケシクスイ			○				入下	腐敗しかけた糠や米を好み、これらに生えた菌類などを主に食べていると考えられる。卵期間は4～5日で、孵化した幼虫は糠の中を這い回ってこれを食べて成長する。成熟した幼虫は土の中に潜って蛹化する。蛹は1週間ほどで成虫になる。成虫は動きが早く、よく飛ぶ。	×	●	●	×	×

表 6.3.5-9(2) ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定(陸上昆虫類等：その2)

No.	種名	外来種指定			確認場所・確認履歴				生態的特徴	抽出条件				選定結果
		1	2	3	H4-7	H12	H17	H26		指定ランク	確認場所	確認履歴	生息環境	
16	カドコブホソヒラタムシ			○		周			成虫・幼虫が湿って傷みかけた穀物、油料種子、落花生、ココア豆、コブラなどを加害する。これらに生えたカビを主として食べていると考えられる。北アメリカ原産と考えられる。	×	●	×	×	×
17	フタトゲホソヒラタムシ			○	周		周		貯穀害虫。野外では枯れ木や樹皮下に多い。	×	●	●	×	×
18	ツシمامナクボカミキリ			○			周		夜行性で、6～8月、マツ類の伐採木に集まる。	×	●	×	×	×
19	テツイロヒメカミキリ			○		周			幼虫は衰弱した木や枯死して間もない木に穿孔するが、木が乾燥しても死に絶えることなく何年にもわたり食害する。寄主植物はケヤキ、アカメガシワ、ソメイヨシノ、クスノキ、ヒマラヤスギ、クワ、イチョウ、マサキなどである。成虫は燈火に飛来する。原産地は中国北部。	×	●	×	×	×
20	ラミーカミキリ			○		周	周		5～7月、カラムシやムクゲに集まり、新しい茎・枝・葉の裏面の葉脈を食べる。メスはカラムシに産卵し、幼虫は根を食害する。	×	●	●	×	×
21	ワタミヒゲナガゾウムシ			○		周			広食性で幼虫が種子類、穀類を加害し、コーヒー、綿実などの害虫として世界的に知られる。	×	●	×	×	×
22	シバオサゾウムシ			○	周				成虫・幼虫ともにシバ類の茎と根部を食害し、北アメリカでは芝生や牧草の重要害虫となっている。年1回の発生で、幼虫及び成虫で越冬する。	×	●	×	×	×
23	アメリカジガバチ			○		周			アメリカ本土原産とされる。日本ではズグロオニグモを狩った報告がある。	×	●	×	×	×
24	セイヨウミツバチ			○		周	周		自然分布はアフリカ、ヨーロッパ～中央アジアだが、養蜂のため世界中で飼育がおこなわれている。	×	●	●	×	×

外来種指定

1. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
2. 「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」
3. 「外来種ハンドブック」掲載種

抽出条件は以下のとおり

指定ランク：「外来生物法」における特定外来生物または「生態系被害防止外来種」かつ「外来種ハンドブック」掲載種

確認場所：下流河川、周辺溪流、周辺山林のいずれか

確認履歴：直近の調査年で確認されている、または前々回を含む二調査年以上で確認されている

生息環境：河川、溪流、湖岸、山林（崩壊地）に生息する種

外来種の選定結果をまとめると、以下のとおりである。

表 6.3.5-10 ダム運用・管理とかかわりの深い外来種の選定結果

項目	確認外来種数	選定した外来種数
魚類	17 種	2 種
底生動物	1 種	0 種
植物	108 種	3 種
鳥類	2 種	0 種
両生類	1 種	0 種
爬虫類	1 種	1 種
哺乳類	1 種	0 種
陸上昆虫類等	24 種	0 種

(2) 現状での課題や保全対策の必要性についての検討

1) 魚類

外来種の確認状況を表 6.3.5-11 に、確認位置及び確認個体数を図 6.3.5-1 に、環境保全対策の必要性と方向性の検討結果を表 6.3.5-12 に示す。

表 6.3.5-11 外来種の確認状況の経年変化(魚類)

No.	種名	外来種指定			環境区分	河川水辺の国勢調査					
		1	2	3		H6	H11	H16	H18	H23	H28
1	ブルーギル	特定外来生物	総合対策/ 緊急対策	国外	ダム湖内					1	25
2	オオクチバス	特定外来生物	総合対策/ 緊急対策	国外	ダム湖内		19	22	37	10	35

外来種指定

1. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
2. 「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」
3. 「外来種ハンドブック」

表 6.3.5-12 環境保全対策の必要性や方向性の検討

種名		ダムによる影響の検証
ブルーギル	生態特性	北アメリカ原産の外来魚で、世界各地に持ち込まれて定着している。ほぼ全国に分布。湖やダム湖、溜め池などの特に水生植物の繁茂した場所に多く見られる。平野部や止水状態の河川にも現れる。水底に産卵床を形成し、卵および稚魚は雄が保護する。動物食の強い雑食性。
	侵入要因	意図的、あるいは非意図的な放流。
	確認状況	ダム湖内で平成 23 年度に確認され、平成 28 年度には確認数が増加している。
	生息環境や他生物の関連性	止水環境に生息し、在来の魚類や卵、その他の水生小動物を捕食し、繁殖力が強い。生態系に及ぼす影響は大きい。
	分析結果	定着して繁殖していると考えられる。
	課題	継続的な防除として、駆除と新たな持ち込みの抑制が必要。
	駆除等の対策の必要性	現在、特定外来生物であるオオクチバスとブルーギルの放流禁止看板を設置（図 6.3.5-1）しているが、引き続き生息状況を監視するとともに、リリース禁止看板の設置や外来魚回収ボックス設置等の対策を実施する。
オオクチバス	生態特性	北アメリカ原産の外来種で、世界各地に持ち込まれて定着している。ほぼ全国に分布している。湖やダム湖、農業用のため池などに放たれている。止水状態になった平野部の河川に現れることもある。水底に産卵床を形成し、卵および稚魚は雄が保護する。動物食で水生昆虫や魚類、甲殻類を積極的に食べる。
	侵入要因	意図的、あるいは非意図的な放流。
	確認状況	平成 11 年度以降、ダム湖内で継続的に一定量が確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	止水環境に生息し、在来の魚類等水生動物を捕食し、繁殖力が強い。生態系に及ぼす影響は大きい。
	分析結果	定着して繁殖していると考えられる。
	課題	継続的な防除として、駆除と新たな持ち込みの抑制が必要。
	駆除等の対策の必要性	現在、特定外来生物であるオオクチバスとブルーギルの放流禁止看板を設置（図 6.3.5-1）しているが、引き続き生息状況を監視するとともに、リリース禁止看板の設置や外来魚回収ボックス設置等の対策を実施する。

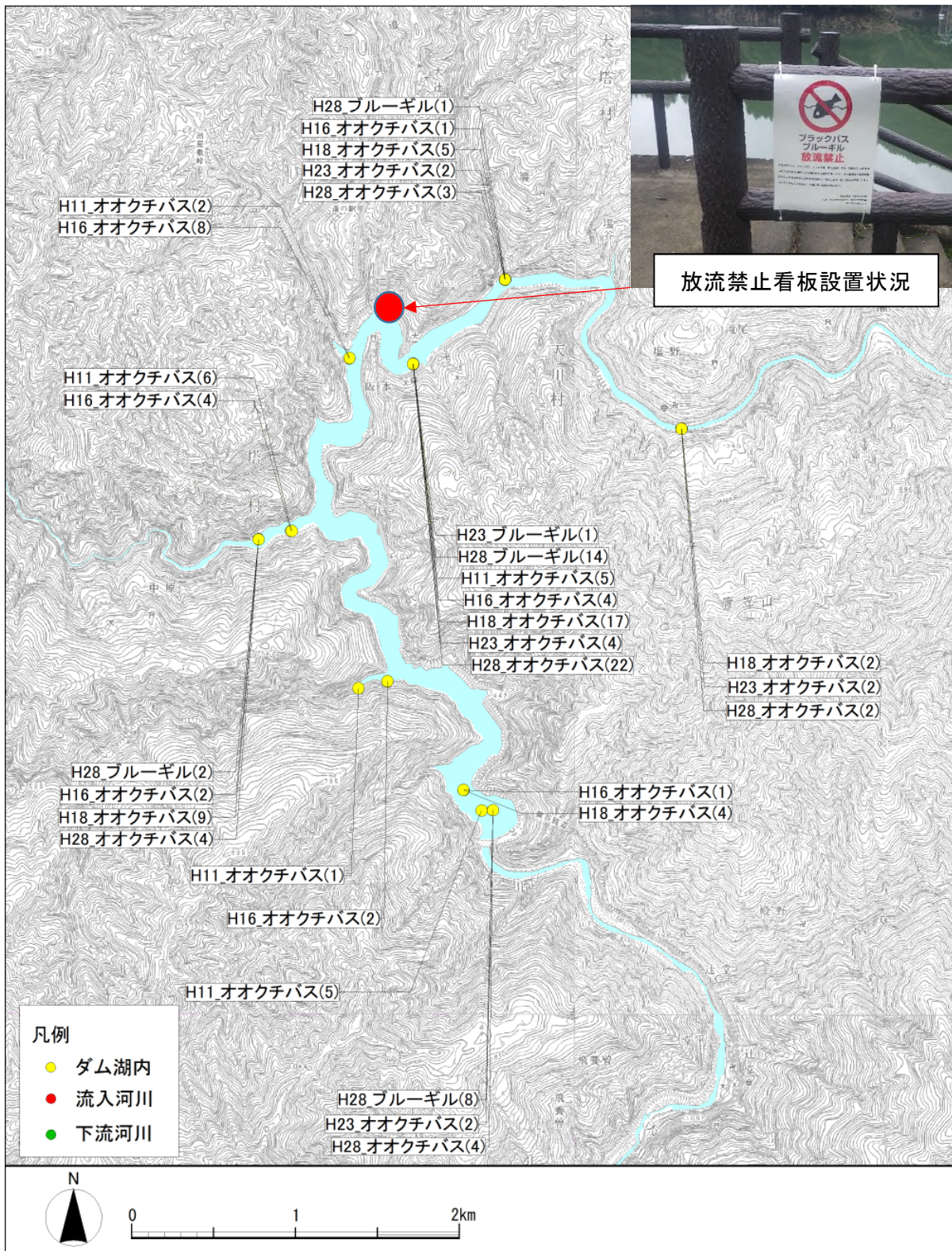


図 6.3.5-1 外来種の確認位置の経年変化 (魚類)

2) 植物

外来種の確認状況を表 6.3.5-13 に確認位置及び確認個体数を図 6.3.5-2 に、環境保全対策の必要性和方向性の検討結果を表 6.3.5-14 に示す。

表 6.3.5-13 外来種の確認状況の経年変化(植物)

No.	和名	外来種指定			環境区分	河川水辺の国勢調査				
		1	2	3		H4-5	H9	H14	H21	H26
1	ハリエンジュ		産業管理	国外	ダム湖岸	●	●	●		●
2	アメリカセンダングサ		総合対策	国外	ダム湖岸	●	●	●	●	●
3	オオオナモミ		総合対策	国外	ダム湖岸	●	●	●	●	●

表 6.3.5-14 環境保全対策の必要性や方向性の検討

種名		ダムによる影響の検証
ハリエンジュ	生態特性	しばしば群生するマメ科の落葉低木または高木。高さは25mに達する。市街地や海岸から低山地までの荒地、土手、野原などに生える。全国で庭木、街路樹、砂防林などとして植えられ、各地で野生化している。
	侵入要因	砂防関係の法面で多用されてきた種であり、そこからダム湖周辺で生育するようになった可能性が考えられる。
	確認状況	平成26年度にダム湖水位変動域で確認している。
	生息環境や他生物の関連性	湖岸部等に広がり、他の在来植物の生育環境を占有する可能性がある。
	分析結果	現時点では1地区のみでの確認である。
	課題	分散の抑制。
	駆除等の対策の必要性	生育数が少なく、拡散していない現時点で駆除を行うことが望ましい。
アメリカセンダングサ	生態特性	キク科の一年草。水田、水路、林内、牧草地、樹園地、河辺、湿地、休耕田、畑地、荒地、路傍等に生育する。水辺や湿地を好み、肥沃地に多い。
	侵入要因	日本では大正9(1920)年頃に確認されて全国に広がり、代表的な水田雑草となっている。流域に侵入したものが、流入河川、流入河川からダム湖周辺へと侵入した可能性がある。
	確認状況	ダム湖周辺では平成4～5年度調査以降、毎回確認されている。下流河川では平成26年度調査で新たに確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	河川敷や水辺の在来植物との競合により、在来草本植物が影響を受ける可能性がある。
	分析結果	ダム湖湖岸で確認され、平成21年度では下流河川でも確認されているためダム湖湖岸で繁茂したアメリカセンダングサが下流河川へ分散させた可能性がある。
	課題	分散の抑制。
	駆除等の対策の必要性	アメリカセンダングサが水位変動域等の生育適地で生育範囲を拡大しているか否かを把握することが必要である。
オオオナモミ	生態特性	畑地、樹園地、牧草地、空地、河川敷、路傍等にはえる一年草。
	侵入要因	周辺の耕作地等から種子が侵入した可能性が考えられる。
	確認状況	ダム湖周辺及び下流河川において平成16年度より継続的に確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	先駆性の一年草であり、湛水および干出等の大きな攪乱を受ける水位変動域、出水等により攪乱を受け易い下流河川の草地等での繁殖力が大きいと考えられる。
	分析結果	ダム湖湖岸および下流河川で確認されており、ダム湖湖岸で繁茂したオオオナモミが下流河川へ分散した可能性が考えられる。
	課題	分散の抑制。
	駆除等の対策の必要性	引き続き成育状況に注意して調査を行い、必要に応じて関係機関と協力して対策を行う。

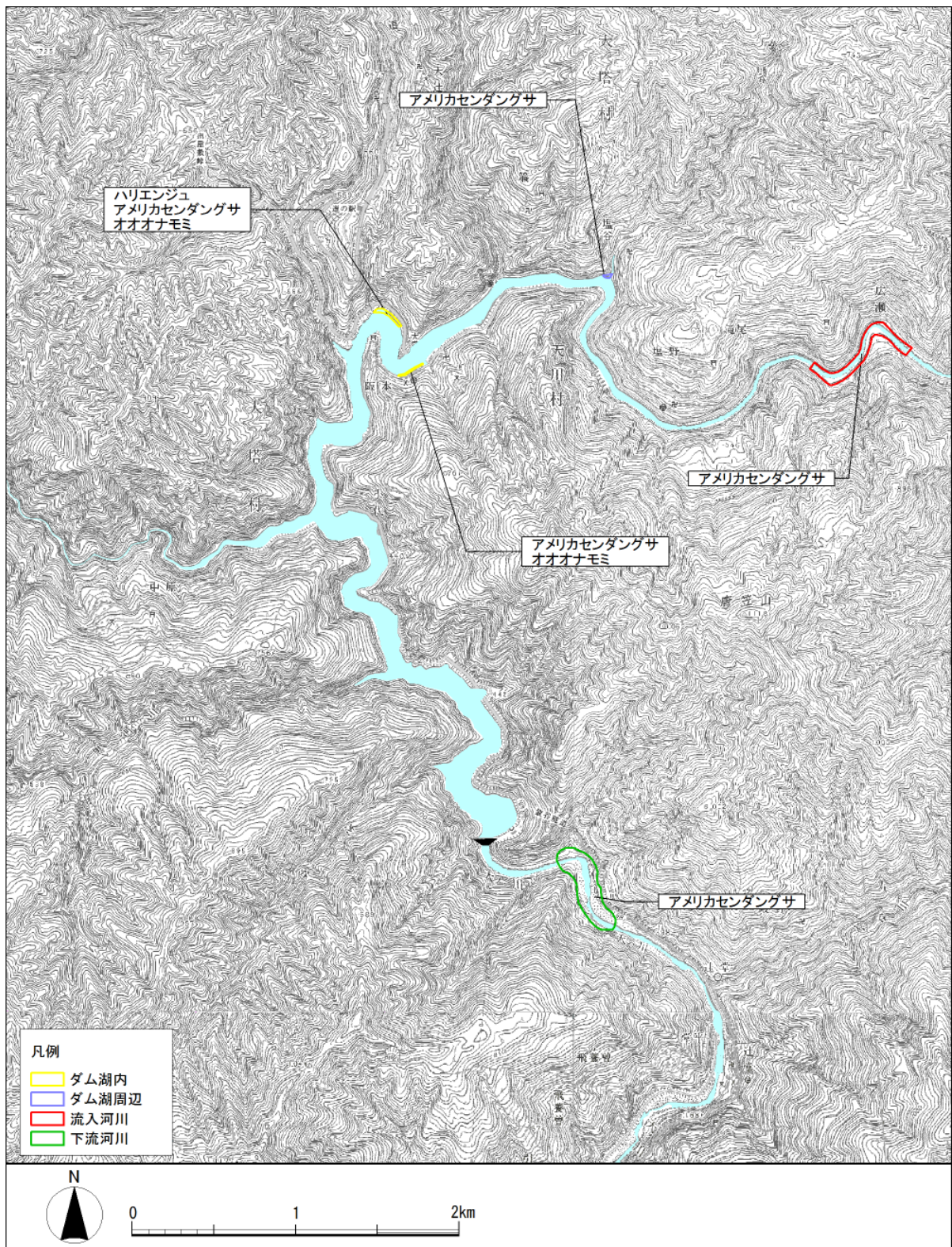


図 6.3.5-2 外来種の確認位置の経年変化(植物)

3) 爬虫類

外来種の確認状況を表 6.3.5-15 に確認位置及び確認個体数を図 6.3.5-3 に、環境保全対策の必要性と方向性の検討結果を表 6.3.5-16 に示す。

表 6.3.5-15 外来種の確認状況の経年変化(爬虫類)

No.	種名	外来種指定			環境区分	調査実施年度			
		1	2	3		河川水辺の国勢調査			
						H5-6	H10	H15	H25
1	ミシシippアカミミガメ	旧要注意	総合対策/ 緊急対策	国外	ダム湖周辺	1		1	

外来種指定

1. 「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」
2. 「我が国の生態系等に被害をおよぼすおそれのある外来種リスト」
3. 「外来種ハンドブック」

表 6.3.5-16 環境保全対策の必要性や方向性の検討(ミシシippアカミミガメ)

種名		ダムによる影響の検証
ミシシippアカミミガメ	生態特性	多様な水域に生息する。河川の主に中～下流域のよどんだ水域や平地の池沼のように、底質が柔らかく、水生植物が繁茂する、日光浴に適した陸場の多い穏やかな流れを特に好む。幼体は肉食傾向が強いが、成体では雑食となり藻類や水草、水生昆虫、ザリガニ、エビ、貝類、魚類等さまざまなものを採食する。
	侵入要因	ペットとして流通している「ミドリガメ」が流入河川に遺棄、または逸走し、ダム湖に侵入した可能性が考えられる。
	確認状況	ダム湖周辺では平成 5-6 年度、平成 15 年度調査で確認されている。
	生息環境や他生物の関連性	水辺の小動物、特に在来のカメ類の卵を捕食する。在来のカメ類と競合関係にある。よって、生態系に及ぼす影響は大きいと考えられる。
	分析結果	大きく分布域や個体数が増加してはいないが、ダム湖岸において生息していると考えられる。
	課題	生態系への影響把握。
	駆除等の対策の必要性	ダム湖内や下流河川には在来のニホンイシガメ等が生息するため、ミシシippアカミミガメの分布や個体数など、生息状況の把握が必要である。

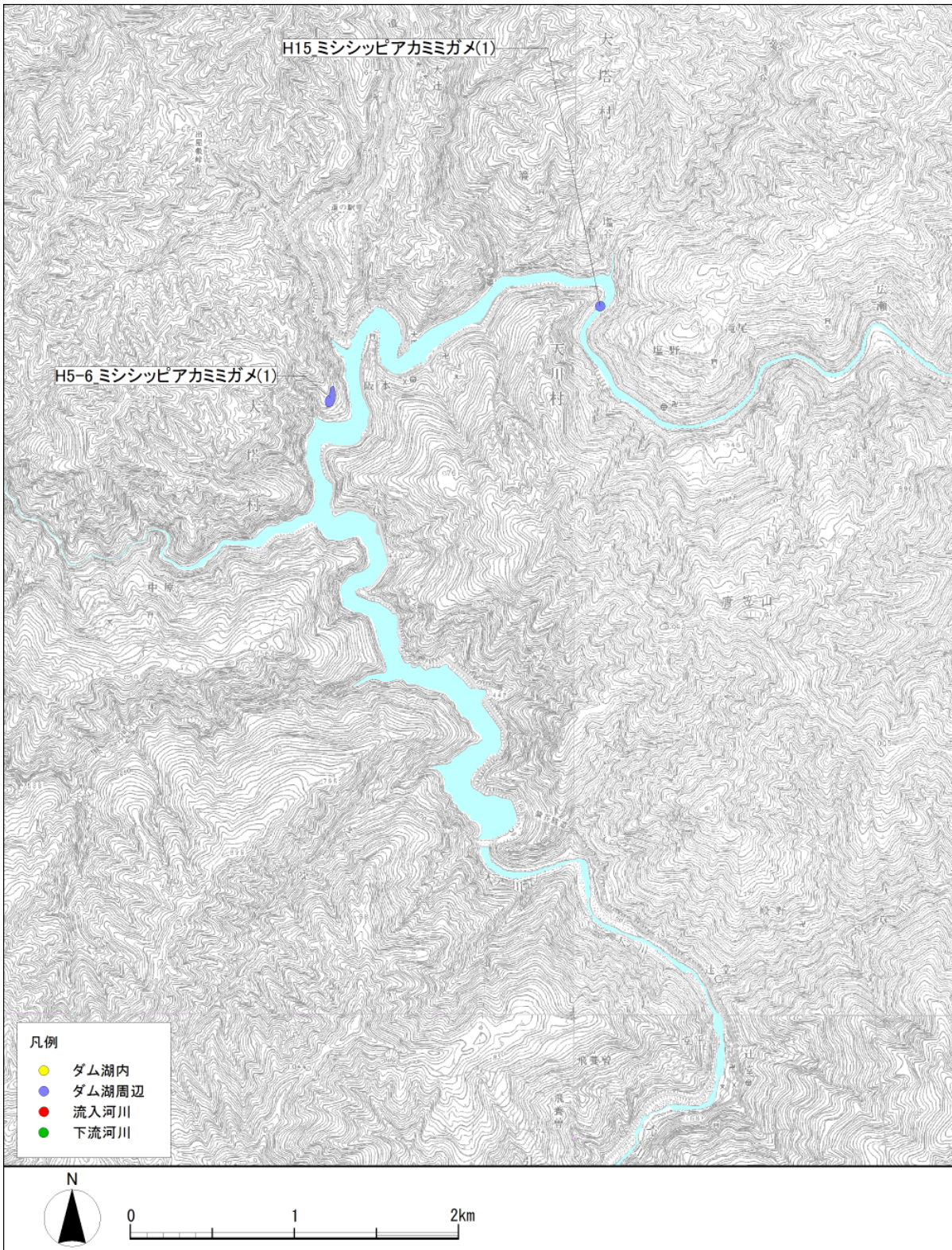


図 6.3.5-3 外来種の確認位置の経年変化(爬虫類)

6.4 生物の生息・生育状況の変化の評価

生物の生息・生育状況の変化の評価を表 6.4-1 に整理した。

表 6.4-1(1) 生物の生息・生育状況の変化の評価

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 ^{注)}	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
魚類	a. ダム湖における止水性魚類の経年変化	ダム湖内における止水性魚類の個体数は、平成 28 年度に増加している。増加の要因は特定の種類ではなく、ギンプナ、コウライモロコ、ワカサギ、ブルーギル等の増加によるものである。 ダム湖内では重要種のギギが減少し、外来種のオオクチバスが継続して確認されるとともに、ブルーギルが増加している。	○:意図的、あるいは非意図的な放流により侵入し、ダム湖の止水環境内で繁殖、定着している。	ダム湖の生態系を保全する。外来種による影響を防止する。	平成 28 年度調査で外来魚の増加が見られることから、今後の外来魚の動向に注意する必要がある。	引き続き、魚類の生息状況を把握するとともに、外来魚回収ボックス設置等の対策を実施する。
	b. ダム湖内および流入河川における回遊性魚類の経年変化	ダム湖内の回遊性魚類の個体数は平成 28 年度に増加した。いずれの年もウグイが優占する点は共通している。 流入河川では、ウグイとアユが継続的に確認されている。アユは放流されているため、再生産の有無は不明である。ウグイはダム湖及び流入河川で再生産しているものと考えられる。	－:ダム湖と流入河川の魚類相に大きな変化はみられない。	縦断方向の連続性を確保する。	ダム湖と流入河川の連続性は継続的に確保されている。	引き続き、魚類の生息状況を把握していく。
	c. 下流河川における底生魚の経年変化	下流河川の底生魚類は、継続的にカワヨシノボリが優占している。個体数は増加傾向にある。 下流河川の浮石利用種について、個体数は増加傾向にある。継続的にカワヨシノボリが優占しているほか、アカザ、ギギ等その他の種も継続的に確認されている。	－:平成 23 年度の台風 12 号に伴う紀伊半島大水害前後での底生魚類や浮石利用種の生息状況に大きな変化はみられていない。	下流河川の生態系を保全する。	下流河川は、平成 23 年の洪水や工事等の大きな攪乱を受けて地形の変化はみられるが、魚類については大きな変化はみられない。	引き続き、魚類の生息状況を把握していく。

注) 検証結果

- : 生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- : 生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △: 生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- －: 生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ? : 生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1(2) 生物の生息・生育状況の変化の評価

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 ^{注)}	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
底生動物	a. 下流河川における優占種の経年変化	種数の組成比は、カゲロウ目、トビケラ目、ハエ目、カワゲラ目等が優占し、組成比に経年的な変化はみられない。	－：種数の組成に変化はみられない。	下流河川の生態系を保全する。	年による変動も大きく、変化の傾向はみられない。 下流河川は、平成23年の洪水や工事等の大きな攪乱を受けて地形の変化はみられるが、概ね過年度変動の範囲内と考えられる。	引き続き、底生動物の生息状況を把握していく。
	b. 下流河川における生活型別個体数の経年変化	全体的に匍匐型が優占しており、組成比に経年的な変化はみられない。	－：生活型の組成比に変化はみられない。	下流河川の生態系を保全する。		

表 6.4-1(3) 生物の生息・生育状況の変化の評価

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 ^{注)}	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
動植物プランクトン	a. 植物プランクトン	赤潮やアオコを形成する種が最優占種になることはなく、珪藻綱や緑藻綱が優占する傾向に変化はみられない。	●：確認種の傾向は経年的に変化は見られない。	生息環境の保全	顕著な変化はない。	今後も植物プランクトンの生育状況を把握していく。
	b. 動物プランクトン	原生動物やワムシ類が優占する傾向に変化はみられない。	●：確認種の傾向は経年的に変化は見られない。	生息環境の保全	顕著な変化はない。	今後も動物プランクトンの生息状況を把握していく。

注) 検証結果

- ：生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- ：生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △：生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- －：生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ？：生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1(4) 生物の生息・生育状況の変化の評価

分析項目	生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 ^{注)}	評価		課題及び 今後の方針	
			視点	評価結果		
植物	a. ダム湖水位変動域における植生群落の経年変化	<p>オオオナモミ群落は、平成6年度から平成14年度まで一定の割合を占めていたが、平成22年度に減少し、平成27年度には確認されなかった。</p> <p>クズ群落は平成6年度から平成14年度まで大きな面積を占めていたが、平成22年度以降、確認されていない。変わって、平成22年度以降、ヌルデアカメガシワ群落が出現しており、遷移が進んだ可能性がある。</p>	<p>●：オオオナモミ群落の減少は、ダムの操作による可能性がある。</p> <p>○：クズ群落の減少とヌルデアカメガシワ群落の増加は遷移によるものと考えられる。</p>	ダム湖周辺の生態系を保全する。	湖岸に沿って、アラカシ群落、アカマツ群落が分布している。クズ群落が減少し、変わってヌルデアカメガシワ群落が出現しており、遷移が進んだ可能性がある。	今後も継続して調査を実施し、水位変動域の植生を把握していく。
	b. ダム湖周辺と下流河川での外来種の分布状況	<p>ダム湖周辺では、平成4～5年度は32種7.1%、平成9年度は44種8.7%、平成14年度は45種7.7%、平成21年度は50種9.0%、平成26年度は70種9.2%であった。最新の調査では確認種数が増加しているが、外来種率はほぼ横這いであった。</p> <p>下流河川においては平成21年度から平成26年度にかけて外来種の割合が減少していた。</p>	○：ダム湖周辺における外来種率は横這いから、微増であり、下流河川では低下している。	ダム湖周辺及び下流河川の生態系を保全する。	ダム湖周辺では外来種率が微増しているが、10%以下と低い状態が維持されており、外来植物の侵入の程度は低い。外来種のオオオナモミ群落は減少し、平成27年度には確認されなかった。	今後も継続して調査を実施し、必要に応じて対策を検討する。

注) 検証結果

- ：生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- ：生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △：生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- －：生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ？：生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1(5) 生物の生息・生育状況の変化の評価

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 ^{注)}	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
鳥類	a. ダム湖・河川・溪流に生息する鳥類の経年変化	水鳥の出現は少ないものの、平成13年度にダム湖内では確認されていなかったカワウ、カワガラス、ハクセキレイ、カワセミ等が平成20年度に確認され、ダム湖が水鳥の餌場として機能していると考えられる。 ダム湖周辺では、調査努力量の違いに起因する変化がみられるが、スズメ目等の樹林性鳥類の割合が高い状況に変化はみられない。	－：ダム湖・河川・溪流に生息する鳥類の生息環境は維持されていると考えられる	ダム湖周辺、下流河川の生態系を保全する。	ダム湖・河川・溪流に生息する鳥類の生息環境は維持されていると考えられるが、カワウについては、周辺地域の内水面漁業に影響する恐れがあることから、今後の動向に注意が必要である。	引き続き、生息状況を把握する。

表 6.4-1(6) 生物の生息・生育状況の変化の評価

分析項目		生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 ^{注)}	評価		課題及び 今後の方針
				視点	評価結果	
両生類・爬虫類・哺乳類	a. 沢地形に生息する両生類・爬虫類の経年変化	平成5年度以降、主にコガタブチサンショウウオ、ナガレヒキガエル、タゴガエル、カジカガエル、ニホンイシガメ、クサガメ等がダム湖周辺で確認されている。	－：沢地形に生息する種が経年的に確認されているため、ダム湖周辺の沢では、溪流や谷地形の地表に適度な水分が存在する可能性がある。	地域個体群を維持する。	ダム湖周辺を沢地形に生息する両生類・爬虫類で評価すると、生息環境は維持されていると考えられる。	引き続き、生息状況を把握する。
	b. 広葉樹林を中心とした樹林に生息する哺乳類の経年変化	山林や里山に生息するカモシカ、タヌキ、キツネ、テン等が継続して確認されている。豊かな生態系を必要とするコウモリ類や草地に生息するカヤネズミ等が平成25年度に確認されている。	－：広葉樹を中心とした樹林環境に生息する種が経年的に確認されている。	ダム湖周辺の生態系を保全する。	ダム湖周辺を中心とした樹林環境に生息する哺乳類の生息環境は維持されていると考えられる。	引き続き、生息状況を把握する。

注) 検証結果

- ：生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- ：生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △：生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- －：生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ？：生態系等の変化が不明であった場合

表 6.4-1(7) 生物の生息・生育状況の変化の評価

分析項目	生物の状況	ダムとの関連の 検証結果 ^{注)}	評価		課題及び 今後の方針
			視点	評価結果	
陸上昆虫類等	a. ダム湖周辺及び流入河川、下流河川における陸上昆虫類等の経年変化	<p>○：チョウ目の確認種数が減少する傾向がみられる。一方、チョウ目以外の分類群の確認種数に概ね大きな変化はみられない。</p> <p>－：チョウ目を除いてダム湖周辺及び流入河川、下流河川で確認種数、割合ともに大きな変化はなく、河川環境が維持されていると考えられる。</p>	ダム湖周辺及び流入河川、下流河川の生態系を保全する。	チョウ目の変化は調査方法影響が大きく、チョウ目以外は特に変化は生じていないと考えられる。	引き続きダム湖周辺及び流入河川、下流河川を利用する陸上昆虫類等の確認を行っていく。
	b. チョウ類の経年変化	<p>△：多自然種に分類されるチョウ類が減少しているが平成17年～平成26年には大きな変化はみられなかった。</p> <p>－：多自然種に分類されるチョウ類の食草が消滅したわけではなく、減少要因は不明であった。</p>		チョウ類の調査結果は、天候や調査時期等も影響することから、減少要因の特定は困難である。	今後も継続して調査を実施し、チョウ類の生息状況を把握していく。
	c. トンボ目の経年変化	<p>－：流水性種は確認種数に大きな変化がなく、止水性種が減少している。</p> <p>○：流水性種は確認種数に大きな変化がなく、生息環境は安定しているものと考えられる。</p> <p>○：止水性種は移動性が強い種が多いことから、近傍の生息地から偶然飛来したの多いと考えられる。</p>		流水性種の生息環境は安定しているものと考えられる。止水性種は移動性が強い種が多いことから、近傍の生息地から偶然飛来したの多いと考えられる。	今後も継続して調査を実施し、トンボ目の生息状況を把握していく。

注) 検証結果

- ：生態系等の変化がダムの存在・供用によると考えられる場合
- ：生態系等の変化がダムの存在・供用以外によると考えられる場合
- △：生態系等の変化に対する影響要因が不明であった場合
- －：生態系等の状況に大きな変化が見られなかった場合
- ？：生態系等の変化が不明であった場合

6.5 まとめ

生物の生育・生息状況に関する評価の概要を表 6.5-1 に示す。

表 6.5-1(1) 生物の生育・生息状況に関する評価の概要

項目	生物の生育・生息状況に関する評価の概要	
	評価	対応策
生物相	<p>【下流河川】</p> <p>①下流河川の底生魚類及び浮石利用種の個体数は増加傾向にあり、継続的にカワヨシノボリが優占しているほか、アカザ、ギギ等も継続的に確認されており、変化の傾向はみられない。</p> <p>②下流河川の底生動物は、分類群別ではハエ目、トビケラ目、カワゲラ目、カゲロウ目、生活型では匍匐型、遊泳型、造網型、掘潜型等が優占する傾向がみられ、年による変動も大きく、変化の傾向はみられない。</p> <p>③下流河川は、平成 23 年の洪水や工事等の大きな攪乱を受けて地形の変化はみられるが、魚類については大きな変化はみられず、底生動物についても概ね過年度の変動の範囲内と考えられる。</p>	<p>引き続き、魚類及び底生動物の生息状況の把握を行う。【①②③】</p>
	<p>【ダム湖内】</p> <p>①ダム湖内における止水性魚類の個体数は、平成 28 年度に増加している。増加の要因は特定の種類ではなく、複数の種の増加によるものであるが、重要種のギギが減少し、外来種のおオクチバスが継続して確認されるとともに、ブルーギルが増加傾向にあるため、注意が必要である。</p> <p>②植物プランクトンは、赤潮やアオコを形成する種が最優占種となることはなく、珪藻綱や緑藻綱が優占し、また、動物プランクトンは原生動物やワムシ類が優占する状況は変わらず、大きな環境の変化は生じていないと考えられる。</p> <p>③鳥類のうち、水鳥の出現は少ないものの、平成 13 年度にダム湖内では確認されていなかったカワウ、カワガラス、ハクセキレイ、カワセミ等が平成 20 年度に確認され、ダム湖が水鳥の餌場として機能していると考えられる。</p> <p>④平成 23 年度の洪水でダム湖内は攪乱を受けたが、その後の魚類、植物プランクトン、動物プランクトン相に大きな変化はみられない。</p>	<p>引き続き、魚類の生息状況を把握するとともに、外来魚回収ボックス設置等の対策を実施する。【①】</p> <p>引き続き、動物プランクトンのダム湖の発生状況を把握する。【②】</p> <p>引き続き、鳥類のダム湖の利用状況を把握する。【③】</p>
	<p>【ダム湖周辺】</p> <p>①湖岸に沿って、アラカシ群落、アカマツ群落が分布している。クズ群落が減少し、変わってヌルデ-アカメガシワ群落が出現しており、遷移が進んだ可能性がある。</p> <p>外来種のおオオナモミ群落は減少し、平成 27 年度には確認されなかった。</p> <p>②調査努力量の違いに起因する変化がみられるが、スズメ目等の樹林性鳥類の割合が高い状況に変化はなく、生息環境に大きな変化は無いと考えられる。</p> <p>③両生類・爬虫類・哺乳類のうち、これまで確認された沢地形に生息する両生類・爬虫類や、広葉樹林を中心とする樹林環境に生息する哺乳類は引き続き確認されており、生息環境に大きな変化は無いと考えられる。</p> <p>④陸上昆虫類等の確認種数割合に大きな変化はみられないが、多自然種のチョウ類の種数及び止水性のトンボ目の出現種数が減少した。多自然種のチョウ類についての変化要因は不明である。止水性のトンボ目は、近傍の生息地から偶然飛来したのが多いと考えられる。</p>	<p>引き続き、植物、特に外来種の生育状況、分布域について監視する。【①】</p> <p>引き続き、生息状況を把握する。【②③④】</p>
	<p>【流入河川】</p> <p>①魚類のうち、ダム湖では回遊性のウグイが優占し、流入河川ではウグイとアユが継続的に確認されている。アユについては放流の影響と考えられるが、ウグイについてはダム湖内及び流入河川で再生産しているものと考えられる。</p> <p>②平成 23 年度の洪水で流入河川は大きな攪乱を受けたが、その後の回遊性魚類に大きな変化はみられない。</p>	<p>引き続き、生息状況を把握する。【①】</p>

表 6.5-1(2) 生物の生育・生息状況に関する評価の概要

項目	生物の生育・生息状況に関する評価の概要	
	評価	対応策
重要種	<p>①魚類の重要種はいずれも最新の調査で確認されたが、ダム湖内のギギの個体数は減少傾向にあり、今後の動向に留意する必要がある。オオクチバスやブルーギル等の外来魚の影響にも留意が必要である。</p> <p>②鳥類のオシドリ、カワセミ、カワガラス、両生類のカジカガエル等が継続的に確認され、生息環境は維持されていると考えられる。</p> <p>③底生動物のミヤマサナエ、キボシケシゲンゴロウ、コオナガミズスマシ、爬虫類のニホンイシガメ、クサガメ、陸上昆虫類のオオトクリゴミムシ、ヨコミゾドロムシは近年新たに確認された。陸上昆虫類のクロツツトビケラは最新の調査で確認されなかったが、底生動物調査では継続的に確認されている。これらの生息環境は維持されていると考えられる。</p>	<p>引き続き各種の生息状況を確認する。【①②③】</p> <p>在来魚（重要種）の変化を把握する上で、外来種の生息状況にも留意する必要がある。【①】</p>
外来種	<p>①ダム湖内でブルーギルが増加傾向にあることから、留意する必要がある。</p> <p>②ダム湖岸ではハリエンジュ、オオオナモミやアメリカセンダングサが経年的に確認されているが、オオオナモミの湖岸における植生面積は減少している。</p> <p>③爬虫類のミシシippアカミミガメは過去に2個体確認されたのみで、最新の調査では確認されていないが、今後の出現状況に留意する必要がある。</p>	<p>引き続き生息状況を監視するとともに、外来魚回収ボックス設置等の対策を実施する。【①】</p> <p>引き続き調査を実施し、分布の拡大や個体数の増大が生じていないか監視する。【②③】</p>

6.6 文献リストの作成

生物に係わる整理のため、以下の資料を収集した。

表 6.6-1 使用資料リスト

No.	文献・資料名	発行者	発行年月	備考
6-1	平成24年度 猿谷ダム定期報告書	国土交通省 紀の川ダム統合管理事務所	平成25年3月	
6-2	平成24年度 猿谷ダム自然環境調査(底生動物・動植物プランクトン)業務	国土交通省 紀の川ダム統合管理事務所	平成25年3月	
6-3	平成25年度 紀の川ダム統管管内モニタリング調査業務 【猿谷ダム河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)編】	国土交通省 紀の川ダム統合管理事務所	平成26年3月	
6-4	平成26年度 大滝ダムモニタリング調査他業務 【猿谷ダム河川水辺の国勢調査(陸上昆虫類等調査)編】	国土交通省 紀の川ダム統合管理事務所	平成27年3月	
6-5	平成26年度 大滝ダムモニタリング調査他業務 【猿谷ダム河川水辺の国勢調査(植物調査)編】	国土交通省 紀の川ダム統合管理事務所	平成27年3月	
6-6	平成27年度 紀の川ダム統管管内河川水辺の国勢調査他業務【猿谷ダム河川水辺の国勢調査(ダム湖環境基図作成調査)編】	国土交通省 紀の川ダム統合管理事務所	平成28年3月	
6-7	平成28年度 猿谷ダム水辺現地調査(魚類)業務	国土交通省 紀の川ダム統合管理事務所	平成28年12月	
6-8	環境省レッドリスト 2017	環境省	平成29年3月	
6-9	奈良県保護条例	奈良県	平成21年3月	
6-10	奈良県レッドデータブック2016改訂版	奈良県	平成27年	
6-11	近畿地区鳥類レッドデータブック	京都大学学術出版会	平成15年	
6-12	外来種ハンドブック	日本生態学会編集	平成14年	
6-13	我が国の生態系の被害をおよぼすおそれのある外来種リスト	環境省	平成27年	

【資料編】陸上昆虫類等の確認種一覧

表 1(1) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度					
					H4-7	H12	H17	H26		
1	クモ目	センショウグモ科	センショウグモ	<i>Ero japonica</i>		●	●			
2			ハラヒロセンショウグモ	<i>Mimetus japonicus</i>		●	●			
3		ウスグモ科	オウギグモ	<i>Hyptiotes affinis</i>				●		
4			マネキグモ	<i>Miagrammopes orientalis</i>			●	●		
5			カタハリウスグモ	<i>Octonoba svboides</i>			●	●		
6		ヒメグモ科	ウスグモ科	アシトヒメグモ	<i>Anelosimus crassipes</i>			●	●	
7				オナガグモ	<i>Ariamnes cylindrogaster</i>		●	●	●	
8				ギボシヒメグモ	<i>Chikunia albipes</i>			●	●	
9				ヤボシヒメグモ	<i>Chrysso octomaculata</i>				●	
10				カレハヒメグモ	<i>Enoplognatha abrupta</i>				●	
11				ヒシガタグモ	<i>Episinus affinis</i>			●	●	
12				ムナボシヒメグモ	<i>Keiija sterninotata</i>		●			
13				ハラナガヒシガタグモ	<i>Moneta caudifer</i>			●	●	
14				フタオイソウロウグモ	<i>Neospintharus fur</i>				●	
15				ハイロヒメグモ	<i>Paidiscura subpallens</i>				●	
16				ヒザブトヒメグモ	<i>Parasteatoda ferrumequina</i>			●	●	
17				オオツリガネヒメグモ	<i>Parasteatoda tabulata</i>			●	●	
18				オオヒメグモ	<i>Parasteatoda tepidariorum</i>			●	●	
19				ハラダカツクネグモ	<i>Phoroncidia altiventris</i>				●	
20				ツクネグモ	<i>Phoroncidia pilula</i>				●	
21				カニミジグモ	<i>Phycosoma mustelinum</i>				●	
22				ヤリグモ	<i>Rhomphaea sagana</i>		●		●	
23				スネグロオチバヒメグモ	<i>Stemmops nipponicus</i>			●	●	
24				バラギヒメグモ	<i>Takayus chikunii</i>			●	●	
25		ボカシミジグモ	<i>Yaginumena castrata</i>			●	●			
26	カラカラグモ科	ウスグモ科	ヒメグモ科	<i>Theridiidae sp.</i>		●	●			
27			ヨロヒヒメグモ	<i>Comaroma maculosa</i>			●	●		
28	サラグモ科	ウスグモ科	コサラグモ	<i>Aprifrontalia mascula</i>			●			
29			ザラアカムネグモ	<i>Asperthorax communis</i>		●				
30			<i>Dicornua</i> 属	<i>Dicornua sp.</i>				●		
31			デーニツツサラグモ	<i>Doenitzius peniculus</i>			●	●		
32			ハナサラグモ	<i>Floronia exornata</i>				●		
33			ニセアカムネグモ	<i>Gnathonarium exsiccatum</i>				●		
34			キヌキリグモ	<i>Herbiphantes cericeus</i>				●		
35			クロナンキングモ	<i>Hylphantes graminicola</i>			●	●		
36			ナニワナンキングモ	<i>Mermessus naniwaensis</i>		●		●		
37			チビアカサラグモ	<i>Nematogmus sanguinolentus</i>			●	●		
38			クミスサラグモ	<i>Neolinphya fusca</i>			●	●		
39			<i>Neriene</i> 属	<i>Neriene sp.</i>				●		
40			ツノケシグモ	<i>Nippononeta projecta</i>			●	●		
41			スノグロサラグモ	<i>Ostearius melanopygius</i>			●	●		
42			ナラヌカグモ	<i>Parhyponma naraense</i>			●	●		
43			アシナガサラグモ	<i>Prolinyphia longipedella</i>				●		
44			シロブチサラグモ	<i>Prolinyphia radiata</i>				●		
45			<i>Prolinyphia</i> 属	<i>Prolinyphia sp.</i>				●		
46			アリマナグモ	<i>Solenysa mellottei</i>		●		●		
47			ヌカグモ	<i>Imeticus bipunctis</i>			●	●		
48			ニノハマサラグモ	<i>Turinyphia runohamensis</i>				●		
49			オオサカアカムネグモ	<i>Ummeliata osakaensis</i>				●		
50			<i>Weintrauboa</i> 属	<i>Weintrauboa sp.</i>				●		
51			サラグモ科	<i>Linyphiidae sp.</i>		●	●	●		
52			アシナガグモ科	ウスグモ科	チュウガタシロカネグモ	<i>Leucagea blanda</i>			●	
53					オオシロカネグモ	<i>Leucagea magnifica</i>			●	●
54					コシロカネグモ	<i>Leucagea sublunda</i>		●		●
55					キラシロカネグモ	<i>Leucagea subgemma</i>			●	●
56					<i>Leucagea</i> 属	<i>Leucagea sp.</i>			●	●
57	キンヨウグモ	<i>Menosira ornata</i>				●		●		
58	タニマノドヨウグモ	<i>Metleucagea kompiensis</i>					●	●		
59	メガネドヨウグモ	<i>Metleucagea runohamensis</i>				●		●		
60	<i>Metleucagea</i> 属	<i>Metleucagea sp.</i>					●	●		
61	シヨウグモ	<i>Nephila clavata</i>				●	●	●		
62	トガリアシナガグモ	<i>Tetragnatha caudicula</i>					●	●		
63	キヌアシナガグモ	<i>Tetragnatha lutea</i>					●	●		
64	ヤサガタアシナガグモ	<i>Tetragnatha maxillosa</i>					●	●		
65	ミドリアシナガグモ	<i>Tetragnatha pinicola</i>					●	●		
66	アシナガグモ	<i>Tetragnatha praedonia</i>		●	●	●				
67	ウロコアシナガグモ	<i>Tetragnatha squamata</i>		●	●	●				
68	エゾアシナガグモ	<i>Tetragnatha vesoensis</i>			●	●				
69	<i>Tetragnatha</i> 属	<i>Tetragnatha sp.</i>			●	●				
70	アシナガグモ科	<i>Tetragnathidae sp.</i>			●	●				
71	ヤシロオニグモ	<i>Alenates fuscocoloratus</i>		●		●				
72	ヌサオニグモ	<i>Araneus eusmodi</i>				●				
73	ビショオニグモ	<i>Araneus milificus</i>				●				
74	ヌメオニグモ	<i>Araneus nolimai</i>				●				
75	アオオニグモ	<i>Araneus pentagrammicus</i>			●	●				
76	マルコブオニグモ	<i>Araneus rotundicornis</i>				●				
77	マルツメオニグモ	<i>Araneus semilunaris</i>				●				
78	ヤマオニグモ	<i>Araneus yemurai</i>				●				
79	ハラヒロミドリオニグモ	<i>Araneus viridiventris</i>		●		●				
80	<i>Araneus</i> 属	<i>Araneus sp.</i>		●	●	●				
81	トガリハナオニグモ	<i>Araniella displicata</i>			●	●				
82	ムツボシオニグモ	<i>Araniella vakinumi</i>		●	●	●				
83	<i>Araniella</i> 属	<i>Araniella sp.</i>			●	●				
84	コガネグモ	<i>Argiope amoena</i>		●	●	●				
85	ナガコガネグモ	<i>Argiope bruennichi</i>		●	●	●				
86	<i>Argiope</i> 属	<i>Argiope sp.</i>			●	●				
87	ボマトカナエグモ	<i>Chorizopes nipponicus</i>		●	●	●				
88	ギンメッキゴミグモ	<i>Cyclosa argenteoalba</i>		●		●				
89	カラゴミグモ	<i>Cyclosa atrata</i>			●	●				
90	ギンナガゴミグモ	<i>Cyclosa ginnaga</i>		●		●				
91	ボマトゴミグモ	<i>Cyclosa japonica</i>				●				
92	ゴミグモ	<i>Cyclosa octotuberculata</i>			●	●				
93	シマゴミグモ	<i>Cyclosa omonaga</i>				●				
94	オノゴミグモ	<i>Cyclosa onoi</i>				●				
95	ヨツデゴミグモ	<i>Cyclosa sedeculata</i>		●	●	●				
96	<i>Cyclosa</i> 属	<i>Cyclosa sp.</i>				●				
97	トリノフンダマシ	<i>Cvrtarachne bufo</i>		●		●				
98	アカイロトリノフンダマシ	<i>Cvrtarachne runoharuensis</i>			●	●				
99	サガオニグモ	<i>Eriophora astridae</i>		●	●	●				
100	カラフトオニグモ	<i>Eriophora sachalinensis</i>			●	●				
101	トガリオニグモ	<i>Eriovixia pseudocentrodus</i>		●		●				
102	トググモ	<i>Gasteracantha kuhlii</i>			●	●				

表 1(2) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
93	(クモ目)	(コガネグモ科)	キザハシオニグモ	<i>Gibbaranea abscissa</i>			●	●
94			ヨツボシショウジョウグモ	<i>Hyposinga pygmaea</i>			●	●
95			シロスジショウジョウグモ	<i>Hyposinga sanguinea</i>			●	●
96			コガネグモダマシ	<i>Larinia argiopiformis</i>				●
			<i>Larinia</i> 属	<i>Larinia</i> sp.			●	
97			ドヨウオニグモ	<i>Neoscona adianta</i>			●	●
98			ワキグロサツマノミダマシ	<i>Neoscona mellotheei</i>			●	●
99			コグチャオニグモ	<i>Neoscona punctigera</i>			●	●
100			ヤマシロオニグモ	<i>Neoscona scylla</i>			●	
101			ヘリジロオニグモ	<i>Neoscona subpullata</i>			●	●
			<i>Neoscona</i> 属	<i>Neoscona</i> sp.				●
102			マメイタイセキグモ	<i>Ordgarius hobsoni</i>				●
103			ナガテオニグモ	<i>Singa hamata</i>				●
104			ズグロオニグモ	<i>Yaginumia sia</i>				●
			コガネグモ科	Araneidae sp.				●
105	コモリグモ科	カガリビコモリグモ	<i>Arctosa depectinata</i>			●	●	
106		エビチャコモリグモ	<i>Arctosa ebicha</i>			●	●	
107		ハラクロコモリグモ	<i>Lycosa coelestis</i>			●	●	
108		ウツキコモリグモ	<i>Pardosa astrigera</i>			●	●	
109		イサゴコモリグモ	<i>Pardosa isago</i>			●	●	
110		ハリグコモリグモ	<i>Pardosa laura</i>			●	●	
111		キクヅキコモリグモ	<i>Pardosa pseudoannulata</i>			●	●	
112		キンベコモリグモ	<i>Pardosa yaginumai</i>			●	●	
		<i>Pardosa</i> 属	<i>Pardosa</i> sp.			●	●	
113		クラークコモリグモ	<i>Pirata clercki</i>			●	●	
114		チビコモリグモ	<i>Pirata procurvus</i>				●	
115		ナミコモリグモ	<i>Pirata yaginumai</i>				●	
		<i>Pirata</i> 属	<i>Pirata</i> sp.				●	
116		ヒノマルコモリグモ	<i>Tricca japonica</i>			●	●	
117		アライトコモリグモ	<i>Trochosa ruricola</i>				●	
	コモリグモ科	Lycosidae sp.				●		
118	サシアシグモ科	シノビグモ	<i>Shinobius orientalis</i>			●	●	
119		アオグロハシリグモ	<i>Dolomedes raptor</i>			●	●	
120		スジアカハシリグモ	<i>Dolomedes silvicola</i>			●	●	
121		イオウイロハシリグモ	<i>Dolomedes sulfureus</i>			●	●	
		<i>Dolomedes</i> 属	<i>Dolomedes</i> sp.			●	●	
	キシダグモ科	Pisauridae sp.				●		
122	ササグモ科	クリチャササグモ	<i>Oxyopes licenti</i>			●	●	
123		ササグモ	<i>Oxyopes sertatus</i>			●	●	
		ササグモ科	Oxyopidae sp.				●	
124	シボグモ科	Anphit fauna			●	●		
125	タナグモ科	<i>Agelena</i> 属	<i>Agelena</i> sp.			●	●	
126		ユクサグモ	<i>Allagelena opulenta</i>			●	●	
	タナグモ科	Agelenidae sp.			●	●		
127	ハグモ科	コクナグモ	<i>Cicurina japonica</i>			●	●	
		ハグモ科	Dictynidae sp.			●	●	
128	ガケジグモ科	ホラズミヤチグモ	<i>Coelotes antri</i>			●	●	
		<i>Coelotes</i> 属	<i>Coelotes</i> sp.			●	●	
129	イソツグモ科	ナガイソツグモ	<i>Anyphaena orshides</i>			●	●	
130		イソツグモ	<i>Anyphaena pusil</i>			●	●	
		イソツグモ科	Anyphaenidae sp.				●	
131	ウエムラグモ科	オトヒメグモ	<i>Orthobula crucifera</i>			●	●	
132		コムラウラシマグモ	<i>Osteilla komurai</i>			●	●	
133	フクログモ科	<i>Chiracanthium</i> 属	<i>Chiracanthium</i> sp.			●	●	
134		ハバキフクログモ	<i>Clubiona japonica</i>			●	●	
135		ヒメフクログモ	<i>Clubiona kurilensis</i>			●	●	
		フクログモ科	Clubionidae sp.			●	●	
136	ネコグモ科	ネコグモ	<i>Trachelus japonicus</i>			●	●	
137	ワングモ科	エビチャヨリメケムリグモ	<i>Drassyllus sammensis</i>			●	●	
138		メキリグモ	<i>Gnaphosa kompirensis</i>			●	●	
139		ヨツボシワングモ	<i>Kishidaia albimaculata</i>			●	●	
140		カバキケムリグモ	<i>Grozelotes rusticus</i>			●	●	
		ワングモ科	Gnaphosidae sp.				●	
		<i>Heteropoda</i> 属	<i>Heteropoda</i> sp.				●	
141	アシダカグモ科	コアシダカグモ	<i>Sinopoda forcipata</i>			●	●	
142		アシダカグモ科	Sinopodidae sp.			●	●	
143	エビグモ科	キハチエビグモ	<i>Philodromus auricomus</i>			●	●	
144		キハチエビグモ	<i>Philodromus spinitarsis</i>			●	●	
		<i>Philodromus</i> 属	<i>Philodromus</i> sp.			●	●	
145		チドリグモ	<i>Thamatus miniaceus</i>			●	●	
146		シヤコグモ	<i>Tibellus japonicus</i>			●	●	
	エビグモ科	Philodromidae sp.				●		
147	カニグモ科	コハナグモ	<i>Diaea subdola</i>			●	●	
148		コマダハナグモ	<i>Ebelingia kumadai</i>			●	●	
		<i>Ebelingia</i> 属	<i>Ebelingia</i> sp.			●	●	
149		ハナグモ	<i>Ebrechtella tricuspidata</i>			●	●	
150		アマギエビスグモ	<i>Lysiteles coronatus</i>			●	●	
151		ワカバグモ	<i>Oxytate striatipes</i>			●	●	
		<i>Oxytate</i> 属	<i>Oxytate</i> sp.			●	●	
152		チクニエビスグモ	<i>Synaema chikunii</i>			●	●	
153		ワラジグモ	<i>Synaema globosum</i>			●	●	
154		トラフカニグモ	<i>Tmarus niger</i>			●	●	
155		セマルトラフカニグモ	<i>Tmarus rimosus</i>			●	●	
		<i>Tmarus</i> 属	<i>Tmarus</i> sp.			●	●	
156		ヤマイロカニグモ	<i>Xysticus croceus</i>			●	●	
157		チユウカニグモ	<i>Xysticus ephippiatus</i>			●	●	
158		アズマカニグモ	<i>Xysticus insulicola</i>			●	●	
	<i>Xysticus</i> 属	<i>Xysticus</i> sp.			●	●		
	カニグモ科	Thomisidae sp.				●		
159	ハエトリグモ科	ヤマジハエトリ	<i>Asianelus festivus</i>			●	●	
160		ネコハエトリ	<i>Carrhotus xanthogramma</i>			●	●	
161		マシジロハエトリ	<i>Evarcha albaria</i>			●	●	
		<i>Evarcha</i> 属	<i>Evarcha</i> sp.			●	●	
162		<i>Heliclus</i> 属	<i>Heliclus</i> sp.			●	●	
163		ウスリーハエトリ	<i>Helionphanus ussurius</i>			●	●	
		<i>Helionphanus</i> 属	<i>Helionphanus</i> sp.			●	●	
164		エキスハエトリ	<i>Laufeia aenea</i>			●	●	
165		ヤハスハエトリ	<i>Mendoza elongata</i>			●	●	
166		ヤサアリグモ	<i>Myrmarachne inermichelis</i>			●	●	
167	アリグモ	<i>Myrmarachne japonica</i>			●	●		
	<i>Myrmarachne</i> 属	<i>Myrmarachne</i> sp.			●	●		
168	キアシハエトリ	<i>Phintella bifurcilinea</i>			●	●		
	<i>Phintella</i> 属	<i>Phintella</i> sp.			●	●		
169	マダラスジハエトリ	<i>Plexippoides annulipedis</i>			●	●		

表 1(3) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
170	(クモ目)	(ハエトリグモ科)	デーニツハエトリ	<i>Plexippoides doenitzi</i>		●	●	●	
			<i>Plexippoides</i> 属	<i>Plexippoides</i> sp.		●	●	●	
171			カラスハエトリ	<i>Rhene atrata</i>		●	●	●	
172			キレハエトリ	<i>Sibianor pullus</i>		●	●	●	
173			アオビハエトリ	<i>Siler vittatus</i>		●	●	●	
174			アメイロハエトリ	<i>Synagelides agoriformis</i>		●	●	●	
175			ウスジハエトリ	<i>Yaginumaella striatipes</i>		●	●	●	
			ハエトリグモ科	Salticidae sp.		●	●	●	
			クモ目	ARANEAE sp.		●	●	●	
176			カゲロウ目 (蜻蛉目)	ヒメフタオカゲロウ科	ヒメフタオカゲロウ	<i>Ameletus montanus</i>		●	●
	<i>Ameletus</i> 属	<i>Ameletus</i> sp.				●	●	●	
177	コカゲロウ科	ヤマトコカゲロウ		<i>Baetis yamatoensis</i>		●	●	●	
		<i>Baetis</i> 属		<i>Baetis</i> sp.		●	●	●	
	コカゲロウ科	Baetidae sp.			●	●	●		
178	ガガンボカゲロウ科	ガガンボカゲロウ		<i>Dipteromimus tipuliformis</i>		●	●	●	
179		ヒラタカゲロウ科		オビカゲロウ	<i>Bleptus fasciatus</i>		●	●	●
180	ヒラタカゲロウ科	クロタニガワカゲロウ		<i>Ecdyonurus tobiironis</i>		●	●	●	
181		シロタニガワカゲロウ		<i>Ecdyonurus yoshidae</i>		●	●	●	
182		エルモンヒラタカゲロウ		<i>Eneorus latifolium</i>		●	●	●	
183		ユミモンヒラタカゲロウ	<i>Eneorus nipponicus</i>		●	●	●		
184		ヒメヒラタカゲロウ	<i>Rhithrogena japonica</i>		●	●	●		
		ヒラタカゲロウ科	Heptageniidae sp.		●	●	●		
185	チラカゲロウ科	チラカゲロウ	<i>Isonychia japonica</i>		●	●	●		
186	フタオカゲロウ科	ナミフタオカゲロウ	<i>Siphonurus sanukensis</i>		●	●	●		
		フタオカゲロウ科	Siphonuridae sp.		●	●	●		
187	トビロカゲロウ科	トビロカゲロウ科	Leptophlebiidae sp.		●	●	●		
188		モンカゲロウ科	フタスジモンカゲロウ	<i>Ephemera japonica</i>		●	●	●	
189	モンカゲロウ科	トウヨウモンカゲロウ	<i>Ephemera orientalis</i>		●	●	●		
190		モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>		●	●	●		
		モンカゲロウ科	Ephemeridae sp.		●	●	●		
191	カワカゲロウ科	キイロカワカゲロウ	<i>Potamanthus formosus</i>		●	●	●		
192		マダラカゲロウ科	マダラカゲロウ科	Ephemerellidae sp.		●	●	●	
	カゲロウ目 (蜻蛉目)	カゲロウ目 (蜻蛉目)	EPHEMEROPTERA sp.		●	●	●		
193	トンボ目 (蜻蛉目)	アオイトトンボ科	アオイトトンボ	<i>Lestes temporalis</i>		●	●	●	
194			イトトンボ科	イトトンボ科	Coenagrionidae sp.		●	●	●
195		カワトンボ科	ハグロトンボ	<i>Atrocalopteryx atrata</i>		●	●	●	
196			ミヤマカワトンボ	<i>Calopteryx cornelia</i>		●	●	●	
197		アサヒナカワトンボ	アサヒナカワトンボ	<i>Mnais pruinosa</i>		●	●	●	
			<i>Mnais</i> 属	<i>Mnais</i> sp.		●	●	●	
198			ムカシトンボ科	ムカシトンボ	<i>Epiophlebia superstes</i>		●	●	●
199		ヤンマ科	ミルヤンマ	<i>Planaeschna milnei</i>		●	●	●	
200			ササエトンボ科	コオニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>		●	●	●
201		オニヤンマ科	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>		●	●	●	
202	エソトンボ科		コヤマトンボ	<i>Macromia amphigena omphigena</i>		●	●	●	
	エソトンボ科	エソトンボ科	Corduliidae sp.		●	●	●		
203	トンボ科	シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>		●	●	●		
204		オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum melania</i>		●	●	●		
205		ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>		●	●	●		
206		コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>		●	●	●		
207		ナツアカネ	<i>Sympetrum darwinianum</i>		●	●	●		
208		マユタテアカネ	<i>Sympetrum eroticum eroticum</i>		●	●	●		
209		アキアカネ	<i>Sympetrum frequens</i>		●	●	●		
210		フシメンボ	<i>Sympetrum infuscatum</i>		●	●	●		
211		ミヤマアカネ	<i>Sympetrum pedemontanum elatum</i>		●	●	●		
212		ゴキブリ目 (網膜目)	ゴキブリ科	ゴキブリ科	Blattidae sp.		●	●	●
213	チャバネゴキブリ科			モリチャバネゴキブリ	<i>Blattella nipponica</i>		●	●	●
214	スズメゴキブリ		<i>Symloce striata striata</i>		●	●	●		
	チャバネゴキブリ科		ゴキブリ目 (網膜目)	BLATTARIA sp.		●	●	●	
215	カマキリ目 (蟷螂目)	ヒメカマキリ科	ヒメカマキリ	<i>Acromantis japonica</i>		●	●	●	
216			カマキリ科	ヒメカマキリ	<i>Amantis nawai</i>		●	●	●
217		ハラヒロカマキリ	ハラヒロカマキリ	<i>Hierodula patellifera</i>		●	●	●	
218			コカマキリ	<i>Statilia maculata</i>		●	●	●	
219		チョウセンカマキリ	<i>Tenodera angustipennis</i>		●	●	●		
220		オオカマキリ	<i>Tenodera aridifolia</i>		●	●	●		
		カマキリ科	Mantidae sp.		●	●	●		
221		ハサミムシ目 (革翅目)	マルムネハサミムシ科	ヒゲジロハサミムシ	<i>Gonolabis marginalis</i>		●	●	●
222				マルムネハサミムシ科	マルムネハサミムシ科	Anisolabididae sp.		●	●
223		クロハサミムシ科	クロハサミムシ科	Spongiphoridae sp.		●	●	●	
224	クギヌキハサミムシ科		クギヌキハサミムシ	<i>Anechura harmandi</i>		●	●	●	
225	クギヌキハサミムシ科	クギヌキハサミムシ	<i>Forficula mikado</i>		●	●	●		
		クギヌキハサミムシ科	クギヌキハサミムシ科	Forficulidae sp.		●	●	●	
226	カワゲラ目 (セキ翅目)	ホソカワゲラ科	ホソカワゲラ科	<i>Perlimnia</i> sp.		●	●	●	
227			ホソカワゲラ科	ホソカワゲラ科	Leuctridae sp.		●	●	●
228		オナシカワゲラ科	オナシカワゲラ	<i>Nemoura fulva</i>		●	●	●	
			アサカワオナシカワゲラ	<i>Nemoura longicercia</i>		●	●	●	
		オナシカワゲラ科	Nemoura 属	Nemoura sp.		●	●	●	
229		オナシカワゲラ科	オナシカワゲラ科	Nemouridae sp.		●	●	●	
			オナシカワゲラ科	オナシカワゲラ科	<i>Suwalia thoracica</i>		●	●	●
230		カワゲラ科	ミドリカワゲラ科	ミドリカワゲラ科	Chloroperlidae sp.		●	●	●
231			ジョウケリカワゲラ	<i>Xanthoneuria ioukii</i>		●	●	●	
232			モンカワゲラ	<i>Calineuria stigmatica</i>		●	●	●	
233	エダホカワゲラ		<i>Caroperla pacifica</i>		●	●	●		
234	クロヒゲカワゲラ		<i>Kamimuria quadrata</i>		●	●	●		
	カミムラカワゲラ		<i>Kamimuria tibialis</i>		●	●	●		
	<i>Kamimuria</i> 属		<i>Kamimuria</i> sp.		●	●	●		
235	フタツメカワゲラ		<i>Neoperla geniculata</i>		●	●	●		
236	ヤマトフタツメカワゲラ		<i>Neoperla nipponensis</i>		●	●	●		
	<i>Neoperla</i> 属		<i>Neoperla</i> sp.		●	●	●		
237	ヤマトカワゲラ	<i>Niponiella limbatella</i>		●	●	●			
238	オオヤマカワゲラ	<i>Ovania lugubris</i>		●	●	●			
	<i>Ovania</i> 属	<i>Ovania</i> sp.		●	●	●			
239	オオクラカケカワゲラ	オオクラカケカワゲラ	<i>Paragnetina tinctipennis</i>		●	●	●		
		<i>Paragnetina</i> 属	<i>Paragnetina</i> sp.		●	●	●		
240	アミメカワゲラ科	アミメカワゲラ科	Perlidae sp.		●	●	●		
241		セスジクサカワゲラ	<i>Isoneria towadensis</i>		●	●	●		
	ヨグサヒメカワゲラ	<i>Ostrovus mitsukonis</i>		●	●	●			
242	バッタ目 (直翅目)	コロギス科	カワゲラ目 (セキ翅目)	PLECOPTERA sp.		●	●	●	
243			ハネナシコロギス	<i>Nippancistroger testaceus</i>		●	●	●	
	コロギス	<i>Prosopogryllacris japonica</i>		●	●	●			
	コロギス科	Gryllacrididae sp.		●	●	●			

表 1(4) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度					
					H4-7	H12	H17	H26		
244	(バッタ目 (直翅目))	カマドウマ科	カマドウマ	<i>Atachycines apicalis apicalis</i>	●					
245			Atachycines 属	<i>Atachycines sp.</i>		●				
246			クラスミウマ	<i>Diestrammena asynamora</i>			●			
247			ハヤシウマ	<i>Diestrammena itodo</i>				●		
			マダラカマドウマ	<i>Diestrammena japonica</i>	●	●				
			Diestrammena 属	<i>Diestrammena sp.</i>			●	●		
			カマドウマ科	Rhaphidophoridae sp.			●	●		
248		ツユムシ科	セスジツユムシ	<i>Ducetia japonica</i>		●	●	●		
249			ヤマクダマキモドキ	<i>Holochlora longifissa</i>	●	●	●			
			Holochlora 属	<i>Holochlora sp.</i>			●	●		
250			エソツユムシ	<i>Kuwavamaea sapporensis</i>			●	●		
251			ツユムシ	<i>Phaneroptera falcata</i>	●	●	●	●		
252			アシグロツユムシ	<i>Phaneroptera nigroantennata</i>	●	●	●	●		
253			ヘリグロツユムシ	<i>Psyrana japonica</i>	●		●	●		
254			ホソクビツユムシ	<i>Shirakisotima japonica</i>			●			
			ツユムシ科	Phaneropteridae sp.				●		
255			キリギリス科	ウスイロササキリ	<i>Conocephalus chinensis</i>	●	●	●		
256		オナガササキリ		<i>Conocephalus gladiatus</i>		●	●			
257		ホシササキリ		<i>Conocephalus maculatus</i>			●			
258		ササキリ		<i>Conocephalus melaeus</i>				●		
259		コバネササキリモドキ		<i>Cosmetura fenestrata</i>				●		
260		ヒメギス		<i>Eobiana engelhardti subtropica</i>		●				
261		クビキリギス		<i>Euconocephalus varius</i>	●					
262		Gampsocleis 属		<i>Gampsocleis sp.</i>	●	●	●			
263		ハヤシノウマオイ		<i>Hexacentrus harevamai</i>				●		
		Hexacentrus 属		<i>Hexacentrus sp.</i>	●	●	●			
264		スズカササキリモドキ		<i>Kinkiconocephalopsis matsuurai</i>				●		
265	ササキリモドキ	<i>Kuzicus suzuki</i>		●			●			
266	ヒメツユムシ	<i>Leptotetrata albicornis</i>				●				
267	カヤキリ	<i>Pseudorhynchus japonicus</i>		●						
268	クサキリ	<i>Ruspolia lineosa</i>		●	●	●	●			
269	ヤブキリ	<i>Tettigonia orientalis</i>		●	●					
270	セスジササキリモドキ	<i>Xiphidiopsis subnunctata</i>					●			
	キリギリス科	Tettigoniidae sp.			●	●				
271	マツムシ科	カンタン	<i>Oecanthus longicauda</i>		●	●				
		Oecanthus 属	<i>Oecanthus sp.</i>			●	●			
272	コオロギ科	ヒメコオロギ	<i>Comidogrillus nipponensis</i>		●					
273		ハラオカメコオロギ	<i>Loxoblemmus campestris</i>	●	●		●			
274		モリオカメコオロギ	<i>Loxoblemmus sylvestris</i>		●	●	●			
		Loxoblemmus 属	<i>Loxoblemmus sp.</i>			●				
275		クマズムシ	<i>Sclerogryllus punctatus</i>		●					
276		エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>	●	●	●	●			
277		クチナガコオロギ	<i>Velarifictorus aspersus</i>		●					
278		ツツレサセコオロギ	<i>Velarifictorus mikado</i>	●	●	●	●			
		コオロギ科	Gryllidae sp.	●	●	●	●			
279		カネタタキ科	カネタタキ	<i>Ornebius konetataki</i>			●			
280	カワラスズ		<i>Dianemobius furumagiensis</i>		●					
281	マダラスズ		<i>Dianemobius nigrofasciatus</i>	●	●	●	●			
282	キンヒバリ		<i>Natula matsuurai</i>	●						
283	ヒダシロスズ		<i>Polionemobius flavoantennalis</i>		●	●				
284	シバズ		<i>Polionemobius mikado</i>	●						
285	ヤチズ		<i>Pteronemobius ohmachi</i>			●	●			
286	エソズ		<i>Pteronemobius rezoensis</i>			●	●			
287	クサヒバリ		<i>Sivistella bifasciata</i>	●						
288	キアシヒバリモドキ		<i>Trigonidium japonicum</i>			●	●			
289	ショウリョウバッタ		<i>Acrida cinerea</i>			●	●			
290	マダラバッタ		<i>Altiolopus thalassinus tamulus</i>				●			
291	カワラバッタ		<i>Eusphingonotus japonicus</i>			●				
292	ヒナバッタ		<i>Glyptobothrus maritimus maritimus</i>			●				
293	ナキイナゴ		<i>Mongolotettix japonicus</i>	●						
294	カルマバッタモドキ		<i>Oedaleus infernalis</i>			●	●			
295	ヒロバネヒナバッタ		<i>Stenobothrus fumatus</i>	●	●	●	●			
296	ツマグラバッタ	<i>Stethophyma magister</i>		●	●	●				
	バッタ科	Acrididae sp.		●	●	●				
297	イナゴ科	ハネナガフキバッタ	<i>Ogveia longipennis</i>			●				
298		コバネイナゴ	<i>Oxya rezoensis</i>	●	●		●			
		Oxya 属	<i>Oxya sp.</i>				●			
299		ヒメフキバッタ	<i>Parapodisma etsukoana</i>			●				
300		キイフキバッタ	<i>Parapodisma hiurai</i>	●						
301		キンフキバッタ	<i>Parapodisma sabastris</i>		●	●	●			
302		ゴマトフキバッタ	<i>Parapodisma setouchiensis</i>	●	●	●	●			
		Parapodisma 属	<i>Parapodisma sp.</i>			●	●			
303		ツチイナゴ	<i>Patanga japonica</i>		●		●			
304		モグロイナゴ	<i>Shirakiacris shirakii</i>	●						
	イナゴ科	Catantopidae sp.				●				
305	オンブバッタ科	オンブバッタ	<i>Atractomorpha lata</i>	●	●	●	●			
306		アセヒシバッタ	<i>Alulatettix fornicatus</i>			●				
307		ニセハネナガヒシバッタ	<i>Ergatettix dorsifer</i>				●			
308		ハネナガヒシバッタ	<i>Euparotettix insularis</i>			●				
309		コバネヒシバッタ	<i>Formosatettix larvatus</i>	●	●	●	●			
310		ハラヒシバッタ	<i>Tetrix japonica</i>	●	●	●	●			
311		ヤセヒシバッタ	<i>Tetrix macilenta</i>			●	●			
312		ヒメヒシバッタ	<i>Tetrix minor</i>			●	●			
313		モリヒシバッタ	<i>Tetrix silvicultrix</i>	●	●	●				
		Tetrix 属	<i>Tetrix sp.</i>			●	●			
		ヒシバッタ科	Tetrigidae sp.			●	●			
314		ノミバッタ科	Xya japonica			●	●			
315		ナナフシ目 (竹節虫目)	ナナフシ科	ナナフシ	<i>Baculum irregulariterdentatum</i>		●	●	●	
316	ヤスマツトビナナフシ			<i>Micadina vasumatsui</i>		●				
	Micadina 属			<i>Micadina sp.</i>		●				
317	トグナナフシ			<i>Neohirasea japonica</i>	●	●	●			
318	エダナナフシ			<i>Phraortes illepidus</i>	●	●	●	●		
319	タイワントビナナフシ			<i>Sipylolidea sipylus</i>		●				
	ナナフシ科			Phasmatidae sp.				●		
320	カメムシ目 (半翅目)			コガシラウシカ科	ウスグロコガシラウシカ	<i>Akotropis fumata</i>	●			
321					ウチワコガシラウシカ	<i>Catanidia sobrina</i>		●	●	●
322					ナワコガシラウシカ	<i>Rhotala nawae</i>		●	●	●
323		スジコガシラウシカ	<i>Rhotala vittata</i>			●				
		コガシラウシカ科	Achilidae sp.					●		
324		ヒシウシカ科	オビカワウシカ	<i>Andes harimaensis</i>			●	●		
325			ヤナギカワウシカ	<i>Andes marmoratus</i>			●	●		
			Andes 属	<i>Andes sp.</i>			●	●		
326			キガシラヒシウシカ	<i>Kuvera flaviceps</i>			●			
327			イボタヒシウシカ	<i>Kuvera ligustri</i>	●	●		●		

表 1(5) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
328	(カメムシ目(半翅目))	(ヒシウンカ科)	ヨモギヒシウンカ	<i>Oecleopsis artemisiae</i>				
329			<i>Oliarus</i> 属	<i>Oliarus</i> sp.				
330			ヒシウンカ	<i>Pentastiridius apicalis</i>	●	●	●	●
331		ヨスジヒシウンカ	<i>Reptalus quadricinctus</i>	●	●	●	●	
			ヒシウンカ科		<i>Cixiidae</i> sp.	●	●	●
332			ウンカ科	タケウンカ	<i>Epeurysa nawaii</i>		●	
333				クロスジオウンカ	<i>Euides speciosa</i>		●	
334				タテゴトウンカ	<i>Falcotya lyraeformis</i>		●	
335				クワイマウンカ	<i>Kakuna kuwamamai</i>		●	
336				ヒメトビウンカ	<i>Laodelphax striatellus</i>		●	
337				ナカノウンカ	<i>Mullerianella extrusa</i>		●	●
338				トビロウンカ	<i>Nilaparvata lugens</i>		●	●
				<i>Nilaparvata</i> 属	<i>Nilaparvata</i> sp.		●	
339				ホソミドリウンカ	<i>Saccharosydne procerus</i>		●	
340				セジロウンカ	<i>Sogatella furcifera</i>		●	●
341				セジロウンカモドキ	<i>Sogatella kolophon</i>		●	●
342				タマガワナガウンカ	<i>Stenocranus tamagawanus</i>		●	●
343				セスジウンカ	<i>Terthron albovittatum</i>		●	●
				ウンカ科	<i>Delphacidae</i> sp.		●	●
344			ハネナガウンカ科	アカハネナガウンカ	<i>Diostrombus politus</i>			●
345				クロフハネナガウンカ	<i>Mysidioides sapporoensis</i>			●
346				キスジハネビロウンカ	<i>Rhotana satsumana</i>			●
347				アカメガシワハネビロウンカ	<i>Yekunta malloti</i>		●	●
348			テングスケバ科	ツマグロスケバ	<i>Orthopagus lunulifer</i>		●	●
349			アオバハゴロモ科	アオバハゴロモ	<i>Geisha distinctissima</i>	●	●	●
350			マルウンカ科	マルウンカ	<i>Gerrhus variabilis</i>		●	●
351				キボシマルウンカ	<i>Ishiharanus iguchii</i>		●	●
352				カタビロクサビウンカ	<i>Issus harimensis</i>		●	●
353				クサビウンカ	<i>Sarima amagisana</i>		●	●
354			ハゴロモ科	スケバハゴロモ	<i>Euricania facialis</i>	●	●	●
355				ベッコウハゴロモ	<i>Orosanga japonicus</i>	●	●	●
356				アミガサハゴロモ	<i>Pochazia albomaculata</i>		●	●
				ハゴロモ科	<i>Ricaniidae</i> sp.		●	●
357		グンバイウンカ科	タテスジグンバイウンカ	<i>Catulia vittata</i>			●	
358			トビログンバイウンカ	<i>Ommatissus lofuensis</i>			●	
359			ヒラタグンバイウンカ	<i>Ossoides lineatus</i>		●	●	
360		セミ科	アブラゼミ	<i>Graptopsaltria nigrofuscata</i>	●		●	
361			ミンミンゼミ	<i>Hyalessa maculaticollis</i>	●		●	
362			ツクツクボウシ	<i>Meimuna opalifera</i>	●		●	
363			ニイニゼミ	<i>Platypleura kaempferi</i>	●		●	
364			ヒグラシ	<i>Tanna japonensis</i>	●	●	●	
365			ハルゼミ	<i>Terpnosia vacua</i>	●	●	●	
366		ツノゼミ科	ツノゼミ	<i>Butragulus flavipes</i>	●		●	
367			オビマルツノゼミ	<i>Gargata katoi</i>			●	
368			トビロツノゼミ	<i>Machaerotypus sibiricus</i>			●	
369			キジツノゼミ	<i>Tsunozemia paradoxa</i>	●		●	
			ツノゼミ科	<i>Membracidae</i> sp.			●	
370		アワフキムシ科	クロスジホソアワフキ	<i>Aphilaenus nigripectus</i>	●			
371			マツアワフキ	<i>Aphrophora flavipes</i>			●	
372			シロオビアワフキ	<i>Aphrophora intermedia</i>	●	●	●	
373			ホソキアワフキ	<i>Aphrophora major</i>	●	●	●	
374			ハマベアワフキ	<i>Aphrophora maritima</i>	●	●	●	
375			ヒメシロオビアワフキ	<i>Aphrophora obliqua</i>	●	●	●	
376			マユキアワフキ	<i>Aphrophora pectoralis</i>	●	●	●	
377			ヒメモンキアワフキ	<i>Aphrophora rugosa</i>	●	●	●	
378			ホシアワフキ	<i>Aphrophora stictica</i>	●	●	●	
379			マダラアワフキ	<i>Aphrophora stictica</i>	●	●	●	
380			ミヤマアワフキ	<i>Arafukia nawae</i>	●	●	●	
381			テングアワフキ	<i>Peuceptelus nigroscutellatus</i>			●	
			アワフキムシ科	<i>Philaera albinotata</i>		●	●	
			アワフキムシ科	<i>Aphrophoridae</i> sp.		●	●	
382		コガシラアワフキムシ科	コガシラアワフキ	<i>Eoscarta assimilis</i>	●	●	●	
383		トグアワフキムシ科	ムネアカアワフキ	<i>Hindoloides bipunctatus</i>	●	●	●	
384		ヨコバイ科	カシメヨコバイ	<i>Aguriahana quercus</i>		●	●	
385			シロスジメヨコバイ	<i>Aguriahana triangularis</i>		●	●	
386			トバヨコバイ	<i>Alobaldia tobae</i>		●	●	
387			ホジヨコバイ	<i>Amimenus molliensis</i>		●	●	
388			ホシキツヒメヨコバイ	<i>Anhellona ferruginea</i>		●	●	
389			コクテンヒメヨコバイ	<i>Arbordia apicalis</i>		●	●	
390			カサビヨコバイ	<i>Athysanopsis salicis</i>		●	●	
391			モンキズキンヨコバイ	<i>Balcanocerus mali</i>			●	
392			ミドリカスリヨコバイ	<i>Balclutha incisa</i>		●	●	
393			カスリヨコバイ	<i>Balclutha punctata</i>		●	●	
394			アカカスリヨコバイ	<i>Balclutha rubrinervis</i>		●	●	
395			ククナガヨコバイ	<i>Bambusana bambusae</i>		●	●	
396			ヒメアオズキンヨコバイ	<i>Batracomorphus diminutus</i>		●	●	
397			アオズキンヨコバイ	<i>Batracomorphus mundus</i>		●	●	
398			ホシアオズキンヨコバイ	<i>Batracomorphus stigmaticus</i>		●	●	
			<i>Batracomorphus</i> 属	<i>Batracomorphus</i> sp.		●	●	
399			ツマグロオオヨコバイ	<i>Bothrogonia ferruginea</i>	●	●	●	
400			オオヨコバイ	<i>Cicadella viridis</i>		●	●	
401			ベニヒメヨコバイ	<i>Davus takagi</i>		●	●	
402			オオトガリヨコバイ	<i>Doratulina grandis</i>		●	●	
403			フチミヤクヨコバイ	<i>Drabescus nigrifemoratus</i>	●	●	●	
404			インダヒメヨコバイ	<i>Edwardsiana ishida</i>		●	●	
405			バラヒメヨコバイ	<i>Edwardsiana rosae</i>		●	●	
406			ヒイロヒメヨコバイ	<i>Empoa punicea</i>		●	●	
407			ヨツモンヒメヨコバイ	<i>Empoasca limbata</i>		●	●	
408			フダテオオヨコバイ	<i>Epicanthus stramineus</i>		●	●	
409			<i>Eupteryx melanocephala</i>	<i>Eupteryx melanocephala</i>		●	●	
410			ヨモギヒメヨコバイ	<i>Eupteryx minusculus</i>		●	●	
411			シロヒメヨコバイ	<i>Eurhadina betularia</i>		●	●	
412			クロミヤクイチモンジヨコバイ	<i>Exitianus indicus</i>	●		●	
413			ウスイロヒロヨコバイ	<i>Handianus ogikubonis</i>	●		●	
414			ヒシモンヨコバイ	<i>Hishimonus sellatus</i>		●	●	
415			カエデズキンヨコバイ	<i>Idiocerus ishivamae</i>		●	●	
			<i>Idiocerus</i> 属	<i>Idiocerus</i> sp.		●	●	
416			ヒトツメヒメヨコバイ	<i>Ishiharella polyphemus</i>		●	●	
417			シダヨコバイ	<i>Japanagallia pteridis</i>		●	●	
418			マエジロオオヨコバイ	<i>Kolla atramentaria</i>	●	●	●	
419			ミドリヒロヨコバイ	<i>Laburru similis</i>		●	●	
420			ミミスク	<i>Ledra auditura</i>	●		●	
421			ヨミミスク	<i>Ledropsis discolor</i>		●	●	
422		<i>Macropsis</i> 属	<i>Macropsis</i> sp.			●	●	
423			ヨツテンヨコバイ	<i>Macrosteles quadrimaculatus</i>		●	●	

表 1(6) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
424	(カメムシ目 (半翅目))	(ヨコバイ科)	ムツテンヨコバイ	<i>Macrosteles sexnotatus</i>					
425			ヒメフタテンヨコバイ	<i>Macrosteles striifrons</i>					
			Macrosteles 属	<i>Macrosteles</i> sp.					
426			コチャイロヨコバイ	<i>Matsumurella kogotensis</i>					
427			チャイロヨコバイ	<i>Matsumurella praesul</i>					
428			ムナグロズキンヨコバイ	<i>Metidiocerus rutilans</i>					
429			ナカハラヨコバイ	<i>Nakaharanus nakaharae</i>					
430			オビヒメヨコバイ	<i>Naratettix zonatus</i>					
431			ツマクロヨコバイ	<i>Nephotettix cincticeps</i>					
432			ハンノヒロズヨコバイ	<i>Onconsis alni</i>					
433			シロスオオヨコバイ	<i>Oniella leucocephala</i>					
434			オヌキダヨコバイ	<i>Onukigallia onukii</i>					
435			リンゴマダラヨコバイ	<i>Orientus ishidae</i>					
436			ミナミマダラヨコバイ	<i>Orosius orientalis</i>					
437			クワキヨコバイ	<i>Pagaronia guttigera</i>					
			Pagaronia 属	<i>Pagaronia</i> sp.					
438			ホシサジヨコバイ	<i>Parabalonopoda guttata</i>					
439			モモクロヨコバイ	<i>Paralaevecephalus nigrifemoratus</i>					
440			シロミヤクイチモンジヨコバイ	<i>Paramesodes albinervosus</i>					
441			クロヒラタヨコバイ	<i>Penthimia nitida</i>					
442			ヒトツメヨコバイ	<i>Phlogotettix cyclops</i>					
443			クロサジヨコバイ	<i>Planaphrodes nigricans</i>					
444			ズキンヨコバイ	<i>Podulmorinus vitticollis</i>					
445			イナズマヨコバイ	<i>Recilia dorsalis</i>					
446			イネマダラヨコバイ	<i>Recilia oryzae</i>					
447			サツマヨコバイ	<i>Satsumanus satsumae</i>					
448			シラホシカシヨコバイ	<i>Scaphoideus festivus</i>					
449			オサヨコバイ	<i>Tartessus ferrugineus</i>					
450			チマダラヒメヨコバイ	<i>Tautoneura mori</i>					
451			キイロヒメヨコバイ	<i>Thaia orizivora</i>					
452			イダチホシヨコバイ	<i>Xestocephalus iguchii</i>					
453			ニッコウホシヨコバイ	<i>Xestocephalus nikkoensis</i>					
			Xestocephalus 属	<i>Xestocephalus</i> sp.					
454			ヤマトヨコバイ	<i>Yamatotettix flavovittatus</i>					
455			ヤノガリヨコバイ	<i>Yanocephalus ranonis</i>					
456			ヤマシロヒメヨコバイ	<i>Zygina yamashiroensis</i>					
			ヨコバイ科	Cicadellidae sp.					
457			クビナガカメムシ科	ヒメクビナガカメムシ	<i>Hoplitocoris lewisi</i>				
458			サシガメ科	ヨツナサシガメ	<i>Aeriosphodrus dohrni</i>				
459				アカサシガメ	<i>Cydnoecoris russatus</i>				
460				マダラカモドキサシガメ	<i>Empicoris rubromaculatus</i>				
461				オオトサシガメ	<i>Isvndus obscurus</i>				
462				ホソサシガメ	<i>Pygolampis hidentata</i>				
463				クビアサシガメ	<i>Reduvius humeralis</i>				
464				アシナサシガメ	<i>Schidium marcidum</i>				
465		シマサシガメ	<i>Shedanolestes impressicollis</i>						
466		ヤニサシガメ	<i>Velinus nodipes</i>						
		サシガメ科	Reduviidae sp.						
467	グンバイムシ科	アワダチソウグンバイ	<i>Corrtbuchia marmorata</i>						
468		コアカソグンバイ	<i>Cyrtocochila fieberii</i>						
469		チヤイログンバイ	<i>Physocheila orientis</i>						
470		ツツジグンバイ	<i>Stephanitis pyraoides</i>						
471		シキミグンバイ	<i>Stephanitis swensoni</i>						
472		トサカグンバイ	<i>Stephanitis takeyai</i>						
		Stephanitis 属	<i>Stephanitis</i> sp.						
473		アサミグンバイ	<i>Tingis ampliata</i>						
474		カルミグンバイ	<i>Ulerites latiorus</i>						
475	ハナカメムシ科	ヤサハナカメムシ	<i>Amphiarctus obscuriceps</i>						
476		カシハナカメムシ	<i>Cardiastethus pygmaeus</i>						
477		ナミヒメハナカメムシ	<i>Orius sauteri</i>						
		Orius 属	<i>Orius</i> sp.						
478	カスミカメムシ科	ハナカメムシ科	Anthocoridae sp.						
479		ウスモンカスミカメ	<i>Adelphocoris demissus</i>						
480		ウスアカカスミカメ	<i>Adelphocoris piceosetosus</i>						
481		フチヒゲカスミカメ	<i>Adelphocoris triannulatus</i>						
482		カバカスミカメ	<i>Apolvgopsis nigrifulus</i>						
483		フタモンアカカスミカメ	<i>Apolvgus hilaris</i>						
484		コアカカスミカメ	<i>Apolvgus lucorum</i>						
485		モモアカハギカスミカメ	<i>Apolvgus roseofemorialis</i>						
486		ツマクロアハギカスミカメ	<i>Apolvgus spinolae</i>						
487		ツマクロハギカスミカメ	<i>Apolvgus subpulchellus</i>						
488		チャイロホシチビカスミカメ	<i>Atractotomioidea castanea</i>						
489		ヨツボシカスミカメ	<i>Bertsa lankana</i>						
		オオクビワシダカスミカメ	<i>Brvocoris lankana</i>						
		Brvocoris 属	<i>Brvocoris</i> sp.						
490		コミドリチビトビカスミカメ	<i>Campylomma chinense</i>						
		Campylomma 属	<i>Campylomma</i> sp.						
491		ヒメセダカカスミカメ	<i>Charagochilus angusticollis</i>						
492		ホシチビカスミカメ	<i>Compsidolon salicellum</i>						
493		ガマカスミカメ	<i>Coridromus chinensis</i>						
494		マダラカスミカメ	<i>Cvthodemeida saundersi</i>						
495		カダグロミドリカスミカメ	<i>Cvrtorhinus lividipennis</i>						
496		ウスバツヤカスミカメ	<i>Deraeocoris castaneae</i>						
497		カワヤナギツヤカスミカメ	<i>Deraeocoris claspericapilatus</i>						
498		ツヤヤナギツヤカスミカメ	<i>Dryophilocoris lucidus</i>						
499		オオクビトビカスミカメ	<i>Ectometopterus micantulus</i>						
500		シロバフトカスミカメ	<i>Ecolocoris albicerus</i>						
501		アカサジヒゲトカスミカメ	<i>Eolvgus rubrolineatus</i>						
502		メンガタカスミカメ	<i>Eurvtvlus coelestialium</i>						
503		ハギメンガタカスミカメ	<i>Eurvtvlus luteus</i>						
504		マツトビカスミカメ	<i>Kasumiphylus kvshuensis</i>						
505		ヒメウスミドリカスミカメ	<i>Lvgocoris hoherlandti</i>						
506		フタモンウスカスミカメ	<i>Lvgocoris honshuensis</i>						
507		ムモンミドリカスミカメ	<i>Lvgocoris idoneus</i>						
508		カルミミドリカスミカメ	<i>Lvgocoris juglandis</i>						
509		ホソヒメミドリカスミカメ	<i>Lvgocoris pteleinus</i>						
510		コモンミドリカスミカメ	<i>Lvgocoris tiliicola</i>						
		Lvgocoris 属	<i>Lvgocoris</i> sp.						
511		マキバカスミカメ	<i>Lvgus rugulinennis</i>						
512		スアカシダカスミカメ	<i>Monalocoris filicis</i>						
513		アカアシカスミカメ	<i>Onomaus lautus</i>						
514		オオチャイロカスミカメ	<i>Orientomiris tricolor</i>						
		Orientomiris 属	<i>Orientomiris</i> sp.						
515		モンキマキバカスミカメ	<i>Orthops scutellatus</i>						

表 1(7) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
516	(カメムシ目 (半翅目))	(カスミカメムシ科)	モチツツジカスミカメ	<i>Orthotylus gotohi</i>					
517			クロシヤナギカスミカメ	<i>Orthotylus pallens</i>		●	●		
518			キアシアカスミカメ	<i>Orthotylus xanthopoda</i>			●	●	
519			セダカマルカスミカメ	<i>Pachylvagus japonicus</i>			●	●	
520			ツヤクロカスミカメ	<i>Philostephanus glaber</i>					●
521			オオマダラカスミカメ	<i>Phytocoris obataensis</i>			●	●	
522			ウスモンオオマダラカスミカメ	<i>Phytocoris pallidicollis</i>				●	
				<i>Phytocoris</i> 属	<i>Phytocoris</i> sp.			●	
523			ホソヒョウタンカスミカメ	<i>Pilophorus erraticus</i>				●	●
524			ヨモギヒョウタンカスミカメ	<i>Pilophorus okamotoi</i>				●	●
525			ヒョウタンカスミカメ	<i>Pilophorus setulosus</i>				●	●
526			クロヒョウタンカスミカメ	<i>Pilophorus typicus</i>				●	●
527			ズグロマツカスミカメ	<i>Pinalitus nigriceps</i>				●	●
528			オオクロセダカカスミカメ	<i>Proboscoidocoris varicornis</i>				●	●
529			<i>Psallus</i> 属	<i>Psallus</i> sp.				●	
530			ヒイロカスミカメ	<i>Pseudoloxopus miyatakei</i>					●
531			ヒメヒノキカスミカメ	<i>Pseudolygocoris minor</i>					●
532			ヒノキカスミカメ	<i>Pseudolygocoris punctulatus</i>					●
533			シモフリカスミカメ	<i>Salignus duplicatus</i>					●
534			ウスベニホソツビカスミカメ	<i>Sasajiphylus crapulatus</i>					●
535			クロツヤチビカスミカメ	<i>Seianus potanini</i>					●
536			アカシカスミカメ	<i>Stenotus rubrovittatus</i>					●
537			クンバイカスミカメ	<i>Stethocanus japonicus</i>				●	
538			ウスモンミドリカスミカメ	<i>Taylorilygus apicalis</i>				●	●
539			ヒコサンテングカスミカメ	<i>Terminatophyllum hikosanum</i>				●	●
540			ケバカスミカメ	<i>Tinginitum perlatum</i>				●	●
				<i>Tinginitum</i> 属	<i>Tinginitum</i> sp.				●
				カスミカメムシ科	Miridae sp.			●	●
541			マキバサシガメ科	アカマキバサシガメ	<i>Gornis brevilineatus</i>			●	●
542				ニバネマキバサシガメ	<i>Nabis apicalis</i>			●	●
543				オオマキバサシガメ	<i>Nabis ferus</i>			●	●
544				ミナミマキバサシガメ	<i>Nabis kinbergii</i>				●
545				ハネナガマキバサシガメ	<i>Nabis stenoferus</i>			●	●
				マキバサシガメ科	Nabidae sp.				●
546	ヒラタカメムシ科	クロヒラタカメムシ	<i>Brachyrhynchus taiwanicus</i>			●	●		
547		イボヒラタカメムシ	<i>Usingerida verrucigera</i>				●		
548	オオホシカメムシ科	オオホシカメムシ	<i>Physopelta gutta</i>			●	●		
549		ヒメホシカメムシ	<i>Physopelta parviceps</i>			●	●		
		オオホシカメムシ科	Largidae sp.				●		
550	ホソヘリカメムシ科	クモヘリカメムシ	<i>Leptocoris chinensis</i>			●	●		
551		ホソヘリカメムシ	<i>Riptortus pedestris</i>			●	●		
552	ヘリカメムシ科	ホソヘリカメムシ	<i>Cletus punctiger</i>			●	●		
553		ハリカメムシ	<i>Cletus schmidti</i>			●	●		
554		ハラビロヘリカメムシ	<i>Homoeocerus dilatatus</i>			●	●		
555		オオクモヘリカメムシ	<i>Homoeocerus stricornis</i>			●	●		
556		ホシハラビロヘリカメムシ	<i>Homoeocerus unipunctatus</i>			●	●		
557		オオツマキヘリカメムシ	<i>Hygia lativentris</i>			●	●		
558		ツマキヘリカメムシ	<i>Hygia opaca</i>			●	●		
559		キバラヘリカメムシ	<i>Pinnacanthus bicoloripes</i>				●		
			ヘリカメムシ科	Coreidae sp.				●	
560		ヒメヘリカメムシ科	スカシヒメヘリカメムシ	<i>Liorhynchus hvalinus</i>			●	●	
561	アカヒメヘリカメムシ		<i>Rhopalus maculatus</i>			●	●		
562	ケバカヒメヘリカメムシ		<i>Rhopalus sopporensis</i>				●		
563	フチヒメヘリカメムシ		<i>Stictopleurus punctatonevrosus</i>				●		
			<i>Stictopleurus</i> 属	<i>Stictopleurus</i> sp.				●	
564	ナガカメムシ科	ヤスシナガカメムシ	<i>Arocatus melanostoma</i>			●	●		
565		アカヘリナガカメムシ	<i>Arocatus sericans</i>				●		
566		ウスイロナガカメムシ	<i>Brvanellocoris orientalis</i>			●	●		
567		ヒメヒラタナガカメムシ	<i>Cymus aurescens</i>				●		
568		コバネナガカメムシ	<i>Dimorphopterus pallipes</i>				●		
			<i>Dimorphopterus</i> 属	<i>Dimorphopterus</i> sp.				●	
569		クロナガカメムシ	<i>Drymus marginatus</i>				●		
570		ヒメオオメナガカメムシ	<i>Geocoris proteus</i>				●		
571		オオメナガカメムシ	<i>Geocoris varius</i>			●	●		
572		クロマダラナガカメムシ	<i>Heterogaster urticae</i>				●		
573		サビヒョウタンナガカメムシ	<i>Horridipamera inconspicua</i>				●		
574		キズレヒョウタンナガカメムシ	<i>Horridipamera lateralis</i>				●		
575		フチヒラタナガカメムシ	<i>Kleidocerys nubilus</i>				●		
576		ホソコバネナガカメムシ	<i>Macropes obnubilus</i>				●		
577		オオチャイロナガカメムシ	<i>Neolethaeus assamensis</i>				●		
578		チャイロナガカメムシ	<i>Neolethaeus dallasi</i>			●	●		
579		ヒメナガカメムシ	<i>Nysius plebeius</i>			●	●		
580		ヒラタヒョウタンナガカメムシ	<i>Pachybrachius luridus</i>			●	●		
581		モンシロナガカメムシ	<i>Panaorus albomaculatus</i>			●	●		
582		アムールシロヘリナガカメムシ	<i>Panaorus csikii</i>				●		
583		チャモンナガカメムシ	<i>Paradieuces dissimilis</i>			●	●		
584		チャイロホソナガカメムシ	<i>Prosomoeus brunneus</i>			●	●		
585		ムラサキナガカメムシ	<i>Pylorgus colon</i>			●	●		
586		ウスチャヒョウタンナガカメムシ	<i>Remaudiereana flavipes</i>				●		
587		イチゴチビナガカメムシ	<i>Stigmatonotum geniculatum</i>				●		
588		コバネヒョウタンナガカメムシ	<i>Togo hemipterus</i>				●		
			ナガカメムシ科	Lygaeidae sp.			●	●	
589		メダカナガカメムシ科	メダカナガカメムシ	<i>Chauliops fallax</i>			●	●	
590	オオメダカナガカメムシ		<i>Malcus japonicus</i>			●	●		
591	フトハサミツノカメムシ		<i>Acanthosoma crassicaudum</i>			●	●		
592	セアカツノカメムシ		<i>Acanthosoma denticaudum</i>			●	●		
593	ヒメハサミツノカメムシ		<i>Acanthosoma forficula</i>				●		
594	オオツノカメムシ	<i>Acanthosoma giganteum</i>				●			
595	ベニモンツノカメムシ	<i>Elastomethus humeralis</i>			●	●			
596	クロヒメツノカメムシ	<i>Elastomethus amurensis</i>				●			
597	ヒメツノカメムシ	<i>Elastomethus putoni</i>				●			
598	モサキモンキツノカメムシ	<i>Sastragala esakii</i>			●	●			
599	モンキツノカメムシ	<i>Sastragala scutellata</i>			●	●			
600	ツチカメムシ科	ヒメツツチカメムシ	<i>Chilocoris nigricans</i>				●		
601		ヒメツツチカメムシ	<i>Fromundus dvjmaeus</i>				●		
602		ツチカメムシ	<i>Macroscytus japonensis</i>			●	●		
603	カメムシ科	ウスラカメムシ	<i>Aelia fieberi</i>			●	●		
604		シロヘリカメムシ	<i>Aenaria lewisi</i>			●	●		
605		ウシカメムシ	<i>Alicimocoris japonensis</i>				●		
606		トグカメムシ	<i>Carbula abbreviata</i>			●	●		
607		ムラサキカメムシ	<i>Carpocoris purpureipennis</i>			●	●		
608		インハラカメムシ	<i>Chalazonotum ishiharai</i>			●	●		
609		ブチヒゲカメムシ	<i>Dolycoris baccarum</i>			●	●		
610		ナガメ	<i>Eurdeema rugosa</i>			●	●		

表 1(8) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
611	(カメムシ目 (半翅目))	(カメムシ科)	ムラサキシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris annamita</i>	●	●	●		
612			マルシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris guttigerus</i>	●	●	●		
613			シラホシカメムシ	<i>Eysarcoris ventralis</i>	●	●	●	●	
614			ツヤアオカメムシ	<i>Glaucias subpunctatus</i>	●	●	●	●	
615			エビロカメムシ	<i>Gonopsis affinis</i>	●	●	●	●	
616			アサジカメムシ	<i>Graphosoma rubrolineatum</i>	●	●	●	●	
617			クサギカメムシ	<i>Halvomorpha halys</i>	●	●	●	●	
618			ミヤマカメムシ	<i>Hermolaus amurensis</i>	●	●	●	●	
619			ヨツボシカメムシ	<i>Homalagonia obtusa</i>	●	●	●	●	
620			ツマジロカメムシ	<i>Menida violacea</i>	●	●	●	●	
621			アオクサカメムシ	<i>Nezara antennata</i>	●	●	●	●	
622			エゾアオカメムシ	<i>Palomena angulosa</i>	●	●	●	●	
623			ツノアオカメムシ	<i>Pentatoma japonica</i>	●	●	●	●	
624			チャバネアオカメムシ	<i>Plautia stali</i>	●	●	●	●	
625			ヒメカメムシ	<i>Rubiconia intermedia</i>	●	●	●	●	
626			ヒメクロカメムシ	<i>Scotinophara scottii</i>	●	●	●	●	
				カメムシ科	Pentatomidae sp.	●	●	●	●
627				マルカメムシ科	<i>Megacopta punctatissima</i>	●	●	●	●
				マルカメムシ科	Plataspidae sp.	●	●	●	●
628				キンカメムシ科	<i>Eurygaster testudinaria</i>	●	●	●	●
629				クヌギカメムシ科	<i>Irostylis annulicornis</i>	●	●	●	●
630				サジクヌギカメムシ	<i>Irostylis stricornis</i>	●	●	●	●
631				オオアメンボ	<i>Aquarius elongatus</i>	●	●	●	●
632				アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>	●	●	●	●
633				ヒメアメンボ	<i>Gerris laticaudinis</i>	●	●	●	●
634				ヒメアメンボ	<i>Gerris gracilicornis</i>	●	●	●	●
635				シマアメンボ	<i>Metracoris histrio</i>	●	●	●	●
				アメンボ科	Gerridae sp.	●	●	●	●
636				カタビロアメンボ科	<i>Microvelia douglasi</i>	●	●	●	●
637				ホルバートカタビロアメンボ	<i>Microvelia horvathi</i>	●	●	●	●
638				ナガレカタビロアメンボ	<i>Pseudovelia tibialis</i>	●	●	●	●
639				ミスギワカメムシ科	<i>Macrosaldula miyamotoi</i>	●	●	●	●
640				ミスギワカメムシ	<i>Micracanthia ornata</i>	●	●	●	●
641				タイコウチ科	<i>Ranatra chinensis</i>	●	●	●	●
				カメムシ目 (半翅目)	HEMIPTERA sp.	●	●	●	●
642			ヘビトンボ目	ヘビトンボ科	タイリククロスジヘビトンボ	<i>Parachauliodes continentalis</i>	●	●	●
			ヘビトンボ	<i>Parachauliodes</i> sp.	●	●	●		
643			Protohermes grandis	●	●	●	●		
644	アミメカゲロウ目 (脈翅目)	ヒロバカゲロウ科	スカシヒロバカゲロウ	<i>Osmylus hyalinatus</i>	●	●	●		
645			ウンモンヒロバカゲロウ	<i>Osmylus tessellatus</i>	●	●	●		
646			ヤマトヒロバカゲロウ	<i>Spilosmylus tuberculatus</i>	●	●	●		
			ヒロバカゲロウ科	Osmyloidea sp.	●	●	●		
647		カマキリモドキ科	ヒメカマキリモドキ	<i>Mantispa japonica japonica</i>	●	●	●		
648		ミスカゲロウ科	ミスカゲロウ	<i>Sisra nikkoana</i>	●	●	●		
649		ツノトンボ科	オオツノトンボ	<i>Protidricerus japonicus</i>	●	●	●		
650		ウスバカゲロウ科	キイワウスバカゲロウ	<i>Epacanthaclis noiwana</i>	●	●	●		
651			ホシウスバカゲロウ	<i>Glenuroidea japonicus</i>	●	●	●		
652			ウスバカゲロウ	<i>Hagenomyia micans</i>	●	●	●		
653			ウスバカゲロウ	<i>Wormleom formicarius</i>	●	●	●		
654			ヒメウスバカゲロウ	<i>Pseudoformicaleo jacobsoni</i>	●	●	●		
			ウスバカゲロウ科	Wormleontidae sp.	●	●	●		
655	シリアゲムシ目 (長翅目)	ガガンボモドキ科	ガガンボモドキ	Bittacidae sp.	●	●	●		
656		シリアゲムシ科	ヤマトシリアゲ	<i>Panorpa japonica</i>	●	●	●		
657			シリアゲ	<i>Panorpa pryeri</i>	●	●	●		
658			スサキシリアゲモドキ	<i>Panorpodes paradoxus</i>	●	●	●		
659	トビケラ目 (毛翅目)	アミメシマトビケラ科	アミメシマトビケラ	<i>Arctopsyche spinifera</i>	●	●	●		
660			アミメシマトビケラ	<i>Arctopsyche</i> sp.	●	●	●		
661		シマトビケラ科	シマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineata</i>	●	●	●		
662			シマトビケラ	<i>Cheumatopsyche galloisi</i>	●	●	●		
			シマトビケラ	<i>Cheumatopsyche</i> sp.	●	●	●		
663			シマトビケラ	<i>Diplectrona japonica</i>	●	●	●		
664			シマトビケラ	<i>Hydropsyche orientalis</i>	●	●	●		
			シマトビケラ	<i>Hydropsyche</i> sp.	●	●	●		
665			シマトビケラ	<i>Potamya chinensis</i>	●	●	●		
			シマトビケラ科	Hydropsychidae sp.	●	●	●		
666		カワトビケラ科	カワトビケラ	<i>Dolophilodes japonica</i>	●	●	●		
667			カワトビケラ	<i>Formaldia</i> sp.	●	●	●		
			カワトビケラ科	Philopotamidae sp.	●	●	●		
668		イトトビケラ科	イトトビケラ	<i>Plectrocnemia ondakeana</i>	●	●	●		
669			イトトビケラ	<i>Polycentropodidae</i> sp.	●	●	●		
670		カダトビケラ科	カダトビケラ	<i>Psychomyiidae</i> sp.	●	●	●		
671		ヒゲナガカワトビケラ科	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	●	●	●		
			ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche sauteri</i>	●	●	●		
			ヒゲナガカワトビケラ科	Stenopsychidae sp.	●	●	●		
672		キブネカダトビケラ科	キブネカダトビケラ	<i>Melanotrichia</i> sp.	●	●	●		
673		ヤマトトビケラ科	ヤマトトビケラ	<i>Glossosoma ussuricum</i>	●	●	●		
			ヤマトトビケラ	<i>Glossosoma</i> sp.	●	●	●		
674			ヤマトトビケラ	<i>Glossosomatidae</i> sp.	●	●	●		
675		ヒメトビケラ科	ヒメトビケラ	<i>Hydrotillidae</i> sp.	●	●	●		
676		ナガレトビケラ科	ヒロアタマナガレトビケラ	<i>Rhyacophila brevicephala</i>	●	●	●		
677			ナガレトビケラ	<i>Rhyacophila nipponica</i>	●	●	●		
			ナガレトビケラ	<i>Rhyacophila transquilla</i>	●	●	●		
			ナガレトビケラ	<i>Rhyacophila</i> sp.	●	●	●		
678			ナガレトビケラ	<i>Rhyacophilidae</i> sp.	●	●	●		
679		カクスイトビケラ科	カクスイトビケラ	<i>Brachycentrus</i> sp.	●	●	●		
			カクスイトビケラ	<i>Micrasema quadriloba</i>	●	●	●		
			カクスイトビケラ	<i>Micrasema</i> sp.	●	●	●		
680		アシエダトビケラ科	アシエダトビケラ	<i>Brachycentridae</i> sp.	●	●	●		
			アシエダトビケラ	<i>Anisocentropus</i> sp.	●	●	●		
681		ニンギョウトビケラ科	ニンギョウトビケラ	<i>Calamoceratidae</i> sp.	●	●	●		
			ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>	●	●	●		
682		カクツツトビケラ科	カクツツトビケラ	<i>Goera</i> sp.	●	●	●		
683			カクツツトビケラ	<i>Lepidostoma complicatum</i>	●	●	●		
684			カクツツトビケラ	<i>Lepidostoma japonicum</i>	●	●	●		
			カクツツトビケラ	<i>Lepidostoma tsudai</i>	●	●	●		
			カクツツトビケラ	<i>Lepidostoma</i> sp.	●	●	●		
685			カクツツトビケラ	<i>Lepidostomatidae</i> sp.	●	●	●		
			カクツツトビケラ	<i>Mystacides azureus</i>	●	●	●		
686			カクツツトビケラ	<i>Mystacides</i> sp.	●	●	●		
			カクツツトビケラ	<i>Oecetis nigropunctata</i>	●	●	●		
687			カクツツトビケラ	<i>Oecetis</i> sp.	●	●	●		
			カクツツトビケラ	<i>Trichostodes japonicus</i>	●	●	●		
			カクツツトビケラ科	Leptoceridae sp.	●	●	●		

表 1(9) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
688	(トビケラ目(毛翅目))	エグリトビケラ科	Limnephilus 属	Limnephilus sp.		●			
689			エグリトビケラ	Nemotaulius admorsus	●				
690			トビロトビケラ	Nothopsyche pallipes	●				
691			ホタルトビケラ	Nothopsyche ruficollis	●				
			Nothopsyche 属	Nothopsyche sp.				●	
			エグリトビケラ科	Limnephilidae sp.				●	
692			ホソバトビケラ科	Molannidae sp.				●	
693			フトヒグトビケラ科	ヨツメトビケラ	Perissoneura paradoxa		●		●
694				Psilotreta 属	Psilotreta sp.			●	
			フトヒグトビケラ科	Odontoceridae sp.			●	●	
695		トビケラ科	Hagenella 属	Hagenella sp.				●	
696			アミメトビケラ	Oligotricha flavipes		●			
697			ヤチアミメトビケラ	Oligotricha spicata		●	●		
			トビケラ科	Phryganeidae sp.			●	●	
698		マルバネトビケラ科	マルバネトビケラ	Phryganopsyche latipennis				●	
			マルバネトビケラ科	Phryganopsychidae sp.			●	●	
699		ケトビケラ科	Gumaga orientalis			●	●		
700		クロツツトビケラ科	Uenoa tokunagai			●	●		
		トビケラ目(毛翅目)	TRICHOPTERA sp.			●	●	●	
701		チョウ目(鱗翅目)	ミノガ科	ミノガ科	Psychidae sp.			●	
702			スカシバガ科	ムナブトヒメスカシバ	Enrichella constricta		●		
703			モモブトスカシバ	Macroscelesia japona				●	
704		ボクドウガ科	ゴマフボクドウ	Zeuzera multistrigata leuconota	●	●			
705		ハマキガ科	チャモンギンハマキ	Acleris arcuata				●	
706			ギンズジカバハマキ	Acleris askoldana				●	
707			モトキハマキ	Acleris fuscotogata				●	
708			チャノコカクモンハマキ	Adoxophyes honmai				●	
709			フタスジキホソハマキ	Aethes rectilineana				●	
710			グミウスツマヒメハマキ	Apotomis lacteifascies				●	
711	リンゴモンハマキ		Archips brevicipiana				●		
712	ミダレカクモンハマキ		Archips fuscocupreana				●		
713	オオアトキハマキ		Archips ingentana				●		
714	マツアトキハマキ		Archips onorana				●		
715	カクモンハマキ		Archips xylotearna				●		
716	リンゴオオハマキ		Choristoneura adumbratana				●		
717	アトボシハマキ		Choristoneura longicellana				●		
718	ヒノキカワモグリガ		Coenobiodes granitalis				●		
719	ヘリオビヒメハマキ		Cryptaspasma marginifasciata				●		
720	スギカサヒメハマキ		Cydia cryptomeriae				●		
721	トビモンコハマキ		Diplocalyptis congruentana				●		
722	クロマダラシムシガ		Endothenia nigricostana				●		
723	ヨモギネムシガ		Epiblema foepella				●		
724	カバイロスツモンヒメハマキ		Eucosma glehella				●		
725	トビモンシロヒメハマキ		Eucosma metzneriana				●		
726	ブドウソハマキ		Eupoecilia ambiguella				●		
727	コホソハマキ		Gymnomorpha vectisana				●		
728	グミオオウスツマヒメハマキ		Hedya auricristana				●		
729	シロモンヒメハマキ		Hedya dimidiata				●		
730	ヒカゲヒメハマキ		Hikogehamkia albiguttata				●		
731	スギハマキ		Homona issikii				●		
732	チャハマキ		Homona mogonima				●		
733	ダイズサキムシガ		Matsumuraesia falcana				●		
734	クロモンカバマダラハマキ		Mictocremosis nigromaculata				●		
735	コホソスジハマキ		Neocalyptis anustilineata				●		
736	フタモンコハマキ		Neocalyptis lirata				●		
737	カローバヒメハマキ		Olethreutes doubledaviana				●		
738	ウツギヒメハマキ		Olethreutes electana				●		
739	ウストビハマキ		Pandemis chlorograpti				●		
740	アカトビハマキ		Pandemis cinnamomeana				●		
741	トビハマキ		Pandemis heparana				●		
742	ヨモギオオホソハマキ		Phtheochroides clandestina				●		
743	ニセギンボシモトキヒメハマキ		Pseudohedya plumbosana				●		
744	オオギンズジハマキ		Ptycholoma lecheana circumclusana				●		
745	シロズマダラヒメハマキ		Rhopobota toshimai				●		
746	カブノヒメハマキ		Sorolopha plinthograpti				●		
747	ギンボシトビハマキ		Sparganothis pilleriana				●		
748	ギンボシトビハマキ		Spatalistis christophana				●		
749	ヨシロモンヒメハマキ		Statherotantiss shicotana				●		
	ハマキガ科		Tortricidae sp.				●		
750	イラガ科		マダライラガ	Ritanola uncula				●	
751			クロマダライラガ	Mediocampa speciosa				●	
752			フタダライラガ	Microleon longipalpis				●	
753		イラガ	Monema flavescens				●		
754		フシイラガ	Narosoides flavidorsalis				●		
755		ヒロハリアオイラガ	Parasa lepida lepida				●		
756		クロシタアオイラガ	Parasa hilarula				●		
757	アカイラガ	Phrixolepia sericea				●			
758	マダラガ科	シロシタホタルガ	Neochalcosia remota				●		
759		ホタルガ	Pidorus atratus				●		
760	セセリチョウ科	アオバセセリ本十部種	Choaspes beniaminii japonica				●		
761		ダイミョウセセリ	Daimio tethys				●		
762		ホソバセセリ	Isoteinon lamprospilus lamprospilus				●		
763		ヒメキマダラセセリ	Ochloides ochraceus				●		
764		イチモンジセセリ	Parnara guttata guttata				●		
765		チャバネセセリ	Pelopidas mathias oberthueri				●		
766		オオチャバネセセリ	Polytremsis pellucida pellucida				●		
767		コチャバネセセリ	Thoresa varia				●		
768		アサギマダラ	Parantica sita nipponica				●		
769		テングチョウ科	Libythea lepta celtoides				●		
770	シジミチョウ科	ムラサキシジミ	Arthonala japonica				●		
771		ルリシジミ	Celastrina argiolus ladonides				●		
772		ウラギンシジミ	Curetis acuta paracuta				●		
773		ツバメシジミ	Everes argiades argiades				●		
774		ウラナミアカシジミ	Japonica saepestriata saepestriata				●		
775		ウラナミシジミ	Lampides boeticus				●		
776		ベニシジミ	Lycaena phlaeas chinensis				●		
777		クロシジミ	Niphanda fusca				●		
778		トラフシジミ	Rapala arata				●		
779		ヤマトシジミ本十部種	Zizeeria maha argia				●		
780	ダテハチョウ科	コムラサキ	Apatura metis substituta				●		
781		サカハチチョウ	Araschnia bureiana bureiana				●		
782		ミドリヒョウモン	Argynnis paphia tsushimaana				●		
783		ツマグロヒョウモン	Argyreus hyperbius hyperbius				●		
784		イシガケチョウ	Cyrestis thymodamas mabella				●		

表 1(10) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
785	(チョウ目(鱗翅目))	(タテハチョウ科)	メスグロヒョウモン	<i>Damora sagana liana</i>	●	●			
786			スミナガシ本十亜種	<i>Dichorragia nesimachus nesiotis</i>	●	●			
787			ウラギンヒョウモン	<i>Fabriciana adippe pallescens</i>	●	●			
788			ルリタテハ本十亜種	<i>Kaniska canace nojaponicum</i>	●	●	●	●	
789			イチモンジチョウ	<i>Limenitis camilla japonica</i>	●	●	●	●	
790			クモガタヒョウモン	<i>Nepargynnis anadyomene midas</i>		●		●	
791			ミスジチョウ	<i>Neptis philyra excellens</i>		●	●	●	
792			コムスジ	<i>Neptis sappho intermedia</i>	●	●	●	●	
793			ヒオドシチョウ	<i>Nymphalis xanthomelas japonica</i>		●	●	●	
794			キタテハ	<i>Polygonia c-aureum c-aureum</i>	●	●	●	●	
795			ヒメアカタテハ	<i>Vanessa cardui</i>		●	●	●	
796			アカタテハ	<i>Vanessa indica</i>	●	●	●	●	
797			アゲハチョウ科	ジャコウアゲハ本十亜種	<i>Byasa alcinous alcinous</i>	●	●		
798				アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedon nipponum</i>	●	●	●	●
799				カラスアゲハ本十亜種	<i>Papilio dehaanii dehaanii</i>	●	●	●	●
800				モンキアゲハ	<i>Papilio helenus nicconicolens</i>	●	●		
801				ミヤマカラスアゲハ	<i>Papilio maackii</i>	●	●	●	
802				キアゲハ	<i>Papilio machaon hippocrates</i>	●	●		
803				オナガアゲハ	<i>Papilio macilentus</i>	●	●		●
804				クロアゲハ本十亜種	<i>Papilio protenor demetrius</i>	●	●	●	●
805			アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>	●	●	●	●	
				アゲハチョウ科	Papilionidae sp.	●			
806	シロチョウ科	ツマキチョウ本十亜種	<i>Anthocharis scolymus scolymus</i>	●					
807		モンキチョウ	<i>Colias erate poliographus</i>	●	●	●	●		
808		キタキチョウ	<i>Eurema mandarina mandarina</i>	●	●	●	●		
809		スジグロシロチョウ	<i>Pieris melete</i>	●	●	●	●		
810		モンシロチョウ	<i>Pieris rapae crucivora</i>	●	●	●	●		
811	ジャノメチョウ科	クロヒカゲ本十亜種	<i>Lethe diana diana</i>	●	●				
812		クロノマチョウ	<i>Melanitis phedima oitensis</i>	●	●	●	●		
813		コジャノメ	<i>Mycalesis francisca perdiccas</i>	●	●	●	●		
814		ヒメジャノメ	<i>Mycalesis gotama fulginia</i>	●	●				
815		サトキマダラヒカゲ	<i>Neope goschkevitschii</i>		●				
816		ヤマキマダラヒカゲ本十亜種	<i>Neope nipponica nipponica</i>	●	●				
817		ヒメウラナミジャノメ	<i>Ypthima argus</i>	●	●		●		
818		ヒメキマダラヒカゲ	<i>Zophea calliteris</i>	●	●				
819	ツトガ科	クロウスムラサキノメイガ	<i>Agrotis posticalis</i>		●				
820		キボシノメイガ	<i>Analthes insignis</i>	●	●				
821		シロヒトモンノメイガ	<i>Analthes semitritalis orbicularis</i>	●	●				
822		ホソバツトグロキノメイガ	<i>Analthes sp.</i>	●	●				
823		ヒメタガリノメイガ	<i>Anania verbascalis</i>		●				
824		ツトガ	<i>Ancylolomia isonica</i>		●	●	●		
825		シロモンノメイガ	<i>Bocchoris inspersalis</i>	●	●	●	●		
826		オオキノメイガ	<i>Botyodes principalis</i>	●	●				
827		アカウスグロノメイガ	<i>Bradina angustalis orveri</i>		●		●		
828		モンウスグロノメイガ	<i>Bradina geminalis</i>		●				
			Bradina属	Bradina sp.		●			
829		ヒメキスジツトガ	<i>Calamotropha brevisirigella brevisirigella</i>	●					
830		ハナダガノメイガ	<i>Camptomastix hispanalis</i>		●		●		
831		ヘリアカキノメイガ	<i>Carminibotrys carminalis iwawakisana</i>	●	●				
832		オオシロモンノメイガ	<i>Chabula telphusalis</i>		●				
833		ニカメイガモドキ	<i>Chilo nipponella</i>		●				
834		ニカメイガ	<i>Chilo suppressalis</i>		●				
835		ウスクロシツトガ	<i>Chrysoteuchia diplogramma</i>		●				
836		テンスジツトガ	<i>Chrysoteuchia distinctella</i>		●				
837		キベリハネボソノメイガ	<i>Circobotrys aurealis</i>		●	●			
838		キボソノメイガ	<i>Circobotrys heterogenalis gansanalis</i>		●				
839		カサバノメイガ	<i>Circobotrys nectarina</i>		●				
840		コフノメイガ	<i>Cnaphalocrocis medinalis</i>		●	●			
841		モモノゴマダラノメイガ	<i>Conogethes punctiferalis</i>		●				
842		シロスジツトガ	<i>Crambus argyrophorus</i>		●	●	●		
843		ツグノメイガ	<i>Cydalima perspectalis</i>		●	●	●		
844		トガリキノメイガ	<i>Demobotrys pervulgalis</i>		●				
845		ウダヘリクロノメイガ	<i>Diaphania indica</i>		●				
846		キアキヒメノメイガ	<i>Diasemia accalis</i>		●				
847		シロアキヒメノメイガ	<i>Diasemia reticularis</i>		●	●	●		
848		マモシロモンノメイガ	<i>Diatraustodes amoenialis</i>		●				
849		ハライロホソバノメイガ	<i>Dolicharthria brugueralis</i>		●				
850		カロスジマダラミスメイガ	<i>Elophila miurai</i>		●	●	●		
851		ヒメマダラミスメイガ	<i>Elophila turbata</i>		●	●	●		
852		アヤナミノメイガ	<i>Eurhyarodes accessalis</i>		●				
853		ナニセノメイガ	<i>Evergestis forficalis</i>		●				
854		ヘリジロカラスニセノメイガ	<i>Evergestis holophaealis</i>		●				
855		シロスジツトガ	<i>Flavocrambus striatellus</i>		●				
856		シロエグリツトガ	<i>Glaucocharis exsectella</i>		●				
857		ミヤマエグリツトガ	<i>Glaucocharis vermeeri</i>		●				
			Glaucocharis属	Glaucocharis sp.		●			
858		シロマダラノメイガ	<i>Glyphodes onychinalis</i>		●	●	●		
859		クロノメイガ	<i>Glyphodes pyralis</i>		●	●	●		
860		クロハリキノメイガ	<i>Goniorhynchus butyrosus</i>		●	●	●		
861		オオモンシロルリノメイガ	<i>Hemopsis dissipatalis</i>		●	●	●		
862		ウスオビクロノメイガ	<i>Herpetogramma fuscescens</i>		●	●	●		
863		クロオビクロノメイガ	<i>Herpetogramma licarsisale</i>		●	●	●		
864		モンキクロノメイガ	<i>Herpetogramma luctuosale zelleri</i>		●	●	●		
865	ヨキモンウスグロノメイガ	<i>Herpetogramma pseudomagnum</i>		●	●	●			
866	マキキノメイガ	<i>Herpetogramma rude</i>		●	●	●			
867	クナガチビクロノメイガ	<i>Herpetogramma stultale</i>		●	●	●			
868	ワダシシロオオメイガ	<i>Leechia sinuosalis</i>		●					
869	ウスグロヨツモンノメイガ	<i>Lygria verburii nipponica</i>		●					
870	ミツテンノメイガ	<i>Mabra charonialis</i>		●					
871	マメノメイガ	<i>Maruca vitrata</i>		●	●	●			
872	ソトモンツトガ	<i>Mivakea expansa</i>		●					
873	エグリミスメイガ	<i>Musotima drvopterisivora</i>		●					
874	カンザワシメノメイガ	<i>Musotima tanzawensis</i>		●					
875	スジマカリノメイガ	<i>Mutuuraia terrealis</i>		●	●	●			
876	シロテンキノメイガ	<i>Nacoleia commixta</i>		●	●	●			
877	サツマキノメイガ	<i>Nacoleia satsumalis</i>		●	●	●			
878	クロフキノメイガ	<i>Nacoleia sibirialis</i>		●	●	●			
879	ネモンノメイガ	<i>Nacoleia tampiusalis</i>		●					
880	ホシオビホソノメイガ	<i>Nomis albopedalis</i>		●	●	●			
881	アトモンミスメイガ	<i>Nymphicula saigusai</i>		●					
882	キンモンミスメイガ	<i>Nymphula corculina</i>		●					
883	マユウスキノメイガ	<i>Omiodes indicatus</i>		●					
884	ヒメクロミスジノメイガ	<i>Omiodes miserus</i>		●					
885	キバラノメイガ	<i>Omiodes noctescens</i>		●					

表 1(11) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
886	(チョウ目 (鱗翅目))	(ツトガ科)	クロミスジノメイガ	<i>Omiodes similis</i>					
887			シロアシクロノメイガ	<i>Omiodes tristrialis</i>					
888			アワノメイガ	<i>Ostrinia furnacalis</i>					
889			フキノメイガ	<i>Ostrinia zaguliaevi</i>					
				<i>Ostrinia</i> 属					
890			ヨスジノメイガ	<i>Pagya quadrilineata</i>					
891			ヘリジロキンノメイガ	<i>Paliga auratalis</i>					
892			マエベノメイガ	<i>Paliga minnehaha</i>					
893			マエウスモンキノメイガ	<i>Paliga ochrealis</i>					
894			マエウスカサノメイガ	<i>Palpita nigroripunctalis</i>					
895			スジクロミズメイガ	<i>Paracymoriza fuscalis</i>					
896			ゼニガサミズメイガ	<i>Paracymoriza prodigalis</i>					
897			ヒロバウスグロノメイガ	<i>Paranacoleia lophophoralis</i>					
898			シバツトガ	<i>Parapediasia teterella</i>					
899			クビシロノメイガ	<i>Pileotocera aegimiusalis</i>					
900			コガタシロモンノメイガ	<i>Pileotocera sodalis</i>					
901			ホノミスジノメイガ	<i>Pleuroptva chlorophanta</i>					
902			シロハラノメイガ	<i>Pleuroptva deficiens</i>					
903			オオキバラノメイガ	<i>Pleuroptva harutai</i>					
904			コヨツメノメイガ	<i>Pleuroptva inferior</i>					
905			ウスイロキンノメイガ	<i>Pleuroptva punctimarginalis</i>					
906			ヨツメノメイガ	<i>Pleuroptva quadrimaculalis</i>					
907			ウユノメイガ	<i>Pleuroptva ruralis</i>					
908			ツマグロシロノメイガ	<i>Polythlipta liquidalis</i>					
909			キオビノメイガ	<i>Potamomusa midas</i>					
910			ミカエリソウノメイガ	<i>Pronomis delicatalis</i>					
911			ホソジツトガ	<i>Pseudargyria interruptella</i>					
912			キンスカシキノメイガ	<i>Pseudohulea fentoni fentoni</i>					
913			クロオビノメイガ	<i>Pycnarmon pantherata</i>					
914			ウスオビクロチビノメイガ	<i>Pyrausta fuliginata</i>					
915			キオビトビノメイガ	<i>Pyrausta mutuurai</i>					
916			ナカキノメイガ	<i>Sameodes aptalis usitata</i>					
917			ニセムモンシロオオオメイガ	<i>Scirpophaga xanthopvata</i>					
918			ウラグロシロノメイガ	<i>Sitochroa palealis</i>					
919			シロオビノメイガ	<i>Spoladea recurvalis</i>					
920			シロスジエグリノメイガ	<i>Sufetula sunidesalis</i>					
921			クロヘリノメイガ	<i>Svlepte fuscomarginalis</i>					
922			ツチイロノメイガ	<i>Svlepte invalidalis</i>					
923			モンシロクロノメイガ	<i>Svlepte segnalis</i>					
924			タイワンモンキノメイガ	<i>Svlepte taiwanalis</i>					
925			セスジノメイガ	<i>Torulisuama evenoralis</i>					
926			ヒメセスジノメイガ	<i>Torulisuama obliquilinealis</i>					
927			トビマダラモンメイガ	<i>Trichophyetis rufoterminalis</i>					
928	クロスジノメイガ	<i>Tyspanodes striatus striatus</i>							
929	チビマルモンノメイガ	<i>Udea stationalis</i>							
930	クロモンキノメイガ	<i>Udea testacea</i>							
931	モンシロルリノメイガ	<i>Uresiphita tricolor</i>							
932	ウスグロツトガ	<i>Xanthocrambus lucellus</i>							
		ツトガ科							
933		メイガ科							
934		ウスアカマダラメイガ	<i>Acrobasis encastella</i>						
935		アカマダラメイガ	<i>Acrobasis ferruginella</i>						
936		オオトビネマダラメイガ	<i>Acrobasis squalidella</i>						
937		ツマダラメイガ	<i>Addyme confusalis</i>						
938		ウスアカムラサキマダラメイガ	<i>Aglossa dimidiata</i>						
939		コメシマメイガ	<i>Aripnara indicator</i>						
940		ツマグロシマメイガ	<i>Catantoposus monstrosus</i>						
941		マエグロツツリガ	<i>Ceroprepes patriciella</i>						
942		ウスアカネマダラメイガ	<i>Diorvetria abietella</i>						
943		マツノマダラメイガ	<i>Diorvetria prveri</i>						
944		マツアカマダラメイガ	<i>Ectomvelois priviorella</i>						
945		ナシマダラメイガ	<i>Emmalocera venosella</i>						
946		マエジロホソメイガ	<i>Endotricha consocia</i>						
947		ウスオビトガリメイガ	<i>Endotricha icelusalis</i>						
948		オオウスベントガリメイガ	<i>Endotricha kuznetzovi</i>						
949		キモントガリメイガ	<i>Endotricha minialis</i>						
950		キメリトガリメイガ	<i>Endotricha olivacealis</i>						
951		ウスベントガリメイガ	<i>Endotricha theonalis</i>						
952		カバイロトガリメイガ	<i>Etielloides sejunctellus</i>						
953		ヒメオシハマキマダラメイガ	<i>Eulophopalpia pauperalis</i>						
954		フタスジツツリガ	<i>Euzopherodes oberlae</i>						
955		シロマダラメイガ	<i>Galleria mellonella</i>						
956		ハチノスツツリガ	<i>Herculia pelagalis</i>						
957		アカシマメイガ	<i>Homoiosoma matsumurellum</i>						
958		マツムラマダラメイガ	<i>Hypsopvzia regina</i>						
959		トビイロシマメイガ	<i>Lamoria glaucalis</i>						
960		アカフツツリガ	<i>Lepidogma kitensis</i>						
961		キイフトメイガ	<i>Lista ficki</i>						
962		ヤカムラサキフトメイガ	<i>Locastra muscosalis</i>						
963		トサカフトメイガ	<i>Oncocera faecella</i>						
964		シモフリマダラメイガ	<i>Oncocera semirubella</i>						
965		アカマダラメイガ	<i>Orthaga achatina</i>						
966		ナカトビフトメイガ	<i>Orthaga eadrasalis</i>						
967		クロモンフトメイガ	<i>Orthaga olivacea</i>						
968		アオフトメイガ	<i>Orthaga onerata</i>						
969		ネアオフトメイガ	<i>Orthopygia glaucinalis</i>						
970		フタスジシマメイガ	<i>Paraemmalocera gensanalis</i>						
971		オオマエジロホソメイガ	<i>Patagoniodes nipponellus</i>						
972		トビスジマダラメイガ	<i>Phycitodes subcretacellus</i>						
973		マエジロホソマダラメイガ	<i>Pseudacrobasis nankingella</i>						
974		マエジロギンマダラメイガ	<i>Psorosa taishanella</i>						
975		モモノハマキマダラメイガ	<i>Pvralis albiguttata</i>						
976		シロモンシマメイガ	<i>Pvralis regalis</i>						
977		ギンモンシマメイガ	<i>Sacada approximans</i>						
978		クシヒゲシマメイガ	<i>Salma amica</i>						
979		オオフトメイガ	<i>Sciota adelphella</i>						
980		ヒメアカマダラメイガ	<i>Sciota intercisa</i>						
981		ヤママダラメイガ	<i>Sciota mikadella</i>						
982		ミカドマダラメイガ	<i>Spatulipalpia albistrialis</i>						
983		ヒゲフトマダラメイガ	<i>Stemmatophora valida</i>						
984		トビイロフタスジシマメイガ	<i>Stericta kogii</i>						
985		ネグロフトメイガ	<i>Tegulifera bicoloralis</i>						
986		マエモンシマメイガ	<i>Termiopotvcha inimica</i>						
987		ソトベニフトメイガ	<i>Termiopotvcha margarita</i>						
988		チカジフトメイガ							

表 1(12) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
988	(チョウ目(鱗翅目))	(メイガ科)	キイロツツリガ	<i>Tirathaba irrufatella</i>				
			メイガ科	Pyralidae sp.	●	●	●	●
989		マドガ科	チビマダラマドガ	<i>Rhodoneura erecta</i>	●	●	●	●
990			ヒメマダラマドガ	<i>Rhodoneura hyphaema</i>	●	●	●	●
991			アカジマダガ	<i>Strigilina cancellata</i>	●	●	●	●
992			マドガ	<i>Thyris usitata</i>	●	●	●	●
		カギバガ科	マドガ科	Thyrididae sp.	●	●	●	●
993			マユキカギバ	<i>Agnidra scabiosa scabiosa</i>	●	●	●	●
994			ギンモンカギバ	<i>Callidrepana patrana</i>	●	●	●	●
995			オオカギバ	<i>Cyclidia substigmata nigralbata</i>	●	●	●	●
996			フタテンシロカギバ	<i>Ditrigona virgo</i>	●	●	●	●
997			オビカギバ	<i>Drepana curvatula acuta</i>	●	●	●	●
998			アヤトガリバ	<i>Habrosyne pyritoides derasoides</i>	●	●	●	●
999			アカウラカギバ	<i>Hypsomadius insignis</i>	●	●	●	●
1000			スカシカギバ	<i>Macrauzata maxima</i>	●	●	●	●
1001			モンウスギスカギバ	<i>Macroclix maia</i>	●	●	●	●
1002			ウスギスカギバ	<i>Macroclix mysticata watsoni</i>	●	●	●	●
1003			オガサウラカギバ	<i>Microleptis acuminata</i>	●	●	●	●
1004			ネグロトガリバ	<i>Mimosestis basalis</i>	●	●	●	●
1005			ギンシジカギバ	<i>Mimozethes argentilinearia</i>	●	●	●	●
1006			ヤマトカギバ	<i>Nordstromia japonica</i>	●	●	●	●
1007			アシベニカギバ	<i>Oreta pulchripes</i>	●	●	●	●
1008			ギンモントガリバ	<i>Parapsestis argenteopicta</i>	●	●	●	●
1009			ヒメハイロカギバ	<i>Pseudalbara parvula</i>	●	●	●	●
1010			オオマエベニトガリバ	<i>Tethea consimilis</i>	●	●	●	●
1011			モントガリバ	<i>Thyatira batis</i>	●	●	●	●
1012			ウユンカギバ	<i>Tridrepana crocea</i>	●	●	●	●
			カギバガ科	Drepanidae sp.	●	●	●	●
1013		アゲハモドキガ科	アゲハモドキ	<i>Epicopeia hainesii hainesii</i>	●	●	●	●
1014			キンモンガ	<i>Psychostrophia melanargia</i>	●	●	●	●
1015		シヤクガ科	ユウマダラエダシヤク	<i>Abraxas miranda miranda</i>	●	●	●	●
1016			ヒメマダラエダシヤク	<i>Abraxas nipponibia</i>	●	●	●	●
			Abraxas属	Abraxas sp.	●	●	●	●
1017			オオノコメエダシヤク	<i>Acrodontis fumosa</i>	●	●	●	●
1018			ハンノトビスジエダシヤク	<i>Aethalura ignobilis</i>	●	●	●	●
1019			アシプトチズモンアオシヤク	<i>Agathia visenda curvifiniens</i>	●	●	●	●
1020			ナカウスエダシヤク	<i>Alcis angulifera</i>	●	●	●	●
1021			ヒメナカウスエダシヤク	<i>Alcis medialbifera</i>	●	●	●	●
1022			チャマダラエダシヤク	<i>Amblychia insueta</i>	●	●	●	●
1023			ウスイロオオエダシヤク	<i>Amraica superans superans</i>	●	●	●	●
1024			マルバトビスジエダシヤク	<i>Anobaemia aechmeasa</i>	●	●	●	●
1025			ゴマフキエダシヤク	<i>Angerona nigriparsa</i>	●	●	●	●
1026			ゴマダラシロエダシヤク	<i>Antipercnia albiniqrata albiniqrata</i>	●	●	●	●
1027			クロクモエダシヤク	<i>Anoleora rimosa</i>	●	●	●	●
1028			ヒョウモンエダシヤク	<i>Archanna gaschkewitchii gaschkewitchii</i>	●	●	●	●
1029			キンエダシヤク	<i>Archanna melanaria fraterna</i>	●	●	●	●
1030			ヨモギエダシヤク本州以南亜種	<i>Ascotis selenaria cretacea</i>	●	●	●	●
1031			キマダラシロナミシヤク	<i>Asthena octomaculata</i>	●	●	●	●
1032			オオヨスジアカエダシヤク	<i>Astygisa chlororhynodes</i>	●	●	●	●
1033			オオヒゴマダラエダシヤク	<i>Biston nonterinarina svchnospilas</i>	●	●	●	●
1034			アトグロアミメエダシヤク	<i>Cabera griseolimbata griseolimbata</i>	●	●	●	●
1035			ユスジシロエダシヤク	<i>Cabera nurus</i>	●	●	●	●
1036			ホシシジトガリナミシヤク	<i>Carige crucioplaga crucioplaga</i>	●	●	●	●
1037			ヒロバトガリナミシヤク	<i>Carige irrorata</i>	●	●	●	●
1038			ホソバトガリナミシヤク	<i>Carige scutimbata</i>	●	●	●	●
1039			フタモンクロナミシヤク	<i>Catarhoe obscura obscura</i>	●	●	●	●
1040			フタテンシロエダシヤク	<i>Chiasma defixaria</i>	●	●	●	●
1041			ウスオエダシヤク	<i>Chiasma hebesata</i>	●	●	●	●
1042			ハラアカアオシヤク	<i>Chlorissa amphitritaria</i>	●	●	●	●
1043			ホソハラアカアオシヤク	<i>Chlorissa anadema</i>	●	●	●	●
1044			ウスハラアカアオシヤク	<i>Chlorissa inornata</i>	●	●	●	●
1045			ヨウスアオシヤク	<i>Chlorissa oblitterata</i>	●	●	●	●
1046			シロテンエダシヤク	<i>Cleora leucophaea</i>	●	●	●	●
1047			ヘリジロヨツメアオシヤク	<i>Comibaena amoenaria</i>	●	●	●	●
1048			クロモンアオシヤク	<i>Comibaena niromaculata</i>	●	●	●	●
1049			ヨツモンマエジロアオシヤク	<i>Comibaena procumbaria</i>	●	●	●	●
1050			ヨツメアオシヤク	<i>Comostola subtiliaria nympha</i>	●	●	●	●
1051			フユエダシヤク	<i>Corymica pryeri</i>	●	●	●	●
1052			アカアシアオシヤク	<i>Culpinia diffusa</i>	●	●	●	●
1053			マツオオエダシヤク	<i>Deileptenia ribeata</i>	●	●	●	●
1054			クロフシロエダシヤク	<i>Dilophodes elegans elegans</i>	●	●	●	●
1055			ウスアオシヤク	<i>Dindica virescens</i>	●	●	●	●
1056			オオハガタナミシヤク	<i>Ecliptopera umbrosaria umbrosaria</i>	●	●	●	●
1057			ウストビスジエダシヤク	<i>Ectropis algeri</i>	●	●	●	●
1058			フトフタオビエダシヤク	<i>Ectropis crenuscularia</i>	●	●	●	●
1059			オオトビスジエダシヤク	<i>Ectropis excellens</i>	●	●	●	●
1060			ウスジロエダシヤク	<i>Ectropis obliqua</i>	●	●	●	●
1061			キンオビナミシヤク	<i>Electrophaes corvlata granitalis</i>	●	●	●	●
1062			ツマキリエダシヤク	<i>Endropiodes abjecta abjecta</i>	●	●	●	●
1063			モミヅツマキリエダシヤク	<i>Endropiodes indictinaria</i>	●	●	●	●
1064			ネリバエダシヤク	<i>Ennomos nephotrona</i>	●	●	●	●
1065			ホソサエダシヤク	<i>Epholca arenosa</i>	●	●	●	●
1066			アトスジグロナミシヤク	<i>Epilobophora obscuraria</i>	●	●	●	●
1067			ウスオビヒメエダシヤク	<i>Euchristophia cumulata cumulata</i>	●	●	●	●
1068			ヨコジマナミシヤク	<i>Eulithis convergenata</i>	●	●	●	●
1069			ウストビモシナミシヤク	<i>Eulithis ledereri</i>	●	●	●	●
1070			ハコバナミシヤク	<i>Euphyia cineraria</i>	●	●	●	●
1071			クロテンカバナミシヤク	<i>Eupithecia emanata</i>	●	●	●	●
			Eupithecia属	Eupithecia sp.	●	●	●	●
1072			ミヤマアミメナミシヤク	<i>Eustroma aerea</i>	●	●	●	●
1073			キアミメナミシヤク	<i>Eustroma japonica</i>	●	●	●	●
1074			ハガタナミシヤク	<i>Eustroma melancholica melancholica</i>	●	●	●	●
1075			セズジナミシヤク	<i>Evecliptopera illitata illitata</i>	●	●	●	●
1076			クロカバシジナミシヤク	<i>Gagitodes parvaria parvaria</i>	●	●	●	●
1077			キガシラオオナミシヤク	<i>Gandaritis agnes agnes</i>	●	●	●	●
1078			キマダラオオナミシヤク	<i>Gandaritis fixseni</i>	●	●	●	●
1079			オオナミシヤク	<i>Gandaritis maculata</i>	●	●	●	●
1080			ナシモンエダシヤク	<i>Garaeus mirandus mirandus</i>	●	●	●	●
1081			キバラエダシヤク	<i>Garaeus specularis</i>	●	●	●	●
1082			カギシロスジアオシヤク	<i>Geometra dieckmanni</i>	●	●	●	●
1083			ヘリクローテンアオシヤク	<i>Hemistola diuncta</i>	●	●	●	●
1084			マダラシロエダシヤク	<i>Hesperumia silvicola</i>	●	●	●	●
1085			ナミガタエダシヤク	<i>Heterarmia charon charon</i>	●	●	●	●
1086			マユモンキエダシヤク	<i>Heterarmia costipunctaria</i>	●	●	●	●

表 1(13) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
1087	(チョウ目(鱗翅目))	(シヤクガ科)	ウラベニエダシヤク	<i>Heterolocha aristonaria</i>	●	●	●	
1088			ウスクモナミシヤク	<i>Heteropheps fusca fusca</i>	●	●	●	
1089			サザナミオビエダシヤク	<i>Heterostegane hyriaria</i>	●	●	●	
1090			シロシタトビロナミシヤク	<i>Heterothera postalbida</i>	●	●	●	
1091			クロスジハイイロエダシヤク	<i>Hirasa paupera</i>	●	●	●	
1092			フトオビエダシヤク	<i>Hypomecis crassestrigata</i>	●	●	●	
1093			ナカシロオビエダシヤク	<i>Hypomecis definita</i>	●	●	●	
1094			オオバナミガタエダシヤク	<i>Hypomecis lunifera</i>	●	●	●	
1095			ウスバミスジエダシヤク	<i>Hypomecis punctinalis conferenda</i>	●	●	●	
1096			ヨスジキヒメシヤク	<i>Ideea auricruda</i>	●	●	●	
1097			ウスキヒメシヤク	<i>Ideea biselata</i>	●	●	●	●
1098			クロモンチビヒメシヤク	<i>Ideea crassipuncta</i>	●	●	●	●
1099			ウスモンキヒメシヤク	<i>Ideea denuclaria</i>	●	●	●	●
1100			モンウスキヒメシヤク	<i>Ideea effusaria</i>	●	●	●	●
1101			オオウスモンキヒメシヤク	<i>Ideea imbecilla</i>	●	●	●	●
1102			ベニヒメシヤク	<i>Ideea muricata minor</i>	●	●	●	●
1103			チビキヒメシヤク	<i>Ideea neovalida</i>	●	●	●	●
1104			サクラキヒメシヤク	<i>Ideea sakuraii</i>	●	●	●	●
1105			ミジンキヒメシヤク	<i>Ideea trisetata</i>	●	●	●	●
1106			チャノウンモンエダシヤク	<i>Iankowskia fuscaria fuscaria</i>	●	●	●	●
1107			コガタヒメアオシヤク	<i>Iodis orientalis</i>	●	●	●	●
1108			マルモンヒメアオシヤク	<i>Iodis praerupta</i>	●	●	●	●
1109			スカシエダシヤク	<i>Krananda semihyalina</i>	●	●	●	●
1110			アトクロナミシヤク	<i>Lampropteryx minna</i>	●	●	●	●
1111			シロスジヒメエダシヤク	<i>Ligdia japonaria</i>	●	●	●	●
1112			シロホソスジナミシヤク	<i>Lobogonodes multistriata</i>	●	●	●	●
1113			キホソスジナミシヤク	<i>Lobogonodes erectaria</i>	●	●	●	●
1114			フタホシシロエダシヤク	<i>Lomographa bimaculata subnotata</i>	●	●	●	●
1115			クロスウスキエダシヤク	<i>Lomographa simplicior simplicior</i>	●	●	●	●
1116			ウスフタスジシロエダシヤク	<i>Lomographa subsersata</i>	●	●	●	●
1117			バラシロエダシヤク	<i>Lomographa temerata</i>	●	●	●	●
1118			トビガキバエダシヤク	<i>Luxiaria amasa</i>	●	●	●	●
1119			シヤンハイオエダシヤク	<i>Macaria shanghaiaria</i>	●	●	●	●
1120			コカバシジナミシヤク	<i>Martania fulvida</i>	●	●	●	●
1121			ツバメアオシヤク	<i>Maxates ambiguus</i>	●	●	●	●
1122			ズグロツバメアオシヤク	<i>Maxates fuscifrons</i>	●	●	●	●
1123			ハガタツバメアオシヤク	<i>Maxates grandificaria</i>	●	●	●	●
1124			ヒロバツツバメアオシヤク	<i>Maxates illitirata</i>	●	●	●	●
1125			ナカジロナミシヤク	<i>Melanthia procellata inquinata</i>	●	●	●	●
1126			ウスクモエダシヤク	<i>Menopha senilis</i>	●	●	●	●
1127			オオシロエダシヤク	<i>Metabraxas clerica</i>	●	●	●	●
1128			クロオオモンエダシヤク	<i>Microcalicha fumosaria fumosaria</i>	●	●	●	●
1129			シタクモエダシヤク	<i>Microcalicha sordida</i>	●	●	●	●
1130			クロミスジシロエダシヤク	<i>Murteta angelica angelica</i>	●	●	●	●
1131			ゴマダラシロナミシヤク	<i>Naxidia maculata</i>	●	●	●	●
1132			ウチムラサキヒメエダシヤク	<i>Ninodes splendens</i>	●	●	●	●
1133			マエキトビエダシヤク	<i>Nothomiza formosa</i>	●	●	●	●
1134			オオマエキトビエダシヤク	<i>Nothomiza oxygoniodes</i>	●	●	●	●
1135			ピンモンチビエダシヤク	<i>Ocelophora lentiginosaria lentiginosaria</i>	●	●	●	●
1136			エグロツマエダシヤク	<i>Odonoptera arida arida</i>	●	●	●	●
1137			ヨツメエダシヤク	<i>Ophthalmitis albosenaria albosenaria</i>	●	●	●	●
1138			ヨツメエダシヤク	<i>Ophthalmitis irrorataria</i>	●	●	●	●
1139			シロツバメエダシヤク	<i>Ourspteryx maculicaudaria</i>	●	●	●	●
1140			ウスキツバメエダシヤク	<i>Ourspteryx nivea</i>	●	●	●	●
1141			コガタツバメエダシヤク	<i>Ourspteryx obtusicauda</i>	●	●	●	●
1142			オオアヤシヤク	<i>Pachista superans</i>	●	●	●	●
1143			フタスジウスキエダシヤク	<i>Parabapta aetheriata</i>	●	●	●	●
1144			フサアエダシヤク	<i>Parabapta clarissa</i>	●	●	●	●
1145			ヒロバウスアエダシヤク	<i>Paradarisa chloauges kurosawai</i>	●	●	●	●
1146			シナトビスエダシヤク	<i>Paradarisa consonaria</i>	●	●	●	●
1147			オオゴマダラエダシヤク	<i>Paraperconia giraffata</i>	●	●	●	●
1148			ツマキウスキエダシヤク	<i>Pareclipsis gracilis</i>	●	●	●	●
1149			ウラモンアエダシヤク	<i>Pareplone grata</i>	●	●	●	●
1150			ソトシロオビナミシヤク	<i>Pasiophila excisa</i>	●	●	●	●
1151			チビアオナミシヤク	<i>Pasiophila kumakurai</i>	●	●	●	●
1152			ハラアカウスアオナミシヤク	<i>Pasiophila obscura</i>	●	●	●	●
1153			ウスクオビナミシヤク	<i>Pemithera abolla</i>	●	●	●	●
1154			クロオビナミシヤク	<i>Pemithera comis</i>	●	●	●	●
1155			ギマツエダシヤク	<i>Peratostega deletaria hypotaenia</i>	●	●	●	●
1156			ヨトビスエダシヤク	<i>Petelia rivulosa</i>	●	●	●	●
1157			シダエダシヤク	<i>Petrophora chlorosata</i>	●	●	●	●
1158			ウスダロナミエダシヤク	<i>Phanerothyris sinearia noctivolans</i>	●	●	●	●
1159			クワエダシヤク	<i>Phthonandria atrilineata atrilineata</i>	●	●	●	●
1160			トビネオオエダシヤク	<i>Phthonosema invenustaria invenustaria</i>	●	●	●	●
1161			リンゴツノエダシヤク	<i>Phthonosema tendinosaria</i>	●	●	●	●
1162			ハネナガナミシヤク	<i>Physetobasis dentifascia triangulifera</i>	●	●	●	●
1163			ホカキエダシヤク	<i>Plagadis dolabraria</i>	●	●	●	●
1164			コナフキエダシヤク	<i>Plagadis pulveraria japonica</i>	●	●	●	●
1165			ツマキエダシヤク	<i>Platycerota incertaria</i>	●	●	●	●
1166			マエキオエダシヤク	<i>Plesiomorpha flavicens</i>	●	●	●	●
1167			モンオビオエダシヤク	<i>Plesiomorpha punctilinearia</i>	●	●	●	●
1168			クロフオオシロエダシヤク	<i>Pogonopvgia nigralbata</i>	●	●	●	●
1169			ヒトツメオオシロヒメシヤク	<i>Problepsis superans superans</i>	●	●	●	●
1170			ニセオレクギエダシヤク	<i>Protoboarmia faustinata</i>	●	●	●	●
1171			オレクギエダシヤク	<i>Protoboarmia simplicitaria</i>	●	●	●	●
1172			Protoboarmia 属	<i>Protoboarmia sp.</i>	●	●	●	●
1173			クロデントビロナミシヤク	<i>Pseudocollix kawamurai</i>	●	●	●	●
1174			フタナミトビヒメシヤク	<i>Pylargosceles steganioides steganioides</i>	●	●	●	●
1175			フダスジエダシヤク	<i>Rhynchobapta cervinaria bilineata</i>	●	●	●	●
1176			フダヤマエダシヤク	<i>Rikiosatou grisea</i>	●	●	●	●
1177			ハラゲチビエダシヤク	<i>Satoblephara parvularia</i>	●	●	●	●
1178			ソトキクエダシヤク	<i>Scionomia mendica</i>	●	●	●	●
1179			クロテンシロヒメシヤク	<i>Scopula apicipunctata</i>	●	●	●	●
1180			キスジシロヒメシヤク	<i>Scopula asthena</i>	●	●	●	●
1181			ミスジハイロヒメシヤク	<i>Scopula cineraria</i>	●	●	●	●
1182			ウスキトガリヒメシヤク	<i>Scopula confusa</i>	●	●	●	●
1183			ギンバネヒメシヤク	<i>Scopula epiorrhoe</i>	●	●	●	●
1184			ヤスジマルバヒメシヤク	<i>Scopula floslactata claudata</i>	●	●	●	●
1185			ハイロヒメシヤク	<i>Scopula impersonata macescens</i>	●	●	●	●
1186			モントビヒメシヤク	<i>Scopula modicaria</i>	●	●	●	●
1187			マエキヒメシヤク	<i>Scopula nigropunctata imbellia</i>	●	●	●	●
1188			ナミスジチビヒメシヤク	<i>Scopula personata</i>	●	●	●	●
1189			ウスサカハチヒメシヤク	<i>Scopula semignobilis</i>	●	●	●	●
1189			ヨツボシウスキヒメシヤク	<i>Scopula superciliata</i>	●	●	●	●

表 1(14) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
1190	(チョウ目(鱗翅目))	(シヤクガ科)	キナミシロヒメシヤク	<i>Scopula superior</i>	●	●	●	
			Scopula属	Scopula sp.	●	●	●	
1191			ムラサキエダシヤク	<i>Selenia sordidaria</i>	●	●	●	
1192			ムラサキエダシヤク	<i>Selenia tetralunaria</i>	●	●	●	
1193			ヒロードナシヤク	<i>Sibatania mactata</i>	●	●	●	●
1194			ウンモンオオシロヒメシヤク	<i>Somatina indicataria morata</i>	●	●	●	
1195			ツマトビシロエダシヤク	<i>Spilopera debilis</i>	●	●	●	
1196			クロハグルマエダシヤク	<i>Synegia esther</i>	●	●	●	
1197			ハグルマエダシヤク	<i>Synegia hadassa hadassa</i>	●	●	●	
1198			スジハグルマエダシヤク	<i>Synegia limitatoides</i>	●	●	●	
1199			カギバアオシヤク	<i>Tanaorhinus reciprocata confuciaris</i>	●	●	●	
1200			テンツマナミシヤク	<i>Telenometa punctimarginaria punctimarginaria</i>	●	●	●	
1201			キマダラツバメエダシヤク	<i>Thinopteryx crocoptera striolata</i>	●	●	●	
1202			ミヤマツバメエダシヤク	<i>Thinopteryx delectans</i>	●	●	●	
1203			コベニスジヒメシヤク	<i>Timandra comptaria</i>	●	●	●	
			Timandra属	Timandra sp.	●	●	●	
1204			ノコバアオシヤク	<i>Timandromorpha enervata</i>	●	●	●	
1205			シロオビクロナミシヤク	<i>Trichopantria exsecuta</i>	●	●	●	
1206			トラフツバメエダシヤク	<i>Tristrophis veneris</i>	●	●	●	
1207			ホソバナミシヤク	<i>Tyloptera bella bella</i>	●	●	●	
1208			ニトベエダシヤク	<i>Wilemania nitobei</i>	●	●	●	
1209			ヒロオビオオエダシヤク	<i>Xandrames dholaria</i>	●	●	●	
1210			フタトビスジナミシヤク	<i>Xanthorhoe hortensiaris</i>	●	●	●	
1211			ツマクロナミシヤク	<i>Xanthorhoe muscipata</i>	●	●	●	
1212			ヨスジナミシヤク	<i>Xanthorhoe quadrifasciata ignobilis</i>	●	●	●	
1213			フタクロテンナミシヤク	<i>Xenortholita propinquata nipponica</i>	●	●	●	
1214			モンシロツマキリエダシヤク	<i>Yerodes albonotaria albonotaria</i>	●	●	●	
1215			ミスジツマキリエダシヤク	<i>Yerodes rufescentaria</i>	●	●	●	●
1216			トガリエダシヤク	<i>Xyloscia subsersata</i>	●	●	●	●
			シヤクガ科	Geometridae sp.	●	●	●	●
1217		ツバメガ科	クロホシフタオ	<i>Dysaethria moza</i>	●	●	●	
1218		イカリモンガ科	イカリモンガ	<i>Pterodecta felderi</i>	●	●	●	
1219		カイコガ科	クワコ	<i>Bombyx mandarina</i>	●	●	●	●
1220		オビガ科	オビガ	<i>Anha aequalis</i>	●	●	●	
1221		カレハガ科	マツカレハ	<i>Dendrolimus spectabilis</i>	●	●	●	
1222			ツガカレハ	<i>Dendrolimus superans</i>	●	●	●	
1223			タケカレハ	<i>Euthrix albomaculata directa</i>	●	●	●	
1224			クスギカレハ	<i>Kunugia undans flareola</i>	●	●	●	
1225			リンゴカレハ	<i>Odonestis pruni japonensis</i>	●	●	●	
			カレハガ科	Lasiocampidae sp.	●	●	●	
1226		ヤママコガ科	オオミズアオ	<i>Actias aliena aliena</i>	●	●	●	
1227			オナガミズアオ	<i>Actias gnoma gnoma</i>	●	●	●	
1228			エゾヨツメ	<i>Aglia japonica</i>	●	●	●	
1229			ヤママコ	<i>Antheraea yamamai yamamai</i>	●	●	●	
1230			クスサン	<i>Saturnia japonica japonica</i>	●	●	●	
1231			ヒメヤママコ	<i>Saturnia ionasii</i>	●	●	●	●
1232		スズメガ科	ブドウスズメ	<i>Acosmerix castanea</i>	●	●	●	●
1233			ハネナガブドウスズメ	<i>Acosmerix naga</i>	●	●	●	
1234			エビガラスズメ	<i>Aerius convolvuli</i>	●	●	●	
1235			フトオビホソパスズメ	<i>Ambulyx japonica japonica</i>	●	●	●	
1236			モンホソパスズメ	<i>Ambulyx schaufelbergi</i>	●	●	●	
1237			クルマスズメ	<i>Ampelephaga rubiginosa rubiginosa</i>	●	●	●	●
1238			ウンモンズズメ	<i>Calambulyx tatarinovi gabvae</i>	●	●	●	●
1239			トビイロスズメ	<i>Clanis bilineata tsingtauca</i>	●	●	●	
1240			ベニスズメ	<i>Deilephila elpenor lewisii</i>	●	●	●	
1241			オサナミズメ	<i>Dolbina tancrei</i>	●	●	●	
1242			クロテンケンモンズズメ	<i>Gentrochrysalis consimilis</i>	●	●	●	
1243			ホソホウジャク	<i>Macroglossum pyrhosticta</i>	●	●	●	
1244			キモスズメ	<i>Marumba gaschkewitschii echephron</i>	●	●	●	
1245			カチパスズメ	<i>Marumba speerchius speerchius</i>	●	●	●	●
1246			エノスズメ	<i>Phyllospingia dissimilis dissimilis</i>	●	●	●	
1247			シモフリスズメ	<i>Psilogramma incerta</i>	●	●	●	
1248			ヒロードスズメ	<i>Rhagastis mongoliana</i>	●	●	●	
1249			ミスジビロードスズメ	<i>Rhagastis trilineata</i>	●	●	●	
1250			コスズメ	<i>Theretra japonica</i>	●	●	●	
			スズメガ科	Sphinxidae sp.	●	●	●	●
1251		シヤチホコガ科	ツマアカシヤチホコ	<i>Clostera anachoreta</i>	●	●	●	
1252			ハイバシロシヤチホコ	<i>Cnethodonta grisescens grisescens</i>	●	●	●	
1253			キシヤチホコ	<i>Cutuza straminea</i>	●	●	●	
1254			コトビモンシヤチホコ	<i>Drymonia japonica</i>	●	●	●	
1255			クロテンシヤチホコ	<i>Ellida branickii</i>	●	●	●	
1256			モダカシヤチホコ	<i>Euhampsonia cristata</i>	●	●	●	
1257			ホソバシヤチホコ	<i>Fentonia ocypte</i>	●	●	●	
1258			ハガタエグリシヤチホコ	<i>Haganteryx admirabilis</i>	●	●	●	
1259			ワカオシヤチホコ	<i>Hiradonta takaonis</i>	●	●	●	
1260			カバイロモクメシヤチホコ	<i>Hupodonta corticalis</i>	●	●	●	
1261			クロシヤチホコ	<i>Lophocosma sarantula</i>	●	●	●	
1262			ブライヤエグリシヤチホコ	<i>Lophontesia pryeri</i>	●	●	●	
1263			クロシヤチホコ	<i>Mesophalera sigmata</i>	●	●	●	
1264			ハイロシヤチホコ	<i>Microphalera grisea</i>	●	●	●	
1265			ウスキシヤチホコ	<i>Mimopydna pallida</i>	●	●	●	
1266			ヘリスジシヤチホコ	<i>Neopheesia fasciata</i>	●	●	●	
1267			チカシヤチホコ	<i>Pericea bipartita</i>	●	●	●	
1268			チカシヤチホコ	<i>Peridea gigantea</i>	●	●	●	
1269			インダシヤチホコ	<i>Peridea graeseri</i>	●	●	●	
1270			アカネシヤチホコ	<i>Peridea lativitta</i>	●	●	●	
1271			ルリモンシヤチホコ	<i>Peridea oberthueri</i>	●	●	●	
1272			ツマキシヤチホコ	<i>Phalera assimilis</i>	●	●	●	●
1273			スズキシヤチホコ	<i>Pheosiontis cinerea</i>	●	●	●	
1274			ウグイスシヤチホコ	<i>Pheosiontis olivacea</i>	●	●	●	
1275			オオエグリシヤチホコ	<i>Pterostoma gigantinum</i>	●	●	●	●
1276			ギンボシシヤチホコ	<i>Rosama cinnamomea</i>	●	●	●	
1277			ニコウシヤチホコ	<i>Shachia circumscripta</i>	●	●	●	
1278			クビワシヤチホコ	<i>Shaka atrovittatus</i>	●	●	●	
1279			ウスイロギンモンシヤチホコ	<i>Spatialia doerriesi</i>	●	●	●	
1280			エゾギンモンシヤチホコ	<i>Spatialia jezoensis</i>	●	●	●	
1281			ヒメシヤチホコ	<i>Stauropus basalis basalis</i>	●	●	●	
1282			シヤチホコガ	<i>Stauropus fagi persimilis</i>	●	●	●	
1283			オオアオシヤチホコ	<i>Syntypistis cyanea cyanea</i>	●	●	●	
1284			アオシヤチホコ	<i>Syntypistis japonica</i>	●	●	●	
1285			ブライヤアオシヤチホコ	<i>Syntypistis pryeri</i>	●	●	●	
1286			ギンモンズズメモドキ	<i>Tarsolepis japonica</i>	●	●	●	
1287			ムラサキシヤチホコ	<i>Urovria meticulodina</i>	●	●	●	
1288			アオバシヤチホコ	<i>Zaranga permagna</i>	●	●	●	

表 1 (15) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
	(チョウ目(鱗翅目))	(シャチホコガ科)	シャチホコガ科	Notodontidae sp.				
		トラガ科	トビイロトラガ	<i>Sarbanissa subflava</i>				
1289			ベニモントラガ	<i>Sarbanissa venusta</i>				
1291		ヒトリガ科	ホシオビコケガ	<i>Aemene altaica</i>				
1292			クロテンシロコケガ	<i>Aemene fukudai</i>				
1293			ハガタベニコケガ	<i>Barsine aberrans aberrans</i>				
1294			スジベニコケガ	<i>Barsine striata striata</i>				
1295			シロヒトリ	<i>Chionarctia nivea</i>				
1296			マエクロホソバ	<i>Conilepia nigricosta</i>				
1297			アカスジシロコケガ	<i>Cyana hamata hamata</i>				
1298			ヒメキホソバ	<i>Dolgora cribrata</i>				
1299			ムジホソバ	<i>Eilema denlana pavescens</i>				
1300			ヤネホソバ	<i>Eilema fuscodorsalis</i>				
1301			キマエホソバ	<i>Eilema japonica japonica</i>				
1302			キシタホソバ	<i>Eilema vetusta aegrota</i>				
			Eilema属	<i>Eilema sp.</i>				
1303			クロテンハイイロコケガ	<i>Eugoa grisea</i>				
1304			キマエクロホソバ	<i>Ghoria collitoides</i>				
1305			キベリネズミホソバ	<i>Ghoria gigantea gigantea</i>				
1306			クワゴマダラヒトリ	<i>Lemva imparilis</i>				
1307			カクモンヒトリ	<i>Lemva inaequalis inaequalis</i>				
1308			ヨツボシホソバ	<i>Lithosia quadra</i>				
1309			Lyclene属	<i>Lyclene sp.</i>				
1310			ハガタキコケガ	<i>Miltochrista calamina</i>				
1311			ベニヘリコケガ	<i>Miltochrista miniata rosaria</i>				
			Miltochrista属	<i>Miltochrista sp.</i>				
1312			スカシコケガ	<i>Nudaria ranuna</i>				
1313			キンシロモドキ	<i>Nyctemera adversata</i>				
1314			クロミヤクホソバ	<i>Pelosia ramosula jezoensis</i>				
1315			ベニシタヒトリ	<i>Rhyarioides nebulosa</i>				
1316			ウスバフタホシコケガ	<i>Schistophleps bipuncta</i>				
1317			ウスグロコケガ	<i>Siccia obscura</i>				
1318			キバネモンヒトリ	<i>Spilarctia lutea japonica</i>				
1319			スジモンヒトリ	<i>Spilarctia seriatopunctata seriatopunctata</i>				
1320			オビヒトリ	<i>Spilarctia subcarnea</i>				
1321			キハラゴマダラヒトリ	<i>Spilosoma lubricipedum</i>				
1322			アカハラゴマダラヒトリ	<i>Spilosoma punctarium</i>				
1323			ゴマダラキコケガ	<i>Stigmatophora leacrita</i>				
1324			モンクローベニコケガ	<i>Stigmatophora rhodophila</i>				
			ヒトリガ科	Arctiidae sp.				
1325		カノコガ科	カノコガ	<i>Amata fortunei fortunei</i>				
1326			キハダカノコ	<i>Amata germana</i>				
1327		ドクガ科	ヒメシロドクガ	<i>Arctornis chichibense</i>				
1328			スカシドクガ	<i>Arctornis kumatai</i>				
1329			エルモンドクガ	<i>Arctornis l-nigrum ussuricum</i>				
1330			サカグチキドクガ	<i>Artaxa sakaguchii</i>				
1331			ドクガ	<i>Artaxa subflava</i>				
1332			スギドクガ	<i>Calliteara argentata</i>				
1333			アカヒゲドクガ	<i>Calliteara lunulata</i>				
1334			リンゴドクガ	<i>Calliteara pseudabietis</i>				
1335			シタキドクガ	<i>Calliteara taiwana</i>				
1336			マメドクガ	<i>Cifuna locuples confusa</i>				
1337			ブドウドクガ	<i>Ilema eurydice</i>				
1338			キドクガ	<i>Kidokuga piperita</i>				
1339			クロモンドクガ	<i>Kuromondokuga nipponis</i>				
1340			スゲオノドクガ	<i>Laelia gigantea</i>				
1341			マイマイガ	<i>Lymantria dispar japonica</i>				
1342			カンワマイマイ	<i>Lymantria mathura aurora</i>				
1343			ミノオマイマイ	<i>Lymantria minomonis minomonis</i>				
1344			ノンネマイマイ	<i>Lymantria monacha</i>				
1345			シロオビドクガ	<i>Lymantria albofascia albofascia</i>				
1346			マカリキドクガ	<i>Mygma curvata</i>				
1347			ヒメシロモンドクガ	<i>Orgyia thyellina</i>				
1348			ウチジロマイマイ	<i>Parocneria furva</i>				
1349			ゴマフリドクガ	<i>Somena pulverea pulverea</i>				
1350			モクシロドクガ	<i>Sphraegeidus similis</i>				
1351			チカモンドクガ	<i>Telochurus recens approximans</i>				
1352			ニワトコドクガ	<i>Topomesoides jonasil</i>				
			ドクガ科	Lymantriidae sp.				
1353		ヤガ科	オオマダラウワバ	<i>Abrostola major</i>				
1354			イラサマダラウワバ	<i>Abrostola triplasia</i>				
1355			ミツモンケンウワバ	<i>Acanthoplusia agnata</i>				
1356			ニシキケンウワバ	<i>Acanthoplusia ichinosei</i>				
1357			フダイロウヤガ	<i>Acontia bicolora</i>				
1358			フタデシメヨトウ	<i>Acosmetia biguttula</i>				
1359			ゴマンケンモン	<i>Acrionicta isocuspis</i>				
1360			ハンケンモン	<i>Acrionicta rumicis</i>				
1361			シラナミクアツバ	<i>Adrapsa simplex</i>				
1362			ニセフジアツバ	<i>Adrapsa subnotigera</i>				
1363			タマナヤガ	<i>Agrotis ipsilon</i>				
1364			カブラヤガ	<i>Agrotis segetum</i>				
1365			ヨキマエヤガ	<i>Albocosta triangularis</i>				
1366			オオウスツマカラスヨトウ	<i>Amphipvra erebina</i>				
1367			カラスヨトウ	<i>Amphipvra livida corvina</i>				
1368			オオシマカラスヨトウ	<i>Amphipvra monolitha surnia</i>				
1369			シマカラスヨトウ	<i>Amphipvra pyramidea vama</i>				
1370			ツマジロカラスヨトウ	<i>Amphipvra schrenckii</i>				
1371			シロスジカラスヨトウ	<i>Amphipvra tripartita</i>				
			Amphipvra属	<i>Amphipvra sp.</i>				
1372			ヒメシロテンヤガ	<i>Amvna axis</i>				
1373			サビイロヤガ	<i>Amvna stellata</i>				
			Amvna属	<i>Amvna sp.</i>				
1374			クロテンカバアツバ	<i>Anachrostis nigripunctalis</i>				
1375			ウスベリケンモン	<i>Anacronicta caliginea</i>				
1376			ウスベリケンモン	<i>Anacronicta nitida</i>				
1377			ウリケンウワバ	<i>Anadevidia peponis</i>				
1378			カバマダラヨトウ	<i>Anapamea cuneatoides</i>				
1379			ヒメナミグルマアツバ	<i>Anatatha misae</i>				
1380			アオバハガタヨトウ	<i>Antivaleria viridimacula</i>				
1381			マダラホソコヤガ	<i>Araeopteron fragmentum</i>				
			Araeopteron属	<i>Araeopteron sp.</i>				
1382			ヤマトコヤガ	<i>Arasada ornata</i>				
1383			ハガタウスキヨトウ	<i>Archanares resoluta</i>				
1384			フクラススメ	<i>Arcte coerulea</i>				

表 1(16) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
1385	(チョウ目(鱗翅目))	(ヤガ科)	エチゴハガタヨトウ	<i>Asidemia inexpecta inexpecta</i>	●	●	●	
1386			シロテンウスグロヨトウ	<i>Athetis albispinata</i>	●	●	●	
1387			クロテンヨトウ	<i>Athetis cinerascens</i>	●	●	●	
1388			ヒメオビウスイロヨトウ	<i>Athetis gluteosa</i>	●	●	●	
1389			シロモンオビヨトウ	<i>Athetis lineosa</i>	●	●	●	
1390			ヒメサビシジヨトウ	<i>Athetis stellata</i>	●	●	●	
1391			オオムラサキキンウバ	<i>Autographa amurica</i>	●	●	●	
1392			タマナギンウバ	<i>Autographa nigrisigna</i>	●	●	●	
1393			クロハナコヤガ	<i>Aventiola pusilla</i>	●	●	●	
1394			モクメヤガ	<i>Axylia putris</i>	●	●	●	
1395			シロスジアツバ	<i>Bertula spacoalis</i>	●	●	●	●
1396			コウモンクチバ	<i>Blasticorhinus ussuriensis</i>	●	●	●	●
1397			シモフリヤマガタツバ	<i>Bomolocha beneparitita</i>	●	●	●	●
1398			ホシムラサキアツバ	<i>Bomolocha nigrobasilis</i>	●	●	●	●
1399			ウスツマアツバ	<i>Bomolocha perspicua</i>	●	●	●	●
1400			アイモンアツバ	<i>Bomolocha rivuligera</i>	●	●	●	●
1401			ヤマガタアツバ	<i>Bomolocha stvgiana</i>	●	●	●	●
1402			シラクモアツバ	<i>Bomolocha zilla</i>	●	●	●	●
1403			イチモジキノコヨトウ	<i>Brvophila granitalis</i>	●	●	●	●
1404			ウスアオモンコヤガ	<i>Brvophilina mollicula</i>	●	●	●	●
1405			シロスジツマキリヨトウ	<i>Callopietria albolineola</i>	●	●	●	●
1406			ヒメツマキリヨトウ	<i>Callopietria duplicans</i>	●	●	●	●
1407			キスジツマキリヨトウ	<i>Callopietria japonibia</i>	●	●	●	●
1408			ムラサキツマキリヨトウ	<i>Callopietria juvenina</i>	●	●	●	●
1409			マダラツマキリヨトウ	<i>Callopietria repleta</i>	●	●	●	●
1410			オオエグリバ	<i>Calyptra gruesa</i>	●	●	●	●
1411			オニベニシタバ	<i>Catocala dula</i>	●	●	●	●
1412			マメキシタバ	<i>Catocala duplicata</i>	●	●	●	●
1413			アミメキシタバ	<i>Catocala hyperconnexa</i>	●	●	●	●
1414			クロシオキシタバ	<i>Catocala kuangtungensis</i>	●	●	●	●
1415			シロシタバ	<i>Catocala nivea nivea</i>	●	●	●	●
1416			ゴマシオキシタバ	<i>Catocala nubila</i>	●	●	●	●
1417			キシタバ	<i>Catocala patula</i>	●	●	●	●
			Catocala 属	<i>Catocala sp.</i>	●	●	●	●
1418			ヒトテンヨトウ	<i>Chalcnx vpsilon</i>	●	●	●	●
1419			エゾクロギンガ	<i>Chasminodes atratus</i>	●	●	●	●
1420			ウスジギンガ	<i>Chasminodes cilia</i>	●	●	●	●
1421			ヒロオビクロギンガ	<i>Chasminodes nigrilineus</i>	●	●	●	●
			Chasminodes 属	<i>Chasminodes sp.</i>	●	●	●	●
1422			ウスチヤマエモンコヤガ	<i>Chorsia costimacula</i>	●	●	●	●
1423			マエモンコヤガ	<i>Chorsia japonica</i>	●	●	●	●
1424			エゾコヤガ	<i>Chorsia noloides</i>	●	●	●	●
1425			イチジクキンウバ	<i>Chrysodeixis eriosoma</i>	●	●	●	●
1426			ホツバネグロヨトウ	<i>Chytonix subalbonotata</i>	●	●	●	●
1427			キスジハナオアイアツバ	<i>Cidariplura bilineata</i>	●	●	●	●
1428			ハナオアイアツバ	<i>Cidariplura gladiata</i>	●	●	●	●
1429			カギモンハナオアイアツバ	<i>Cidariplura signata</i>	●	●	●	●
1430			キンイロキリガ	<i>Clavipalpus aurariae</i>	●	●	●	●
1431			キンスジアツバ	<i>Colobochyla salicalis</i>	●	●	●	●
1432			ネグロケンモン	<i>Colocasia lezoensis</i>	●	●	●	●
1433			ソトシロフヨトウ	<i>Colocasia albifera</i>	●	●	●	●
1434			テンスジキリガ	<i>Conistra fletcheri</i>	●	●	●	●
1435			カハイロシマコヤガ	<i>Corgatha argillacea</i>	●	●	●	●
1436			シマフコヤガ	<i>Corgatha nitens</i>	●	●	●	●
1437			ツマベニシマコヤガ	<i>Corgatha obsoleta</i>	●	●	●	●
1438			ベニシマコヤガ	<i>Corgatha pygmaea</i>	●	●	●	●
			Corgatha 属	<i>Corgatha sp.</i>	●	●	●	●
1439			シマキリガ	<i>Cosmia achatina</i>	●	●	●	●
1440			モレキリガ	<i>Cosmia affinis</i>	●	●	●	●
1441			シラオビキリガ	<i>Cosmia camptostigma</i>	●	●	●	●
1442			クロフケンモン	<i>Craniophora lankowskii</i>	●	●	●	●
1443			ハイイロキノコヨトウ	<i>Cryphia griseola</i>	●	●	●	●
1444			マダラキノコヨトウ	<i>Cryphia sugitanii</i>	●	●	●	●
			Cryphia 属	<i>Cryphia sp.</i>	●	●	●	●
1445			エゾギクキンウバ	<i>Ctenoplosia albostrigata</i>	●	●	●	●
1446			ハイイロセダカモクメ	<i>Cucullia maculosa</i>	●	●	●	●
1447			ハクモンシドリキリガ	<i>Daseochaeta viridis</i>	●	●	●	●
1448			オオバコヤガ	<i>Diarsia canescens</i>	●	●	●	●
1449			ウスチキヤガ	<i>Diarsia deparca</i>	●	●	●	●
1450			アカフヤガ	<i>Diarsia pacifica</i>	●	●	●	●
1451			ウスイロアカフヤガ	<i>Diarsia ruficauda</i>	●	●	●	●
1452			ウスツマクチバ	<i>Dinumma deponens</i>	●	●	●	●
1453			ムラサキアツバ	<i>Diomea cremata</i>	●	●	●	●
1454			ヨツモンムラサキアツバ	<i>Diomea discisigna</i>	●	●	●	●
1455			マエハリモンアツバ	<i>Diomea lankowskii</i>	●	●	●	●
1456			コクモクメヨトウ	<i>Dipterygina japonica</i>	●	●	●	●
1457			スジクモクメヨトウ	<i>Dypterygina andreji</i>	●	●	●	●
1458			マルシラホシアツバ	<i>Edessena gentiusalis</i>	●	●	●	●
1459			オオシラホシアツバ	<i>Edessena hamada</i>	●	●	●	●
1460			ケンモンキリガ	<i>Egira saxea</i>	●	●	●	●
1461			キスジコヤガ	<i>Enispa lutefascialis</i>	●	●	●	●
1462			シロモンコヤガ	<i>Erastrides fentoni</i>	●	●	●	●
1463			モンシロムラサキチバ	<i>Ercheia niveostrigata</i>	●	●	●	●
1464			モンムラサキチバ	<i>Ercheia umbrosa</i>	●	●	●	●
1465			オオトモエ	<i>Erebus epheperis</i>	●	●	●	●
1466			ウスムラサキチバ	<i>Ericela pertendens</i>	●	●	●	●
1467			アカテクチバ	<i>Erygia apicalis</i>	●	●	●	●
1468			ギンスジキンウバ	<i>Ervthrionlusia rutilifrons</i>	●	●	●	●
1469			ヒメシマヨトウ	<i>Eucarta arctides</i>	●	●	●	●
1470			シマヨトウ	<i>Eucarta fasciata</i>	●	●	●	●
1471			アケビノノハ	<i>Eudocima tyrannus</i>	●	●	●	●
1472			アカガネヨトウ	<i>Euplexia lucipara</i>	●	●	●	●
1473			ホツバミドリヨトウ	<i>Euplexidia angusta</i>	●	●	●	●
1474			フサヤガ	<i>Eutelia geveri</i>	●	●	●	●
1475			ムギヤガ	<i>Euxoa karschi</i>	●	●	●	●
1476			フダシエグリアツバ	<i>Gonepatica opalina</i>	●	●	●	●
1477			アカキリバ	<i>Gonitis mesogona</i>	●	●	●	●
1478			ゴボウトガリヨトウ	<i>Gortyna fortis</i>	●	●	●	●
1479			ハナマガリアツバ	<i>Hadennia incongruens</i>	●	●	●	●
1480			ヒメハナマガリアツバ	<i>Hadennia nakatanii</i>	●	●	●	●
1481			チカシロアツバ	<i>Harita belinda tetrasticta</i>	●	●	●	●
1482			オオタバコガ	<i>Helicoverpa armigera armigera</i>	●	●	●	●
1483			ウスキミスジアツバ	<i>Herminia arenosa</i>	●	●	●	●
1484			フシキアツバ	<i>Herminia dolosa</i>	●	●	●	●

表 1(17) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
1485	(チョウ目(鱗翅目))	(ヤガ科)	クロシジアツバ	<i>Herminia grisealis</i>		●	●	
1486			トビシジアツバ	<i>Herminia tarsicrinialis</i>		●	●	
1487			クロクモヤガ	<i>Hermionassa cecilia</i>	●	●	●	●
1488			オオシラナミアツバ	<i>Hipoena fractalis</i>		●	●	
1489			ベニエグリコヤガ	<i>Holocryptis nymphula</i>		●	●	
1490			ソトウスグロアツバ	<i>Hydrillodes lentalis</i>	●	●	●	
1491			ヒロオビウスグロアツバ	<i>Hydrillodes morosa</i>		●	●	
			<i>Hydrillodes</i> 属	<i>Hydrillodes</i> sp.		●	●	
1492			サザナミアツバ	<i>Hypena abducalis</i>				●
1493			クロキシタアツバ	<i>Hypena amica</i>	●	●		
1494			トビモンアツバ	<i>Hypena indicatalis</i>	●			
1495			ウスチャモンアツバ	<i>Hypena innocuoides</i>		●	●	
1496			オオトビモンアツバ	<i>Hypena occata</i>		●	●	
1497			タイワンキシタアツバ	<i>Hypena trigonalis</i>		●	●	
1498			ミツボシアツバ	<i>Hypena tristalis</i>		●	●	
			<i>Hypena</i> 属	<i>Hypena</i> sp.				●
1499			チビトガリアツバ	<i>Hynenomorpha falcipennis</i>		●	●	
1500			モンキコヤガ	<i>Hynesstrotia flavipuncta</i>		●	●	
1501			シロテンクチバ	<i>Hynersynpoides astrigera</i>	●			
1502			チョウセンコウスグロアツバ	<i>Hypetrocon umbrosalis</i>		●	●	
1503			ウラジロアツバ	<i>Hypetrocon violacealis</i>		●	●	
1504			カキバトモエ	<i>Hypopyra vespertilio</i>				●
1505			シロマダラヒメヨトウ	<i>Iambia japonica</i>		●	●	
1506			シロホシクロアツバ	<i>Idia curvialpis</i>		●	●	
1507			アオスジコヤガ	<i>Inabaia culta</i>	●			
1508			アオアカガネヨトウ	<i>Karana lactevirens</i>	●			
1509			キモンコヤガ	<i>Koraga numisma</i>				●
1510			クロモンコヤガ	<i>Koraga senex</i>	●			
1511			ルリモンクチバ	<i>Lacera procellosa</i>		●	●	
1512			トビフタスジアツバ	<i>Leiotola mollis</i>				●
1513			コケイロホソキリガ	<i>Lithophane nagaii</i>		●	●	
1514			ニセミカドアツバ	<i>Lophomilia takao</i>				●
1515			アミメケンモン	<i>Lophocrata confusa</i>				●
1516			チビアツバ	<i>Luceria fletcheri</i>		●	●	
1517			ヒメクビグロクチバ	<i>Lygephila recta</i>		●	●	
1518			ウスクビグロクチバ	<i>Lygephila viciae</i>		●	●	
1519			アサマクビグロクチバ	<i>Lygephila vulcanea</i>	●			●
1520			ギンモンシロウワバ	<i>Macdunnoughia purissima</i>				●
1521			ヒメエビイロアツバ	<i>Magda suffusa</i>				●
1522			ヒメオビコヤガ	<i>Maliattha arefacta</i>		●	●	
1523			ネジロコヤガ	<i>Maliattha chalcogramma</i>	●			
1524			ヒメネジロコヤガ	<i>Maliattha signifera</i>		●	●	
			<i>Maliattha</i> 属	<i>Maliattha</i> sp.		●	●	
1525			シヤクドウクチバ	<i>Mecodina nubiferalis</i>	●			
1526			ムラサキヒメクチバ	<i>Mecodina subviolacea</i>	●			
1527			ホシミミヨトウ	<i>Mesapamea concinnata</i>		●	●	
1528			ツマオビアツバ	<i>Mesoplectra griselda</i>				●
1529			シロスジトモエ	<i>Metopta rectifasciata</i>	●			
1530			フタホシコヤガ	<i>Micardia pulchra</i>		●	●	
1531			ウスクモチビアツバ	<i>Micreremites japonica</i>		●	●	
1532			スジモンコヤガ	<i>Microxia confusa</i>		●	●	
1533			ウンモンクチバ	<i>Mocis ametta</i>	●			
			<i>Mocis</i> 属	<i>Mocis</i> sp.		●	●	
1534			キクビゴマケンモン	<i>Momo kolthoffi</i>				●
1535			アオハセダカヨトウ	<i>Mormo muscivirens</i>		●	●	
1536			フサキバアツバ	<i>Mosonia sordidum</i>		●	●	
1537			ナカスジキヨトウ	<i>Mythima flammea</i>		●	●	
1538			フタテンキヨトウ	<i>Mythima radiata</i>		●	●	
1539			フタオビキヨトウ	<i>Mythima turca</i>		●	●	
			<i>Mythima</i> 属	<i>Mythima</i> sp.		●	●	
1540			エッコウアオケンモン	<i>Nacna malachitis</i>	●			
1541			フタオビコヤガ	<i>Naranka aenescens</i>		●	●	
1542			シロフクロケンモン	<i>Narotica niveosparsa</i>		●	●	
1543			ヒダブトクロアツバ	<i>Nodaria tristis</i>		●	●	
1544			ウスモモイロアツバ	<i>Olulis avumiae</i>		●	●	
1545			ヒメエグリバ	<i>Oraesia emarginata</i>		●	●	
1546			アカエグリバ	<i>Oraesia excavata</i>	●			●
			<i>Oraesia</i> 属	<i>Oraesia</i> sp.		●	●	
1547			フシメセダカヨトウ	<i>Orthogonia sera</i>		●	●	
1548			アトキスジクルマコヤガ	<i>Oruza mira</i>	●			
1549			ウスベニホシコヤガ	<i>Ozarba brunnea</i>		●	●	
1550			オオモンツマキリアツバ	<i>Pangrapta costinotata</i>		●	●	
1551			オオモンツマキリアツバ	<i>Pangrapta flavomacula</i>		●	●	
1552			リンゴツマキリアツバ	<i>Pangrapta obscurata</i>	●			
1553			シロモンツマキリアツバ	<i>Pangrapta umbrosa</i>		●	●	
1554			ミツボシツマキリアツバ	<i>Pangrapta vasava</i>		●	●	
1555			マツキリガ	<i>Panolis japonica</i>	●			
1556			シロモンアツバ	<i>Paracolax albinotata</i>		●	●	
1557			ニセミスジアツバ	<i>Paracolax bilineata</i>		●	●	
1558			ホソナミアツバ	<i>Paracolax fentoni</i>				●
1559			シロテンムラサキアツバ	<i>Paracolax prveri</i>				●
1560			ウスキモンアツバ	<i>Paracolax sugii</i>				●
1561			ミスジアツバ	<i>Paracolax trilinealis</i>				●
1562			ウスグロセニジモンアツバ	<i>Paragona inchoata</i>		●	●	
1563			アンブトクチバ	<i>Parallellia stupeosa</i>	●			
1564			ニセタマナヤガ	<i>Peridroma saucia</i>		●	●	
1565			シロモンフサヤガ	<i>Phaiga clarirena</i>		●	●	
1566			マエグロシラオビアカガネヨトウ	<i>Phlogophora albovittata</i>		●	●	
1567			ワママラサキクチバ	<i>Pindara illibata</i>		●	●	
1568			アサケンモン	<i>Platanlecta pruinosa consanguis</i>	●			
1569			マダラエグリバ	<i>Plusiodonta casta</i>		●	●	
1570			キンモンエグリバ	<i>Plusiodonta coelonota</i>		●	●	
1571			キクビヒメヨトウ	<i>Prometopus flavicollis</i>		●	●	
1572			シロテンクロヨトウ	<i>Prospalta cyclica</i>				●
1573			シロマダラコヤガ	<i>Protodeltote distinguenda</i>				●
1574			フダシヨトウ	<i>Protomiselia bilinea</i>	●			
1575			ワマテンコブヒガアツバ	<i>Protozanclognatha triplex</i>		●	●	●
1576			マエチンアツバ	<i>Rhesala imparata</i>		●	●	
1577			クロチャマダラキリガ	<i>Rhynchaglaea fuscipennis</i>		●	●	
1578			オオアカキリバ	<i>Rusicada privata</i>		●	●	
1579			シロシタヨトウ	<i>Sarcopolia illoba</i>	●			
1580			カバイロウスキヨトウ	<i>Sesamia confusa</i>		●	●	
1581			デンオビヨトウ	<i>Sesamia turpis</i>		●	●	
1582			オオアカマエアツバ	<i>Simplicia nipbona</i>	●			●

表 1(18) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
1583	(チョウ目 (鱗翅目))	(ヤガ科)	ニセアカマエアツバ	<i>Simplicia xanthoma</i>		●	●		
			<i>Simplicia</i> 属	<i>Simplicia</i> sp.		●	●		
1584			シーモンアツバ	<i>Sinarella c-album</i>		●	●		
1585			ウスイロカバシヤガ	<i>Sineuraphe bipartita</i>		●	●	●	
1586			カバシヤガ	<i>Sineuraphe exusta</i>		●	●		
1587			オオカバシヤガ	<i>Sineuraphe oceanica</i>		●	●		
1588			ウスベニコヤガ	<i>Sophta subrosea</i>		●	●		
1589			マルモンシロガ	<i>Spragifera sigillata</i>		●	●		
1590			ハグルマトモエ	<i>Spirama helicina</i>				●	
1591			オスクロトモエ	<i>Spirama retorta</i>		●	●	●	
1592			スジキリヨトウ	<i>Spodoptera depravata</i>		●	●	●	
1593			ハスモンヨトウ	<i>Spodoptera litura</i>		●	●	●	
1594			ムモンキイロアツバ	<i>Stenhyphena nigripuncta</i>		●	●		
1595			シロスジキノコトウ	<i>Stenoloba jankowskii</i>		●	●		
1596			シラフクチバ	<i>Synpnoidea picta</i>		●	●		
1597			キトガリキリガ	<i>Telorta edentata</i>		●	●		
1598			キクキンウバ	<i>Thysanoplusia intermixta</i>		●	●		
1599			キイロアツバ	<i>Treitschkendia helva</i>		●	●		
1600			ヒメコブヒガアツバ	<i>Treitschkendia tarsipennalis</i>		●	●		
1601			キバラケンモン	<i>Trichosea champa</i>		●	●	●	
1602			トガリヨトウ	<i>Virgo datanidia</i>			●	●	
1603			マダラヨトウ	<i>Xenopamea pacifica</i>			●	●	
1604			シロモンヤガ	<i>Yestia c-nigrum</i>		●	●	●	
1605			キシタミドリヤガ	<i>Yestia efflorescens</i>		●	●	●	
1606			ハコベヤガ	<i>Yestia kollari plumbata</i>		●	●		
1607			ハイイロキンタヤガ	<i>Yestia semitherbida decorata</i>		●	●		
1608			キバラモクメキリガ	<i>Yvlana formosa</i>		●	●		
1609			ユフヒガアツバ	<i>Zanclognatha lunalis</i>		●	●	●	
				<i>Zanclognatha</i> 属	<i>Zanclognatha</i> sp.		●	●	
1610			アヤナミアツバ	<i>Zekelia plusioides</i>		●	●		
		ヤガ科	Noctuidae sp.	●	●	●			
1611	(コブガ科)		ギンボシリンガ	<i>Ariolica argentea</i>	●	●	●		
1612			ミドリリンガ	<i>Clethronphora distincta</i>	●	●	●		
1613			アカマエアオリンガ	<i>Earias nudicans</i>	●	●	●		
1614			ベニモンアオリンガ	<i>Earias roseifera</i>	●	●	●		
1615			ハイイロリンガ	<i>Gahala argentea</i>	●	●	●		
1616			ナンキンキノカワガ	<i>Gadirtha impingens impingens</i>	●	●	●		
1617			クロオビリンガ	<i>Gelastocera kotschubeii</i>	●	●	●		
1618			マエキリンガ	<i>Iragaodes nobilis</i>	●	●	●		
1619			カマフリンガ	<i>Macrochthonia fervens</i>	●	●	●		
1620			マエモンコブガ	<i>Nola japonibia</i>	●	●	●		
1621			ナミコブガ	<i>Nola nami</i>	●	●	●		
1622			コマバシロコブガ	<i>Nolathripa lactaria</i>	●	●	●		
1623			ミヤマクロスジキノカワガ	<i>Nycteola degenerana eurasiatica</i>	●	●	●		
1624			アオアジアオリンガ	<i>Pseudoips prasinanus</i>	●	●	●		
1625			アメリカン	<i>Sinna extrema</i>	●	●	●		
		チョウ目 (鱗翅目)	LEPIDOPTERA sp.	●	●	●			
1626	(ハエ目 (双翅目))	ガガンボ科	ウスバガガンボ	<i>Antocha spinifera</i>	●	●	●		
1627			ミカドガガンボ	<i>Ctenacroscelis mikado</i>	●	●	●		
1628			シリフトガガンボ	<i>Cylindrotoma japonica</i>	●	●	●		
1629			オトヒメガガンボ	<i>Dicranota dicranotoides</i>	●	●	●		
1630			ホシヒメガガンボ	<i>Erioptera asiatica</i>	●	●	●		
1631			イトモンヒメガガンボ	<i>Erioptera elegantula</i>	●	●	●		
1632			Gymastes 属	<i>Gymastes</i> sp.	●	●	●		
1633			カチバシガガンボ	<i>Helius tenuirostris</i>	●	●	●		
			<i>Helius</i> 属	<i>Helius</i> sp.	●	●	●		
1634			オホヒガナガガンボ	<i>Hexatoma stricklandi stricklandi</i>	●	●	●		
			<i>Hexatoma</i> 属	<i>Hexatoma</i> sp.	●	●	●		
1635			ユモンヒメガガンボ	<i>Limonia basispina</i>	●	●	●		
1636			カリヤナミガタガガンボ	<i>Limonia karivana</i>	●	●	●		
1637			マダラヒメガガンボ	<i>Limonia quadrimaculata</i>	●	●	●		
1638			ウスキバネヒメガガンボ	<i>Limonia tanakai</i>	●	●	●		
			<i>Limonia</i> 属	<i>Limonia</i> sp.	●	●	●		
1639			キイロホソガガンボ	<i>Nephrotoma virgata</i>	●	●	●		
1640			<i>Pedicia gifuensis gifuensis</i>	<i>Pedicia gifuensis gifuensis</i>	●	●	●		
			<i>Pedicia</i> 属	<i>Pedicia</i> sp.	●	●	●		
1641			キリウジガガンボ	<i>Tipula aino</i>	●	●	●		
1642			マダラガガンボ	<i>Tipula coquilleti</i>	●	●	●		
1643			オアシガガンボ	<i>Tipula flavocostalis</i>	●	●	●		
1644			ヒメキリウジガガンボ	<i>Tipula latemarginata</i>	●	●	●		
1645			マドガガンボ	<i>Tipula nova</i>	●	●	●		
1646			クロキリウジガガンボ	<i>Tipula patagiata</i>	●	●	●		
1647			ヤチノコギリガガンボ	<i>Tipula serricauda</i>	●	●	●		
1648			マエキガガンボ	<i>Tipula yamata</i>	●	●	●		
			<i>Tipula</i> 属	<i>Tipula</i> sp.	●	●	●		
			ガガンボ科	Tipulidae sp.	●	●	●		
1649			ガガンボダマシ科	Trichoceridae sp.	●	●	●		
1650			コンボソガガンボ科	Ptychopteridae sp.	●	●	●		
1651			ニセヒメガガンボ科	Tanyderidae sp.	●	●	●		
1652			ユスリカ科		ガンダラヒメユスリカ	<i>Ablabesmyia moniliformis</i>	●	●	●
1653					クロユスリカ	<i>Benthalia dissidens</i>	●	●	●
1654					ニッポンケブカユスリカ	<i>Brillia japonica</i>	●	●	●
1655					ヒメユスリカ	<i>Chironomus voshimatsui</i>	●	●	●
1656					ヤマトヒメユスリカ	<i>Conchapelopia japonica</i>	●	●	●
1657					ミツオビツキユスリカ	<i>Cricotopus trifasciatus</i>	●	●	●
1658					カニユスリカ	<i>Orthocladius kanii</i>	●	●	●
1659					ウスモンユスリカ	<i>Polypedilum nubeculosum</i>	●	●	●
1660					ニッポンカユスリカ	<i>Procladius nipponicus</i>	●	●	●
1661					アカムシユスリカ	<i>Prosilocerus akamusi</i>	●	●	●
1662					ウスギスヒメユスリカ	<i>Rheonelpolia ioganflava</i>	●	●	●
1663					ヒメクロユスリカ	<i>Smittia pratorum</i>	●	●	●
1664					<i>Stictochironomus</i> 属	<i>Stictochironomus</i> sp.	●	●	●
1665					カスリモンユスリカ	<i>Tanyrus krazzi</i>	●	●	●
					ユスリカ科	Chironomidae sp.	●	●	●
1666			ホソカ科	Dixidae sp.	●	●	●		
1667			ブユ科	Simuliidae sp.	●	●	●		
1668			クバエ科	Biblio 属	●	●	●		
				Bibionidae sp.	●	●	●		
1669			ミスアブ科		<i>Beris</i> 属	<i>Beris</i> sp.	●	●	●
1670					アメリカミスアブ	<i>Hermetia illucens</i>	●	●	●
1671					ハラキンミスアブ	<i>Microchrysa flaviventris</i>	●	●	●
				ミスアブ科	Stratiomyidae sp.	●	●	●	
1672			アブ科		ホルバートアブ	<i>Atylotus horvathi</i>	●	●	●
1673					アオコアブ	<i>Hirosia humilis</i>	●	●	●

表 1(19) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
1674	(ハエ目 (双翅目))	(アブ科)	イヨシロオビアブ	<i>Hirosia iyoensis</i>	●	●			
1675			キンイロアブ	<i>Hirosia sapporoensis</i>	●				
1676			アカウシアブ	<i>Tabanus chrvsurus</i>		●	●		
1677			シロスネアブ	<i>Tabanus miyai</i>			●		
1678			ヤマトアブ	<i>Tabanus rufidens</i>			●		
1679			シロフアブ	<i>Tabanus trigeminus</i>			●		
1680			ウシアブ	<i>Tabanus trigonus</i>		●	●	●	
				アブ科	Tabanidae sp.	●			
1681				キアブモドキ科	Xylomyidae sp.			●	
1682				ムシヒキアブ科	<i>Astochia virgatipes</i>	●			
1683					<i>Choerades issikii</i>	●	●	●	
1684					<i>Choerades japonicus</i>			●	
1685					<i>Cophinopoda chinensis</i>		●		
1686					<i>Eutolmus brevistylus</i>				●
1687					<i>Eutolmus rufibarbis</i>				●
1688					<i>Mactea matsumurai</i>				●
1689			<i>Neotamus angusticornis</i>	●	●	●	●		
1690			<i>Philonicus albiceps</i>		●	●	●		
1691			<i>Promachus vesonicus</i>	●	●	●	●		
1692			<i>Tolmerus hisamatsui</i>				●		
1693			<i>Trichomachus scutellaris</i>				●		
1694		ツリアブ科	Asilidae sp.			●	●		
1695			<i>Anthrax argulus</i>			●	●		
1696			<i>Systropus nitobei</i>			●	●		
1697			<i>Villa limbata</i>			●	●		
1698		ハナアブ科	<i>Allobaccha apicalis</i>				●		
1699			<i>Allogranta ivana</i>		●				
1700			<i>Asarkina porcina</i>		●	●	●		
1701			<i>Betasyrphus serarius</i>		●	●	●		
			<i>Chalcosyrphus frontalis</i>				●		
			<i>Chalcosyrphus</i> 属				●		
1702			<i>Cheilosia</i> 属			●	●		
1703			<i>Cheilosia</i> sp.			●	●		
1704			<i>Didea alneti</i>				●		
1705			<i>Dideoides latus</i>			●	●		
1706			<i>Epistrophe</i> 属			●	●		
1707			<i>Epistrophe</i> sp.			●	●		
1708			<i>Epsyrphus halteatus</i>	●	●	●	●		
1709			<i>Eristalinus quinquestriatus</i>		●	●	●		
1710			<i>Eristalis cerealis</i>	●	●	●			
1711			<i>Eristalis tenax</i>	●	●	●			
1712			<i>Eumerus japonicus</i>				●		
1713			<i>Eumerus</i> 属				●		
1714			<i>Eumerus</i> sp.				●		
1715			<i>Eupodes bucculatus</i>				●		
1716			<i>Helophilus virgatus</i>	●	●	●	●		
1717			<i>Ischyrosyrphus glaucius</i>				●		
1718			<i>Mallota munda</i>		●				
1719			<i>Melanyna lasiophthalma</i>	●					
1720			<i>Melanostoma mellinum</i>		●		●		
1721			<i>Melanostoma scalare</i>	●	●				
1722			<i>Melanostoma transversum</i>				●		
1723			<i>Melanostoma</i> 属				●		
1724			<i>Melanostoma</i> sp.				●		
1725			<i>Milesia undulata</i>				●		
1726			<i>Paragus haemorrhous</i>				●		
1727			<i>Paragus tibialis</i>				●		
1728			<i>Phytomyia zonata</i>	●	●	●	●		
1729			<i>Platycyrtus</i> 属			●	●		
1730			<i>Platycyrtus</i> sp.			●	●		
1731			<i>Scaeva komabensis</i>	●	●	●	●		
1732			<i>Sphaerophoria indiana</i>	●	●	●	●		
1733			<i>Sphaerophoria macrogaster</i>	●	●	●	●		
1734			<i>Sphaerophoria viridaenea</i>	●	●	●	●		
1735			<i>Sphaerophoria</i> 属				●		
1736			<i>Syrphus</i> 属				●		
1737			<i>Syrphus</i> sp.				●		
1738			<i>Volucella nigricans</i>		●				
1739			<i>Volucella</i> 属			●			
1740			<i>Volucella</i> sp.			●			
1741			<i>Xanthogramma sapporense</i>	●					
1742			<i>Xylota</i> 属				●		
1743			<i>Xylota</i> sp.				●		
1744			Syrphidae sp.				●		
1745		ホソショウジョウバエ科	<i>Diastatidae</i> sp.			●			
1746			<i>Drosophila annulipes</i>			●			
1747			<i>Drosophila immigrans</i>			●			
1748			<i>Drosophila lacertosa</i>			●			
1749			<i>Drosophila simulans</i>	●			●		
1750			<i>Leucophenga</i> 属				●		
1751			<i>Leucophenga</i> sp.				●		
1752			<i>Scantomiza pallida</i>		●				
1753			<i>Drosophilidae</i> sp.		●	●	●		
1754			<i>Dryomyza formosa</i>	●	●	●	●		
1755			<i>Ochthera circularis</i>				●		
1756			<i>Ochthera mantis</i>	●					
1757			<i>Scatella obsoleta</i>	●					
1758			<i>Ephydriidae</i> sp.			●	●		
1759			<i>Sepedon aenescens</i>				●		
1760			<i>Chenacidella purpureiseta</i>				●		
1761			<i>Hendelina fossata</i>				●		
1762			<i>Paradacus depressus</i>				●		
1763			<i>Tephritidae</i> sp.				●		
1764			<i>Calliphora lata</i>	●	●				
1765			<i>Dexopollenia flava</i>				●		
1766			<i>Hemipvrellia ligurriens</i>	●					
1767			<i>Lucilia caesar</i>	●	●				
1768			<i>Lucilia cuprina</i>	●	●				
1769			<i>Lucilia illustris</i>	●	●				
1770			<i>Lucilia sericata</i>	●	●		●		
1771			<i>Paradichosia itoi</i>	●	●				
1772			<i>Stomorphina obsoleta</i>	●	●	●	●		
1773			<i>Calliphoridae</i> sp.			●	●		
1774			<i>Lispe orientalis</i>				●		
1775			<i>Musca domestica</i>	●					
1776			<i>Musca sorbens</i>	●					
1777			<i>Phaonia</i> 属				●		
1778			<i>Phaonia</i> sp.				●		
1779			Muscidae sp.			●	●		
1780			<i>Sarcophaga melanura</i>			●	●		
1781			<i>Sarcophagidae</i> sp.			●	●		
1782			ハエ目 (双翅目)	●			●		
1783			Diptera sp.				●		
1784			<i>Brachinus scotomedes</i>			●	●		
1785						●	●		

表 1 (20) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
1762	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(ホソクビゴミムシ科)	コホソクビゴミムシ	<i>Brachinus stenoderus</i>				
1763		オサムシ科	キイロチビゴモクムシ	<i>Acupalpus inornatus</i>	●	●	●	●
1764			アオクロヒラタゴミムシ	<i>Agonum chalconum</i>	●	●	●	●
1765			タンゴヒラタゴミムシ	<i>Agonum leucopus</i>	●	●	●	●
1766			オグラヒラタゴミムシ	<i>Agonum ogurae</i>	●	●	●	●
1767			ヒメセボシヒラタゴミムシ	<i>Agonum suavissimum</i>	●	●	●	●
1768			キアシマルガタゴミムシ	<i>Amara ampliata</i>	●	●	●	●
1769			マルガタゴミムシ	<i>Amara chalcites</i>	●	●	●	●
1770			コアオマルガタゴミムシ	<i>Amara chalconeae</i>	●	●	●	●
1771			ニセマルガタゴミムシ	<i>Amara congrua</i>	●	●	●	●
1772			ヒュウゴマルガタゴミムシ	<i>Amara biogoensis</i>	●	●	●	●
1773			コマルガタゴミムシ	<i>Amara simplicidens</i>	●	●	●	●
1774			ホシボシゴミムシ	<i>Anisodactylus punctatipennis</i>	●	●	●	●
1775			ゴミムシ	<i>Anisodactylus signatus</i>	●	●	●	●
1776			ヒメゴミムシ	<i>Anisodactylus tricuspidatus tricuspidatus</i>	●	●	●	●
1777			キベリゴモクムシ	<i>Anoplogenus cyanescens</i>	●	●	●	●
1778			チビミズアトキリゴミムシ	<i>Aristus cuprascens</i>	●	●	●	●
1779			スジミズアトキリゴミムシ	<i>Aristus grandis</i>	●	●	●	●
1780			フタモンクビナガゴミムシ	<i>Archicolluris bimaculata nipponica</i>	●	●	●	●
1781			オオルリミズギワゴミムシ	<i>Bembidion amaurum</i>	●	●	●	●
1782			アオミズギワゴミムシ	<i>Bembidion chloreum</i>	●	●	●	●
1783			ウスモンミズギワゴミムシ	<i>Bembidion cnemidotum</i>	●	●	●	●
1784			カロアミズギワゴミムシ	<i>Bembidion galloisi</i>	●	●	●	●
1785			アオマルガタミズギワゴミムシ	<i>Bembidion gebleri</i>	●	●	●	●
1786			オオヒラタミズギワゴミムシ	<i>Bembidion habui</i>	●	●	●	●
1787			ヒュウゴミズギワゴミムシ	<i>Bembidion hiogoense</i>	●	●	●	●
1788			オオアオミズギワゴミムシ	<i>Bembidion lissonotum</i>	●	●	●	●
1789			ハコネミズギワゴミムシ	<i>Bembidion lucillum</i>	●	●	●	●
1790			ヨツボシミズギワゴミムシ	<i>Bembidion morawitzi</i>	●	●	●	●
1791			アトモンミズギワゴミムシ	<i>Bembidion niloticum batesi</i>	●	●	●	●
1792			クロミズギワゴミムシ	<i>Bembidion oxyglymma</i>	●	●	●	●
1793			ヒメスジミズギワゴミムシ	<i>Bembidion pliculatum</i>	●	●	●	●
1794			ヒラタアオミズギワゴミムシ	<i>Bembidion pseudolucillum</i>	●	●	●	●
1795			ハマベミズギワゴミムシ	<i>Bembidion semiluitum semiluitum</i>	●	●	●	●
1796			フタモンミズギワゴミムシ	<i>Bembidion semilanum</i>	●	●	●	●
1797			ドウイロミズギワゴミムシ	<i>Bembidion stenoderum</i>	●	●	●	●
1798			キアシルリミズギワゴミムシ	<i>Bembidion trajectory</i>	●	●	●	●
			Bembidion 属	<i>Bembidion sp.</i>	●	●	●	●
1799			マルヒメゴモクムシ	<i>Bradycellus fimbriatus</i>	●	●	●	●
1800			ルイスヒメゴモクムシ	<i>Bradycellus lewisi</i>	●	●	●	●
1801			ムネミソマルゴミムシ	<i>Caelostomus picipes japonicus</i>	●	●	●	●
1802			キガシラアオアトキリゴミムシ	<i>Calleida lepida</i>	●	●	●	●
1803			アオアトキリゴミムシ	<i>Calleida onoha</i>	●	●	●	●
1804			イワノキオサムシ 紀伊半島亜種	<i>Carabus iwakianus kiiensis</i>	●	●	●	●
1805			オオクロナガオサムシ	<i>Carabus kumagaii kumagaii</i>	●	●	●	●
1806			ヤマトオサムシ 近畿地方中東部亜種	<i>Carabus yamato kinkimontanus</i>	●	●	●	●
1807			アトモンアオゴミムシ	<i>Chlaenius bioculatus</i>	●	●	●	●
1808			キベリアオゴミムシ	<i>Chlaenius circumductus</i>	●	●	●	●
1809			ヒメキベリアオゴミムシ	<i>Chlaenius inops</i>	●	●	●	●
1810			オオアトボシアオゴミムシ	<i>Chlaenius micans</i>	●	●	●	●
1811			アトボシアオゴミムシ	<i>Chlaenius naeviger</i>	●	●	●	●
1812			クロヒゲアオゴミムシ	<i>Chlaenius ocreatus</i>	●	●	●	●
1813			コガシラアオゴミムシ	<i>Chlaenius varicornis</i>	●	●	●	●
1814			アトワアオゴミムシ	<i>Chlaenius virgulifer</i>	●	●	●	●
1815			クロモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes atricomes</i>	●	●	●	●
1816			Colpodes aurelius chibi	<i>Colpodes aurelius chibi</i>	●	●	●	●
1817			オオアオモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes buchanani</i>	●	●	●	●
1818			ヤセモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes elainus elainus</i>	●	●	●	●
1819			ハラアカモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes japonicus</i>	●	●	●	●
1820			チヤイロホソヒラタゴミムシ	<i>Colpodes kyushuensis hondonus</i>	●	●	●	●
1821			サドモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes limodromoides</i>	●	●	●	●
1822			イクヒモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes modestior</i>	●	●	●	●
1823			カピアカモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes rubriolus</i>	●	●	●	●
1824			キンモリヒラタゴミムシ	<i>Colpodes sylvhis sylvhis</i>	●	●	●	●
1825			コキノゴゴミムシ	<i>Contopdera japonica</i>	●	●	●	●
1826			ルリヒラタゴミムシ	<i>Dicranoncus femoralis</i>	●	●	●	●
1827			コヨツボシアトキリゴミムシ	<i>Dolichoctis striatus striatus</i>	●	●	●	●
1828			ベーツボソアトキリゴミムシ	<i>Dromius batesi</i>	●	●	●	●
1829			フトヒゲボソアトキリゴミムシ	<i>Dromius crassipalpis</i>	●	●	●	●
1830			ボソアトキリゴミムシ	<i>Dromius prolixus</i>	●	●	●	●
1831			イクヒボソアトキリゴミムシ	<i>Dromius quadraticollis</i>	●	●	●	●
1832			アオベリボソゴミムシ	<i>Drynata japonica</i>	●	●	●	●
1833			クビボソゴミムシ	<i>Galerita orientalis</i>	●	●	●	●
1834			スジアオゴミムシ	<i>Haplochaenius costiger</i>	●	●	●	●
1835			マルガタゴモクムシ	<i>Harpalus bungii</i>	●	●	●	●
1836			オオゴモクムシ	<i>Harpalus capito</i>	●	●	●	●
1837			オオズケゴモクムシ	<i>Harpalus eous</i>	●	●	●	●
1838			ヒメケゴモクムシ	<i>Harpalus jureceki</i>	●	●	●	●
1839			ウスアカクロゴモクムシ	<i>Harpalus sinicus</i>	●	●	●	●
1840			コゴモクムシ	<i>Harpalus tridens</i>	●	●	●	●
1841			フタボシアトキリゴミムシ	<i>Lebia bifenestrata</i>	●	●	●	●
1842			ホシハネビロアトキリゴミムシ	<i>Lebia calyconhora</i>	●	●	●	●
1843			ハネビロアトキリゴミムシ	<i>Lebia duplex</i>	●	●	●	●
1844			アトグロジウウジアトキリゴミムシ	<i>Lebia idae</i>	●	●	●	●
1845			ジュウジアトキリゴミムシ	<i>Lebia retrofasciata</i>	●	●	●	●
1846			ミヤマジュウウジアトキリゴミムシ	<i>Lebia sylvorum</i>	●	●	●	●
1847			キノコゴミムシ	<i>Lioptera erotyloides</i>	●	●	●	●
1848			フグチアオゴミムシ	<i>Lithochlaenius noguchii</i>	●	●	●	●
1849			アトオビロミズギワゴミムシ	<i>Macrotachys recurvicollis</i>	●	●	●	●
1850			オオマルクビゴミムシ	<i>Nebria macrogona</i>	●	●	●	●
			Nebria 属	<i>Nebria sp.</i>	●	●	●	●
1851			ミヤマメダカゴミムシ	<i>Notionhilus impressifrons</i>	●	●	●	●
1852			オオトクリゴミムシ	<i>Oodes vicarius</i>	●	●	●	●
1853			メダカアトキリゴミムシ	<i>Orionella lewisii</i>	●	●	●	●
1854			ツヤムネマルゴミムシ	<i>Oxylvchus laeiventris</i>	●	●	●	●
1855			フトクチヒゲヒラタゴミムシ	<i>Parabrosicus crassipalpis</i>	●	●	●	●
1856			クロオビロミズギワゴミムシ	<i>Paratachys fasciatus uenoi</i>	●	●	●	●
1857			ウスイロミズギワゴミムシ	<i>Paratachys pallescens</i>	●	●	●	●
1858			ウスオビロミズギワゴミムシ	<i>Paratachys sericans</i>	●	●	●	●
1859			アオベリアトキリゴミムシ	<i>Parena latecincta</i>	●	●	●	●
1860			クロベリアトキリゴミムシ	<i>Parena nigrolineata nipponensis</i>	●	●	●	●
1861			オオヨツアアトキリゴミムシ	<i>Parena perforata</i>	●	●	●	●
1862			ミツアアトキリゴミムシ	<i>Parena tripunctata</i>	●	●	●	●
1863			カドツブゴミムシ	<i>Pentagonica angulosa</i>	●	●	●	●

表 1(21) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度					
					H4-7	H12	H17	H26		
1864	(コウチュウ目(鞘翅目))	(オサムシ科)	ダイミョウツブゴミムシ	<i>Pentagonica daimiella</i>	●	●	●	●		
1865			クロツブゴミムシ	<i>Pentagonica subcordicollis</i>			●	●		
1866			ホソチビゴミムシ	<i>Perileptus japonicus</i>			●	●		
1867			オオホソチビゴミムシ	<i>Perileptus laticeps laticeps</i>			●	●		
1868			クロケバゴミムシ	<i>Peronomerus nigrinus</i>			●	●		
1869			フタホシスジバネゴミムシ	<i>Planetes puncticeps</i>			●	●		
1870			オオヒラタゴミムシ	<i>Platynus magnus</i>		●	●	●		
1871			コホソナガゴミムシ	<i>Pterostichus longinquus</i>			●	●		
1872			コガシラナガゴミムシ	<i>Pterostichus microcephalus</i>			●	●		
1873			オオクロナガゴミムシ	<i>Pterostichus prolongatus</i>			●	●		
1874			アシソナガゴミムシ	<i>Pterostichus sulcitaris</i>			●	●		
				<i>Pterostichus</i> 属	<i>Pterostichus</i> sp.			●	●	
1875			ケバヒラタゴミムシ	<i>Rupa japonica japonica</i>			●	●		
1876			ミドリマメゴモクムシ	<i>Stenolophus difficilis</i>			●	●		
1877			マメゴモクムシ	<i>Stenolophus fulvicornis</i>			●	●		
1878			ツヤマメゴモクムシ	<i>Stenolophus iridicolor</i>			●	●		
1879			ムネアカマメゴモクムシ	<i>Stenolophus propinquus</i>			●	●		
1880			ニッポンツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus agonus</i>			●	●		
1881			マルガタツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus arcuaticollis</i>		●	●	●		
1882			ホソツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus atricolor</i>		●	●	●		
1883			キアシツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus callitheres callitheres</i>		●	●	●		
1884			チャボツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus chabo</i>		●	●	●		
1885			ヒメクロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus congruus</i>		●	●	●		
1886			クロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus cycloderus</i>		●	●	●		
1887			ヒメツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus dulcigradus</i>		●	●	●		
1888			コクロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus melantho</i>		●	●	●		
1889			オオクロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus nitidus</i>		●	●	●		
1890			ナガツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus picicolor</i>		●	●	●		
				<i>Synuchus</i> 属	<i>Synuchus</i> sp.			●	●	
1891			クロチビカワゴミムシ	<i>Tachyta nana</i>			●	●		
1892			ヒラタコミズギワゴミムシ	<i>Tachyura exarata</i>		●	●	●		
1893			クリイロコミズギワゴミムシ	<i>Tachyura fumicata</i>			●	●		
1894			ウスモンコミズギワゴミムシ	<i>Tachyura fuscicauda</i>			●	●		
1895			ヨツモンコミズギワゴミムシ	<i>Tachyura laetifica</i>			●	●		
1896			ヒラタキイロチビゴミムシ	<i>Trechus ehippiatus</i>			●	●		
1897			ヒメツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus congruus</i>			●	●		
1898			オオクロツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus lewisi</i>			●	●		
1899			クバアツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus longitarsis</i>			●	●		
1900			チビツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus nanus</i>			●	●		
1901			キューシュウツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus vespertinus</i>			●	●		
1902			アカガネオオゴミムシ	<i>Trigonognatha cuprescens</i>			●	●		
1903			ルイスオオゴミムシ	<i>Trigonotoma lewisii</i>			●	●		
				Carabidae 科			●	●		
1904			ハンミョウ科	アイヌハンミョウ	<i>Cicindela cecumata aino</i>			●	●	
1905				ニワハンミョウ	<i>Cicindela japana</i>		●	●	●	
1906				ハンミョウ	<i>Cicindela japonica</i>		●	●	●	
1907			ゲンゴロウ科	シマゲンゴロウ	<i>Hydaticus bowringii</i>		●	●	●	
1908				チビゲンゴロウ	<i>Hydroglyphus japonicus</i>			●	●	
1909				マルチビゲンゴロウ	<i>Leiodytes frontalis</i>			●	●	
1910				ホンキマメゲンゴロウ	<i>Platambus pictipennis</i>			●	●	
1911			ナガヒラタムシ科	ヒメゲンゴロウ	<i>Rhantus suturalis</i>		●	●	●	
1912				ヒメナガヒラタムシ	<i>Tenomeris japonica</i>			●	●	
1913			ガムシ科	ナガヒラタムシ	<i>Tenomeris mucida</i>			●	●	
1914				トゲバゴマフガムシ	<i>Berosus lewisii</i>		●	●	●	
1915				ゴマフガムシ	<i>Berosus punctipennis</i>			●	●	
1916				アカケシガムシ	<i>Cercyon olivrus</i>			●	●	
1917				ケシガムシ	<i>Cercyon ustus</i>			●	●	
1918				キベリヒラタガムシ	<i>Emochrus japonicus</i>		●	●	●	
1919				ルイスヒラタガムシ	<i>Helochares pallens</i>		●	●	●	
1920				シジミガムシ	<i>Laccobius bedeli</i>			●	●	
1921				ヒメシジミガムシ	<i>Laccobius fragilis</i>			●	●	
1922				コモンシジミガムシ	<i>Laccobius oscillans</i>			●	●	
				<i>Laccobius</i> 属	<i>Laccobius</i> sp.			●	●	
1923			タマキノコムシ科	ヒメガムシ	<i>Sternolophus rufipes</i>			●	●	
1924				ヒボソマルタマキノコムシ	<i>Agathidium fornicatum</i>			●	●	
1925				オオマルタマキノコムシ	<i>Agathidium subcostatum</i>			●	●	
1926				オチバヒメタマキノコムシ	<i>Dermatohomoeus teirena</i>			●	●	
				タマキノコムシ科	Leiodidae sp.			●	●	
1927			ムクダキノコムシ科	<i>Ptinella</i> 属	<i>Ptinella</i> sp.			●	●	
1928				ジョウセンベッコウヒラタシデムシ	<i>Eusilpha bicolor imasakai</i>		●	●	●	
1929				オオヒラタシデムシ	<i>Eusilpha japonica</i>		●	●	●	
1930				オオモモブシデムシ	<i>Necrodes asiaticus</i>		●	●	●	
1931				クロシデムシ	<i>Microphorus concolor</i>		●	●	●	
1932				コモンシデムシ	<i>Microphorus maculifrons</i>		●	●	●	
1933				ヨツボシモンシデムシ	<i>Microphorus quadrupunctatus</i>		●	●	●	
1934				コクシデムシ	<i>Ptomascopus morio</i>		●	●	●	
1935				オオアカバハネカクシ	<i>Agelosus carinatus carinatus</i>			●	●	
1936				ホアカカヒゲブトハネカクシ	<i>Aleochara curtula</i>		●	●	●	
1937			ヒゲブトハネカクシ	<i>Aleochara lata</i>			●	●		
1938			コクロヒゲブトハネカクシ	<i>Aleochara parens</i>		●	●	●		
1939			フトツヤケシヒゲブトハネカクシ	<i>Aleochara squalithorax</i>			●	●		
				<i>Aleochara</i> 属	<i>Aleochara</i> sp.			●	●	
1940			ハネカクシ科	ムネビロハネカクシ	<i>Algon grandicollis</i>		●	●	●	
1941				セシジハネカクシ	<i>Anotylus cognatus</i>			●	●	
1942				イブシセシハネカクシ	<i>Anotylus funebris</i>			●	●	
1943				トビイロセシハネカクシ	<i>Anotylus vicinus</i>			●	●	
1944				オオシリグロハネカクシ	<i>Astenus suffusus</i>			●	●	
					<i>Astenus</i> 属	<i>Astenus</i> sp.			●	●
1945				ズグロアカチビハネカクシ	<i>Atheta weisei</i>			●	●	
1946				アナバラアリツカムシ	<i>Batriscenellus similis</i>			●	●	
					<i>Batriscenellus</i> 属	<i>Batriscenellus</i> sp.			●	●
1947				アナズアリツカムシ	<i>Batrisceniola dissimilis</i>			●	●	
1948			タカオトゲアリツカムシ	<i>Batriscodes dorsalis</i>			●	●		
1949			ガロアトゲアリツカムシ	<i>Batriscopisus galloisi</i>			●	●		
1950			ニセユミセミゾハネカクシ	<i>Carpelinus vagus</i>		●	●	●		
				<i>Carpelinus</i> 属	<i>Carpelinus</i> sp.			●	●	
1951			フタデンヒメマルクビハネカクシ	<i>Cilea silphoides</i>			●	●		
1952			<i>Coproporus</i> 属	<i>Coproporus</i> sp.			●	●		
1953			オオハネカクシ	<i>Creophilus maxillosus</i>			●	●		
1954			カメノコデオキノコムシ	<i>Cyparium mikado</i>			●	●		
1955	コヤマトヒゲブトアリツカムシ	<i>Dartiger fossulatus fossulatus</i>			●	●				
1956	アカニセセミゾハネカクシ	<i>Drusilla sparsa</i>			●	●				
1957	マメデオキノコムシ	<i>Eubaeocera curtula</i>			●	●				
1958	ヒラタホソコガシラハネカクシ	<i>Gabrius subdepressus</i>			●	●				

表 1 (22) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
1959	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(ハネカクシ科)	クロミズギワヨツメハネカクシ	<i>Geodromicus caliginosus</i>		●	●	●
1960			ツヤヒラタキノコハネカクシ	<i>Gyrophaena laevior</i>		●	●	●
1961			ヤマトヒラタキノコハネカクシ	<i>Gyrophaena niponensis</i>		●	●	●
1962			アカバチビナガハネカクシ	<i>Lathrobium kobense</i>		●	●	●
			<i>Lathrobium</i> 属	<i>Lathrobium sp.</i>		●	●	●
1963			サキアカバナガハネカクシ	<i>Lobrathium partitum</i>		●	●	●
1964			ハスオビキノコハネカクシ	<i>Lordithon irregularis</i>		●	●	●
1965			アカアシクロトガリハネカクシ	<i>Medon discedens</i>		●	●	●
1966			コアリガタハネカクシ	<i>Megalopaederus lewisi</i>		●	●	●
1967			セスジチビハネカクシ	<i>Micropeplus fulvus japonica</i>		●	●	●
1968			アバコバネハネカクシ	<i>Nazeris wollastoni wollastoni</i>		●	●	●
1969			スゾアカヒメソソハネカクシ	<i>Neobisnius inornatus</i>		●	●	●
1970			アカバヒメソソハネカクシ	<i>Neobisnius pumilus</i>		●	●	●
1971			コチビソソハネカクシ	<i>Neolosus aper</i>		●	●	●
1972			ムネアカマルクビハネカクシ	<i>Nitidotachinus impunctatus</i>		●	●	●
1973			ツマアカナガエハネカクシ	<i>Ochtheophilus kurosai</i>		●	●	●
1974			ナミヨコセミソハネカクシ	<i>Ochtheophilus vulgaris</i>		●	●	●
1975			チビドウガネハネカクシ	<i>Ocyvus parvulus</i>		●	●	●
1976			カクムネヨツメハネカクシ	<i>Olonhrum vicinum</i>		●	●	●
1977			サビハネカクシ	<i>Ontholestes gracilis</i>		●	●	●
1978			アオバアリガタハネカクシ	<i>Paederus fuscipes</i>		●	●	●
1979			クロツヤクサアリハネカクシ	<i>Pella comes</i>		●	●	●
1980			キアシチビゴシラハネカクシ	<i>Philonthus numata</i>		●	●	●
			<i>Philonthus</i> 属	<i>Philonthus sp.</i>		●	●	●
1981			ヒメクロハネカクシ	<i>Platydacus brachycerus</i>		●	●	●
1982			アカバハネカクシ	<i>Platydacus brevicornis</i>		●	●	●
1983			ドウガネハネカクシ	<i>Platydacus circumcinctus</i>		●	●	●
1984			カラカネハネカクシ	<i>Platydacus sharpi</i>		●	●	●
1985			ツブデオキノコムシ	<i>Pseudobironium lewisi</i>		●	●	●
1986			チャイロツヤムネハネカクシ	<i>Quedius adustus</i>		●	●	●
1987			ホソチキバネゴシラハネカクシ	<i>Rabigus tenuis</i>		●	●	●
1988			ハネナガクビソソハネカクシ	<i>Rugilus longipennis</i>		●	●	●
1989			クビソソハネカクシ	<i>Rugilus rufescens</i>		●	●	●
1990			ヘリアカデオキノコムシ	<i>Scaphidium reitteri</i>		●	●	●
1991			ニセツマキケシデオキノコムシ	<i>Scaphisoma austerum</i>		●	●	●
1992			ツマキケシデオキノコムシ	<i>Scaphisoma haemorrhoidale</i>		●	●	●
1993			ヒメクビソソハネカクシ	<i>Scopaeus currax</i>		●	●	●
1994			クロヒゲヒメキノコハネカクシ	<i>Sepedophilus armatus</i>		●	●	●
			<i>Sepedophilus</i> 属	<i>Sepedophilus sp.</i>		●	●	●
1995			ヒゲブトチビハネカクシ	<i>Silusa lanuginosa</i>		●	●	●
1996			ツヤケシワチビハネカクシ	<i>Silusa rugosa</i>		●	●	●
1997			キバネセミソハネカクシ	<i>Stenagria spida</i>		●	●	●
1998			ホソフタホシメダカハネカクシ	<i>Stenus alienus</i>		●	●	●
1999			スジクロメダカハネカクシ	<i>Stenus anthracinus</i>		●	●	●
2000			アシマダラメダカハネカクシ	<i>Stenus cicidoleides</i>		●	●	●
2001			ルイスメダカハネカクシ	<i>Stenus lewisius</i>		●	●	●
2002			コクローメダカハネカクシ	<i>Stenus melanarius vercundus</i>		●	●	●
2003			トビイロメダカハネカクシ	<i>Stenus rufescens</i>		●	●	●
2004			コクローマルクビハネカクシ	<i>Tachinus diminitus</i>		●	●	●
			<i>Tachinus</i> 属	<i>Tachinus sp.</i>		●	●	●
2005			ツヤケシワチビソソハネカクシ	<i>Tachynotus suavis</i>		●	●	●
2006			アカアシユミセミソハネカクシ	<i>Thinodromus deceptor</i>		●	●	●
2007			ヤマトセコシセミソハネカクシ	<i>Thinodromus japonicus</i>		●	●	●
2008			ユミセミソハネカクシ	<i>Thinodromus sericatus</i>		●	●	●
			<i>Thinodromus</i> 属	<i>Thinodromus sp.</i>		●	●	●
2009			ヤマトホソケシデオキノコムシ	<i>Toxidium aberrans</i>		●	●	●
			ハネカクシ科	<i>Stanhliniidae sp.</i>		●	●	●
2010		マルハナノミダマシ科	ツマアカマルハナノミダマシ	<i>Eucinetus haemorrhoidalis</i>		●	●	●
2011		マルハナノミ科	クロチビマルハナノミ	<i>Contacypthon mizoro</i>		●	●	●
2012			チビマルハナノミ	<i>Contacypthon variabilis</i>		●	●	●
			<i>Contacypthon</i> 属	<i>Contacypthon sp.</i>		●	●	●
2013			ワスチキチビマルハナノミ	<i>Herthania sasagawai</i>		●	●	●
2014			キムネホソチビマルハナノミ	<i>Wohlmia hasegawai</i>		●	●	●
2015			ホソチビマルハナノミ	<i>Wohlmia sanno</i>		●	●	●
			マルハナノミ科	<i>Scirtidae sp.</i>		●	●	●
2016		センテコガネ科	ホオセンテコガネ	<i>Phelotrupes auratus auratus</i>		●	●	●
2017			センテコガネ	<i>Phelotrupes laevistriatus</i>		●	●	●
2018		クワガタムシ科	スジクワガタ	<i>Dorcus binervis binervis</i>		●	●	●
2019			コクワガタ	<i>Dorcus rectus rectus</i>		●	●	●
2020			アカアシクワガタ	<i>Dorcus rubrofemoratus rubrofemoratus</i>		●	●	●
2021			ミヤマクワガタ	<i>Lucanus maculifemoratus maculifemoratus</i>		●	●	●
2022			オニクワガタ	<i>Prismognathus angularis angularis</i>		●	●	●
2023			カコギリクワガタ	<i>Prosopocoelus inclinatus inclinatus</i>		●	●	●
2024		コガネムシ科	コイチャコガネ	<i>Adoretus tenuimaculatus</i>		●	●	●
2025			オオスジコガネ	<i>Anomala costata</i>		●	●	●
2026			ドウガネブイブイ	<i>Anomala cuprea</i>		●	●	●
2027			ホクワコガネ	<i>Anomala daimiana</i>		●	●	●
2028			ツヤコガネ	<i>Anomala lucens</i>		●	●	●
2029			ハンノヒメコガネ	<i>Anomala multistriata</i>		●	●	●
2030			ヒメコガネ	<i>Anomala rufocuprea</i>		●	●	●
2031			スジコガネ	<i>Anomala testaceipes</i>		●	●	●
2032			マキバマグソコガネ	<i>Aphodius pratensis</i>		●	●	●
2033			ヨマガソコガネ	<i>Aphodius pusillus</i>		●	●	●
2034			オオマガソコガネ	<i>Aphodius quadratus</i>		●	●	●
2035			クワソコガネ	<i>Aphodius yamato</i>		●	●	●
2036			セマダラコガネ	<i>Blitopertha orientalis</i>		●	●	●
2037			ニッコウコエンマコガネ	<i>Caccobius nirkoensis</i>		●	●	●
2038			ナミハナムグリ	<i>Cetonia pilifera pilifera</i>		●	●	●
2039			アオハナムグリ	<i>Cetonia roelofsi roelofsi</i>		●	●	●
2040			コホンダイコクコガネ	<i>Copris acutidens</i>		●	●	●
2041			ミヤマダイコクコガネ	<i>Copris pecuarius</i>		●	●	●
2042			ヒメアシナガコガネ	<i>Ectinohoplia obducta</i>		●	●	●
2043			コアオハナムグリ	<i>Gametis jucunda</i>		●	●	●
2044			コヒゲシマヒロウドコガネ	<i>Gastroserica brevicornis</i>		●	●	●
2045			ナガチャコガネ	<i>Heptophylla nicea</i>		●	●	●
2046			クワコガネ	<i>Holotrichia kiotoensis</i>		●	●	●
2047			オオクワコガネ	<i>Holotrichia parallela</i>		●	●	●
2048			コクワコガネ	<i>Holotrichia nicea</i>		●	●	●
2049			アシナガコガネ	<i>Hoplia communis</i>		●	●	●
2050			ヒメトラハナムグリ	<i>Lasiotrichichus succinctus</i>		●	●	●
2051			アカヒロウドコガネ	<i>Maladera castanea</i>		●	●	●
2052			ヒロウドコガネ	<i>Maladera japonica japonica</i>		●	●	●
2053			ヒメヒロウドコガネ	<i>Maladera orientalis</i>		●	●	●
2054			オオヒロウドコガネ	<i>Maladera renardi</i>		●	●	●

表 1 (23) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
2055	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(コガネムシ科)	マルガタビロウドコガネ	<i>Maladera secreta</i>		●		
2056			ヒメスジコガネ	<i>Mimela flavilabris</i>		●	●	
2057			コガネムシ	<i>Mimela splendens</i>		●		
2058			タケムラスジコガネ	<i>Mimela takemurai</i>				●
2059			コケシマゴソコガネ	<i>Myrnessus samurai</i>				●
2060			オオヒラタハナムグリ	<i>Neovalgus fumosus</i>			●	
2061			ハラゴビロウドコガネ	<i>Nipponoserica pubiventris</i>				●
2062			カバイロビロウドコガネ	<i>Nipponoserica similis</i>			●	
				<i>Nipponoserica</i> 属			●	
2063			ヒラタハナムグリ	<i>Nipponovalgus angusticollis angusticollis</i>		●	●	●
2064			コブマルエンマコガネ	<i>Onthophagus atripennis</i>		●	●	●
2065			フトカドエンマコガネ	<i>Onthophagus fodiens</i>			●	
2066			マルエンマコガネ	<i>Onthophagus viduus</i>			●	
2067			マメダルマコガネ	<i>Panelus parvulus</i>			●	●
2068			オオトラフハナムグリ	<i>Paratrichius doenitzi</i>			●	
2069			ウスチャコガネ	<i>Phyllopertha diversa</i>				●
2070			アオウスチャコガネ	<i>Phyllopertha intermixta</i>			●	
2071			マメコガネ	<i>Ponillia japonica</i>		●	●	●
2072			ムラサキツヤハナムグリ	<i>Protaetia cataphracta</i>			●	
2073			シロテンハナムグリ	<i>Protaetia orientalis submarmorea</i>		●	●	
2074			カナブン	<i>Pseudotorynorrhina japonica</i>			●	
2075			アオカナブン	<i>Rhomborhina unicolor unicolor</i>			●	●
2076			セスジカクマゴソコガネ	<i>Rhyparus azumai azumai</i>			●	
2077			ヒゲナガビロウドコガネ	<i>Serica boops</i>				●
2078			ホソヒゲナガビロウドコガネ本州亜種	<i>Serica nitididorsis opacidorsis</i>				●
				<i>Serica</i> 属			●	
2079			ツヤチャイロコガネ関西亜種	<i>Sericania fulgida lineata</i>			●	●
2080			ナエドコチャイロコガネ	<i>Sericania mimica</i>			●	●
2081			オオヒラチャイロコガネ	<i>Sericania ohirai</i>			●	●
2082			ヨツバクロチャイロコガネ	<i>Sericania quadrifoliata</i>		●		
				<i>Sericania</i> 属			●	
2083			カブトムシ	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>		●	●	●
				コガネムシ科			●	
2084			マルトガムシ科	サンシゲシマルトガムシ	<i>Chaetophora spinosa</i>		●	
2085				ドウガネツヤマルトガムシ	<i>Lamprobryrulus havashii</i>		●	
2086	ヒメドロムシ科	ヒメハバビロドロムシ	<i>Dromopomorphus nakanei</i>			●		
2087		ホソヨコミゾドロムシ	<i>Leptelmis parallela</i>			●		
2088		キスジミゾドロムシ	<i>Ordobrevia foreicollis</i>			●		
2089		イブシアシナガドロムシ	<i>Stenelmis nipponica</i>		●	●		
2090		アワツヤドロムシ	<i>Zaitzevia awana</i>		●	●		
2091		ツヤドロムシ	<i>Zaitzevia nitida</i>		●	●		
2092	チビドロムシ科	チビドロムシ	<i>Limnichus lewisi</i>			●		
2093	ヒラタドロムシ科	チビヒゲナガハナノミ	<i>Ectopria opaca opaca</i>			●		
2094		チビマルヒゲナガハナノミ	<i>Macroebria lewisi</i>			●		
2095		ヒラタドロムシ	<i>Mataeosephus japonicus</i>			●		
2096		マヌダチビヒラタドロムシ	<i>Malacosephoides japonicus</i>		●	●		
2097		マルヒゲナガハナノミ	<i>Schinostethus brevis</i>		●	●		
2098	ナガハナノミ科	クロツヤヒゲナガハナノミ	<i>Anchytetis monticola</i>			●		
2099		ヒメヒゲナガハナノミ	<i>Drupeus laetabilis</i>			●		
2100		エダヒゲナガハナノミ	<i>Epilichas flabellatus flabellatus</i>			●		
2101		クリイロヒゲナガハナノミ	<i>Pseudoepilichas nipponicus</i>			●		
2102		コヒゲナガハナノミ	<i>Ptilodactria chuii</i>		●	●		
2103		オオメコヒゲナガハナノミ	<i>Ptilodactria ramae</i>		●	●		
2104		ナガハナノミ科	<i>Ptilodactylidae</i> sp.			●		
2105	タマムシ科	ムネアカナガタマムシ	<i>Agrilus imitans</i>			●		
2106		ロニノナガタマムシ	<i>Agrilus nicolanus</i>			●		
2107		カヤキナガタマムシ	<i>Agrilus spinipennis</i>			●		
		アオクロナガタマムシ	<i>Agrilus viridiobscurus</i>			●		
		<i>Agrilus</i> 属	<i>Agrilus</i> sp.		●	●		
2108		ヒメヒラタタマムシ	<i>Anthaxia proteus</i>		●	●		
2109		クロタマムシ	<i>Buprestis haemorrhoidalis japonensis</i>			●		
2110		タマムシ	<i>Chrysochroa fulgidissima fulgidissima</i>		●	●		
2111		シロオビナカボソタマムシ	<i>Corneus quadriundulatus</i>			●		
2112		ヒラタチビタマムシ	<i>Habroloma subbicorne</i>			●		
2113		ナガヒラタチビタマムシ	<i>Habroloma vuasai</i>			●		
2114		ムネアカチビナカボソタマムシ	<i>Valandu rutilicollis rutilicollis</i>			●		
2115		カズノチビタマムシ	<i>Trachys auricollis</i>		●	●		
2116		コウゾチビタマムシ	<i>Trachys broussonetiae</i>			●		
2117		ドウイロチビタマムシ	<i>Trachys cupricolor</i>		●	●		
2118		ナミガタチビタマムシ	<i>Trachys griseofasciata</i>			●		
2119		ワメチビタマムシ	<i>Trachys inconspicua</i>			●		
2120		ワメチビタマムシ	<i>Trachys relterri</i>			●		
2121		ギンゲチビタマムシ	<i>Trachys robusta</i>			●		
2122		フーンダエズチビタマムシ	<i>Trachys saundersi</i>		●	●		
2123		アカガネチビタマムシ	<i>Trachys tsushimae</i>		●	●		
2124		ダンダラチビタマムシ	<i>Trachys variolaris</i>			●		
2125		ヤノナミガタチビタマムシ	<i>Trachys vanoii</i>		●	●		
		<i>Trachys</i> 属	<i>Trachys</i> sp.		●	●		
2126	コメツキムシ科	ハリアカシモフリコメツキ	<i>Actenicerus aerosus aerosus</i>			●		
2127		シロオビチビサビキコリ	<i>Adelocera difficilis</i>			●		
2128		ヒメホソキコメツキ	<i>Agariphenes helvolus</i>			●		
2129		サビキコリ	<i>Agrypnus binodulus binodulus</i>		●	●		
2130		ムナビロサビキコリ	<i>Agrypnus cordicollis</i>			●		
2131		ホソサビキコリ	<i>Agrypnus fuliginosus</i>			●		
2132		ヒメサビキコリ	<i>Agrypnus scrofa scrofa</i>		●	●		
2133		ヒメクロコメツキ	<i>Ampedus carbunculus</i>			●		
2134		アカハラクロコメツキ	<i>Ampedus hypogastricus hypogastricus</i>			●		
2135		クブカクロコメツキ	<i>Ampedus vestitus vestitus</i>		●	●		
2136		ヒラタクロコメツキ	<i>Ascoliocerus saxatilis saxatilis</i>			●		
2137		ホソハナコメツキ	<i>Cardiophorus niponicus</i>		●			
2138		クロハナコメツキ	<i>Cardiophorus pinguis</i>			●		
2139		ドウガネヒラタコメツキ	<i>Corymbitodes gratus</i>			●		
2140		オオベニホソヒラタコメツキ	<i>Corymbitodes rubripennis</i>			●		
2141		ナガナカグロヒメコメツキ	<i>Dalopius exilis</i>			●		
2142		ベニコメツキ	<i>Denticollis nipponensis nipponensis</i>			●		
2143		オオハナコメツキ	<i>Dicronychus nothus</i>			●		
2144		キバナホソコメツキ	<i>Dolerosomus gracilis</i>		●	●		
2145		フトナゴメツキ	<i>Ectamenogonus robustus</i>			●		
2146		オオクロナガコメツキ	<i>Elater nipponensis</i>		●	●		
2147		キアシミスズキワコメツキ	<i>Fleutiauxellus tutus</i>			●		
2148		コキマダラコメツキ	<i>Gampenthes ornatus</i>			●		
2149		ムネスジダンダラコメツキ	<i>Harminius singularis singularis</i>		●	●		
2150		チャイロコメツキ	<i>Haterumelater bicarinatus bicarinatus</i>			●		
2151		ホソキコメツキ	<i>Haveknaethes pallidus pallidus</i>			●		

表 1 (24) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度			
					H4-7	H12	H17	H26
	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(コメツクムシ科)	<i>Havekpenthes</i> 属	<i>Havekpenthes</i> sp.			●	
2152			ヒメクロツヤハダコメツク	<i>Hemicrepidius desertor desertor</i>			●	
2153			クロツヤハダコメツク	<i>Hemicrepidius secessus secessus</i>			●	
2154			チャクロヒサゴメツク	<i>Homotechnes brunneofuscus</i>	●			
2155			ムネアカクロコメツク	<i>Ischnodes maiko</i>			●	
2156			キアシヒメカネコメツク	<i>Kibunea approximans</i>				●
2157			ムラサキヒメカネコメツク	<i>Kibunea eximia</i>				●
2158			キンムネヒメカネコメツク	<i>Kibunea ignicollis</i>				●
2159			タテジマカネコメツク	<i>Limoniscus imitans</i>		●	●	●
2160			ヘリアカカネコメツク	<i>Limoniscus limbaticornis</i>			●	●
2161			ニホンカネコメツク	<i>Limoniscus niponensis</i>				●
2162			クロツヤクシコメツク	<i>Melanotus annosus</i>	●	●	●	●
2163			コガタクシコメツク	<i>Melanotus erythropygus erythropygus</i>			●	●
2164			クシコメツク	<i>Melanotus legatus legatus</i>			●	●
2165			チャバネクシコメツク	<i>Melanotus seniculus</i>			●	●
2166			クロクシコメツク	<i>Melanotus senilis senilis</i>	●			
2167			キアシマメコメツク	<i>Miquasus luteipes</i>				●
2168			アカヒゲヒラタコメツク	<i>Neopristilobus serrifer serrifer</i>				●
2169			オオナガコメツク	<i>Nipponolater sieboldi sieboldi</i>		●		
2170			クロコハナコメツク	<i>Paracardiophorus opacus</i>				●
2171			コハナコメツク	<i>Paracardiophorus pullatus pullatus</i>				●
2172			ヒゲコメツク	<i>Pectocera hige hige</i>		●	●	●
2173			<i>Procaerus</i> 属	<i>Procaerus</i> sp.			●	●
2174			マダラチビコメツク	<i>Prodrasterius agnatus</i>			●	●
2175			ニホンチビマメコメツク	<i>Quasimus japonicus</i>			●	●
2176			ババムナビロコメツク	<i>Sadoganus bahai</i>	●			
2177			ホソアカツキコメツク	<i>Scutellathous sasaii</i>			●	●
2178			シラプトヒラタコメツク	<i>Selatossomus nuerilis</i>				●
2179			クチフトコメツク	<i>Silesis musculus musculus</i>			●	●
2180			アカアシオクシコメツク	<i>Spheniscosomus cete cete</i>			●	●
2181			オオツヤハダコメツク	<i>Stenagostus umbratilis</i>		●	●	●
2182			オオクシヒゲコメツク	<i>Tetrigus lewisi</i>				●
2183			ヘリムネマメコメツク	<i>Yukoana carinicornis</i>				●
2184			シラケチビミズグワコメツク	<i>Zorochrus albigilis</i>				●
2185			チビミズグワコメツク	<i>Zorochrus lewisi</i>				●
			コメツクムシ科	Elaterridae sp.		●	●	●
2186		コメツクダマシ科	<i>Dromaecolus</i> 属	<i>Dromaecolus</i> sp.			●	●
2187			エノキコメツクダマシ	<i>Galloisius amplicollis</i>			●	●
2188			ヒメコメツクダマシ	<i>Hypocoelus japonicus</i>				●
2189		ヒゲトコメツク科	ナガヒゲトコメツク	<i>Aulonothroscus longulus</i>				●
2190		ジョウカイボン科	ミヤマクビボツジョウカイ	<i>Asiopodabrus lictorius</i>	●	●		
2191			クロヒメクビボツジョウカイ	<i>Asiopodabrus malthinoides malthinoides</i>	●	●		
2192			ウスイロクビボツジョウカイ	<i>Asiopodabrus temporalis</i>	●	●		
			<i>Asiopodabrus</i> 属	<i>Asiopodabrus</i> sp.			●	●
2193			クロヒゲナガジョウカイ	<i>Babronychus providus</i>			●	●
2194			クビボツジョウカイ	<i>Bathiana heydeni</i>	●	●		
2195			ムネアカクロジョウカイ	<i>Lyrococcus adusticollis</i>				●
2196			クロボツジョウカイ	<i>Lyrococcus aegrotus</i>				●
2197			ウスチヤジョウカイ西日本亜種	<i>Lyrococcus insulsus lewisii</i>	●	●		
2198			ヒメジョウカイ	<i>Lyrococcus japonicus</i>	●	●		
2199			ニヤヒメジョウカイ	<i>Lyrococcus lineatipennis</i>	●	●		
2200			ミヤマクビアジョウカイ	<i>Lyrococcus nakanei</i>	●	●		●
2201			ジョウカイボン	<i>Lyrococcus sutarellus sutarellus</i>	●	●		
2202			セボツジョウカイ	<i>Lyrococcus vitellinus</i>	●	●		
			<i>Lyrococcus</i> 属	<i>Lyrococcus</i> sp.			●	●
2203			クロツマキジョウカイ	<i>Malthinus japonicus</i>			●	●
2204			クロシツマキジョウカイ	<i>Malthinus mucoreus</i>				●
2205			ムネミツクシジョウカイ	<i>Malthodes sulcicollis</i>			●	●
2206			オナメコバネジョウカイ	<i>Microichthyrus pennatus</i>				●
2207			クロヒメジョウカイ	<i>Rhagonycha latiuscula</i>			●	●
			<i>Rhagonycha</i> 属	<i>Rhagonycha</i> sp.			●	●
2208			クリイロジョウカイ	<i>Stenothemus badius</i>			●	●
2209			<i>Themus</i> 属	<i>Themus</i> sp.			●	●
2210			キベリコバネジョウカイ	<i>Trynherus niponicus</i>			●	●
			ジョウカイボン科	Cantharidae sp.	●	●		
2211		ホタル科	カガモンミナミボタル	<i>Drilaster axillaris</i>			●	●
2212			オホオバボタル	<i>Lucidina accensa</i>			●	●
2213			オバボタル	<i>Lucidina biplegiata</i>	●	●		
2214			ギンジボタル	<i>Luciola cruciata</i>			●	●
2215			<i>Pyrocoelia</i> 属	<i>Pyrocoelia</i> sp.			●	●
2216		ベニボタル科	ミダレクボベニボタル	<i>Cautires geometricus</i>			●	●
2217			ヒシベニボタル	<i>Dictyoptera gorhami</i>	●			
2218			メダカヒシベニボタル	<i>Dictyoptera oculata</i>	●			
2219			アカスジヒシベニボタル	<i>Dictyoptera velata</i>				●
2220			カタアカハナボタル	<i>Eronterus nothus</i>				●
2221			クロミスジヒシベニボタル	<i>Greenarus nigripennis</i>			●	●
2222			コクロハナボタル	<i>Libnetis granicollis</i>			●	●
2223			コウノジュウジベニボタル	<i>Lopheros konoii</i>				●
2224			ヒメベニボタル	<i>Lyponia delicatula</i>				●
2225			カクムネベニボタル	<i>Lyponia quadricollis</i>				●
2226			クロハナボタル	<i>Plateros coracinus</i>				●
2227			ヒメクロハナボタル	<i>Plateros japonicus</i>				●
2228			クロアミメボタル	<i>Xylobanus niger</i>				●
			ベニボタル科	Lycidae sp.				●
2229		カツオブシムシ科	チビマルカツオブシムシ	<i>Anthrenus japonicus</i>			●	●
2230			ミヤママルカツオブシムシ	<i>Anthrenus tanakai</i>			●	●
2231			ヒメマルカツオブシムシ	<i>Anthrenus verbasci</i>			●	●
2232			チビカツオブシムシ	<i>Trinodes rufescens</i>			●	●
2233			クロマダラカツオブシムシ	<i>Trogoderma longisetosum</i>			●	●
			カツオブシムシ科	Dermestidae sp.			●	●
2234		シバンムシ科	オオホリタケシバンムシ	<i>Caenocara tsuchiurai</i>				●
2235			シガキノシバンムシ	<i>Dorcatoma shigaensis</i>				●
2236			マツザイシバンムシ	<i>Ernobius mollis</i>				●
2237			セスジタワラシバンムシ	<i>Holcobius japonicus</i>			●	●
2238			オオナガシバンムシ	<i>Priobium cylindricum</i>			●	●
2239			カツラクシヒゲツツシバンムシ	<i>Ptilinus cercidiphylli</i>				●
2240			ガロアクシヒゲツツシバンムシ	<i>Ptilinus galloisi</i>				●
2241			トサカシバンムシ	<i>Trichodesma fasciculare</i>				●
2242		ナガシクイムシ科	チビタケナガシクイ	<i>Dinoderus minutus</i>				●
2243			ボツタケナガシクイ	<i>Dinoderus speculifer</i>	●			
2244			ナラヒラタクイムシ	<i>Lyctus linearis</i>				●
			ナガシクイムシ科	Bostrychidae sp.				●
2245		カッコウムシ科	ヤマトヒメメダカカッコウムシ	<i>Neohydnum hozumii</i>				●
2246			キオビナガカッコウムシ	<i>Opilo carinatus</i>			●	●

表 1 (25) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
2247	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(カッコウムシ科)	ムナグロナガカッコウムシ	<i>Opilo niponicus</i>	●		●	●	
2248			クロダンガラカッコウムシ	<i>Stigmatium nakanei</i>				●	
2249			ルリツカッコウムシ	<i>Tenerus lewisi</i>				●	
2250			キムネツカッコウムシ	<i>Tenerus maculicollis</i>				●	
2251			イガラシカッコウムシ	<i>Tillus igarashii</i>				●	
			カッコウムシ科		Cleridae sp.				●
2252		ジョウカイモドキ科	コアオジョウカイモドキ	<i>Anhomodactylus eximius</i>				●	
2253			ホソヒメジョウカイモドキ	<i>Attalus elongatulus</i>			●	●	
2254			クロアオケシジョウカイモドキ	<i>Dasvtes japonicus</i>			●		
2255			ケシジョウカイモドキ	<i>Dasvtes vulgaris</i>				●	
2256			アトキクロヒメジョウカイモドキ	<i>Hypebaeus flavocaudatus</i>				●	
2257			ヒロオビジョウカイモドキ	<i>Intvbia historio</i>			●	●	
2258			ヒメジョウカイモドキ	<i>Nepachys japonicus</i>				●	
				ジョウカイモドキ科		Melyridae sp.			
2259		ムクダキスイムシ科	ムナビロムクダキスイ	<i>Biphyllus aequalis</i>				●	
2260			ハスモンムクダキスイ	<i>Biphyllus rufopictus</i>				●	
2261			ベニモンムクダキスイ	<i>Biphyllus suffusus</i>				●	
			ムクダキスイムシ科		Biphyllidae sp.				●
2262		ヒゲボソケシスイ科	ズグロチビハナケシスイ	<i>Heterhelus solani</i>				●	
2263		ツツキノコムシ科	テナガツツキノコムシ	<i>Rhopalodontus perforatus</i>				●	
2264		テントウムシ科	カメノコテントウ	<i>Aiolocaria hexaspilota</i>	●	●		●	
2265			アミダテントウ	<i>Amida tricolor</i>		●	●	●	
2266			ハラクロオオテントウ	<i>Callicaria superba</i>			●	●	
2267			シロトホシテントウ	<i>Calvia decemguttata</i>	●	●	●	●	
2268			ムーアシロホシテントウ	<i>Calvia muiri</i>			●	●	
2269	シロジョウシホシテントウ		<i>Calvia quatuordecimguttata</i>			●	●		
2270	ヒメアカホシテントウ		<i>Chilocorus kuwanae</i>				●		
2271	アカホシテントウ		<i>Chilocorus rubidus</i>				●		
2272	アイヌテントウ		<i>Coccinella ainu</i>				●		
2273	ナナホシテントウ		<i>Coccinella septempunctata</i>	●	●	●	●		
2274	フタモンクロテントウ		<i>Cryptogonus orbiculus</i>			●	●		
2275	トホシテントウ		<i>Epilachna admirabilis</i>	●	●		●		
2276	ナミテントウ		<i>Harmonia axyridis</i>	●	●	●	●		
2277	クリサキテントウ		<i>Harmonia redbeensis</i>	●			●		
			Harmonia 属		Harmonia sp.			●	
2278	オオニジュウヤホシテントウ		<i>Henosepilachna vigintioctomaculata</i>			●	●		
2279	フタホシテントウ		<i>Hyperaspis japonica</i>			●	●		
2280	キイロテントウ		<i>Illeis koebeleri koebeleri</i>				●		
2281	アトホシヒメテントウ		<i>Nephus rhosphorus</i>			●	●		
2282	ヒメカメノコテントウ		<i>Propylea japonica</i>	●	●	●	●		
2283	ハレヤヒメテントウ		<i>Pseudoscymnus hareia</i>			●	●		
2284	オオヒメテントウ		<i>Pseudoscymnus pillicrepus</i>			●	●		
2285	ベニヘリテントウ		<i>Rodolia limbata</i>			●	●		
2286	バスヒメテントウ		<i>Scymnus babai</i>			●	●		
2287	ツマアカヒメテントウ		<i>Scymnus dorcatomoides</i>			●	●		
2288	クロヘリヒメテントウ		<i>Scymnus hoffmanni</i>				●		
2289	クロヒメテントウ		<i>Scymnus japonicus</i>				●		
2290	カワムラヒメテントウ		<i>Scymnus kawamurai</i>				●		
2291	コクロヒメテントウ		<i>Scymnus posticalis</i>			●	●		
2292	タカバヤシヒメテントウ		<i>Scymnus takabayashii</i>			●	●		
2293	クロツヤテントウ		<i>Seranicum japonicum</i>			●	●		
2294	ズグロツヤテントウ		<i>Seranicum punctum</i>				●		
2295	メツテントウ		<i>Sticholotis substriata</i>				●		
2296	クロテントウ		<i>Telsimia nigra</i>			●	●		
2297	シロホシテントウ		<i>Vibidia duodecimguttata</i>	●	●	●	●		
		テントウムシ科		Coccinellidae sp.			●		
2298	ミジンムシ科	ナカクロミジンムシ	<i>Arthrolips lewisii</i>			●	●		
2299		テントウミジンムシ	<i>Corvophodes punctipennis</i>			●	●		
2300		アカマルミジンムシ	<i>Gloeosoma japonicum</i>			●	●		
			Gloeosoma 属		Gloeosoma sp.			●	
2301	キスイムシ科	カナガセマルキスイ	<i>Atomaria horridula</i>			●	●		
		Atomaria 属		Atomaria sp.			●		
2302		マルガタキスイ	<i>Curelius japonicus</i>			●	●		
2303		ガモンキスイ	<i>Dernostea tanakai</i>				●		
2304		ムネスジキスイ	<i>Henotiderus centromaculatus</i>				●		
		キスイムシ科		Cryptophagidae sp.			●		
2305	ヒラタムシ科	ヒゲナガヒメヒラタムシ	<i>Dendrophagus longicornis</i>				●		
2306		ヒレルチビヒラタムシ	<i>Placonotus hilleri</i>				●		
2307		ヒメヒラタムシ	<i>Uleiota arboreus</i>				●		
2308		ヒマルチビヒラタムシ	<i>Xylolestes laevior</i>			●	●		
		ヒラタムシ科		Cucujidae sp.			●		
2309	テントウムシダマシ科	ヨツボシテントウダマシ	<i>Ancylopus pictus asiaticus</i>	●	●	●	●		
2310		クロモンクダマシ	<i>Ectomvchus musculus</i>				●		
2311		ルリテントウダマシ	<i>Endomvchus gorhami gorhami</i>			●	●		
2312		イツボシテントウダマシ	<i>Lelestes decoratus</i>				●		
2313		カタモンオオキノコムシ	<i>Aulacochilus japonicus</i>			●	●		
2314	ルリオオキノコムシ	<i>Aulacochilus sibiricus</i>				●			
2315	ミヤマオビオオキノコムシ	<i>Episcapha gorhami</i>			●	●			
2316	クイショウオオキノコムシ	<i>Episcapha morawitzi</i>			●	●			
2317	ヨツボシオオキノコムシ	<i>Eutriplax tuberculifrons</i>				●			
2318	クロハバヒロオオキノコムシ	<i>Neotriplax atrata</i>				●			
2319	クロバチオオキノコムシ	<i>Pseudamblyopus similis</i>				●			
2320	クロチビオオキノコムシ	<i>Tritoma niponensis</i>				●			
2321	コメツキモドキ科	ツマグロヒメコメツキモドキ	<i>Anadastus praeustus</i>			●	●		
2322		ヒメムクダキモドキ	<i>Cryptophilus propinquus</i>				●		
2323		ニホンホヒロコメツキモドキ	<i>Dauledaya bucculenta</i>	●			●		
2324		ルイスコメツキモドキ	<i>Languriomorpha lewisi</i>			●	●		
2325	ヒメマキムシ科	ウスチャクシマキムシ	<i>Corticicera gibbosa</i>			●	●		
2326		ハネスジヒメマキムシ	<i>Dienerella costipennis</i>			●	●		
2327		ヤマトクシマキムシ	<i>Melanophthalma japonica</i>			●	●		
2328	ネスイムシ科	ネスイムシ科		Monotomidae sp.			●		
2329		ヒメマルガタテントウダマシ	<i>Dexialia minor</i>				●		
2330	ケンシキスイ科	クロモンクダマシ	<i>Aethina flavicollis</i>	●			●		
2331		コクロムクダマシ	<i>Aethina inconspicua</i>				●		
2332		クロハナケシキスイ	<i>Carnophilus chalybeus</i>			●	●		
2333		クリイロダマシ	<i>Carnophilus marginellus</i>				●		
2334		コメノケシキスイ	<i>Carnophilus pilosellus</i>				●		
2335		ハラグロダマシ	<i>Carnophilus sibiricus</i>			●	●		
2336		チビムクダマシ	<i>Circoptes suturalis</i>				●		
2337		アシマカリヒラタケシキスイ	<i>Epuraea curvipes</i>				●		
2338		ヘリアカヒラタケシキスイ	<i>Epuraea hisamatsui</i>			●	●		
2339		マメヒラタケシキスイ	<i>Haptoncurina paulula</i>			●	●		
2340		ツヤチビヒラタケシキスイ	<i>Haptoncus concolor</i>				●		
2341		モンチビヒラタケシキスイ	<i>Haptoncus ocellaris</i>			●	●		

表 1 (26) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度					
					H4-7	H12	H17	H26		
2342	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(ケシキスイ科)	アカマダラケシキスイ	<i>Lasiodactylus pictus</i>		●				
2343			ヨトボシケシキスイ	<i>Librodor ipsoides</i>		●				
2344			ヨトボシケシキスイ	<i>Librodor japonicus</i>		●				
2345			ヒョウモンケシキスイ	<i>Librodor pantherinus</i>		●				
2346			ツツオニケシキスイ	<i>Librodor subcylindricus</i>		●				
2347			ナカネチビケシキスイ	<i>Meligethes nakanei</i>		●				
2348			キベリチビケシキスイ	<i>Meligethes violaceus</i>		●		●		
2349			ヘリクロヒラタケシキスイ	<i>Omosita discoidea</i>		●				
2350			クロキマダラケシキスイ	<i>Soronia lewisi</i>		●				
2351			マルキマダラケシキスイ	<i>Stelidota multiguttata</i>		●				
				ケシキスイ科			●		●	
2352				ヒメハナムシ科	ベニモンアシナガヒメハナムシ	<i>Agasmus coronatus</i>		●	●	●
2353					トビロヒメハナムシ	<i>Olibrus consanguineus</i>		●	●	●
2354					キイロヒメハナムシ	<i>Phaenoccephalus kobensis</i>		●	●	●
2355		チビズマルヒメハナムシ	<i>Phalacrus luteicornis</i>			●	●	●		
2356		ホソヒラタムシ科	カドコソヒラタムシ	<i>Ahasverus advena</i>		●				
2357			クロオビセマルヒラタムシ	<i>Psammoecus fasciatus</i>		●	●	●		
2358			ミツモンセマルヒラタムシ	<i>Psammoecus triguttatus</i>		●	●	●		
2359			マルムネホソヒラタムシ	<i>Silvanolomus inermis</i>		●	●	●		
2360			ホソムネホソヒラタムシ	<i>Silvanoprus angusticollis</i>		●	●	●		
2361			ミツカドコナヒラタムシ	<i>Silvanoprus scuticollis</i>		●	●	●		
2362			フタダグホソヒラタムシ	<i>Silvanus bidentatus</i>		●	●	●		
2363			カクムネホソヒラタムシ	<i>Silvanus recticollis</i>		●	●	●		
			ホソヒラタムシ科			●	●	●		
						●	●	●		
2364		アリモドキ科	クロチビアリモドキ	<i>Anthicomorpus niponicus niponicus</i>		●	●	●		
2365			クロホソアリモドキ	<i>Anthicus baicalicus</i>		●	●	●		
2366			ツヤチビホソアリモドキ	<i>Anthicus laevipennis</i>		●	●	●		
2367			ヒラタホソアリモドキ	<i>Anthicus perileptoides</i>		●	●	●		
2368			セマルツキアリモドキ	<i>Derarimus clavipes</i>		●	●	●		
2369			ホソクビアリモドキ	<i>Formicomus braminus coiffaiti</i>		●	●	●		
2370			コクビボソムシ	<i>Macratrria fluviatilis</i>		●	●	●		
2371			キアシクビボソムシ	<i>Macratrria japonica</i>		●	●	●		
2372			アカクビボソムシ	<i>Macratrria serialis</i>		●	●	●		
2373			ムナグロホソアリモドキ	<i>Sapintus cohaeres</i>		●	●	●		
2374		アカホソアリモドキ	<i>Stricticomus fugiens</i>		●	●	●			
2375		ヨツボシホソアリモドキ	<i>Stricticomus valipes</i>		●	●	●			
2376		クビナガムシ科	クビナガムシ	<i>Cephaloon pallens</i>		●				
2377			ニセクビボソムシ科	マダラニセクビボソムシ	<i>Phytoagenus ambilis scapularis</i>			●	●	
2378				クシヒゲニセクビボソムシ	<i>Picemelinus flabellicornis</i>			●	●	
2379				ホソニセクビボソムシ	<i>Pseudanidorus rubrivestis</i>			●	●	
2380				アシマガリニセクビボソムシ	<i>Pseudolatelus distortus</i>			●	●	
2381				ヤマトニセクビボソムシ	<i>Pseudolatelus japonicus</i>			●	●	
2382				セグロニセクビボソムシ	<i>Szeton brunnidorsis</i>			●	●	
2383				オビモンニセクビボソムシ	<i>Szeton quadrimaculatus</i>			●	●	
				ニセクビボソムシ科				●	●	
								●	●	
							●	●		
2384		ナガクチキムシ科	フタオビホソナガクチキ	<i>Dircaea erotyloides</i>		●	●	●		
2385			アヤモンヒメナガクチキ	<i>Holostrophus orientalis</i>		●	●	●		
2386			アオバナナガクチキ	<i>Melandrya gloriosa</i>		●	●	●		
2387			マルモンニセハナノミ	<i>Orchesia diversenotata</i>		●	●	●		
2388			アカオビニセハナノミ	<i>Orchesia imitans</i>		●	●	●		
2389			コムツキガタナガクチキ	<i>Parakladonius erenesculus</i>		●	●	●		
2390			ピロウドホソナガクチキ	<i>Phloeotrypa obscura</i>		●	●	●		
2391			キイロホソナガクチキ	<i>Serropalpus barbatus</i>		●	●	●		
2392			ヒメホソナガクチキ	<i>Serropalpus marseili</i>		●	●	●		
2393			ヒメナガクチキ	<i>Symphora atra</i>		●	●	●		
2394		ミヤケヒメナガクチキ	<i>Symphora mirakei</i>		●	●	●			
2395		ツチハンミョウ科	マルクビツチハンミョウ	<i>Meloe corvinus</i>		●				
2396			ハナノミ科	ハセガワヒメハナムシ	<i>Ermischella hasegawai</i>		●	●	●	
2397				ナミアカヒメハナムシ	<i>Falsomordellina luteoloides</i>		●	●	●	
2398				チヤイロヒメハナムシ	<i>Glipostenoda rosseola</i>		●	●	●	
2399				シズオカヒメハナムシ	<i>Glipostenoda shizuokana</i>		●	●	●	
				<i>Glipostenoda</i> 属			●	●	●	
							●	●	●	
2400				トクダクハナノミ	<i>Mordella tokelii</i>		●	●	●	
2401				アカカタハナノミ	<i>Mordellaria aurata</i>		●	●	●	
2402				トクダシヒメハナムシ	<i>Mordellina atrofusca</i>		●	●	●	
2403		マエアカヒメハナムシ		<i>Mordellina callichroa</i>		●	●	●		
2404		クロヒメハナムシ	<i>Mordellistena comes</i>		●	●	●			
2405		オセクロヒメハナムシ	<i>Mordellistena ozeana</i>		●	●	●			
2406		ヒメアカヒメハナムシ	<i>Mordellistena takizawai</i>		●	●	●			
		<i>Mordellistena</i> 属			●	●	●			
		ハナノミ科			●	●	●			
2407		コキノコムシ科	ヒレルコキノコムシ	<i>Mycetophagus hillerianus</i>		●	●	●		
2408			カミキリモドキ科	ホソカミキリモドキ	<i>Dryopomera vatoi vatoi</i>		●	●	●	
2409				ハネアカカミキリモドキ	<i>Indasclera brunneipennis</i>		●	●	●	
2410				ツノカミキリモドキ	<i>Nacerdes antennata</i>		●	●	●	
2411				シリナガカミキリモドキ	<i>Nacerdes caudata</i>		●	●	●	
2412				キイロカミキリモドキ	<i>Nacerdes hilleri hilleri</i>		●	●	●	
2413				カトウカミキリモドキ	<i>Nacerdes katoi</i>		●	●	●	
2414				キハネカミキリモドキ	<i>Nacerdes luteipennis</i>		●	●	●	
2415				オオサワカミキリモドキ	<i>Nacerdes osawai</i>		●	●	●	
2416				アオカミキリモドキ	<i>Nacerdes waterhousei</i>		●	●	●	
		<i>Nacerdes</i> 属				●	●	●		
2417		モモブトカミキリモドキ	<i>Oedemera lucidicollis lucidicollis</i>		●	●	●			
2418		キアシカミキリモドキ	<i>Oedemera manicata</i>		●	●	●			
2419		マダラカミキリモドキ	<i>Oedemera venosa</i>		●	●	●			
2420		アカハネムシ科	ムナグロオニアカハネムシ	<i>Pseudopryochroa flavilabris</i>		●	●	●		
2421			ヒメアカハネムシ	<i>Pseudopryochroa rufula</i>		●	●	●		
2422		アカハネムシ	<i>Pseudopryochroa vestiflora</i>		●	●	●			
2423		ハナノミダマシ科	コフナガタハナノミ	<i>Anaspis funagata</i>		●	●	●		
2424			キイロフナガタハナノミ	<i>Anaspis luteola</i>		●	●	●		
2425			タケイフナガタハナノミ	<i>Anaspis takeii</i>		●	●	●		
2426			オオフナガタハナノミ	<i>Ectasioenemis shirozui</i>		●	●	●		
2427			ヒメハナノミダマシ	<i>Scraptia forticornis</i>		●	●	●		
			ハナノミダマシ科			●	●	●		
2428		ヒラタナガクチキムシ科	ヒメコムツキガタナガクチキ	<i>Synchroa melanotoides</i>		●	●	●		
2429			ゴミシダマシ科	アオバクチキムシ	<i>Allecula aeneipennis</i>		●	●	●	
2430				オオクチキムシ	<i>Allecula fuliginosa</i>		●	●	●	
2431				クチキムシ	<i>Allecula melanaria</i>		●	●	●	
2432				ヒメオオクチキムシ	<i>Allecula nipponica</i>		●	●	●	
2433				ホソクチキムシ	<i>Allecula noctivaga</i>		●	●	●	
2434				ウスイロクチキムシ	<i>Allecula simiola</i>		●	●	●	
2435				ホソアカクチキムシ	<i>Allecula tenuis</i>		●	●	●	
2436				アオハムシダマシ	<i>Arthromacra viridissima</i>		●	●	●	
2437				クワイロクチキムシ	<i>Borboressthes acicularis</i>		●	●	●	

表 1 (27) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
2438	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(ゴミムシダマシ科)	トビイロクチキムシ	<i>Borboresthes cruralis</i>			●	●	
2439			ナガニジゴミムシダマシ	<i>Ceropria induta</i>			●	●	
2440			ニセクロホシテントウゴミムシダマシ	<i>Derispia japonicola</i>			●	●	
2441			クロホシテントウゴミムシダマシ	<i>Derispia maculipennis</i>			●	●	
2442			モンキゴミムシダマシ	<i>Diaperis lewisi lewisi</i>			●	●	
2443			ヨナルキマワリ	<i>Elixota curva</i>			●	●	
2444			ルリゴミムシダマシ	<i>Encyalesthus violaceipennis</i>			●	●	
2445			ヤマトスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum coenosum</i>			●	●	
2446			コスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum coriaceum</i>		●	●	●	
2447			ヒメスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum persimile</i>			●	●	
2448			オオスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum pubens</i>			●	●	
2449			カクスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum reticulole</i>			●	●	
2450			ホソスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum sexuale</i>			●	●	
2451			スジコガシラゴミムシダマシ	<i>Heterotarsus carinula</i>			●	●	
2452			クロツヤバネクチキムシ	<i>Hymenalia unicolor</i>			●	●	
2453			フナガタクチキムシ	<i>Isomira oculata</i>			●	●	
2454			ニセハムシダマシ	<i>Lagria nigricollis</i>			●	●	
2455			ヒゲブトゴミムシダマシ	<i>Lunrops orientalis</i>			●	●	
2456			フジハムシダマシ	<i>Macrolagria fuisana</i>		●	●	●	
2457			ナガハムシダマシ	<i>Macrolagria rufobrunnea</i>		●	●	●	
2458			マルヒサゴミムシダマシ	<i>Misolampidius molytopsis</i>			●	●	
2459			ツヤヒサゴミムシダマシ	<i>Misolampidius okumurai</i>			●	●	
2460			オオメキノコゴミムシダマシ	<i>Platydemia lyncem</i>			●	●	
2461			アオツヤキノコゴミムシダマシ	<i>Platydemia maruseuli</i>			●	●	
2462			クロツヤキノコゴミムシダマシ	<i>Platydemia nigroaeneum</i>			●	●	
2463			ツノボツキノコゴミムシダマシ	<i>Platydemia recticorne</i>			●	●	
2464			チビキノコゴミムシダマシ	<i>Platydemia srlvestre</i>			●	●	
2465			ヒメキマワリ	<i>Plesioththalmus laevicollis</i>		●	●	●	
2466			キマワリ	<i>Plesioththalmus nigrocyaneus nigrocyaneus</i>		●	●	●	
2467			クロツヤキマワリ	<i>Plesioththalmus spectabilis spectabilis</i>			●	●	
2468			フダモンツヤゴミムシダマシ	<i>Scaphidema ornatellum</i>			●	●	
2469			ルリツヤヒメキマワリモドキ	<i>Simalura coerulea</i>			●	●	
2470			シロナガキマワリ	<i>Strongylium japanum japanum</i>			●	●	
2471			ヨナルムネゴミムシダマシ	<i>Tarpela brunnea brunnea</i>			●	●	
2472			ヒメマルムネゴミムシダマシ	<i>Tarpela elegantula</i>			●	●	
2473			ニジゴミムシダマシ	<i>Tetraphyllus lunuliger lunuliger</i>		●	●	●	
2474			マルツヤニジゴミムシダマシ	<i>Tetraphyllus scabrae</i>			●	●	
2475			ミツノゴミムシダマシ	<i>Toxicum tricornutum</i>			●	●	
2476			キトヨツゴミムシダマシ	<i>Uloa bonzica</i>			●	●	
2477			ミナミエグリゴミムシダマシ	<i>Uloa excisa nanseiensis</i>			●	●	
2478			ヨツゴミムシダマシ	<i>Uloa latimanus</i>			●	●	
2479			オオエグリゴミムシダマシ	<i>Uloa lewisi</i>			●	●	
2480			エグリゴミムシダマシ	<i>Uloa marseuli marseuli</i>			●	●	
				ゴミムシダマシ科			●	●	●
2481				キノコムシダマシ科	ゴマダラキノコムシダマシ	<i>Abstrulia sinu</i>			●
2482					モンキナガクチキムシ	<i>Penthe japona</i>			●
2483			カミキリムシ科		ヒロウドカミキリ	<i>Acalolepta fraudatrix fraudatrix</i>			●
2484					センノキカミキリ	<i>Acalolepta luxuriosa luxuriosa</i>			●
2485	ニセヒロウドカミキリ	<i>Acalolepta sejuncta sejuncta</i>					●	●	
2486	ツヤケシハナカミキリ	<i>Anastrangalia scotodes</i>				●	●	●	
2487	ニヤマクロハナカミキリ	<i>Anoplotheromorpha excavata</i>					●	●	
2488	ゴマダラカミキリ	<i>Aporiona japonica</i>					●	●	
2489	クワカミキリ	<i>Aredolpna succedanea</i>					●	●	
2490	アオハナカミキリ	<i>Bellamia regalis</i>					●	●	
2491	オオヨツスジハナカミキリ	<i>Callidiellum rufipenne</i>					●	●	
2492	ヒメスギカミキリ	<i>Caranbia lepturoides lepturoides</i>					●	●	
2493	カブトハナカミキリ	<i>Cephalalus unicolor</i>					●	●	
2494	ツシマムナクボカミキリ	<i>Ceresium sinicum</i>					●	●	
2495	アツイロヒメカミキリ	<i>Chlorophorus annularis</i>					●	●	
2496	タケトラカミキリ	<i>Chlorophorus japonicus</i>					●	●	
2497	ユグリトラカミキリ	<i>Chlorophorus muscosus</i>					●	●	
2498	フタオビミドリトラカミキリ	<i>Cyrtoclytus caproides caproides</i>					●	●	
2499	キスジトラカミキリ	<i>Demonax transilis</i>					●	●	
2500	トゲヒゲトラカミキリ	<i>Dere thoracica</i>					●	●	
2501	ホタルカミキリ	<i>Egesina bifasciana bifasciana</i>					●	●	
2502	ニセジマチビカミキリ	<i>Epirinea comes comes</i>					●	●	
2503	ヨツキボシカミキリ	<i>Exocentrus fasciolatus</i>					●	●	
2504	クモガタケシカミキリ	<i>Exocentrus gutturalis</i>					●	●	
2505	シラオビゴマフカシカミキリ	<i>Exocentrus testudineus</i>					●	●	
2506	キツコウモンケンシカミキリ	<i>Lemula decipiens</i>				●	●	●	
2507	キハネニセハムシハナカミキリ	<i>Leptura aethiops</i>					●	●	
2508	クワハナカミキリ	<i>Leptura mimica</i>					●	●	
2509	アツボシハナカミキリ	<i>Leptura ochraceofasciata ochraceofasciata</i>					●	●	
2510	ヨツスジハナカミキリ	<i>Megasemum quadrifasciatum</i>					●	●	
2511	オオクワカミキリ	<i>Menesia flavotecta</i>					●	●	
2512	オニグルミノキモンカミキリ	<i>Mesosa hirsuta hirsuta</i>				●	●	●	
2513	カタシロゴマフカミキリ	<i>Mesosa longipennis</i>					●	●	
2514	カガゴマフカミキリ	<i>Mesosella simiola</i>					●	●	
2515	クワサビカミキリ	<i>Mimostrangalia dulcis</i>				●	●	●	
2516	ジャコウホソハナカミキリ	<i>Monochamus grandis</i>					●	●	
2517	ヒゲナガカミキリ	<i>Monochamus subfasciatus subfasciatus</i>					●	●	
2518	ヒメヒゲナガカミキリ	<i>Mupserha marginella</i>					●	●	
2519	ヘリグロリンゴカミキリ	<i>Oberea infranigrescens</i>					●	●	
2520	ホソキリンゴカミキリ	<i>Oberea japonica</i>					●	●	
2521	リンゴカミキリ	<i>Pachytodes cometes</i>					●	●	
2522	マルガタハナカミキリ	<i>Paraglenea fortunei</i>					●	●	
2523	ラミーカミキリ	<i>Parastrangalis lesnei</i>					●	●	
2524	ニョウボウホソハナカミキリ	<i>Parastrangalis nymphula</i>					●	●	
2525	ニフホソハナカミキリ	<i>Phytoecia rufiventris</i>					●	●	
2526	キクスイカミキリ	<i>Pidonia aegrotata aegrotata</i>					●	●	
2527	チャイロヒメハナカミキリ	<i>Pidonia mutata</i>					●	●	
2528	シロキヒメハナカミキリ	<i>Pidonia puziloi</i>					●	●	
2529	フタオビヒメハナカミキリ	<i>Pidonia simillima</i>				●	●	●	
2530	ニセヨモンヒメハナカミキリ	<i>Pidonia sp.</i>					●	●	
2531	Pidonia 属	<i>Prionus insularis insularis</i>			●	●			
2532	ノコギリカミキリ	<i>Prionus sejunctus</i>			●	●			
2533	ニセノコギリカミキリ	<i>Pterolophia caudata caudata</i>			●	●			
2534	トガリシロオビサビカミキリ	<i>Pterolophia granulata</i>			●	●			
2535	アトモンサビカミキリ	<i>Pterolophia leiopodina</i>			●	●			
2536	ヒメナガサビカミキリ	<i>Purpuricenens teminckii</i>			●	●			
2537	ベニカミキリ	<i>Rhodopina lewisii lewisii</i>		●	●	●			
2538	セミスジゴビヒゲカミキリ	<i>Rhopaloscelis maculatus</i>			●	●			
2539	フダモンアラガカミキリ	<i>Rhopaloscelis unifasciatus</i>			●	●			
2539	ヒトオビアラガカミキリ				●	●			

表 1 (28) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
2540	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(カミキリムシ科)	トゲバカミキリ	<i>Rondibilis saperdina</i>		●			
2541			クロオビトゲムネカミキリ	<i>Sciades fasciatus fasciatus</i>				●	
2542			クロカミキリ	<i>Spondylis buprestoides</i>		●			
2543			コウヤボソバナカミキリ	<i>Strangalia kovaensis</i>		●	●	●	
2544			シロオビチビカミキリ	<i>Sybra subfasciata subfasciata</i>		●	●		
2545			ヤハズカミキリ	<i>Uraecha bimaculata bimaculata</i>		●			
2546			チャボヒグナガカミキリ	<i>Xenicotelia pardalina</i>		●			
2547			ウスイロトラカミキリ	<i>Xylotrechus cuneipennis</i>			●		
2548			ニジマトラカミキリ	<i>Xylotrechus emaciatus</i>			●		
2549			アオスジカミキリ	<i>Xylocopa globosa</i>		●	●		
2550			アカガネサルハムシ	<i>Acrothium gaschkewitchii gaschkewitchii</i>		●	●		
2551			キクピアオハムシ	<i>Aeolasa nigricens</i>					●
2552			カミナリハムシ	<i>Altica cyanea</i>				●	
2553			スジカミナリハムシ本州以南亜種	<i>Altica latericosta subcostata</i>					●
2554			コカミナリハムシ	<i>Altica viridicyanea</i>		●			
2555			キイロツブノミハムシ	<i>Aphthona foudrasi</i>					●
2556			ツブノミハムシ	<i>Aphthona perminuta</i>			●	●	●
2557			サメハダツブノミハムシ	<i>Aphthona strigosa</i>		●	●	●	●
2558			ホソリトビハムシ	<i>Aphthonaaltica angustata</i>					●
2559			フタイロセマルトビハムシ	<i>Aphthonomorpha collaris</i>				●	●
2560			オオキイロマルノミハムシ	<i>Argopus balyi</i>			●		
2561			アカイロマルノミハムシ	<i>Argopus punctipennis</i>				●	●
2562			ムナグロツキハムシ	<i>Arthrotus niger</i>		●	●	●	●
2563			ウリハムシモドキ	<i>Atrachya menetriesi</i>				●	●
2564			ウリハムシ	<i>Aulacophora indica</i>		●	●	●	●
2565	クロウリハムシ	<i>Aulacophora nigripennis nigripennis</i>		●	●	●	●		
2566	チャイロサルハムシ	<i>Basilepta balyi</i>					●		
2567	アオハネサルハムシ	<i>Basilepta fulvipes</i>					●		
2568	ムナグクロサルハムシ	<i>Basilepta hirticollis</i>					●		
2569	サムライマメゾウムシ	<i>Bruchidius japonicus</i>					●		
2570	シリアカマメゾウムシ	<i>Bruchidius urbanus</i>		●					
2571	オオルリヒメハムシ	<i>Calomicrus nobyi</i>		●		●			
2572	コガタカメノコハムシ	<i>Cassida vespertina</i>			●				
2573	オカボトビハムシ	<i>Chaetocnema basalis</i>					●		
2574	ヒメドウガネトビハムシ	<i>Chaetocnema concinnicollis</i>					●		
2575	ヒサゴトビハムシ	<i>Chaetocnema ingenua</i>					●		
2576	ツバキコブハムシ	<i>Chlamisus lewisii</i>					●		
2577	ムシクソハムシ	<i>Chlamisus spilotus</i>					●		
2578	ヨモギハムシ	<i>Chrysolina aurichalcea</i>			●				
2579	クロルリハムシ	<i>Chrysolina rezoensis</i>					●		
2580	ウエツキブナハムシ	<i>Chusoa netsukii</i>					●		
2581	サクラサルハムシ	<i>Cleoporus variabilis</i>					●		
2582	キアシヒグナガアオハムシ	<i>Clerotilia flavomarginata</i>					●		
2583	イモサルハムシ	<i>Colaspomoma dauricum</i>					●		
2584	ミドリトビハムシ	<i>Crepidodera japonica</i>					●		
2585	バラルリツツハムシ	<i>Cryptocephalus approximatus</i>		●	●	●	●		
2586	チビルリツツハムシ	<i>Cryptocephalus confusus</i>			●				
2587	タテスジツツハムシ	<i>Cryptocephalus nigrofasciatus</i>		●					
2588	カシワツツハムシ	<i>Cryptocephalus scitulus</i>					●		
2589	クロボシツツハムシ	<i>Cryptocephalus signaticeps</i>			●		●		
2590	ジヌウシホシツツハムシ	<i>Cryptocephalus tetradecaspilotus</i>					●		
2591	ヒメキベリトゲハムシ	<i>Dactylina angulosa</i>					●		
2592	フタモンアラダサルハムシ	<i>Demotina bipunctata</i>			●				
2593	チビカサハラハムシ	<i>Demotina decorata</i>				●	●		
2594	マダラアラダサルハムシ	<i>Demotina fasciculata</i>				●	●		
2595	カサハラハムシ	<i>Demotina modesta</i>					●		
		<i>Demotina</i> 属					●		
2596	キバサヒメハムシ	<i>Demotina sp.</i>					●		
2597	カウハムシ	<i>Exosoma flaviventre</i>					●		
2598	イチゴハムシ	<i>Fleutiauxia armata</i>		●	●	●	●		
2599	イタドリハムシ	<i>Galerucella griseescens</i>		●	●	●	●		
2600	カルミハムシ	<i>Gallerucida bifasciata</i>		●	●	●	●		
2601	ズグロキハムシ	<i>Gastrolina depressa</i>					●		
2602	フジハムシ	<i>Gastrolinoides japonicus</i>					●		
2603	キハネマルノミハムシ	<i>Gonioctena rubripennis</i>					●		
2604	ヒゲナガリマルノミハムシ	<i>Hemipyxis flavipennis</i>					●		
2605	クアカクロナガハムシ	<i>Hemipyxis plagioderoides</i>					●		
2606	クロオビカサハラハムシ	<i>Hesperomorphia hirsuta</i>					●		
2607	ルリクビボソハムシ	<i>Hyperaxis fasciata</i>					●		
2608	トゲアシクビボソハムシ	<i>Lema cirscicola</i>		●			●		
2609	クアカクビボソハムシ	<i>Lema coronata</i>					●		
2610	ヒマイモハムシ	<i>Lema diversa</i>		●					
2611	ヒメジトビハムシ	<i>Lema honorata</i>					●		
2612	ヒメジトビハムシ	<i>Lipromela minutissima</i>					●		
2613	ズグロアラメハムシ	<i>Lipromela minuta</i>					●		
2614	ヨモギトビハムシ	<i>Lochmaea capreae</i>					●		
2615	クビアカトビハムシ	<i>Longitarsus succineus</i>					●		
2616	キアシノミハムシ	<i>Luperomorpha prveri</i>					●		
2617	トケジボソトビハムシ	<i>Luperomorpha tenebrosa</i>					●		
2618	クロウスバハムシ	<i>Luperomorpha tokeji</i>					●		
2619	コフキサルハムシ	<i>Luperus moorii</i>					●		
2620	フタスジヒメハムシ	<i>Lynesthes ater</i>					●		
2621	ボタルハムシ	<i>Medvthia nigrobilineata</i>					●		
2622	アオバアシナガハムシ	<i>Monolepta dichroa</i>		●	●	●	●		
2623	ムネアカウスイロハムシ	<i>Monolepta fulvicollis</i>					●		
2624	キイロクワハムシ	<i>Monolepta kurosawai</i>					●		
2625	カクムネトビハムシ	<i>Monolepta pallidula</i>		●	●	●	●		
2626	ルリマルノミハムシ	<i>Neocrepidodera laeviscollis</i>					●		
2627	ヨマルノミハムシ	<i>Nonarthra cyanea</i>		●	●	●	●		
2628	ドウガネツキハムシ	<i>Nonarthra tibialis</i>					●		
2629	アオボロツキハムシ	<i>Omorphoides cupreatus</i>		●	●	●	●		
2630	キアシクビボソハムシ	<i>Omorphoides nigrocaeruleus</i>					●		
2631	ハギツツハムシ	<i>Oulema tristis</i>					●		
2632	<i>Pagria</i> 属	<i>Pachybrachis eruditus</i>					●		
2633	アトボシハムシ	<i>Pagria sp.</i>					●		
2634	ダイコンサルハムシ	<i>Paridea angulicollis</i>					●		
2635	アゾハムシ	<i>Phaedon brassicae</i>					●		
2636	クビボソトビハムシ	<i>Potaninia cyrtoides</i>		●					
2637	ルリナガサネトビハムシ	<i>Pseudoliprus hirtus</i>					●		
2638	ナトビハムシ	<i>Psvlloides brethingami</i>					●		
2639	イダヤハムシ	<i>Psvlloides punctifrons</i>					●		
2640	ニレハムシ	<i>Pyrralta fuscipennis</i>					●		
2641	オオサクラケブカハムシ	<i>Pyrralta maculicollis</i>					●		
2642	エノキハムシ	<i>Pyrralta takeii</i>					●		
							●		
							●		

表 1 (29) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
2643	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(ハムシ科)	ドウガネサルハムシ	<i>Scelodonta lewisii</i>		●			
2644			キボシルリハムシ	<i>Smaeraquina aurita</i>	●	●			
2645			キイロナガツハムシ	<i>Smaeraquina nipponensis</i>				●	
2646			ムナキルリハムシ	<i>Smaeraquina semiaurantiaca</i>				●	
2647			ツマキタマノミハムシ	<i>Sphaeroderma apicale</i>				●	
2648			ムネアカタマノミハムシ	<i>Sphaeroderma placidum</i>				●	
2649			ルリウスバハムシ	<i>Stenoluperus cyaneus</i>				●	
2650			ヒゲナガウスバハムシ	<i>Stenoluperus nipponensis</i>				●	
2651			サウルマメゾウムシ	<i>Sulcobruchus sauteri</i>				●	
2652			クロバヒゲナガハムシ	<i>Taumacera tibialis</i>				●	
2653			イチモンジカメノコハムシ	<i>Thlaspida cribrata</i>				●	
2654			ルイスジガサハムシ	<i>Thlaspida lewisii</i>				●	
2655			キカサハラハムシ	<i>Xanthonia placida</i>				●	
2656			ムナクロナガハムシ	<i>Zeugophora bicolor</i>				●	
2657			アラハダトビハムシ	<i>Zipangia lewisi</i>				●	
2658			チビカミナリハムシ	<i>Zipangina picipes</i>				●	
				ハムシ科	Chrysomelidae sp.	●	●		
2659				ヒゲナガゾウムシ科	ウタミヒゲナガゾウムシ	<i>Araecerus coffeae</i>		●	
2660					スネアカヒゲナガゾウムシ	<i>Autotropis distinguenda</i>			●
2661					ヒメセマルヒゲナガゾウムシ	<i>Phloeobius mimes</i>		●	
2662					コモンヒメヒゲナガゾウムシ	<i>Rhaphitropis guttifer</i>			●
				ヒゲナガゾウムシ科	Anthribidae sp.				●
2663				ホソクチゾウムシ科	クチナガホソクチゾウムシ	<i>Cyanapion protractum</i>			●
2664					キヒゲホソクチゾウムシ	<i>Eutrichapion ervi</i>			●
2665					アカシホソクチゾウムシ	<i>Eutrichapion viciae</i>		●	
2666					ユグチホソクチゾウムシ	<i>Holotrichapion semisericeum</i>		●	
2667		ヒゲナガホソクチゾウムシ	<i>Pseudopirapion placidum</i>				●		
2668		マメホソクチゾウムシ	<i>Pseudopiezotrachelus collaris</i>				●		
2669		ケブカホソクチゾウムシ	<i>Sergiola griseopubescent</i>				●		
2670		ヒレルホソクチゾウムシ	<i>Sergiola hilleri</i>			●			
		ホソクチゾウムシ科	Apionidae sp.				●		
2671		オトシブミ科	ウスモンオトシブミ	<i>Apoderus balteatus</i>	●				
2672			ヒメクロオトシブミ	<i>Apoderus errhrogaster</i>			●		
2673			ウスアカオトシブミ	<i>Apoderus rubidus</i>			●		
2674			クロケシツブチョッキリ	<i>Auletobius uniformis</i>			●		
2675			フナウスハマキチョッキリ	<i>Brctiscus fausti</i>		●			
2676			アカヒナガオトシブミ	<i>Centrocarvum nigricollis</i>			●		
2677			チビクビチョッキリ	<i>Deporaus minimus</i>		●			
2678			ナラルリオトシブミ	<i>Euops konoii</i>			●		
2679			コブルリオトシブミ	<i>Euops pustulosus</i>			●		
2680			カシシリオトシブミ	<i>Euops splendidus</i>			●		
2681			リュウスイアシナガオトシブミ	<i>Henicolabus lewisii</i>			●		
2682			ヒメケブカチョッキリ	<i>Involvulus pilosus</i>	●				
2683			ヒゲナガオトシブミ	<i>Paratrachelophorus longicornis</i>			●		
2684			ゴマダラオトシブミ	<i>Paropladerus pardalis</i>			●		
2685			ヒメコブオトシブミ	<i>Phymatopoderus pavens</i>			●		
			オトシブミ科	Attelabidae sp.	●				
2686			ゾウムシ科	オビデオゾウムシ	<i>Acalyptus trifasciatus</i>			●	
2687				アトジロカレキゾウムシ	<i>Acicnemis dorsonigrata</i>		●		
2688		ウスモンカレキゾウムシ		<i>Acicnemis palliata</i>			●		
2689		ナカスジカレキゾウムシ		<i>Acicnemis suturalis</i>			●		
2690		トゲアシゾウムシ		<i>Acosinus decoratus</i>			●		
2691		シラホシヒメゾウムシ		<i>Anthinobaris dispilota</i>		●			
2692		イチゴハナゾウムシ		<i>Anthonomus bisignifer</i>			●		
2693		ユアサハナゾウムシ		<i>Anthonomus ruasai</i>			●		
2694		ジュウジチシギゾウムシ		<i>Archarius pictus</i>			●		
2695		ホソヒメカタゾウムシ		<i>Asphalmus laponicus</i>		●			
2696		ホソクチカクシゾウムシ		<i>Camptorhinus notabilis</i>			●		
2697		ツツゾウムシ		<i>Carcilia strigicollis</i>			●		
2698		ツツクチカクシゾウムシ		<i>Cechania eremita</i>			●		
2699		ツヤチビヒメゾウムシ		<i>Centrinopsis nitens</i>			●		
2700		アオバナサルゾウムシ		<i>Ceutorhynchus ibukianus</i>			●		
2701		クロタマゾウムシ		<i>Cionus helleri</i>			●		
2702		シロモンシギゾウムシ		<i>Curculio alboscuteellatus</i>			●		
2703		カリシゾウムシ		<i>Curculio sikkimensis</i>	●				
2704		チビクチカクシゾウムシ		<i>Deiradocranus setosus</i>			●		
2705		カバガササゾウムシ		<i>Demimaea fascicularis</i>		●			
2706		モンイネゾウモドキ		<i>Dorytomus maculipennis</i>			●		
2707		ホアサネゾウモドキ		<i>Dorytomus urakoeae</i>	●				
2708		ハモクリゾウムシ		<i>Ellescus bicoloripes</i>			●		
2709		アンナガオニゾウムシ		<i>Gasterocercus longipes</i>			●		
2710		カサトガサルゾウムシ		<i>Homorosoma asperum</i>			●		
2711		マツアオアキゾウムシ		<i>Hyllobius haroldi</i>			●		
2712		オカダノロギリゾウムシ		<i>Ixalma okadaei</i>	●				
2713		チャバネキクイゾウムシ		<i>Koizumae lewisi</i>			●		
2714		ハスジカクシゾウムシ		<i>Lixus acutipennis</i>		●			
2715		ホホジロアシナガゾウムシ		<i>Merus erro</i>			●		
2716		ヒラセクモゾウムシ		<i>Metiama signifera</i>	●				
2717		カシワクチゾウムシ		<i>Myllocerus griseus</i>			●		
2718		オオクチゾウムシ		<i>Myllocerus variabilis</i>			●		
2719		ガロアノミゾウムシ		<i>Orchestes galloisi</i>			●		
2720		エノキノミゾウムシ		<i>Orchestes horii</i>			●		
2721		ヤドリノミゾウムシ		<i>Orchestes hustachei</i>			●		
2722		シロモンノミゾウムシ		<i>Orchestes lota</i>			●		
2723		キンケノミゾウムシ		<i>Orchestes lozanus</i>		●			
2724		ニレノミゾウムシ		<i>Orchestes mutabilis</i>			●		
2725		アカアシノミゾウムシ		<i>Orchestes sanguinipes</i>			●		
2726		ウスモンノミゾウムシ		<i>Orchestes variegatus</i>			●		
2727		オジロアシナガゾウムシ		<i>Ornateloides trifidus</i>		●			
2728		Otibazo 属		<i>Otibazo sp.</i>			●		
2729		ケブカトゲアシヒゲボソゾウムシ		<i>Phyllobius armatus</i>	●	●			
2730		ツノヒゲボソゾウムシ		<i>Phyllobius incomptus</i>			●		
2731		ヒラズネヒゲボソゾウムシ		<i>Phyllobius intrusus</i>			●		
2732		ヨブヒゲボソゾウムシ		<i>Phyllobius picipes</i>			●		
2733		リンゴヒゲボソゾウムシ	<i>Phyllobius prolongatus</i>			●			
2734		ハダカヒゲボソゾウムシ	<i>Phyllobius subnudus</i>	●					
		Phyllobius 属	<i>Phyllobius sp.</i>		●				
2735		クリアサキゾウムシ	<i>Pimelocerus exsculptus</i>			●			
2736		アカナガクチカクシゾウムシ	<i>Rhadinomerus annulipes</i>			●			
2737		マユバラナガクチカクシゾウムシ	<i>Rhadinomerus maebarai</i>	●					
2738		ワンモンナガクチカクシゾウムシ	<i>Rhadinomerus unmon unmon</i>			●			
2739		アラハダクチカクシゾウムシ	<i>Rhadinopus sulcatostriatus</i>	●					
2740		タデノクチサトサルゾウムシ	<i>Rhinoncus sibiricus</i>			●			
2741		Rhynchaenus 属	<i>Rhynchaenus sp.</i>			●			

表 1 (30) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
2742	(コウチュウ目 (鞘翅目))	(ゾウムシ科)	クワヒョウタンゾウムシ	<i>Scepticus insularis</i>		●			
2743			キイチゴトゲサルゾウムシ	<i>Scleropteroides hypocrita</i>		●			
2744			クロツゾウムシ	<i>Sphinxis koikei</i>		●			
2745			オオクチカクシゾウムシ	<i>Syrotelus septentrionalis</i>			●		
2746			ヒメクチカクシゾウムシ	<i>Syrotelus umbrosus</i>			●		
2747			クロノミゾウムシ	<i>Tachyerges stigma</i>				●	
2748			イコマクシツチゾウムシ	<i>Trachyphloeosoma advena</i>				●	
2749			アルマンクワサルゾウムシ	<i>Wagnerinus harmandi</i>			●		
2750			マツコブキクイゾウムシ	<i>Xenomimetes destructor</i>		●			
				ゾウムシ科		<i>Curculionidae</i> sp.	●	●	●
2751			オサゾウムシ科	キクイサビゾウムシ	<i>Dryophthorus sculpturatus</i>		●	●	●
2752				オオゾウムシ	<i>Sipalinus gigas gigas</i>		●	●	●
2753				シバオサゾウムシ	<i>Sphenophorus venatus vestitus</i>		●		
				オサゾウムシ科		<i>Dryophthoridae</i> sp.			●
2754			ナガキクイムシ科	キチダモノナガキクイムシ	<i>Crossotarsus niponicus</i>		●		
2755		ヨシヅエナガキクイムシ		<i>Platypus calamus</i>				●	
2756		キクイムシ科	ヒバノキクイムシ	<i>Phloeosinus lewisi</i>			●		
2757			クリノミクイムシ	<i>Poecilus cardamomi</i>				●	
2758			ミカドキクイムシ	<i>Scolytoplatus mikado</i>		●			
2759			タウノキクイムシ	<i>Xyleborus atratus</i>				●	
2760			ハギキクイムシ	<i>Xyleborus glabratus</i>				●	
2761			トドマツオオキクイムシ	<i>Xyleborus validus</i>		●			
2762			シノノキクイムシ	<i>Xylosandrus compactus</i>		●			
2763			ハンノキクイムシ	<i>Xylosandrus germanus</i>				●	
				キクイムシ科		<i>Scolytidae</i> sp.	●	●	●
				コウチュウ目 (鞘翅目)		<i>COLEOPTERA</i> sp.			●
2764		ハチ目 (膜翅目)	ヒラダハバチ科	アオスネヒラダハバチ	<i>Oncophanes viridithibialis</i>			●	
2765	ミツシハバチ科		ニホンチュウレンジ	<i>Arge nipponensis</i>		●			
2766	マツノキハバチ科		マツノキハバチ	<i>Neodiprion sertifer</i>		●			
2767	ハバチ科		ハダハバチ	<i>Allantus lucifer</i>		●			
2768			タデハバチ	<i>Allantus nigrocaeruleus</i>				●	
2769			トゲアシハバチ	<i>Armitarsus punctifemorata</i>			●		
2770			セグロカブラハバチ	<i>Athalia infumata</i>			●	●	
2771			ニホンカブラハバチ	<i>Athalia japonica</i>			●	●	
2772			クロムネハバチ	<i>Ligidina irritans</i>			●		
2773			ヒメナガハバチ	<i>Ligidina platycerus</i>		●			
2774			ツマジロクロハバチ	<i>Macrophya apicalis</i>		●			
2775			クロハバチ	<i>Macrophya ignava</i>			●		
2776			トムソンハダハバチ	<i>Profenusa thomsoni</i>		●			
2777			オオシロヘリハバチ	<i>Tenthredo contusa</i>		●			
2778			オオツマジロハバチ	<i>Tenthredo fagi facigera</i>		●			
2779			ナカジロリハバチ	<i>Tenthredo picticornis</i>		●			
				<i>Tenthredo</i> sp.				●	
				ハバチ科		<i>Tenthredinidae</i> sp.	●	●	●
2780	ヤドリキバチ科		トサヤドリキバチ	<i>Stiricorsia tosenensis</i>			●		
2781	クビナガキバチ科		クビナガキバチ	<i>Xiphidiidae</i> sp.			●		
2782	カギバラバチ科		キスジセアカカギバラバチ	<i>Taeniogonolus fasciata</i>			●		
			カギバラバチ科		<i>Trigonaliidae</i> sp.			●	
2783	アンブトコバチ科		チビツヤアシブトコバチ	<i>Antrocephalus japonicus</i>		●			
2784			キアシブトコバチ	<i>Brachymeria lasus</i>			●	●	
			アンブトコバチ科		<i>Chalcididae</i> sp.			●	
2785	ホソハネコバチ科		ホソハネコバチ	<i>Mymaridae</i> sp.			●		
2786	ツヤヤドリタマバチ科		ツヤヤドリタマバチ	<i>Eucolidae</i> sp.			●		
2787	アリガタバチ科		アリガタバチ	<i>Bethylidae</i> sp.				●	
2788	セイボウ科		オカマルセイボウ	<i>Hedychrum okai</i>		●			
			セイボウ科		<i>Chrysididae</i> sp.			●	
2789	アリ科		アンナガアリ	<i>Aphaenogaster famelica</i>		●	●	●	
2790			ヤマトアシナガアリ	<i>Aphaenogaster japonica</i>		●	●	●	
2791			アカヨツボシオアリ	<i>Camponotus alboparsus</i>		●	●	●	
2792			イトウオアリ	<i>Camponotus itoi</i>		●	●	●	
2793			クロオアリ	<i>Camponotus japonicus</i>		●	●	●	
2794			クサオアリ	<i>Camponotus keihitot</i>		●	●	●	
2795			ミカドオアリ	<i>Camponotus kiusiuensis</i>		●	●	●	
2796			ムネアカオアリ	<i>Camponotus obscuripes</i>		●	●	●	
2797			ウスマツオアリ	<i>Camponotus vitiosus</i>		●	●	●	
2798			ヤマヨツボシオアリ	<i>Camponotus yamaokai</i>			●	●	
				<i>Camponotus</i> 属		<i>Camponotus</i> sp.			●
2799			コソノアリ	<i>Carebara yamatonis</i>			●		
2800			ハシリシリアガアリ	<i>Crematogaster matsumurai</i>			●	●	
2801			キイロシリアガアリ	<i>Crematogaster osakensis</i>		●	●	●	
2802			元赤シリアガアリ	<i>Crematogaster teranishii</i>		●	●	●	
2803		クボシリアガアリ	<i>Crematogaster vagula</i>			●	●		
2804		トクズネハリアリ	<i>Cryptopone sauteri</i>			●	●		
2805		シベリアカタアリ	<i>Dolichoderus sibiricus</i>		●		●		
2806		ツヤクロヤマアリ	<i>Formica candida</i>			●			
2807		ツノアカヤマアリ	<i>Formica fukaii</i>			●			
2808		ハヤシクヤマアリ	<i>Formica hayashi</i>		●	●	●		
2809		クロヤマアリ	<i>Formica japonica</i>		●	●	●		
2810		ヤマクヤマアリ	<i>Formica lemani</i>			●	●		
2811		ニセハリアリ	<i>Hypoponera sauteri</i>			●	●		
2812		クロクサアリ	<i>Lasius fuli</i>			●	●		
2813		ハヤシクアリ	<i>Lasius havashi</i>			●	●		
2814		トビロクアリ	<i>Lasius japonicus</i>		●	●	●		
2815		ヒゲナガクアリ	<i>Lasius productus</i>			●	●		
2816		カワラクアリ	<i>Lasius sakagami</i>			●	●		
2817		クサアリモドキ	<i>Lasius spathepus</i>			●	●		
2818		アメイロクアリ	<i>Lasius umbratus</i>		●		●		
2819		クロヒメアリ	<i>Monomorium chinense</i>				●		
2820		ヒメアリ	<i>Monomorium intrudens</i>		●	●	●		
2821		キイロヒメアリ	<i>Monomorium triviale</i>			●	●		
2822		カドフシアリ	<i>Myrmecina nipponica</i>			●	●		
2823		シワクシクアリ	<i>Myrmica kotokui</i>			●	●		
2824		ツボクシクアリ	<i>Myrmica taediosa</i>			●	●		
2825		アメイロアリ	<i>Nylanderia flavipes</i>		●	●	●		
2826		オホハリアリ	<i>Pachycondyla chinensis</i>			●	●		
2827		サクラアリ	<i>Paraparatrechina sakurae</i>			●	●		
2828		アズマオオスアリ	<i>Pheidole fervida</i>		●	●	●		
2829		オオスアリ	<i>Pheidole noda</i>		●	●	●		
2830		<i>Ponera</i> 属	<i>Ponera</i> sp.			●	●		
2831		アミアリ	<i>Pristomyrmex punctatus</i>		●	●	●		
2832		イガワロコアリ	<i>Pyramica benten</i>			●	●		
2833	ヒラタウロコアリ	<i>Pyramica canina</i>				●			
2834	トフシアリ	<i>Solenopsis japonica</i>			●	●			
2835	ハヤシナガアリ	<i>Stenamma owstoni</i>				●			

表 1 (31) 陸上昆虫類等確認種一覧

No.	目名	科名	和名	学名	調査年度				
					H4-7	H12	H17	H26	
2836	(ハチ目 (膜翅目))	(アリ科)	ウロコアリ	<i>Strumigenys lewisi</i>		●	●	●	
2837			ムネボソアリ	<i>Temnothorax congruus</i>			●	●	
2838			ハリナガムネボソアリ	<i>Temnothorax spinosior</i>			●	●	
2839			オオシワアリ	<i>Tetramorium bicarinatum</i>			●	●	
2840			トビシロシワアリ	<i>Tetramorium tsushimae</i>			●	●	
2841			ウメマツアリ	<i>Vollenhovia emeryi</i>			●	●	
			アリ科	Formicidae sp.			●	●	●
2842			ドロバチ科	オオフタオビドロバチ	<i>Anterhynchium flavomarginatum micado</i>			●	●
2843				ミカドトックリバチ	<i>Eumenes micado</i>			●	●
2844				キアシトックリバチ	<i>Eumenes rubrofemoratus</i>			●	●
2845	ムモンツクリバチ	<i>Eumenes rubronotatus rubronotatus</i>				●	●		
2846	カバオビドロバチ	<i>Euodynerus dantici violaceipennis</i>				●	●		
2847	モントツドロバチ	<i>Orancistrocerus drewseni</i>				●	●		
2848	スズバチ	<i>Oreumenes decoratus</i>				●	●		
2849	キオビチビドロバチ	<i>Stenodynerus frauenfeldi</i>				●	●		
2850	ハラナガハムシドロバチ	<i>Symmorphus foreolatus</i>					●		
2851	ムモンボソアシナガバチ	<i>Parapolybia indica indica</i>					●		
2852	ヒメボソアシナガバチ	<i>Parapolybia varia</i>			●	●			
2853	フタモンアシナガバチ	<i>Polistes chinensis antennalis</i>			●	●			
2854	セグロアシナガバチ	<i>Polistes lokahamae lokahamae</i>			●	●			
2855	キボシアシナガバチ	<i>Polistes nipponensis</i>			●	●			
2856	キアシナガバチ	<i>Polistes rohneri iwatai</i>			●	●			
2857	コアシナガバチ	<i>Polistes snelleni</i>			●	●			
2858	コガタスズメバチ	<i>Vespa analis</i>			●	●			
2859	ヒメスズメバチ	<i>Vespa ducalis</i>			●	●			
2860	オオスズメバチ	<i>Vespa mandarina</i>			●	●			
2861	キイロスズメバチ	<i>Vespa similis</i>			●	●			
2862	クロスズメバチ	<i>Vespa flaviceps</i>			●	●			
2863	ツヤクロスズメバチ	<i>Vespa rufa</i>			●	●			
2864	シダクロスズメバチ	<i>Vespa shidai</i>			●	●			
2865	クモバチ科	オオモンクロクモバチ	<i>Anoplius samariensis</i>			●	●		
2866		ベッコウクモバチ	<i>Cyphononx fulvogathus</i>			●	●		
2867		バシエヒガクモバチ	<i>Dipogon conspersus</i>			●	●		
2868		スギハラクモバチ	<i>Leptodialenipis sugiharai</i>			●	●		
2869		キバネトガアシクモバチ	<i>Platydialenipis rvoheii</i>			●	●		
		クモバチ科	Pompilidae sp.			●	●		
2870	アリバチ科	ムネアカアリバチ	<i>Bischoffitilla pungens</i>			●	●		
2871	コツチバチ科	Methocha 属	<i>Methocha</i> sp.			●	●		
		コツチバチ科	Tiphidae sp.			●	●		
2872	ツチバチ科	ヒメハラナガツチバチ	<i>Gampsomeriella annulata annulata</i>			●	●		
2873		オオハラナガツチバチ	<i>Megacampsomeris grossa mutsumurai</i>			●	●		
2874		オオハラナガツチバチ	<i>Megacampsomeris moliensis moliensis</i>			●	●		
2875		スギハラナガツチバチ	<i>Megacampsomeris prismatica</i>			●	●		
2876		シロオビハラナガツチバチ	<i>Megacampsomeris schulthessi</i>			●	●		
2877		コモンツチバチ	<i>Scolia decorata ventralis</i>			●	●		
2878		オオビツチバチ	<i>Scolia oculata</i>			●	●		
2879		ギンダバチ科	オオギンダバチ	<i>Ectemnius fossorius konowii</i>			●	●	
2880	クロケラトリバチ		<i>Larra carbonaria</i>			●	●		
2881	クロギンダバチ		<i>Rhopalum latronum</i>			●	●		
2882	コシアトジガバチモドキ		<i>Trypoxylon pacificum</i>			●	●		
2883	ヒメジガバチモドキ		<i>Trypoxylon petiolatum</i>			●	●		
	ギンダバチ科		Crabronidae sp.			●	●		
2884	ドロバチモドキ科	ヒメドロバチモドキ	<i>Nysson trimaculatus japonicus</i>			●	●		
2885	アリマキバチ科	カオキョコバチ	<i>Psen aurifrons</i>			●	●		
2886		Psenulus 属	<i>Psenulus</i> sp.			●	●		
2887	アナバチ科	ヤマジガバチ	<i>Ammophila infesta</i>			●	●		
2888		サトジガバチ	<i>Ammophila sabulosa nipponica</i>			●	●		
2889		アルマンアナバチ	<i>Isodontia harmandi</i>			●	●		
2890		コクローアナバチ	<i>Isodontia nigella</i>			●	●		
2891		アメリカジガバチ	<i>Sceliphron caementarium</i>			●	●		
		アナバチ科	Sphecidae sp.			●	●		
2892	ヒメハナバチ科	ミツクリフシダカヒメハナバチ	<i>Andrena japonica</i>			●	●		
2893		ウツギヒメハナバチ	<i>Andrena prostomias</i>			●	●		
	ヒメハナバチ科	Andrenidae sp.			●	●			
2894	ミツバチ科	スジボソコシブトハナバチ	<i>Amegilla florea florea</i>			●	●		
2895		ニホンミツバチ	<i>Apis cerana japonica</i>			●	●		
2896		セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>			●	●		
2897		コマルハナバチ	<i>Bombus ardens ardens</i>			●	●		
2898		トラマルハナバチ	<i>Bombus diversus diversus</i>			●	●		
2899		オオマルハナバチ	<i>Bombus hypocrita hypocrita</i>			●	●		
2900		クマルハナバチ	<i>Bombus ignitus</i>			●	●		
2901		キオビツヤハナバチ	<i>Ceratina flavipes</i>			●	●		
2902		ヤマツツヤハナバチ	<i>Ceratina japonica</i>			●	●		
		Ceratina 属	<i>Ceratina</i> sp.			●	●		
2903	ニッポンヒゲナガハナバチ	<i>Euclera nipponensis</i>			●	●			
2904	ダイミョウキマダラハナバチ	<i>Nomada japonica</i>			●	●			
2905	キムネクマバチ	<i>Xylocopa appendiculata circumvolans</i>			●	●			
2906	ムカシハナバチ科	アシトムカシハナバチ	<i>Colletes patellatus</i>			●	●		
2907		ヤマノメンハナバチ	<i>Hylaeus monticola</i>			●	●		
2908		ニッポンメンハナバチ	<i>Hylaeus nippon</i>			●	●		
		Hylaeus 属	<i>Hylaeus</i> sp.			●	●		
	ムカシハナバチ科	Colletidae sp.			●	●			
2909	コハナバチ科	ハラナガツヤコハナバチ	<i>Lasioglossum laeiventre</i>			●	●		
2910		サビイロカタコハナバチ	<i>Lasioglossum mutilum</i>			●	●		
	Lasioglossum 属	<i>Lasioglossum</i> sp.			●	●			
2911	ハキリバチ科	Sphecodes 属	<i>Sphecodes</i> sp.			●	●		
		コハナバチ科	Halictidae sp.			●	●		
2912		ヤノガリハナバチ	<i>Coelioxys vanonis</i>			●	●		
2913		ハラアカヤドリハキリバチ	<i>Euaspis basalis</i>			●	●		
2914	ツルガハキリバチ	<i>Megachile tsurugensis</i>			●	●			
	ハキリバチ科	Megachilidae sp.			●	●			
種数	18目	294科	2914種	769	1536	1448	1142		